

北斗市 館 野 遺 跡 (2)

— 高規格幹線道路函館江差自動車道建設工事用地内埋蔵文化財発掘調査報告書 —

第 2 分冊

南盛土編

平成23年度

財団法人 北海道埋蔵文化財センター

凡 例

- 1 遺構について、本文及び図表中では次のように略号を使用した。遺構名のアルファベットを発掘区名と区別するため「-」ハイフンを番号（確認した順番）との間に挿入している。（*記号についての詳細は次頁に示す。）
- 2 実測図、拓影図の縮尺は、原則として次のとおりで、図中にスケールをつけてある。
遺 構 1 : 40
復元土器 1 : 3 破片土器 1 : 3
剥片石器 1 : 2 磨製石器 1 : 3 礫石器 1 : 3（石製品 1 : 2）
- 3 掲載遺物の写真の縮尺は任意である。
- 4 本文及び図表中で、遺構の規模については次の要領で示した。なお、一部破壊されているもの等については、現存長を（丸括弧）を用いて示した。
「確認面の長径×短径／床面・坑底面の長径×短径／確認面からの最大深（m）」
焼土等は次のように示した。
「長径×短径／最大厚（m）」
柱穴のようなほぼ円形で、小型のものは次のように示した。
「確認面の直径／確認面からの最大深（m）」
- 5 土層の表記は、基本層序についてはローマ数字で、遺構覆土等の部分的な層位についてはアラビア数字で示した。土層の色調表現は『新版標準土色帳』（1998年版）に従った。
土層注記は①層位名②土色③土性④粘り⑤堅密度（固さ）⑥その他の順で示している。
Ⅲ＞Ⅳ：Ⅲが多い Ⅲ＜Ⅳ：Ⅳが多い Ⅲ＋Ⅳ：等量
Ⅲ≪Ⅳ：Ⅲがより多い Ⅲ≫Ⅳ：Ⅳがより多い
土性の区分の略号
砂土：S 砂壤土：SL 壤土：L シルト質壤土：Sil 埴壤土：CL 埴土：C
粘着性の区分について
粘着性：なし、弱、中、強。
堅密度の区分について
触感による：すこぶるしろう、しろう、軟、堅、すこぶる堅、固結。
- 6 石器の黒色物質付着は網掛け、土器の「赤彩」部分は赤色の網掛け、「黒彩」部分はグレーの網掛け、「白彩」部分は青色の網掛けにて範囲を示した。
- 7 表は原則として、章あるいは節ごとにまとめ、それらを末尾に掲載した。図、表に関して章ごとに通し番号とした。

* 記号の説明

1 の遺構表記の略式記号の詳細について、本報告書の図・図版・表中において遺構の便宜上の呼称として以下の記号を用いた。

H	: 竪穴式・平地式住居跡
P	: 土坑
TP	: 落とし穴
Sa	: 石組
Fs	: 石囲炉（屋外炉）
F	: 焼土
SP	: 小柱穴状ピット
D	: 溝状遺構
NM	: 北盛土
SM	: 南盛土
CSS	: 中央配石遺構
NSS	: 北配石遺構
SSS	: 南配石遺構
CSSP	: 中央配石抜け石痕
UP	: 配石下ピット
CP	: 中央広場小ピット
Cs	: 小礫（遺物）集中
X	: 竪穴状遺構
Po	: 埋設土器

Csとした小礫については富川層内の砂利層から抜き出された小礫が盛土中に意図的に散布されている為、遺物として取り扱ったので、本文中では小礫（遺物）集中として示している。

遺構内の施設については以下の略号を用いた。上記の遺構記号と区別するためにハイフンを用いていない。

HF	: 地床炉
HF _s	: 石囲炉
HP	: 住居跡の土坑

分冊項目

第1分冊

- I 調査の概要
 - 1 調査要項
 - 2 調査体制
 - 3 調査の経緯
 - 4 調査日誌（抄）
 - 5 調査結果の概要
- II 遺跡の位置と環境
 - 1 遺跡の位置
 - 2 周辺の遺跡
- III 調査の方法
 - 1 発掘区の設定
 - 2 土層
 - 3 調査の方法
 - 4 整理の方法
 - 5 遺物の分類
- IV 遺構の概要
- V 北盛土編
 - 1 北盛土の概要
 - 2 北盛土の遺物

第2分冊

- VI 南盛土編
 - 1 南盛土の概要
 - 2 南盛土の遺物

第3分冊

- VII 中央広場・配石遺構編
 - 1 中央広場・配石遺構周辺と南側調査区の遺構
 - 2 貼土・整地の遺物
 - 3 畝状遺構（中世）

第4分冊

- VIII 遺物編
 - 1 遺構の遺物
 - 2 包含層の遺物

- 3 土製品
- 4 赤彩土器
- 5 追加報告（＊平成15年度調査区出土遺物）
- 6 土器の接合関係

＊平成15年度に出土した遺物を、平成16年度の接合状況をみてから本報告に掲載した。

第5分冊

IX 自然科学的手法による分析結果

- 1 放射性炭素年代測定
- 2 館野遺跡における放射性炭素年代（AMS法）
- 3 館野遺跡の古環境について
- 4 館野遺跡出土黒曜石の産地推定
- 5 北斗市館野遺跡出土の種実遺体・動物遺存体

X まとめ

- 1 竪穴式住居跡の分布と変遷について
- 2 フラスコ状ピットの分布と変遷について
- 3 盛土遺構の範囲
- 4 縄文時代後期初頭の配石・盛土遺構について
- 5 館野遺跡出土のⅢ群・Ⅳ群土器について
- 6 館野遺跡出土の縄文時代早期前半「川汲式」について
- 7 館野遺跡出土の石刃鏃とアルトリ式
- 8 館野遺跡の土偶と土偶土器片について
- 9 「双角状土製品」について
- 10 石器のまとめ
- 11 館野遺跡の自然科学的分析・鑑定結果について
- 12 館野遺跡の活断層について

XI 一覧表など

報告書抄録

第6分冊

XII 写真図版編

目次（第2分冊）

凡例

分冊項目

挿図目次

表目次

VI章 南盛土編

1 南盛土の概要	1
(1) 南盛土 (SM)	3
(2) 南側貼土 (造成土)	6
(3) 竪穴式住居跡 (H)	7
(4) 土坑 (P)	11
(5) 落とし穴 (TP)	28
(6) 石囲炉 (Fs)	29
(7) 焼土 (F)	33
(8) 小柱穴状ピット (SP)	34
(9) 埋設土器 (Po)	35
(10) 小礫 (遺物) 集中 (Cs)	36
(11) 南配石 (SSS)	36
2 南盛土の遺物	
(1) 南盛土出土遺物の概要	171
(2) 南盛土の取り上げ層序	171
(3) 南盛土の土器	171
(4) 南盛土の石器	173
(5) 南盛土の土製品	173
(6) 南盛土の赤彩土器片	174
(7) 盛土各層の遺物の分布と出土状況	174

挿図目次（第2分冊）

図VI-1	南盛土セクション設定図	37	図VI-38	P-164~166	74
図VI-2	南盛土メインセクション図(1)	38	図VI-39	P-168~171	75
図VI-3	南盛土メインセクション図(2)	39	図VI-40	P-172・173	76
図VI-4	南盛土メインセクション図(3)	40	図VI-41	P-174	77
図VI-5	南盛土メインセクション図(4)	41	図VI-42	P-191・192	78
図VI-6	南盛土メインセクション図(5)	42	図VI-43	P-193	79
図VI-7	南盛土メインセクション図(6)	43	図VI-44	P-218・223	80
図VI-8	南盛土メインセクション図(7)	44	図VI-45	Tピット(TP)分布図	81
図VI-9	竪穴式住居跡(H)分布図	45	図VI-46	TP-10	82
図VI-10	H-42(1)	46	図VI-47	TP-11	83
図VI-11	H-42(2)	47	図VI-48	石囲炉(Fs)分布図	84
図VI-12	H-43 P-205	48	図VI-49	Fs-14・19~21・24・25	85
図VI-13	H-44	49	図VI-50	Fs-26・27・31	86
図VI-14	H-45(1)	50	図VI-51	Fs-32・40~43	87
図VI-15	H-45(2)	51	図VI-52	焼土(F)分布図	88
図VI-16	H-45(3)	52	図VI-53	F-59~63・101・102	89
図VI-17	H-45(4)	53	図VI-54	F-103~106	90
図VI-18	H-46(1)	54	図VI-55	F-108~111	91
図VI-19	H-46(2)	55	図VI-56	F-112~115・119~121	92
図VI-20	H-50(1)	56	図VI-57	F-122~125	93
図VI-21	H-50(2)	57	図VI-58	F-126~131	94
図VI-22	土坑(P)分布図	58	図VI-59	F-132・133・137~139	95
図VI-23	P-93・94	59	図VI-60	F-140~143	96
図VI-24	P-97	60	図VI-61	F-144~147	97
図VI-25	P-98・99・101	61	図VI-62	F-148・149・151・154	98
図VI-26	P-102・103・106	62	図VI-63	F-162~164・166~168	99
図VI-27	P-104・105	63	図VI-64	F-169~171・173・174	100
図VI-28	P-107~111	64	図VI-65	F-175~177・187	101
図VI-29	P-121・122・124・126	65	図VI-66	F-189~192	102
図VI-30	P-127~129・141	66	図VI-67	F-202~206	103
図VI-31	P-142~145	67	図VI-68	F-207~209・216・217	104
図VI-32	P-146~148	68	図VI-69	F-218~223	105
図VI-33	P-149・150	69	図VI-70	F-232・240・247・248	106
図VI-34	P-151~153	70	図VI-71	F-249・256・258・259	107
図VI-35	P-154・155	71	図VI-72	F-262	108
図VI-36	P-156~159	72	図VI-73	小柱穴状ピット(SP)分布図	109
図VI-37	P-160・161・163	73	図VI-74	S36・37(1)区SP群	110

図VI-75	S 37 (2) 区SP群	111	図VI-115	S 37・38区SSS群	151
図VI-76	S 38区SP群	112	図VI-116	S 39 T 36区SSS群	152
図VI-77	S 40区SP群	113	図VI-117	T 37・38区SSS群	153
図VI-78	S 41区SP群	114	図VI-118	T 39・40区SSS群	154
図VI-79	T 36・37 (1) 区SP群	115	図VI-119	U 36・37区SSS群	155
図VI-80	T 37 (2) 区SP群	116	図VI-120	U 38・39区SSS群	156
図VI-81	T 38区SP群	117	図VI-121	V 36・37区SSS群	157
図VI-82	T 40~42区SP群	118	図VI-122	V 38・39区SSS群	158
図VI-83	U 36区SP群	119	図VI-123	V 40 W 36区SSS群	159
図VI-84	U 37区SP群	120	図VI-124	W 37・38区SSS群	160
図VI-85	U 38区SP群	121	図VI-125	W 39~41区SSS群	161
図VI-86	U 40・41区SP群	122	図VI-126	X 35・36区SSS群	162
図VI-87	V 36区SP群	123	図VI-127	X 37・40区SSS群	163
図VI-88	V 37区SP群	124	図VI-128	Y 35~37・39区SSS群	164
図VI-89	V 38区SP群	125	図VI-129	Y 40 Z 39区SSS群	165
図VI-90	V 39・40区SP群	126	図VI-130	Z 40・41 A1-41区SSS群	166
図VI-91	V 41区SP群	127	図VI-131	粘土・南盛土境界小礫群	167
図VI-92	W 35区SP群	128	図VI-132	南盛土SM1層 遺物出土状況	168
図VI-93	W 36区SP群	129	図VI-133	SM 2層・SM 3層遺物出土状況	169
図VI-94	W 37区SP群	130	図VI-134	SM 2層 遺物出土状況	170
図VI-95	W 39区SP群	131	図VI-135	遺構群の推定模式図	176
図VI-96	W 40・41区SP群	132	図VI-136	南側遺構群模式図	176
図VI-97	X 35区SP群	133	図VI-137	南盛土ベルト点取り地点図	177
図VI-98	X 36区SP群	134	図VI-138	南盛土ベルト点取り図 (1)	178
図VI-99	X 37・38区SP群	135	図VI-139	南盛土ベルト点取り図 (2)	179
図VI-100	X 39区SP群	136	図VI-140	南盛土ベルト点取り図 (3)	180
図VI-101	X 40区SP群	137	図VI-141	南盛土ベルト点取り遺物 (1)	181
図VI-102	Y 35・36区SP群	138	図VI-142	南盛土ベルト点取り遺物 (2)	182
図VI-103	Y 37・38区SP群	139	図VI-143	南盛土出土土器 (1)	185
図VI-104	Y 39区SP群	140	図VI-144	南盛土出土土器 (2)	186
図VI-105	Y 40・41 Z 38区SP群	141	図VI-145	南盛土出土土器 (3)	187
図VI-106	Z 39 A1-39・41区SP群	142	図VI-146	南盛土出土土器 (4)	188
図VI-107	埋設土器 (Po) 分布図	143	図VI-147	南盛土出土土器 (5)	189
図VI-108	Po- 6・7・9~11	144	図VI-148	南盛土出土土器 (6)	190
図VI-109	遺物集中 (Cs) 分布図	145	図VI-149	南盛土出土土器 (7)	191
図VI-110	Cs- 3・4・6	146	図VI-150	南盛土出土土器 (8)	192
図VI-111	南盛土 礫群 (SSS) 分布図	147	図VI-151	南盛土出土土器 (9)	193
図VI-112	R 35・36区SSS群	148	図VI-152	南盛土出土土器 (10)	194
図VI-113	R 37・38区SSS群	149	図VI-153	南盛土出土土器 (11)	195
図VI-114	R 39 S 36区SSS群	150	図VI-154	南盛土出土土器 (12)	196

図VI-155 南盛土出土土器 (13)	197
図VI-156 南盛土出土土器 (14)	198
図VI-157 南盛土出土土器 (15)	199
図VI-158 南盛土出土土器 (16)	200
図VI-159 南盛土出土土器 (17)	201
図VI-160 南盛土出土土器 (18)	202
図VI-161 南盛土出土土器 (19)	203
図VI-162 南盛土出土土器 (20)	204
図VI-163 南盛土出土土器 (21)	205
図VI-164 南盛土出土土器 (22)	206
図VI-165 南盛土出土土器 (23)	207
図VI-166 南盛土出土土器 (24)	208
図VI-167 南盛土出土土器 (25)	209
図VI-168 南盛土出土土器 (26)	210
図VI-169 南盛土出土土器 (27)	211
図VI-170 南盛土出土土器 (28)	212
図VI-171 南盛土出土土器 (29)	213
図VI-172 南盛土出土土器 (30)	214
図VI-173 南盛土出土土器 (31)	215
図VI-174 南盛土出土土器 (32)	216
図VI-175 南盛土出土土器 (33)	217
図VI-176 南盛土出土土器 (34)	218
図VI-177 南盛土出土土器 (35)	219
図VI-178 南盛土出土土器 (36)	220
図VI-179 南盛土出土土器 (37)	221
図VI-180 南盛土出土土器 (38)	222
図VI-181 南盛土出土土器 (39)	223
図VI-182 南盛土出土土器 (40)	224
図VI-183 南盛土出土土器 (41)	225
図VI-184 南盛土出土土器 (42)	226
図VI-185 南盛土出土土器 (43)	227
図VI-186 南盛土出土土器 (44)	228
図VI-187 南盛土出土土器 (45)	229
図VI-188 南盛土出土土器 (46)	243
図VI-189 南盛土出土土器 (47)	244
図VI-190 南盛土出土土器 (48)	245
図VI-191 南盛土出土土器 (49)	246
図VI-192 南盛土出土土器 (50)	247
図VI-193 南盛土出土土器 (51)	248
図VI-194 南盛土出土土器 (52)	249

図VI-195 南盛土出土土器 (53)	250
図VI-196 南盛土出土土器 (54)	251
図VI-197 南盛土出土土器 (55)	252
図VI-198 南盛土層位細詳相関図	252
図VI-199 南盛土出土石器	253
図VI-200 南盛土の土製品 (1)	254
図VI-201 南盛土の土製品 (2)	255
図VI-202 南盛土の土製品 (3)	256
図VI-203 南盛土の土製品 (4)	257
図VI-204 南盛土の土製品 (5)	258
図VI-205 南盛土の赤彩土器	259
図VI-206 南盛土接合関係図 (1)	260
図VI-207 南盛土接合関係図 (2)	261
図VI-208 南盛土接合関係図 (3)	262
図VI-209 南盛土接合関係図 (4)	263
図VI-210 南盛土接合関係図 (5)	264
図VI-211 南盛土接合関係図 (6)	265
図VI-212 南盛土接合関係図 (7)	266
図VI-213 南盛土接合関係図 (8)	267
図VI-214 南盛土接合関係図 (9)	268
図VI-215 南盛土接合関係図 (10)	269
図VI-216 南盛土接合関係図 (11)	270
図VI-217 南盛土接合関係図 (12)	271
図VI-218 南盛土接合関係図 (13)	272
図VI-219 南盛土接合関係図 (14)	273
図VI-220 南盛土接合関係図 (15)	274
図VI-221 南盛土層位別遺物点数 (1)	275
図VI-222 南盛土層位別遺物点数 (2)	276
図VI-223 南盛土層位別遺物点数 (3)	277
図VI-224 南盛土層位別遺物点数 (4)	278
図VI-225 南盛土層位別遺物点数 (5)	279
図VI-226 南盛土層位別遺物点数 (6)	280
図VI-227 南盛土層位別遺物点数 (7)	281
図VI-228 南盛土層位別遺物点数 (8)	282
図VI-229 南盛土層位別遺物点数 (9)	283
図VI-230 南盛土層位別遺物点数 (10)	284
図VI-231 南盛土層位別遺物点数 (11)	285
図VI-232 南盛土層位別遺物点数 (12)	286
図VI-233 南盛土層位別遺物点数 (13)	287
図VI-234 南盛土層位別遺物点数 (14)	288

图VI-235 南盛土層位別遺物点数 (15) ····289	图VI-263 南盛土層位別遺物点数 (43) ····317
图VI-236 南盛土層位別遺物点数 (16) ····290	图VI-264 南盛土層位別遺物点数 (44) ····318
图VI-237 南盛土層位別遺物点数 (17) ····291	图VI-265 南盛土層位別遺物点数 (45) ····319
图VI-238 南盛土層位別遺物点数 (18) ····292	图VI-266 南盛土層位別遺物点数 (46) ····320
图VI-239 南盛土層位別遺物点数 (19) ····293	图VI-267 南盛土層位別遺物点数 (47) ····321
图VI-240 南盛土層位別遺物点数 (20) ····294	图VI-268 南盛土層位別遺物点数 (48) ····322
图VI-241 南盛土層位別遺物点数 (21) ····295	图VI-269 南盛土層位別遺物点数 (49) ····323
图VI-242 南盛土層位別遺物点数 (22) ····296	图VI-270 南盛土層位別遺物点数 (50) ····324
图VI-243 南盛土層位別遺物点数 (23) ····297	图VI-271 南盛土層位別遺物点数 (51) ····325
图VI-244 南盛土層位別遺物点数 (24) ····298	图VI-272 南盛土層位別遺物点数 (52) ····326
图VI-245 南盛土層位別遺物点数 (25) ····299	图VI-273 南盛土層位別遺物点数 (53) ····327
图VI-246 南盛土層位別遺物点数 (26) ····300	图VI-274 南盛土層位別遺物点数 (54) ····328
图VI-247 南盛土層位別遺物点数 (27) ····301	图VI-275 南盛土層位別遺物点数 (55) ····329
图VI-248 南盛土層位別遺物点数 (28) ····302	图VI-276 南盛土層位別遺物点数 (56) ····330
图VI-249 南盛土層位別遺物点数 (29) ····303	图VI-277 南盛土層位別遺物点数 (57) ····331
图VI-250 南盛土層位別遺物点数 (30) ····304	图VI-278 南盛土層位別遺物点数 (58) ····332
图VI-251 南盛土層位別遺物点数 (31) ····305	图VI-279 南盛土層位別遺物点数 (59) ····333
图VI-252 南盛土層位別遺物点数 (32) ····306	图VI-280 南盛土層位別遺物点数 (60) ····334
图VI-253 南盛土層位別遺物点数 (33) ····307	图VI-281 南盛土層位別遺物点数 (61) ····335
图VI-254 南盛土層位別遺物点数 (34) ····308	图VI-282 南盛土層位別遺物点数 (62) ····336
图VI-255 南盛土層位別遺物点数 (35) ····309	图VI-283 南盛土層位別遺物点数 (63) ····337
图VI-256 南盛土層位別遺物点数 (36) ····310	图VI-284 南盛土層位別遺物点数 (64) ····338
图VI-257 南盛土層位別遺物点数 (37) ····311	图VI-285 南盛土層位別遺物点数 (65) ····339
图VI-258 南盛土層位別遺物点数 (38) ····312	图VI-286 南盛土層位別遺物点数 (66) ····340
图VI-259 南盛土層位別遺物点数 (39) ····313	图VI-287 南盛土層位別遺物点数 (67) ····341
图VI-260 南盛土層位別遺物点数 (40) ····314	图VI-288 南盛土層位別遺物点数 (68) ····342
图VI-261 南盛土層位別遺物点数 (41) ····315	图VI-289 南盛土層位別遺物点数 (69) ····343
图VI-262 南盛土層位別遺物点数 (42) ····316	图VI-290 南盛土層位別遺物点数 (70) ····344

表目次（第2分冊）

VI章 南盛土編

表VI-1	掲載拓本土器解説表（南盛土点取り）	183
表VI-2	掲載復元土器解説表（南盛土）	230
表VI-3	掲載石器一覧表（南盛土）	252
表VI-4	掲載拓本土器・土製品・赤彩土器一覧表（南盛土）	345
表VI-5	南盛土周辺の遺構規模一覧表（H）	346
表VI-6	南盛土周辺の遺構規模一覧表（TP）	346
表VI-7	南盛土周辺の遺構規模一覧表（Fs）	346
表VI-8	南盛土周辺の遺構規模一覧表（P）	347
表VI-9	南盛土周辺の遺構規模一覧表（F）	348
表VI-10	南盛土周辺の遺構規模一覧表（Po）	349
表VI-11	出土遺物点数一覧表（南盛土）	350
表VI-12	SSS計測一覧表	355

VI章 南盛土編

1 南盛土の概要

南盛土、南貼土の範囲からは、盛土、貼土のほか、竪穴住居跡 6 軒、土坑 61 基（内 13 基フラスコ状ピット）、Tピット 2 基、石囲炉 14 基、焼土 88 カ所、柱穴 963 基、埋設土器 5 カ所、小礫集中 7 カ所、南配石が確認された。以下、各遺構の概要を述べる。

盛土は、暗黄褐色系土と黒褐色系土の互層に見える人為堆積層。その下位には自然堆積層である黒色土、漸移層がみられる。黒褐色系土は、有機質廃棄物である食物残渣や燃えさし、無機質廃棄物である灰や遺物、日常的な排土などに起源すると推定される。暗黄褐色系土は、中央広場の削土、フラスコ状ピットの排土に起源すると推定される。

一方、貼土は暗褐色で、ローム粒、炭化材小片を多く含む土層。盛土遺構のように複数の層が積み上げられた状態ではない。繰り返し攪拌されたものとみられ、水平堆積しておらず、またブロック状に積み上げた状況でもない。

盛土と貼土の大きな差は、その下位の自然堆積層の有無である。盛土は自然堆積層を削平することなく、土盛りをした結果の遺構である。貼土は、黒色土、漸移層まで掘削、攪拌した土壌で造成したものと推測される。

竪穴式住居跡は、掘り込みが浅く、石囲炉をもつもの。調査時の検出状況からは貼土、盛土構築以前に形成されたものと考えられたので、少なくとも盛土・貼土形成以前には集落が存在し、それを覆うように盛土・貼土が形成されたといえる。

また、石囲炉と床の硬化範囲、立石の存在から入り口方向が北東～東に向いていたと推定される。このほか、石囲炉が、貼土中、盛土中からも検出された。これらが住居に伴うものであった可能性も否定できない。

土坑には、フラスコ状ピットと不定形の土坑がある。分布は、貼土範囲に集中していた。掘り込みは、貼土上面からなされた例が観察された。フラスコ状ピットには、オーバーハングした壁に沿った覆土に、壁の崩落によるとみられるロームブロックが認められる例が多かった。

これは、①フラスコ状ピットが埋め戻される。②雨水などで埋土がしまり、埋積土の体積減により空間ができる。③オーバーハング部分の壁が崩落する。という過程で起きたものとみられる。なお、この現象は土坑埋め戻し後に空隙があるほど起こりやすかったと考えられる。また、北側のフラスコ状ピット（P-196）から人骨が検出された。したがって、フラスコ状ピットは、墓坑とされた可能性がある。

焼土は、盛土中、貼土中、盛土直下などで検出された。貼土中の焼土が特に多く、現地性のものがほとんどであった。盛土中では現地性、異地性のもの半々であったが、焼骨の包含や焼土粒が盛土層に含まれることから、他地点で形成された焼土が持ち込まれる場合が多かったと推測される。

つまり、盛土は焼土を持ち込む場所、貼土は火を焚く場所、という場の違いが現れたと考えられる。なお、盛土下からは現地性の焼土が検出された。これは、盛土構築直前のマーキング、ないしは清めなどの目的で形成されたと推定される。

柱穴は、盛土範囲、貼土範囲、それ以外から検出されたが、盛土・貼土範囲に集中している。そし

て、貼土範囲により集中していた。その存在は、竪穴住居を含む建物の存在を示唆する。石囲炉の検出数からすると、大半が掘立柱建物の柱であった可能性がある。

小礫集中は、段丘礫層の礫を用いて、盛土側で貼土との境界を示したと推測された。段丘礫層は、平成15年度調査区で確認された断層崖の南西側で露出していた。そして、北盛土の東側ではこの断層の段差を意識して盛土が構築されている。

したがって南盛土の小礫集中は、北盛土の延長である自然の段差に露出した礫層をイメージし、北盛土との対称性を保つために形成されたものと推測される。

小礫集中と共に、Y37杭～W38杭を結ぶ線に沿うように並ぶ配石は、盛土と貼土の境界を区画する意図があったものと推測される。南盛土、南貼土に分布する配石についても、当初は区画するように配置されたが、ほとんどは、その後の遺構構築によって配列が崩され、現在に至ったと考えられる。

これら遺構は組み合わさって、最終的に貼土範囲：フラスコ状ピット・柱穴の集中、盛土範囲：土壌・廃棄物の堆積という「場の性格」をもったと考えられる。南側貼土、南盛土は、T38杭周辺～X43杭周辺を結ぶ線より南東側は、近世以降の耕作により削平されていた。また、平成15年度調査区では広範囲に削平されていたようである。

それでも、南側貼土、南盛土は、平成15年度調査区を巡って、北側貼土、北盛土と連結していたと考えられる。その根拠は、IV群a類土器の出土状況と、柱穴の分布である。IV群a類土器が千点以上出土したグリッドの分布をみると、R40～43グリッドより東側Jラインにかけて南盛土が延びていたことが想定される。同様に北盛土は、R25～28より南東側に延びている様子が推定できる。

そして平成15年度調査区の柱穴の分布をみると、北側・南側貼土の延長に弧状に分布する。このことから南北の盛土・貼土は、ほぼ連結し、同じ「場の性格」を付与されたものと推定される。

盛土・貼土は、北西側にも延びている。どこまで延長するかは不明ではあるが、調査時に踏査した限りにおいては、盛土はJ1ラインまで伸びる可能性が考えられた。

以上のことから、配石、貼土、盛土は、長さ約100m、幅約60mの楕円形の構造体であったものと推定される。しかし、構造体は最終形である。構造体形成の途上においては、もう少し流動的な部分、つまり「範囲」自体や「場の性格」に流動性があったのではないかと考えられる。そのひとつとして、中央広場の「範囲」が拡張された可能性が推測される。

フラスコ状ピットの分布を見ると貼土範囲に集中する。そして、中央広場では、北西半分でフラスコ状ピットが検出された。したがって、中央広場においてフラスコ状ピットが確認された範囲は当初貼土範囲となっていた可能性が考えられる。

また、配石を見ても、中央広場においてフラスコ状ピットが分布する範囲と存在しない範囲の境界で配列に乱れがある。以上、配石の状態、フラスコ状ピットの分布からすると、配石は当初17m角の隅丸方形に区画したもので、それを巡るように、貼土、盛土も形成された可能性が想定できる。

これら縄文時代後期前葉遺構群が放棄された後に、この地点が狩り場となったことを示すものとしてTピットがある。南盛土構築後に形成されたものは2基確認された。時期は明確ではないが、縄文時代後期中葉以降であろう。晩期においては縄文時代後期前葉遺構群が意識されたらしく、盛土上に完形の壺が置かれていた。

(1) 南盛土 (SM) [図VI-1~8 図版XII-18~23]

位 置 B1~S36~43区

規 模 確認長約40m、幅約12m、厚さ最大70cm。

平 面 形 態 確認できた範囲では中央配石に対して緩やかに外湾する。ただし、調査区外北西側にも広がりが見込まれ、南東側は削平もあって不明瞭となる。平成15年度の調査では、遺構、遺物がS~L-29~42区の範囲で今回報告分調査区に対し弧状に分布する。このことから、南盛土と北盛土は南東側で接していたものと考えられる。

確認・調査 表土除去後、地形の高まりが観察され、試掘調査時のトレンチの断面で確認したところ、人為堆積層に多量の遺物を含む状況であった。そこで、北東-南西方向の盛土を直交するトレンチ2本により堆積状態を確認した。

その後、盛土長軸に平行するように北西-南東方向のトレンチでも堆積状態を調査した。各トレンチにより6つに区画された区域を、トレンチに平行して残したベルトの堆積状態を確認しながら、層位的に掘り下げていった。ただ、取り上げ時に多少の混乱があったことから、遺物の層位的区分は、SM1~2、SM3~4、ⅢSMBの3区分が妥当である。

遺物の取り上げは、小グリッド毎、盛土層位毎に一括して取り上げた。X37cベルトでは、100×50cmの柱状部分をトータルステーションにより5センチ以上の大きさの土器、全ての石器、直径3cm以上の礫についてXYZを計測して取り上げた。

遺物番号はこの部分についてNo1から続き番号をNo468(233欠番)まで付した。遺物を取り上げた層は、SM2層、SM2・3層、SM3層、SM3・4層、SM4層、SM4・ⅢB層、ⅢSMB層である。

盛土中には骨片が多量に含まれることから、Y39a区では50cm角の柱状サンプル、V39c・dではベルトの一部を100×50cmで、層位毎にサンプルを採取し、水洗選別を行った。その他の土壌については、掘削時に目に付いた骨片を極力取り上げた。炭化材については、年代測定用に堆積状況を見極めピックアップした。そのほかプラントオパール分析用の土壌サンプルをY38a区で層位毎に採集した。

堆 積 状 況 暗黄褐色系土と黒褐色系土の互層となっている人為堆積層。その上位には、黒色土、B-Tm、表土と堆積し、下位には黒色土、漸移層がみられる。層名はSM0・1層、SM1層、SM1・2層、SM2層、SM2・3層、SM3層、SM3・4層、SM4層、SM4・ⅢB、SM最下層とした。

命名方法は、黒褐色系土が遺物も多いことから主たる盛土堆積層と捉え、上位から数字を振った。暗黄褐色系土層の場合は、間層という意味で、その上下の黒褐色系土層名をとって命名した。その上下の黒色土はⅢSMA層、ⅢSMB層と呼称する事にした。なお、SM2層は、地点によりさらに間層(暗黄褐色系土)をはさみ、層厚も変化した。

黒褐色系土(SM1層、SM2層、SM3層、SM4層)は、クロボク土を主体とした人為堆積層である。焼骨片(鳥獣骨小片、魚椎骨など)、炭化木片、ローム粒を多量に含む。また、土器も多量に包含する。5枚確認されている。暗黄褐色系土(SM0・1層、SM1・2層、SM2・3層、SM3・4層、SM4・ⅢB層)は、ローム層を主体とした人為堆積層である。遺物は、黒褐色系土に比べ少ないが、部分的に黒褐色系土と同程度に遺物を包含していた。5枚確認されている。

盛土長軸に直交するX37区からY39区にかけての堆積方向は、貼土側から盛土外縁側へ傾斜しており、外縁側へ新しい堆積が延びていく状況が確認された。一方、V38区からW40区にかけては水平状態を保つようで、盛土外縁部で急激に堆積がとじる状態であった。盛土長軸に平行するY38区からA1-38区やV40区からY38区にかけての堆積方向は、地形に沿って海側に緩やかに傾斜するが、層自

体はほぼ水平状態であった。東側は耕作により削平されていたため、その分布は不明瞭であった。各層の堆積からすると、海側から盛土の構築がなされ、山側に徐々に広げていった状況が推定される。盛土層と貼土層との境界では、SM 3 層、SM 3・4 層、SM 4 層は貼土層に覆われている状況が確認された。

遺物出土状況 南盛土から遺物は197,374点出土した。うち、土器は183,099点で、中でもⅣ群 a 類が182,623点と主体であり、ほかにⅠ群、Ⅱ群、Ⅲ群、Ⅴ群土器も出土した。Ⅰ・Ⅱ群は併せて26点とごく僅かな出土点数である。土器は主に黒褐色系土に包含された。出土状況は、盛土の最も高い部分に個体復元可能な一括土器が比較的多く、その周辺に大破片、小破片が多少の疎密を持ちつつ分布していた。底部の出土も目立った。

盛土の最も高い部分での復元可能個体数は、1 グリッド辺り 6 個体ほど。折り返し口縁を有するもの、網目状撚糸文を胴部に施文する個体が多い。沈線による渦巻き状文、横位展開文、縦弧状文などを有するものも一定量共伴する。盛土上面では、大洞 A 式とみられる土器が数点見られ、完形の壺型土器が潰れた状態で出土したものがあつた。

石器は少ない。特にフレイクは少ない印象を受けた。剥片石器は8,243点、磨製石器は37点、礫石器は582点、礫1,444点。剥片石器の内訳は、フレイク6,676点、R フレイク640点、U フレイク671点、スクレイパー96点、石核88点、石鏃56点、つまみ付きナイフ 6 点、両面調整石器 5 点、石錐 5 点。磨製石器の内訳は、石斧37点。礫石器の内訳は、原石182点、台石・石皿154点、加工痕のある礫115点、たたき石40点、砥石37点、すり石23点、軽石 3 点、石鋸 1 点、石錘 1 点。石製品は438点出土した。

石刀片、凝灰岩扁平礫の周囲を打ち欠いた岩版が出土し、後者が多かった。青竜刀型石器 4 点、玉 3 点、石棒 1 点。石棒は中期のものとみられる。ほかに、有孔礫が 4 点ある。土製品は3,517点出土し、円盤状土製品1,357点、三角形土製品637点、その他1,523点ある。鐸型土製品も出土している。

動物遺存体は、焼骨という形で多数含まれた。魚骨は、サメ・エイ類とサケ属が目立つ。サメの歯も散見され、アオザメ、ホオジロザメがある。鳥骨もあるが、種は不明である。獣骨では、シカ種子骨、クマ中足骨、キツネ中節骨、シカとみられる四肢骨片がある。ほかにクジラの椎骨がSM 3 層から出土している。クジラ骨は焼けていなかった。

炭化材、炭化物も多く含まれたが、水洗選別試料の同定の結果、オニグルミ、クリが検出された。なお、遺物取上げに際し、貼土と盛土を混同した部分がある。ここでは、盛土として取上げたものについてのみ述べた。

関連遺構 W・X・Y37区の盛土と貼土の境界では、盛土部分に列状の配石と小礫群が確認された。小礫群はSM 3 層に含まれていた。小礫は、段丘礫層に含まれるものと、大きさ、石質とも同じで、直径 1 cm 前後のものが大勢を占める。他の盛土中においても、直径 5 cm ほどの扁平な円礫が多数出土している。ほかに、小礫が部分的に集中する部分があり、小礫集中として扱った。

遺構としてはフラスコ状ピット、焼土や柱穴が確認された。いずれも盛土形成に伴うものと考えられる。フラスコ状ピットはX37区で 1 基確認された。盛土中から掘り込まれたものである。焼土は盛土直下に現地性のもの、盛土中に異地性のものがある。

柱穴は、盛土中で確認されたものは少ない。おもに盛土下の漸移層からローム層上面で確認された。ただ、ベルトにおける土層堆積状況からは盛土中から掘り込まれた柱穴の存在も確認された。覆土はローム粒を含むクロボク土系のものが多く、貼土エリアの柱穴とは異なる。

盛土層は、堅穴式住居H-43、50を覆っていた。H-43では盛土下位のⅢSMB層中に遺物集中が見られ、その下位で浅い掘り込みを確認した。H-50は盛土除去後、周囲にⅢSMBの堆積が見られ

る中で、全くⅢSMBの堆積が認められなかった。掘り込みは明瞭には確認できなかったが、ⅢSMB層上面から漸移層上面までを掘り込むことによって構築されていたものと思われる。ほかに盛土層が耕作で削平された部分でH-42、45、46と3軒並んで検出されたが、盛土との関係は不明瞭であった。

ほかに、Tピットが1基確認された。盛土上面から掘りこまれているもので、時期は縄文時代後期前葉以降とみなせる。この遺構群の特殊性を認識しなくなった時期のものであろう。

時 期 縄文時代後期前葉

放射性炭素年代測定結果 SM 2・3層、SM 3層最下部、SM 4層上面に採取の炭化材について行った。結果、SM 2・3層は3988～4141calBP(Intcal04較正、測定値3715±30yrBP、測定番号PLD3375)となった。SM 3層最下部4013～4150calBP(Intcal04較正、測定値3745±25yrBP、測定番号PLD3376)となった。SM 4層上面4088～4216calBP(Intcal04較正、測定値3765±25yrBP、測定番号PLD3377)となった。

(2) 南側貼土(造成土)

位 置 Z～S34～40区

規 模 確認長約20m、幅約8m、厚さ20～30cm堆積している。

平面形態 確認された範囲では、盛土層と配石に挟まれた形で、直線的である。盛土同様調査区外北西側にも広がりが見込まれ、南東側では近世以降の削平もあって不明瞭となる。平成15年度の調査では、遺構がS～L29～41の範囲で、今回報告分調査区に対し弧状に分布する。このことから、南側貼土と北側貼土は南東側で接していたものと考えられる。

確認・調査 盛土層と配石の間について、2本のトレンチで堆積状態を確認したところ、自然堆積が全く認められず、ローム粒、炭化材小片を多く含む人為堆積土層が堆積していた。この土層は、函館市石倉貝塚の報告で内帯に堆積している土層と類似することから、その際使用された名称を用いることとした。

堆積状況 貼土層は、暗褐色で、ローム粒、炭化材小片を多く含む土層。盛土遺構のように複数の層が積み上げられた状態ではなく、繰り返し攪拌されたものとみられ、水平堆積しておらず、またブロック状に積み上げた状況でもない。多数のフラスコ状ピット、土坑、柱穴が構築される状況から、繰り返し遺構が構築されるだけでなく、土壌も繰り返し攪拌されたものとみられる。

貼土層と盛土層が重なる部分に拳2個大の礫を直線的に配列した部分や小礫が分布する部分もある。断面観察では、盛土層の上位に貼土層が堆積している。貼土層の下位に、黒色土、漸移層は見られない。貼土層下位のローム層上面には不整形の凹みが確認された。貼土形成時の掘り方とみられる。

遺物出土状況 南側貼土から遺物は26,348点出土した。土器や石器も含まれるが盛土層と比較し、その包含量は少ない。土器は、23,964点出土した。Ⅳ群a類が23,688点と主体であるが、Ⅰ群、Ⅲ群、Ⅴ群土器も出土した。また、埋設土器があり、土器のサイズは小型、中型がある。

石器は1,538点出土した。剥片石器は1,400点、磨製石器は10点、礫石器は127点。剥片石器の内訳は、フレイク1,205点、Rフレイク93点、Uフレイク58点、スクレイパー9点、石核20点、石鏃10点、つまみ付きナイフ1点、両面調整石器4点。磨製石器の内訳は、石斧10点。礫石器の内訳は、原石51点、台石・石皿35点、加工痕のある礫26点、たたき石10点、砥石2点、すり石3点。石製品は52点出土した。石製品には、岩版が含まれ、有孔石が1点、青竜刀型石器が1点あった。土製品は279点出土し、円盤状土製品45点、三角形状土製品57点、その他177点ある。なお、遺物取上げに際し、貼土と盛土、中央整地層とを混同して取上げたものがある。ここでは貼土層が確認されたグリッド出土のものだけを抽出した。

関連遺構 貼土層中には、フラスコ状ピット、土坑、柱穴、焼土、石囲炉、埋設土器もみられる。貼土層中での掘り込みの検出は困難であったが、貼土層下位のローム層上面からフラスコ状ピット、土坑、柱穴が各プランを切りあった形で多数確認されている。柱穴の覆土は貼土層とほぼ同一のもの、異地性の焼土が含まれるもの、ロームブロックを多く含むものなどがある。また、柱穴同士の切りあい、柱穴とフラスコ状ピットの切り合いも見られる。焼土、石囲炉は、レベルを異にして複数形成されている。石囲炉の礫が抜けているもの、石囲炉が柱穴に切られているものもある。焼土に焼骨片は含まれるが、貼土層には含まれない。焼土上位には大きな炭化材は見られない。

時 期 縄文時代後期前葉

(3) 竪穴式住居跡 (H) [図VI-9~21 表VI-5 図版XII-39~48]

H - 42 [図VI-10・11 図版XII-39]

位置 南側貼土範囲内のS・R38・39区
規模 $(4.65) \times (3.65) / (4.35) \times (3.65) / 0.15\text{m}$

平面形態 楕円形?

長軸方向 N-47° - E

確認 V層上面で確認した。

調査 貼土を除去後、石囲炉が検出され単独のものとも考えたが、立ち上がりから住居跡とした。

覆土 貼土で覆われていたとみられる。

壁 西側で一部緩やかな立ち上がりを確認できた。

床面 平坦である。

付属遺構

・石囲炉 (HF1)

長さ30cm程の礫で圍繞し、楕円形を呈する。長軸が北東-南西方向にあり、住居跡の長軸方向を示すものとする。

・柱穴 (SP-733~735・743・744・748・974・980~982・993・994・1043~1047・1050・1051・1063・1076・1117~1120・1122~1127・1129・1147~1151・1153・1181・2058)

住居の柱穴と、住居とは関係ない柱穴とを分別できなかったため、全てSPとして記録した。

遺物出土状況 覆土中よりⅢ群a3類土器、Ⅳ群a2A、2B類土器、フレイク、台石・石皿、礫が出土している。

時期 縄文時代後期前葉

H - 43 [図VI-12 図版XII-40・41]

位置 南盛土範囲の南に接するX・W40・41区

規模 $(3.00) \times 2.33 / 2.92 \times (2.24) / 0.17\text{m}$

平面形態 不整楕円形?

長軸方向 N-59° - E

確認 IV層上面で確認した。

調査 包含層(ⅢSMB層)調査中に遺物の集中が確認され、住居跡の存在を想定した。そこで、さらに掘り下げたところ、浅い掘り込みと石囲炉が検出された。ベルトを十字に設定し掘り下げた。

覆土 Ⅲ層黒色土にローム粒、炭化物が含まれるもので、SM4層に相当する。

壁 北側で不明瞭な立ち上がりが確認された。西側および南側は攪乱により確認できなかった。

床面 HF1の北東側に硬化した面があり、貼り床とみられる。

掘り上げ土 確認されなかった。掘り込みが浅いため、Ⅲ層と区別できなかったためとみられる。

付属遺構

・石囲炉 (HF1・2)

HF1は、10~20cmの礫で圍繞し、楕円形を呈する。HF2は、HF1の石囲いに切られる。SP-1363・1463~1466は石囲いの礫を抜いた痕跡とみられる。

・柱穴 (SP-1315~1319・1322・1323・1358~1362)

周辺の柱穴は全てSPとして記録した。

● 立 石 (SSS335)

立石はP-205を伴う。P-205は立石の掘方である。この掘方に石を立てた後、貼り床で石の周囲を固めている。

遺物出土状況 上部Ⅲ層中で遺物集中を検出している。住居廃絶後の凹みに廃棄されたものと考えられる。覆土から黒曜石製の人形異形石器が出土している。覆土中よりⅢ群a 1、2類土器、Ⅳ群a 2 A、2 B、3類土器、スクレイパー、Rフレイク、Uフレイク、両面調整石器、フレイク、石核、石斧、石皿・台石、たたき石、礫、土製品、石製品が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

H - 44 [図Ⅵ-13 図版Ⅺ-41~43]

位 置 南側盛土の南の範囲外で、A 1・Z 39・40区

規 模 (3.80)×(2.35)／(3.72)×(2.25)／0.25m

平面形態 不整楕円形?

長軸方向 N-45° -E

確 認 Ⅳ層上面で確認した。

調 査 包含層調査中に遺物の集中が確認され、住居跡の存在を想定した。そこで、さらに掘り下げたところ石囲炉が検出され、確認した。ベルトを十字に設定して、掘り下げた。

覆 土 Ⅲ層黒色土にローム粒、ロームブロックが含まれるものである。

壁 面 東~南側で不明瞭な立ち上がりが確認された。ほかは攪乱や風倒木痕のため不明である。

掘り上げ土 HF 1の北東側に硬化した面があり、貼り床とみられる。

付 属 遺 構 確認されなかった。掘り込みが浅いため、Ⅲ層と区別できなかったためとみられる。

● 石 囲 炉 (HF1)

礫で囲繞するが、その配置は散漫。南西側と南東側の各1個は、40cm前後の偏平礫を配したものである。

● 柱 穴 (SP-1365~1375)

周辺の柱穴は全てSPとして記録した。

● 立 石 (SSS340・341)

立石SSS341は、SP-1369・1373を伴うもので、掘方とみられる。SSS340は覆土中からの出土であるが、位置から言って、SSS341と対になる立石の可能性が高い。

遺物出土状況 上部からはⅢ層中で遺物集中を検出している。住居廃絶後の凹みに廃棄されたものと考えられる。覆土中よりⅠ群b類土器、Ⅲ群a 2類土器、Ⅲ群b 2類土器、Ⅳ群a 2 A、2 B、3、5類土器、Rフレイク、フレイク、石皿・台石、すり石、礫、土製品が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

H - 45 [図Ⅵ-14~17 図版Ⅺ-42~44]

位 置 南側貼土と南盛土の境界のS~U 38~40区

規 模 6.16×5.14／5.98×(5.00)／0.26m

平面形態 楕円形

長軸方向 N-13° -W

確認 V層上面で確認した。

調査 南盛土遺構、南側貼土を掘り下げたところ、焼土、多数の小土坑などとともに立ち上がりが確認され、住居跡とした。盛土遺構・貼土確認用ベルトが本住居跡中央にかかっていたため、精査して、断面からも確認した。

覆土 ほとんど盛土層からなる。

壁 西側半分は比較的明瞭で、東側半分ははっきりしなかった。

床面 平坦である。

付 属 遺 構

・石 囲 炉 (HF1)

礫は確認していないが、抜いた跡が圍繞する。隅丸方形を呈していたと考えられる。

・焼 土 (HF2)

礫を伴わない焼土。覆土中に形成されたものの可能性がある。

・柱 穴 (HP)

周辺の柱穴は全てSPとして記録した。

遺物出土状況 焼土よりIV群 a 2 A類土器、礫。覆土中よりIV群 a 2 A類土器、礫が出土している。

時期 縄文時代後期前葉

放射性炭素年代測定結果 HF 2 に隣接するSP-1298覆土採取の炭化材について行った。結果、3927～4074calBP(Intcal04校正、測定値3660±25yrBP、測定番号PLD3382)となった。

H - 46 [図VI-18・19 図版XII-43・44]

位置 南盛土範囲内のU・V38～40区

規模 (5.04)×4.35/—×—/—m

平面形態 楕円形

長軸方向 N-33° - E

確認 V層上面で確認した。

調査 南盛土遺構下の包含層を掘り下げたところ、石囲炉が検出された。単独の石囲炉とも考えたが、立石の存在から住居跡とした。

覆土 詳細は不明。少なくともSM4層に埋められている。

壁 立ち上がりは確認できなかった。

床面 平坦である。

付 属 遺 構

・石 囲 炉 (HF1)

10～20cmの礫で圍繞し、隅丸方形を呈する。礫のうち、南西の1点は長さ30cmほどと、ほかに比べ大きい。住居跡の長軸方向を示すものである。

・柱 穴 (SP-1291・1393・1408～1428・1430～1443)

周辺の柱穴は全てSPとして記録した。

遺物出土状況 焼土よりIV群 a 2 A、2 Bと3類土器が覆土中より礫が出土している。

時期 縄文時代後期前葉

放射性炭素年代測定結果 HF 1 採取の炭化材について行った。結果、3994～4038calBP(Intcal04校正、測定値3725±25yrBP、測定番号PLD3382)となった。

H - 50 [図VI-20・21 図版XII-48]

位 置 南側貼土と南盛土遺構の境界のV・W37・38区

規 模 (5.47)×(4.50)／－×－／－m

平 面 形 態 不明

長 軸 方 向 N-21° - E

確 認 V層上面で確認した。

調 査 貼土、南盛土遺構SM4層を掘り下げたところ、周囲に黒色土ⅢSMBの堆積が見られる中で、全くⅢSMBの堆積が認められなかった。掘り込みは明瞭には確認できなかったが、ⅢSMB上面から漸移層上面までを掘り込むことによって構築された住居跡とした。

覆 土 少なくともSM4層に埋められている。

壁 立ち上がりは確認できなかった。

床 面 平坦である。

付 属 遺 構

・石 囲 炉 (HF1・2)

HF1は南側に石囲が残る。HF2は、北側に偏平な礫を埋め込んでいた。

・柱 穴 (HP)

住居の柱穴と、関係ない柱穴とを分別できなかったので、全てSPとして記録した。

遺物出土状況 焼土からⅣ群a2Aと3類土器が覆土中から礫が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

(4) 土坑 (P) [図VI-22~44 表VI-8 図版XII-63~81]

P - 93 [図VI-23]

位置 南側貼土範囲内のV37区

規模 $0.60 \times 0.54 / 0.36 \times 0.27 / 0.26\text{m}$

平面形態 円形

確認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆土 ロームブロックが多く、炭化・焼土粒を含む黒褐色土が堆積する。一部粘土塊が認められた。

特徴 SP-324より新しく、SP-179より古い。

遺物出土状況 覆土中よりIV群 a 2 Aと3類土器、フレイク、礫が出土している。

時期 縄文時代後期前葉

P - 94 [図VI-23 図版XII-63]

位置 南側貼土範囲内のU37区

規模 $1.22 \times 1.06 / (1.32) \times (1.34) / 0.61\text{m}$

平面形態 円形

確認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆土 上位土層に礫、焼土ブロック、炭化材を含む黒褐色土が堆積。中・下位層はロームブロック混じる貼土類似土層と、黒色土の互層。

特徴 フラスコ状ピット。SP-177より古い。

遺物出土状況 覆土中よりIV群 a 2 Aと3類土器、Uフレイク、フレイク、石皿・台石、たたき石、石製品、礫が出土している。

時期 縄文時代後期前葉

P - 97 [図VI-24 図版XII-63]

位置 南側貼土範囲内のV-36区

規模 $1.48 \times 1.25 / (2.10) \times (2.05) / 1.59\text{m}$

平面形態 円形

確認 貼土中。貼土上部からの掘り込み。

覆土 上位土層は、ロームブロックを多く含む土層を主とし、部分的にローム質土がブロックで見られる。中位土層は、焼土を含むブロック状の土壌。よくしまる。下位土層はクロボク主体層とローム主体層の互層。しまりは弱い。壁際に崩落土が見られる。断面図右側の土層20がそれに当たる。19は、その壁崩落後出来た空隙に土層が流れ込んだもの。下位土層は細かな層がオーバーハング部分にまで水平堆積している。中位土層に関しては、大きく3つほどのブロックに分かれる。壁の崩落は、他のフラスコ状ピットに比べ軽微であり、この土坑の埋没過程に影響されたとみられる。

特徴 フラスコ状ピット。SP-181より古い。

遺物出土状況 覆土中位からIV群 a 類の完形土器出土。覆土中よりIV群 a 2 A、2 Bと3類土器、スクレイパー、Uフレイク、フレイク、石斧、砥石、石製品、土製品、礫が出土している。

時期 縄文時代後期前葉

P - 98 [図VI-25 図版XII-64]

位 置 南側貼土範囲内のU36区

規 模 $0.80 \times 0.71 / (0.76) \times (0.74) / 0.68\text{m}$

平 面 形 態 円形

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 におい黄褐色土に覆われる。埋め戻しとみられる。

特 徴 筒形の土坑。

遺物出土状況 覆土中よりIV群 a 2 A、2 Bと3類土器、礫が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

P - 99 [図VI-25 図版XII-64]

位 置 南側貼土範囲内のU36区

規 模 $(0.53) \times (0.32) / (0.23) \times (0.19) / 0.40\text{m}$

平 面 形 態 楕円形

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 ロームブロック多く含む暗褐色土に覆われる。

特 徴 柱穴とみられる。SP-335に切られる。

遺物出土状況 覆土中よりIV群 a 2 Aと3類土器が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

P - 101 [図VI-25 図版XII-64]

位 置 南側貼土範囲内のX35区

規 模 $0.53 \times (0.38) / 0.27 \times 0.20 / 0.29\text{m}$

平 面 形 態 楕円形?

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 焼土粒を多く含む暗褐色土。

遺物出土状況 覆土中よりIV群 a 2 Aと3類土器、礫が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

P - 102 [図VI-26 図版XII-64]

位 置 南側貼土範囲内のY35区

規 模 $0.45 \times 0.34 / 0.19 \times 0.17 / 0.33\text{m}$

平 面 形 態 楕円形

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 貼土と同じ暗褐色土。

特 徴 P-106より新しい。

遺物出土状況 覆土中よりIV群 a 2 Aと3類土器が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

P - 103 [図VI-26 図版XII-64・65]

位 置 南側貼土範囲内のX35区

規 模 $0.96 \times 0.65 / 0.48 \times 0.36 / 0.18\text{m}$

平 面 形 態 楕円形

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 貼土と同じ暗褐色土。

遺物出土状況 覆土中よりI群e類とIV群a 2 A類土器、フレイクが出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

P - 104 [図VI-27 図版XII-64・65]

位 置 南側貼土範囲内のW・X35区

規 模 $1.40 \times 1.12 / (2.00) \times (1.82) / 0.6\text{m}$

平 面 形 態 円形

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 貼土中からの掘り込み。上・中位層は貼土類似層。下位層は、ロームブロック層、暗褐色土、ローム質土。土層7のローム質土は山状に堆積しており、上面に炭化材が見られる。土層3、6、12、13は壁の崩落土。特に断面B側の崩落が著しく、当初の壁面の形態を残していない。土層2は貼土に類似するもの。

特 徴 フラスコ状ピット。SP-604~606より古い。坑底に土層4、7~11が堆積し、その後壁が崩落し、崩落土と「地山」の間に土層流れ込み、上面の凹みに貼土が落ち込んだという堆積順が想定できる。土層4、7~11の堆積状態からすると、この土坑は埋められたのではなく、当初は空間が維持されていたと考えられる。土層7の上面には礫や炭化材が認められることから、当初坑口を板などで塞ぎ、その上に土を被せ、礫を置いた状態があり、板の腐食により坑内に落ち込んだ状況を推定できる。

遺物出土状況 土層7上面から礫が出土。このほか覆土中よりIV群a類土器、土製品、石錐、Rフレイク、フレイク、台石・石皿、礫が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

P - 105 [図VI-27 図版XII-65]

位 置 南側貼土範囲内のX35・36区

規 模 $1.96 \times 1.75 / (2.06) \times (1.92) / 0.96\text{m}$

平 面 形 態 円形

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 貼土中位からの掘り込み。上位にF-141が形成されている。上・中位層は貼土類似土層とローム質土がブロック状に入り混じる。下位土層は、しまりのない褐色土。オーバーハング部にローム崩落土見られる。断面B側で壁崩落土がみられる。

特 徴 フラスコ状ピット。

遺物出土状況 下位土層上面から石刀出土。覆土中よりI群e類土器、IV群a 2 A、2 Bと3類土器、スクレイパー、両面調整石器、Rフレイク、Uフレイク、フレイク、石核、石斧、青竜刀形石器、石皿・台石、すり石、土製品、石製品、礫が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

放射性炭素年代測定結果 床直上の覆土採取の炭化材について行った。結果、3997～4145calBP(Intcal04較正、測定値3730±25yrBP、測定番号PLD3378)となった。

P - 106 [図VI-26 図版XII-64]

位 置 南側貼土範囲内のY35区

規 模 0.46×0.39／0.29×0.25／0.28m

平面形態 楕円形

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 ロームブロックを多く含む暗褐色土。

特 徴 P-102より古い。

遺物出土状況 遺物は出土していない。

時 期 縄文時代後期前葉以前

P - 107 [図VI-28 図版XII-65]

位 置 南側貼土範囲内のY35区

規 模 0.40×0.35／(0.33)×(0.25)／0.37m

平面形態 楕円形

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 ローム粒を多く含む黄褐色土。

特 徴 P-108より新しい。

遺物出土状況 覆土中よりIV群a 2 A類土器が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

P - 108 [図VI-28 図版XII-65]

位 置 南側貼土範囲内のY35区

規 模 (0.55)×(0.55)／(0.42)×(0.28)／0.21m

平面形態 楕円形

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 ロームブロックを多く含む黄褐色土。

特 徴 P-107より古く、P-109より新しい。

遺物出土状況 覆土中よりIV群a 2 A、3類土器、礫が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

P - 109 [図VI-28 図版XII-65]

位 置 南側貼土範囲内のY35区

規 模 (0.50)×(0.35)／(0.27)×(0.29)／0.30m

平面形態 楕円形？

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 貼土と同じ黒褐色土。

特 徴 P-107・108より古い。

遺物出土状況 覆土中よりIV群 a 2 A類土器、フレイクが出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

P - 110 [図VI-28 図版XII-65]

位 置 南側貼土範囲内のX36区

規 模 $0.73 \times (0.28) / (0.46) \times (0.20) / 0.19\text{m}$

平 面 形 態 楕円形

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 ローム粒を含む黒褐色土。

特 徴 P-128・129より古い。偏平礫が立てられた状況から、Fs-31ないしFs-32と組み合わせる後期前葉住居跡に関連するものと考えられる。

遺物出土状況 覆土中より大形偏平礫が立てられた状態で出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

P - 111 [図VI-28 図版XII-65]

位 置 南側貼土範囲内のY35区

規 模 $0.76 \times 0.42 / 0.14 \times 0.12 / 0.54\text{m}$

平 面 形 態 楕円形

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 ロームブロックを多く含む黄褐色～暗褐色土。

特 徴 柱穴。

遺物出土状況 覆土中よりIV群 a 2 A類土器が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

P - 121 [図VI-29]

位 置 南側貼土範囲内のT37区

規 模 $0.64 \times 0.58 / 0.24 \times 0.25 / 0.40\text{m}$

平 面 形 態 隅丸方形。

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 貼土と同じ黒褐色土。

特 徴 SP-262より新しい。

遺物出土状況 覆土中よりIV群 a 2 A、3類土器、原石、礫が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

P - 122 [図VI-29]

位 置 南側貼土範囲内のU37区

規 模 $0.65 \times 0.46 / 0.27 \times 0.27 / 0.52\text{m}$

平 面 形 態 隅丸方形。

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 ロームブロックを多く含む黒褐色土。
遺物出土状況 覆土中よりⅣ群 a 2 A 類土器、フレイクが出土している。
時 期 縄文時代後期前葉

P - 124 [図Ⅵ-29 図版Ⅻ-68]
位 置 南側貼土範囲内の X36区
規 模 $1.09 \times 0.50 / 1.06 \times 0.40 / 0.26\text{m}$
平 面 形 態 長楕円形
確 認 貼土層直下Ⅴ層上面で検出した。
覆 土 ローム粒を含む暗褐色土。
特 徴 F-141、Fs-32、SP-408より古い。
遺物出土状況 覆土中よりⅣ群 a 2 A 類土器、礫が出土している。
時 期 縄文時代後期前葉

P - 126 [図Ⅵ-29 図版Ⅻ-68]
位 置 南側貼土範囲内の X36区
規 模 $0.68 \times 0.25 / 0.21 \times 0.20 / 0.40\text{m}$
平 面 形 態 楕円形
確 認 貼土層直下Ⅴ層上面で検出した。
覆 土 ロームブロックを多く含む暗褐色～黒褐色土。
特 徴 柱穴の抜き取り痕。
遺物出土状況 覆土中よりⅣ群 a 2 A、2 B 類土器、原石、礫が出土している。
時 期 縄文時代後期前葉

P - 127 [図Ⅵ-30]
位 置 南側貼土範囲内の X36区
規 模 $(0.45) \times 0.40 / 0.15 \times 0.14 / 0.38\text{m}$
平 面 形 態 円形
確 認 貼土層直下Ⅴ層上面で検出した。
覆 土 貼土と同じ暗褐色土主体。
特 徴 P-128、SP-239より古い。
遺物出土状況 覆土中よりⅣ群 a 類土器の 2 A が出土している。
時 期 縄文時代後期前葉

P - 128 [図Ⅵ-30 図版Ⅻ-68]
位 置 南側貼土範囲内の X36区
規 模 $0.57 \times 0.51 / 0.42 \times 0.40 / 0.31\text{m}$
平 面 形 態 円形
確 認 貼土層直下Ⅴ層上面で検出した。
覆 土 貼土と同じ暗褐色土主体。

特 徴 P-127より新しい。

遺物出土状況 覆土中よりIV群 a 2 A、3 類土器、三角形土製品、フレイク、礫が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

P - 129 [図VI-30 図版XII-68]

位 置 南側貼土範囲内のX36区

規 模 $0.25 \times (0.20) / 0.18 \times 0.15 / 0.26\text{m}$

平面形態 円形

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 ローム粒含む黒褐色土主体。

特 徴 柱穴。P-110より新しい。

遺物出土状況 出土していない。

時 期 縄文時代後期前葉とみられる。

P - 141 [図VI-30 図版XII-68・70]

位 置 南側貼土範囲内のV・W35区

規 模 $0.98 \times 0.66 / 1.05 \times 0.71 / 0.50\text{m}$

平面形態 楕円形

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 上位層は、ローム粒を含む暗褐色～褐色土。下位層はロームブロック含む暗褐色土とローム質土からなる。ローム質土は山状に堆積。

特 徴 フラスコ状ピット。SP-618より新しい。

遺物出土状況 覆土中よりIV群 a 2 A、2 B、3 類土器、円盤状土製品、礫が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

P - 142 [図VI-31]

位 置 南側貼土範囲内のV・W36区

規 模 $(0.30) \times (0.27) / 0.28 \times 0.15 / 0.38\text{m}$

平面形態 円形

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 異地性焼土含む暗褐色土。

特 徴 柱穴。

遺物出土状況 出土していない。

時 期 縄文時代後期前葉とみられる。

P - 143 [図VI-31]

位 置 南側貼土範囲内のW35区

規 模 $0.71 \times 0.63 / 0.26 \times 0.28 / 0.22\text{m}$

平面形態 楕円形

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 貼土と同じ暗褐色土主体。
遺物出土状況 覆土中より礫が出土している。
時 期 縄文時代後期前葉とみられる。

P - 144 [図VI-31]

位 置 南側貼土範囲内のW35区
規 模 $0.70 \times 0.45 / 0.46 \times 0.30 / 0.18\text{m}$
平 面 形 態 楕円形
確 認 貼土層直下V層上面で検出した。
覆 土 ローム粒含む暗褐色土。
遺物出土状況 覆土中よりIV群 a 2 A類土器が出土している。
時 期 縄文時代後期前葉

P - 145 [図VI-31]

位 置 南側貼土範囲内のW35区
規 模 $(1.11) \times (0.83) / (0.60) \times (0.30) / 0.09\text{m}$
平 面 形 態 不整楕円形
確 認 貼土層直下V層上面で検出した。
覆 土 貼土と同じ暗褐色土主体。
遺物出土状況 出土していない。
時 期 縄文時代後期前葉

P - 146 [図VI-32]

位 置 南側貼土範囲内のW35区
規 模 $(0.90) \times (0.80) / (0.91) \times (0.92) / 0.19\text{m}$
平 面 形 態 円形か。
確 認 貼土層直下V層上面で検出した。
覆 土 ロームブロックを多く含む暗褐色土。
特 徴 フラスコ状ピットであるが、攪乱によりほとんど破壊されている。
遺物出土状況 覆土中よりIV群 a 2 A、3類土器が出土している。
時 期 縄文時代後期前葉

P - 147 [図VI-32 図版XII-70]

位 置 南側貼土範囲内のW35区
規 模 $0.73 \times 0.60 / 0.48 \times 0.38 / 0.37\text{m}$
平 面 形 態 不整方形
確 認 貼土層直下V層上面で検出した。
覆 土 貼土と同じ暗褐色土主体。
特 徴 SP-609より新しいか。
遺物出土状況 覆土中よりIV群 a 2 A、3類土器、土製品、フレイクが出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

P - 148 [図VI-32]

位 置 南側貼土範囲内のW35区

規 模 $0.83 \times (0.65) / 0.68 \times (0.60) / 0.44\text{m}$

平 面 形 態 不整円形

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 貼土と同じ暗褐色土主体。

特 徴 SP-601より古い。

遺物出土状況 覆土中よりIV群 a 2 A、3 類土器、フレイクが出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

P - 149 [図VI-33 図版XII-70]

位 置 南側貼土範囲内のV35・36区

規 模 $(1.32) \times (1.28) / (1.18) \times 1.71 / 0.67\text{m}$

平 面 形 態 円形

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 上・中位層(土層1～7・9)は炭化材、焼土含む貼土類似層。下位層は炭化材含む黒褐色(土層12)土と暗褐色土(土層13)が山状に堆積。オーバーハング部に壁崩落土(土層8・10・11・14)見られる。

特 徴 フラスコ状ピット。坑底に土層13・14が堆積し、その後壁が崩落し、崩落土と「地山」の間隙に土層流れ込み、上面の凹みに貼土が落ち込んだという堆積順が想定できる。土層13・14の堆積状態からすると、当初は土坑内に空間が維持されており、坑口を覆っていたものが腐食し、それを被覆していた土壌共々落ち込んだと推定できる。

遺物出土状況 覆土中よりⅢ群b1 類土器、IV群 a 2 A、3 類土器、土製品、円盤状土製品、Rフレイク、Uフレイク、フレイク、礫が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

P - 150 [図VI-33]

位 置 南側貼土範囲内のV35・36区

規 模 $(0.83) \times 0.40 / 0.72 \times 0.35 / 0.28\text{m}$

平 面 形 態 円形

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 貼土と同じ暗褐色土主体。

遺物出土状況 覆土中よりIV群 a 2 A 類土器、フレイク、礫が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

P - 151 [図VI-34 図版XII-70]

位 置 南側貼土範囲内のW36区

規 模 $1.16 \times 1.10 / 0.84 \times 0.95 / 0.55\text{m}$

平面形態 円形

確認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆土 土層1～3は黒褐色土系で、柱穴の可能性もある。土層4～9はにぶい黄褐色で、貼土類似土層10・11は褐色で、ローム質。

特徴 SP-613より新しく、SP-614・642・675より古い。

遺物出土状況 覆土中よりIV群a 1、2A、2B、3類土器、Rフレイク、Uフレイク、フレイク、礫が出土している。

時期 縄文時代後期前葉

P-152 [図VI-34]

位置 南側貼土範囲内のX36区

規模 $(0.69) \times (0.46) / 0.19 \times 0.23 / 0.13\text{m}$

平面形態 楕円形?

確認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆土 貼土と同じ暗褐色土主体。

遺物出土状況 覆土中よりIV群a 2A類土器が出土している。

時期 縄文時代後期前葉

P-153 [図VI-34]

位置 南側貼土範囲内のX36区

規模 $0.60 \times (0.45) / 0.33 \times 0.30 / 0.15\text{m}$

平面形態 楕円形

確認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆土 貼土と同じ暗褐色土主体。

特徴 SP-647より新しく、P-105、SP-646より古い。

遺物出土状況 覆土中よりIV群a 2A、2B類土器が出土している。

時期 縄文時代後期前葉

P-154 [図VI-35]

位置 南側貼土範囲内のW36区

規模 $0.75 \times 0.71 / (0.32) \times (0.40) / 0.58\text{m}$

平面形態 円形

確認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆土 貼土と同じ暗褐色土主体。

遺物出土状況 覆土中よりI群e類土器、IV群a 2A、3類土器、土製品、円盤状土製品、フレイク、石皿・台石、礫が出土している。

時期 縄文時代後期前葉

P-155 [図VI-35 図版XII-70]

位置 南側貼土範囲内のW36・37区

規 模 (1.10)×(0.95)／(1.75)×(0.75)／0.87m

平 面 形 態 円形

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 上位層(土層1～7)は、焼土含む貼土類似層。中位(土層8・9)にローム質土が堆積。
下位層(土層10～13)は、暗褐色土、異地性焼土、ローム質土、黒色土が薄く堆積。

特 徴 フラスコ状ピット。中位層は、壁の崩落土とみられる。

遺物出土状況 坑底からIV群a 2 A類土器が出土している。覆土中よりIV群a 2 A、3類土器、石製品、
Rフレイク、フレイク、石斧、砥石、原石、礫が出土している。折り返し口縁持つ土器の大型破片目
立つ。

時 期 縄文時代後期前葉

P - 156 [図VI-36]

位 置 南側貼土範囲内のW36区

規 模 0.52×0.41／0.30×0.23／0.38m

平 面 形 態 楕円形

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 貼土と同じ暗褐色土主体。

特 徴 SP-933より新しい。

遺物出土状況 覆土中よりIV群a 2 A、3類土器が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

P - 157 [図VI-36 図版XII-71]

位 置 南側貼土範囲内のS37・38区

規 模 0.65×0.55／(0.86)×(0.92)／0.71m

平 面 形 態 円形

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 上位層はロームブロック主体。中位層はクロボクブロック主体。下位層はロームブロッ
ク主体。一度に埋められたものと推測される。

特 徴 フラスコ状ピット。

遺物出土状況 出土しなかった。

時 期 縄文時代後期前葉とみられる。

P - 158 [図VI-36]

位 置 南側貼土範囲内のS37区

規 模 0.57×(0.50)／(0.25)×0.25／0.38m

平 面 形 態 楕円形

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 ロームブロックを多く含む暗褐色土。

特 徴 P-159より古い。

遺物出土状況 覆土中よりIV群a 2 A、3類土器が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

P - 159 [図VI-36]

位 置 南側貼土範囲内のS37・38区

規 模 $0.70 \times 0.53 / 0.45 \times 0.25 / 0.40\text{m}$

平面形態 楕円形

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 ロームブロックを多く含む暗褐色土。

特 徴 P-158より新しい。

遺物出土状況 覆土中よりIV群a2A類土器、フレイクが出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

P - 160 [図VI-37]

位 置 南側貼土範囲内のS37区

規 模 $(0.92) \times 0.52 / (0.44) \times 0.25 / 0.35\text{m}$

平面形態 楕円形

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 土層1は貼土類似層、土層2・3はロームブロックを多く含む黒褐色土。土層1には大形礫(SSS39・40・194)が含まれる。

特 徴 SP-757より新しく、P-159、SP-947より古い。

遺物出土状況 覆土中よりIV群a2A、3類土器、円盤状土製品、石皿・台石、原石、加工痕のある礫、礫が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

P - 161 [図VI-37]

位 置 南側貼土範囲内のS37区

規 模 $1.03 \times 0.95 / 0.66 \times 0.56 / 0.27\text{m}$

平面形態 楕円形

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 ロームブロックを含む黒褐色土。

遺物出土状況 覆土中よりIV群a2A類土器、礫が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

P - 163 [図VI-37 図版XII-71]

位 置 南側貼土範囲内のT37区

規 模 $1.05 \times (0.98) / (2.02) \times (1.80) / 1.30\text{m}$

平面形態 円形

確 認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆 土 最上位(土層1・2)にはローム質土、ロームブロック多い暗褐色土が堆積。中位層(土層3)は、上部に異地性焼土含む暗褐色土。下位層(土層4～9)はロームブロック多い暗褐色土で、

白色粘土、ロームブロック、暗赤褐色粘土などの薄層が互層となっている。オーバーハング部分に壁崩落土みられる。

特徴 下位層は、土坑くびれ部分まで少しずつ堆積し、途中壁面崩落を数度挟む。したがって、ある程度の期間、坑口が開いていたと推定される。くびれ部分まで埋まった時点で、一度に埋められたようであるが、その後埋土上面に凹みが出来たためか、ロームブロックを多く含む土層で、再度埋められている。SP-915より古い。

遺物出土状況 覆土中よりⅡ群b類土器、Ⅲ群a 3類土器、Ⅲ群b 1類土器、Ⅳ群a 2A、2B、3類土器、土製品三角形土製品、石製品、石鏃、石核、Rフレイク、Uフレイク、フレイク、石斧、石皿・台石、加工痕のある礫、原石、礫、アスファルト塊が出土している。

時期 縄文時代後期前葉

放射性炭素年代測定結果 覆土2および覆土7下部採取の炭化材について行った。結果、覆土2では3988～4087calBP(Intcal04校正、測定値3705±25yrBP、測定番号PLD3380)となった。覆土7下部では4009～4148calBP(Intcal04校正、測定値3740±25yrBP、測定番号PLD3379)となった。

P - 164 [図VI-38 図版XII-71・72]

位置 南側貼土範囲内のT36・37区

規模 1.39×1.02/2.14×1.62/0.78m

平面形態 円形

確認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆土 上位(土層1～5)に貼土類似層。下位層(土層7・10～12)にはロームブロックを多く含む層、暗褐色土が堆積。下位層の上位で、大きく壁が崩れている。

特徴 P-217と下部オーバーハング部分で切り合う。P-164の下位覆土が、P-217に流れ込むことから、P-164のほうが古い。下位層のうち、土層11・12が初期に堆積した層で、壁の部分崩落を伴いながら土層10が堆積する。その後、壁が大きく崩落し土層8となり、土層7・9が流れ込み、さらに壁が崩れて土層6となる。最終的に土層1～5が流れ込み完全に埋没したものと考えられる。したがって、当土坑は空隙を持っていた期間が存在すると推定される。

遺物出土状況 覆土中よりⅢ群b 1類土器、Ⅳ群a 2A、2B、3類土器、土製品、円盤状土製品、スクレイパー、Rフレイク、フレイク、礫が出土している。

時期 縄文時代後期前葉

P - 165 [図VI-38]

位置 南側貼土範囲内のS37区

規模 0.35×0.34/(0.28)×0.28/0.42m

平面形態 円形

確認 貼土層直下V層上面で検出した。

覆土 ロームブロックを多く含む黒色土の上位に、石皿・台石が入る暗褐色土が堆積する。根固めの褐色土が壁を巡る。

特徴 柱穴とみられる。

遺物出土状況 覆土中よりⅣ群a 2A類土器、石皿・台石が出土している。

時期 縄文時代後期前葉

P - 166 [図VI-38]

位 置 南側貼土範囲内のS36・37区
規 模 $1.22 \times 0.96 / 0.76 \times 0.58 / 0.10\text{m}$
平 面 形 態 不整楕円形
確 認 貼土層直下V層上面で検出した。
覆 土 貼土と同じ暗褐色土。
特 徴 SP-792・920・950・951・958より古い。
遺物出土状況 覆土中よりIV群a2A類土器、礫が出土している。
時 期 縄文時代後期前葉

P - 168 [図VI-39]

位 置 南側貼土範囲内のS36区
規 模 $1.50 \times (0.85) / (1.05) \times (0.41) / 0.35\text{m}$
平 面 形 態 不整形
確 認 貼土層直下V層上面で検出した。
覆 土 ロームブロック多く含む暗褐色土。
特 徴 P-166、SP-781・788より新しい。
遺物出土状況 出土していない。
時 期 縄文時代後期前葉

P - 169 [図VI-39]

位 置 南側貼土範囲内のS37区
規 模 $0.42 \times 0.35 / (0.17) \times (0.05) / 0.26\text{m}$
平 面 形 態 円形
確 認 貼土層直下V層上面で検出した。
覆 土 ローム粒など含む暗褐色土。
特 徴 礫設置のための土坑。P-158より古い。
遺物出土状況 覆土中よりIV群a2A類土器、礫が出土している。
時 期 縄文時代後期前葉

P - 170 [図VI-39]

位 置 南盛土範囲内のS・T40区
規 模 $0.42 \times 0.38 / 0.12 \times 0.12 / 0.63\text{m}$
平 面 形 態 円形
確 認 南側盛土直下Ⅲ層中で検出した。
覆 土 ローム粒多く含む黒色土。
特 徴 柱穴とみられる。
遺物出土状況 覆土中よりIV群a2A類土器が出土している。
時 期 縄文時代後期前葉

P - 171 [図VI-39]

位 置 南盛土範囲内のS40区
 規 模 $0.35 \times 0.27 / 0.15 \times 0.15 / 0.42\text{m}$
 平 面 形 態 円形
 確 認 南盛土直下Ⅲ層中で検出した。
 覆 土 ローム粒多く含む黒色土。
 特 徴 柱穴とみられる。
 遺物出土状況 覆土中より礫が出土している。
 時 期 縄文時代後期前葉

P - 172 [図VI-40]

位 置 南盛土範囲内のS40区
 規 模 $0.32 \times 0.27 / 0.12 \times 0.13 / 0.51\text{m}$
 平 面 形 態 円形
 確 認 南盛土直下Ⅲ層中で検出した。
 覆 土 ローム粒多く含む黒色土。
 特 徴 柱穴とみられる。
 遺物出土状況 覆土中よりⅣ群 a 2 A類土器が出土している。
 時 期 縄文時代後期前葉

P - 173 [図VI-40]

位 置 南盛土範囲内のS40区
 規 模 $0.28 \times 0.24 / 0.10 \times 0.13 / 0.52\text{m}$
 平 面 形 態 円形
 確 認 南盛土直下Ⅲ層中で検出した。
 覆 土 ローム粒多く含む黒色土。
 特 徴 柱穴とみられる。
 遺物出土状況 覆土中よりスクレイパーが出土している。
 時 期 縄文時代後期前葉

P - 174 [図VI-41 図版XII-72]

位 置 南側貼土範囲内のS・T36・37区
 規 模 $1.61 \times 1.26 / (2.40) \times (2.31) / 0.99\text{m}$
 平 面 形 態 円形
 確 認 貼土層直下Ⅴ層上面で検出した。
 覆 土 貼土中より掘り込み。上位層は貼土類似層だが、ローム質土をレンズ状にはさむ。中位層は暗褐色土。下位層は黒褐色土とロームブロック主体層の互層。オーバーハングの一部で僅かに壁崩落土。
 特 徴 フラスコ状ピット。SP-177より古い。下位層は、土坑オーバーハング部分にほぼ水平に複数の層が堆積する。中位層は、土坑くびれ部分まで埋めるもの。その後、中下位層の締めりによっ

てできた隙間を原因とした壁崩落がおこる。その後、貼土を主体とする上位層が流れ込み、凹みをローム質土で埋めている。

遺物出土状況 坑底からⅣ群 a 2 A 類土器が出土している。覆土中よりⅢ群 b 2 類土器、Ⅳ群 a 2 A、2 B、3 類土器、三角形状土製品、円盤状土製品、スクレイパー、R フレイク、フレイク、石皿・台石、加工痕のある礫、原石、礫が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

P - 191 [図Ⅵ-42 図版Ⅻ-76]

位 置 南側貼土範囲内の U36 区

規 模 $1.19 \times 1.01 / (1.90) \times (1.95) / 1.56\text{m}$

平面形態 円形

確 認 貼土層直下 V 層上面で検出した。

覆 土 貼土中より掘り込み。上位層は貼土類似層だが、最上部にローム質土堆積。中位は、ロームブロック含む暗黄褐色土。下位層はローム質土と黒色土の互層。

特 徴 フラスコ状ピット。下位層はオーバーハング部分にはほぼ水平に堆積。土層 15 のように一部壁崩落土を含むことから、時間差を持って堆積したものと考えられる。中位層は、ロームブロックをやや多く含むもので、土坑くびれ部分を埋めている。上位層は、貼土を主体とするものであるが、P-174 同様最上部の凹みをローム質土で埋めている。

遺物出土状況 覆土中よりⅣ群 a 2 A、2 B、3 類土器、Ⅴ群 c 類土器、土製品、円盤状土製品、石核、R フレイク、U フレイク、フレイク、石皿・台石、加工痕のある礫、礫が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

P - 192 [図Ⅵ-42]

位 置 南側貼土範囲内の U36 区

規 模 $1.19 \times 0.65 / 1.02 \times 0.47 / 0.16\text{m}$

平面形態 不整形。

確 認 貼土層直下 V 層上面で検出した。

覆 土 ロームブロックを多く含む暗褐色土。

特 徴 SP-184 より古い。

遺物出土状況 覆土中より石核、R フレイクが出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

P - 193 [図Ⅵ-43 図版Ⅻ-76]

位 置 南盛土範囲内の T40・41 区

規 模 $1.62 \times 1.15 / (1.82) \times (1.67) / 1.45\text{m}$

平面形態 円形

確 認 南盛土層直下Ⅳ層上面で検出した。

覆 土 盛土層下から掘り込み。上位層は黒褐色土、中位層は暗褐色土で、土器を主体とした遺物が多く含まれ、盛土層からの流れ込みとみられる。上位から中位の土層は、太い柱穴の痕跡と考えられる。上部は柱穴の根固めを行うようにローム質土(土層 5・6)が堆積している。土層 5・6 と上

中位層の間に、暗褐色の土層 4・11が縁取るように堆積しており、上中位層が柱の腐食後の流れ込みとすると、土層 4・11は柱があった際に流れ込んだ土層と考えられる。下位層は、黒色土とローム質土の互層となっており、オーバーハングした部分の最上部にローム層の壁崩落土(土層12・14)が認められる。下位層中の土層15・17も壁崩落土とすれば、下位層の堆積に時間差があったものと考えられる。

特 徴 フラスコ状ピット。SP-1081より新しい。

遺物出土状況 覆土中よりⅢ群 a 2 類土器、Ⅳ群 a 2 A、2 B、3 類土器、土製品、三角形状土製品、円盤状土製品、石核、R フレイク、U フレイク、フレイク、敲き石、石皿・台石、加工痕のある礫、礫が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

P - 218 [図VI-44 図版XII-81]

位 置 南盛土範囲内のX37区

規 模 $0.99 \times 0.84 / (1.80) \times (1.17) / 1.07\text{m}$

平面形態 円形

確 認 南盛土層Ⅲ層(ⅢSMB層)上面で検出した。

覆 土 中位から上位はSM 4 層に近い土質(土層 1 ~ 3)。中位にローム層の崩落土(土層 4・9)が認められる。下位土層はロームブロック交じりの黒褐色土、ロームブロック交じりの黒色土に分けられ、それぞれ細かな層の互層となっている。盛土中から掘り込まれるが、正確な掘り込み面は確認できなかった。

特 徴 フラスコ状ピット。

遺物出土状況 覆土中よりⅢ群 b 1 類土器、Ⅳ群 a 2 A、2 B、3 類土器、土製品、円盤状土製品、スクレイパー、R フレイク、フレイク、礫が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

P - 223 [図VI-44]

位 置 南盛土範囲内のW38、V38・39区

規 模 $1.13 \times 0.64 / 1.10 \times 0.45 / 0.18\text{m}$

平面形態 楕円形

確 認 南盛土層下V層上面で検出した。

覆 土 ロームブロックを多く含む暗褐色土。

特 徴 SP-1583より古い。

遺物出土状況 出土していない。

時 期 縄文時代後期前葉

(5) 落とし穴 (TP) [図VI-45~47 図版XII-83]

TP - 10 [図VI-46 図版XII-83]

位 置 南盛土範囲内のU38区

規 模 $2.64 \times 0.69 / (2.60) \times 0.14 / 1.30\text{m}$

平面形態 長楕円形

確 認 南盛土層下Ⅲ層上面で検出した。

覆 土 Tピットの最下層に腐植層、下位にローム質の壁崩落土、上位に周囲から流れ込んだ黒色~暗褐色土が堆積する。最下層に堆積する腐食層が土層8・10と二つ認められ、一度半ばまで埋没したものを掘り返して再度利用したことが考えられる。

特 徴 盛土層より新しいとみられる。

遺物出土状況 覆土中よりⅣ群a 2A、2B、3類土器、三角形状土製品、Rフレイク、Uフレイク、フレイク、石製品、礫が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉以降とみられる。

TP - 11 [図VI-47 図版XII-83]

位 置 南盛土範囲内のW39区

規 模 $(2.65) \times 0.17 / (2.55) \times 0.11 / 1.01\text{m}$

平面形態 長楕円形

確 認 盛土観察用ベルトにかかっていたため、断面により検出した。断面からは盛土層上面に掘り込み面を持つもの。その上半は崩落著しく、平面では盛土層下Ⅴ層で確認した。

覆 土 最下層に腐食層が堆積し、それより上位には盛土層が崩落したにぶい黄褐色土が堆積する。

特 徴 盛土層より新しい。

遺物出土状況 覆土中よりⅣ群a 2A、2B、3類土器、円盤状土製品、フレイク、礫が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉以降とみられる。

(6) 石囲炉 (Fs) [図VI-48~51 図版XII-84~87]

Fs - 14 [図VI-49 図版XII-84]

位置 南側貼土範囲内のR37・38区

規模 (1.00)/(0.65)/-m

平面形態 方形?

確認 貼土を掘り下げたところ、石囲いにより確認した。

特徴 構築は貼土最下部。石囲いに関わる礫は、砂岩で、L字形に残存するが、隣接して被熱して割れた礫片が分布する。内部には、焼土が認められた。焼土は貼土下IV~V層が赤色化したもの。

遺物出土状況 III群a2類土器、IV群a2A類土器、土製品、石皿・台石、砥石、礫が出土している。

時期 縄文時代後期前葉

Fs - 19 [図VI-49 図版XII-84]

位置 南側貼土範囲内のT38区

規模 (0.47)/(0.45)/-m

平面形態 方形?

確認 貼土を掘り下げたところ、石囲いにより確認した。

特徴 構築は貼土上部。石囲いに関わる礫は、赤褐色の軟凝灰岩主体で、砂岩を含み、コ字形に残存する。中央に砂岩礫があり、その下位に不明瞭な焼土が認められた。なお、57.19のレベルをもつ砂岩礫は、H-45入り口構造立石の礫である。

遺物出土状況 IV群a2A、2B、3類土器、円盤状土製品、フレイク、石皿・台石、原石、礫が出土している。

時期 縄文時代後期前葉

Fs - 20 [図VI-49]

位置 南側貼土範囲内のT38・39区

規模 (0.80)/(0.65)/-m

平面形態 方形?

確認 貼土を掘り下げたところ、石囲いにより確認した。

特徴 構築は貼土上部。石囲いに関わる礫は、赤褐色の軟凝灰岩主体で、砂岩を含み、コ字形に残存する。

遺物出土状況 III群a3類土器、IV群a2A類土器、フレイク、石皿・台石、原石、礫が出土している。

時期 縄文時代後期前葉

Fs - 21 [図VI-49]

位置 南側貼土範囲内のS39区

規模 (0.75)/(0.21)/-m

平面形態 方形?

確認 貼土を掘り下げたところ、石囲いにより確認した。

特徴 構築は貼土上部。石囲いに関わる礫は、砂岩、凝灰岩、流紋岩。

遺物出土状況 IV群a2A類土器、三角形状土製品、有孔石、石皿・台石、原石、礫が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

F s - 24 [図VI-49 図版XII-85]

位 置 南側貼土範囲内のW36区

規 模 (0.65)／(0.43)／0.14m

平 面 形 態 長方形？

確 認 貼土を掘り下げたところ、石囲いにより確認した。

特 徴 構築は貼土中。石囲いに関わる礫は、礫岩主体で、砂岩、凝灰岩を含む。

遺物出土状況 IV群 a 2 A類土器、三角形状土製品、フレイク、石皿・台石、礫が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

F s - 25 [図VI-49 図版XII-85]

位 置 南側貼土範囲内のV37区

規 模 0.80／(0.62)／0.13m

平 面 形 態 方形？

確 認 貼土を掘り下げたところ、石囲いにより確認した。

特 徴 構築は貼土上部。石囲いに関わる礫は、礫岩。

遺物出土状況 I群 e 類土器、IV群 a 2 A、3 類土器、フレイク、石皿・台石、礫、石製品が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

F s - 26 [図VI-50 図版XII-85]

位 置 南側貼土範囲内のW・X35区

規 模 (0.65)／(0.30)／0.09m

平 面 形 態 方形？

確 認 貼土を掘り下げたところ、石囲いにより確認した。

特 徴 構築は貼土下部。石囲いに関わる礫は、砂岩主体。

遺物出土状況 IV群 a 2 A、3 類土器、礫が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

F s - 27 [図VI-50 図版XII-85]

位 置 南側貼土範囲内のV36区

規 模 (0.70)／(0.67)／0.08m

平 面 形 態 方形

確 認 貼土を掘り下げたところ、石囲いにより確認した。

特 徴 構築は貼土上部。石囲いに関わる礫は、砂岩主体で、凝灰岩含む。

遺物出土状況 I群 e 類土器、IV群 a 2 A、3 類土器、焼成粘土塊、フレイク、石皿・台石、礫が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

Fs - 31 [図VI-50 図版XII-85]

位置 南側貼土範囲内のX・Y35区

規模 0.95/0.90/0.15m

平面形態 楕円形

確認 貼土を掘り下げたところ、石囲いにより確認した。

特徴 構築は貼土下位の、V層上面。石囲いに関わる礫は、砂岩。住居の石囲炉の可能性があり。浅い楕円形の土坑の壁に沿うように石囲いがなされる。SP-236・237は、礫抜け痕。SP-235より古い。

遺物出土状況 IV群 a 2 A、2 B、3 類土器、円盤状土製品、フレイク、石斧、石皿・台石、礫が出土している。

時期 縄文時代後期前葉

Fs - 32 [図VI-51 図版XII-86]

位置 南側貼土範囲内のX36区

規模 0.53/0.41/0.07m

平面形態 方形?

確認 貼土を掘り下げたところ、石囲いにより確認した。

特徴 構築は貼土下部。石囲いに関わる礫は、砂岩と安山岩。

遺物出土状況 IV群 a 2 A類土器、礫が出土している。

時期 縄文時代後期前葉

Fs - 40 [図VI-51 図版XII-87]

位置 南盛土範囲内のW38区

規模 1.32/0.82/0.15m

平面形態 円形?

確認 盛土を掘り下げたところ、石囲いにより確認した。

特徴 構築はSM 3層。石囲いに関わる礫は、安山岩、流紋岩。

遺物出土状況 IV群 a 2 A、3 類土器、三角形状土製品、焼成粘土塊、スクレイパー、フレイク、石核、石皿・台石、礫が出土している。

時期 縄文時代後期前葉

Fs - 41 [図VI-51 図版XII-87]

位置 南盛土範囲内のW37区

規模 0.18/0.09/0.06m

平面形態 方形?

確認 盛土を掘り下げたところ、Fs-42の石囲いにより確認した。

特徴 構築は盛土最下層。石囲いはないが、Fs-42と関連するものと考え、Fsとした。

遺物出土状況 礫が出土している。

時期 縄文時代後期前葉と推定される。

F s - 42 [図VI-51 図版XII-87]

位 置 南盛土範囲内のW37区

規 模 0.34/0.29/0.11m

平 面 形 態 方形?

確 認 盛土を掘り下げたところ、石囲いにより確認した。

特 徴 構築は盛土最下層で、石囲いはV層に埋め込まれている。石囲いに関わる礫は、砂岩。
竪穴住居の石囲炉の可能性はある。

遺物出土状況 IV群 a 2 A類土器、Rフレイクが出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

F s - 43 [図VI-51 図版XII-87]

位 置 南盛土範囲内のU39区

規 模 0.58/0.42/0.11m

平 面 形 態 方形?

確 認 盛土を掘り下げたところ、石囲いにより確認した。

特 徴 構築はSM 4層中。石囲いに関わる礫は、砂岩主体で、安山岩も含む。

遺物出土状況 IV群 a 2 A、2 B類土器、礫が出土している。

時 期 縄文時代後期前葉

(7) 焼土 (F) [図VI-52~72 図版XII-68・88]

検出層・地点により、盛土中、盛土下のⅢ層中、貼土中、遺構集中外のⅢ層中に分けられる。時期は、出土遺物から縄文時代後期前葉と考えられる。

盛土中の焼土：20カ所ある。SM 2層上面検出焼土は2カ所(142・262)、SM 2層中検出焼土は1カ所(204)、SM 2・3層上面検出焼土は2カ所(143・190)、SM 3層上面検出焼土は3カ所(191・192・203)、SM 3層中検出焼土は1カ所(207)、SM 3～4層中検出焼土は1カ所(189)、SM 4層中検出焼土は6カ所(154・169・173・209・247・256)、盛土中検出焼土は4カ所(139・149・176・217)。各層とも2～3カ所と大差のない数が検出されている。

盛土の黒褐色系土で検出されており、暗黄褐色系土では、その上面で火が焚かれたための赤色化が認められる程度であった。また、異地性と考えられる焼土も多く、盛土形成に際し、現地で火を焚く場合、廃棄場所周辺も含めた別地点で火を焚いて形成された焼土を排土する場合があったものと推定される。

盛土下Ⅲ層の焼土：盛土下Ⅲ層(SMⅢB層)上面で検出された焼土は、20カ所ある(137・138・171・175・202・205・206・208・218～223・232・240・249・258～259)。Ⅲ層中から検出された焼土は1カ所ある(170)。現地性のものがほとんどで、U38・V38～V40・W39・W40・X39グリッドに、盛土の延びる方向に直行するように焼土が分布している。Ⅲ層上面の焼土は、盛土構築直前にマーキングないし清めなどの目的で形成されたものと推定される。

貼土範囲内の焼土：47カ所ある(59～61・101～106・108～112・114・115・119～133・141・144～148・151・162～164・166～168・177・187・248)。異地性と考えられるもの、現地性と考えられるものの両者があるが、後者が多い。ほとんどが貼土中で検出された。貼土エリアに集中的に形成されたフラスコ状ピットの直上で検出されたのは、111・126・151くらいである。ただし、フラスコ状ピット覆土に焼土や焼土粒が含まれるものがあることから、関連性が推定される。

Ⅲ層中の焼土：Z46よりF-155が検出された。

(8) 小柱穴状ピット (SP) [図Ⅵ-73~106 図版Ⅻ-91・92]

検出地点により、南盛土範囲、南側貼土範囲、遺構集中範囲外に分けられる。南盛土範囲389基、南側貼土範囲527基、遺構集中範囲外47基の合計963基が検出された。検出層位は、いずれの範囲においてもⅤ層上面が多く、911基が確認された。ほかは、Ⅲ層上面、Ⅳ層上面などで検出された。

覆土のパターンは

A：異地性焼土を含むもの

B：貼土に近いもの

C：暗黄褐色土にロームブロックを含むもの

D：黒色土

E：暗黄褐色土で貼土よりやや明るいもの

F：貼土に近い土壌にロームブロック含むもの

G：ローム粒を多く含む黒色土。断面形態では、下部が膨らみ8の字状を呈するものも比較的多くみられ、柱が抜き取られた可能性が考えられる。

南盛土範囲では、Ⅴ層上面で363基検出したほか、Ⅲ層上面で14基、Ⅲ層中で5基、Ⅳ層上面で7基確認することが出来た。覆土は、黒色土系、黒褐色土系が半分以上を占めた。南盛土範囲内の柱穴を深さ5cmごとに区切って比べると、10cm台が25%で最も多く、5cm台(18%)、15cm台(19%)が次ぎ、20~30cm台が各10%前後となる。ただし、この深さは検出面からの深さである。

Ⅲ層上面で確認された柱穴の深さは、30cm以上で、最大50cmを超える。Ⅲ層の厚さが15cmほどで、大半がその下位のⅤ層上面で検出されていることから、南盛土範囲での柱穴の大半が盛土下部ないし下位の段階で掘られたことが推定される。なお、盛土調査中に柱穴を確認することは出来なかった。検出面での短軸幅は、15~20cm台をピークに、その前後の10cm台、25cm台で全体の9割を超える。また、Ⅲ層上面で確認された柱穴は、短軸幅20~35cm台にまとまっている。

南側貼土範囲では、Ⅴ層上面で506基検出したほか、貼土中で16基、Ⅳ層上面で3基、H-44覆土上面で3基確認することが出来た。覆土は、貼土ないし暗褐色土系のほか、ロームブロックを多く含むものが多かった。この範囲では、3基が直線的に並び、さらに切り合うものが目立った。

南側貼土範囲内の柱穴を深さ5cmごとに区切って比べると、10cm台が21%で最も多く、15cm台(18%)が次ぎ、5cm台、20cm台、25cm台が各14%前後となる。この深さも検出面からの深さとなる。南盛土範囲と比べ、15~25cm台も多い。検出面での短軸幅は、15~20cm台をピークに、25cm台、30cm台で全体の8割を超える。盛土範囲より見かけ上で短軸幅が広いのは、柱穴の掘り込み面に対する検出位置によるものと考えられる。

これら柱穴は、組み合って建物を構成していたと推定されるが、配列を明確化することは出来なかった。時期は、出土遺物から縄文時代後期前葉と考えられる。Ⅰ層の記載は、第5分冊Ⅺ-10を参照されたい。

(9) 埋設土器 (Po) [図VI-107・108 図版XII-93]

Po - 6 [図VI-108]

位 置 南側貼土範囲のT38区

確 認 貼土を掘り下げたところ、個体土器の出土により確認した。

遺物出土状況 貼土中に正立した状態でIV群a2A類土器が出土した。掘り込みは確認できなかった。

時 期 縄文時代後期前葉

Po - 7 [図VI-108 図版XII-93]

位 置 南側貼土範囲のU38区

確 認 貼土下位のV層上面で、掘り込みと個体土器の出土により確認した。

遺物出土状況 小土坑に正立した状態でIV群a2A類土器が出土した。土器内部と外側の覆土は明瞭に異なった。

時 期 縄文時代後期前葉

Po - 9 [図VI-108 図版XII-93]

位 置 南盛土範囲のU39区

確 認 盛土下位のIV層上面で、掘り込みと個体土器の出土により確認した。

遺物出土状況 小土坑に正立した状態でIV群a2A類土器が出土した。土器内部と外側の覆土は明瞭に異なった。土器には口縁部が残ることから、小土坑はⅢ層からの掘り込みと推定される。

時 期 縄文時代後期前葉

Po - 10 [図VI-108 図版XII-93]

位 置 Z39区

確 認 IV層上面で、掘り込みより確認した。

遺物出土状況 小土坑からIV群a2A類土器が出土した。小土坑はⅢ層からの掘り込みと推定される。

時 期 縄文時代後期前葉

Po - 11 [図VI-108 図版XII-93]

位 置 南盛土範囲のZ38・39区

確 認 盛土下位のIV層上面で、掘り込みより確認した。

遺物出土状況 小土坑に横位状態でIV群a2A類土器が出土した。土器内部の上部には僅かに空洞があった。小土坑はⅢ層からの掘り込みと推定される。

時 期 縄文時代後期前葉

(10) 小礫(遺物)集中(Cs) [図VI-109・110 図版XII-89]

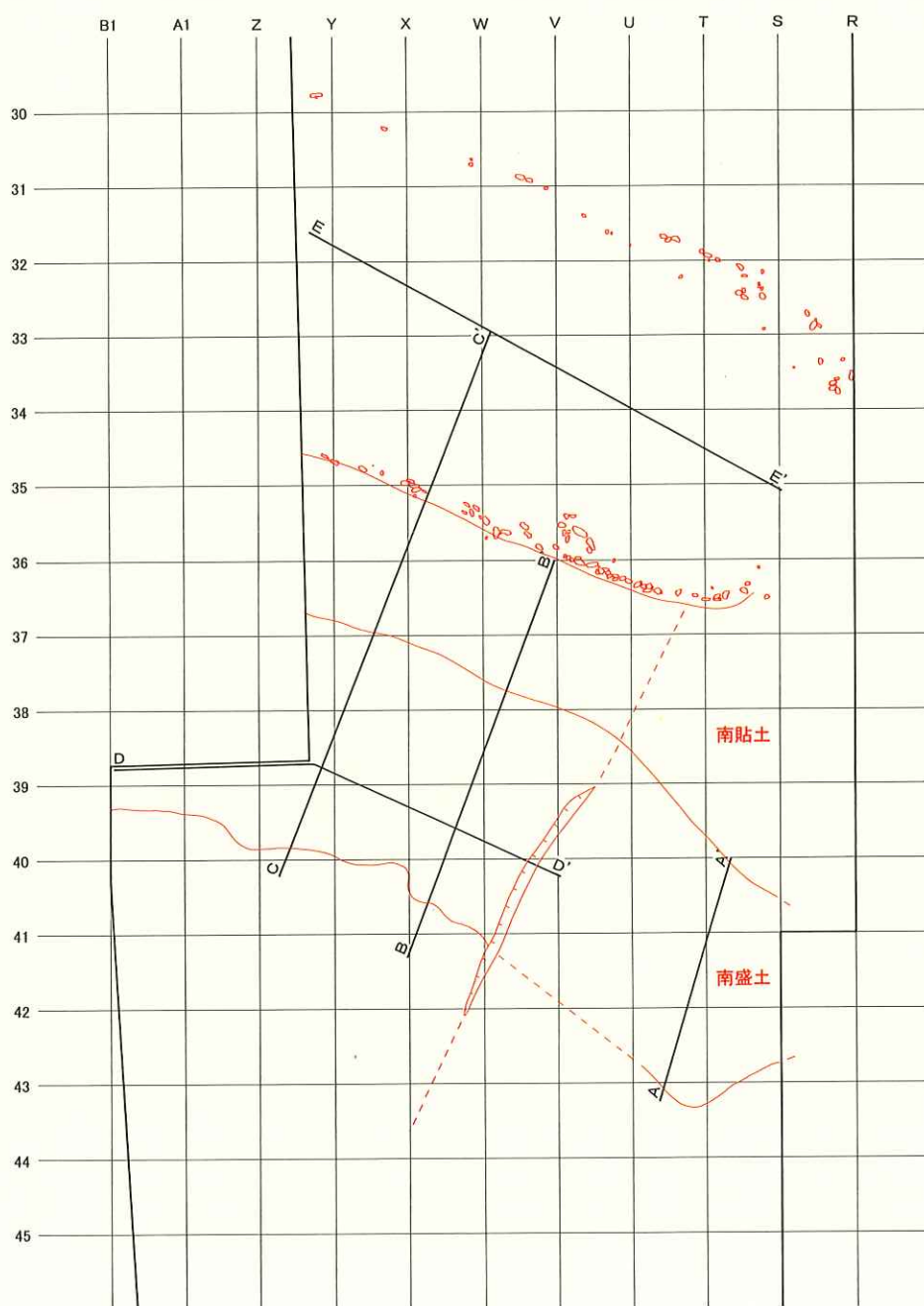
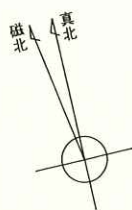
W～Y36～38区の南盛土中で集中的に小礫が確認された。礫の集中には濃淡があるものの、ほぼ切れ目なく広がるものであった。南盛土の尾根より中央広場側に位置し、貼土との境界にあたる。南配石とも関係を持っている。

検出層位はSM3・4層上面。同地点のW37区では、SM2・3層中で小礫の集中が確認され、Cs-10とした。Cs-3・4・6は、南貼土で検出されたもので、小規模なもの。そのほかT・U39においても小礫が目立ったが、記録していない。これら小礫は、段丘礫層から採取されたとみられる。サイズが径1～8cmの偏平円礫で、青色砂岩を主とし、ほかにチャート、凝灰岩、泥岩、珪質岩からなる。

(11) 南配石(SSS) [図VI-111～130]

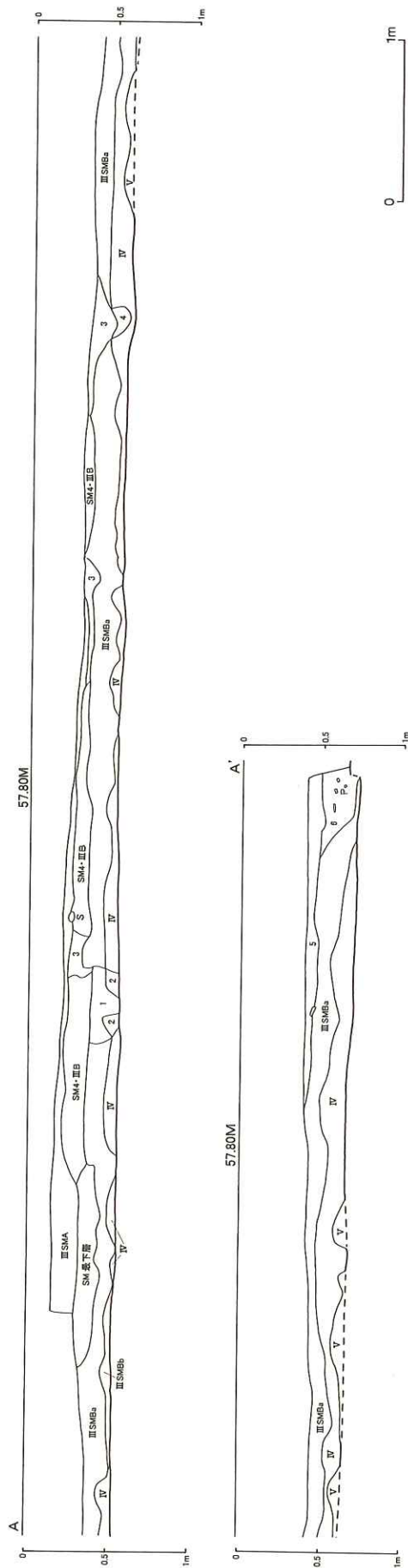
南側配石遺構の外側の南盛土、南側貼土の範囲に散布する礫を南配石とした。20cm以上の礫は実測し、上下のレベルを記録した。また、取り上げ後は、長さ、幅、厚さ、重量、石質を記録し、現地に残した。20cm以下のものについても目に付いたものは一部実測している。掘り込みが伴うものは、土坑や柱穴として別にした。南配石の図には、石囲炉も併せて載せている。

南配石は、南側貼土範囲では、ばらつきを持ちながらもほぼ満遍なく分布する。南盛土範囲では、その尾根上より中央広場側に偏って分布する。南側貼土、南盛土とも部分的には中央配石に沿うような並びが確認できた。南配石の礫の石質は、砂岩を主とし、ついで安山岩が多い。ほかにチャート、凝灰岩、珪質岩、玉髄、玄武岩、礫岩、頁岩、泥岩、流紋岩からなる。色調は、青色系が多い。



※配石は原位置礫のみ掲載 0 8m

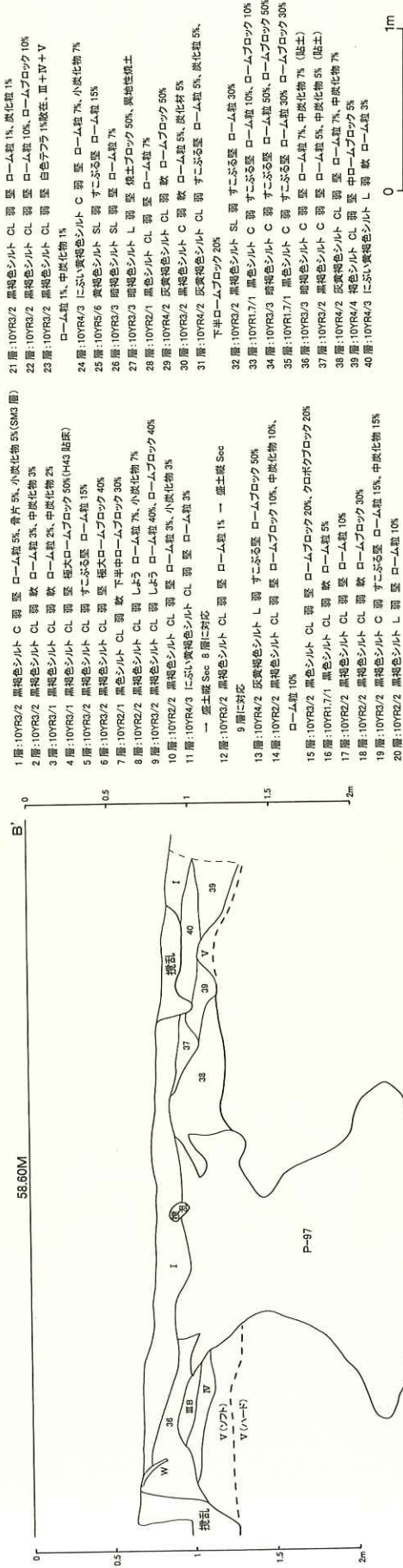
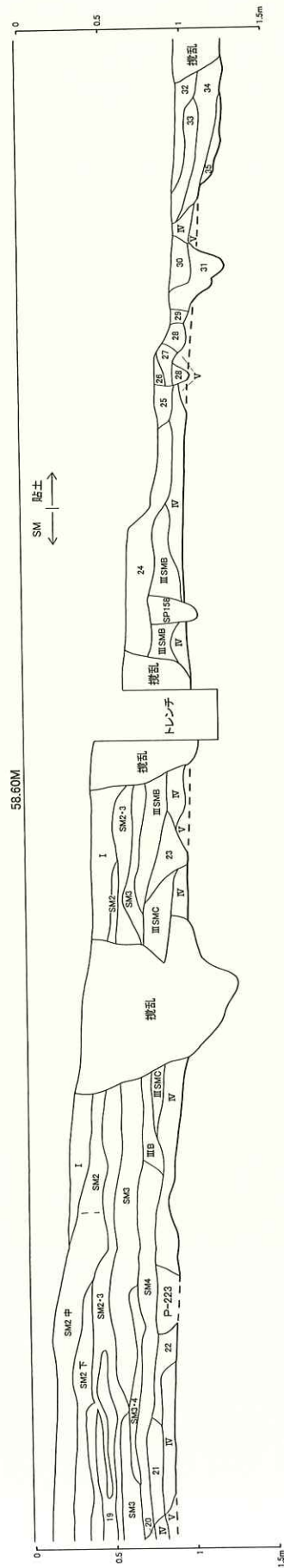
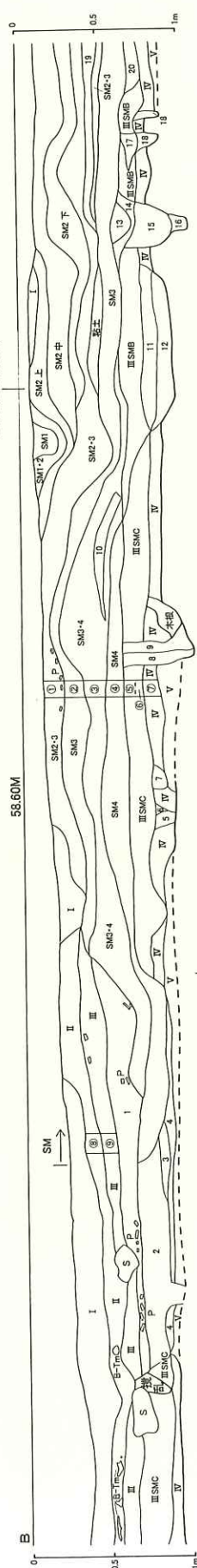
図VI-1 南盛土セクション設定図



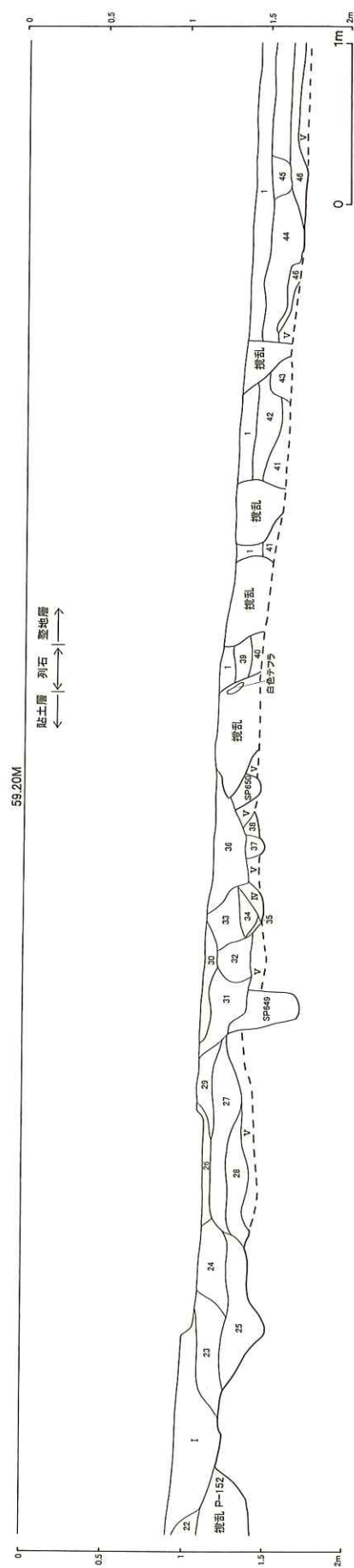
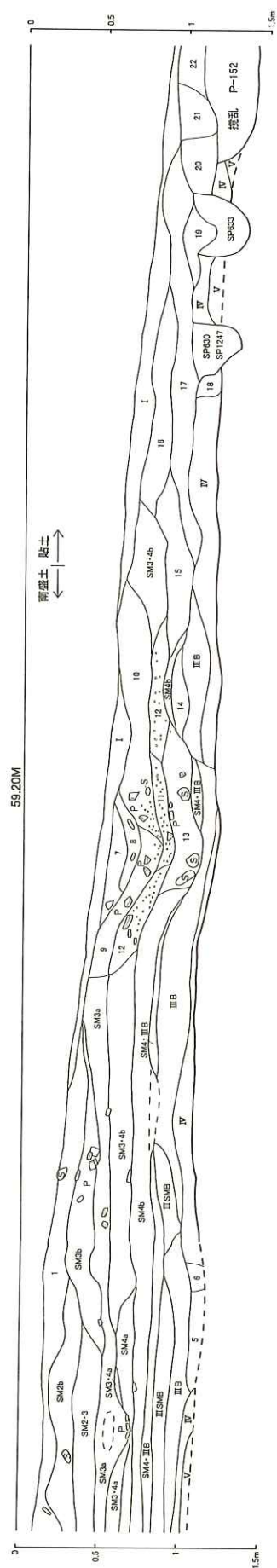
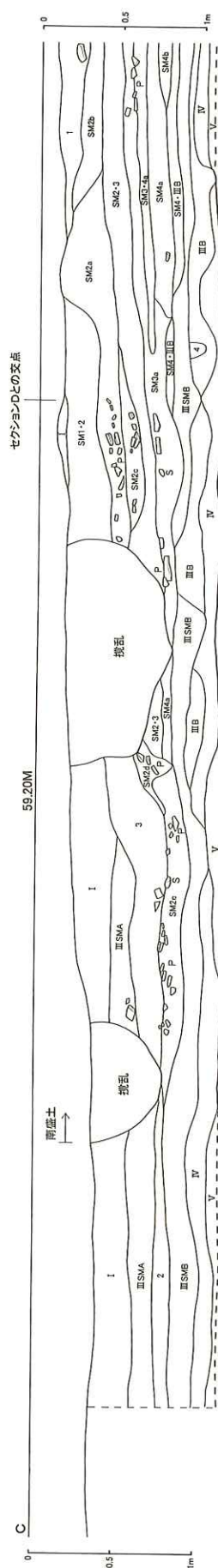
- 1層:10YR3/2 黒褐色シルト SL 中 軟 ローム粒極小 1%
 II SMA 層:10YR3/1 黒褐色シルト L 弱 堅 ローム粒極小 3%, 炭化材小 3%, 炭化材中 1%, 遺物包含
 SM1 層:II SMA 層と 3 層、I 層と SM1・2 層の間に広がる遺物を多く含む面
 SM1・2 層:
 SM2 層
 SM2a 層:10YR3/1 黒褐色シルト C 弱 堅 ローム粒極小 10%, ロームブロック中 2%, 炭化材中 2%, 遺物を多く含む、骨片 1%
 SM2b 層:10YR3/2 黒褐色シルト L 弱 堅 ローム粒極小 10%, ロームブロック中 2%, 炭化材中 2%, 遺物を多く含む、骨片 1%
 SM2c 層:10YR4/3 に近い黄褐色シルト C 弱 堅 ローム粒極小 15%, ロームブロック中 2%, 炭化材中 2%, 遺物を多く含む、骨片 1%
 SM2d 層:10YR3/2 黒褐色シルト L 弱 堅 ローム粒極小 5%, 炭化材中 1%, 遺物を多く含む、骨片 1%
 SM2e 層:10YR2/1 黒色シルト C 弱 堅 ローム粒極小 5%, 炭化材小 1%, 遺物を多く含む、骨片 1%, ローム質
 SM2・3 層:10YR4/6 褐色シルト C 弱 堅 ローム粒極小 5%, 炭化材小 2%, 遺物をわずかに含む、特にローム質である
 SM3 層
 SM3a 層:10YR3/1 黒褐色シルト C 弱 堅 ローム粒極小 7%, 炭化材小 3%, 遺物を多く含む、骨片 1%
 SM3b 層:10YR4/4 褐色シルト L 弱 堅 ローム粒極小 7%, 炭化材小 3%, 遺物を多く含む、骨片 1%
 SM3・4 層
 SM3・4a 層:10YR4/6 褐色シルト L 弱 堅 ロームブロック中 40%, 炭化材小 3%, ローム質 遺物をわずかに含む、骨片 1%
 SM3・4b 層:10YR3/3 暗褐色シルト L 弱 堅 ロームブロック大、下部で 30%, 炭化材小 5%, 遺物をわずかに含む、骨片 1%
- SM4a 層:10YR2/1 黒色シルト CL 弱 堅 ローム粒極小 3%, 炭化材小 3%, 炭化材中 1%, 遺物を多く含む、骨片 1%
 SM4b 層:10YR3/2 黒褐色シルト L 弱 堅 ローム粒極小 3%, 炭化材小 2%, 遺物を多く含む、骨片 1%
 SM4c 層:10YR5/6 黄褐色シルト CL 弱 堅 ローム粒極小 3%, 炭化材小 2%, 遺物を多く含む、骨片 1%
 SM4d 層:10YR1/1 黒色シルト CL 弱 堅 ローム粒極小 1%
 SM4e 層:10YR2/2 黒褐色シルト CL 弱 堅 ローム粒極小 1%
 SM4f 層:10YR4/4 褐色シルト CL 弱 堅
 SM4g 層:10YR6/8 明黄褐色シルト CL 弱 堅
 SM4h 層:10YR3/1 黒褐色シルト L 弱 堅 ローム粒 炭化材 極小 3%含む
 SM4i 層:10YR3/2 黒褐色シルト CL 弱 堅 II SMA 層の下部層
 SM4j 層:10YR2/1 黒褐色シルト C 弱 堅 極小 10%ローム粒 3%
 SM4k 層:10YR4/2 灰黄褐色シルト C 弱 堅 炭化材 1%
 SM4l 層:10YR4/2 灰黄褐色シルト CL 弱 堅 ロームブロック 25%
 SM4m 層:10YR2/1 黒色シルト C 弱 堅 極小 10%ローム粒 3%, 炭化材小 1%, 粘土

図 VI-2 南盛土メインセクション図 (1)

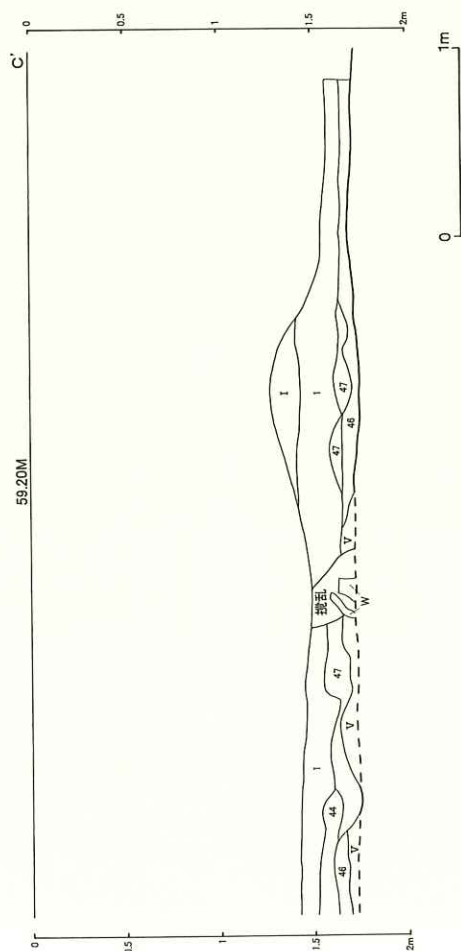
セクションDとの交点



図VI-3 南盛土メインセクション図(2)

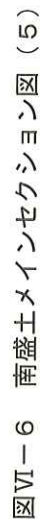


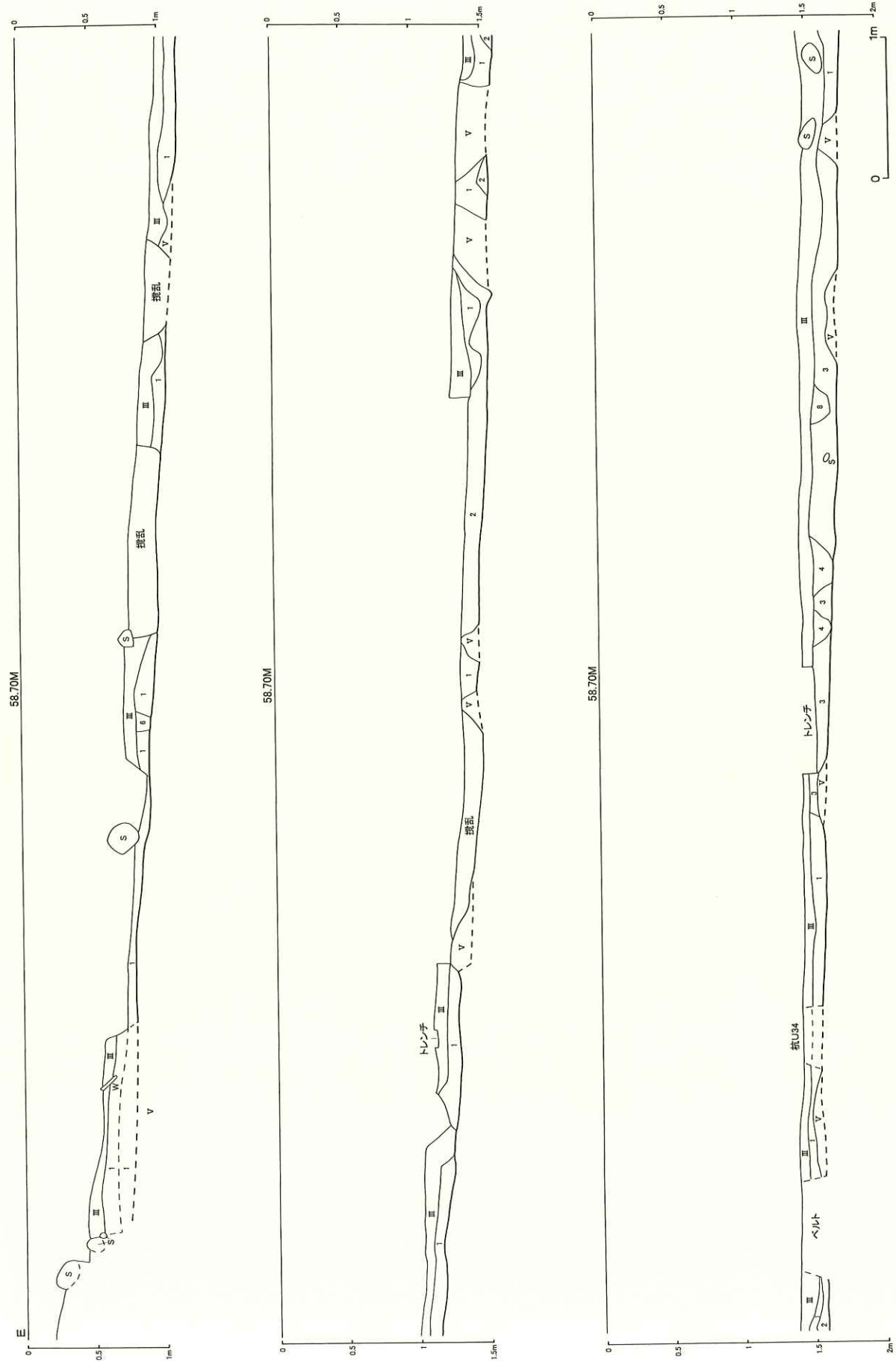
図VI-4 南盛土メインセクション図(3)



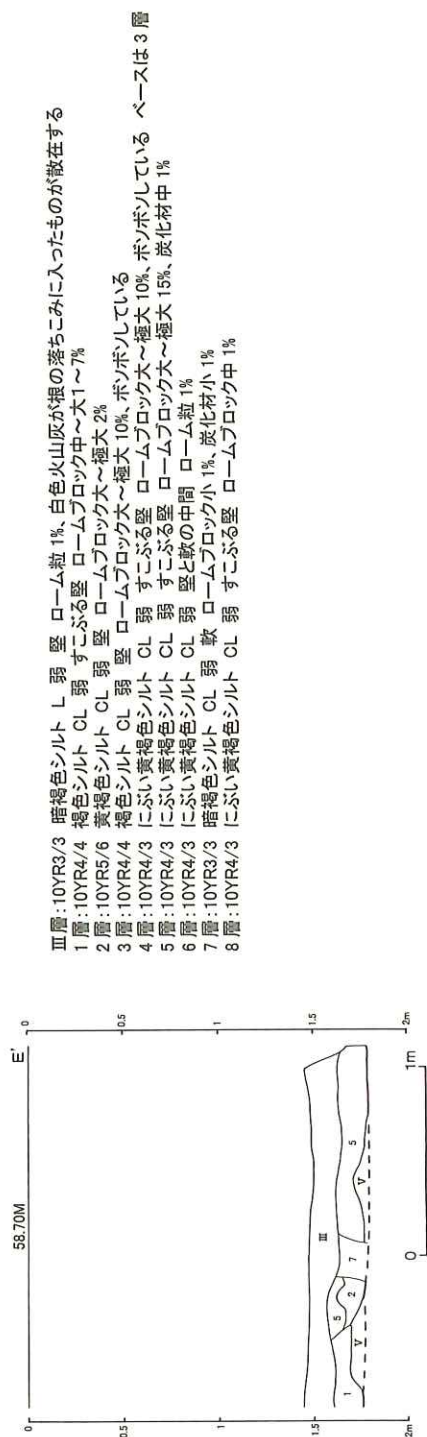
- 1層: 10YR2/2 黒褐色シルト SL 弱 堅 ローム粒 2%, 炭化材 2%, 遺物を含み、骨片 1%
- 2層: 10YR3/3 暗褐色シルト C 中 軟 ローム粒 3%, 炭化材 3%, わずかにローム質
- 3層: 10YR4/3 にふい黄褐色シルト CL 弱 堅 ロームブロック 3%, ローム質 遺物をわずかに含む上面にSM 層が面的に広がる
- 4層: 10YR4/3 にふい黄褐色シルト CL 弱 軟 下層にロームブロック 40%
- 5層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL 弱 軟 ロームブロック 30%
- 6層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL 弱 軟
- 7層: 10YR3/3 暗褐色シルト SL 弱 軟
- 8層: 10YR3/2 黒褐色シルト SL 弱 堅 K₂Oの結石を含む
- 9層: 10YR3/2 黒褐色シルト L 弱 すこぶる堅 極小ローム粒 3%, 極小炭化材 1%, SMの草堆積
- 10層: 10YR4/3 黄褐色シルト L 弱 すこぶる堅 極小ローム粒 3%, 極小炭化材 2%, SMの草堆積 小炭を多く含む
- 11層: 10YR5/6 黄褐色シルト L 弱 すこぶる堅 ほとんどロームブロックからなる 小炭を多く含む
- 12層: 10YR3/2 黒褐色シルト L 弱 堅 極小ローム粒 7%, 極小炭化材 2%, 小炭を多く含む
- 13層: 10YR2/2 黒褐色シルト CL 弱 堅 骨片 2%, 現地性焼土
- 14層: 5YR4/6 赤褐色シルト C 弱 堅 ローム粒 3%, 炭土粒 3% (粘土)
- 15層: 10YR4/3 暗褐色シルト C 弱 堅 ローム粒 2%, 炭化物 2% (粘土)
- 16層: 10YR2/2 黒褐色シルト L 弱 軟 ローム粒 2%, ⅢB層に近い
- 17層: 10YR2/2 黒褐色シルト CL 弱 軟
- 18層: 10YR3/3 暗褐色シルト C 弱 すこぶる堅 ローム粒 5%, 炭化物 5%
- 19層: 10YR4/4 褐色シルト CL 弱 堅 ローム粒 3%
- 20層: 10YR3/4 暗赤褐色シルト CL 弱 軟 焼土粒 5%, 現地性焼土
- 21層: 10YR3/3 黒褐色シルト L 弱 堅 ローム粒 3%, 炭化物 3%
- 22層: 10YR3/2 黒褐色シルト C 弱 軟 ローム粒 2%
- 23層: 10YR3/2 黒褐色シルト L 弱 すこぶる堅 極小ローム粒 1%, 小ロームブロック 1%
- 24層: 10YR4/3 にふい黄褐色シルト C 弱 軟
- 25層: 10YR4/4 褐色シルト CL 弱 堅 ローム粒 7%, 大ロームブロック 7%, 焼土ブロック 7%, 炭化物 7%, P105の置土の可能性あり
- 26層: 5YR4/4 にふい黄褐色シルト L 弱 堅 焼土粒 7%, 現地性焼土
- 27層: 10YR2/2 黒褐色シルト L 弱 堅 ローム粒 3%
- 28層: 10YR4/2 灰黄褐色シルト L 弱 堅 ローム粒 3%, ロームブロック 5%
- 29層: 10YR4/3 暗褐色シルト C 弱 堅 ローム粒 3%
- 30層: 10YR4/3 にふい黄褐色シルト L 弱 堅 ローム粒 3%, 小炭化物 3%
- 31層: 10YR5/6 黄褐色シルト SL 弱 堅 ロームブロック 30%, 大ロームブロック 30%, 炭化物 30%
- 32層: 10YR3/2 黒褐色シルト L 弱 堅 ローム粒 7%, 大ロームブロック 7%, 炭化物 7%
- 33層: 10YR3/2 黒褐色シルト SL 弱 堅 ローム粒 7%, 大ロームブロック 7%, 炭化物 7%
- 34層: 10YR3/2 黒褐色シルト CL 弱 堅 ローム粒 3%, 炭化物 3%
- 35層: 10YR3/2 暗褐色シルト CL 弱 堅 ロームブロック 50%
- 36層: 10YR3/2 暗褐色シルト L 弱 堅 ローム粒 5%, 炭化物 5%
- 37層: 10YR4/2 灰黄褐色シルト CL 弱 堅 小ロームブロック 2%
- 38層: 10YR4/2 灰黄褐色シルト L 弱 堅 ロームブロック 40%
- 39層: 10YR3/2 黒褐色シルト L 弱 すこぶる堅 中ロームブロック 1%
- 40層: 10YR4/3 にふい黄褐色シルト CL 弱 堅 極小ローム粒 3%, 小炭化材 1%
- 41層: 10YR3/2 黒褐色シルト CL 弱 すこぶる堅 極小ローム粒 1%
- 42層: 10YR2/1 黒色シルト L 弱 すこぶる堅 極小ローム粒 1%
- 43層: 10YR4/3 にふい黄褐色シルト CL 弱 すこぶる堅 小ロームブロック 1%
- 44層: 10YR4/3 にふい黄褐色シルト L 弱 すこぶる堅 極小ローム粒、ロームブロック中 2%, 小炭化材 1%
- 45層: 10YR3/2 黒褐色シルト L 弱 すこぶる堅 極小ローム粒 2%
- 46層: 10YR5/4 にふい黄褐色シルト L 弱 すこぶる堅 極小炭化材 1%, 小ロームブロック 1%
- 47層: 10YR2/3 黒褐色シルト L 弱 すこぶる堅 極小ローム粒 2%

図VI-5 南盛土メインセクション図 (4)

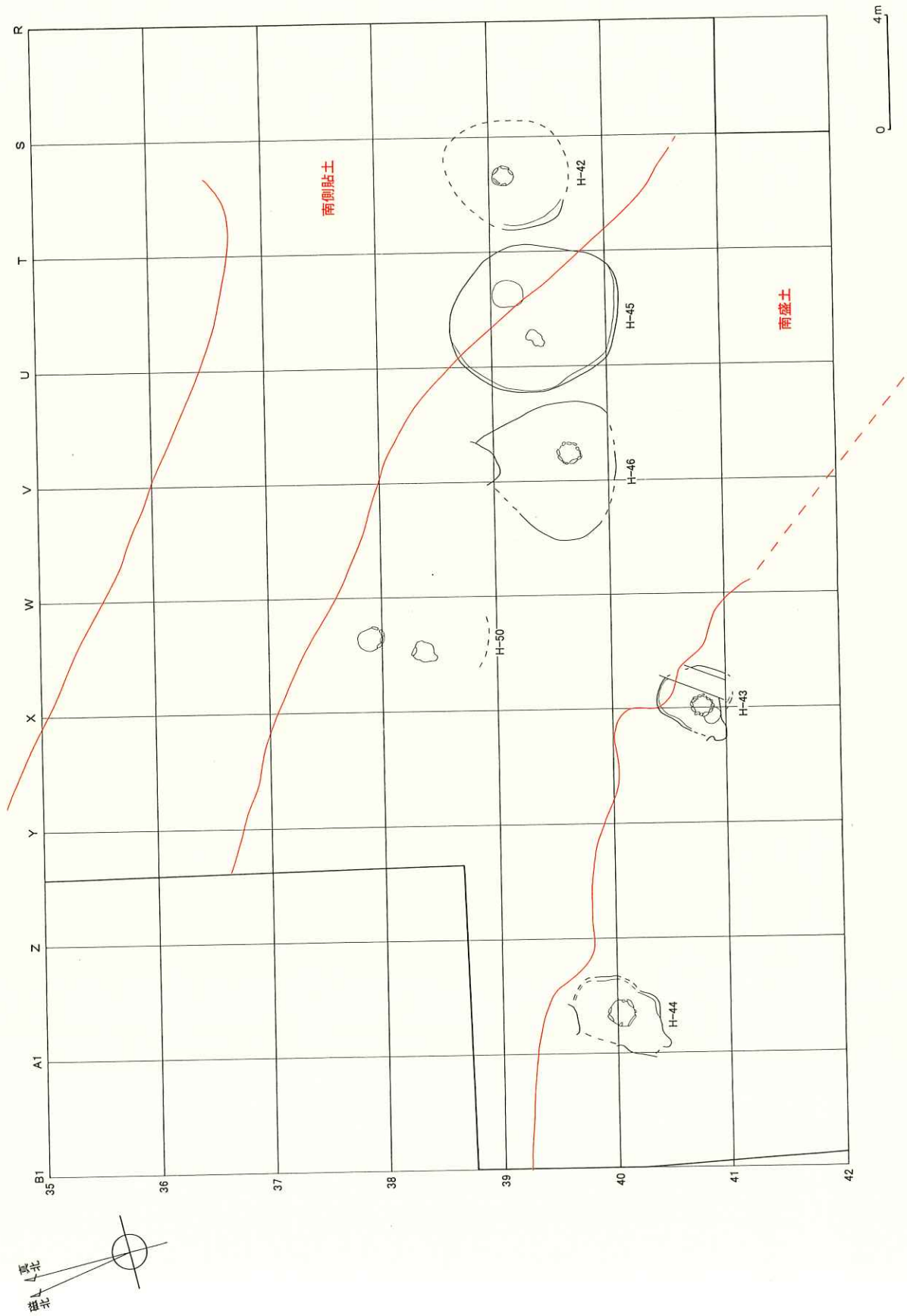




図VI-7 南盛土メインセクション図(6)

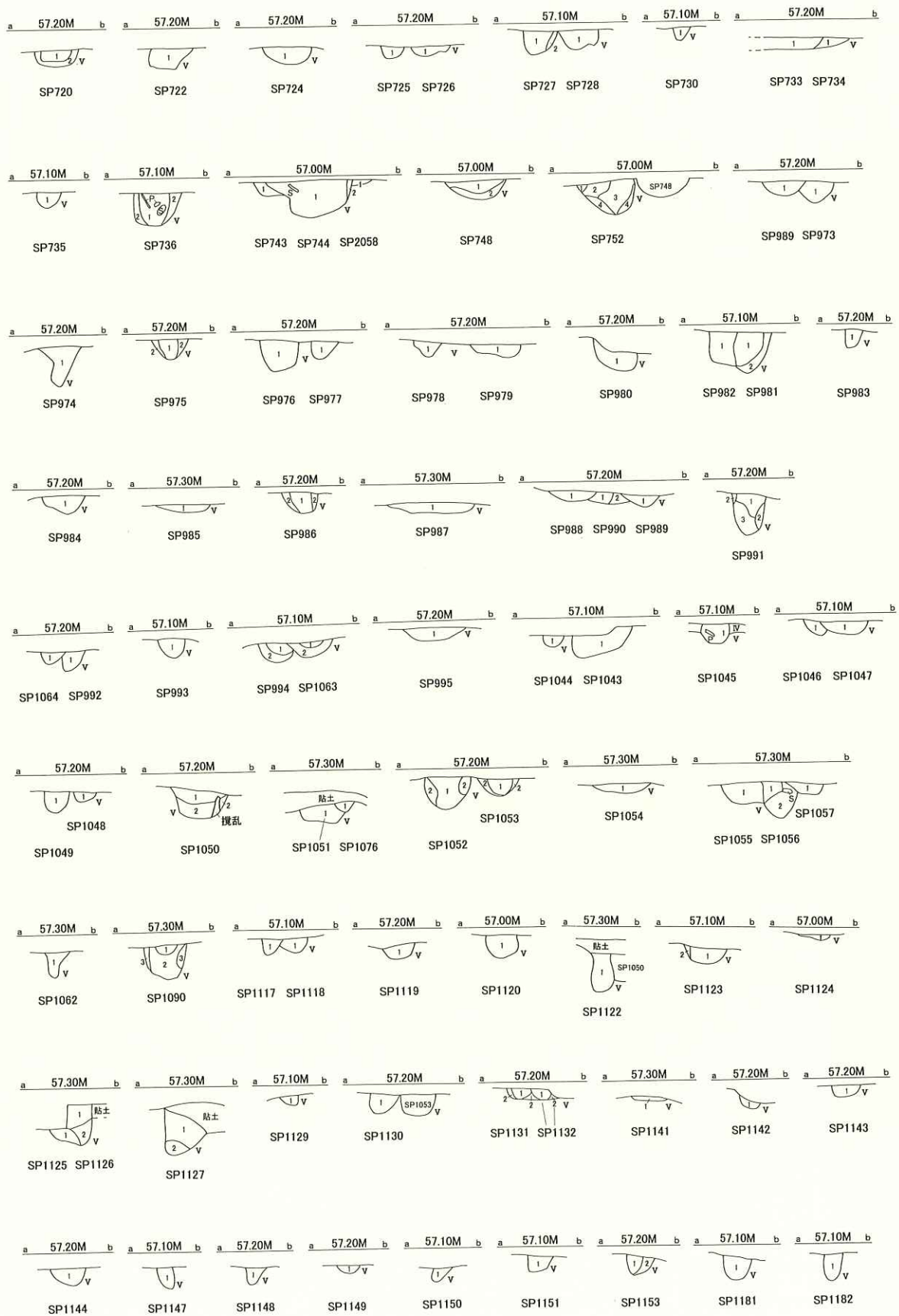


図VI-8 南盛土メインセクション図(7)



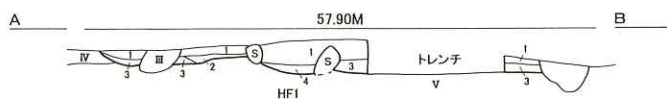
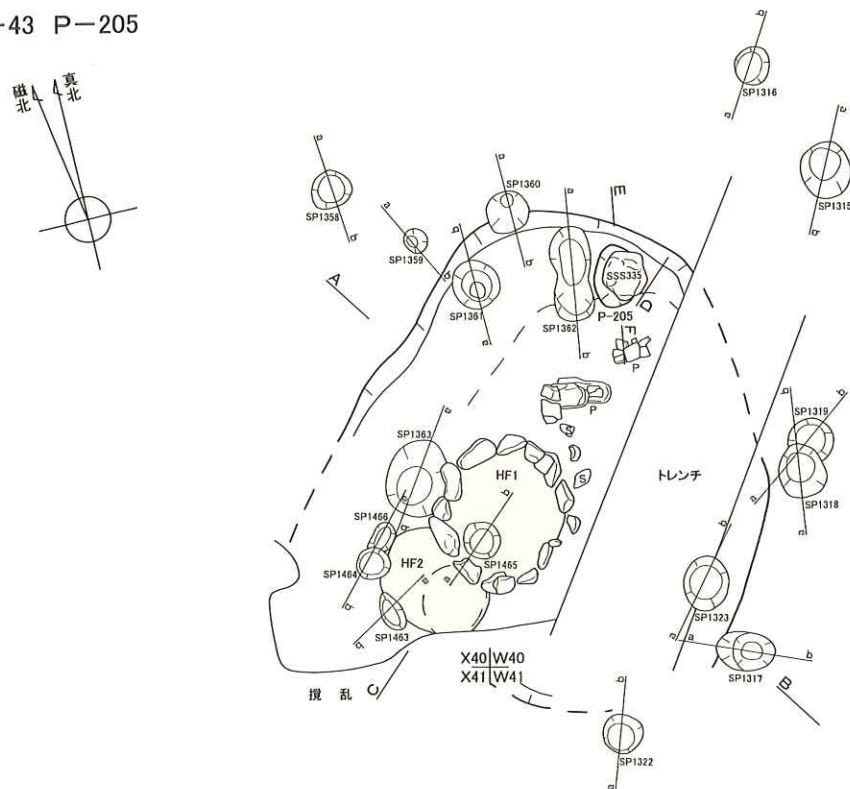
图VI-9 竖穴式住居跡 (H) 分布图



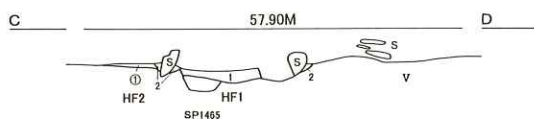


図VI-11 H-42 (2)

H-43 P-205



- 1層:10YR3/2 黒褐色シルト CL 弱 軟 ローム粒・炭化物3% (覆土)
 2層:10YR3/1 黒褐色シルト CL 弱 堅 極大ロームブロック50% (貼床)
 3層:10YR4/2 灰黄褐シルト C 弱 すこぶる堅 極大ロームブロック50% (貼床)
 4層:10YR2/2 黒褐色シルト SL 弱 堅

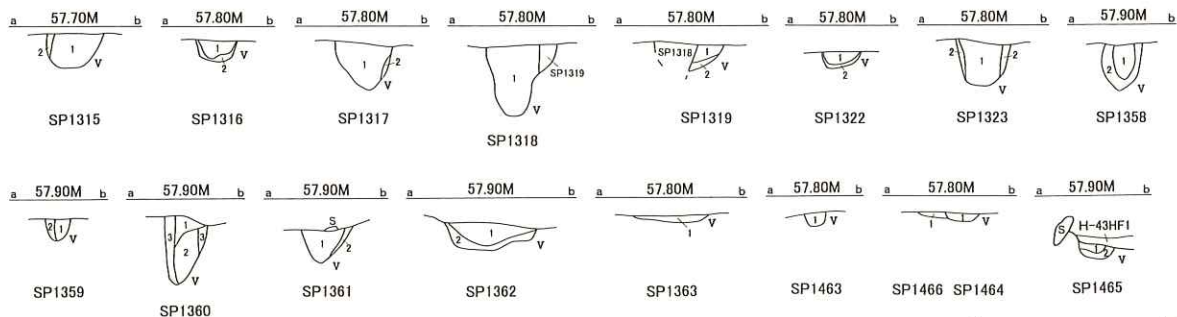


- 1層:5YR4/6 赤褐色シルト SL 軟 黒色土を斑状に含む 骨粉・炭化粒を含む HF1
 2層:10YR3/3 暗褐シルト C 軟 ローム粒を含む 炉石の掘り方 HF1
 ①層:5YR4/6 赤褐シルト SL 軟 黒褐色土 骨粉・炭化粒を含む HF2

E 58.10M F



- 1層:10YR3/2 暗褐色シルト CL すこぶる堅 炭化粒・ローム粒を含む
 IV層=床面

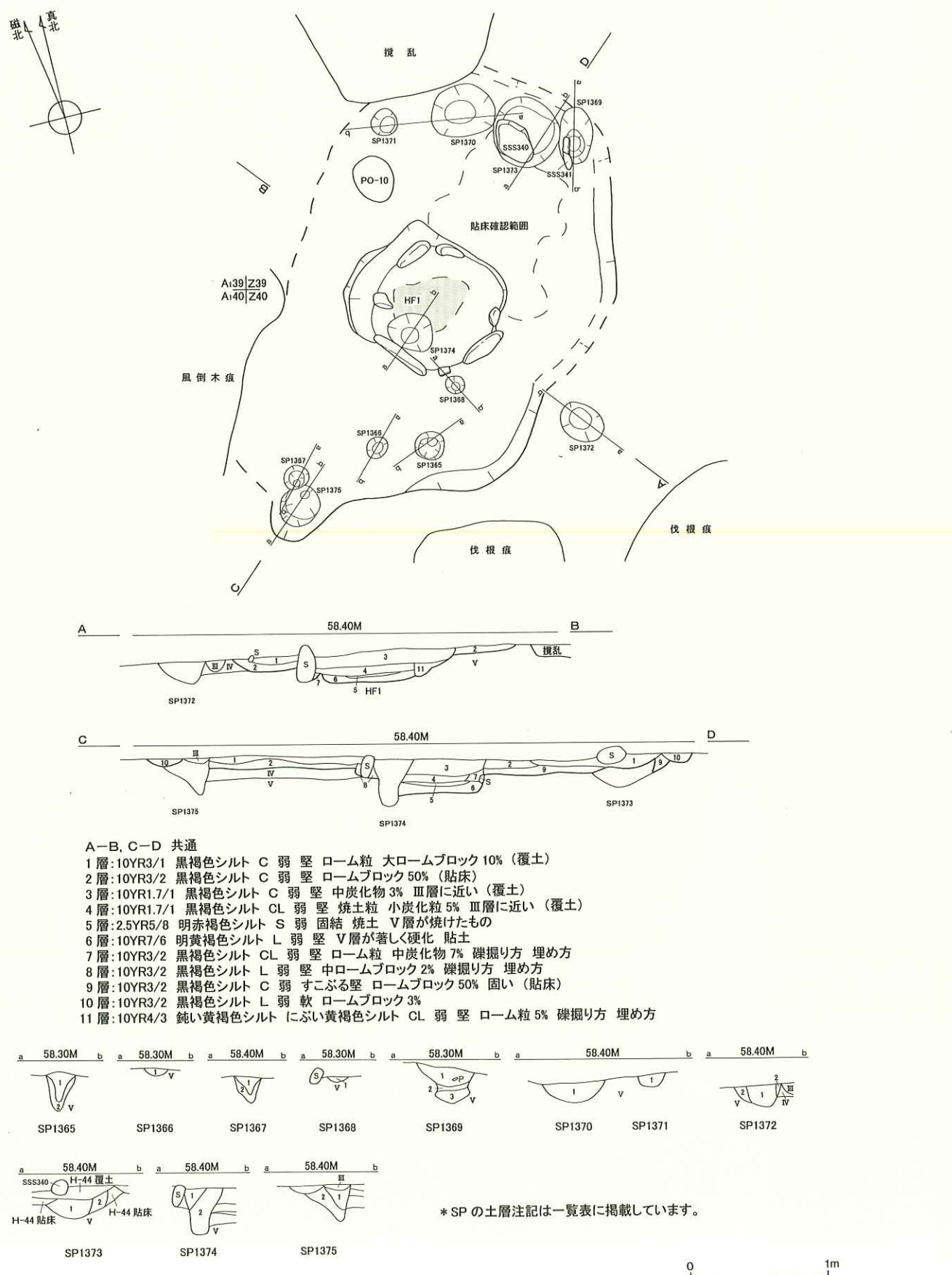


* SPの土層注記は一覧表に掲載しています。

0 1m

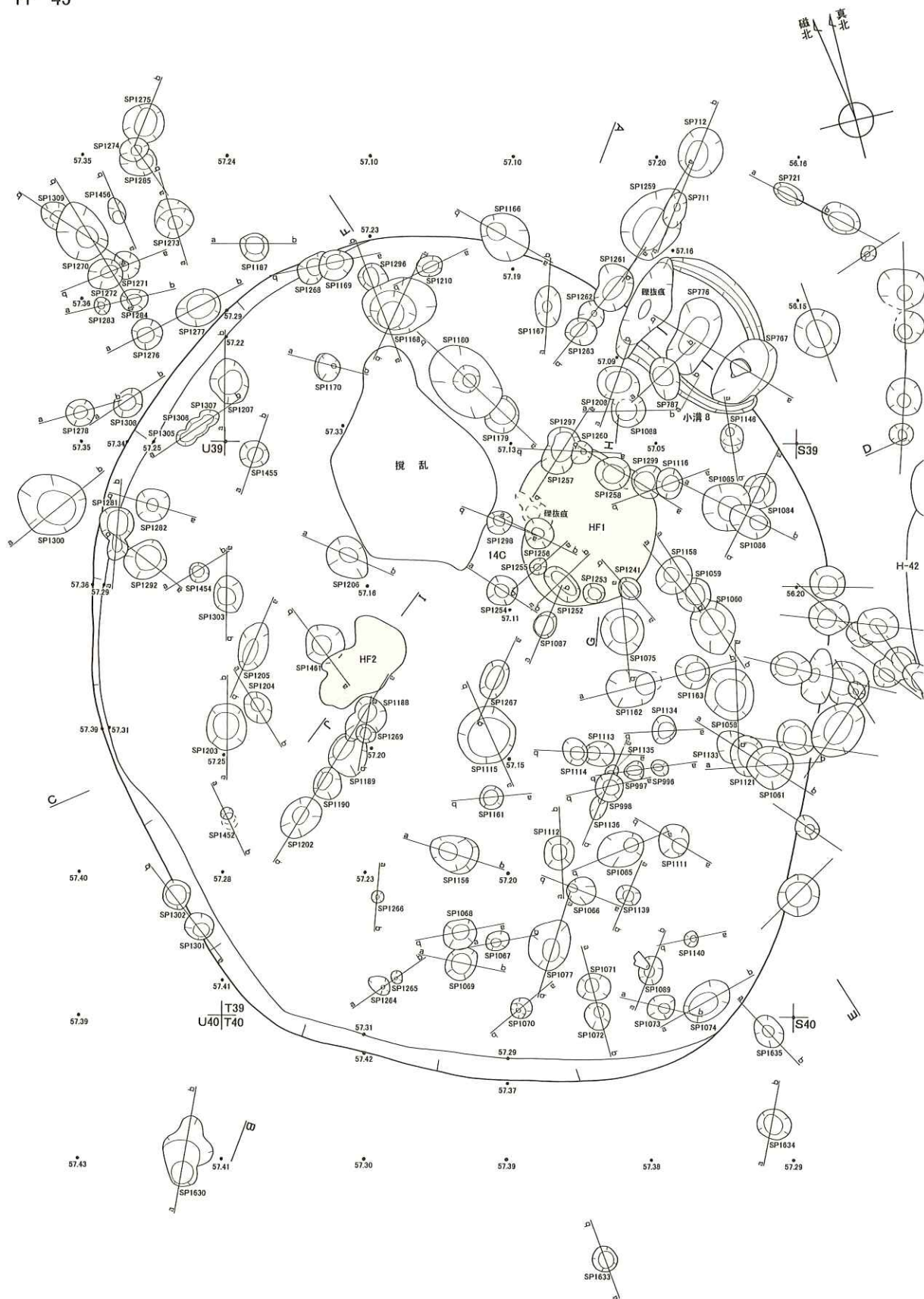
図VI-12 H-43 P-205

H-44

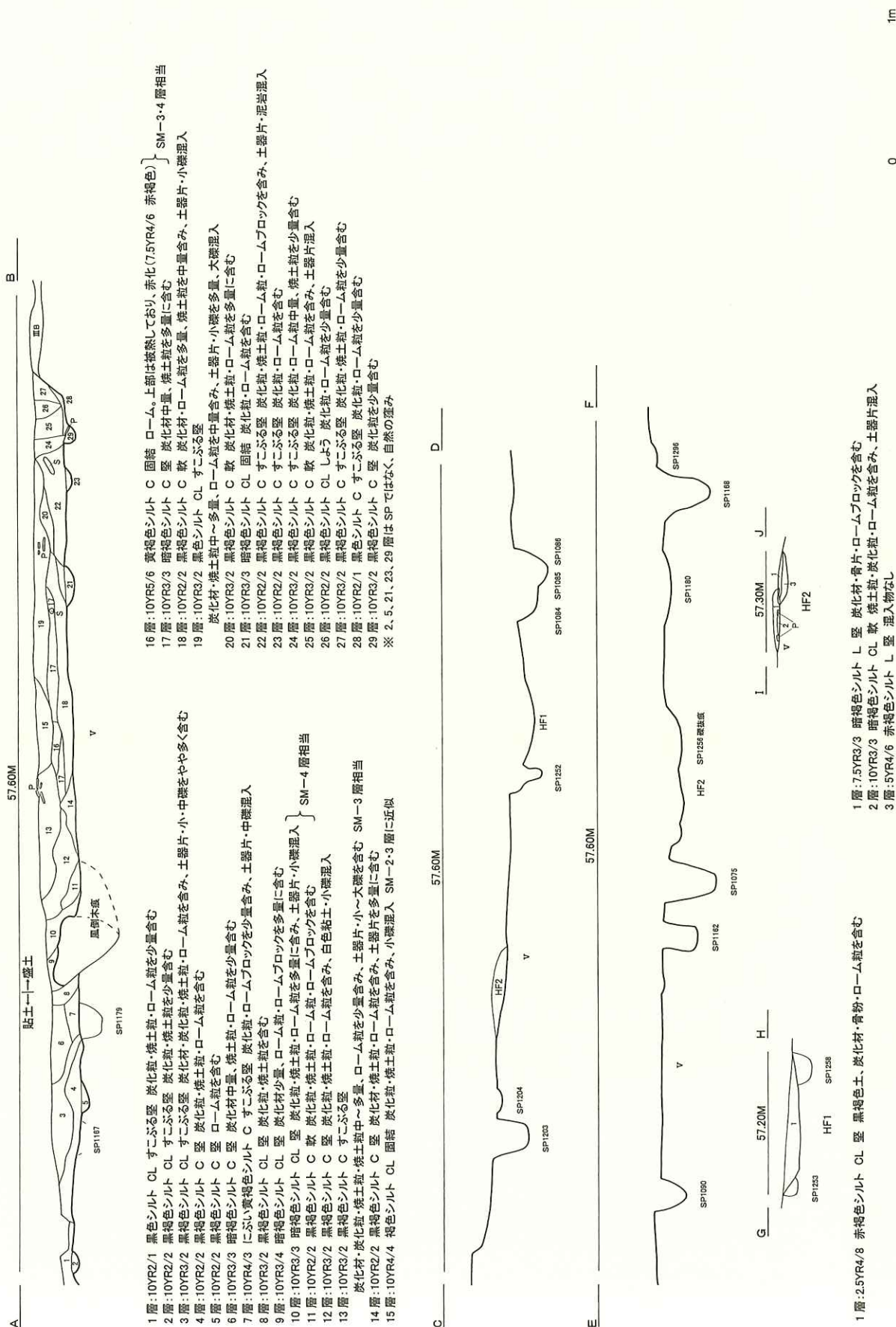


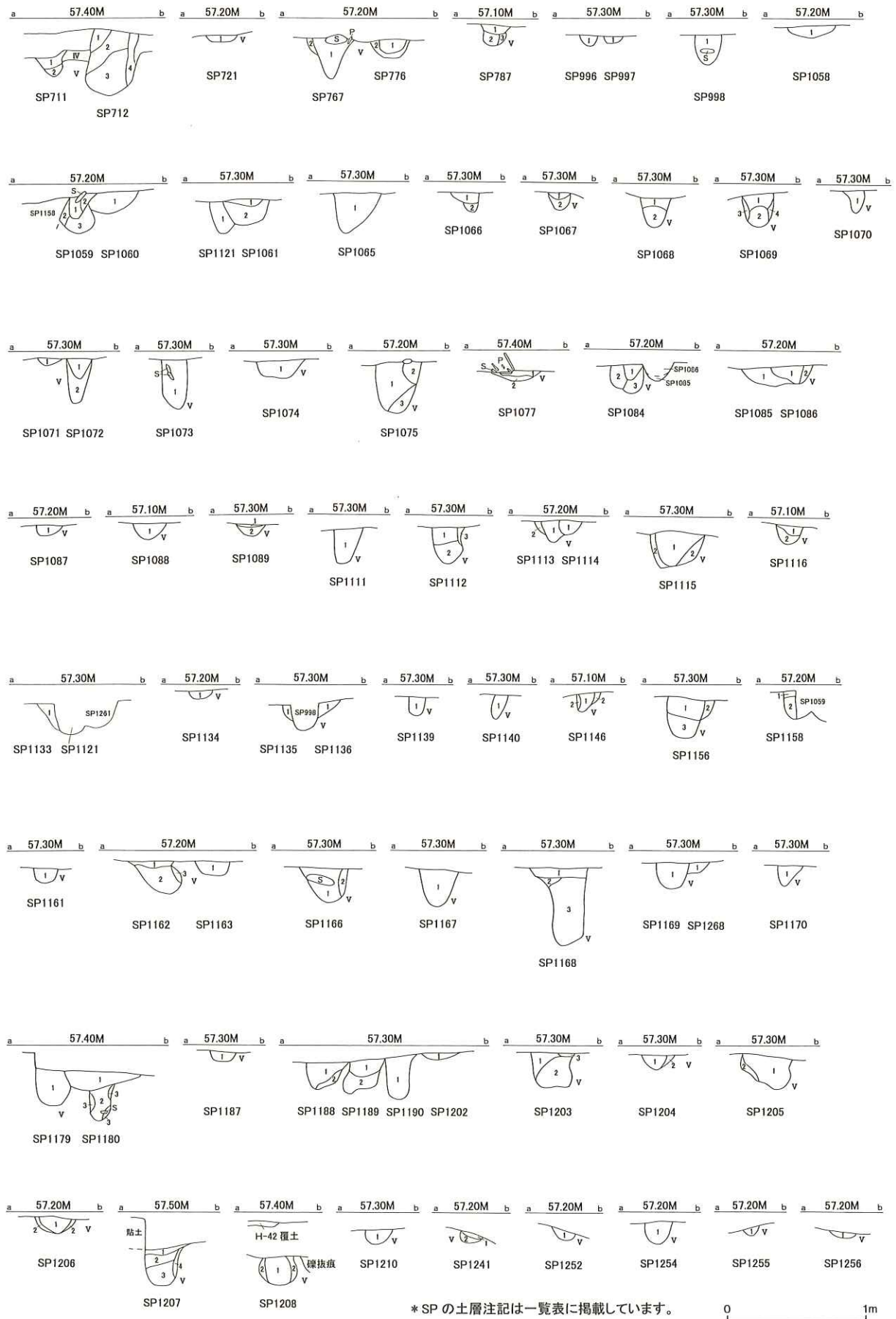
図VI-13 H-44

H-45

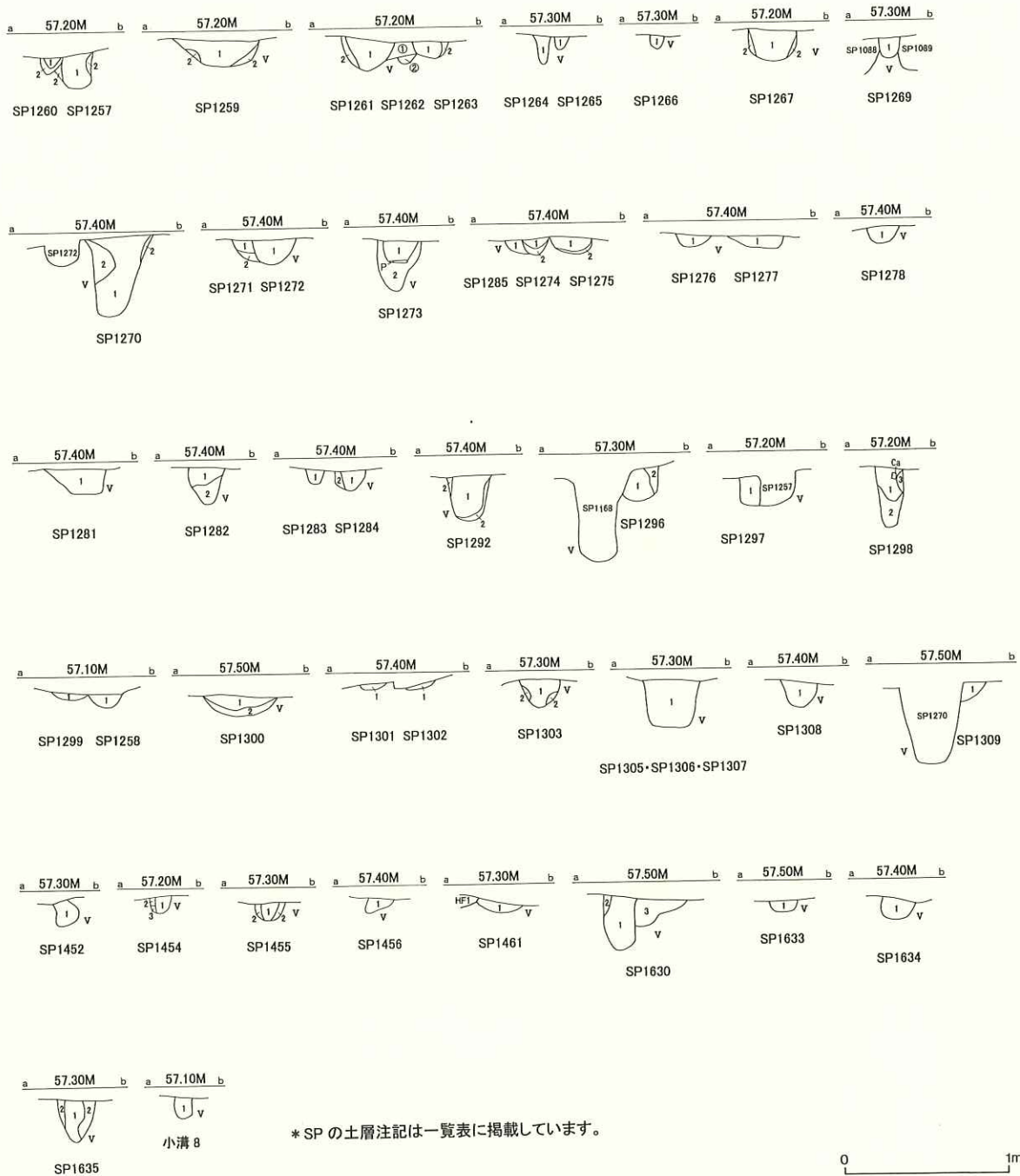


图VI-14 H-45 (1)



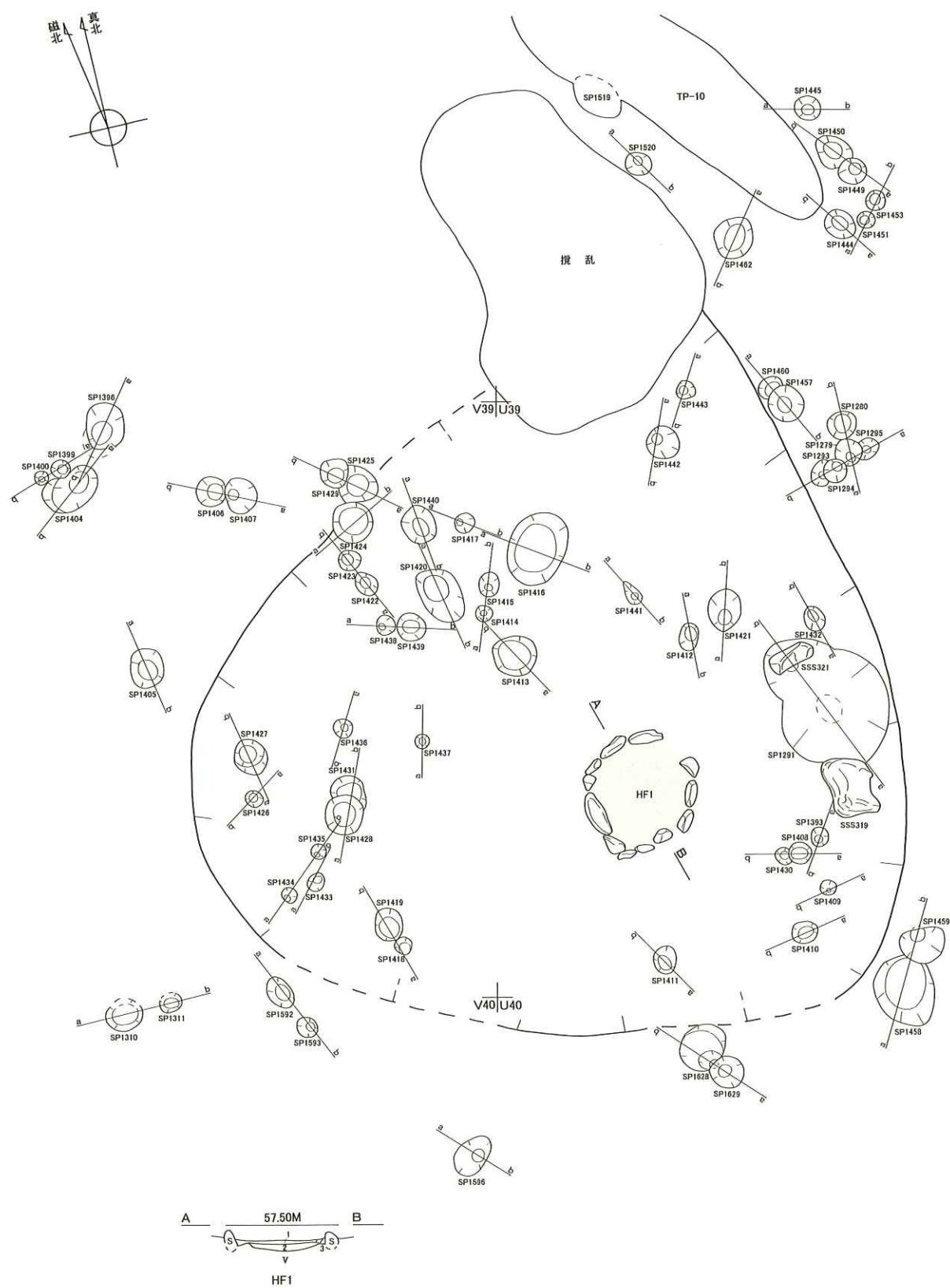


図VI-16 H-45 (3)



図VI-17 H-45 (4)

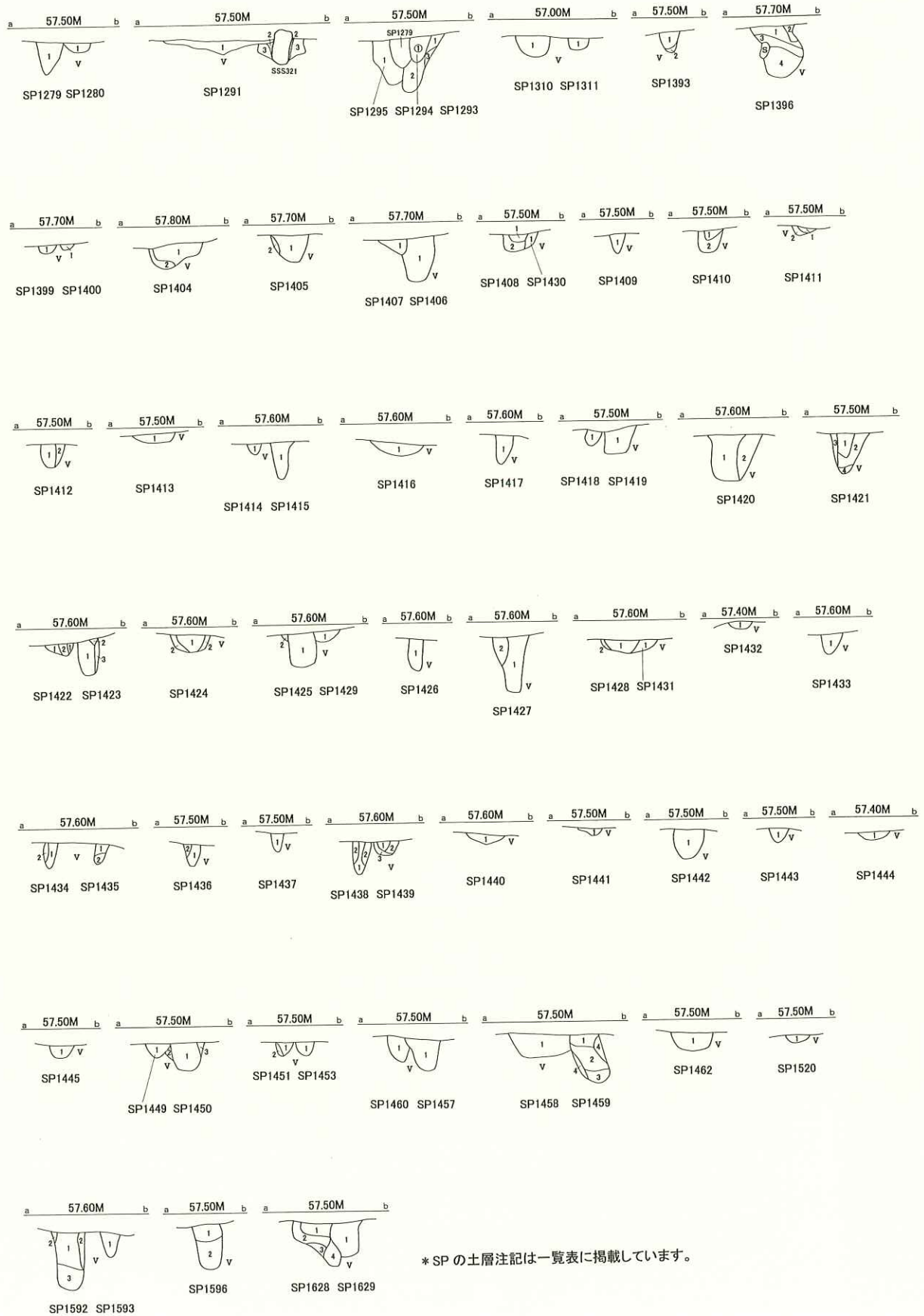
H-46



1層:10YR2/2 黒褐色シルト CL 堅 炭灰・骨粉・焼土粒を含み、土器片混入
2層:5YR5/8 明赤褐色シルト C 堅 ロームが微熱したもの
3層:10YR3/3 暗褐色シルト CL 堅 ローム粒を含む。掘り方

0 1m

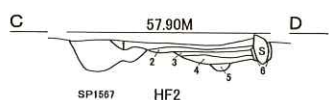
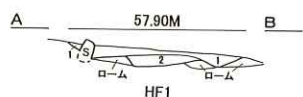
图 VI-18 H-46 (1)



0 1m

図VI-19 H-46 (2)

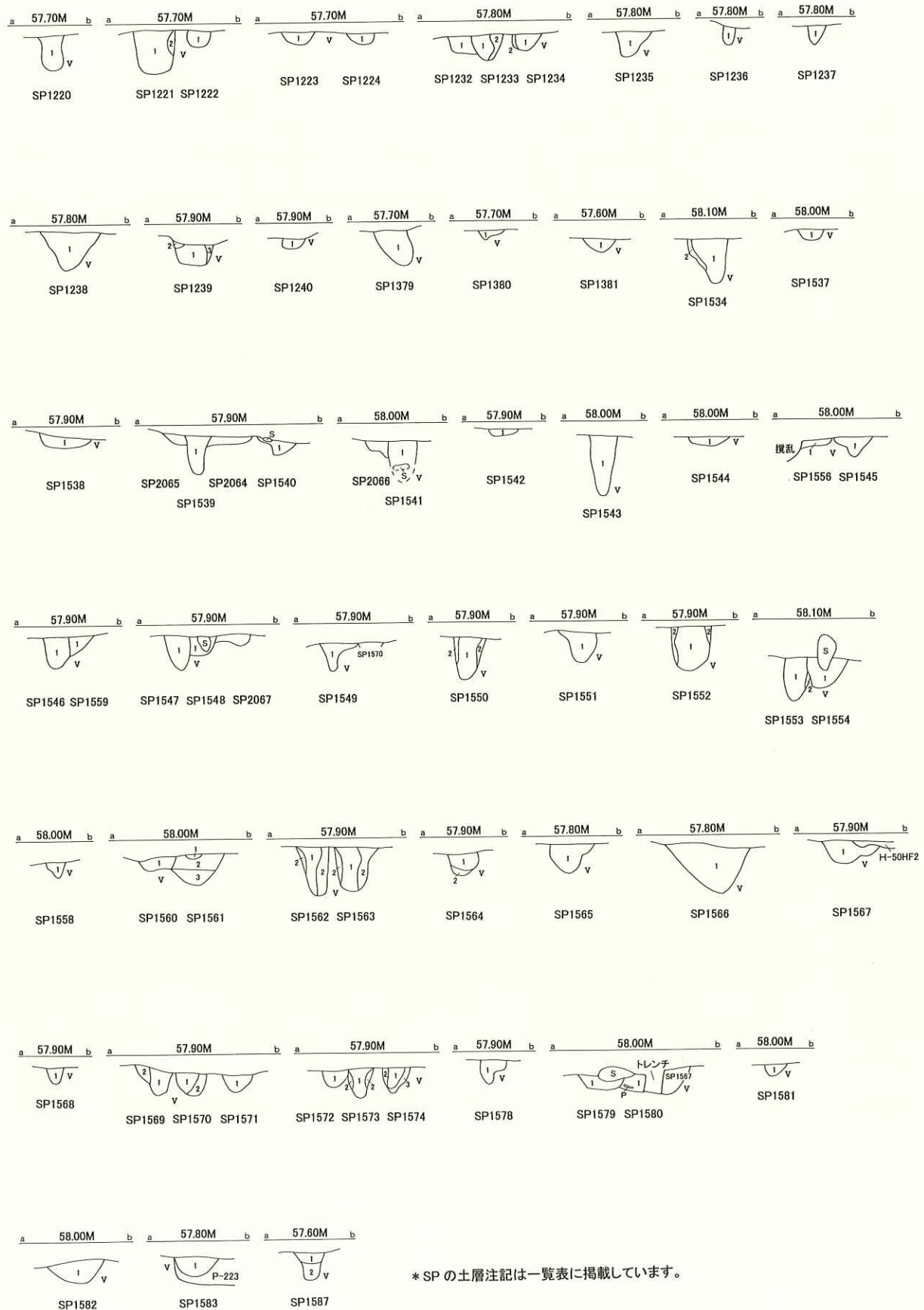
H-50



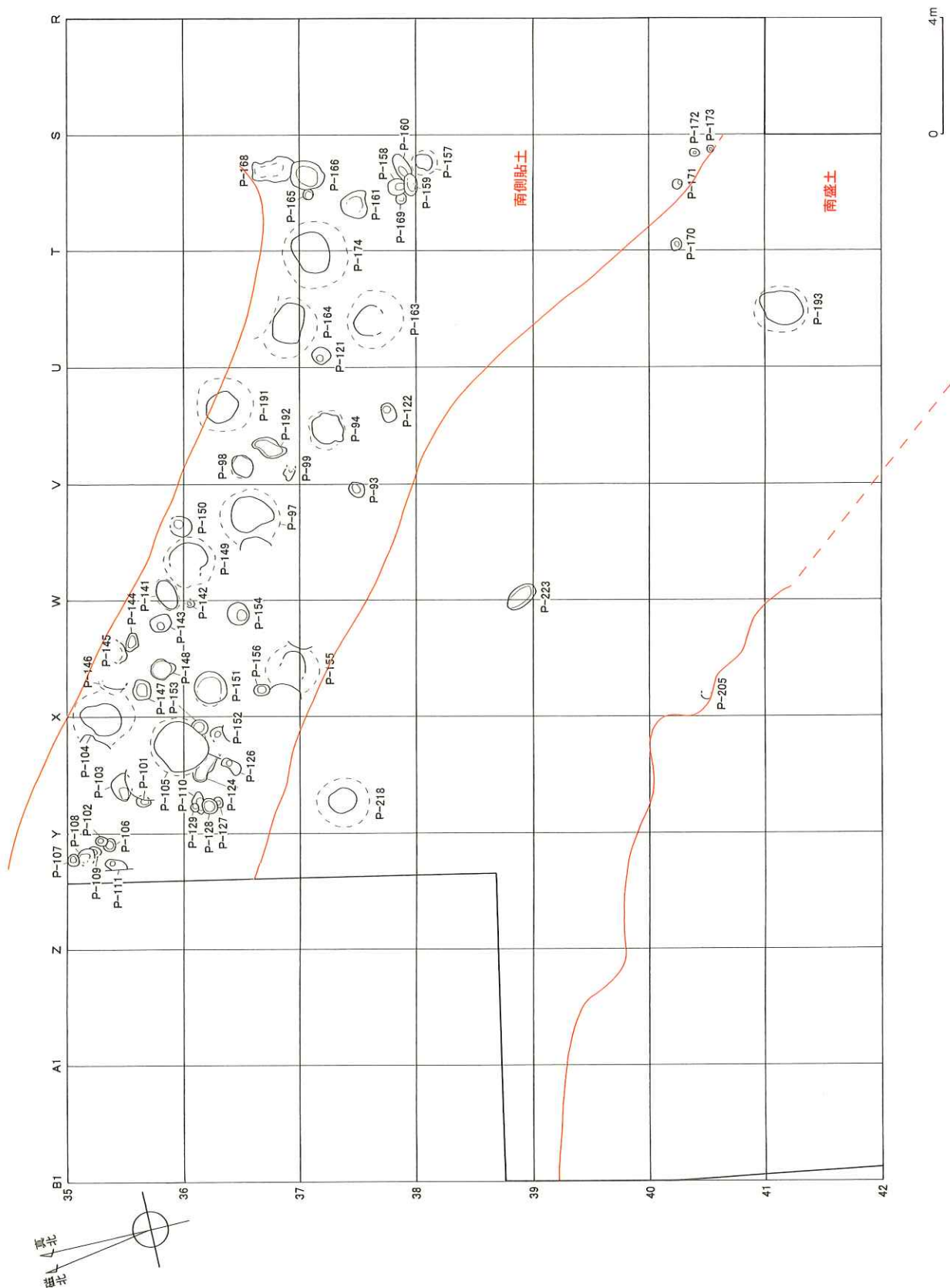
- 1層:10YR3/1 黒色シルト CL 軟 骨粉微量 焼土粒・ローム粒を含み、土器片混入
2層:5YR3/6 暗赤褐色シルト CL 堅 暗褐色土を斑状に含む

- | | | | | |
|-------------|--------|----|---|----------------------|
| 1層:5YR3/6 | 暗褐色シルト | CL | 堅 | 骨片 炭化材 暗褐色土を含み、土器片混入 |
| 2層:5YR 4/6 | 赤褐色シルト | C | 堅 | 炭化粒ごく微量、暗褐色土をわずかに含む |
| 3層:7.5YR2/3 | 暗褐色シルト | C | 堅 | 炭化粒ごく微量、焼土を斑状に含む |
| 4層:5YR4/8 | 暗褐色シルト | CL | 堅 | 暗褐色土を斑状にわずかに含む |
| 5層:10YR1/3 | 暗褐色シルト | CL | 堅 | ロームほとんどなし |
| 6層:10YR2/3 | 黒褐色シルト | CL | 軟 | ロームを斑状に含む |

图VI-20 H-50 (1)

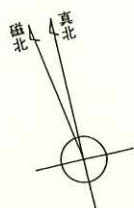


図VI-21 H-50 (2)

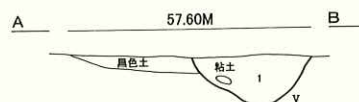
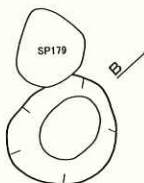


図VI-22 土坑 (P) 分布図

P-93

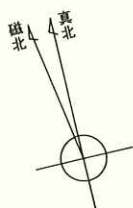


V36|U36
V37|U37

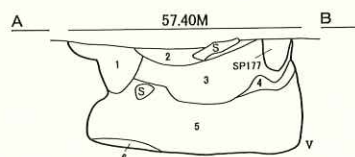
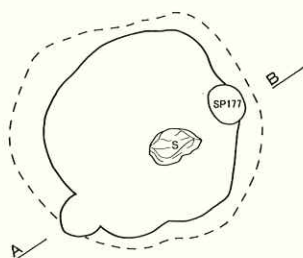


1層: 10YR2/2 黒褐色シルト CL 弱 堅 炭化粒・焼土粒、
φ 10mm 程度のローム塊を含む

P-94



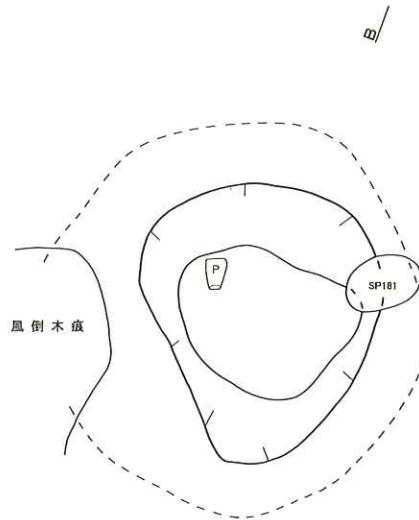
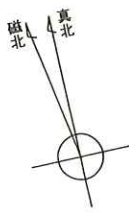
U36|T36
U37|T37



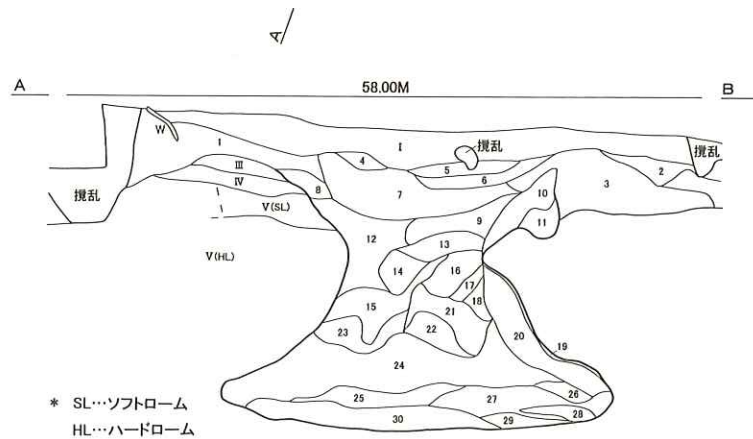
- 1層: 10YR2/2 黒褐色シルト CL 弱 堅
炭化粒・焼土粒・ローム粒・ローム塊を含む
- 2層: 10YR2/2 黒褐色シルト CL 弱 堅
炭化粒・焼土粒を中量、ローム塊を少量含む
- 3層: 10YR4/6 褐色シルト L 弱 すこぶる堅
ロームを主体とし、炭化粒・暗褐色土を少量含む
- 4層: 10YR1.7/1 黒色シルト CL 弱 堅
炭化粒・ローム粒をごく微量含む
- 5層: 10YR3/4 暗褐色シルト CL 弱 堅
炭化粒・ローム粒を少～中量含む
- 6層: 10YR2/2 黒褐色シルト C 弱 軟
ローム粒を中量含む

0 1m

P-97



V36/U36
V37/U37

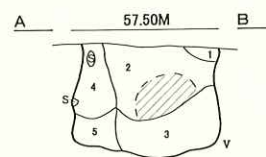
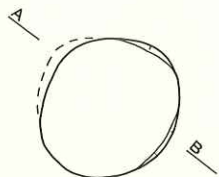
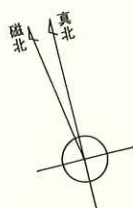


- 1層: 10YR2/2 黒褐色シルト CL 弱 堅 炭化粒・ローム粒を含み、土器混入 (粘土)
- 2層: 10YR3/2 黒褐色シルト C 弱 堅 炭化粒・ローム粒 5% (粘土)
- 3層: 10YR4/2 灰黄褐色シルト CL 弱 堅 炭化粒・ローム粒 7% (粘土)
- 4層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL 弱 堅 ローム粒を中量含む
- 5層: 10YR2/3 黒褐色シルト CL 弱 堅 炭化物・焼土・ローム粒を中～多量含む
- 6層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL 弱 堅 炭化物・焼土粒・ローム粒を含む
- 7層: 10YR3/2 黒褐色シルト CL 弱 堅 炭化粒・ローム塊を含み、土器片混入
- 8層: 10YR3/2 黒褐色シルト CL 弱 堅 炭化粒・ローム粒を小～中量含む、土器片混入
- 9層: 10YR2/2 黒褐色シルト CL 弱 堅 炭化粒・ローム粒・骨粉を含み、土器片混入
- 10層: 10YR3/2 黒褐色シルト CL 弱 堅 炭化粒・ローム粒を含む
- 11層: 10YR3/2 黒褐色シルト CL 弱 堅 ローム粒・ローム塊を中量含む
- 12層: 10YR3/2 黒褐色シルト CL 弱 堅 炭化粒・ローム粒・ローム塊を中量含む
- 13層: 10YR3/1 黒褐色シルト CL 弱 堅 炭化粒・炭化材を多量に含み、土器片・小礫混入
- 14層: 7.5YR4/3 褐色シルト L 弱 軟 焼土粒・焼土塊を多量、炭化粒・炭化材・ローム粒を中～多量含む
- 15層: 10YR4/3 にぶい黄褐色シルト CL 弱 堅 炭化粒・炭化材・焼土粒・ローム粒を中～多量含む
- 16層: 10YR4/3 にぶい黄褐色シルト CL 弱 堅 炭化材・ローム粒・ローム塊を含む
- 17層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL 弱 軟 炭化粒・焼土粒・ローム粒を含む
- 18層: 10YR4/3 にぶい黄褐色シルト CL 弱 軟 微細な炭化粒・焼土粒を含む
- 19層: 10YR4/3 にぶい黄褐色シルト CL 弱 軟 16層・18層の一部が流れ込んだもの
- 20層: 10YR6/6 明黄褐色ローム CL 弱 すこぶる堅 ピットの側面が崩落したもの
- 21層: 10YR4/3 にぶい黄褐色シルト CL 弱 堅 炭化粒・焼土粒を小～中量含む
- 22層: 10YR4/3 にぶい黄褐色シルト CL 弱 しよう 炭化粒・ローム粒を小～中量含む
- 23層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL 弱 堅 ソフトローム主体にローム塊、暗褐色土を斑状、炭化粒を小～中量含む、土器片混入
- 24層: 10YR3/1 黒褐色シルト CL 弱 軟 炭層・ローム層・黒褐色シルト層が互層状になる
- 25層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL 弱 軟 ローム層中に、黒褐色シルト・炭化粒・骨粉を含む
- 26層: 10YR6/6 明黄褐色ローム CL 弱 軟 20層と同性格のローム炭
- 27層: 7.5YR3/2 黒褐色シルト CL 弱 軟 上部で焼土が層状になり、その下に黒褐色シルトが堆積し、中にロームが混じる
- 28層: 10YR6/6 明黄褐色ローム CL 弱 軟 20・26層と同じ性格
- 29層: 10YR6/6 明黄褐色ローム CL 弱 軟 20・26・28層と同じ性格
- 30層: 10YR2/1 黒色シルト C 弱 軟 黒色シルトとソフトロームが互層をなす

0 1m

図VI-24 P-97

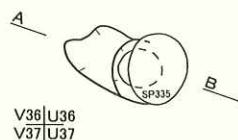
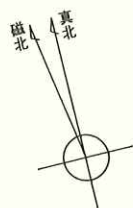
P-98



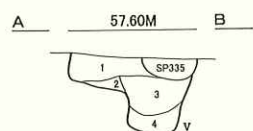
V36|U36
V37|U37

- 1層: 10YR2/2 黒褐色シルト CL 弱 堅
炭化粒・ローム粒を少量含む
- 2層: 10YR4/3 にぶい黄褐色シルト CL 弱 堅
炭化粒・ローム塊を含み、土器片混入 (斜線) 部では、
黒色土などの不純物が多い
- 3層: 10YR4/3 にぶい黄褐色シルト CL 弱 堅
炭化粒を含む、ローム質土
- 4層: 10YR4/3 にぶい黄褐色シルト CL 弱 堅
炭化粒微量、ローム塊中量、暗褐色土を斑状に含む
- 5層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL 弱 堅
炭化粒微量、ローム塊中量、暗褐色土を中量含む

P-99

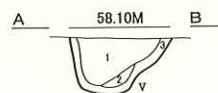
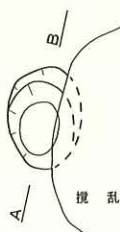
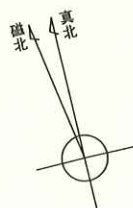


V36|U36
V37|U37



- 1層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL 弱 堅
微細な炭化粒・焼土粒とローム塊を中量含む、粘土
- 2層: 10YR2/2 黒褐色シルト CL 弱 堅
ローム粒を少量含む
- 3層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL 弱 堅
炭化粒・焼土粒・ローム塊を中量含む
- 4層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL 弱 軟
ローム粒・ローム塊を中量含む

P-101

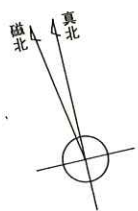


Y35|X35
Y36|X36

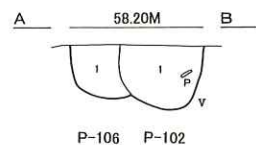
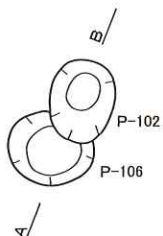
- 1層: 10YR2/3 黒褐色シルト CL 弱 しよう
炭化粒・焼土粒・ローム粒・骨粉・砂を含み、石器混入
- 2層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL 中 堅
炭化粒・焼土粒を中量、ローム粒を多量に含む
- 3層: 10YR5/6 黄褐色シルト CL 中 すこぶる堅
暗褐色土を斑状に含む

0 1m

P-102 106

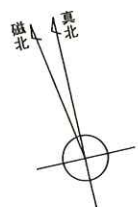


Y34 | X34
Y35 | X35

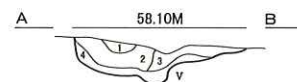
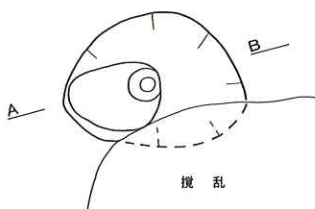


- P-102
1層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL 中 堅
炭化粒・焼土粒・ローム粒を中量含み、土器片混入
- P-106
1層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL 中 軟
ローム塊を多量に含む

P-103



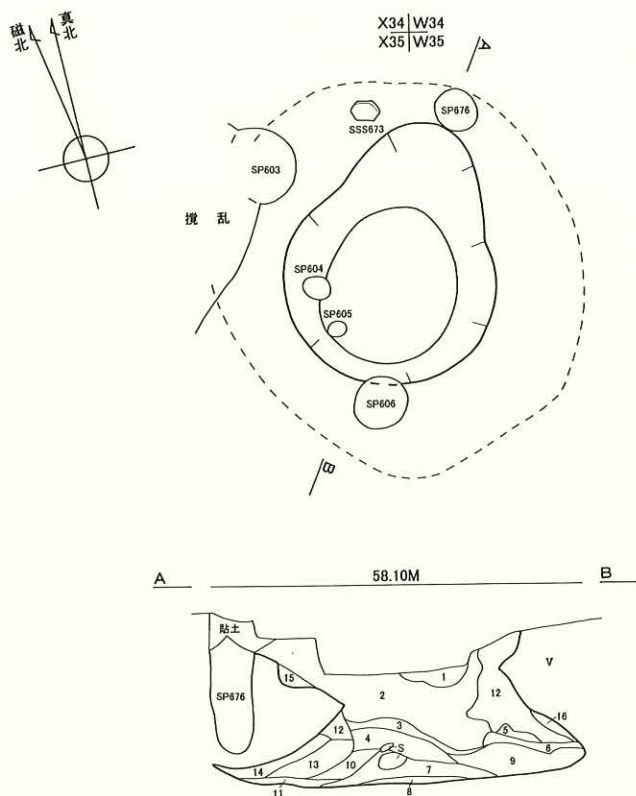
Y34 | X34
Y35 | X35



- 1層: 10YR4/4 褐色シルト CL 弱 軟
炭化粒・焼土粒を中量、ローム粒を多量に含む
- 2層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL 弱 軟
炭化粒・焼土粒・ローム粒を含み、土器片混入
- 3層: 10YR2/3 黒褐色シルト CL 弱 堅
ローム粒を含む
- 4層: 10YR5/6 黄褐色シルト CL 中 堅
暗褐色土を斑状に含む

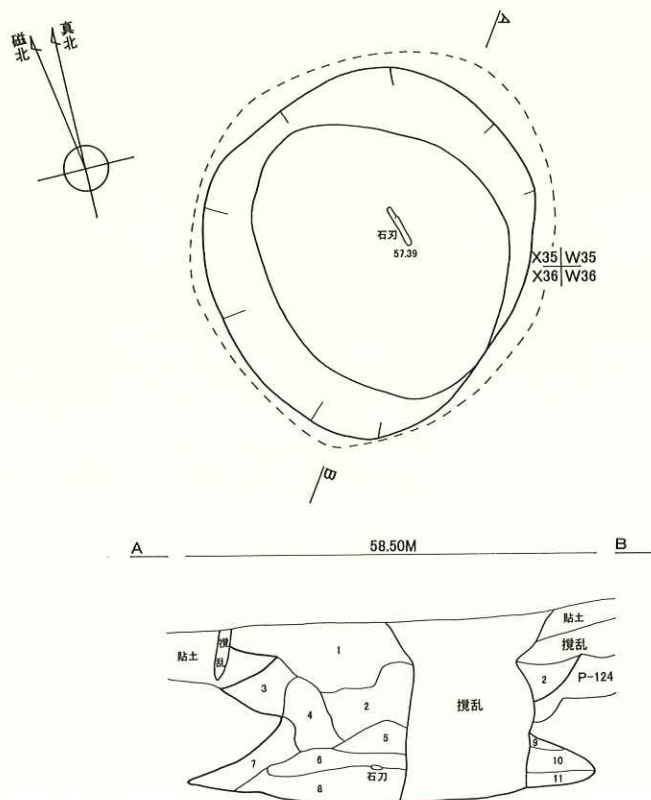
0 1m

P-104



- 1層: 10YR3/3 暗褐色シルト L 堅
炭化材・焼土塊・白色粘土塊を多量に含む
- 2層: 10YR3/3 暗褐色シルト L 堅
炭化材・焼土粒・ローム粒を中量含み、小礫を含む
- 3層: 10YR5/6 黄褐色シルト C 堅
暗褐色土を斑状に含む
- 4層: 10YR3/2 黒褐色シルト CL 軟
ローム粒を中量含む
- 5層: 10YR6/6 明黄褐色シルト L しよう
暗褐色土を多量に含む
- 6層: 10YR6/6 明黄褐色シルト L 固結
暗褐色を斑状に含むローム
- 7層: 10YR4/4 褐色シルト L すこぶるしよう
ローム粒を多量に含む
- 8層: 10YR2/3 黒褐色シルト L しよう
炭化材多量・白色粘土塊を微量に含む
- 9層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL しよう
炭化材・ローム粒・ローム塊を含む
- 10層: 10YR2/3 黒褐色シルト CL しよう
炭化粒・ローム粒を多量に含む
- 11層: 10YR2/2 黒褐色シルト L しよう
炭化材・白色粘土粒を含む
- 12層: 10YR5/6 黄褐色ローム L 固結
側壁の一部が崩落したもの
- 13層: 10YR5/6 黄褐色ローム L 固結
側壁の一部が崩落したもの
- 14層: 10YR2/3 黒褐色シルト L 軟
炭化物・ローム粒を中量含む
- 15層: 10YR4/4 褐色シルト CL 軟
暗褐色土を斑状に含む
- 16層: 10YR4/3 にぶい黄褐色ローム L 固結
側壁の一部が崩落したもの

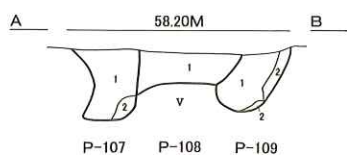
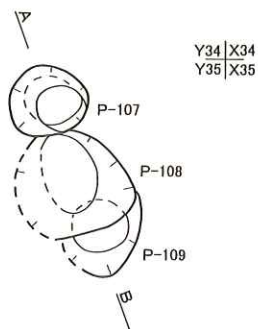
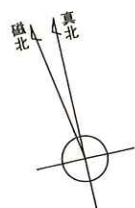
P-105



- 1層: 10YR3/1 黒褐色シルト L 軟
炭化材・焼土粒を微量に含み、土器・小礫混入
- 2層: 10YR4/3 にぶい黄褐色シルト L 軟
炭化粒・ローム塊を中量含み、土器・小礫混入
- 3層: 10YR3/3 暗褐色シルト L 堅
炭化粒・焼土粒・ローム塊を少量含む
- 4層: 10YR4/6 褐色シルト L 軟
炭化粒中量、ローム塊を多量に含み、土器混入
- 5層: 10YR4/3 にぶい黄褐色シルト L しよう
炭化粒・焼土粒・ローム塊を中量含み、土器・小礫混入
- 6層: 10YR4/6 褐色シルト CL 軟
炭化粒中量、ローム塊を多量に含む
- 7層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL しよう
炭化材・ローム粒・ローム塊を中量含む
- 8層: 10YR4/4 褐色シルト CL すこぶるしよう
炭化材・ローム粒を多量に含む
- 9層: 10YR4/2 灰黄褐色シルト C すこぶるしよう
ローム粒を中量含む
- 10層: 10YR5/6 黄褐色ローム C 固結
側壁の一部が崩落したもの
- 11層: 10YR1.7/1 黒色シルト C すこぶるしよう
炭化材のローム粒を中量含む

0 1m

P-107 108 109

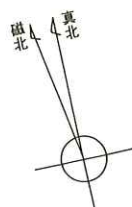


- P-107
1層:10YR4/3 にぶい黄褐色シルト CL 弱 しよう
炭化粒・ローム粒を中量含み、土器片混入
2層:10YR5/6 黄褐色シルト CL 中 堅
暗褐色土を斑状に含む

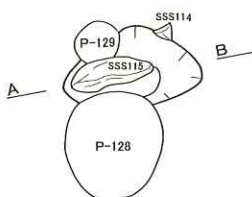
- P-108
1層:10YR4/3 にぶい黄褐色シルト CL 中 軟
炭化粒少量、ローム塊を多量に含み、土器片混入

- P-109
1層:10YR2/3 黒褐色シルト CL 中 軟
焼土粒・ローム粒・骨粉を含み、小礫混入
2層:10YR4/4 褐色シルト CL 中 堅
暗褐色土を斑状に含む

P-110

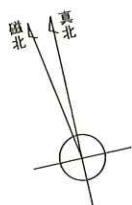


Y35|X35
Y36|X36

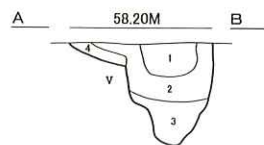


- 1層:10YR2/1 黒色シルト L しよう
ローム粒をごく微量含み、大礫(SSS115)を上面にのせている
2層:10YR2/2 黒褐色シルト L 堅
ローム粒・ローム塊を中量含む
3層:10YR4/4 褐色シルト C すこぶる堅
暗褐色土を斑状に含む

P-111



Y34|X34
Y35|X35

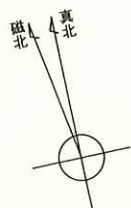


- 1層:10YR3/3 暗褐色シルト CL 中 軟
炭化粒・ローム粒を少量含み、小礫混入
2層:10YR4/3 にぶい黄褐色シルト CL 中 しよう
炭化粒微量・ローム塊を多量に含む
3層:10YR3/3 暗褐色シルト CL 中 すこぶるしよう
炭化粒・ローム粒を中量含む
4層:10YR3/1 黒褐色シルト CL 中 軟
ローム塊を少量含む

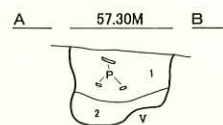
0 1m

図VI-28 P-107~111

P-121

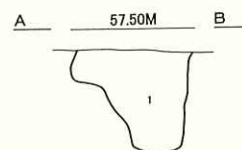
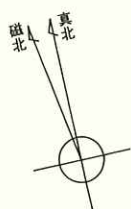


U36|T36
U37|T37



- 1層:10YR CL 弱 堅
炭化粒・焼土粒・骨粉を中～多量含
2層:10YR CL 弱 堅
ローム塊を中量含む

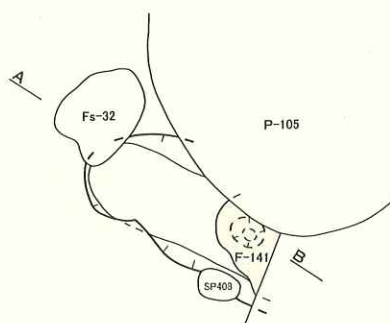
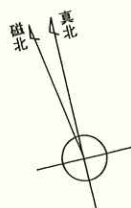
P-122



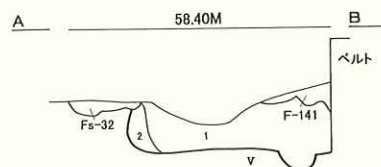
- 1層:10YR2/2 黒褐色シルト CL 弱 堅
炭化粒・焼土粒・ローム粒・ローム塊を含み、
土器・小礫混入

U37|T37
U38|T38

P-124

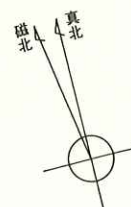


X35|W35
X36|W36

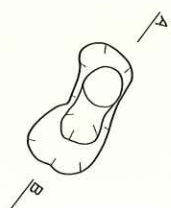


- 1層:10YR3/3 暗褐色シルト L 弱 軟
炭化粒・ローム粒を含み、中礫・土器混入
2層:10YR4/4 褐色シルト C 中 堅
暗褐色土を斑状に含む

P-126



X35|W35
X36|W36

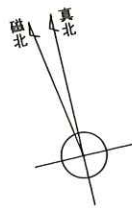


- 1層:10YR3/3 暗褐色シルト CL 弱 しょう
炭化粒・焼土粒・ローム粒を多量に含む
2層:10YR2/3 黒褐色シルト CL 弱 しょう
ローム塊・黒色土を中量含む
3層:10YR4/4 褐色シルト CL 中 堅
暗褐色土を斑状に含む

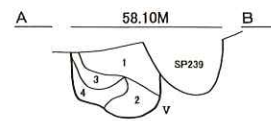
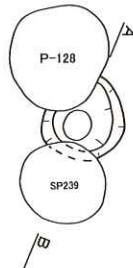
0 1m

図VI-29 P-121・122・124・126

P-127

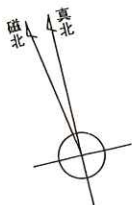


Y35|X35
Y36|X36

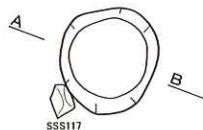


- 1層:10YR3/3 暗褐色シルト CL 弱 軟
焼土粒・ローム粒微量、ローム塊を多量に含み、土器片混入
2層:10YR2/3 黒褐色シルト CL 弱 しよう
ローム粒を微量に含む
3層:10YR5/6 黄褐色シルト CL 弱 軟
暗褐色土を多量に含む
4層:10YR5/8 黄褐色シルト CL 弱 堅
暗褐色土を斑状に含む

P-128

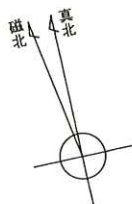


Y35|X35
Y36|X36

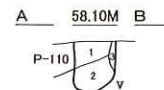


- 1層:10YR3/3 暗褐色シルト CL 弱 軟
炭化粒・ローム粒を中量含み、土器・中礫混入
2層:10YR5/6 黄褐色シルト CL 弱 軟
暗褐色土を斑状に含む

P-129

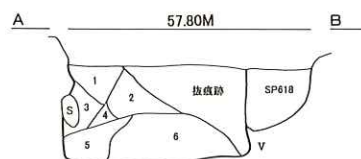
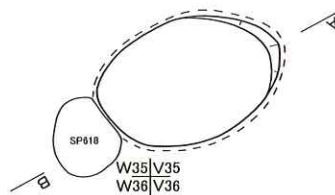
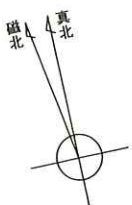


Y35|X35
Y36|X36



- 1層:10YR2/2 黒褐色シルト CL 弱 軟
ローム粒を微量含む
2層:10YR2/2 黒褐色シルト CL 弱 しよう
ローム塊を中量含む
3層:10YR5/6 黄褐色シルト CL 中 軟
暗褐色土を斑状に含む

P-141

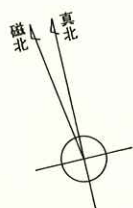


- 1層:10YR3/3 暗褐色シルト C 軟
炭化材・焼土粒・ローム粒を微量に含む
2層:10YR4/4 褐色シルト C 軟
炭化粒・ローム粒を微量含む
3層:10YR4/4 褐色シルト CL 軟
炭化粒をごく微量含み、大礫混入
4層:10YR5/6 黄褐色ローム L 固結
暗褐色土がにじむ
5層:10YR4/4 褐色シルト L 堅
炭化粒・焼土粒・ローム塊・黒色土を
まんべんなく含み、土器片を含む
6層:10YR4/6 褐色シルト C 軟
暗褐色土をまばらに含む

0 1m

図VI-30 P-127~129・141

P-142

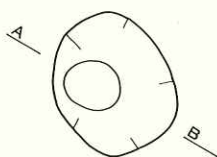
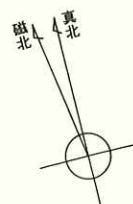


A 57.80M B



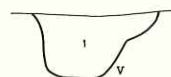
1層:10YR3/3 暗褐色シルト CL 弱 軟
炭化材・焼土粒・ローム粒を中量含む

P-143



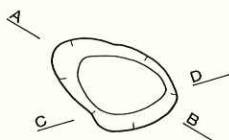
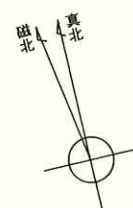
W35/V35
W36/V36

A 57.70M B



1層:10YR3/3 暗褐色シルト L 堅
炭化材・ローム塊を含む

P-144



A 57.70M B



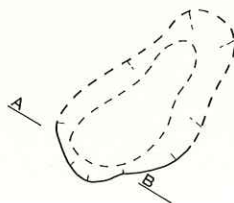
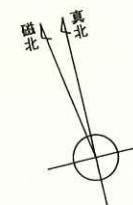
C 57.70M D



1層:10YR3/3 暗褐色シルト L 堅
炭化粒・ローム粒を中量含む

W35/V35
W36/V36

P-145



W34/V34
W35/V35

A 57.70M B

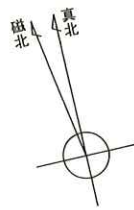


1層:10YR3/3 暗褐色シルト L 堅
炭化粒・ローム粒を中量含む

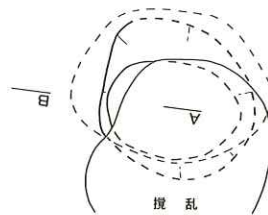
0 1m

図VI-31 P-142~145

P-146

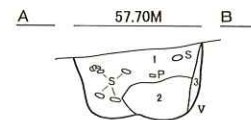
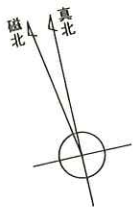


X34|W34
X35|W35



1層: 10YR3/3 暗褐色シルト L すこぶる堅
炭化材・焼土粒・ローム塊を中量含む

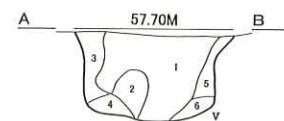
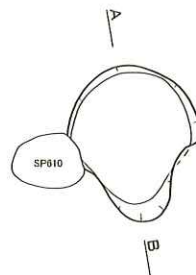
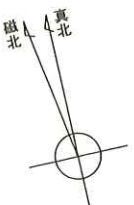
P-147



1層: 10YR3/3 暗褐色シルト L 堅
炭化材・焼土粒・ローム粒・ローム塊を含み、
土器・小礫混入
2層: 10YR4/3 にぶい黄褐色シルト CL 軟
炭化材・焼土粒・ローム粒・ローム塊を含む
3層: 10YR4/4 褐色シルト CL 軟
暗褐色土を斑状に含む

X35|W35
X36|W36

P-148



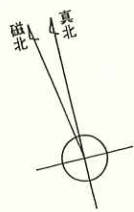
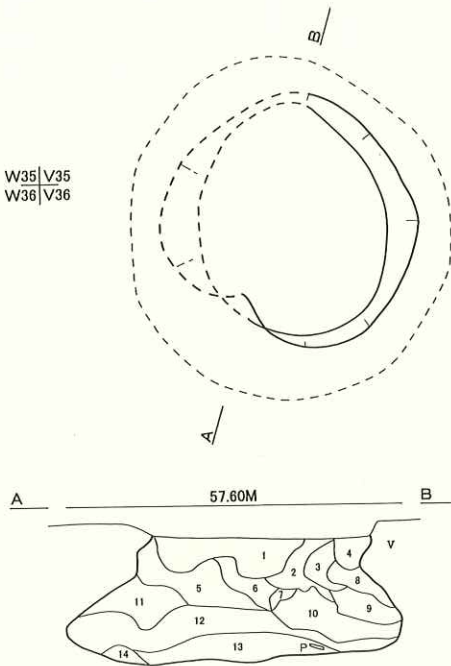
1層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL 軟
炭化材・焼土粒・ローム粒を含み、土器片・小礫混入
2層: 10YR5/6 黄褐色シルト CL しょう
暗褐色土を斑状に含む
3層: 10YR5/6 黄褐色シルト L すこぶる堅
暗褐色土を斑状に含む
4層: 10YR1.7/1 黒色シルト L すこぶる堅
ローム塊を斑状に含む
5層: 10YR5/6 黄褐色シルト CL 軟
暗褐色土を多量に含む
6層: 10YR1.7/1 黒色シルト CL 堅
ローム粒を微量に含む

X35|W35
X36|W36

0 1m

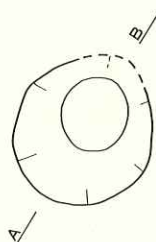
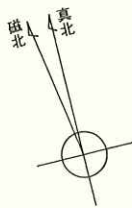
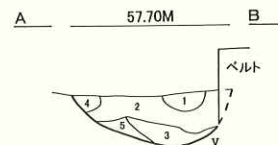
図VI-32 P-146~148

P-149

W35|V35
W36|V36

- 1層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL 軟
炭化材・焼土粒・ローム粒・骨粉を含み土器片・小礫混入
- 2層: 10YR3/3 暗褐色シルト L 軟
炭化材・焼土粒・骨粉を含み、1層よりも多くローム塊を含む
- 3層: 10YR2/3 黒褐色シルト CL しょう
焼土粒・ローム粒・骨粉をわずかに含む
- 4層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL 軟
炭化粒・焼土粒・ローム粒を微量含む
- 5層: 10YR3/2 黒褐色シルト CL すこぶるしょう
炭化材・ローム粒を多量、焼土粒・骨粉を微量に含み、小礫混入
- 6層: 10YR4/6 褐色シルト CL しょう
暗褐色土を多量、炭化粒を微量に含み、小礫混入
- 7層: 10YR2/1 黒色シルト C しょう
ローム粒をわずかに含む
- 8層: 10YR5/6 黄褐色シルト L 軟
暗褐色土がわずかに混じる
- 9層: 10YR2/2 黒褐色シルト C しょう
炭化粒微量、ローム粒多量、焼土をブロックで含む
- 10層: 10YR5/6 黄褐色シルト CL すこぶる堅
側壁の一部が崩落したローム
- 11層: 10YR5/6 黄褐色シルト CL 固結
暗褐色土を斑状に含み、小礫混入
- 12層: 10YR3/1 黒褐色シルト C すこぶるしょう
炭化材を多量、焼土粒・ローム粒を中量含む
- 13層: 10YR4/3 にぶい黄褐色シルト C すこぶるしょう
暗褐色土を多量、炭化粒を中量含む
- 14層: 10YR5/6 黄褐色シルト L 軟
暗褐色土を斑状に含む

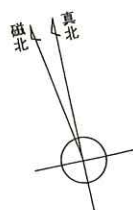
P-150

V35|U35
V36|U36

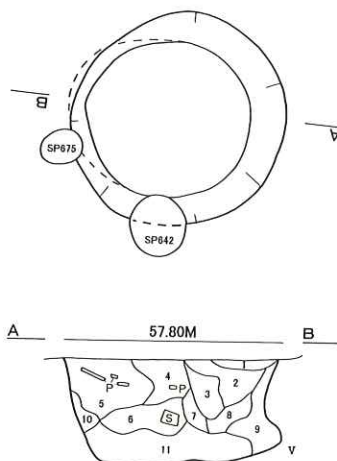
- 1層: 10YR5/6 黄褐色シルト L 堅
暗褐色土を含み、小礫混入
- 2層: 10YR2/3 黒褐色シルト CL 軟
炭化材をごく微量、ローム塊を少量含む
- 3層: 10YR2/2 黒褐色シルト CL 堅
ローム塊を中量含む
- 4層: 10YR4/4 褐色シルト CL 固結
ローム塊を斑状に含む
- 5層: 10YR4/6 褐色シルト CL 固結
暗褐色土を斑状に含む

0 1m

P-151

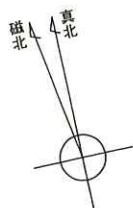


X35|W35
X36|W36

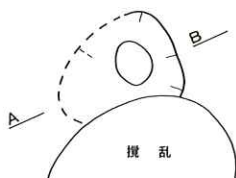


- 1層:10YR3/3 暗褐色シルト L 軟
ローム粒を中量含む
- 2層:10YR2/2 黒褐色シルト C しよう
ローム粒をごく微量含む
- 3層:10YR2/3 黒褐色シルト CL 堅
ローム粒を多量に含む
- 4層:10YR4/3 にぶい黄褐色シルト L 堅
ローム粒・ローム塊を多量に含み、土器片混入
- 5層:10YR4/3 にぶい黄褐色シルト L 軟
炭化粒・焼土粒・ローム粒を含み、土器片・小礫混入
- 6層:10YR4/3 にぶい黄褐色シルト L すこぶる堅
ローム塊を多量、炭化材をごく微量含み、小礫・中礫混入
- 7層:10YR4/3 にぶい黄褐色シルト L すこぶる堅
ローム塊を多量に含む
- 8層:10YR5/6 黄褐色シルト C 軟
暗褐色土を斑状に含む
- 9層:10YR4/3 にぶい黄褐色シルト C しよう
ローム粒を多量に含む
- 10層:10YR5/8 暗褐色シルト L 固結
暗褐色土を含む
- 11層:10YR4/4 褐色シルト L 固結
暗褐色土をまんべんなく含む

P-152

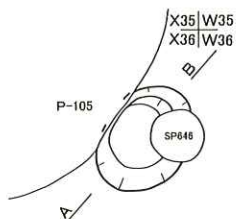
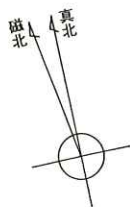


X35|W35
X36|W36



- 1層:10YR3/3 暗褐色シルト L 堅
炭化粒・ローム粒を含み、土器片混入

P-153

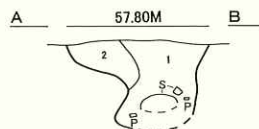
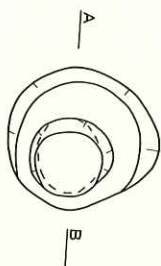
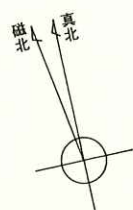


- 1層:10YR3/3 暗褐色シルト L 軟
炭化材・ローム塊を含む
- 2層:10YR4/2 灰黄褐色シルト L 堅
炭化粒・ローム粒を含む
- 3層:10YR5/6 黄褐色シルト L 堅
暗褐色土がわずかに混じる

0 1m

図VI-34 P-151~153

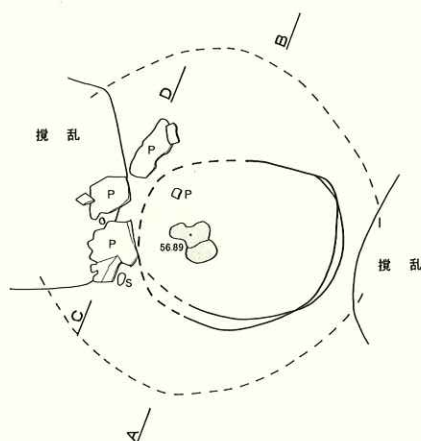
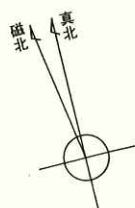
P-154



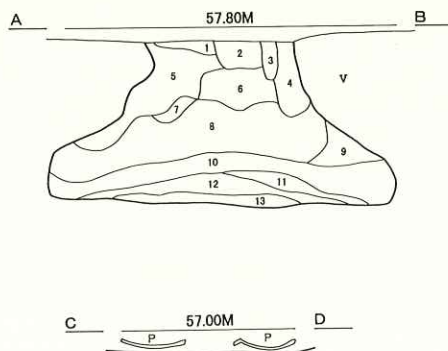
- 1層: 10YR2/3 黒褐色シルト L 堅
炭化材・焼土粒・ローム粒を含み、土器片・大礫混入
- 2層: 10YR5/6 にぶい黄褐色シルト L すこぶる堅
暗褐色土を斑状に含む

W36/V36
W37/V37

P-155



X36/W36
X37/W37

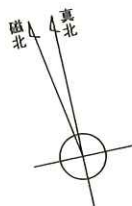


- 1層: 10YR4/2 灰黄褐色シルト L 固結
炭化粒・焼土粒微量、ローム塊多量に含む
- 2層: 10YR3/3 暗褐色シルト L すこぶる堅
炭化粒・焼土粒・ローム塊・骨粉を少量含む
- 3層: 10YR4/4 褐色シルト CL 軟
ローム塊を多量に含む
- 4層: 10YR4/3 にぶい黄褐色シルト C 軟
炭化材・骨粉微量、ローム塊を少量含む
- 5層: 10YR3/3 暗褐色シルト C すこぶる堅
炭化材・焼土粒・ローム塊を多量、骨粉を微量に含む、土器片・小礫混入
- 6層: 10YR3/2 黒褐色シルト C すこぶるしろう
上位で炭化材中量、下位にローム塊を少量含む、小礫混入
- 7層: 10YR4/4 褐色シルト C 堅
暗褐色土を斑状に含む、焼土粒・骨粉が微量に混じる
- 8層: 10YR5/6 黄褐色シルト C 堅
暗褐色土・黒色土・焼土を斑状にまばらに含む
- 9層: 10YR4/4 褐色シルト C すこぶるしろう
暗褐色土を多量に含む
- 10層: 10YR2/2 黒褐色シルト C すこぶるしろう
黄褐色土を層状に含む、炭化粒・焼土粒をごく微量に含む
- 11層: 5YR4/8 赤褐色シルト C すこぶるしろう
暗褐色土が斑状に炭化材・骨粉をごく微量に含む土器片混入
- 12層: 10YR5/6 黄褐色シルト L すこぶるしろう
暗褐色土を微量に含む
- 13層: 10YR1.7/1 黒色シルト C すこぶるしろう
暗褐色土・黄褐色土・焼土を層状に含む

0 1m

図VI-35 P-154・155

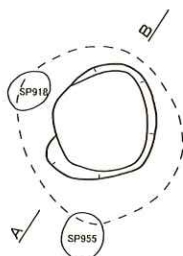
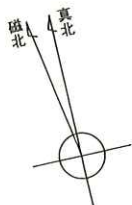
P-156



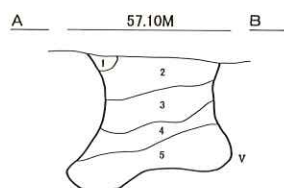
X36|W36
X37|W37

1層:10YR3/3 暗褐色シルト L 堅
炭化粒をごく微量、ローム粒を中量含み、
土器片・小礫混入

P-157

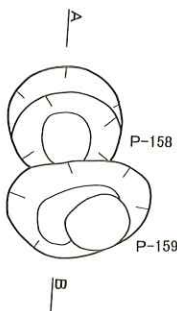
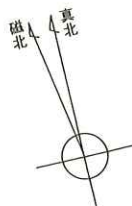


S37|R37
S38|R38

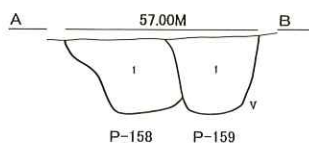


1層:10YR2/2 黒褐色シルト CL 軟
ローム塊を含む
2層:10YR4/6 褐色シルト CL 軟
暗褐色土を斑状に含み、小礫混入
3層:10YR2/3 黒褐色シルト C 軟
黒色土・焼土粒・ローム塊を含み、
土器片・中礫混入
4層:10YR2/1 黒色シルト C しよう
ローム塊を多量に含む
5層:10YR4/6 褐色シルト C しよう
炭化材をごく微量、暗褐色土を斑状に含む

P-158 159



S37|R37
S38|R38

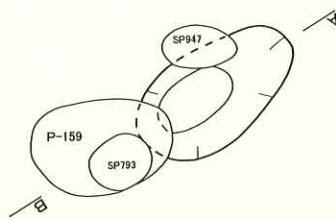
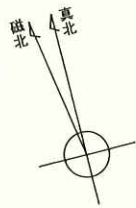


P-158
1層:10YR3/3 暗褐色シルト CL 固結
炭化材ごく微量、ローム塊多量に含み、
土器片・小礫・中礫混入
P-159
1層:10YR5/6 黄褐色シルト CL 固結
炭化材ごく微量、暗褐色土を多量に含み、
土器片・小礫混入

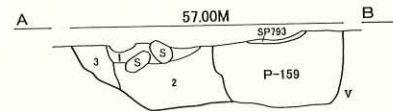
0 1m

図VI-36 P-156~159

P-160

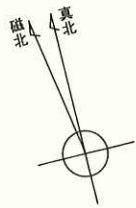


S37/R37
S38/R38

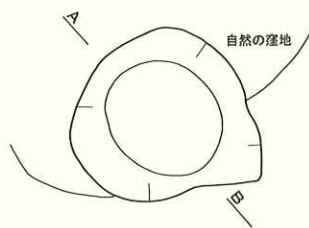


- 1層: 10YR2/3 黒褐色シルト CL 軟
ローム粒を微量に含み、上面に大礫(SSS39・40・194)をのせている 中礫も混入
- 2層: 10YR3/2 黒褐色シルト CL 軟
炭化粒を微量、ローム塊を多量に含み、土器片・礫片混入
- 3層: 10YR4/4 褐色シルト CL 軟
炭化粒を微量、ローム塊を多量に含み、小礫混入

P-161

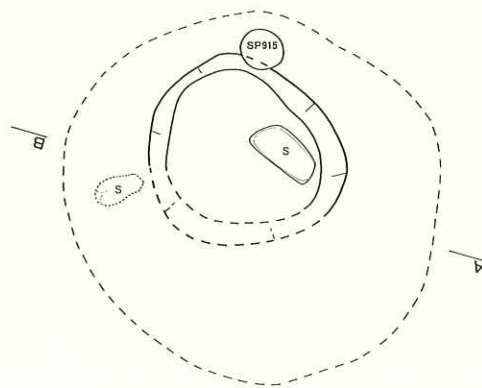
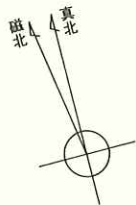


T36/S36
T37/S37

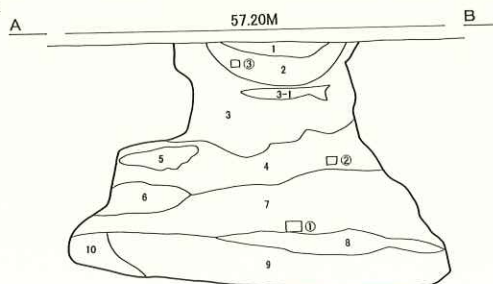


- 1層: 10YR2/3 黒褐色シルト CL 軟
炭化粒・焼土粒・ローム粒・粘土を含む
- 2層: 10YR2/2 黒褐色シルト CL 軟
ローム塊を含み、小礫混入
- 3層: 10YR5/8 黄褐色シルト C 堅
暗褐色土を多量に含み、黒色土をまばらに含む

P-163



U37/T37
U38/T38



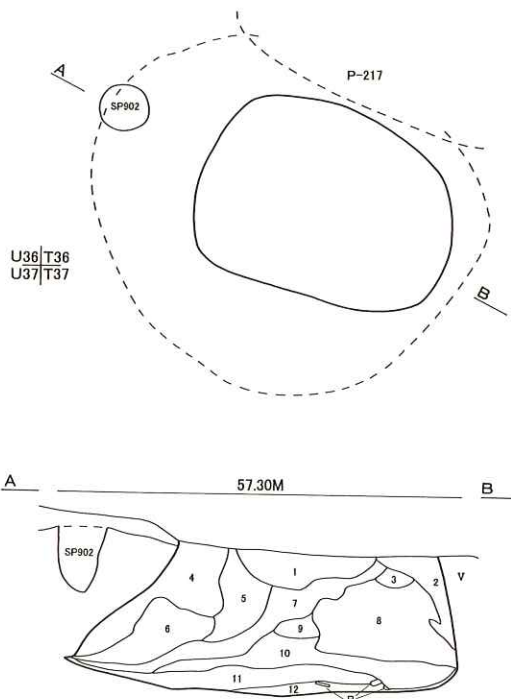
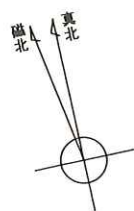
* ①～③炭サンプル

- 1層: 10YR4/6 褐色シルト CL 固結
暗褐色土を斑状に含む
- 2層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL すこぶる堅
炭化材・焼土粒を含み、ローム塊と互層をなしている
- 3層: 10YR2/3 黒褐色シルト CL 軟
上位に焼土ブロック(3-1)を包含する他、炭化材・ローム粒を中量、小礫が混入する
- 3-1層: 焼土ブロック
- 4層: 10YR3/3 暗褐色シルト C 軟
白色粘土・炭化材・ローム粒を含み、側壁の一部が崩落してローム(5層)を包含する
- 5層: 10YR5/6 黄褐色シルト C 固結
側壁の一部が崩落したローム
- 6層: 10YR5/6 黄褐色シルト C 固結
側壁の一部が崩落したローム
- 7層: 10YR4/3 にぶい黄褐色シルト C 軟
炭化材・ローム塊が互層状になっている
- 8層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL しよう
白色粘土と暗赤褐色粘土が層状になり、炭化材を多量に含む
- 9層: 10YR3/3 暗褐色シルト C 堅
炭化材を少量含み、ロームと互層状になる中礫混入
- 10層: 10YR3/3 暗褐色シルト C 軟
炭化粒・ローム粒を中量含む

0 1m

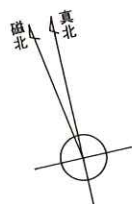
図VI-37 P-160・161・163

P-164

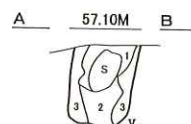


- 1層:10YR2/3 黒褐色シルト CL 軟
炭化粒・ローム粒を含み、土器混入
- 2層:10YR3/3 暗褐色シルト CL 軟
砂粒・ローム粒・ローム塊を含む
- 3層:10YR4/6 褐色シルト L すこぶる堅
暗褐色土を斑状に含む
- 4層:10YR2/2 黒褐色シルト CL しよう
ローム粒・ローム塊を含む
- 5層:10YR2/2 黒褐色シルト CL 軟
炭化材微量、ローム粒・ローム塊を多量に含む
- 6層:10YR5/6 明黄褐色シルト L 固結
側壁の一部が崩落したもの
- 7層:10YR2/3 黒褐色シルト CL すこぶる堅
ローム塊を多量に含む
- 8層:10YR5/6 明黄褐色シルト L 固結
側壁の一部が崩落したもの
- 9層:10YR2/1 黒色シルト C しよう
炭化粒・ローム粒を含む
- 10層:10YR2/3 黒褐色シルト C しよう
炭化材・ローム塊を多量に含む
- 11層:10YR1.7/1 黒色シルト C 軟
炭化粒を少量含む
- 12層:10YR1.7/1 黒色シルト C 堅
ローム塊を多量に含む、土器・大礫混入

P-165

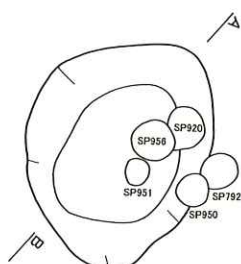
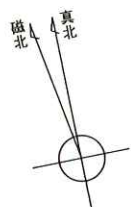


S36/R36
S37/R37

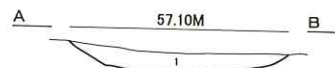


- 1層:10YR3/3 暗褐色シルト CL 軟
炭化粒・ローム粒を含み、人頭大の礫混入
- 2層:10YR2/1 黒色シルト C 軟
ローム塊を多量に含む、土器片混入
- 3層:10YR4/6 褐色シルト CL すこぶる堅
暗褐色土を斑状に含む、小礫混入

P-166



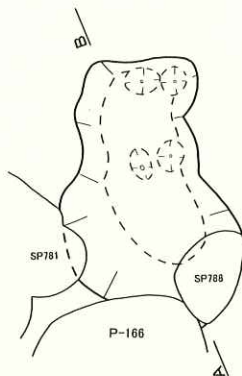
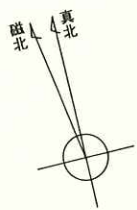
S36/R36
S37/R37



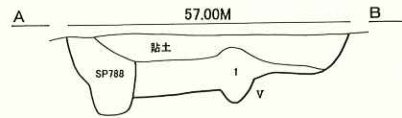
- 1層:10YR3/3 暗褐色シルト CL 軟
炭化材・ローム粒・ローム塊を含み、土器片混入
粘土に近似した土壌

0 1m

P-168

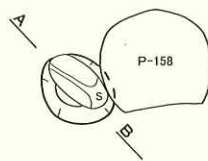
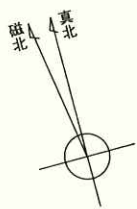


S36/R36
S37/R37

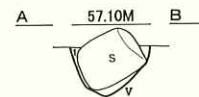


1層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL すこぶる堅
炭化材微量、ローム塊を多量に含み、小礫混入

P-169

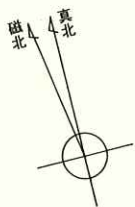


T37/S37
T38/S38

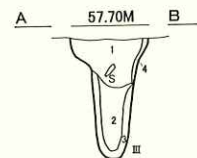


1層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL 軟
炭化粒・焼土粒・ローム粒を含み、土器片混入
又、大礫が立石状に入っている

P-170

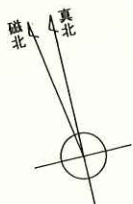


T39/S39
T40/S40

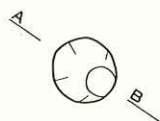


1層: 10YR2/1 黒色シルト CL 堅
炭化材・ローム粒を含み、中礫混入
2層: 10YR1.7/1 黒色シルト CL しよう
ローム粒を含む
3層: 10YR4/4 褐色シルト CL 軟
黒色土を斑状に含む
4層: 10YR2/1 黒色シルト CL 堅
ローム塊を含む

P-171



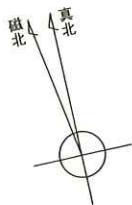
S39/R39
S40/R40



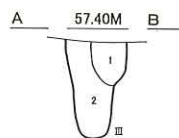
1層: 10YR2/1 黒色シルト CL 堅
焼土粒・ローム粒・骨粉を含み、土器片・中礫混入
2層: 10YR1.7/1 黒色シルト CL 軟
炭化材・ローム粒をごく微量含む
3層: 10YR2/2 黒褐色シルト CL 堅
炭化粒・ローム粒・ローム塊を含む

0 1m

P-172

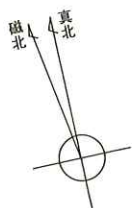


S39/R39
S40/R40

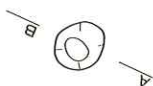
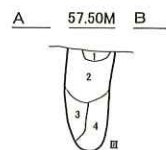


- 1層: 10YR2/1 黒色シルト C 軟
ローム粒をごく微量に含む
2層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL 軟
炭化粒をごく微量に含み、上半に
ローム粒・ローム塊を含む

P-173



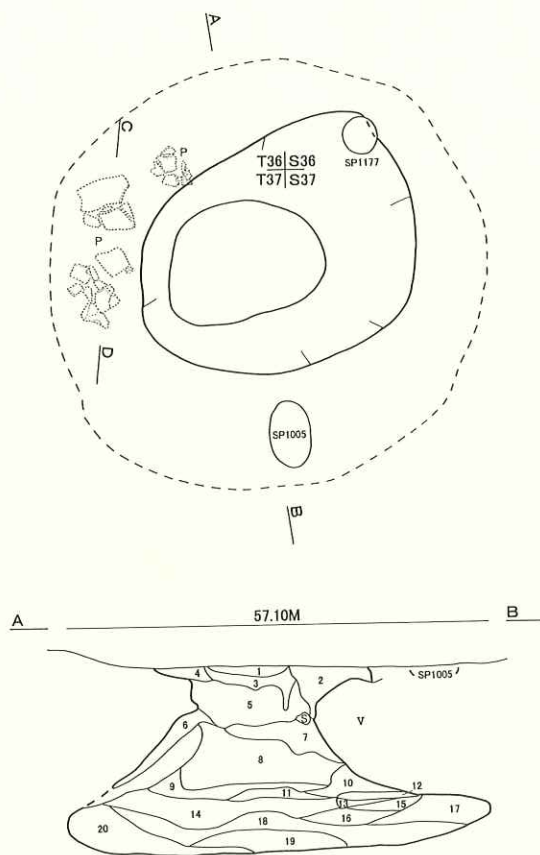
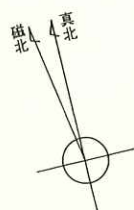
S39/R39
S40/R40



- 1層: 10YR2/2 黒褐色シルト CL 軟
ローム粒・ローム塊を含む
2層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL 軟
炭化材・ローム塊を含み、小礫混入
3層: 10YR2/2 黒褐色シルト CL 軟
炭化粒・ローム粒・ローム塊を含む
4層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL しょう
炭化粒・ローム粒・ローム塊を含む

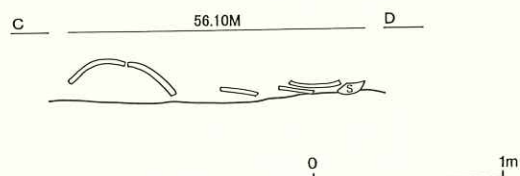
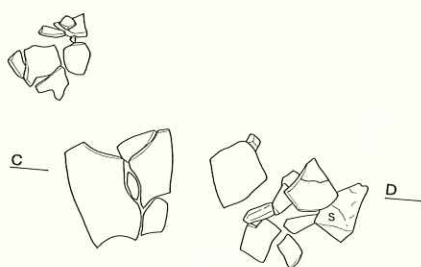
0 1m

P-174

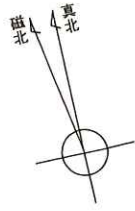


- 1層: 10YR4/6 褐色シルト L 固結
炭化粒微量、暗褐色土を斑状に含む
- 2層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL すこぶる堅
炭化材・焼土粒・ローム粒を含む
- 3層: 10YR3/3 暗褐色シルト L 固結
炭化材・ローム塊を含む
- 4層: 10YR2/2 黒褐色シルト C 堅
炭化材・ローム粒を含む
- 5層: 10YR2/2 黒褐色シルト C 堅
炭化材・焼土粒・ローム粒・骨粉を含み、小礫混入
- 6層: 10YR3/4 暗褐色シルト C しよう
炭化材・ローム粒・ローム塊を含み、小礫混入
- 7層: 10YR2/3 黒褐色シルト C 軟
炭化材・焼土粒・ローム粒を含む
- 8層: 10YR3/4 暗褐色シルト 堅
炭化材・ローム粒・ローム塊を含み、小礫混入
- 9層: 10YR2/2 黒褐色シルト C しよう
炭化材を多量、ローム粒を中量含む
- 10層: 10YR2/3 黒褐色シルト C 軟
炭化粒・ローム粒を多量に含む
- 11層: 10YR3/4 暗褐色シルト C 堅
炭化材・焼土粒・ローム粒を含む
- 12層: 10YR4/6 褐色シルト C 堅
暗褐色土を斑状に含む
- 13層: 10YR2/2 黒褐色シルト C 軟
炭化材・焼土粒・ローム粒を含む
- 14層: 10YR2/3 黒褐色シルト C しよう
炭化材・焼土粒・ローム粒を含む
- 15層: 10YR4/6 褐色シルト C 軟
暗褐色土を含む
- 16層: 10YR3/2 黒褐色シルト C 軟
炭化材・ローム粒を含む
- 17層: 10YR2/2 黒褐色シルト C 軟
炭化材・ローム塊を多量に含み、土器片混入
- 18層: 10YR2/1 黒色シルト C 軟
炭化材・焼土粒・ローム粒・骨粉を含む
- 19層: 10YR2/3 黒褐色シルト C 軟
炭化材・ローム粒を含み、土器混入
- 20層: 10YR2/2 黒褐色シルト C 軟
炭化材・ローム塊を多量に含み、一括土器・石器検出

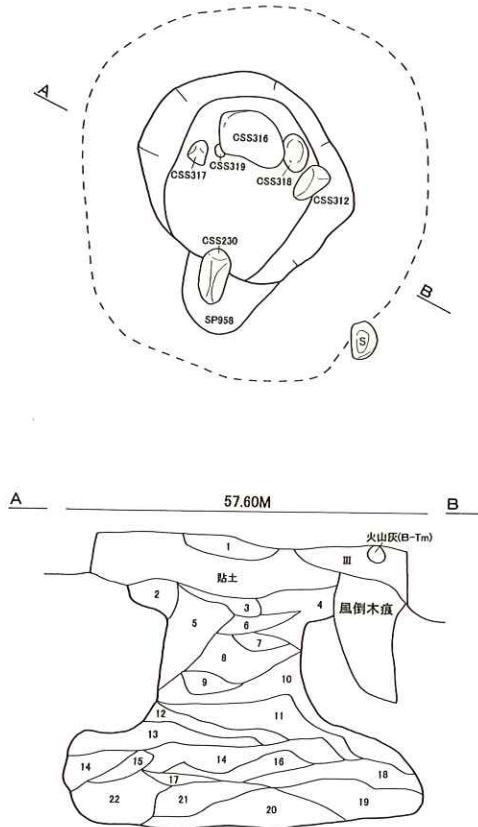
土器検出状況



P-191

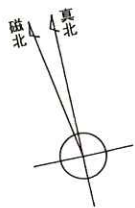


U35|T35
U36|T36

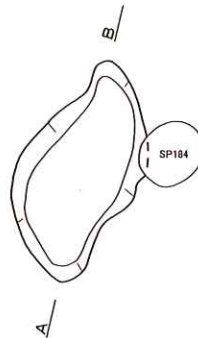


- 1層:10YR4/4 褐色シルト L 固結
混入物をほとんど含まない
- 2層:10YR3/3 暗褐色シルト CL 堅
炭化粒・ローム塊を含む
- 3層:10YR2/1 黒色シルト CL 堅
炭化材・焼土粒・ローム塊を含み、土器片混入
- 4層:10YR3/3 暗褐色シルト CL すこぶる堅
炭化粒・焼土粒・ローム塊を含む
- 5層:10YR3/3 暗褐色シルト CL 堅
炭化粒・焼土粒・ローム塊を含む 4層と同性格
- 6層:10YR3/3 暗褐色シルト CL 堅
炭化材・焼土粒・ローム塊を含む ブロック上の土層
- 7層:10YR2/2 黒褐色シルト CL 軟
炭化材を多量に含む ブロック上の炭層
- 8層:10YR3/4 暗褐色シルト C 堅
炭化材・ローム塊中量、焼土粒を微量に含む
- 9層:10YR3/4 暗褐色シルト CL 堅
炭化材中量、ローム塊を多量に含む
- 10層:10YR3/3 暗褐色シルト C 軟
炭化材・焼土粒・ローム粒を中量含み、土器片混入
- 11層:10YR3/4 暗褐色シルト C 軟
炭化材・ローム粒・ローム塊を中量、
焼土粒を微量含み、白色粘土混入
- 12層:10YR5/6 黄褐色シルト CL 軟
炭化粒少量、暗褐色土を斑状に含む
- 13層:10YR3/2 黒褐色シルト C しよう
炭化粒・ローム粒を少量含む
- 14層:10YR4/4 褐色シルト C しよう
炭化粒少量、暗褐色土を斑状に含み、
土器片・中礫混入
- 15層:10YR5/6 黄褐色シルト L 固結
側壁の一部が崩落したもの
- 16層:10YR2/2 黒褐色シルト C 軟
炭化材多量、ロームをブロック上に含み、
土器片混入
- 17層:10YR3/3 暗褐色シルト C 軟
炭化材・ローム粒を中量含み、土器片混入
- 18層:10YR3/3 暗褐色シルト CL 軟
炭化材・焼土塊・ローム塊を少量含む
- 19層:10YR3/4 暗褐色シルト C 軟
炭化粒・焼土粒微量、ローム塊を中量含む
- 20層:10YR5/6 黄褐色シルト L 固結
暗褐色土がわずかに斑状に混じり、土器片・小礫混入
- 21層:10YR3/2 黒褐色シルト C しよう
炭化粒・ローム粒を多量に含み、土器片混入
- 22層:10YR3/4 暗褐色シルト C 堅
炭化粒・炭化材・焼土粒を少量、ローム粒を中量含む

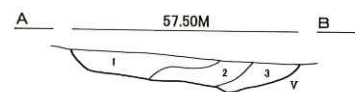
P-192



V36|U36
V37|U37



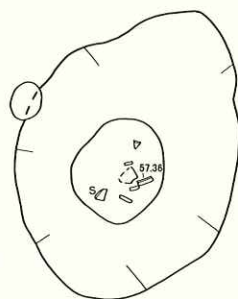
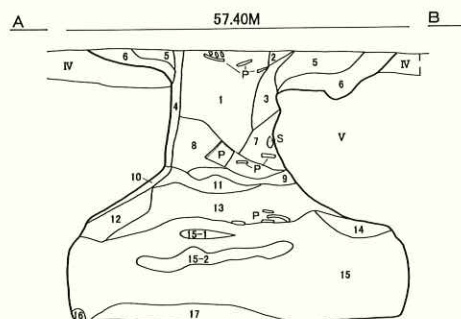
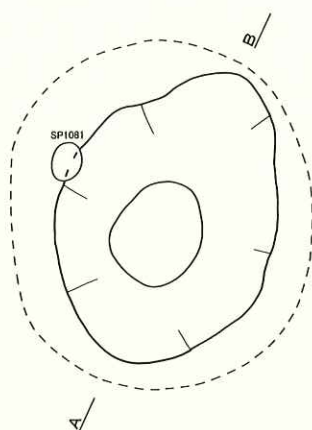
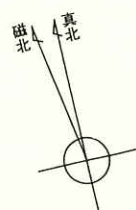
- 1層:10YR3/3 暗褐色シルト SL 堅
炭化粒微量、ローム粒を中量含む
- 2層:10YR3/3 暗褐色シルト CL 堅
炭化粒微量、ローム塊を中量含む
- 3層:10YR2/2 黒褐色シルト CL 堅
炭化粒・ローム塊を微量に含む



0 1m

図VI-42 P-191・192

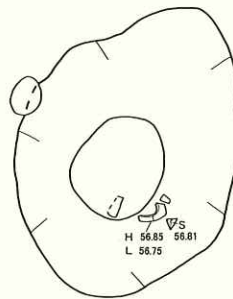
P-193



1層土器出土状況図

T40|S40
T41|S41

- 1層: 10YR3/2 黒褐色シルト C 軟
炭化材多量、焼土粒・ローム粒・骨粉を中量含み、
土器片・中礫多量に混入
- 2層: 10YR3/2 黒褐色シルト CL 堅
ローム塊を多量に含む
- 3層: 10YR2/1 黒色シルト C 軟
炭化材・ローム粒・焼土粒・骨粉を含む
- 4層: 10YR2/2 黒褐色シルト CL 軟
炭化粒・焼土粒・ローム粒を含む
- 5層: 10YR5/6 黄褐色シルト L 固結 ローム
- 6層: 10YR3/2 黒褐色シルト CL 軟
炭化粒・焼土粒・ローム粒を含み、土器片混入
- 7層: 10YR3/2 黒褐色シルト C しよう
炭化材・焼土粒・ローム粒を含み、土器片・中礫混入
- 8層: 10YR3/3 暗褐色シルト C しよう
炭化材・焼土粒・ローム粒を多量に含み、土器片・中礫混入
- 9層: 10YR3/3 暗褐色シルト C しよう
炭化材・焼土粒・ローム粒を少量含む
- 10層: 10YR2/2 黒褐色シルト CL しよう
ローム粒を含む、側壁崩落後の流入土
- 11層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL 軟
炭化材多量、焼土粒・ローム粒を中量含み、土器片混入
- 12層: 10YR5/6 黄褐色シルト L 固結 ローム
- 13層: 10YR2/2 黒褐色シルト C 軟
炭化材・焼土粒・ローム粒を中量含み、土器混入
- 14層: 10YR5/6 黄褐色シルト L 固結 ローム
- 15層: 10YR2/2 黒褐色シルト C 軟
(10YR3/3 暗褐色シルト CL 軟)の土壌と互層を
なしている 炭化材・焼土粒を含み、中礫混入
- 15-1、15-2層: 10YR5/6 黄褐色シルト L 固結
側壁の一部が崩落したローム
- 16層: 10YR5/6 黄褐色シルト L 固結 ローム
- 17層: 10YR1.7/1 黒色シルト C 堅
炭化粒・焼土粒・ローム塊を少量含む

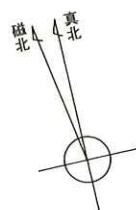


13層一括土器検出状況

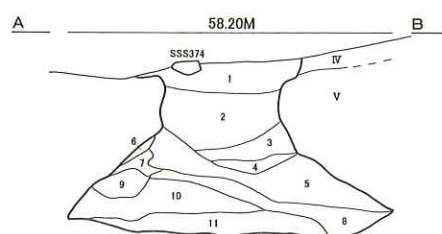
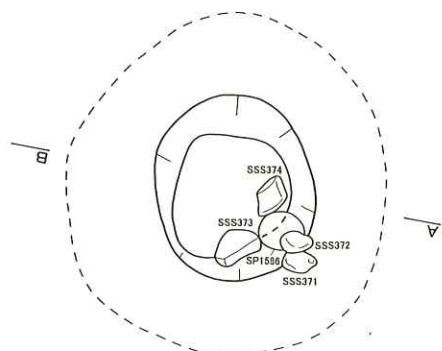
P-205 はH-43 に含まれています

0 1m

P-218

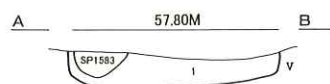
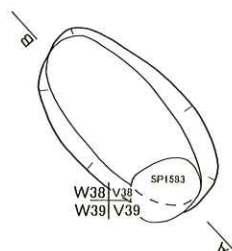
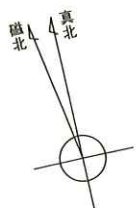


Y36/X36
Y37/X37



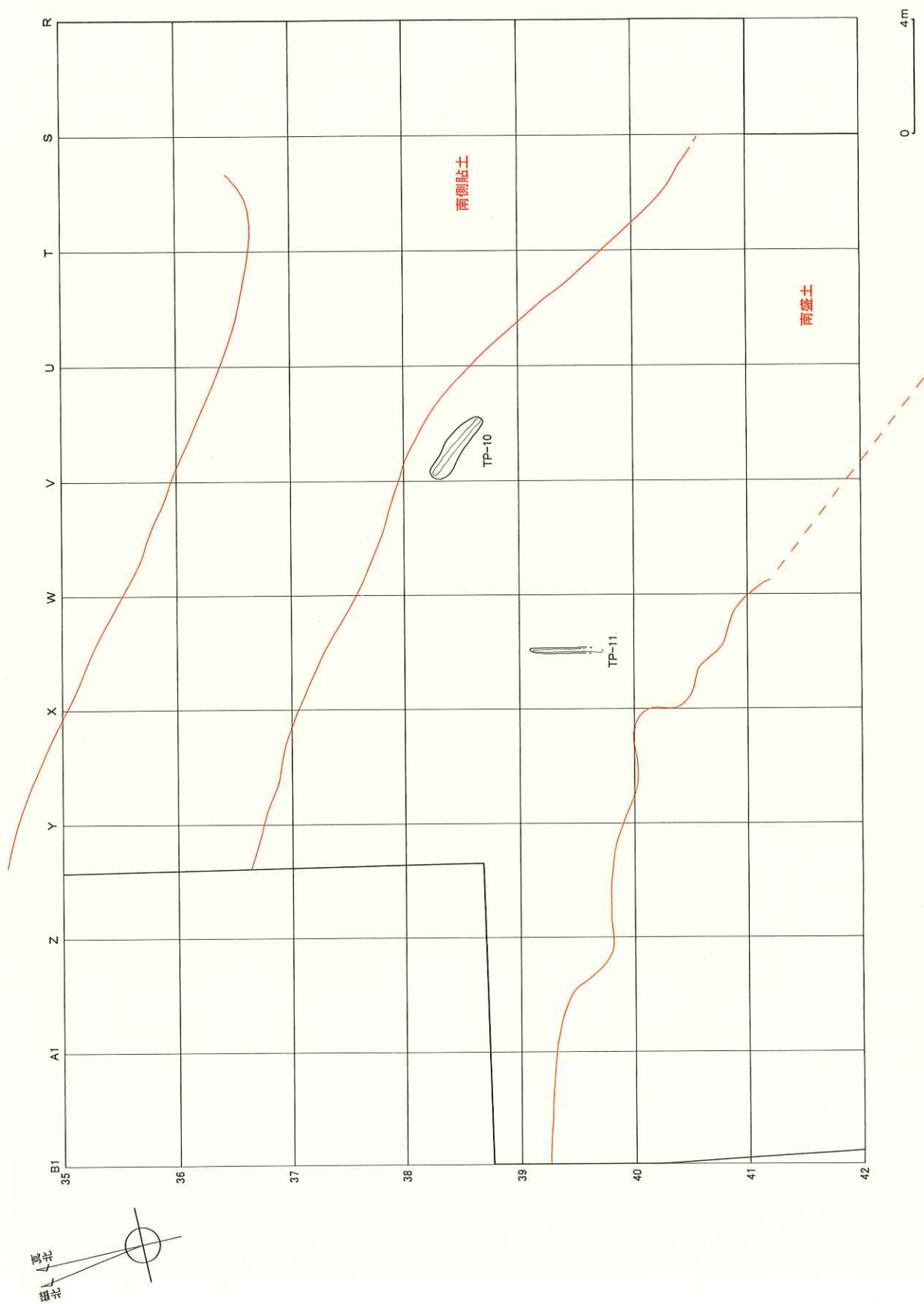
- 1層: 10YR2/1 黒色シルト CL 軟
炭化材・ローム粒を含み、土器片・小礫混入、
上面に中礫(SSS374)有り、SM-4 層似
- 2層: 10YR2/1 黒色シルト CL 軟
炭化材・ローム粒を少量含む
- 3層: 10YR2/1 黒色シルト CL しよう
炭化材少量、ローム粒を上層に斑状に含む
- 4層: 10YR4/6 褐色シルト CL 軟
黒色土を斑状に含む
- 5層: 10YR2/2 黒褐色シルト CL 軟
炭化材・ローム粒を含む
- 6層: 10YR2/1 黒色シルト CL 軟
ローム塊を含む
- 7層: 10YR4/6 褐色シルト CL 軟
黒色土を斑状に含む
- 8層: 10YR2/1 黒色シルト しよう
炭化材・ローム塊・白色粘土を多量に含む
- 9層: 10YR2/2 黒褐色シルト CL しよう
ローム粒・ローム塊を含む
- 10層: 10YR1.7/1 黒色シルト CL 軟
ローム粒中量含み、小礫混入
- 11層: 10YR1.7/1 黒色シルト CL 軟
ローム粒・ローム塊を多量に含む

P-223



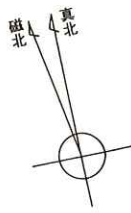
- 1層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL 堅
炭化材ごく微量、ローム粒・ローム塊を
まんべんなく含む

0 1m

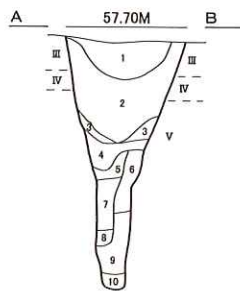
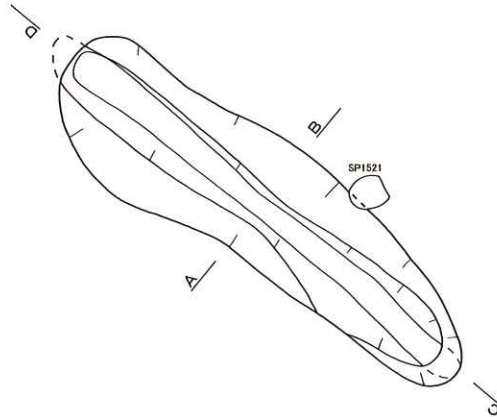


図VI-45 Tピット (TP) 分布図

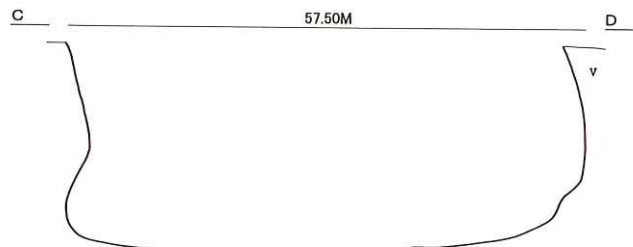
TP-10



V37/U37
V38/U38



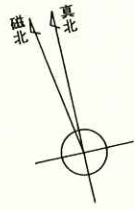
- 1層: 10YR1.7/1 黒色シルト CL 堅
炭化粒・ローム粒を少量含み、小礫混入
上面にB-Tmが混じる(ⅢA層)
- 2層: 10YR2/2 黒褐色シルト C 軟
炭化粒・焼土粒・ローム粒を少量含み、
土器片・小礫混入(粘土の崩落)
- 3層: 10YR4/4 褐色シルト C 軟
黒褐色土を斑状に含む(Ⅲ+Ⅳ+濁川ローム混じり)
- 4層: 10YR2/2 黒褐色シルト C しよう
炭化粒・ローム粒を含む(Ⅲ層起源)
- 5層: 10YR2/2 黒褐色シルト C 軟
炭化粒・ローム粒を含む(Ⅳ層起)
- 6層: 10YR3/4 暗褐色シルト CL しよう
黒褐色土を斑状に含む(Ⅲ+Ⅳ層)
- 7層: 10YR5/6 黄褐色シルト CL 堅
くずれローム(V層)
- 8層: 10YR3/4 暗褐色シルト CL しよう
黒褐色土を斑状に含む 6層と同性格(Ⅲ+Ⅳ層)
- 9層: 10YR5/6 黄褐色シルト CL しよう
くずれローム(V層)
- 10層: 10YR2/2 黒褐色シルト C しよう
ローム粒を多量に含む(最下層の腐植)



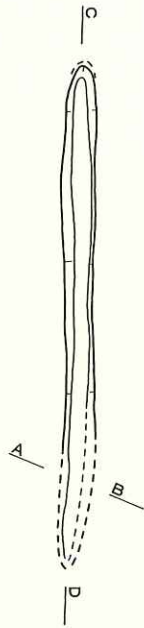
0 1m

図VI-46 TP-10

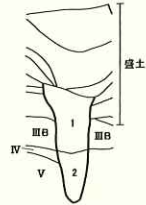
TP-11



W38/V38
W39/V39



A 58.70M B

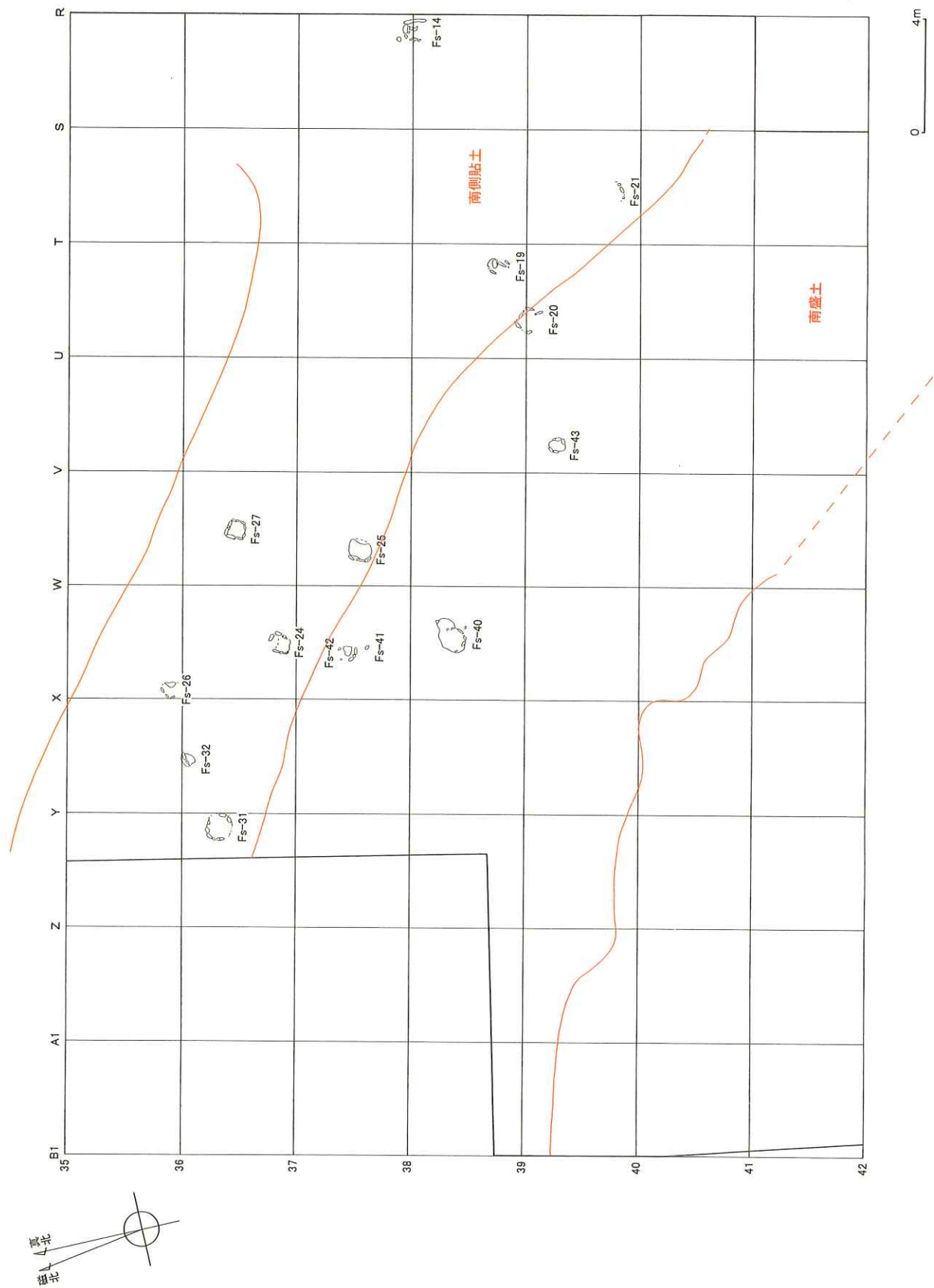


1層:10YR4/3 にぶい黄褐色シルト C 弱 堅
ローム粒・中炭化物 15% SM2 中層に近似
2層:10YR3/2 黒褐色シルト CL 弱 軟
ローム粒・中炭化物 10% SM3 層に近似

C 57.90M D

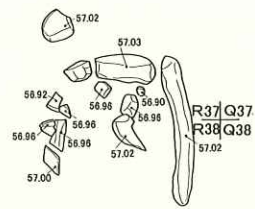
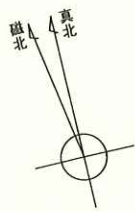


0 1m

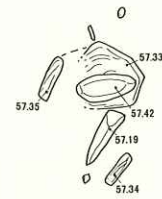
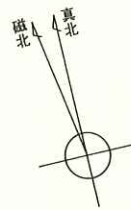


図VI-48 石囲炉 (Fs) 分布図

Fs-14

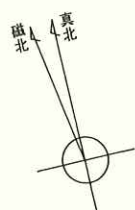


Fs-19

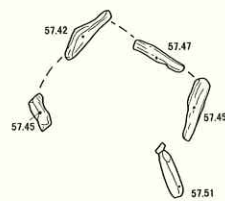


T38/S38
T39/S39

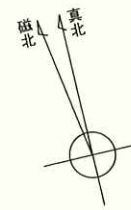
Fs-20



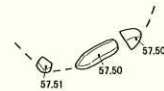
U38/T38
U39/T39



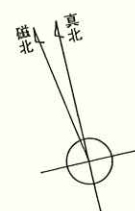
Fs-21



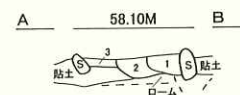
T39/S39
T40/S40



Fs-24



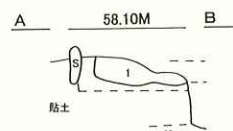
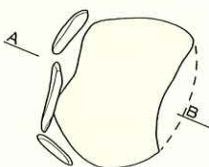
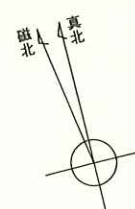
X36/W36
X37/W37



1層: 7.5YR3/3 暗褐色シルト L 弱 すこぶる堅
焼土粒・ローム粒・炭化木片 10%
2層: 5YR4/6 赤褐色シルト L 弱 堅
3層: 5YR3/2 暗赤褐色シルト L 弱 堅

現地性

Fs-25



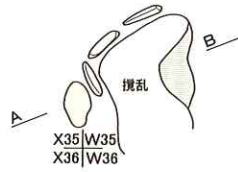
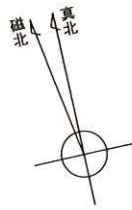
1層: 5YR5/8 明赤褐色シルト CL 弱 堅
小骨片・炭化材片・焼土粒 10%

W37/V37
W38/V38

0 1m

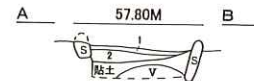
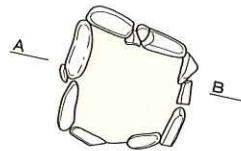
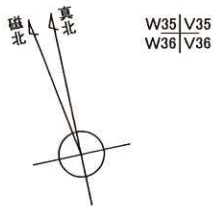
図VI-49 Fs-14・19~21・24・25

Fs-26



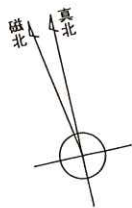
- 1層:5YR4/4 にぶい赤褐色シルト L 弱 堅
粘土が焼けたもの
2層:5YR5/6 明赤褐色シルト L 弱 すこぶる堅
V層が焼けたもの
3層:5YR4/8 赤褐色シルト L 弱 堅
焼土ブロック 25%
- 現地性

Fs-27

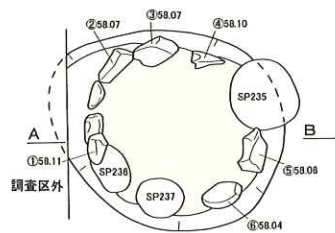


- 1層:7.5YR3/2 黒褐色シルト CL 弱 軟
炭化小片・焼土粒・骨片 7%
2層:5YR3/4 暗赤褐色シルト CL 弱 堅

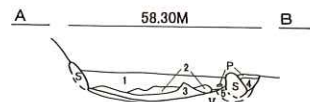
Fs-31



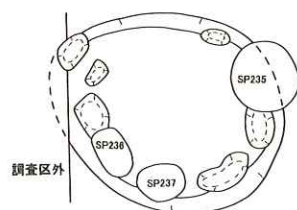
Y35|X35
Y36|X36



Y35|X35
Y36|X36



- 1層:10YR2/2 黒褐色シルト 弱 軟
炭化粒・焼土粒・ローム粒を含み、
土器片・礫混入(粘土)
2層:10YR5/6 黄褐色シルト 中 しよう
暗褐色土・焼土を含む
3層:2.5YR5/8 明赤褐色シルト 弱 すこぶる堅
暗褐色土を斑状に含む IV層が焼けたもの
4層:10YR3/3 暗褐色シルト 中 軟
ロームを斑状に含む
5層:10YR5/6 黄褐色シルト 中 軟
暗褐色土を斑状に含む

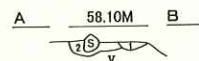
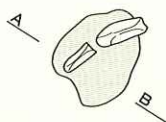
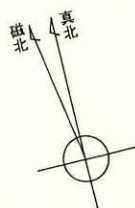


* 石囲炉の礫設置坑掘り方を 示した

0 1m

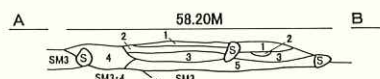
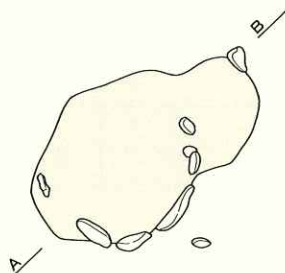
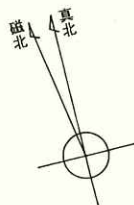
図VI-50 Fs-26・27・31

Fs-32



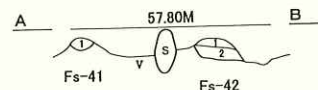
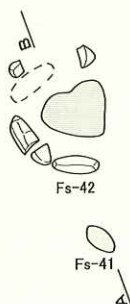
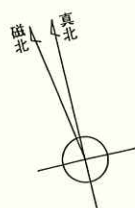
- 1 層: 2.5YR4/6 赤褐色シルト 弱 軟
暗褐色土・炭化粒・骨粉を微量に含む
2 層: 10YR3/2 黒褐色シルト 弱 軟
炭化粒・ロームブロックを含む

Fs-40



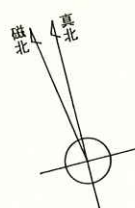
- 1層:10YR2/1 黒色シルト CL 弱 堅
焼土粒・炭化粒・骨片 7%
2層:5YR5/8 明赤褐色シルト SL 弱 すこぶる堅
大焼土ブロック 50%以上
3層:10YR3/1 黒褐色シルト CL 弱 堅
焼土ブロック 50%
4層:10YR3/2 黒褐色シルト CL 弱 堅
大ロームブロック・焼土粒・炭・骨片 7%
5層:10YR3/1 黒褐色シルト CL 弱 堅
中ロームブロック・中焼土ブロック・小炭化物 5%

Fs-41 42

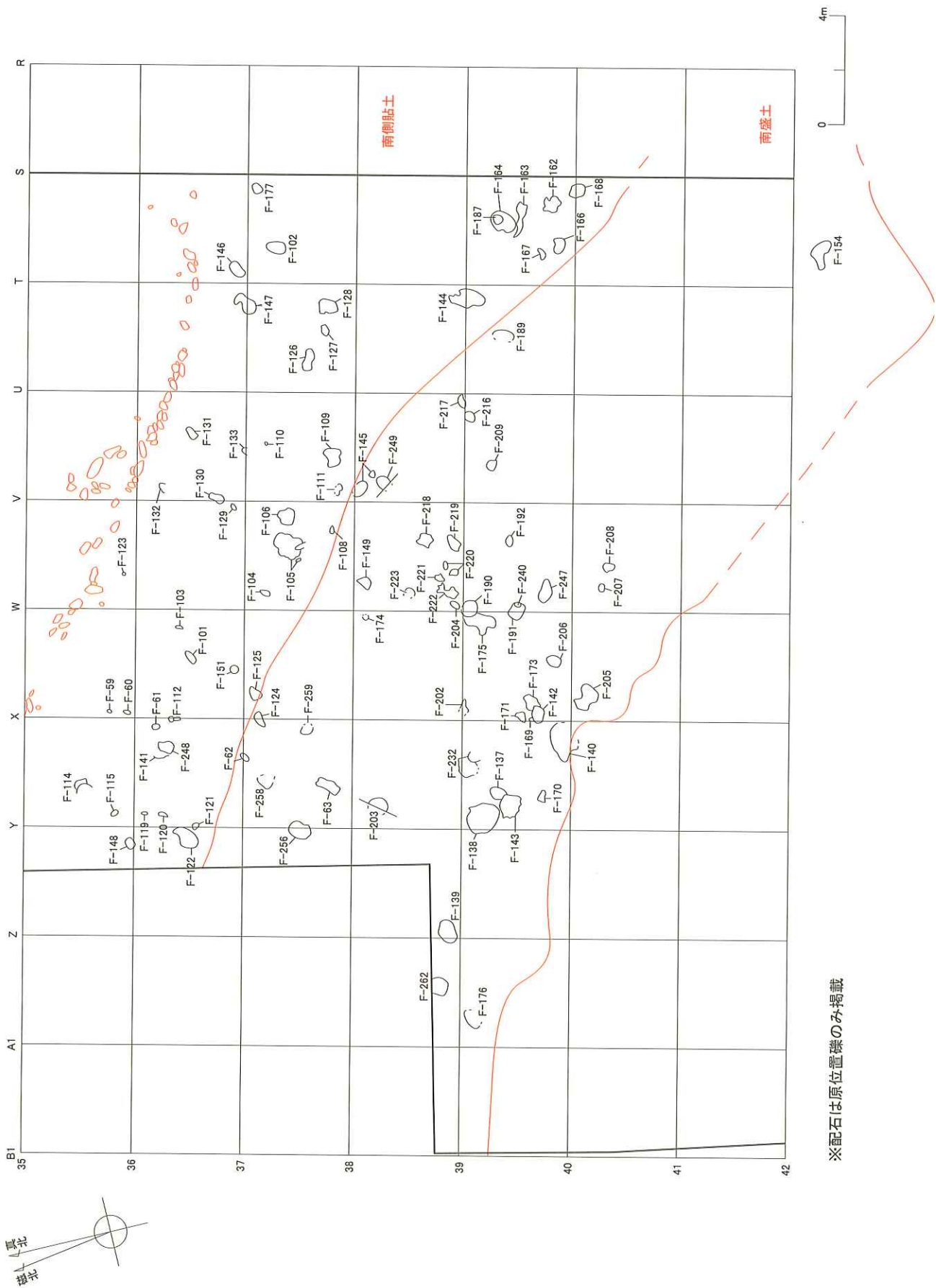


- Fs-41
1層:5YR5/6 明赤褐色シルト SL すこぶる堅
暗褐色土を含む
- Fs-42
1層:7.5YR4/4 褐色シルト L すこぶる堅
炭化材・暗褐色土を含み、小礫混入
- 2層:10YR3/3 暗褐色シルト CL すこぶる堅
ロームブロック多量、骨粉・焼土粒・炭化粒・
ローム粒を少量含む

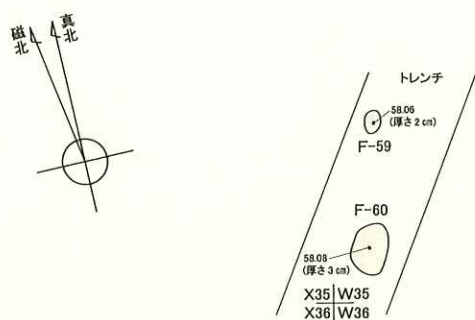
Fs-43



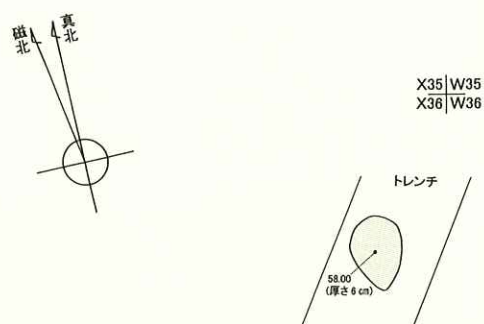
- 1層:10YR3/3 暗褐色シルト C 軟
炭化材・焼土粒・ローム粒・骨粉を含み、
土器片・中礫混入
- 2層:7.5YR5/6 明褐色シルト C 軟
炭化粒・骨粉を含む ロームが被熱したもの
- 3層:10YR2/1 黒色シルト CL しよう
ローム粒を含む



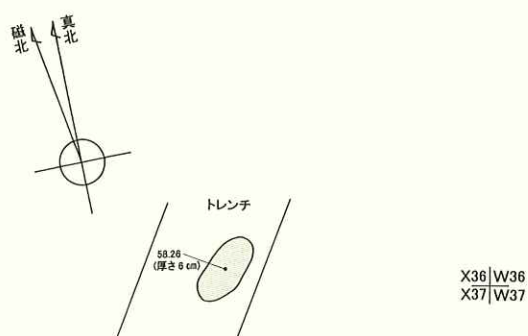
F-59 60



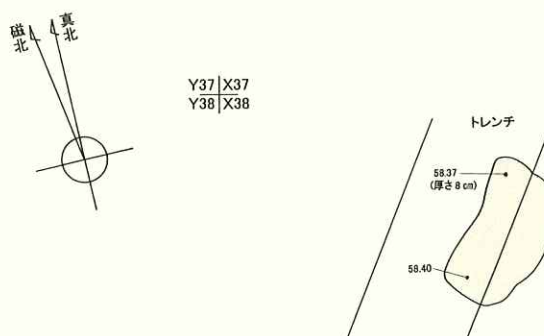
F-61



F-62



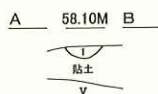
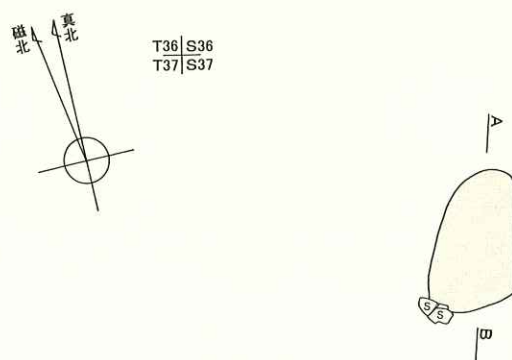
F-63



F-101



F-102



1層: 7.5YR4/6 褐色シルト SL 弱 堅
炭化粒・焼土粒・ローム粒 5% (現地性)

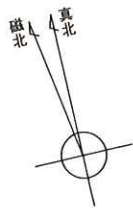
1層: 2.5YR5/8 明赤褐色シルト L 軟
上面に骨粉・炭化粒を含み、黒色土が
斑状に混じり小礫・土器混入
2層: 7.5YR4/6 褐色シルト L 軟
骨粉・炭化粒・ロームブロックを含む
3層: 5YR3/2 暗褐色シルト C 軟
暗褐色土を多量、炭化粒を中量含む

(現地性)

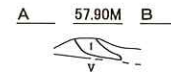
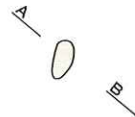
0 1m

図VI-53 F-59~63・101・102

F-103

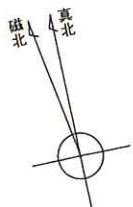


W35|V35
W36|V36

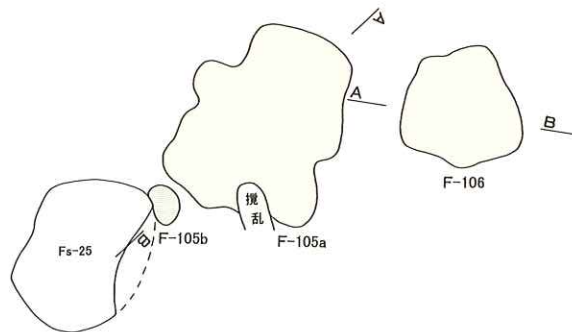
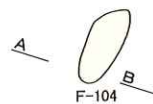


1層: 5YR5/6 明赤褐色シルト SL 弱 すこぶる堅
炭化材小片・焼土粒7% (現地性)

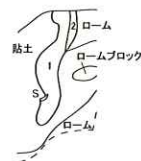
F-104 105 106



V36|U36
V37|U37



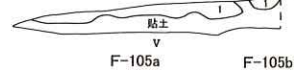
A 58.20M B



F-104

1層: 2.5YR5/8 明赤褐色シルト L 中 堅 小骨片 1%
2層: 2.5YR6/8 橙色シルト ロームが赤化したもの
(風倒木により巻きあげられたもの 現地性)

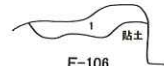
A 57.80M B



F-105a F-105b

1層(a b 共通): 5YR5/8 明赤褐色シルト SL 中 軟
小骨片・炭化材7% (現地性)

A 57.90M B



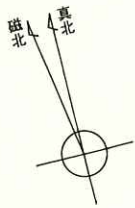
F-106

1層: 5YR5/8 明赤褐色シルト L 弱 すこぶる堅 (現地性)

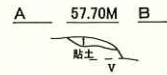
0 1m

図VI-54 F-103~106

F-108

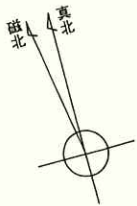


V37|U37
V38|U38

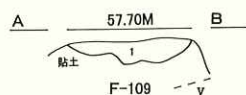
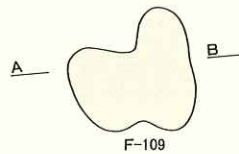
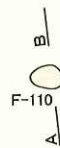


1層: 2.5YR4/6 赤褐色シルト L 弱 堅
焼土ブロック 10% (異地性)

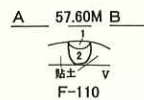
F-109 110



V36|U36
V37|U37

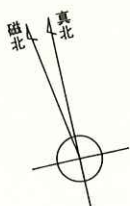


1層: 2.5YR4/6 赤褐色シルト CL 弱 堅
小骨片・ロームブロック 75% (現地性)



1層: 2.5YR4/4 にぶい赤褐色シルト L 弱 堅
礫片中 10%
2層: 10YR4/3 にぶい黄褐色シルト L 弱 堅
ローム粒 15% } (現地性)

F-111



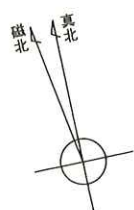
V37|U37
V38|U38



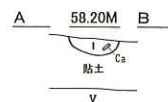
1層: 2.5YR4/8 赤褐色シルト CL 弱 軟
(伐根時に巻きあげられたもの 現地性)

0 1m

F-112

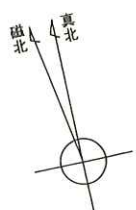


X35|W35
X36|W36

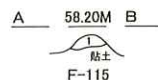


1層:5YR5/6 明赤褐色シルト SL 弱 堅
ローム粒 7% (現地性)

F-114 115



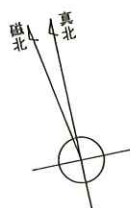
1層:5YR4/4 にぶい赤褐色シルト L 弱 堅
骨粉 炭化材小片 2% (現地性)



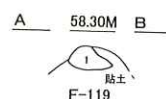
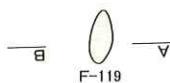
1層:7.5YR5/6 明褐色シルト L 弱 すこぶる堅
極小~中焼土粒 25%、炭化粒小 1% (異地性)

Y35|X35
Y36|X36

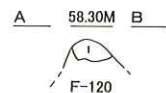
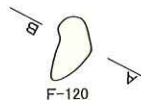
F-119 120 121



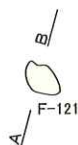
Y35|X35
Y36|X36



1層:5YR4/4 にぶい赤褐色シルト CL 弱 堅
小骨片(魚骨含む) 1% (現地性)



1層:5YR4/4 にぶい赤褐色シルト CL 弱 軟
小炭化材 1% (現地性)

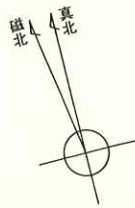


1層:5YR3/3 暗赤褐色シルト CL 弱 堅
骨粉ごくわずか 焼土というより、焼土粒の溜まり (現地性)

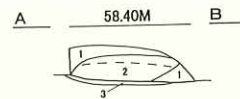
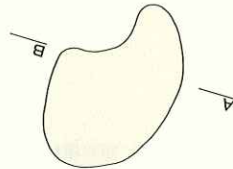
0 1m

図VI-56 F-112~115・119~121

F-122

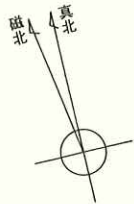


Y35|X35
Y36|X36

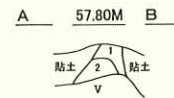


- 1層: 10YR4/3 にぶい黄褐色シルト C 中 軟
φ2cmの小礫、炭化材小片・小骨片1%、
粘土2の拡散 } (現地性)
2層: 5YR4/8 赤褐色シルト C 弱 軟
---より上部でロームブロック大50%
3層: 10YR2/1 黒色シルト CL 弱 堅

F-123

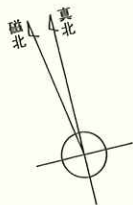


W35|V35
W36|V36

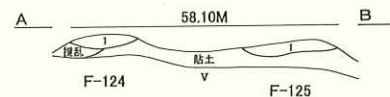
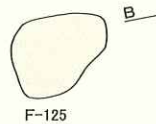
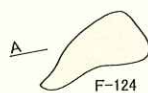


- 1層: 5YR4/6 赤褐色シルト CL 弱 堅 骨片1% } (異地性)
2層: 5YR4/8 赤褐色シルト CL 中 堅
焼土ブロック10%

F-124 125



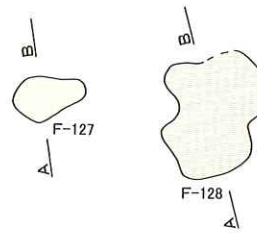
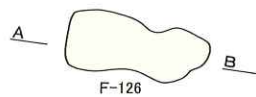
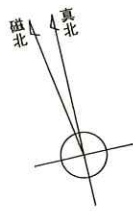
X36|W36
X37|W37



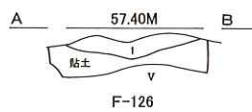
- F-124 1層: 5YR5/8 明赤褐色シルト CL 弱 軟
焼骨片・炭化木片1%、ローム粒7% (現地性)
F-125 1層: 5YR5/8 明赤褐色シルト L 弱 堅
焼土粒・炭化材小片7% (現地性)

0 1m

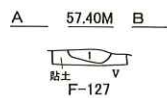
F-126 127 128



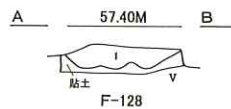
T37/S37
T38/S38



1層:5YR5/6 明赤褐色シルト SL 中
極少ローム粒 7%、炭化材 2% (現地性)

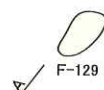
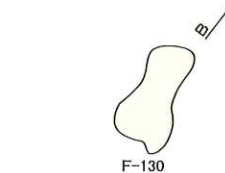
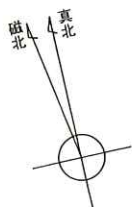


1層:5YR4/4 にぶい黄褐色シルト L 弱 堅
骨片 1%、ローム粒 7% (現地性)



1層:5YR5/8 明赤褐色シルト L 中 堅
炭化材・ローム粒・骨片極少 7% (現地性)

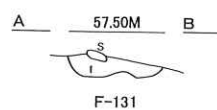
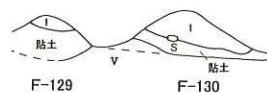
F-129 130 131



V36/U36
V37/U37



F-129 1層:2.5YR3/4 暗赤褐色シルト L 弱 堅 (異地性)
F-130 1層:2.5YR4/6 赤褐色シルト CL 弱 堅 (異地性)

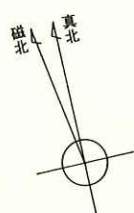


1層:2.5YR4/4 にぶい赤褐色シルト L 弱 堅
炭化材片・焼土粒 15%、下半に炭化材 中濃集 (現地性)

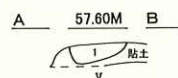
0 1m

図VI-58 F-126~131

F-132

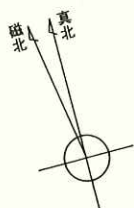


V35|U35
V36|U36

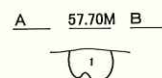


1層:5YR5/8 明赤褐色シルト CL 中 堅
焼土粒 5% (異地性)

F-133

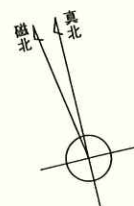


V36|U36
V37|U37

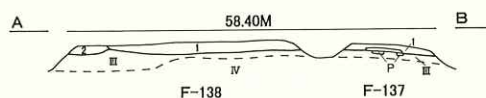
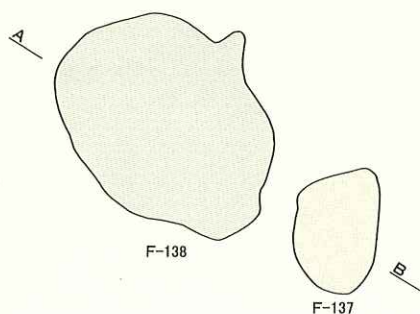


1層:5YR5/6 明赤褐色シルト CL 弱 堅
骨片 1%、焼土粒 3% (異地性)

F-137 138

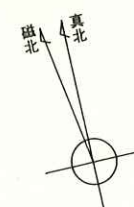


Y38|X38
Y39|X39

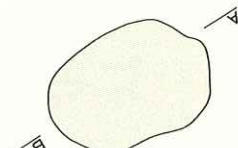


F-137 1層:2.5YR4/6 赤褐色シルト C 中 堅 焼土 (異地性)
F-138 1層:7.5YR5/6 明褐色シルト SL 弱 堅
焼土、7.5YR3/2 黒褐色土を斑状に含む 15% } (異地性)
2層:7.5YR1.7/1 黒色シルト SL 弱 堅
7.5YR5/6 明褐色焼土粒を微量に含む 2%

F-139



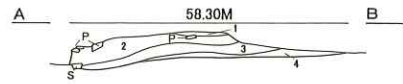
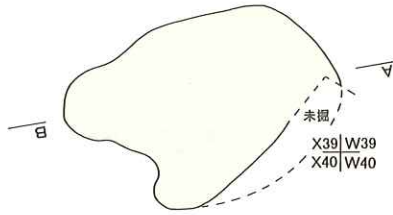
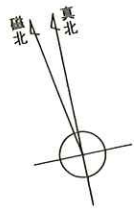
Z38|Y38
Z39|Y39



1層:7.5YR3/2 黒褐色シルト CL 弱 軟
炭化物粒 1%、焼土粒 3%
2層:5YR5/8 明赤褐色シルト SL 弱 堅 焼土
3層:5YR5/6 明赤褐色シルト CL 弱 軟
4層:7.5YR2/1 黒色シルト CL 弱 堅 二次被熱層
5層:5YR1.7/1 黒色シルト SL 弱 軟 焼土粒 15% } (現地性)

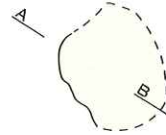
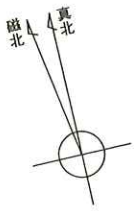
0 1m

F-140

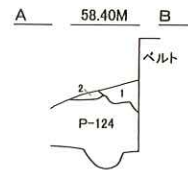


- 1層: 10YR4/2 灰黄褐色シルト SL 弱 堅
5YR4/8 (赤褐色)の焼土ブロック、
(ϕ 10~15mm)5%、遺物包含、焼土混じり灰層
2層: 10YR2/1 黒色シルト CL 弱 堅
3層: 10YR2/2 黒褐色シルト SL 弱 堅
5YR5/6(明赤褐色)の焼土粒多含 30%
4層: 10YR1.7/1 黒色シルト CL 弱 堅
5YR5/6(明赤褐色)の焼土粒を含む 2% } (異地性)

F-141

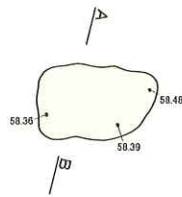
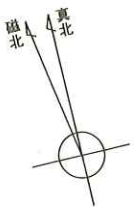


X35|W35
X36|W36

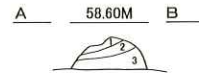


- 1層: 2.5YR4/6 赤褐色シルト 弱 軟
炭化物・黒色土を含む
2層: 10YR3/2 黒褐色シルト 中 堅
暗褐色土を斑状に含む } (現地性)

F-142

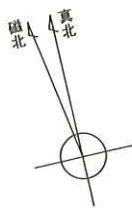


X39|W39
X40|W40

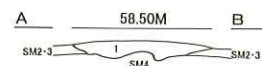
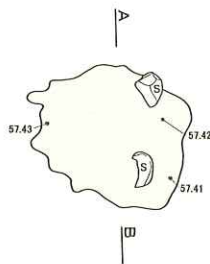


- 1層: 5YR5/8 明赤褐色シルト 固結
極めて固結 暗褐色土を含む
2層: 10YR4/4 褐色シルト すこぶる堅
炭化粒・ローム粒・骨片を含み、土器片・礫混入
3層: 10YR5/8 黄褐色シルト CL 堅
炭化粒・ローム粒を含む } (現地性)

F-143



Y38|X38
Y39|X39

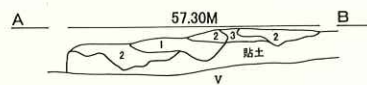
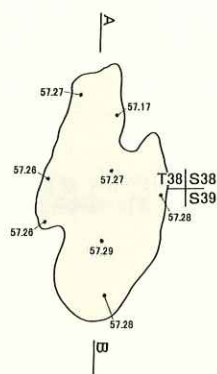
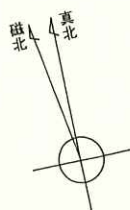


- 1層: 7.5YR5/8 明褐色シルト SL 堅
暗褐色土多量、骨片・炭化物・ロームブロックを
含み、土器片・小礫混入 (現地性)

0 1m

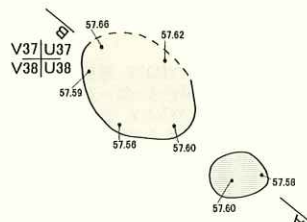
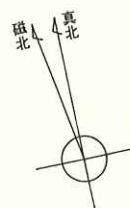
図VI-60 F-140~143

F-144



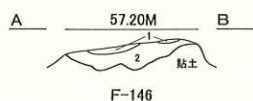
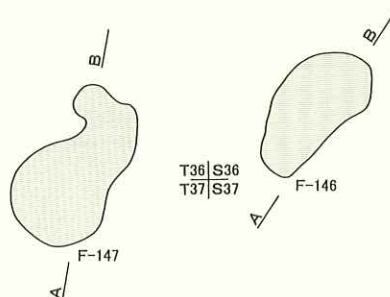
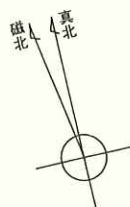
- 1層: 5YR3/6 暗赤褐色シルト C しよう
小礫多量、暗褐色土を含み、土器片混入
2層: 5YR3/2 暗赤褐色シルト L すこぶるしよう
骨粉・ローム粒・暗褐色土を含み、土器片混入
3層: 5YR1.7/1 黒色シルト L すこぶるしよう
焼土粒を含む
- (現地性)

F-145

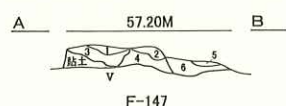


- 1層: 5YR5/8 明赤褐色シルト CL しよう
骨粉・炭化粒・暗褐色土を含み、土器片・
石器・小礫混入
2層: 5YR4/4 にぶい赤褐色シルト L 軟
暗褐色土を多量に含み、骨粉が微量に混入
- (現地性)

F-146 147



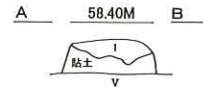
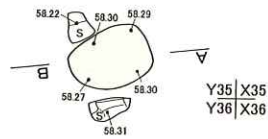
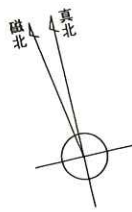
- 1層: 5YR3/2 暗赤褐色シルト L しよう
炭化粒・骨分少量、暗褐色土を多量に含む
2層: 5YR5/8 暗赤褐色シルト CL 軟
暗褐色土を斑状に含む
- (現地性)



- 1層: 7.5YR4/3 褐色シルト L 軟
炭化粒・ローム粒・骨粉を微量含む
2層: 5YR5/8 明赤褐色シルト L 堅
暗褐色土多量、炭化粒・骨粉を含む
3層: 5YR5/8 明赤褐色シルト C 堅
暗褐色土多量、黒色土を斑状に含む
4層: 2.5YR5/8 明赤褐色シルト S すこぶる堅
暗褐色土を斑状のわずかに含む
5層: 7.5YR4/2 灰褐色シルト L 軟
暗褐色土・炭化粒・ローム粒・骨粉を含む
6層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL 軟
炭化粒・焼土粒・ロームブロックを含む
- (現地性)

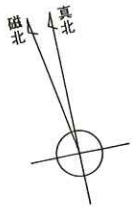
0 1m

F-148

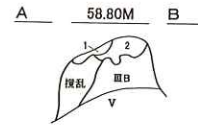
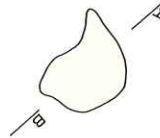


1層: 5YR3/4 暗赤褐色シルト L 軟
骨粉・暗褐色土を含む (現地性)

F-149

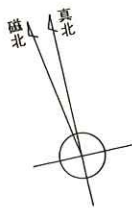


W37|V37
W38|V38

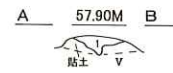
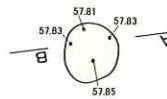


1層: 7.5YR3/2 黒褐色シルト L すこぶるしよう
黒色土・ローム粒を含み、土器片・礫混入
2層: 7.5YR4/6 赤褐色シルト L 軟
黒色土・暗褐色土を斑状に含む (現地性)

F-151

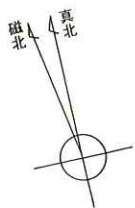


X36|W36
X37|W37

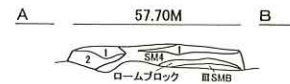
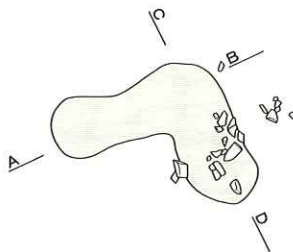


1層: 2.5YR4/6 赤褐色シルト L 軟
暗褐色土・ローム粒・黒色土・小礫を含む (現地性)

F-154



T41|S41
T42|S42



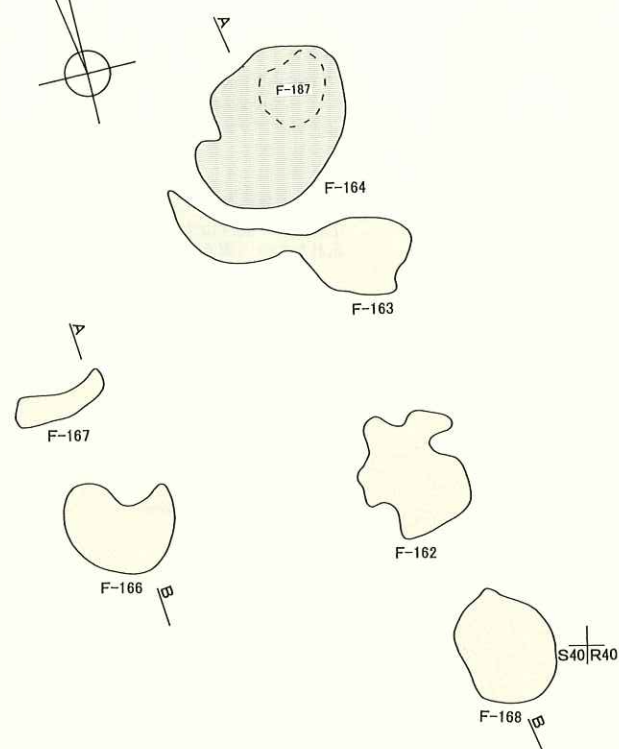
1層: 7.5YR3/2 黒褐色シルト SL 弱 堅
φ1cmの小礫、φ5mm以下の炭化小片、
ローム粒・ローム塊・極少の骨片を含み、
土器片混入
2層: 10YR3/2 黒褐色シルト L 弱 堅
φ2mm以下の炭化小片・焼土・ローム粒を含む
(炭化小片・骨粉はSM4層より少ない) (異地性)

0 1m

図VI-62 F-148・149・151・154

F-162 163 164 166 167 168

S39/R39

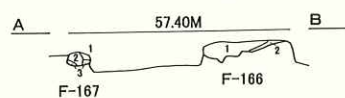
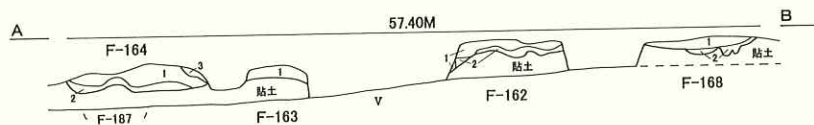
磁北
真北

F-162 1層: 5YR5/8 明赤褐色シルト C 軟
骨粉・褐色土を斑状に含み、土器片混入 (現地性)
2層: 10YR3/4 暗褐色シルト C しよう
骨粉・焼土粒を含む

F-163 1層: 10YR3/3 暗褐色シルト CL 軟
炭化粒・焼土粒・骨粉を多量に含み (異地性)
土器片混入

F-164 1層: 2.5YR5/8 明赤褐色シルト L 堅
骨粉・粘土ブロックを含み、土器片混入 (現地性)
2層: 10YR2/2 黒褐色シルト C 軟
骨粉・焼土粒を含む
3層: 10YR2/3 黒褐色シルト CL 軟
骨粉・焼土粒を含む

F-168 1層: 5YR5/8 明赤褐色シルト C 軟
小骨片を含み、黒色土を斑状に含む (現地性)
2層: 10YR1.7/1 黒色シルト C 軟
焼土を斑状に含む

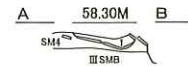
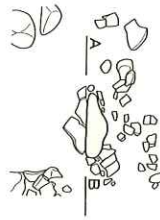
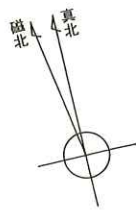


F-166 1層: 5YR5/8 明赤褐色シルト C 堅
ごくわずかに褐色土が斑状に混じる (現地性)
2層: 10YR2/3 黒褐色シルト C しよう
焼土を含む

0 1m

図VI-63 F-162~164・166~168

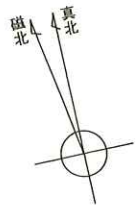
F-169



1層:5YR4/8 赤褐色シルト CL 弱 軟
小骨片 7% 個体の土器中に焼土を入れたもの (異地性)

X39|W39
X40|W40

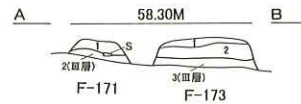
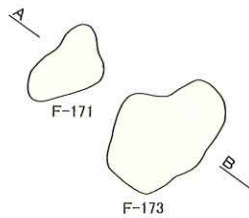
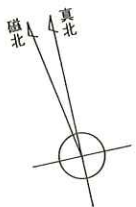
F-170



1層:7.5YR3/2 黒褐色シルト SL 弱 堅 焼土 (現地性)

Y39|X39
Y40|X40

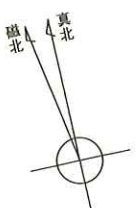
F-171 173



F-171 1層:10YR3/2 黒色シルト SL 弱 堅
炭化粒・焼土粒 1%、焼骨細片 3% } (異地性)
2層:10YR1.7/1 黒色シルト CL 弱 堅 III層 }
F-173 1層:5YR4/4 にぶい赤褐色シルト C 強 堅
焼土(粘土が赤熱したもの、赤変していない粘土
10YR5/4 も含む)、遺物包含 } (現地性)
2層:10YR2/2 黒褐色シルト CL 中 堅
炭化粒 3% 二次被熱層
3層:10YR1.7/1 黒色シルト CL 弱 堅 III層

X39|W39
X40|W40

F-174

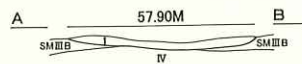
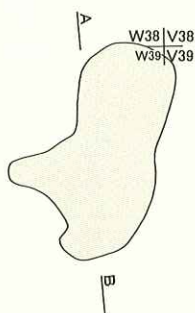
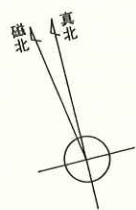


W37|V37
W38|V38



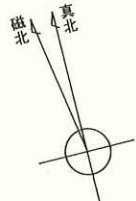
0 1m

F-175

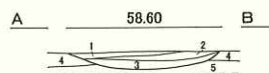
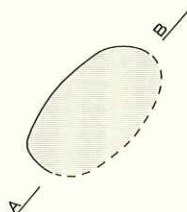


1層: 5YR5/6 明赤褐色シルト SL 弱 堅 焼土 (現地性)

F-176



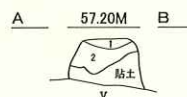
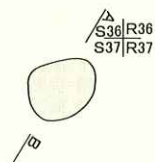
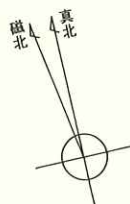
A138/Z38
A139/Z39



1層: 7.5YR4/4 褐色シルト CL 弱 軟
炭化物 1%、焼骨細片 7%、灰層
2層: 5YR4/6 赤褐色シルト SL 弱 堅 焼土
3層: 7.5YR2/2 黒褐色シルト SL 弱 軟
二次被熱層
4層: 10YR2/1 黒色シルト CL 弱 軟
5層: 10YR2/2 黒褐色シルト CL 弱 軟

(現地性)

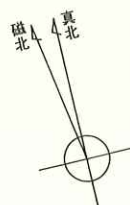
F-177



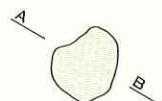
1層: 5YR3/2 暗褐色シルト L 軟
炭化粒・ローム粒・小礫を含む
2層: 5YR4/4 にぶい赤褐色シルト 軟
ローム粒多量、ロームブロック・炭化粒を含む

(現地性)

F-187



S38/R38
S39/R39

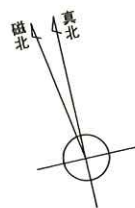


1層: 5YR3/6 暗赤褐色シルト CL 軟
骨粉・暗褐色土を斑状に含み、土器片混入
2層: 10YR2/2 黒褐色シルト C 軟
骨粉・ローム粒を微量含む(粘土)
3層: 5YR4/8 赤褐色シルト L 堅
暗褐色土をごくわずかに含む
4層: 10YR2/2 黒褐色シルト CL しょう
炭化粒・焼土粒・ローム粒を含む
5層: 10YR4/6 褐色シルト CL 軟
暗褐色土を斑状に含む
6層: 10YR4/6 褐色シルト CL 軟
暗褐色土を含む

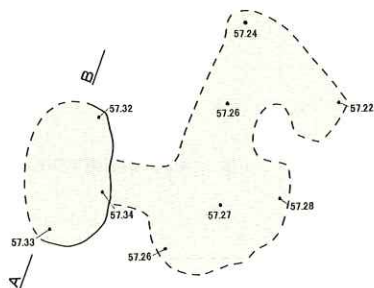
(異地性)

0 1m

F-189



T38|S38
T39|S39

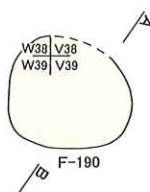
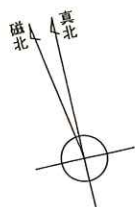


A 57.50M B



1層: 7.5YR2/2 黒褐色シルト CL 堅
焼土ブロック (異地性)

F-190 191



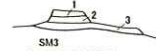
A 58.40M B



F-190

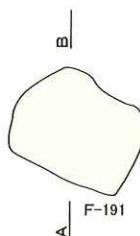
1層: SM-2 中に焼土粒・焼土ブロックが散在 (異地性)

A 58.30M B

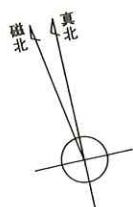


F-191

1層: 10YR3/2 黒褐色シルト L 弱 すこぶる堅
焼土ブロック 50%、骨片
2層: 10YR3/2 黒褐色シルト L 弱 堅
ローム粒・少土粒・骨片・小炭 7%
3層: 10YR3/2 黒褐色シルト L 弱 堅
焼土ブロック・中炭・骨片 30% } (異地性)

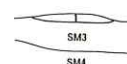


F-192



V38|U38
V39|U39

A 57.90M B



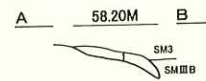
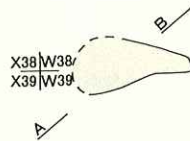
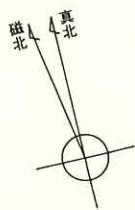
(異地性)



0 1m

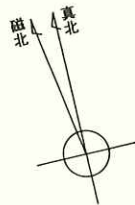
図VI-66 F-189~192

F-202

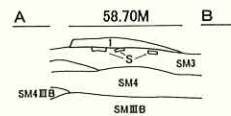
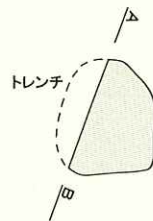


1層: 5YR6/8 橙色シルト SL 弱 堅 焼土 (現地性)

F-203

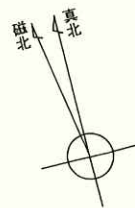


Y37|X37
Y38|X38

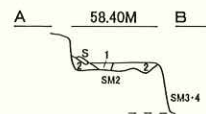


1層: 7.5YR6/8 橙色シルト SL 弱 すこぶる堅
焼土ブロック 中炭からなる (異地性)

F-204

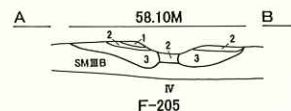
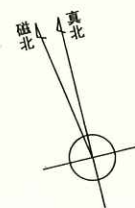


W38|V38
W39|V39



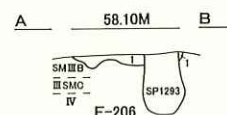
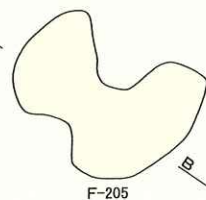
1層: 5YR4/6 赤褐色シルト L 堅
暗褐色土を含み、土器片混入
2層: 10YR2/2 黒褐色シルト C 堅
炭化材・焼土粒を多量、ローム粒中量
土器片混入 } (異地性)

F-205 206



(SM-III B 上面)
1層: 10YR2/2 黒褐色シルト CL 弱 堅
骨片・小炭・焼土粒 7%
2層: 10YR4/6 シルト SL 弱 堅 骨片 2%、灰
3層: 5YR6/8 シルト SL 弱 堅 焼土 } (現地性)

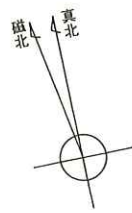
X39|W39
X40|W40



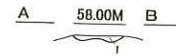
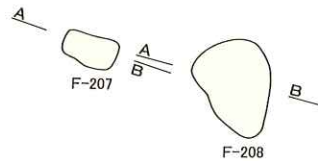
(SM-III B 上面)
1層: 5YR5/6 シルト SL 弱 軟 焼土 (現地性)

0 1m

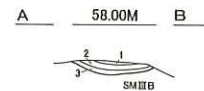
F-207 208



W39|V39
W40|V40

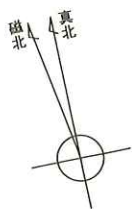


(SM-3 層中)
1層: 5YR4/4 シルト CL 弱 堅 焼土 (現地性)

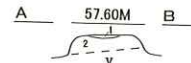


(SM-III B 上面)
1層: 10YR3/3 シルト L 弱 堅
灰・大灰・骨片 15%
2層: 5YR5/6 シルト SL 弱 すこぶる堅 焼土 (現地性)
3層: 10YR1.7/1 黒色シルト CL 堅
焼土下黒化部分

F-209

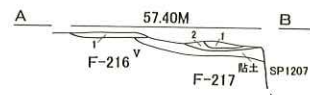
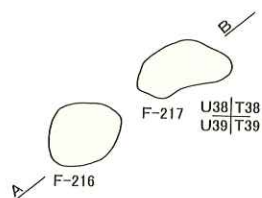
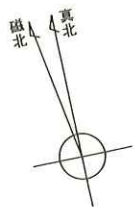


V38|U38
V39|U39



(SM4 層中)
1層: 5YR4/8 赤褐色シルト CL 堅
黒褐色土を多量に含む
2層: 10YR2/2 黒褐色シルト CL 堅
炭化粒・焼土粒・ローム粒・骨粉を含む (異地性)

F-216 217

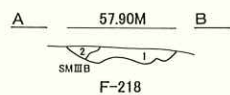
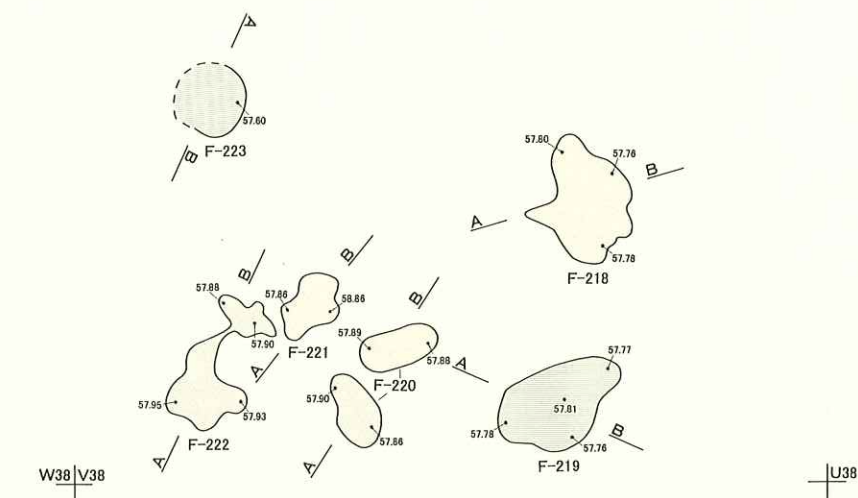
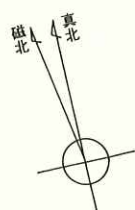


F-216 1層: 5YR3/6 暗赤褐色シルト CL 堅
黒褐色土を斑状に含む (現地性)
F-217 1層: 5YR4/8 赤褐色シルト C 軟
黒褐色土を斑状に含む
2層: 10YR2/3 黒褐色シルト C 軟
焼土をまばらに含む (現地性)

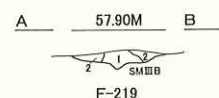
0 1m

図VI-68 F-207~209・216・217

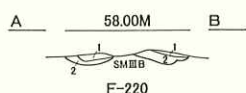
F-218 219 220 221 222 223



- 1層: 5YR5/8 明赤褐色シルト CL 軟
骨粉少量、褐色土を斑状に含む
2層: 10YR2/3 黒褐色シルト CL 軟
焼土を斑状に含む
- (現地性)



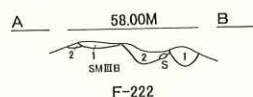
- 1層: 5YR4/8 赤褐色シルト CL 軟
骨粉中量、黒色土を斑状に含む
2層: 10YR1.7/1 黒色シルト CL 軟
骨粉・炭化粒・焼土粒を含み、
一部に黄色粘土あり
- (現地性)



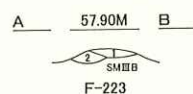
- 1層: 7.5YR4/6 褐色シルト CL 軟
骨粉ごく微量、黒褐色土がにじむ
2層: 10YR2/2 黒褐色シルト CL 軟
骨粉・焼土粒・ローム粒を微量含む
- (現地性)



- 1層: 7.5YR4/6 褐色シルト CL 軟
白色火山灰を一部に、黒色土を多量に斑状に含む
- (現地性)



- 1層: 7.5YR4/6 褐色シルト CL 軟
炭化粒ごく微量、黒色土を斑状に含む
2層: 10YR2/2 黒褐色シルト CL 軟
焼土粒微量、ローム・黒色土を斑状に含む
- (現地性)

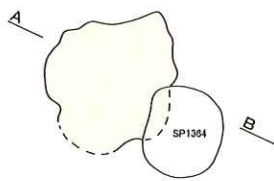
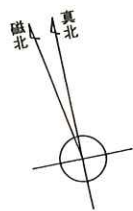


- 1層: 5YR5/8 明赤褐色シルト CL 軟
骨粉をごく微量、黒褐色土を斑状に含む
石器・小礫混入
2層: 10YR2/2 黒褐色シルト CL 軟
焼土粒を微量に含む
- (現地性)

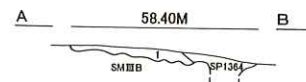
0 1m

図VI-69 F-218~223

F-232

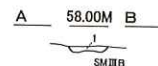
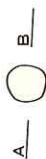
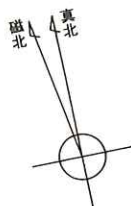


X38|W38
X39|W39



1層: 7.5YR5/6 明褐色シルト L 堅
炭化粒・ローム粒・黒色土を含み、
土器片・小礫混入 (現地性)

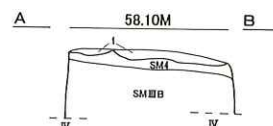
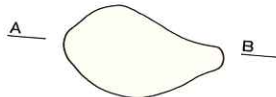
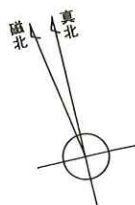
F-240



(SM-III B 層上面より掘り込む)
1層: 5YR6/8 橙色シルト SL 軟
黒色土を含む (現地性)

W39|V39
W40|V40

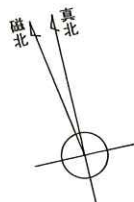
F-247



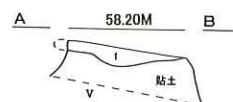
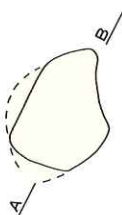
1層: 7.5YR4/6 褐色シルト L 軟
骨粉・炭化材・ローム粒を含み、
黒褐色土・土器片、小・中礫混入 (現地性)

W39|V39
W40|V40

F-248



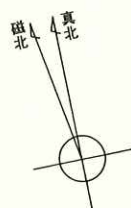
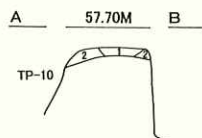
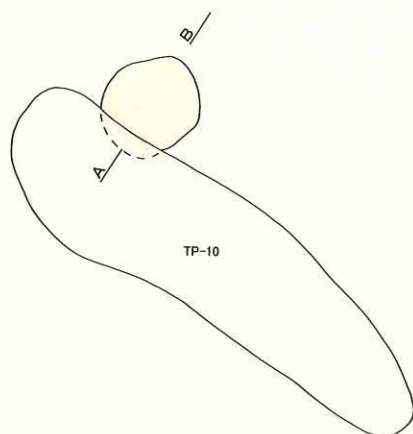
X35|W35
X36|W36



1層: 5YR4/6 赤褐色シルト CL 堅
骨粉・炭化粒・暗褐色土を含み、
土器片・小礫混入 (現地性)

0 1m

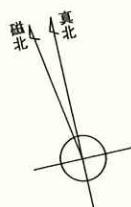
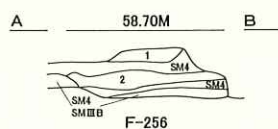
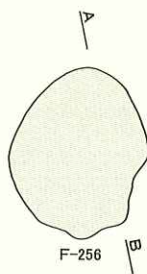
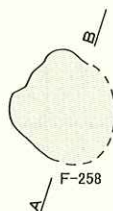
F-249

V37|U37
V38|U38

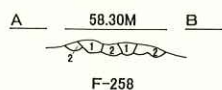
(SM-ⅢB 層上面)

- 1層: 7.5YR4/4 褐色シルト SL すこぶる堅
炭化粒・骨片・黒色土を含み、土器片・石器混入
- 2層: 10YR2/2 黒褐色シルト SL すこぶる堅
炭化材・焼土粒を多量に含む
- (現地性)

F-256 258 259

Y36|X36
Y37|X37W36
W37

- 1層: 10YR3/3 暗褐色シルト C 堅
骨粉・焼土粒・炭化粒を含み、
下層にロームブロックを含む
土器片混入 SM-3・4 中に散在する焼土
- 2層: 5YR4/8 赤褐色シルト C 堅
暗褐色土をわずかに含み、土器片混入
- (現地性)



- 1層: 5YR4/8 赤褐色シルト C 堅
骨粉・炭化粒を含む
- 2層: 10YR2/1 黒色シルト C 軟
骨粉・焼土粒を含み、土器片混入
- (現地性)

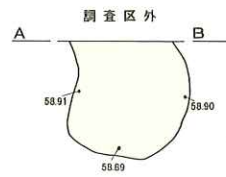
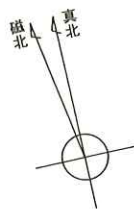


- 1層: 2.5YR4/8 赤褐色シルト CL 軟
骨粉・暗褐色土を斑状に含み、
土器片・小礫混入
- 2層: 10YR2/1 黒色シルト C 軟
焼土粒を含む
- 3層: 10YR3/3 暗褐色シルト C 軟
骨粉・焼土ブロックを含む
- (現地性)

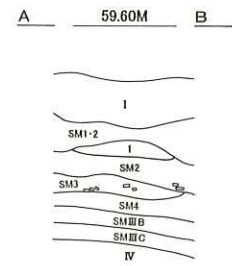
0 1m

図VI-71 F-249・256・258・259

F-262

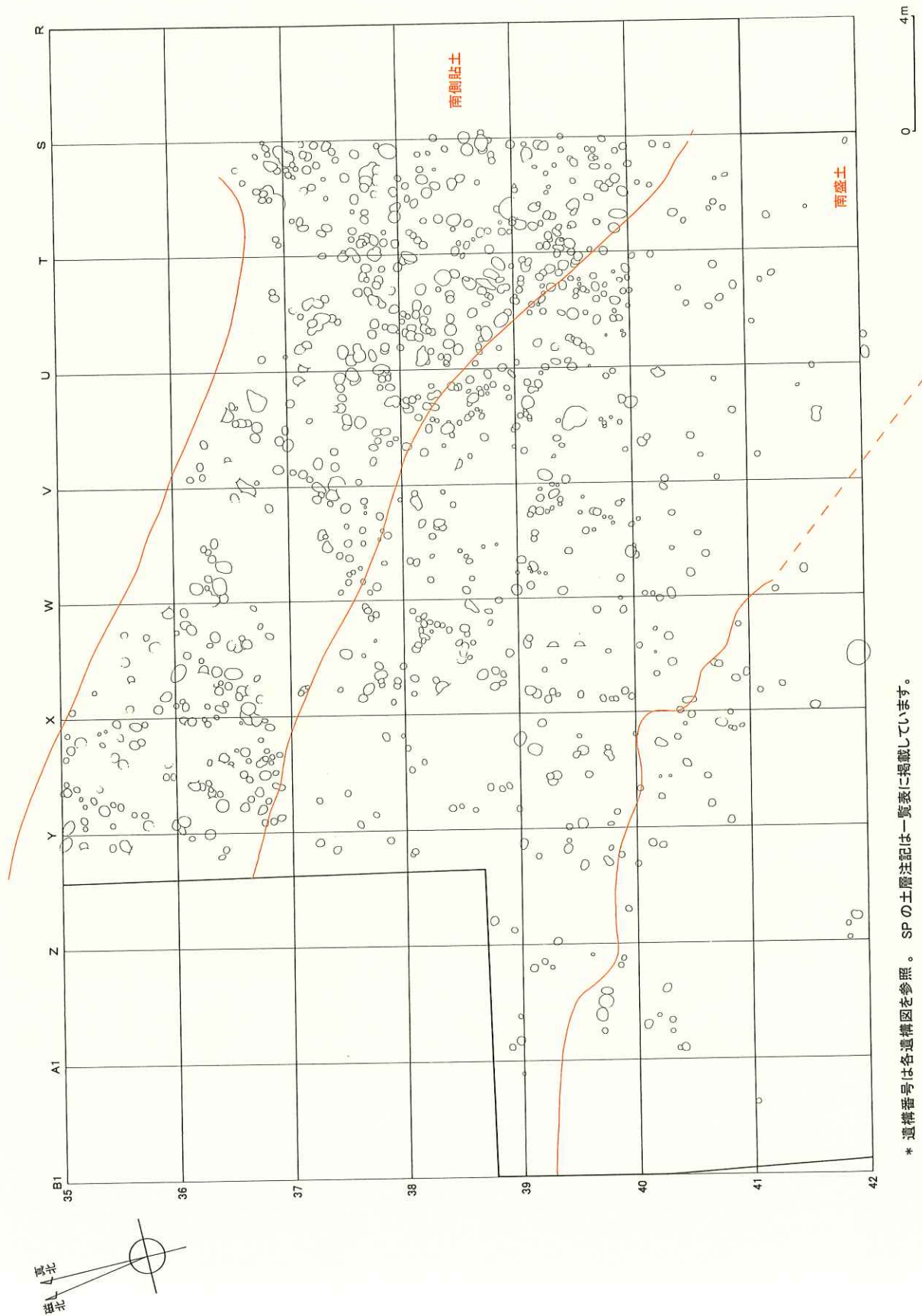


Z38|Y38
Z39|Y39



1層: 7.5YR3/2 黒褐色シルト C 弱 軟
ロームブロック・焼土ブロック 30% (異地性)

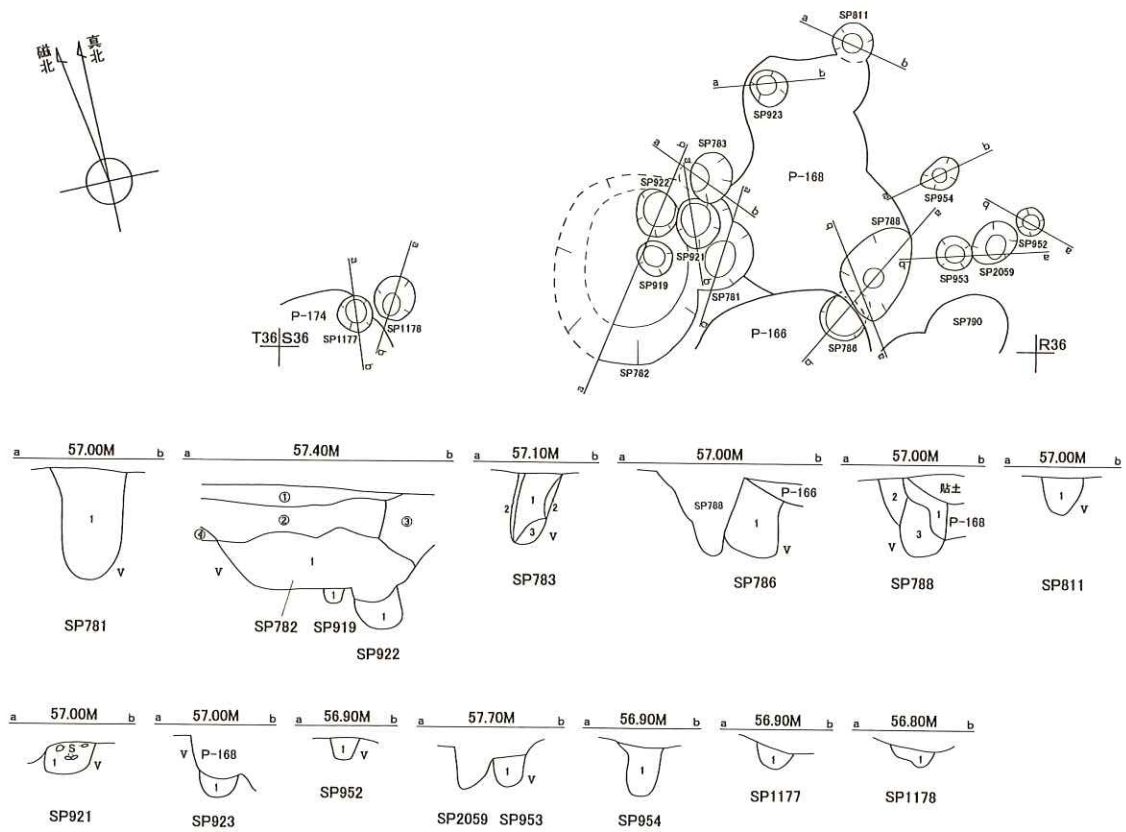
0 1m



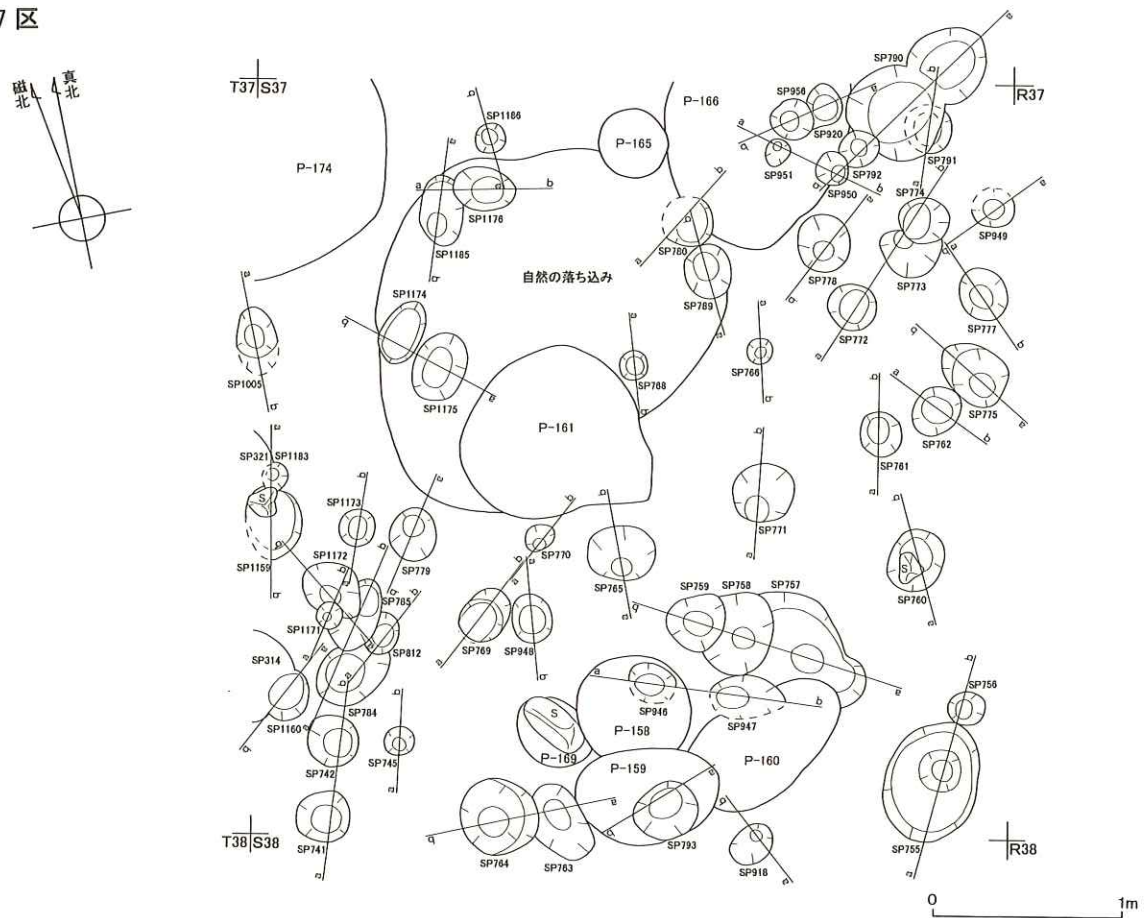
* 遺構番号は各遺構図を参照。SPの土層注記は一覧表に掲載しています。

図VI-73 小柱穴状ピット (SP) 分布図

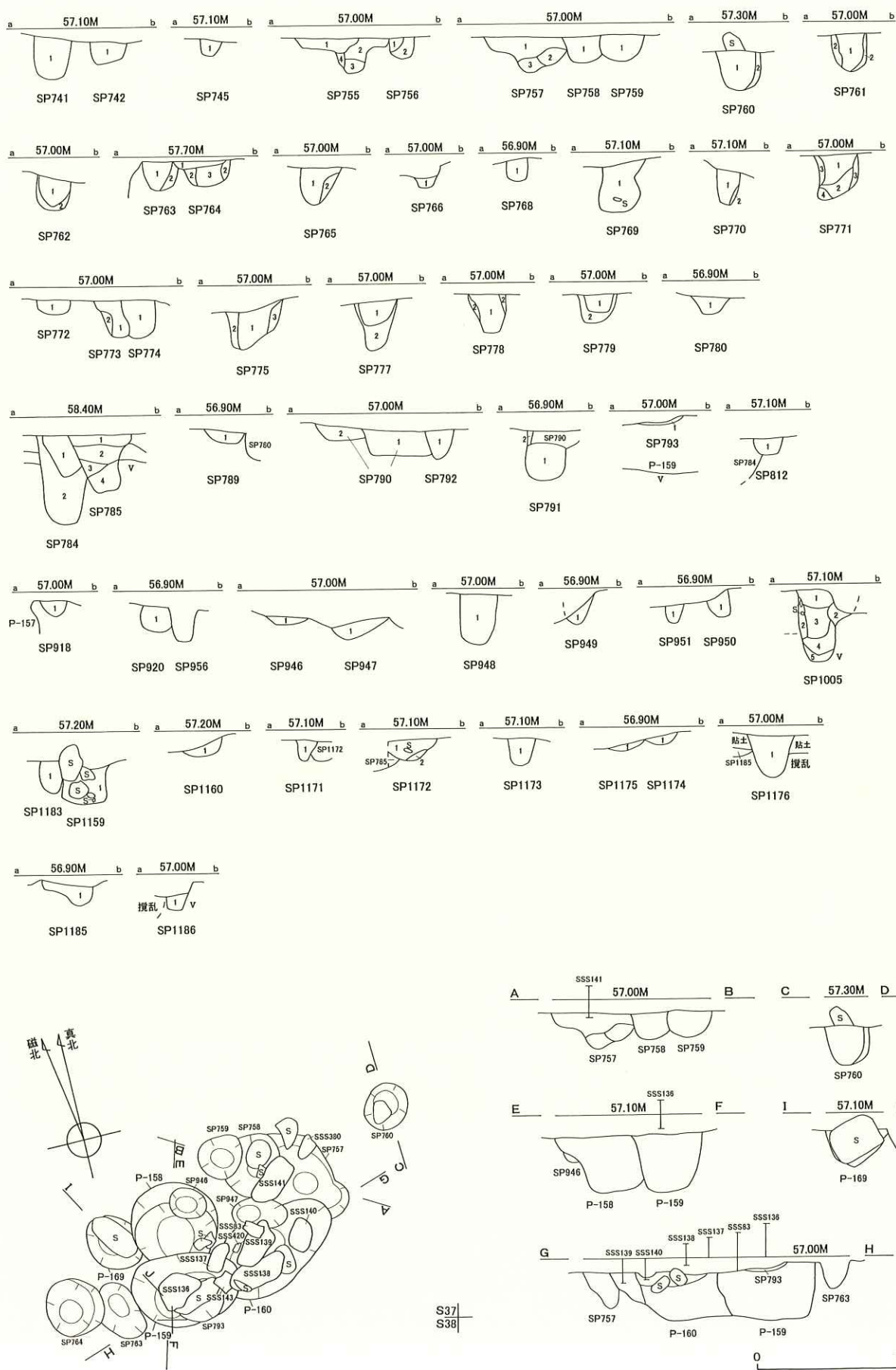
S36 区



S37 区

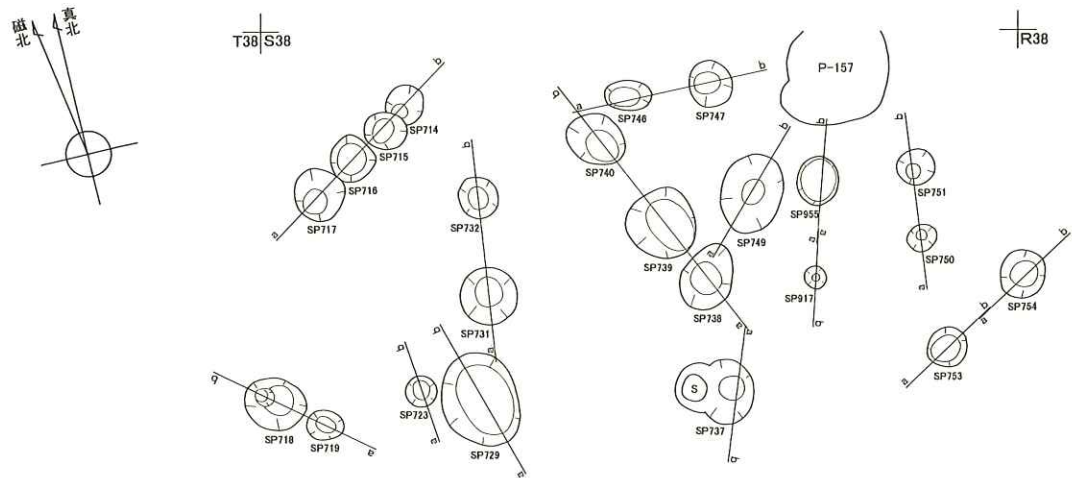


図VI-74 S36・37(1)区SP群

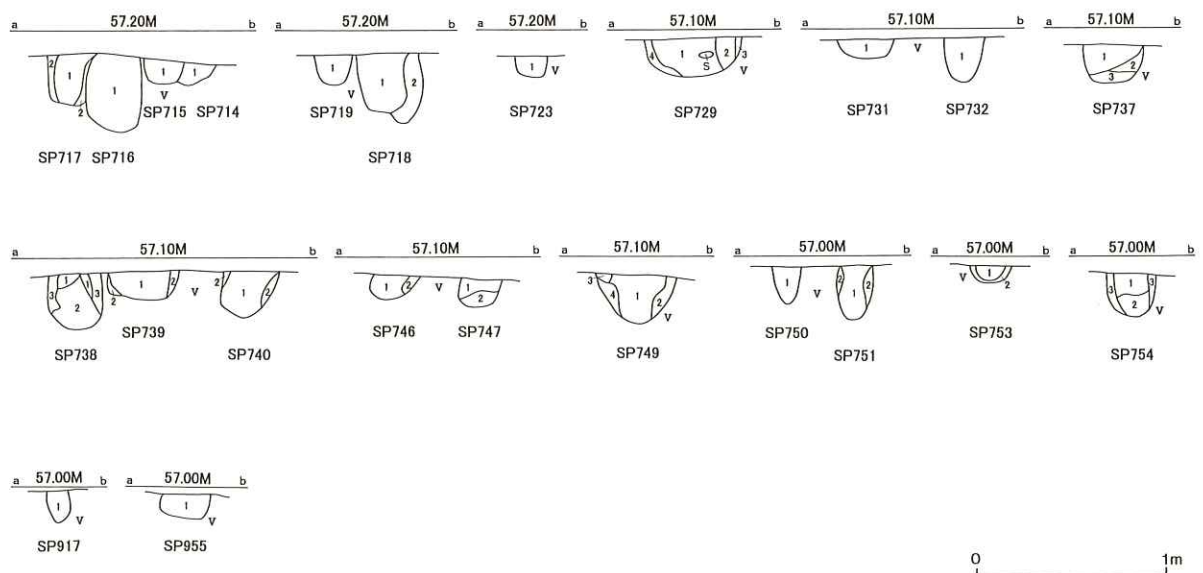


圖VI-75 S37(2) 區SP群

S38 区

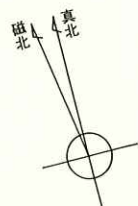


S38 区南側は H-42 の図に含まれています。



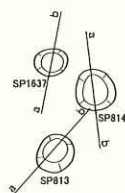
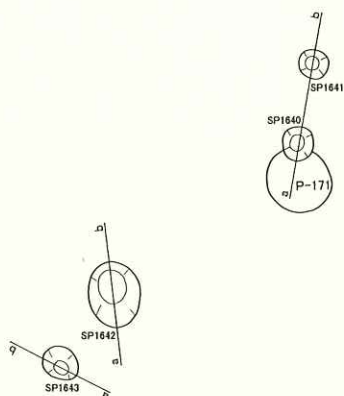
S39 区は H-42 の図に含まれています。

S40 区



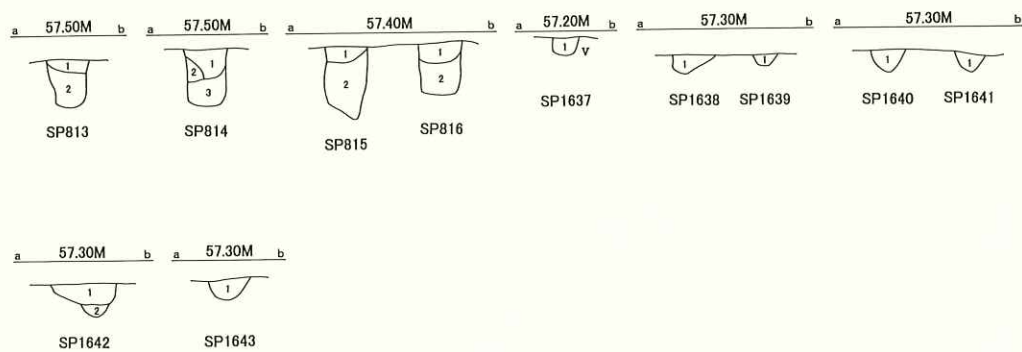
T40|S40

R40



T41|S41

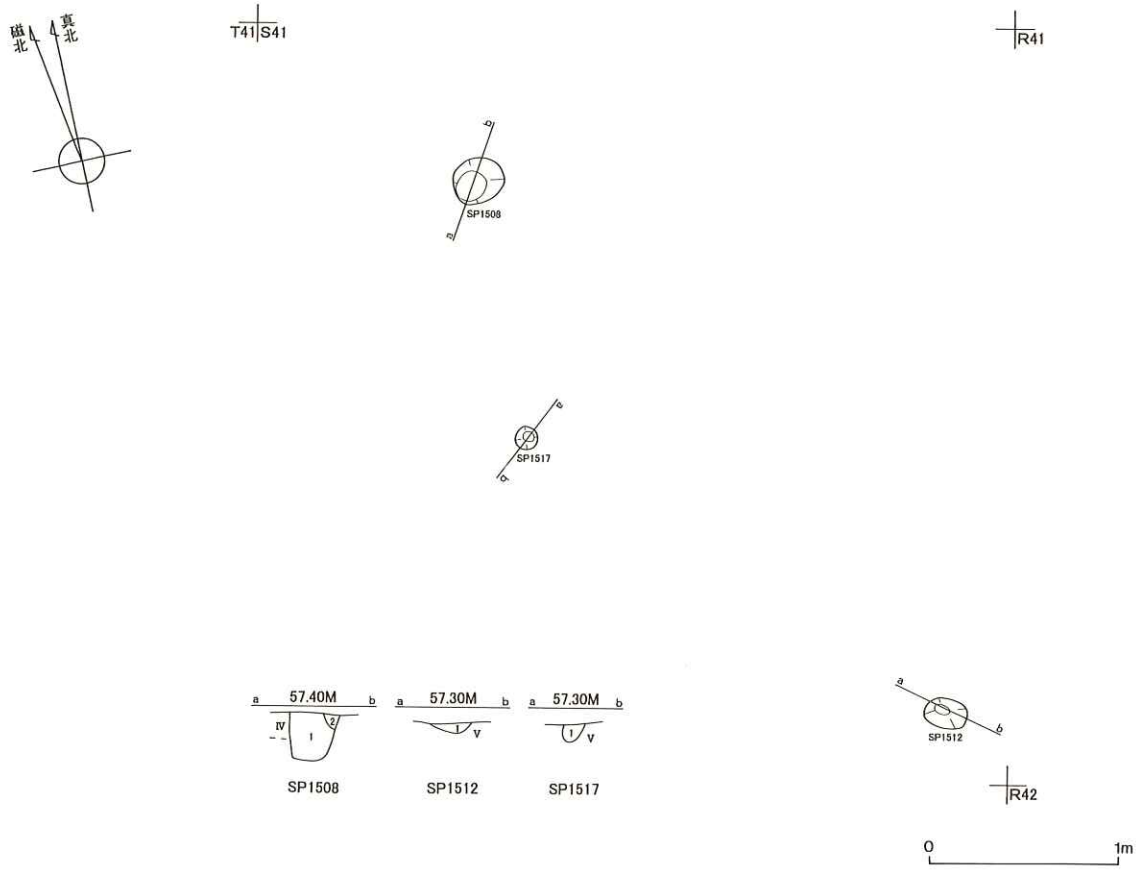
R41



0 1m

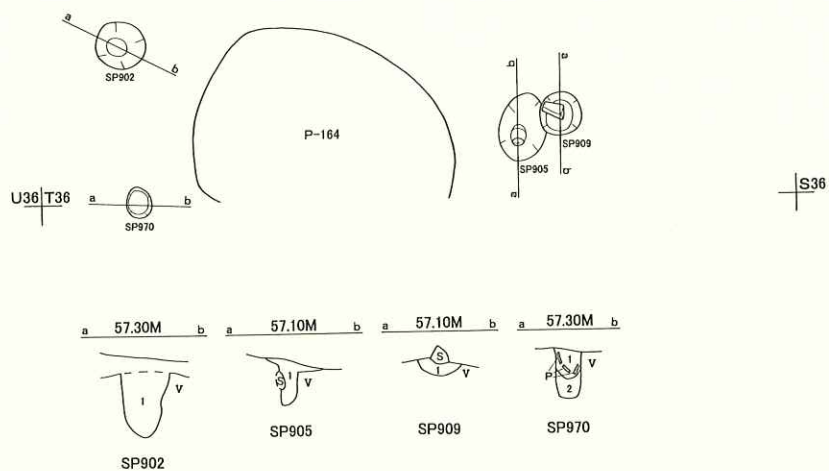
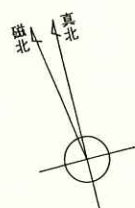
图VI-77 S40区SP群

S41 区

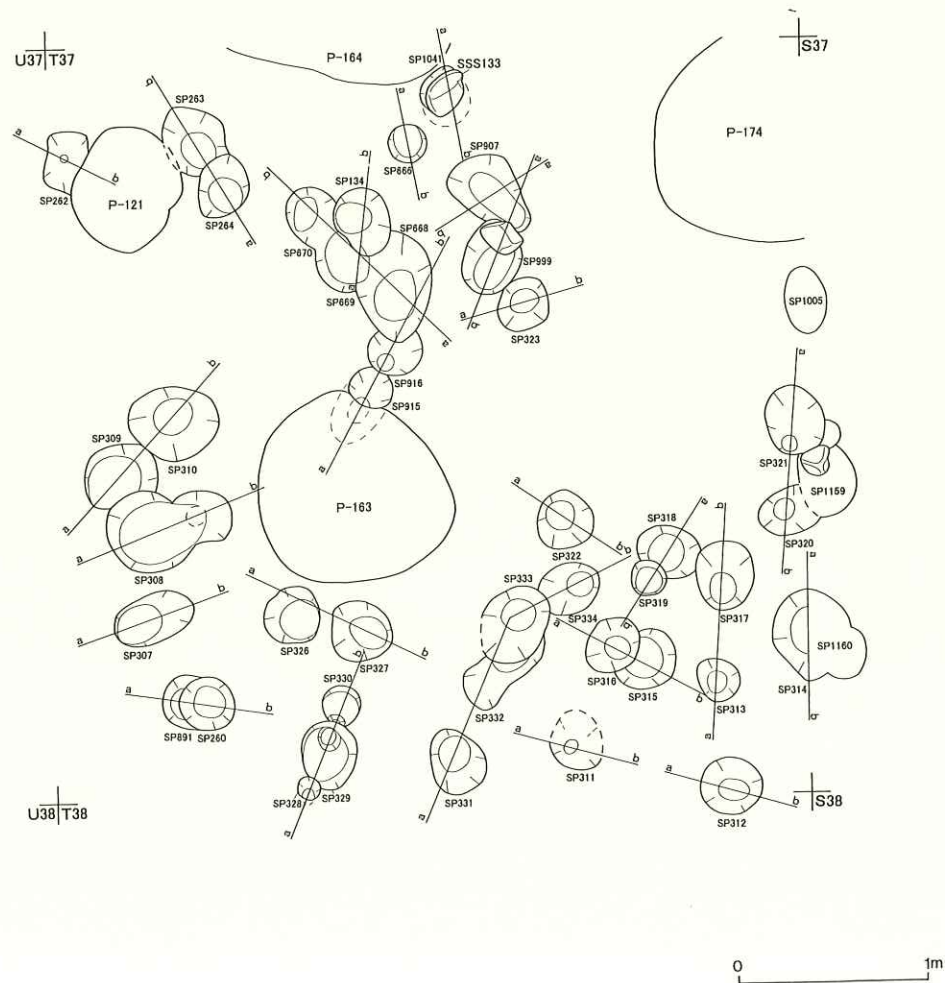
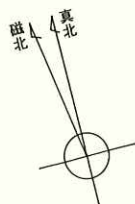


図VI-78 S41区SP群

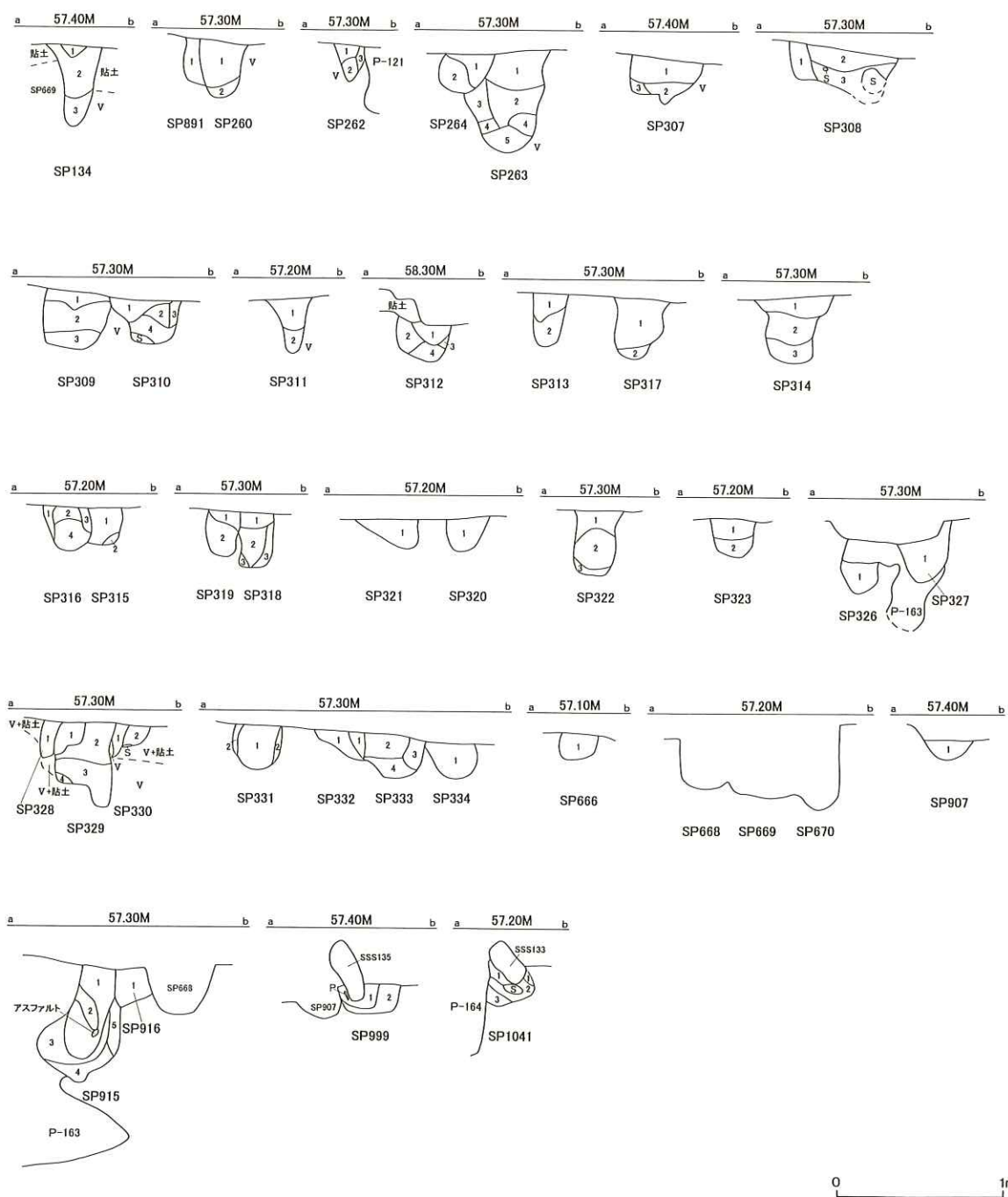
T36 区



T37 区

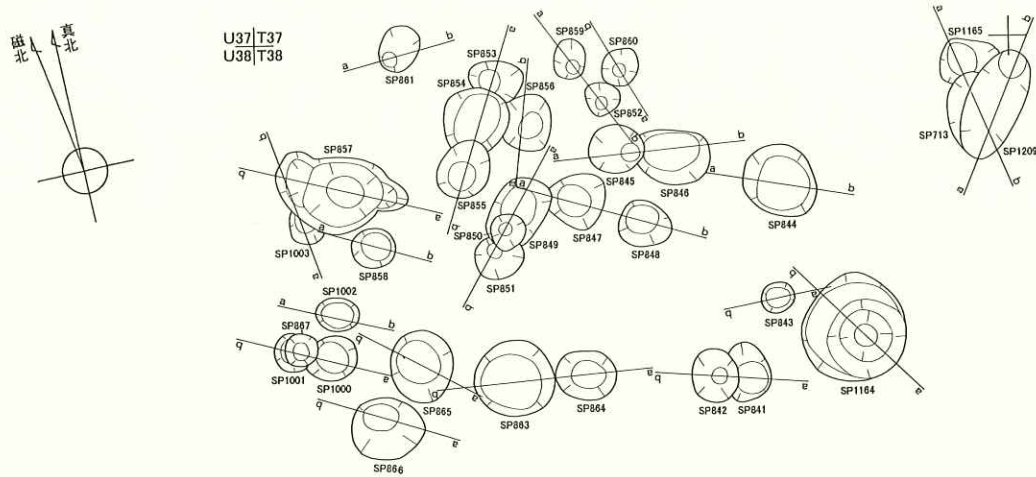


图VI-79 T36·37(1)区SP群

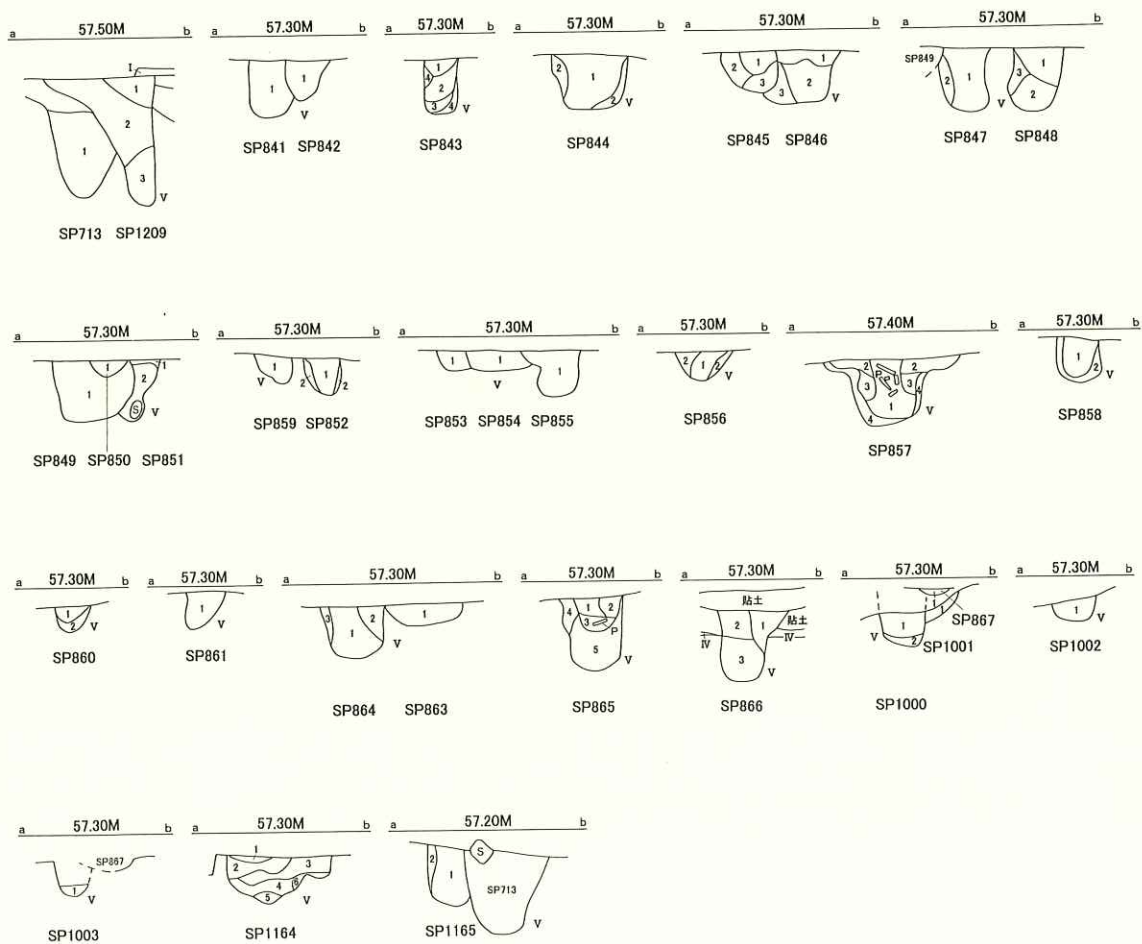


図VI-80 T37(2)区SP群

T38 区



T38 区南側は H-45 の図に含まれています。

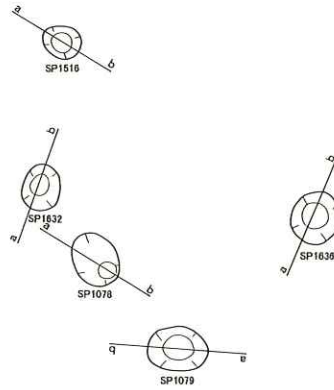
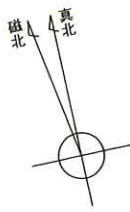


0 1m

T39 区は H-45 の図に含まれています。

図VI-81 T38区SP群

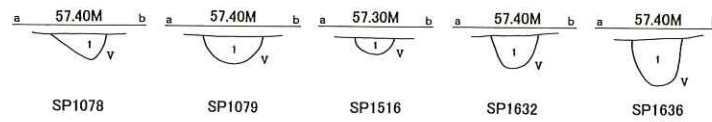
T40 区



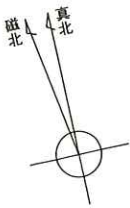
U40|T40

S40

T40 区北側は H-45 の図に含まれています。

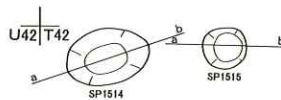
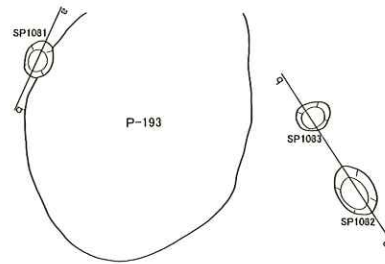


T41 42 区

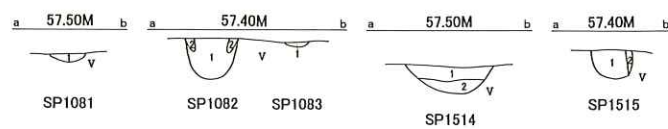


U41|T41

S41



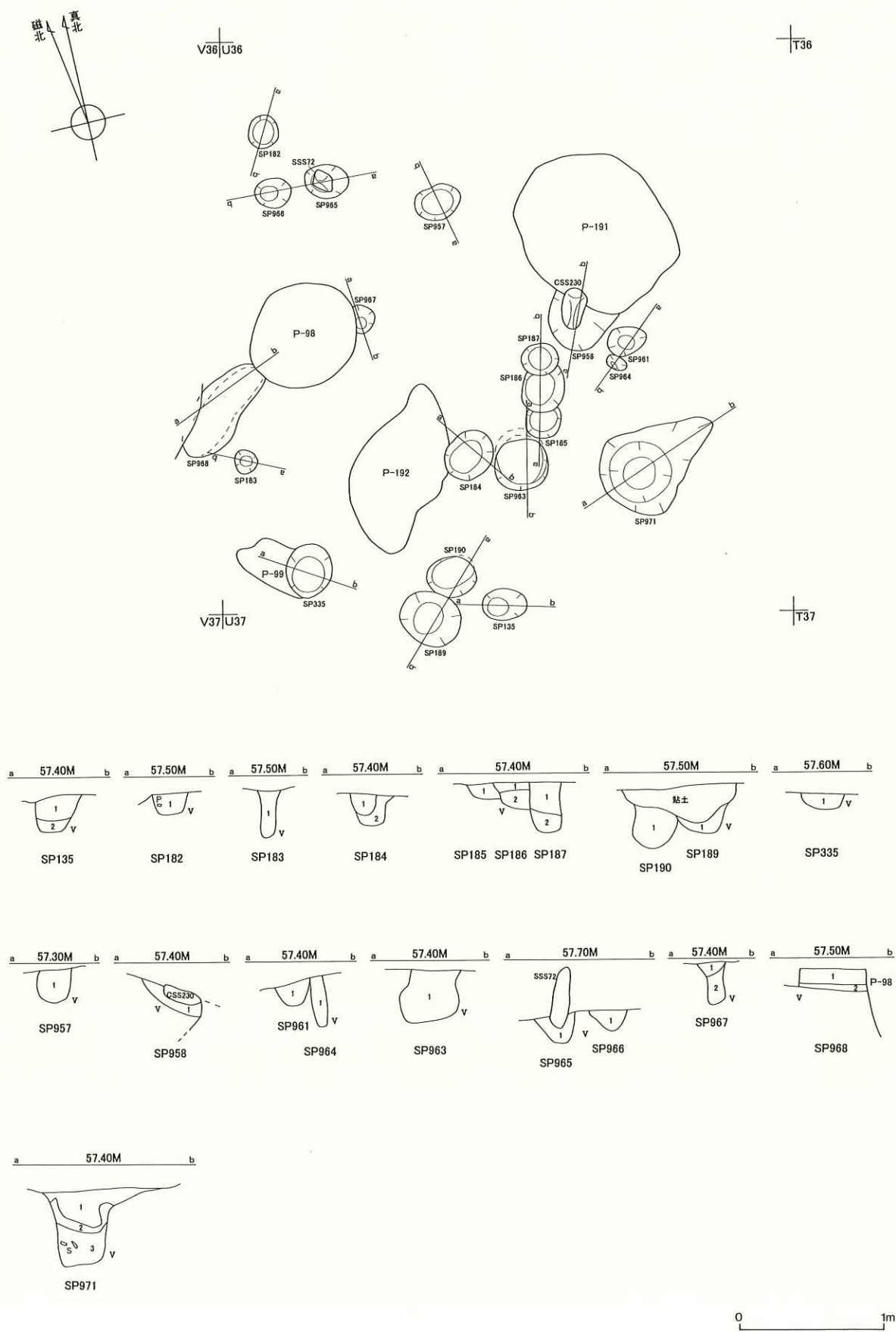
S42



0 1m

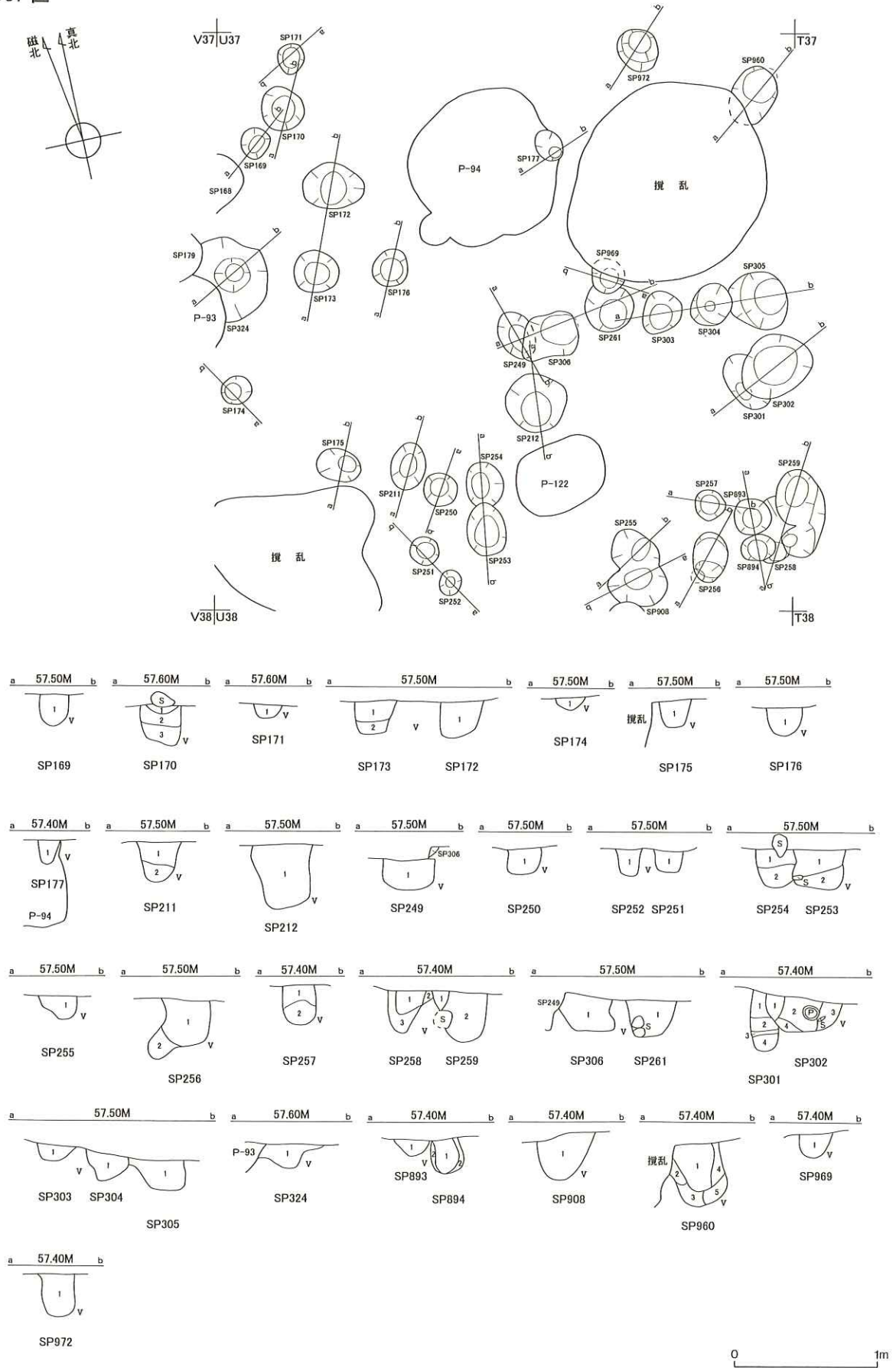
図 VI-82 T40~42区SP群

U36 区



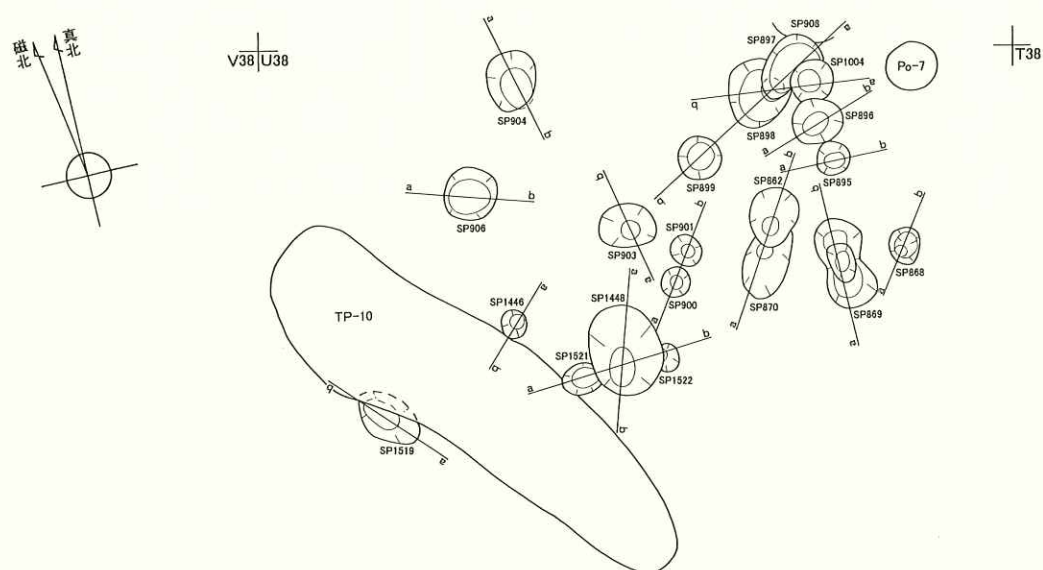
图VI-83 U36区SP群

U37 区

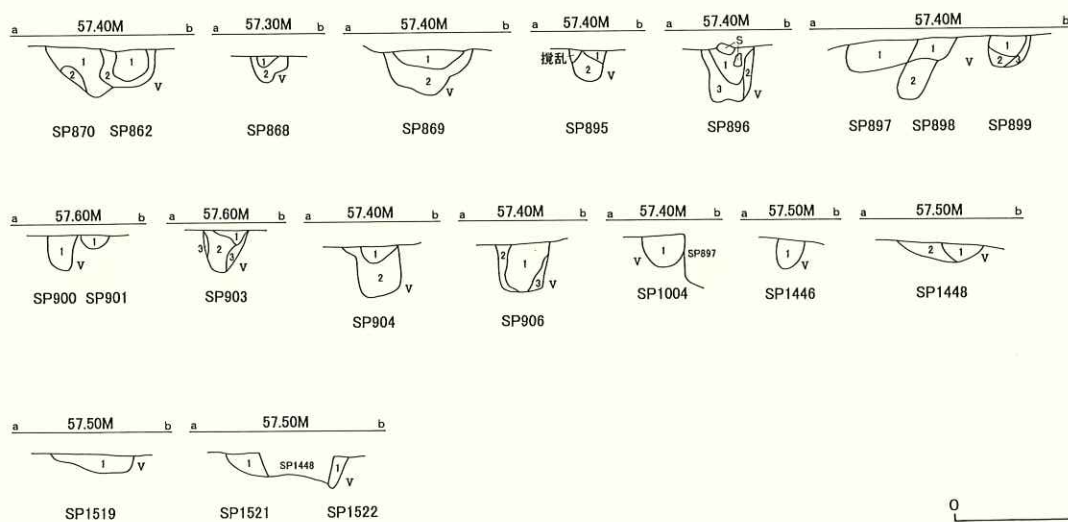


図VI-84 U37区SP群

U38 区

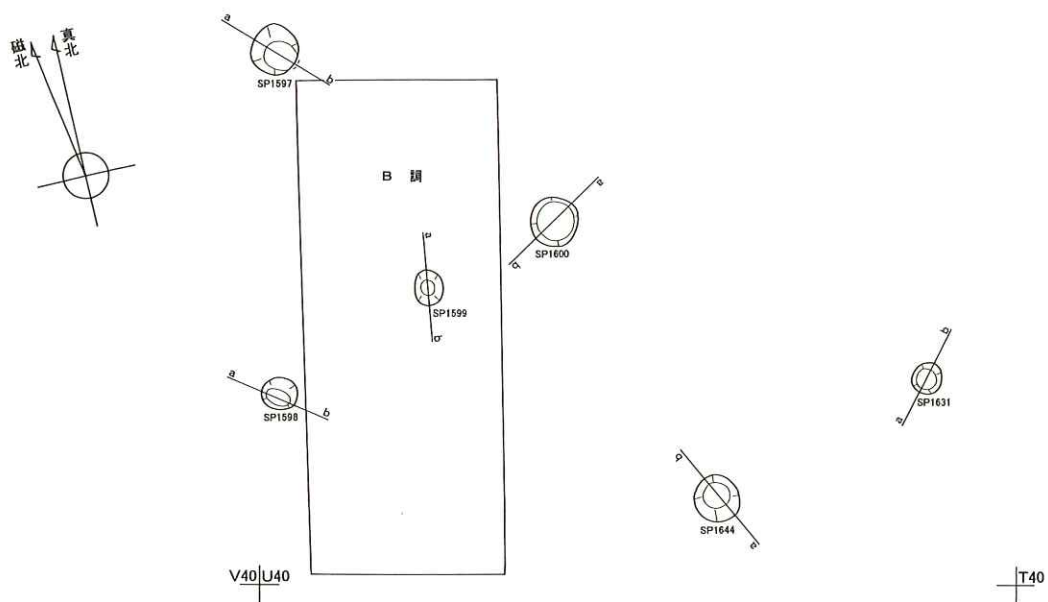


U38 区南側は H-45・H-46 の図に含まれています。

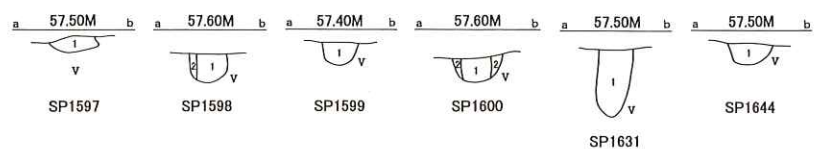


U39 区は H-45・H-46 の図に含まれています。

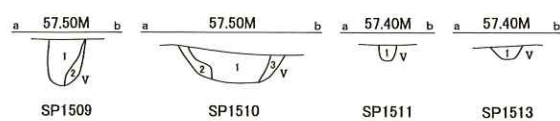
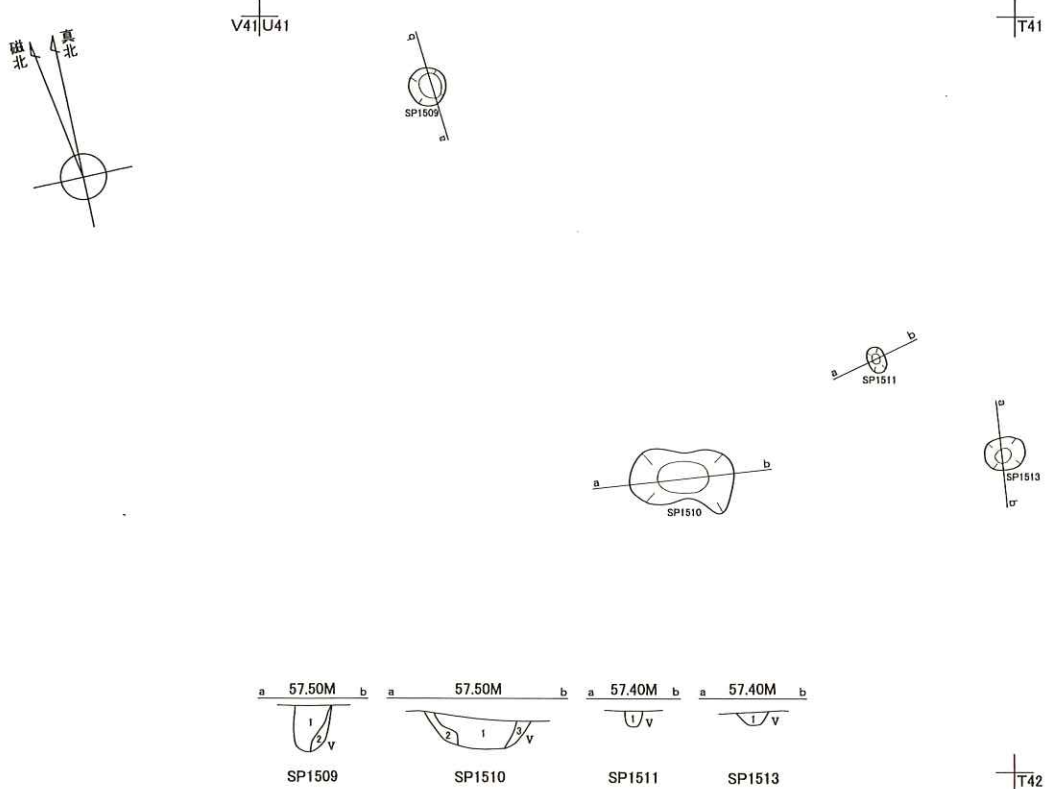
U40 区



U40 区北側は H-45・H-46 の図に含まれています。



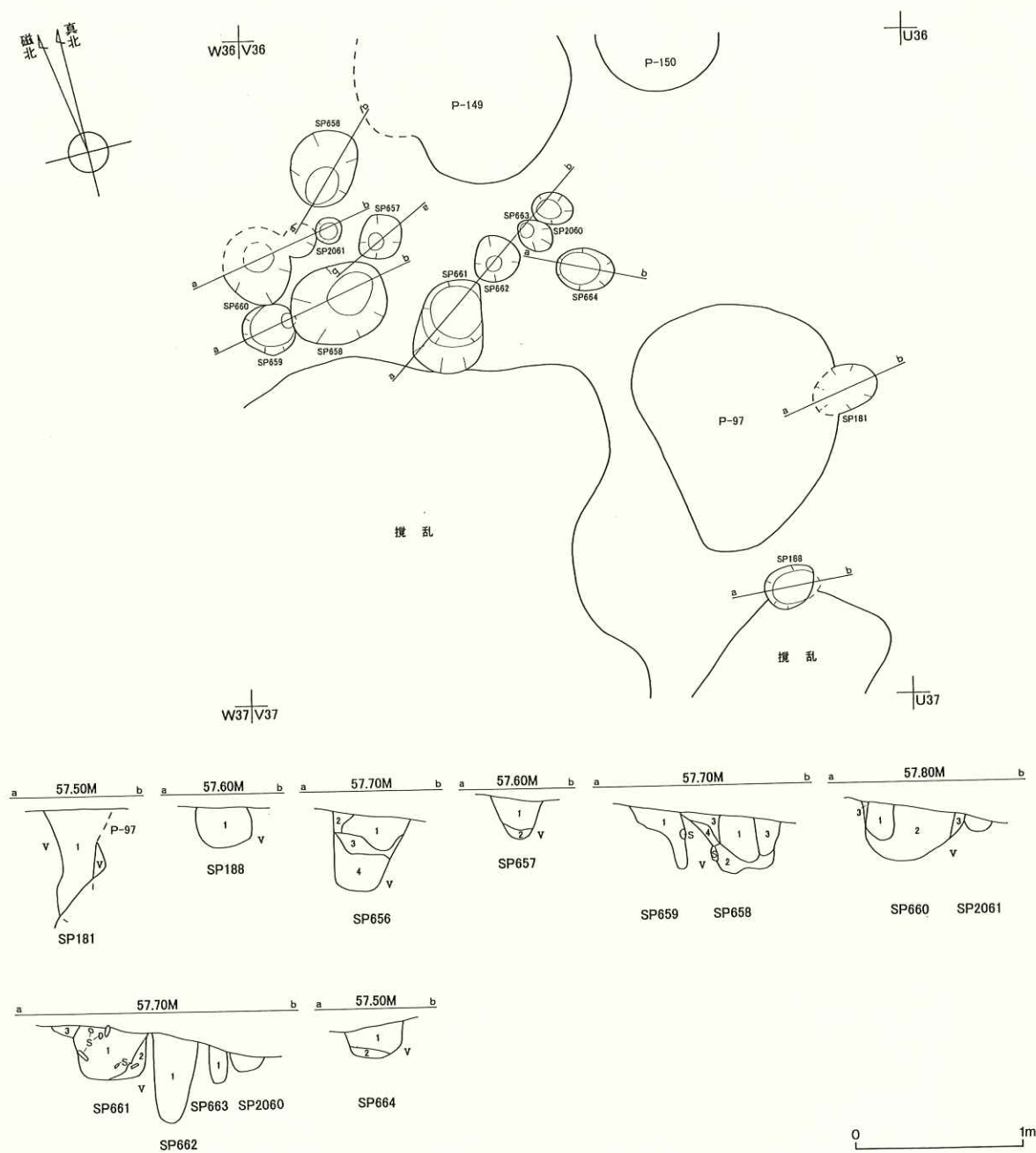
U41 区



0 1m

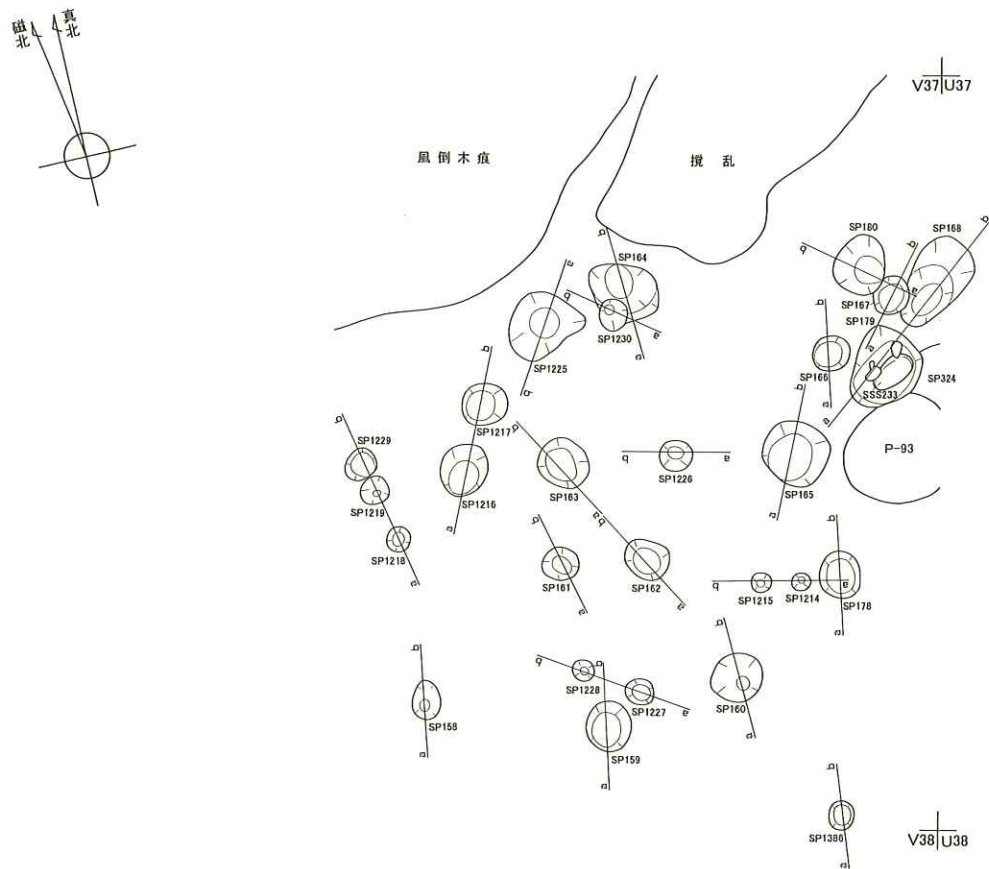
図VI-86 U40・41区SP群

V36 区

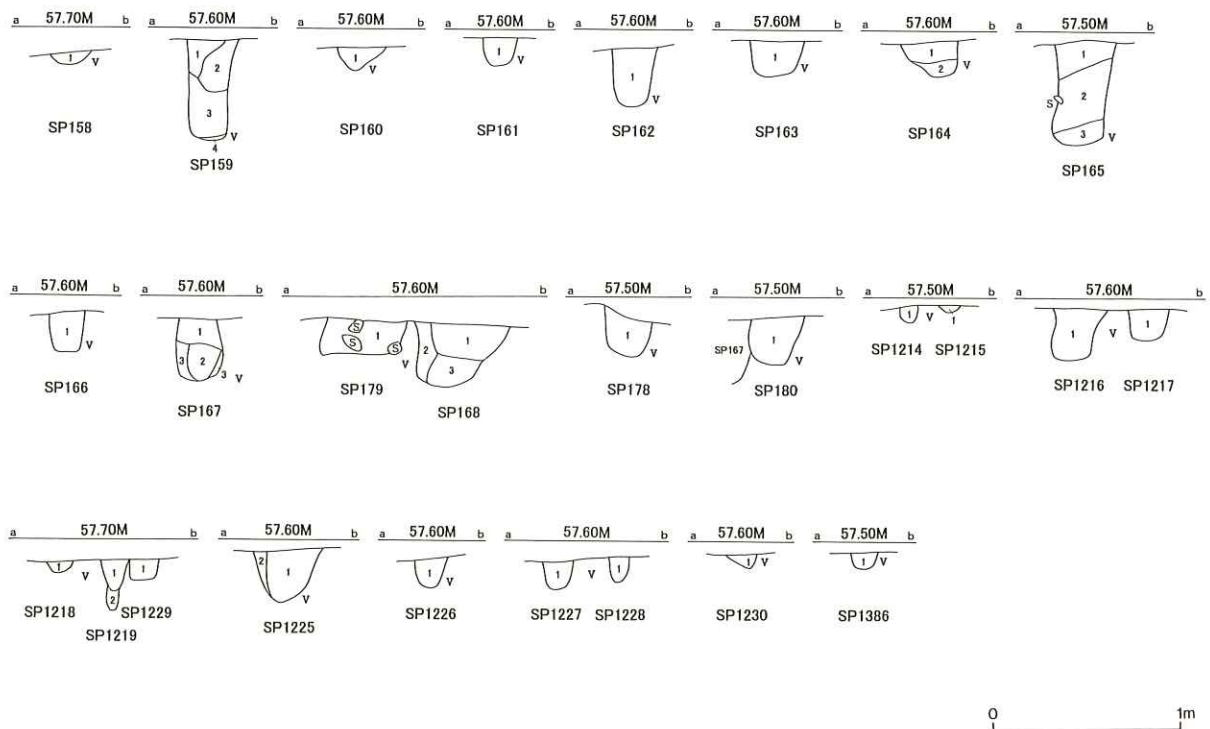


图VI-87 V36区SP群

V37 区

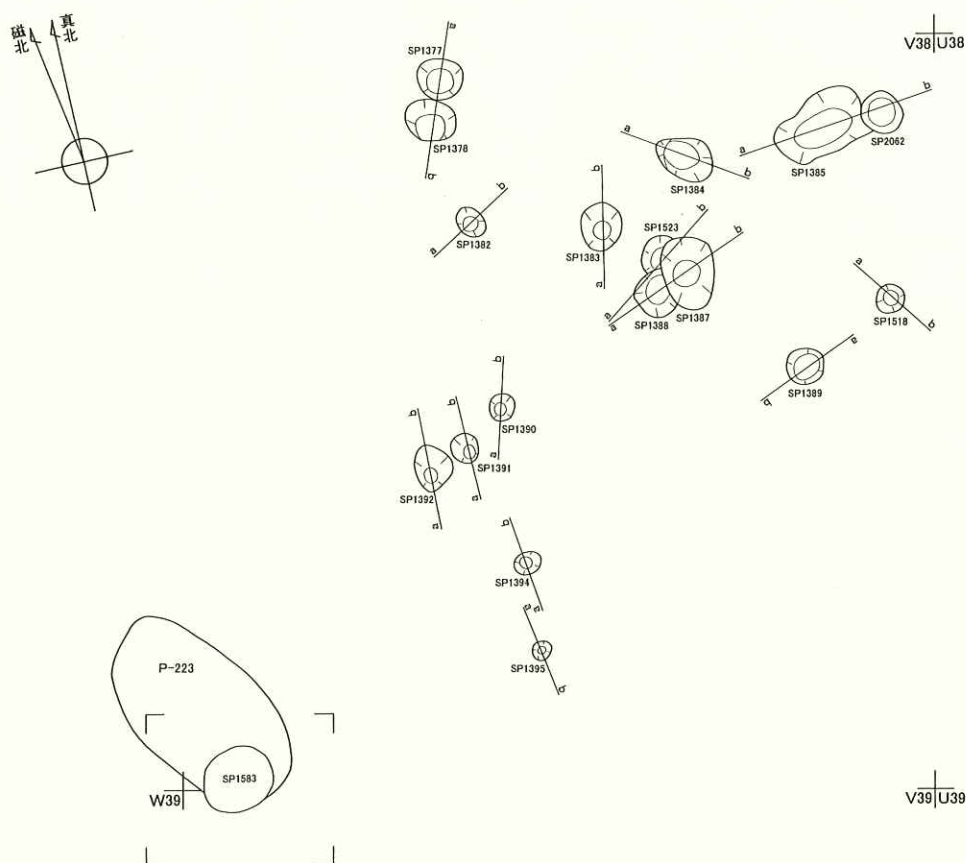


V37 区西側は H-50 の図に含まれています。

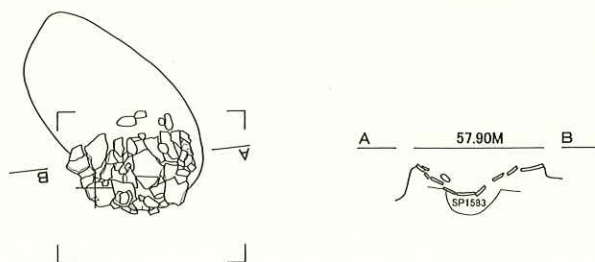
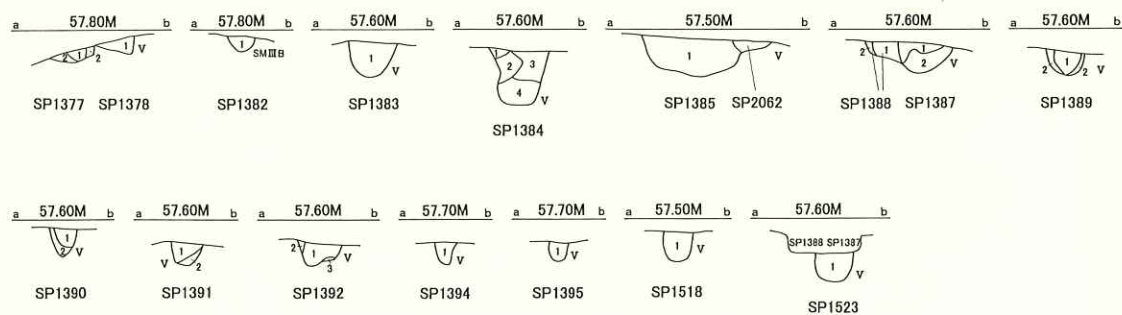


图VI-88 V37区SP群

V38 区



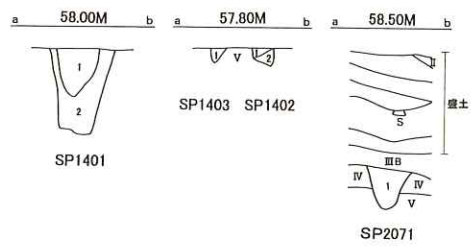
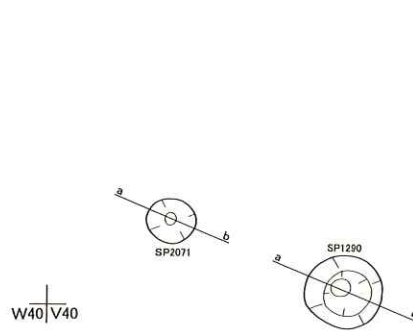
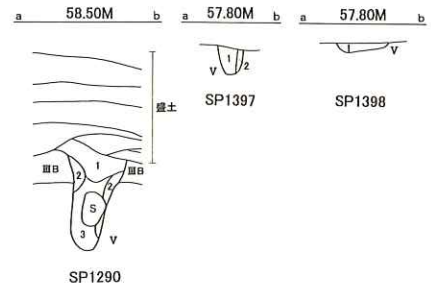
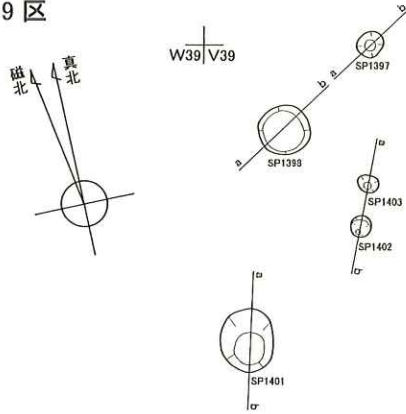
V38 区西側は H-50 の図に含まれています。



0 1m

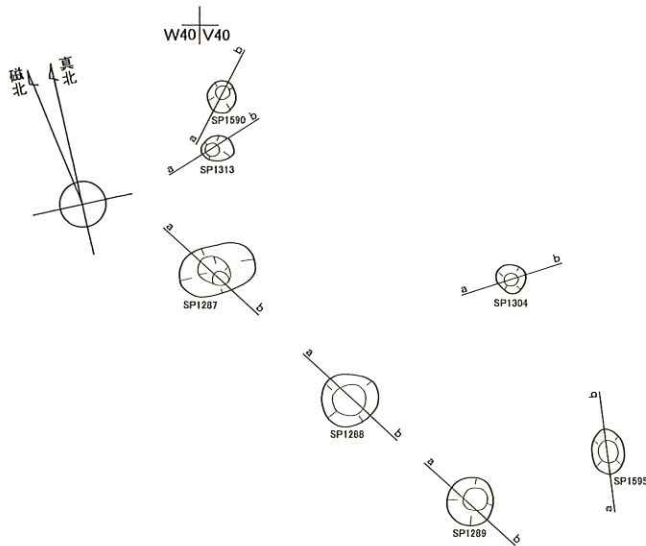
図VI-89 V38区SP群

V39 区



V39 区東側は H-46 の図に含まれています。

V40 区



U40

V40 区北側は H-46 の図に含まれています。

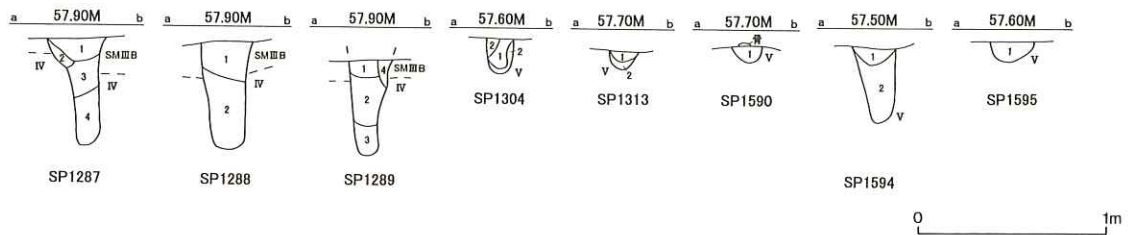
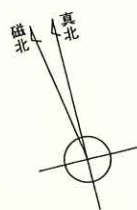


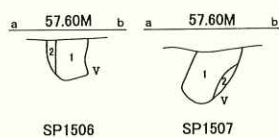
図 VI-90 V39・40区SP群

V41 区



W41|V41

U41



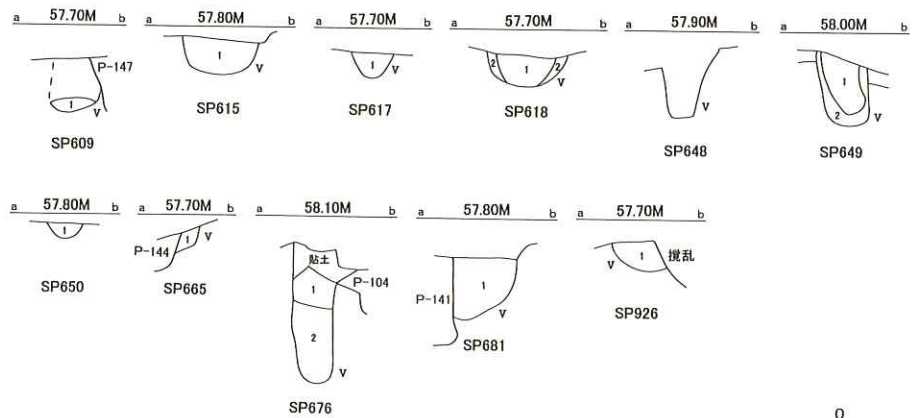
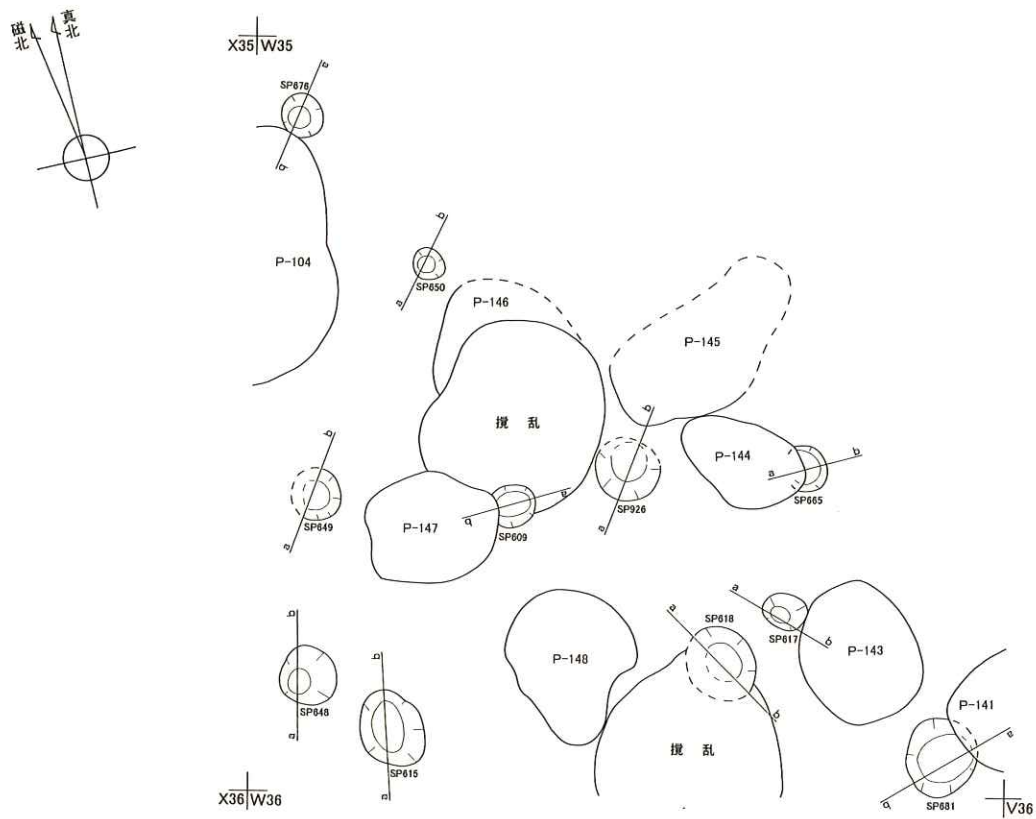
W42|V42

U42

0 1m

図VI-91 V41区SP群

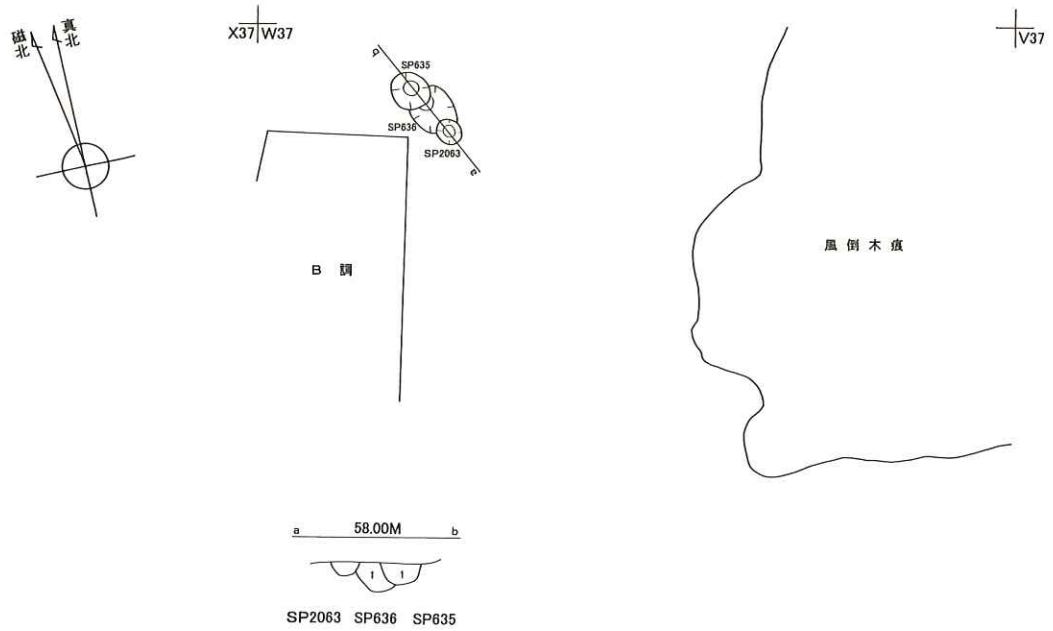
W35 区



0 1m

図VI-92 W35区SP群

W37 区

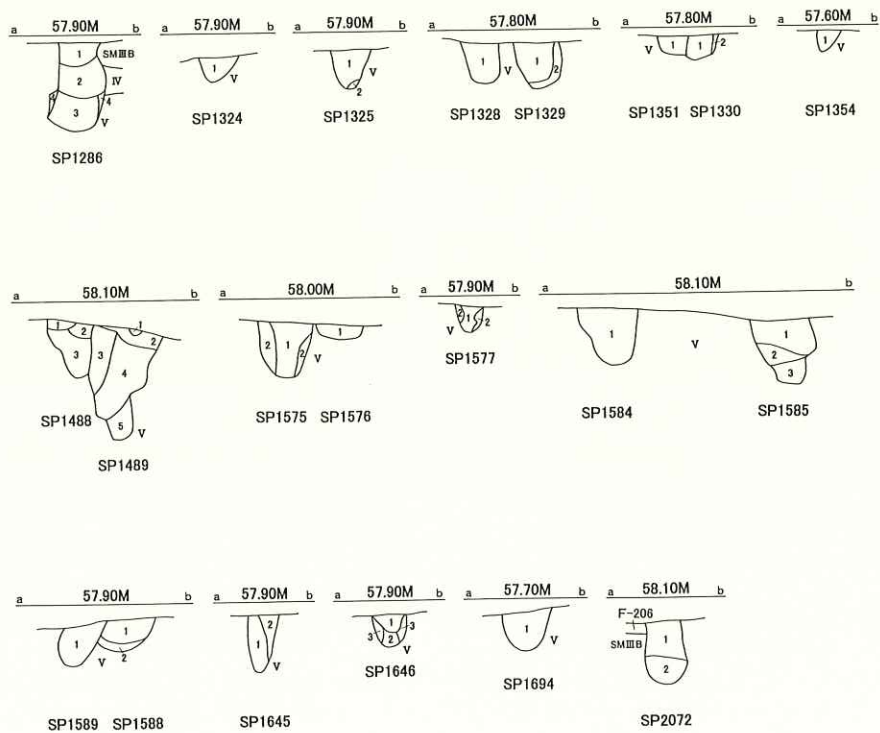
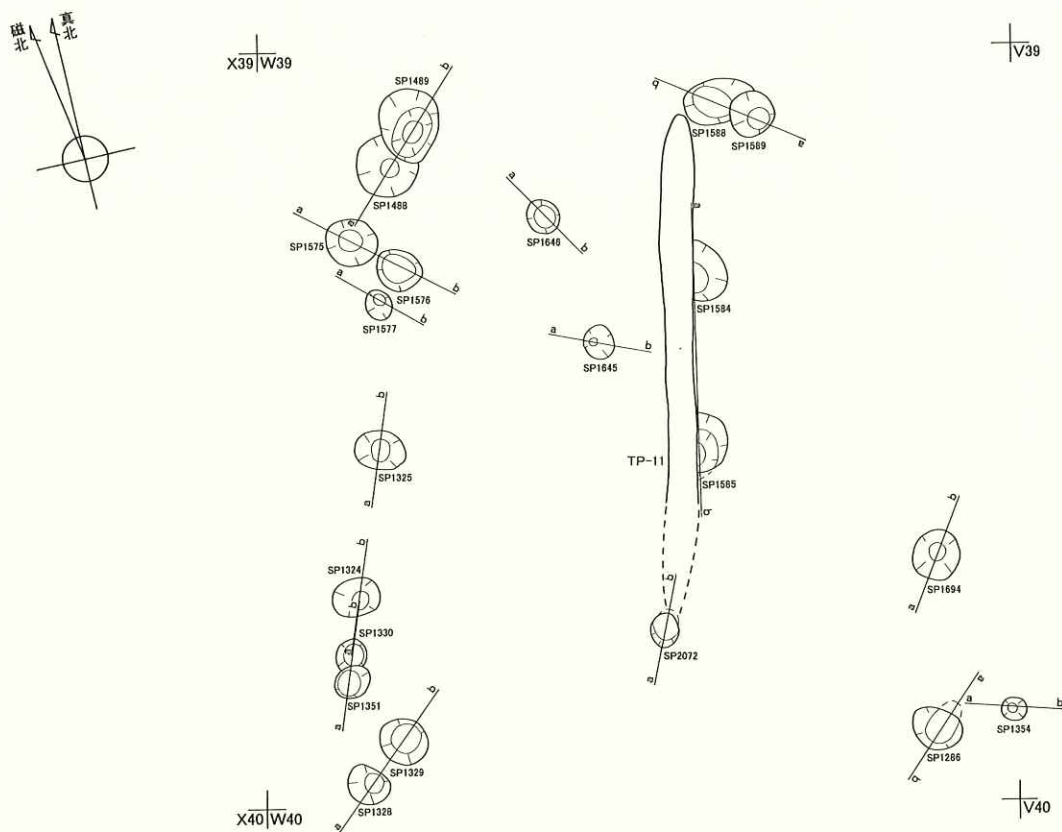


W37 区南側は H-50 の図に含まれています。

0 1m

W38区は H-50 の図に含まれています。

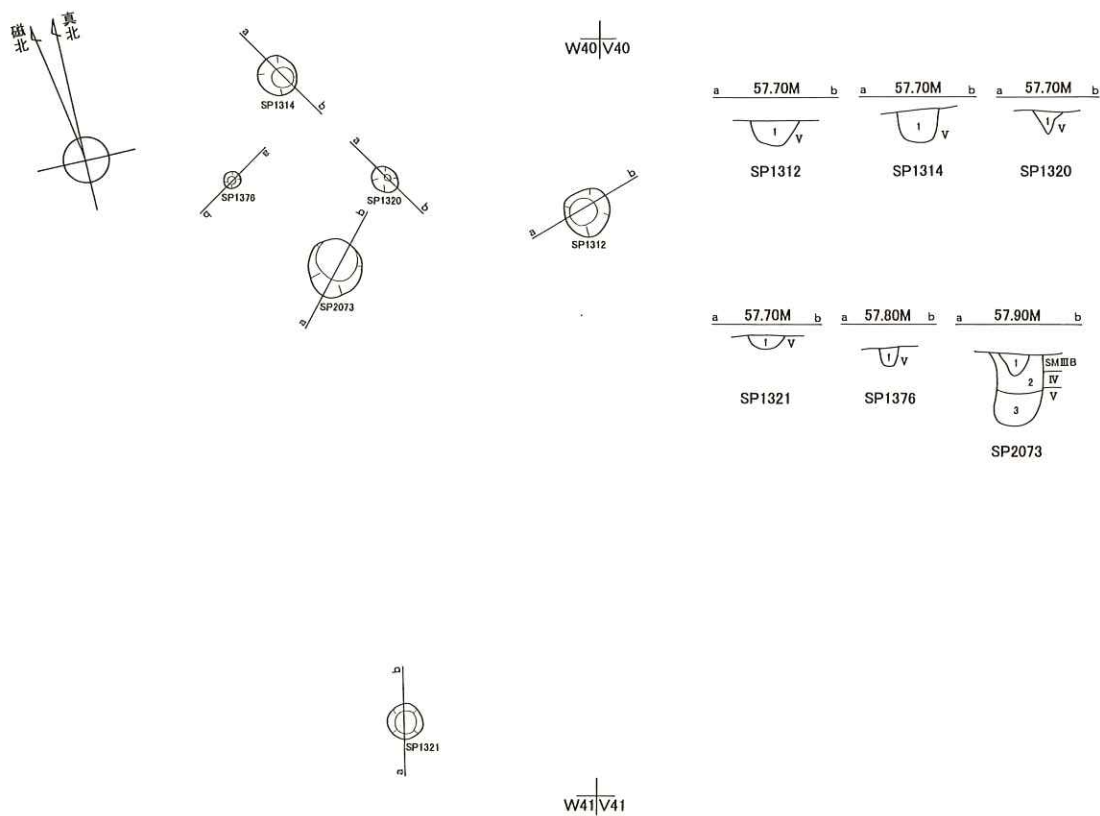
W39 区



0 1m

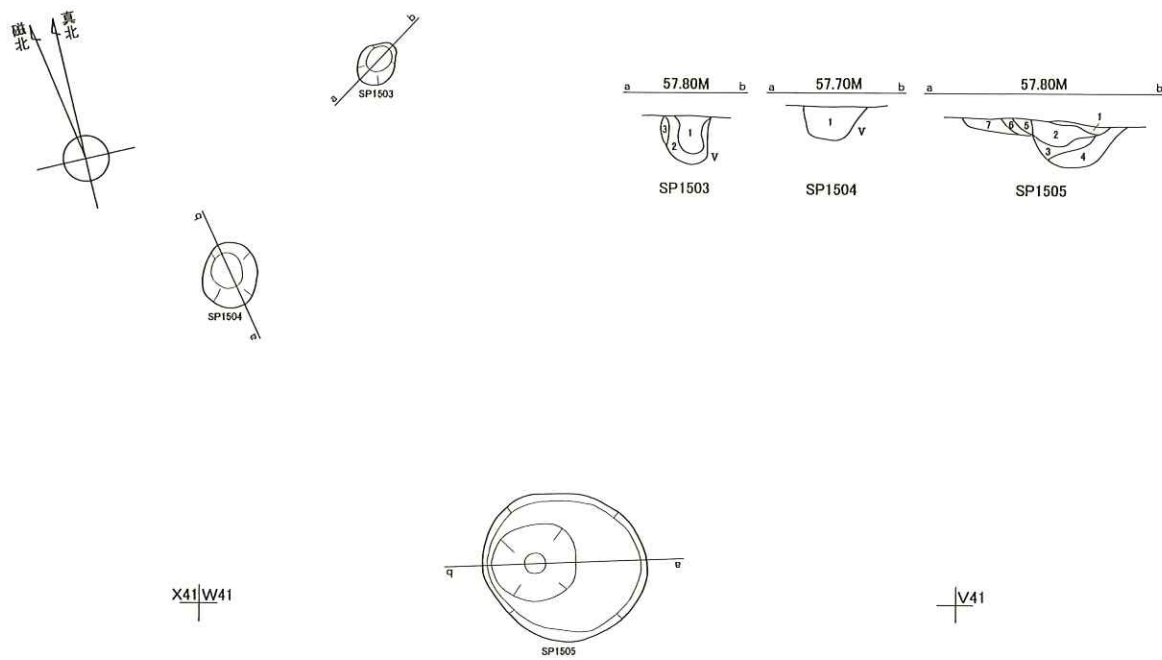
图VI-95 W39区SP群

W40 区



W40 区西側は H-43 の図に含まれています。

W41 区

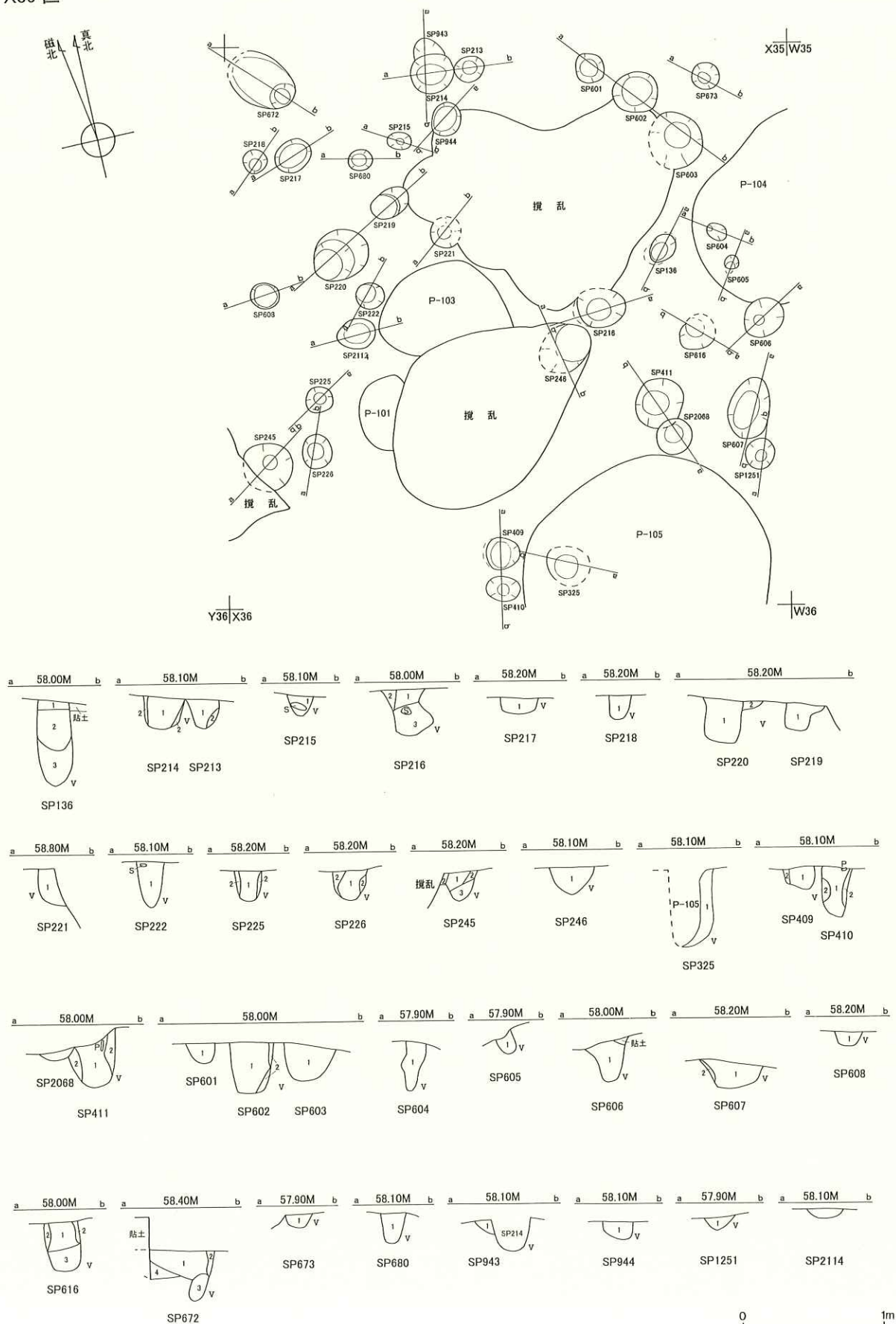


W41 区北側は H-43 の図に含まれています。

0 1m

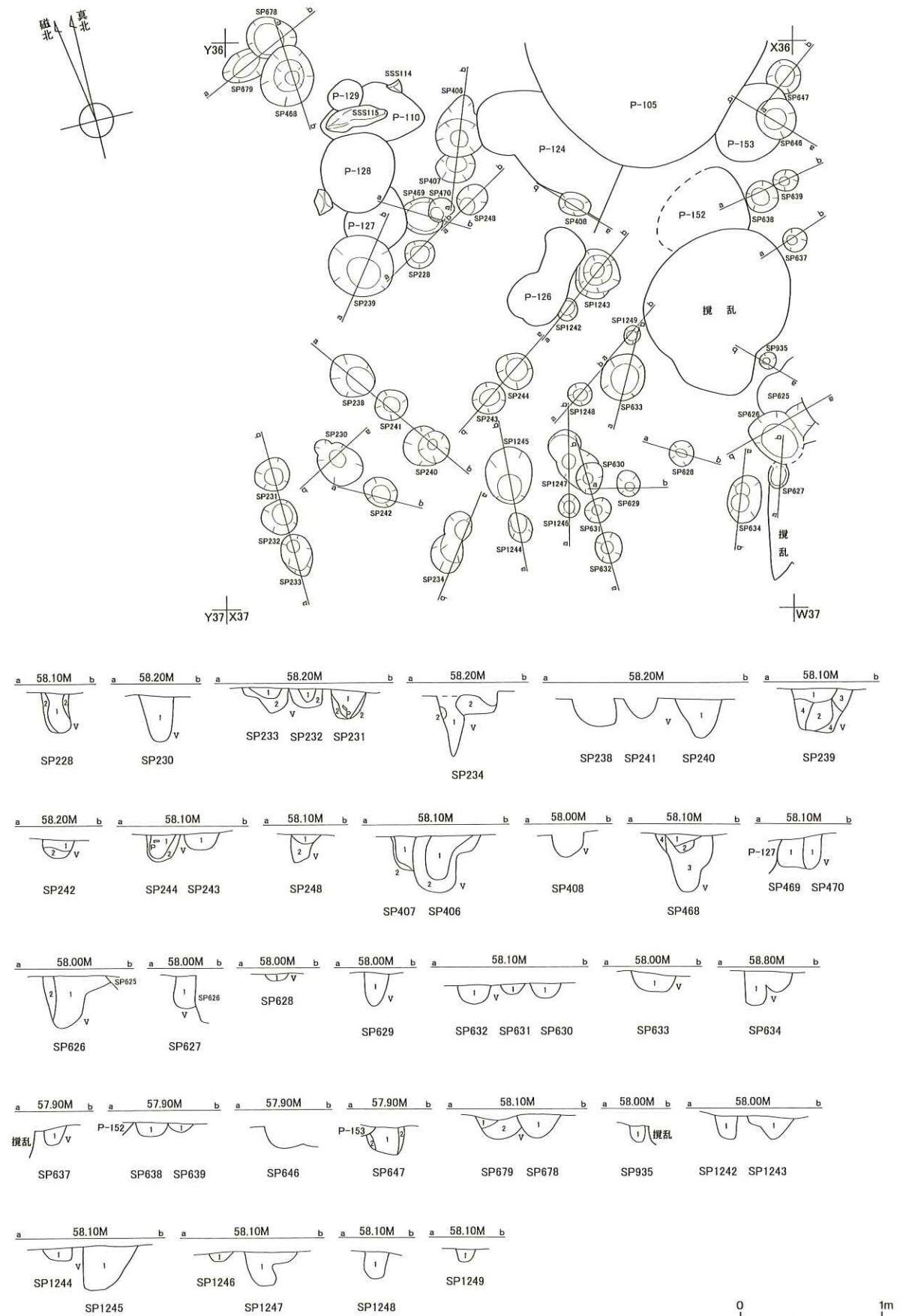
図VI-96 W40・41区SP群

X35 区



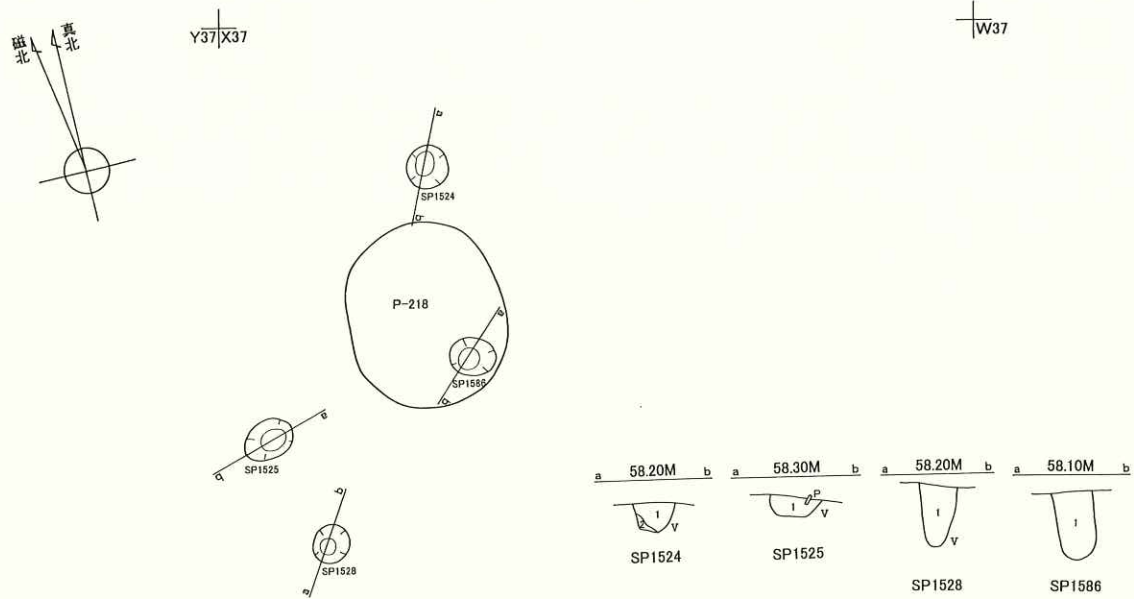
图VI-97 X35区SP群

X36 区



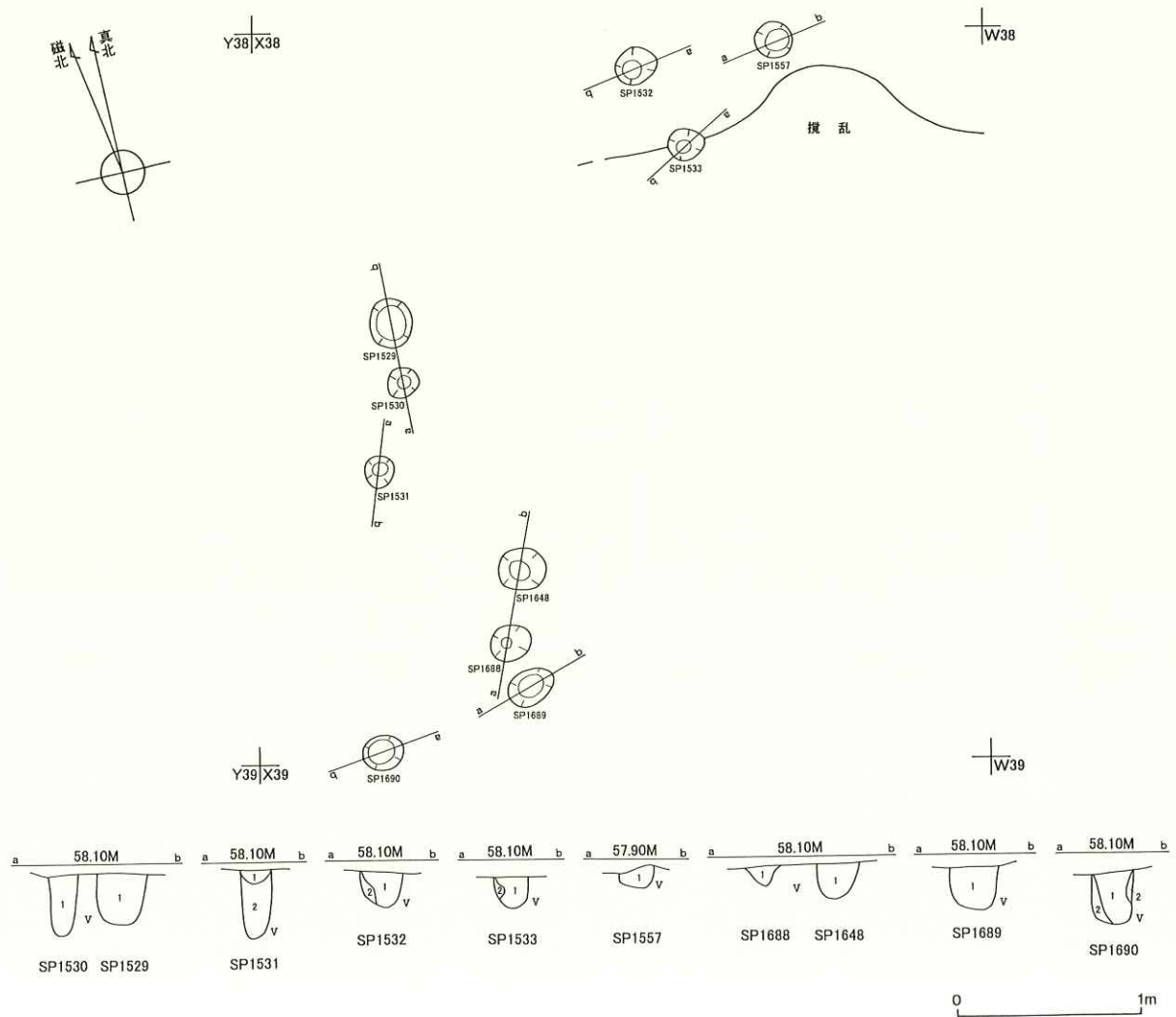
図VI-98 X36区SP群

X37 区



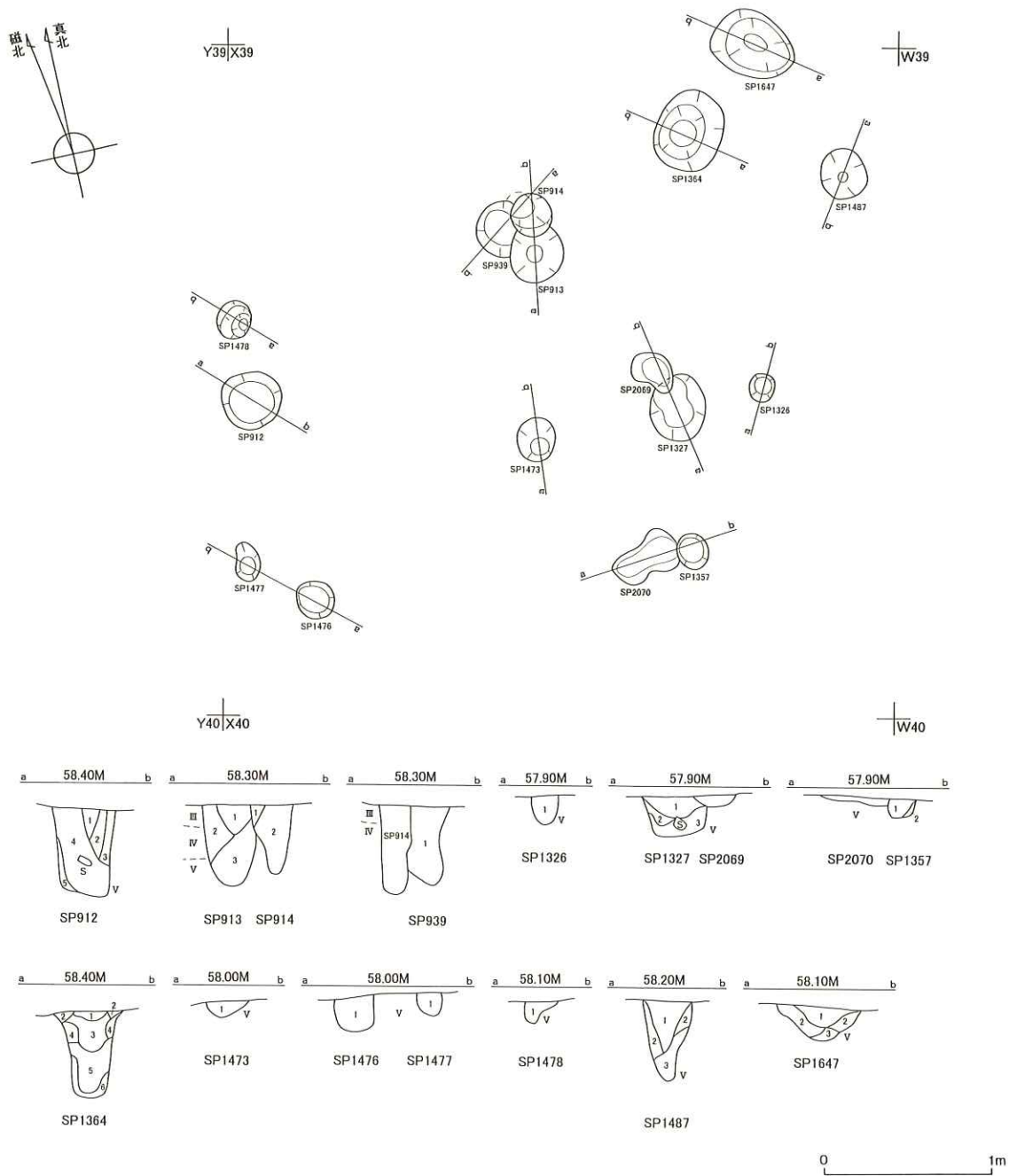
X37 区南側は H-50 の図に含まれています。

X38 区



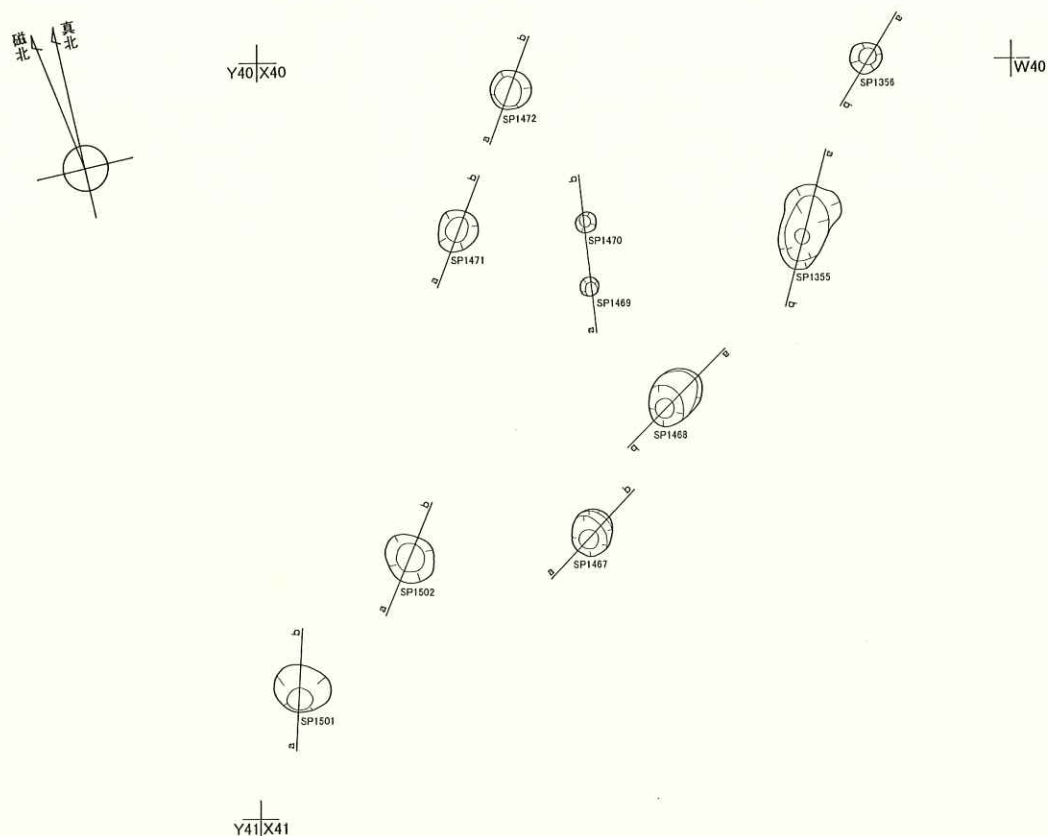
図VI-99 X37・38区SP群

X39 区

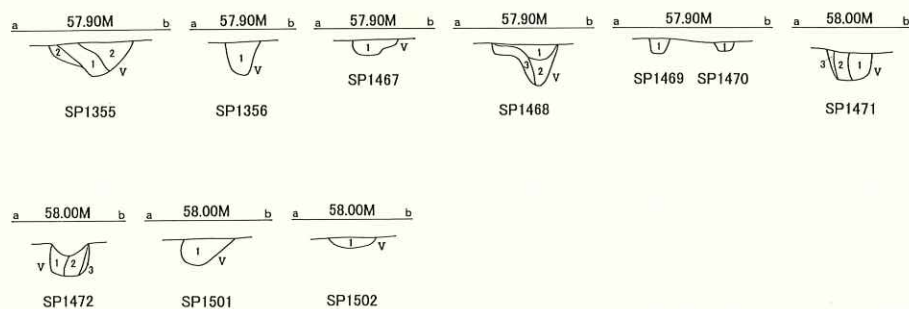


図VI-100 X39区SP群

X40 区



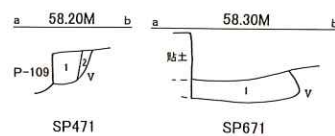
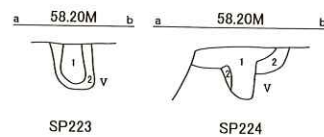
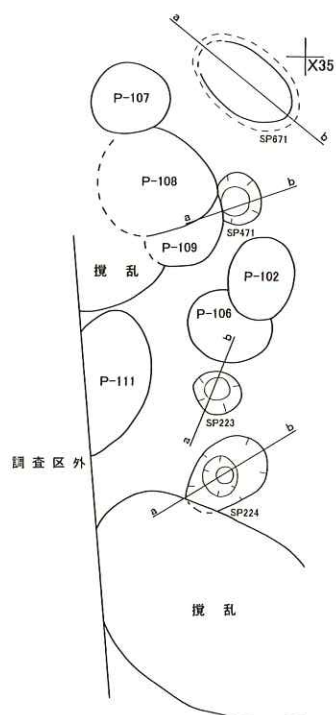
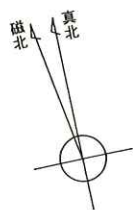
X40 区東側は H-43 の図に含まれています。



0 1m

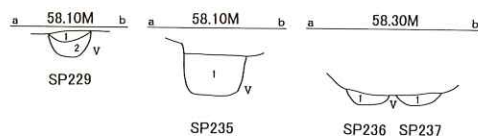
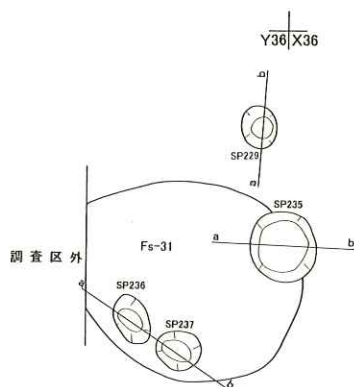
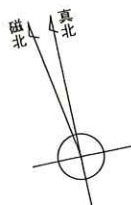
図VI-101 X40区SP群

Y35 区



Y35
Y36/X36

Y36 区

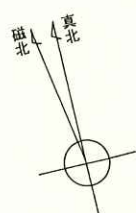


Y37/X37

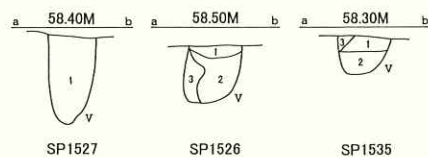
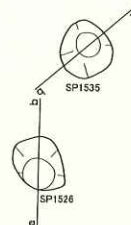
0 1m

図VI-102 Y35・36区SP群

Y37 区

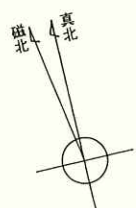


Y37/X37

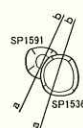


Y38/X38

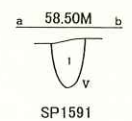
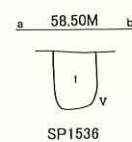
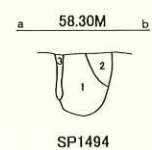
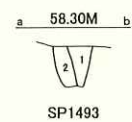
Y38 区



Z38/Y38



X38



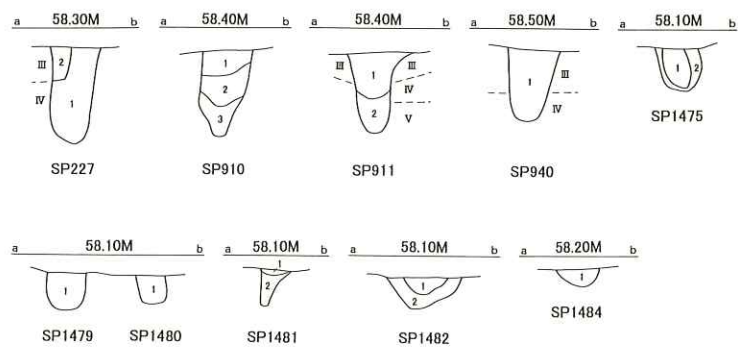
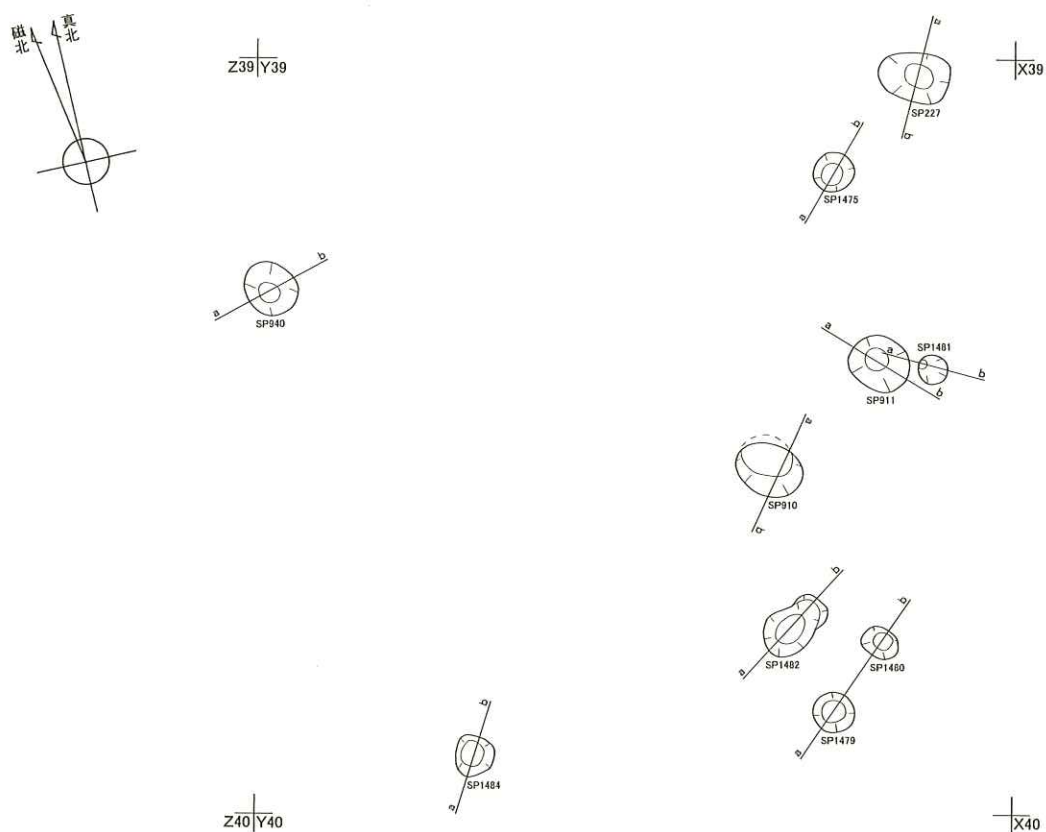
Z39/Y39

X39

0 1m

図VI-103 Y37・38区SP群

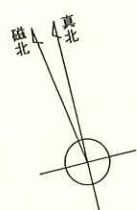
Y39 区



0 1m

図VI-104 Y39区SP群

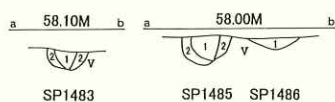
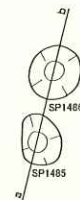
Y40 区



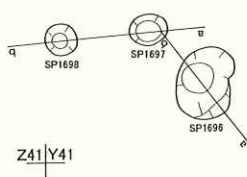
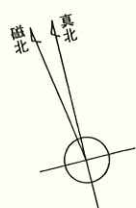
Z40|Y40



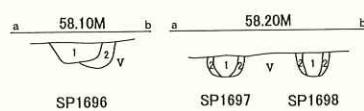
X40



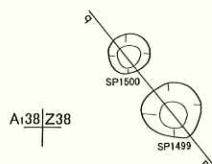
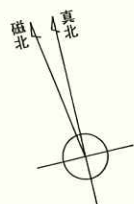
Y41 区



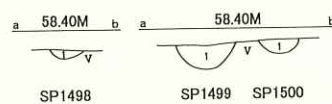
X41



Z38 区

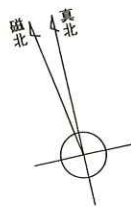


Y38

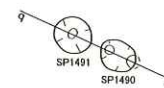
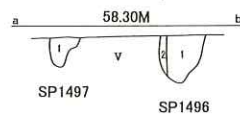
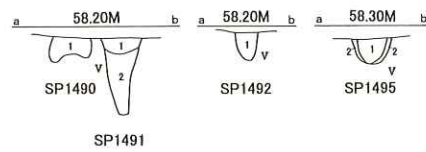
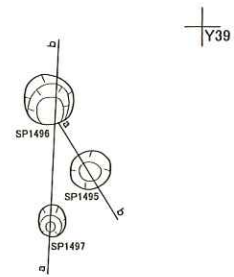


0 1m

Z39 区



A139 | Z39

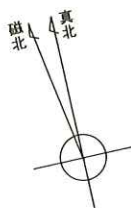


Y40

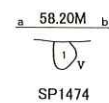
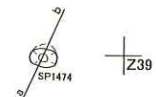
Z39 区南側は H-44 の図に含まれています。

Z40 区は H-50 の図に含まれています。

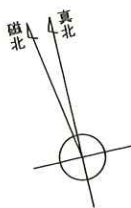
A1 39 区



B139 | A139



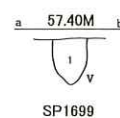
A1 41 区



B141 | A141

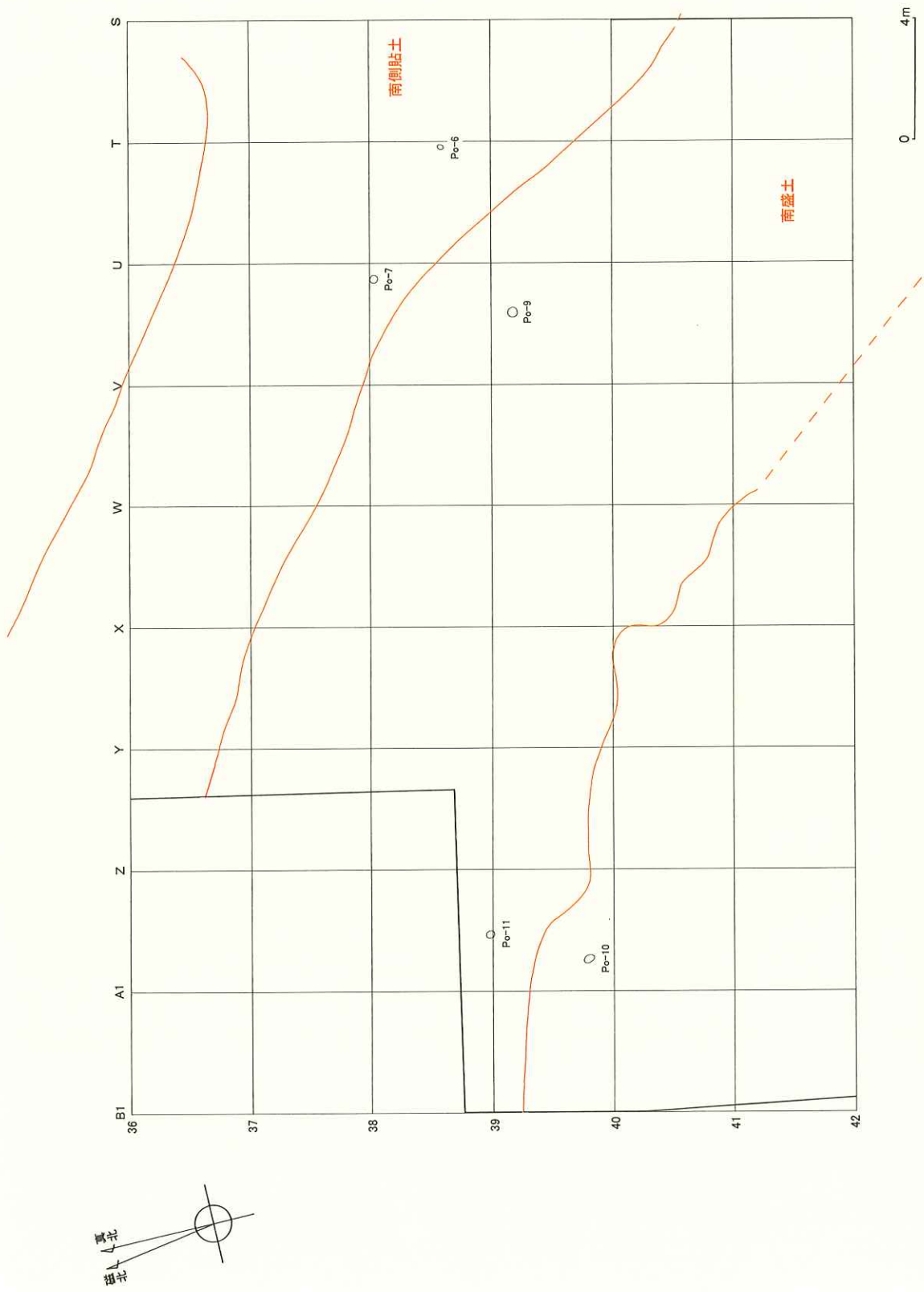


Z41



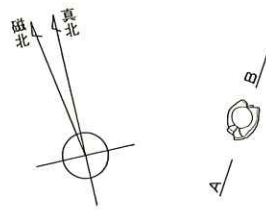
0 1m

図VI-106 Z39 A1-39・41区SP群



图VI—107 埋設土器 (Po) 分布图

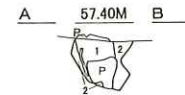
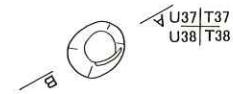
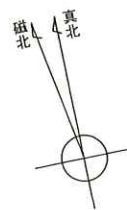
Po-6



T38|S38
T39|S39

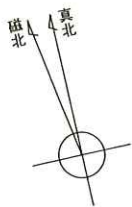


Po-7



- 1層:10YR2/2 黒褐色シルト C 軟
炭化粒・焼土粒・骨粉を含み、小礫混入
2層:10YR5/6 黄褐色シルト CL 堅
黒褐色土を斑状に含む

Po-9

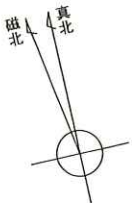


V38|U38
V39|U39



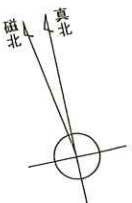
- 1層:10YR2/3 黒褐色シルト CL 軟
骨粉・炭化材・焼土粒・ローム粒を含み、
小礫・中礫混入
2層:10YR2/2 黒褐色シルト CL 軟
炭化粒・ローム粒を含む(掘り方)

Po-10

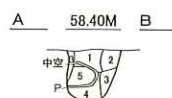


- 1層:10YR4/4 褐色シルト CL 軟
炭化粒ごく微量、ロームブロック・黒褐色土を
少量含み、土器埋設

Po-11



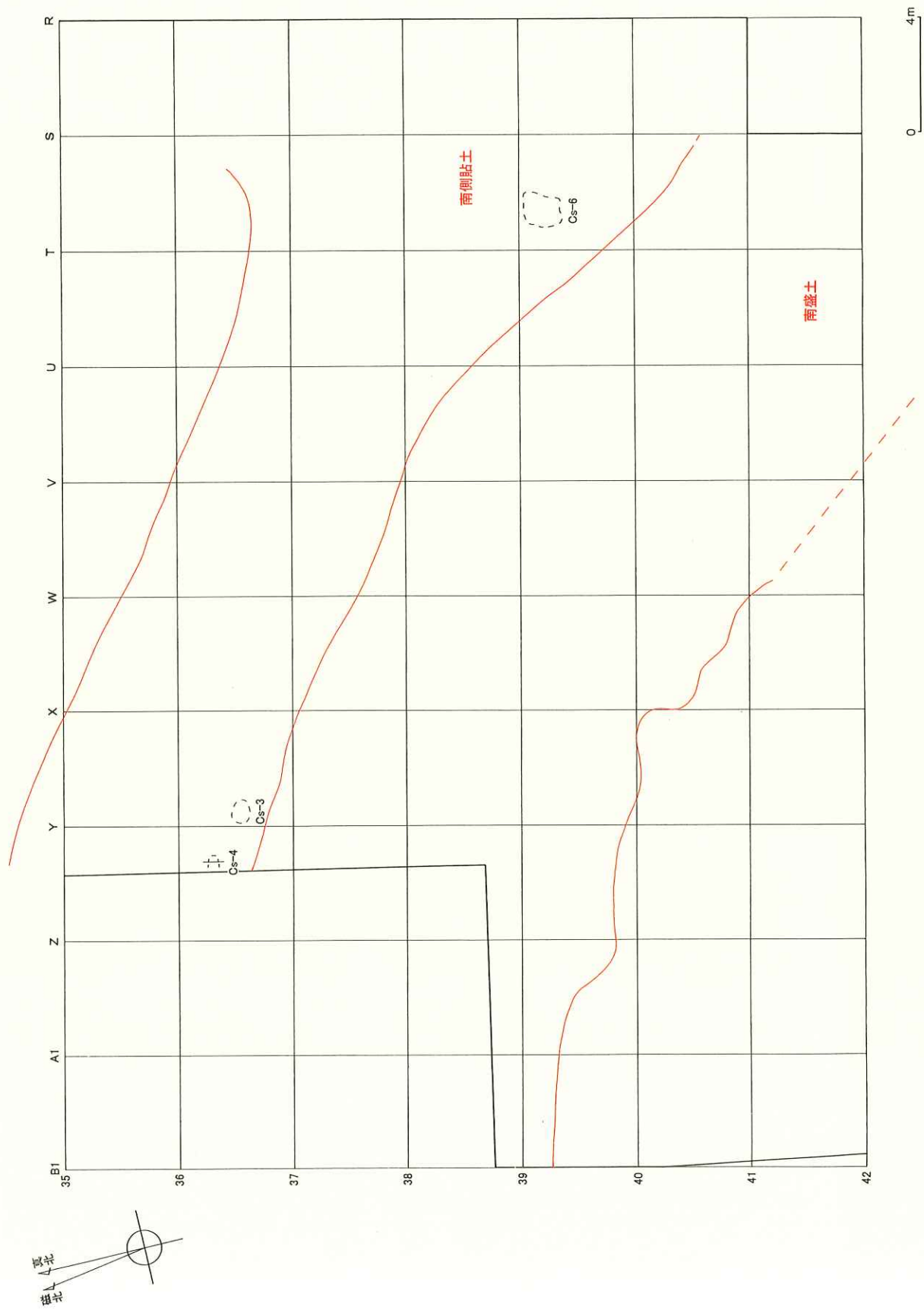
A138|Z38
A139|Z39



- 1層:10YR2/1 黒色シルト C しよう
炭化粒・ローム粒を少量含む
2層:10YR3/3 暗褐色シルト C 軟
炭化粒・ローム粒・ロームブロックを含む
3層:10YR5/6 黄褐色シルト C 堅
暗褐色土を斑状に含む
4層:10YR2/1 黒色シルト C しよう
ローム粒を含む
5層:10YR2/2 黒褐色シルト C しよう
ローム粒を多量に含む

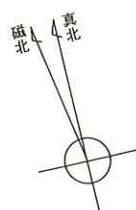
0 1m

図VI-108 Po-6・7・9~11



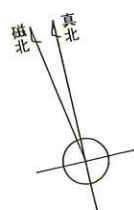
图VI-109 遺物集中 (Cs) 分布图

Cs-3

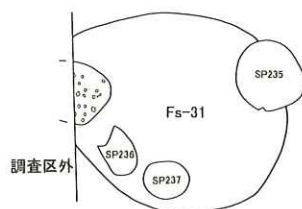


Y36|X36
Y37|X37

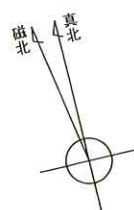
Cs-4



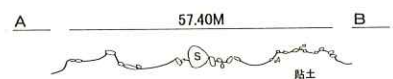
Y35|X35
Y36|X36



Cs-6

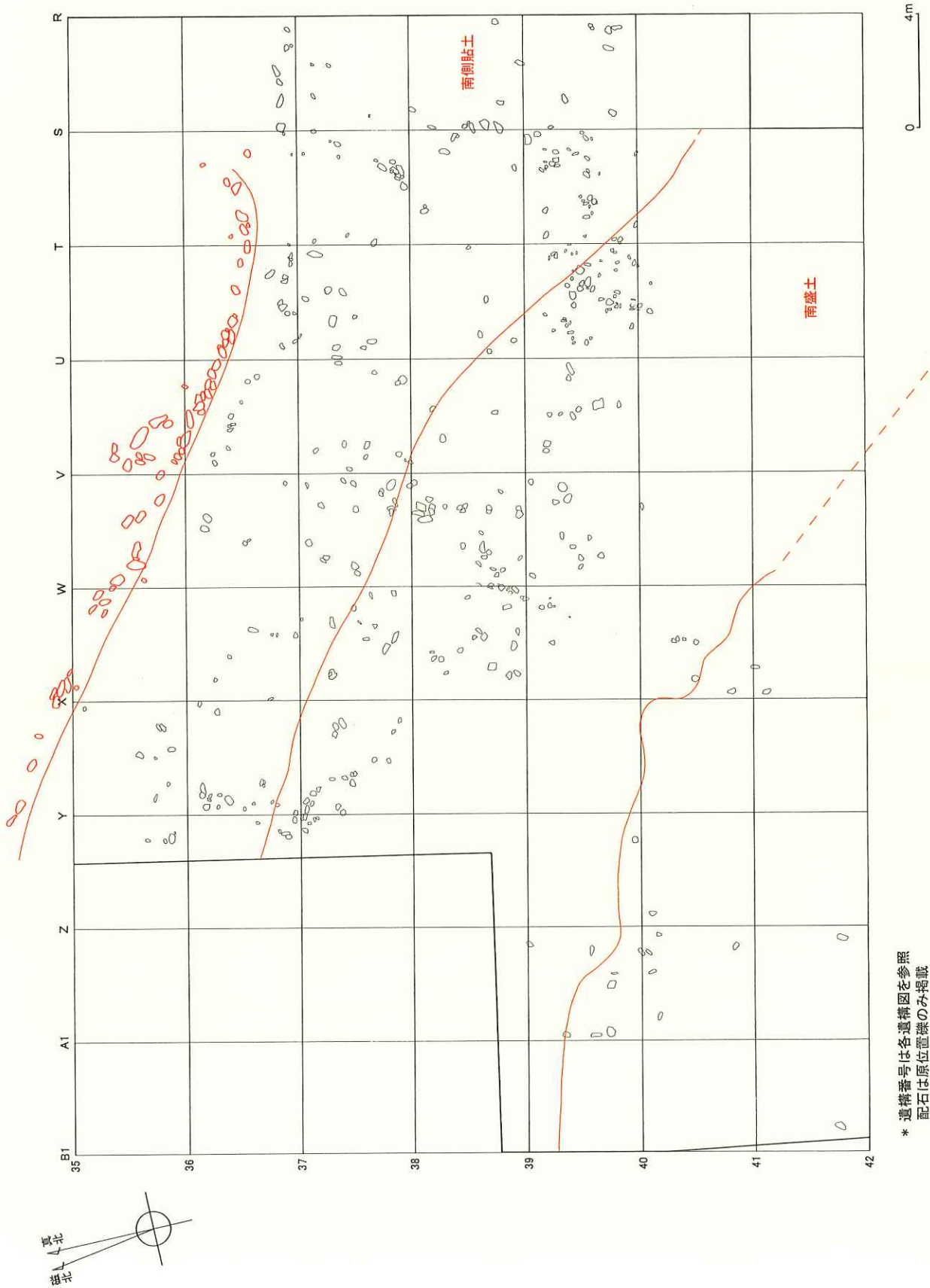


T38|S38
T39|S39



0 1m

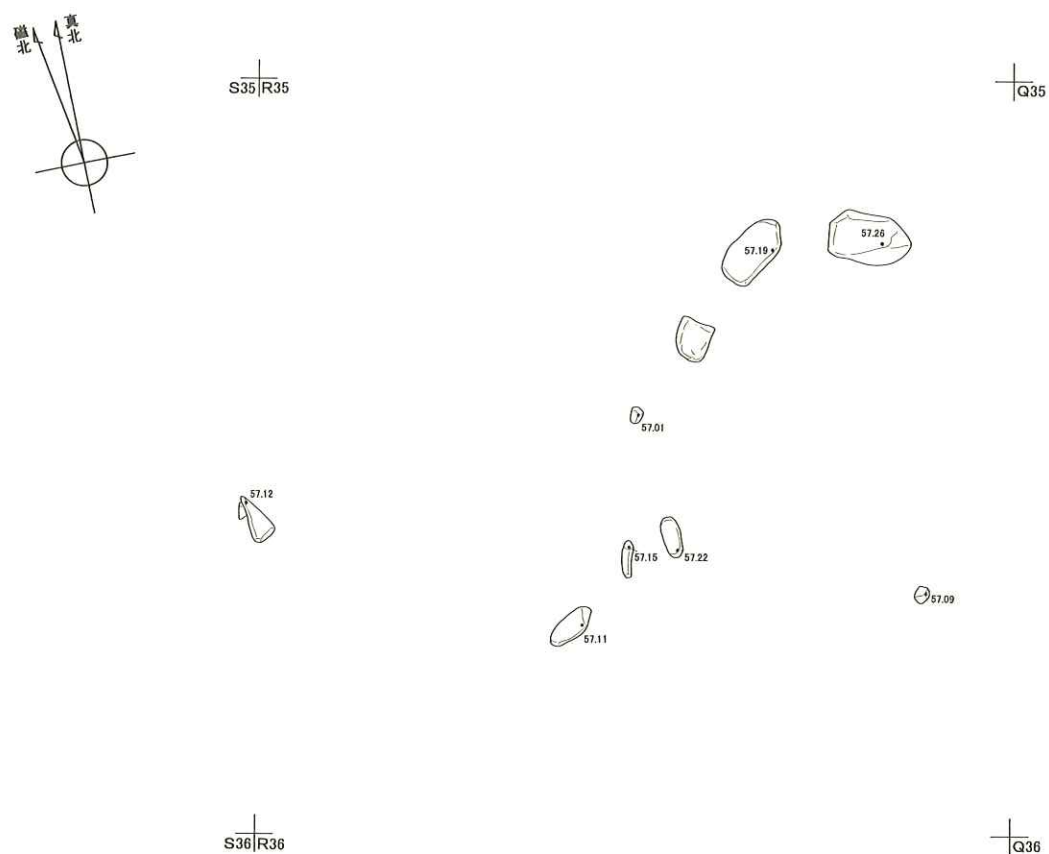
図VI-110 Cs-3・4・6



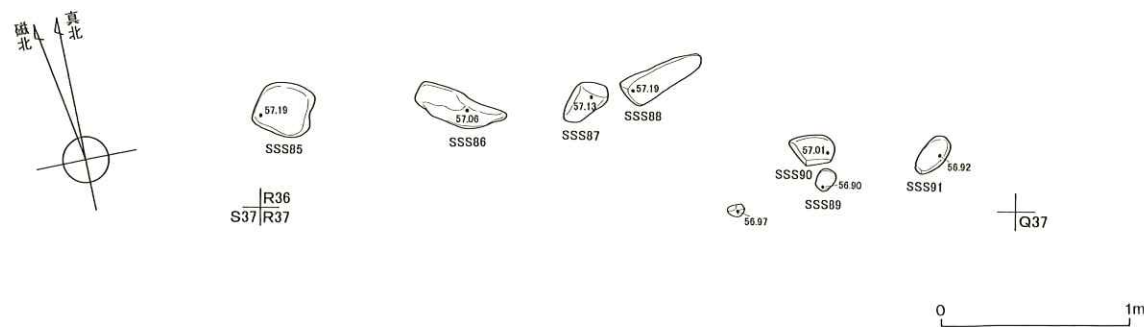
図VI-111 南盛土 礫群 (SSS) 分布図

* 遺構番号は各遺構図を参照
配石は原位置礫のみ掲載

R35 区

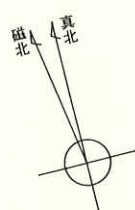


R36 区



図VI-112 R35・36区SSS群

R37 区

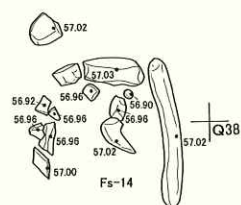


S37|R37

Q37

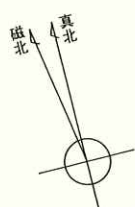


S38|R38



Q38

R38 区



S38|R38



Q38



S39|R39

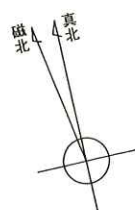


Q39

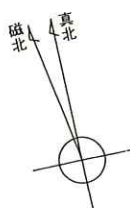
0 1m

图VI-113 R37·38区SSS群

R39 区



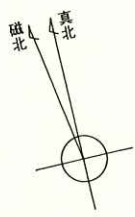
S36 区



0 1m

図VI-114 R39 S36区SSS群

S37 区



S37

R37

SSS123

SSS147 57.18

SSS82 57.18

SSS144

SSS146 57.16

SSS96 57.23

SSS84 57.23

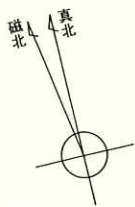
SSS81

57.17
57.17
57.18
SSS380
57.03
SSS141
SSS83
SSS420 57.18
SSS139 57.01
SSS137 57.14
SSS140
SSS136 57.24
SSS143
SSS138
57.11
57.09

S38

R38

S38 区



S38

R38

SSS159
SSS160

SSS155 57.25

SSS157 57.20
SSS156 57.18

57.29

57.23

57.35

S39

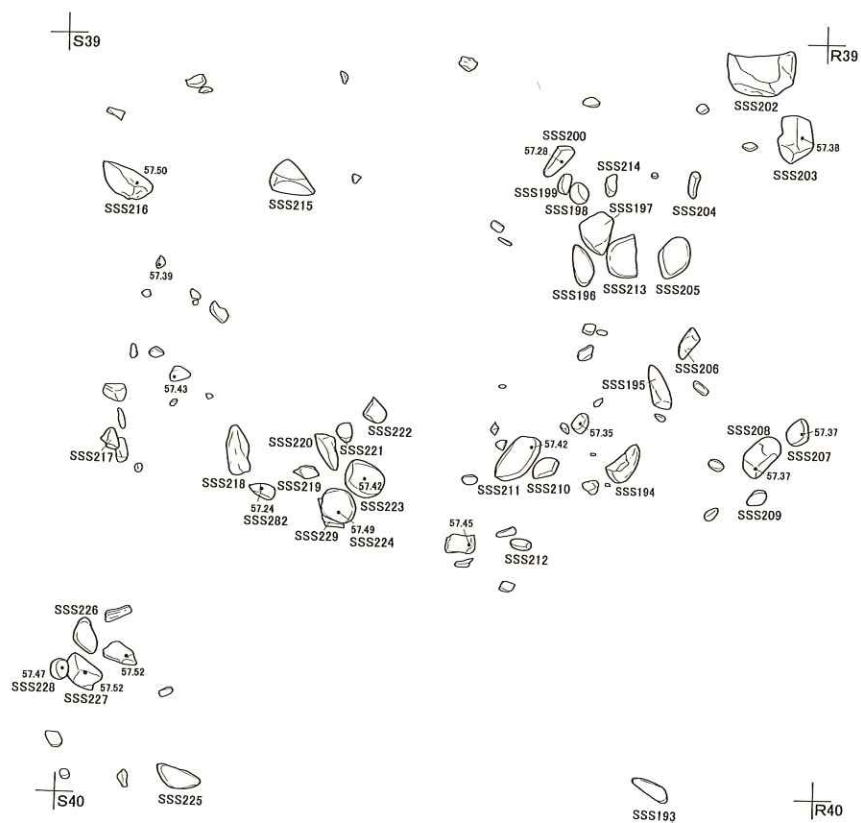
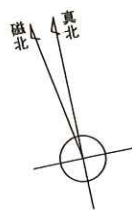
SSS158 57.16

R39

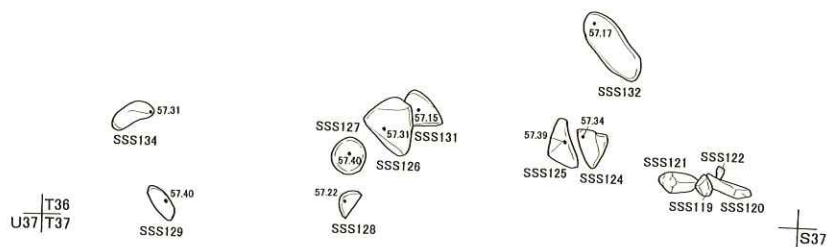
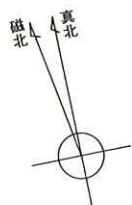
0 1m

図VI-115 S37・38区SSS群

S39 区



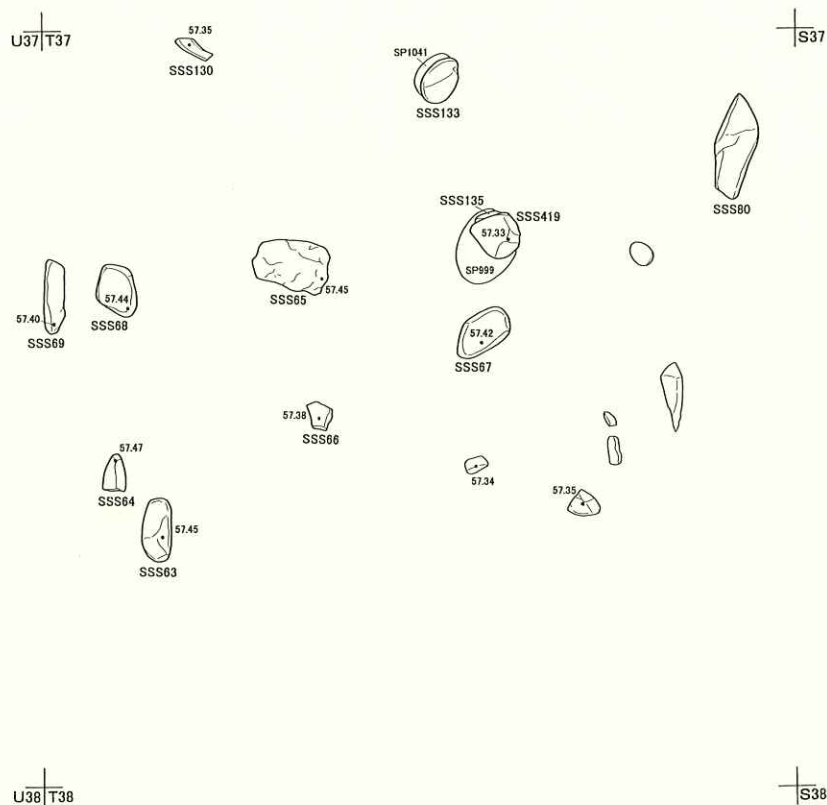
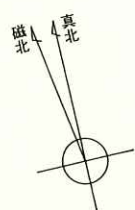
T36 区



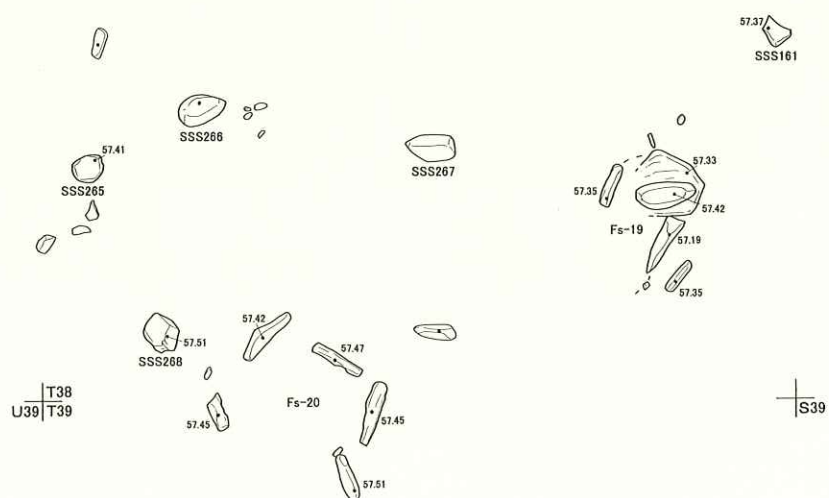
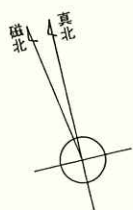
0 1m

図VI-116 S39 T36区SSS群

T37 区



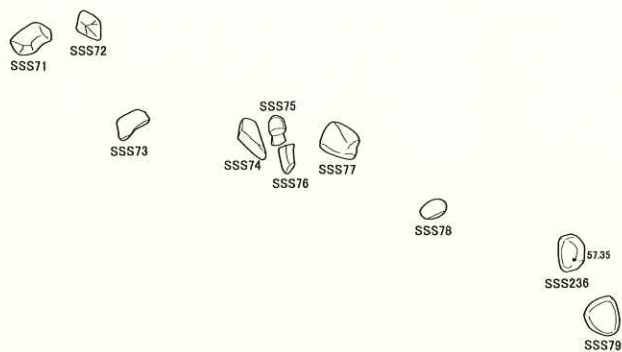
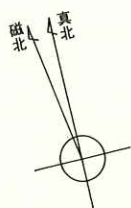
T38 区



0 1m

図VI-117 T37・38区SSS群

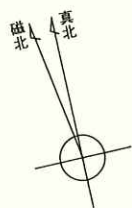
U36 区



U36
V37|U37

S37

U37 区



V37|U37

T37



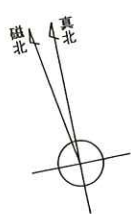
V38|U38

T38

0 1m

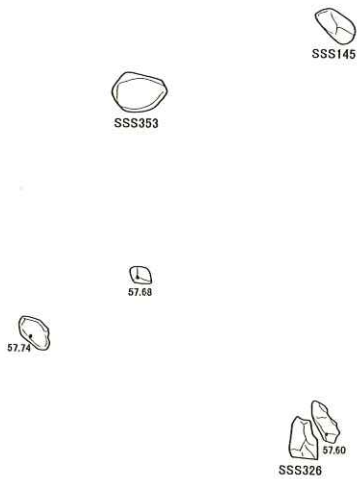
図VI-119 U36・37区SSS群

U38 区



V38|U38

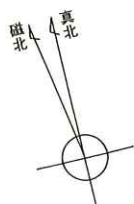
T38



V39|U39

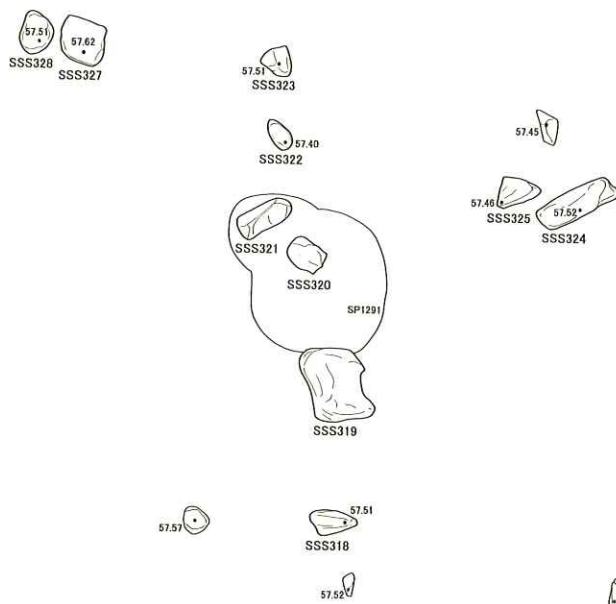
T39

U39 区



V39|U39

T39



V40|U40

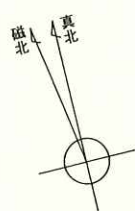
57.54

T40

0 1m

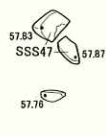
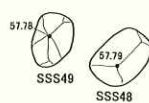
図VI-120 U38・39区SSS群

V36 区



W36|V36

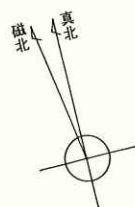
U36



W37|V37

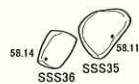
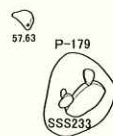
U37

V37 区



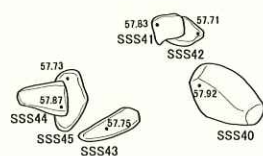
W37|V37

U37



W38|V38

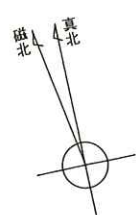
U38



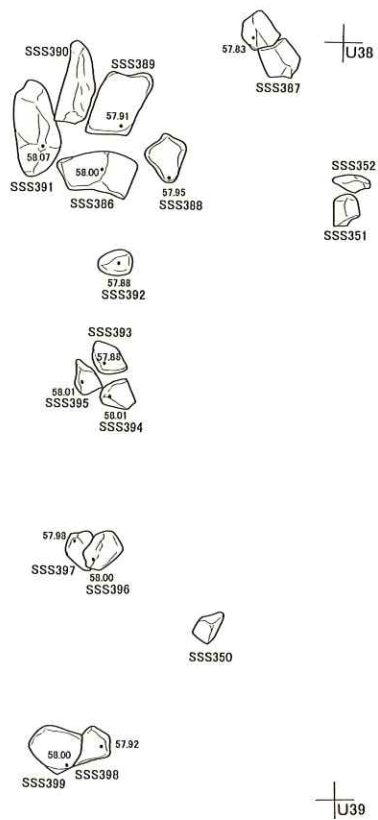
0 1m

図VI-121 V36・37区SSS群

V38 区

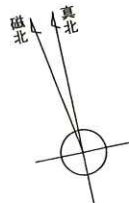


W38|V38

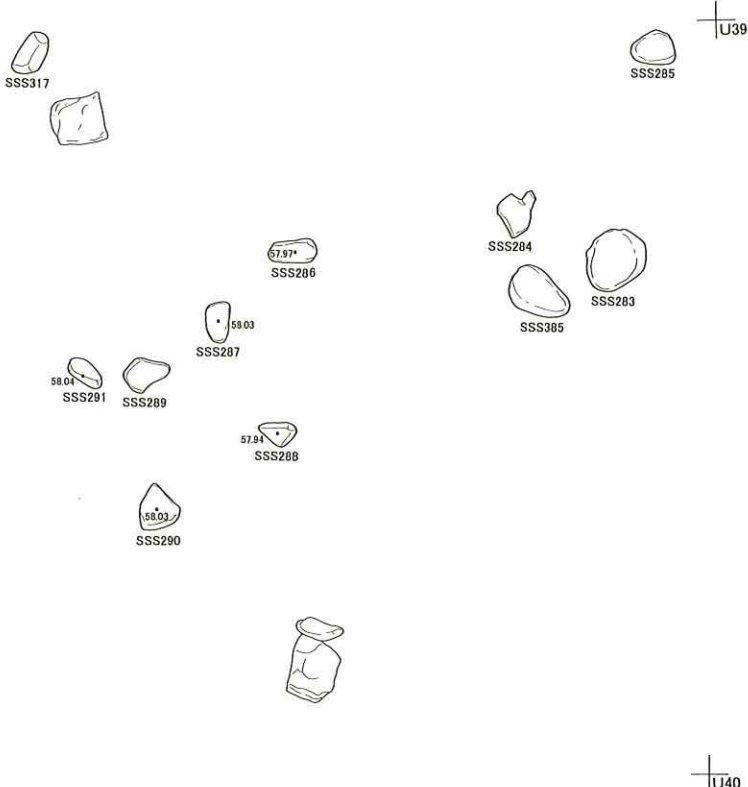


W39|V39

V39 区



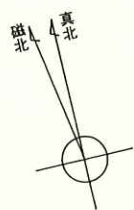
W39|V39



0 1m

図VI-122 V38・39区SSS群

V40 区

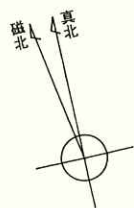


W40|V40

57.57
SSS354

U40

W36 区



X36|W36

V36

58.09
SSS4

58.06
SSS27

58.13
SSS51

58.12
SSS1

58.05
SSS28
58.11
SSS29

57.89

X37|W37

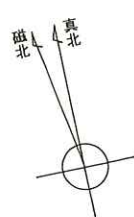
58.00
SSS30

V37

0 1m

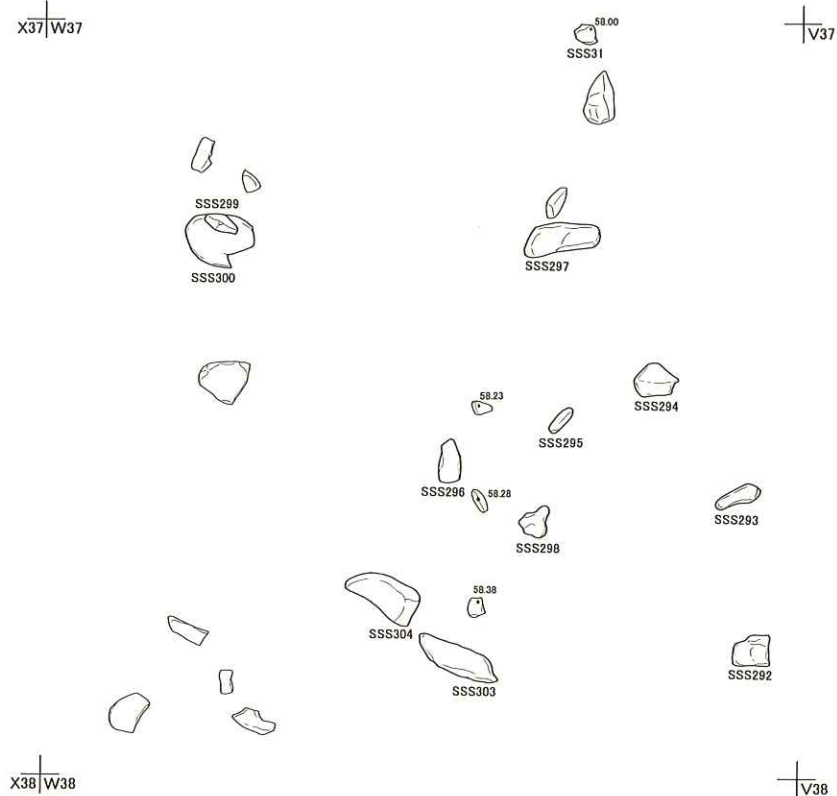
図VI-123 V40 W36区SSS群

W37 区



X37|W37

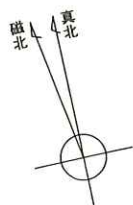
V37



X38|W38

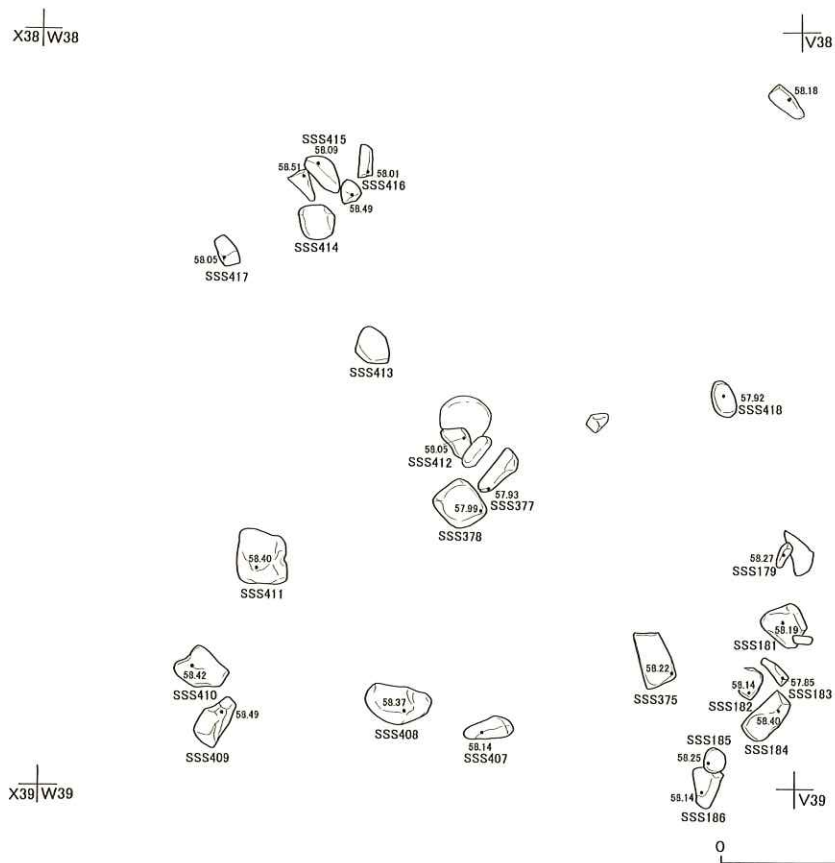
V38

W38 区



X38|W38

V38



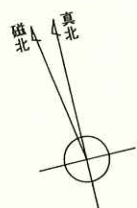
X39|W39

V39

0 1m

図VI-124 W37・38区SSS群

W39 区



X39|W39

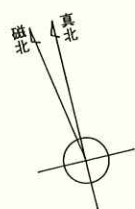
V39

SSS406

SSS187
SSS188 57.99
SSS189 57.89
SSS190 57.96

SSS191 58.05

W40 区



X40|W40

V40

SSS335
P-205

SSS329
SSS330
SSS331

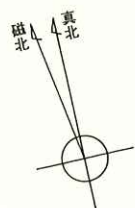
SSS332

SSS336

X41|W41

V41

W41 区



X41|W41

V41

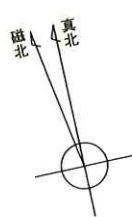
SSS334

SSS333

0 1m

図VI-125 W39~41区SSS群

X35 区



Y35 | X35

| W35

SSS113

SSS8

SSS11

SSS9

SSS6
SSS5

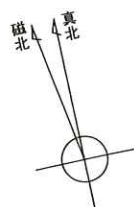
SSS10

SSS7

Y36 | X36

| W36

X36 区



Y36 | X36

| W36

SSS12 PO-9
SSS114
SSS116
SSS115
SSS13
SSS14
SSS15
SSS17
SSS16

SSS3

SSS2

SSS17

SSS25

SSS22
SSS24
SSS23

SSS20
SSS21

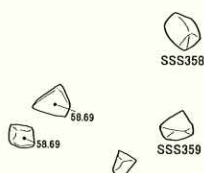
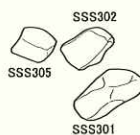
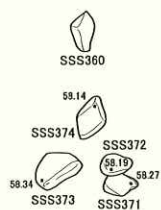
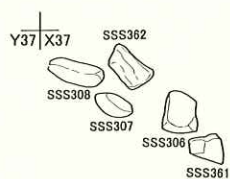
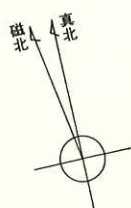
SSS369
Y37 | X37

| W37

0 1m

図VI-126 X35・36区SSS群

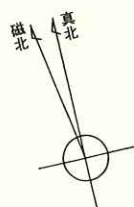
X37 区



Y38 | X38

W38

X40 区



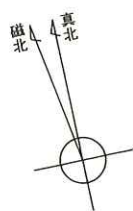
Y41 | X41

W41

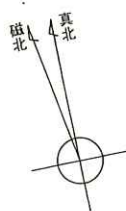
0 1m

图VI-127 X37·40区SSS群

Y35 区



Y36 区



Y35|X35

Y36|X36

57.44
SSS102

58.44
SSS103
58.50
SSS104
58.43
SSS105

Y36|X36

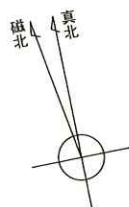
58.09
SSS18

58.32
SSS19
58.60
SSS312
58.39
SSS370

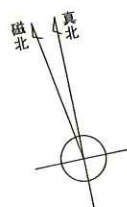
58.59
SSS311

Y37|X37

Y37 区



Y39 区



SSS310
X37
SSS368
SSS309
SSS367
SSS366
SSS365

Y39|X39



Y37
Y38|X38

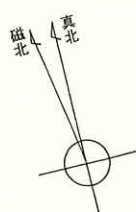
58.30
SSS355

Y40|X40

0 1m

図VI-128 Y 35~37・39区SSS群

Y40 区

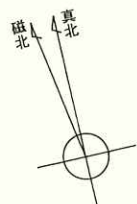


Z40|Y40



Z41|Y41

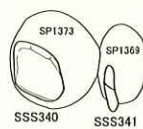
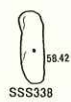
Z39 区



A139|Z39



Y39



A140|Z40

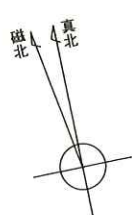


Y40

0 1m

图VI-129 Y40 Z39区SSS群

Z40 区



A140 | Z40



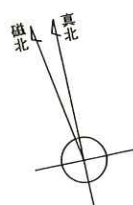
| Y40



A141 | Z41

| Y41

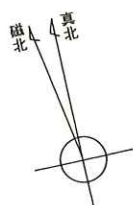
Z41 区



A142 | Z42

| Y42

A1 41 区



| A141
B142 | A142

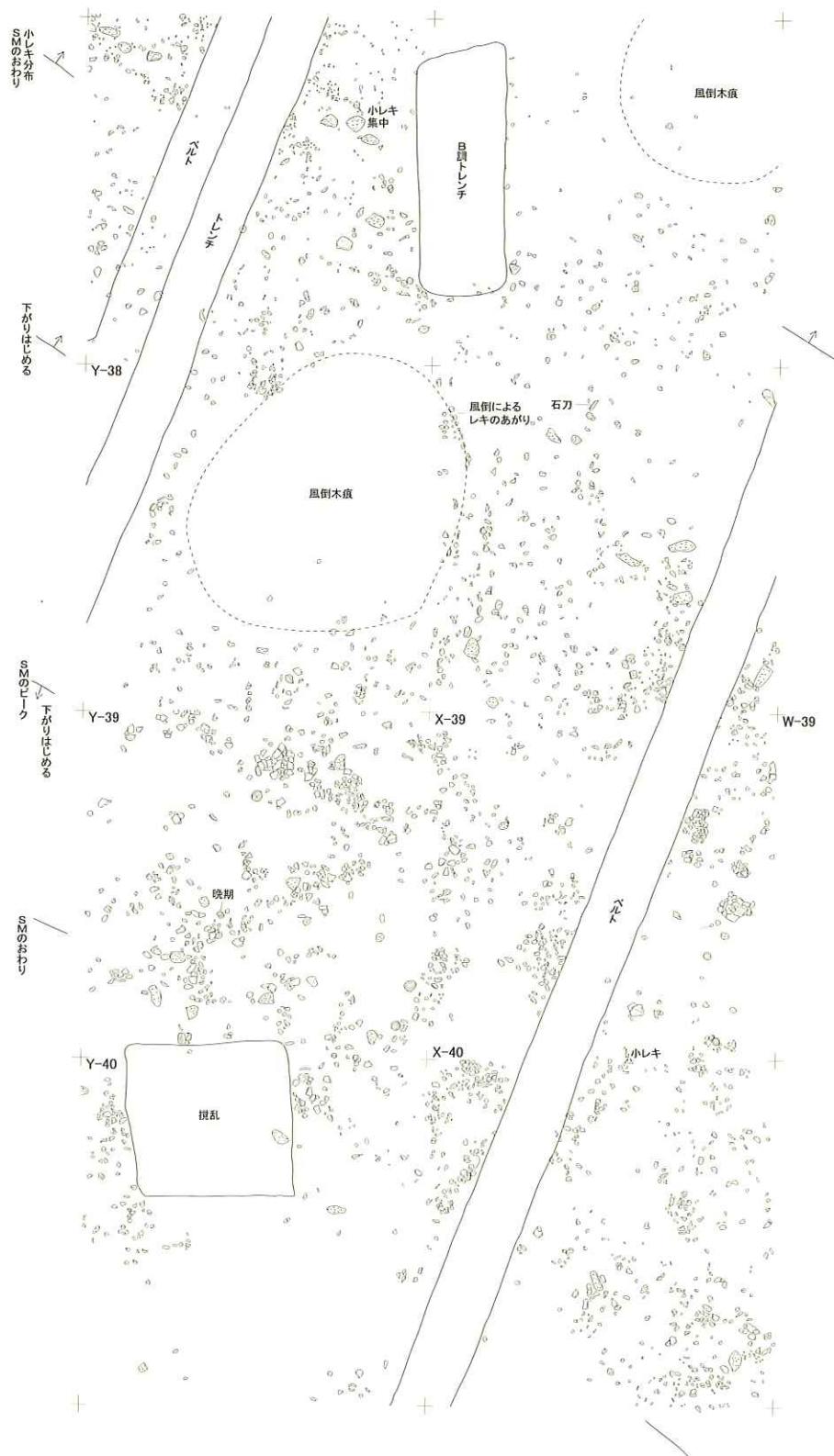
| Z42

0 1m

図VI-130 Z40・41 A1-41区SSS群



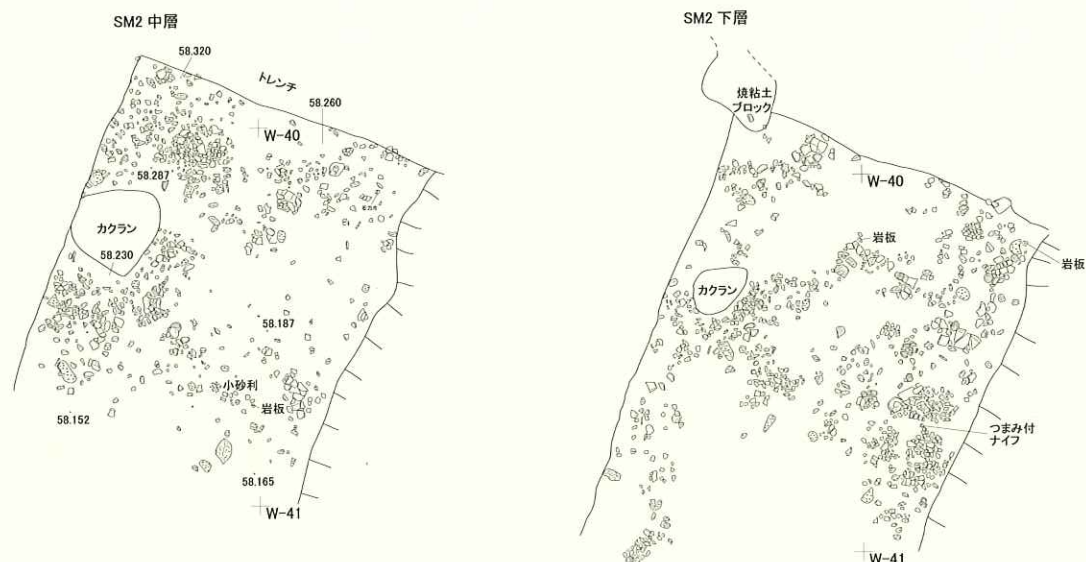
圖VI-131 貼土・南盛土境界小礫群



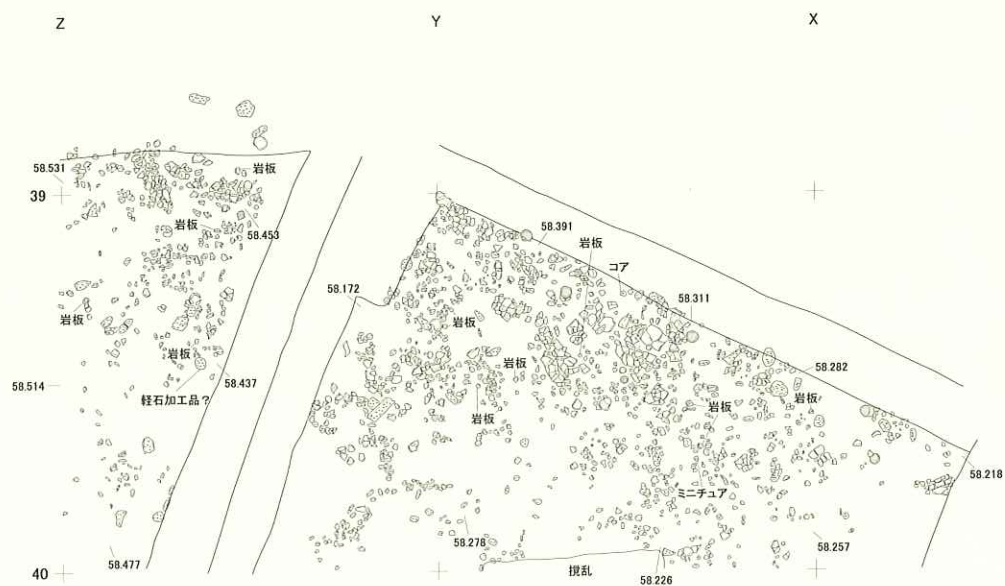
S=1/80

図VI-132 南盛土SM1層 遺物出土状況

SM2 層 遺物出土状況



SM3 層 遺物出土状況



S=1/80

図VI-133 SM2層・SM3層 遺物出土状況


$$S=1/80$$

図VI-134 SM2層 遺物出土状況

2 南盛土の遺物

(1) 南盛土出土遺物の概要 [表VI-11]

南盛土からは総点数197,374点の遺物が出土し、その内訳は土器片が183,099点、石器が10,314点、土製品が3,517点、石製品が442点、その他に2点である。

土器の内訳はⅠ群 a 1 A類(点数表ではⅠ a と略している) 2点、Ⅰ群 a 1 E類23点(点数表ではⅠ e)。Ⅱ群 1点、Ⅲ群 a 類43点、Ⅲ群 a 1 類10点、Ⅲ群 a 2 類50点。Ⅲ群 a 3 類76点。Ⅲ群 b 類67点、Ⅲ群 b 1 類33点、Ⅲ群 b 2 類は63点。Ⅳ群 a 2 A類169,091点と最も多く出土し、Ⅳ群 a 2 B類は5,565点、Ⅳ群 a 3 類は7,967点、Ⅴ群108点が出土した。

南盛土遺構はⅢ層の上面に、広場の造成で削平された地山土砂が廃棄され、その土壌の上に形成される。配石遺構を構築する過程で地形は造成され、広場(整地)や内帯(貼土)が構築され、やがて外帯の盛土が形成される。以上の3段階の作業手順を経ている事がわかる。

(2) 南盛土の取り上げ層序

調査の過程で南盛土は東部分が畑により大きく削平されることが確認された。模式図(図VI-136)で示すように、ⅢA層が盛土の外側に堆積する。山方向に向かう盛土西側では上層からSM 1層、中層にSM 2層、下層にSM 2・3層が、更に下層にSM 3層、中位にSM 3・4層、その下位にSM 4層が堆積する。東西両者の下位はSM 4・ⅢB層、ⅢB層、自然堆積のⅣ層と地山のⅤ層が堆積する。

(3) 南盛土の土器

①南盛土の点取り遺物 [図VI-137~142 表VI-1 図版Ⅻ-120・121]

南盛土ではその層位的な堆積層の順序から土器変遷が解明されるのではないかとの推測から、X38区の盛土土層確認のために残した土層観察用ベルトの一部から、トータルステーションを用いて遺物の取り上げ作業を行った。

図VI-138に示したものはベルトから出土した遺物の出土地点図である。図VI-139と140に示したものは、図VI-141・142で掲載した1~43の土器片の出土地点である。中期のⅢ群 a 類土器・Ⅲ群 b 1 類土器はは覆土中には含まれていない。Ⅳ群 a 2 A類は1・3・7~17・20~24・26~31・33~39・41~43、Ⅳ群 a 2 B類は4・18・19・32・40、Ⅳ群 a 3 類は5・6・25である。

最も下層の付近でⅣ群 a 2 B類の遺物40が出土すること、Ⅳ群 a 3 類の25が中層、5・6が上層から出土することから、南盛土は後期初頭のⅣ群 a 2 A類かB類の時期に造られ始めたため、Ⅳ群 a 2 A類の土器片を多く含んだ排土が動かされ、そして中・上層にてⅣ群 a 3 類の土器片が僅かに含まれたものであろう。経過としてはⅣ群 a 2 A類から、Ⅳ群 a 2 B類を経て、Ⅳ群 a 3 類という土器の変遷が考えられる。

②南盛土出土土器の復元個体 [図VI-143~187・206~219・図Ⅷ-193 表VI-2 図版Ⅻ-122~146]

Ⅳ群 a 2 A類土器は1~87である。1~34は口縁部が折り返しのもの、36・38・39~48・50は口唇部に沿って縄線が巡るもの、51は竹管状工具による刺突が口縁部にほどこされるもの。52~70は全面に縄文が施文されるもの、12・13・15・19・20・21・28・30・31・41・50・61・65・71~79・81は特殊な縄文が施文されるもの。80・82~87は無文のもの。1~8は折り返し部と胴部で縄文の施文方向を変えて羽状の文様構成をもつ。9~21は折り返し部を無文とするもの。18は波頂部に縄原体の圧痕

によるキザミが加えられる。33は浅鉢形のものである。

出土分布は盛土の西側に集中している。折り返し口縁のものも、通常の折り返さない口縁で縄線文のものも分布域は変わらない。口縁部に刺突文の施される51は出土地が盛土の東側である。

Ⅳ群 a 2 B 類土器は88～115である。細分類①の1本の沈線で文様が描かれるもの、蛇行沈線文のほどこされるものに88・92・96・97・99・100・102・103・105がある。

細分類②の口縁に沿って沈線文が巡り、2条の平行沈線を単位に横位区画や文様を施すもの89・90・92・97・103・106がある。90は絵画土器のように象形的な文様の施されるもの。

細分類③の頸部に無文部を持ち、数珠の組み沈線文様、横位多段に文様帯を区画するもの。数条の組み沈線文で幾何学的な文様の施されるものに101・107がある。

細分類④の頸部に無文部を持ち、沈線による円形、方形、長方形の区画文様、地文に粗いすり消し縄文をもつもの。沈線で区画文様の施されるものに89・95・96・98・99・100・102・104・105がある。区画した文様と粗いすり消し縄文を施すものに108～115がある。91は浅鉢形のものである。Ⅳ群 a 2 B 類土器の出土分布は盛土の西側に集中する。

Ⅳ群 a 3 類は116～144である。細分類②の隆起線や1本の沈線で円形や方形の区画文様を形成し、地文無文のもの。無文地に太い沈線で文様を描くものに116～122がある。

細分類③の2～3条の集合沈線で文様を描くもの。2条から3条の数珠の沈線で文様を施すものに123～130がある。沈線で区画文様の施されるものに131～133。

細分類④の櫛歯状沈線で帯状の太い単位で文様を描くものに134～139。139は赤彩土器である。140は全面に垂下する刺突列が施されるもの。141～144は無文土器Ⅳ群 a 3 類土器の出土分布も西側に集中している。145はⅤ群 c 類の壺形土器である。貼土（内帯）との接合関係がある。

③南盛土出土土器の拓本掲載土器 [図Ⅵ-188～197 表Ⅵ-4 図版Ⅻ147～153]

146はⅠ群 a 1 A 類の胴部片で羽状縄文の施されるものである。147はⅢ群 a 3 類土器で地文縄文にループ文をもつ。口唇部は断面切り出し状で外傾面に縄文の圧痕が施される。148～150はⅢ群 b 1 類土器で口唇部は断面切り出し状に外傾する。148は口唇部に沿って縄線、下位は無文。149は口唇部に沿って沈線文が施される。150は口唇部上面と頸部に沈線文がめぐり波頂部付近で沈線の上に刺突文が施される。151～155はⅢ群 b 2 類土器である。151・152は同一個体の破片で151が口縁部、152が底部の破片である。153は波頂部から隆起線が垂下する。口唇部に沿って縄線がめぐる。154は不均等波状口縁の突起部片で片側が突起で片側が一段下る。

Ⅳ群 a 2 A 類土器は156～191。折り返し口縁のものに156～167がある。156は刺突文の施されるもの。157・158・159・162・164・165は口唇部に沿って縄線文の施されるもの。163・166・167は折り返し部無文である。160は輪積み跡を残し多段口縁となるもの。161は折り返し部で羽状構成の縄文のもの。162は隆帯の垂下するもの。163は波頂部外方にボタン状の粘土瘤の貼り付けのもの。164・165は折り返しの下位に縄線が2条めぐる。167は胴部に撚糸文が施される。

168～181・183・184は折り返しを持たない口縁部のものである。168は波頂部突起にキザミメが入り外方にボタン状の貼付瘤が施される。169は突起部が肥厚するもの。170は口唇部に沿って連続刺突文と沈線文がめぐるもの。171は縄線文と連続刺突文がめぐるもの。172は波頂部が5カ所刻まれ口縁部は縄線文のめぐるもの。173・174は縄線文で文様が施されるもの。175は波頂部に3カ所に刻み、補修孔をもつ。176～179は波頂部が棒状工具により細かく刻まれる。180・181は小波状（連続した小突起をもつ）口縁のもの。182～184は地文無文のもの。182は輪積み跡を残し多段口縁のもの。183は

口縁部に円形刺突文が多段にめぐるもの。184は垂下する連続刺突文が器全面に施されるもの。185～191は底部片である。185・186は底面に敷物の圧痕が残る。187～190は底面に植物の葉脈痕が残るものである。191-1は191-2と191-3を図上で接合したものである。IV群a 2 A類の大型の土器で胴部に膨らみをもつ。底径20.5、器高(57.0) cmである。

IV群a 2 B類土器は192～216。192は折り返しの下位に2条の沈線文がめぐる。193は波頂部からボタン状の粘土瘤の貼り付け4個が垂下する。194は口縁部に5条の縄線がめぐり波頂部下位から蛇行沈線が垂下する。195は口唇部に沿って縄線がめぐり、196・197は沈線文と刺突文が施されるもので、196は口唇部上面と波頂部付近に刺突文が施される。197は口縁部に刺突文が巡るもの。198～208は一本の沈線で文様を構成するもの。209～212は沈線で区画文を構成するもの。213・214は3条の沈線で区画文様を構成するもの。215・216は方形区画文や円形区画文で文様を構成するもの。

IV群a 3類は217～231。217～227は沈線文で文様が構成される。228～230は微隆起線や隆起線により文様が構成されるものである。231は口縁部付近で屈曲内湾する無文土器である。

V群c類は232～234である。いずれも口唇部内面に一条沈線がめぐる。232は口唇部に沿って3条の沈線がめぐりA状突起をもつもの、233・234はB状突起をもつものである。233は胴部に工字文をもつものであろう。234は壺形の口縁部分と考えられる。尚、図に示した層位は同一個体の破片があれば層序の深いものに所属させた。

(4) 南盛土の石器 [図VI-199 表VI-3 図版XII-225]

1～9は有茎の石鏃である。北側盛土と同様に上位から層位別に掲載した。ⅢSMA層(1・2)、SM1層(3)、SM2層(4～6)、SM4層(7)である。基部にアスファルトが付着しているものは1点(8)のみである。10は石斧。11は石鋸。11の下端は使用の結果、断面がV字状によく擦られ平滑な状態となっている。12は琥珀製?の玉で、W39d区南盛土コアサンプル土壌の水洗選別で検出した。13は楕円形の板状石製品。14・15は石刀の破片。14は上端から約1 cm下に横方向の溝が一周する。15は上部から約1 cm下の両側面に浅い抉りが入るのみである。14・15は南盛土上部のⅢSMA層から出土している。

(5) 南盛土の土製品 [図VI-200～204・220 表VI-4 図版XII-217～219]

1は皿状を呈し最大幅は24.1、厚さ1.5 cmである。後期の土器の胎土に類すること、側面に縄文が僅かに見えることからIV群a 2 A類期のものと推測される。2～5はミニチュア状の土製品である。2は口径5.8、底径3.1、器高7.5 cmである。3・4は輪積み痕を残すことからIV群a 2 A類土器のミニチュアである。3は口径4.8、底径3.1、器高4.1 cmである。4は口径5.0、底径3.7、器高3.8 cmである。5は口径3.9、底径2.3、器高3.4 cmである。6は小型の壺形土器の口縁部の欠損するもの。底径5.3、器高(7.9) cmである。7は把手部片。8はⅢ群の山形突起の破片で人面を呈するものと推測される。9はIV群a 2 A類土器の蓋形土器であろう。上面に相対する貫通孔を持つ。上面径5.2、器高(3.9) cmである。10は底面方形を呈する土器片。11・12は鐸状土製品。13は土偶片である。胴部のみの破片である。14は動物型土製品の頭部で、熊の頭部をかたちどったものであろう。

15は貫通孔のある棒状土製品で、なにかの把手部と推測される。16は双角状土製品のほぼ完形品である。底部から5つの孔が穿孔されるが、1カ所は貫通してないままである。17は大型の双角状土製品である。18・19は舟形土器である。18は口径7.4、器高4.7 cmである。19は口径11.1、器高5.6 cmである。20は土器片を再加工した土器片鏃。21は前者と同じく土器片を再加工したつまみ付きナイフ状の

土製品である。22は上面観が方形状の土器片で、器形は靴型を呈する可能性がある。23～27は沈線で文様の施されるミニチュア土器の破片である。28は人形の貼り付け文が施された土器片である。29はミニチュア土器の底部片であろうか。30は直線的な把手部の破片。31は土玉の破片で表面がよく磨かれている。32・33は双角状土製品の角部。34は指圧の爪形が残る焼成粘土塊の破片である。

(6) 南盛土の赤彩土器片 [図VI-205・Ⅷ-193 表VI-4 図版Ⅻ-99]

1～5はⅣ群a 3類の土器片である。1・2は口縁部片で器形は波状を呈するものである。3は把手部を持つ深鉢形土器。赤彩ではなく黒色の顔料が塗られるものである。口径(13.5)、底径(12.1)、器高(11.4)cmである。4は壺形を呈する土器片である。白色の化粧粘土が貼られるものである。5は胎土に金雲母を多く含む土器片である。6はアスファルトの塗布がみられるⅣ群a 2 A類の土器片。7は1条のキザミ目に入る玉状土製品。8は双角状土製品の脚部片と推測される。

(7) 盛土各層の遺物の分布と出土状況 [図VI-198・221～290]

・ⅢSMA [図VI-221～226]

南盛土の西側に分布する。東側R39区付近に一部分布する。Ⅰ群土器は出土していない。Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ群が出土する。Ⅳ群a 2 A類が最も多く出土するが、それについてⅣ群a 3類も出土量が多い。盛土の外側に濃く分布する。

・SM [図VI-226～231]

南盛土全体に分布する。東側にⅣ群a 2 A類が多く出土する。同じく東側にてⅠ群とⅢ群の出土が少量ながらみられる。Ⅳ群a 3類は全体的に出土する。

・SM 1 [図VI-231～236]

南盛土の西側に分布する。東側にⅣ群の出土が少量ながらみられる。土器はⅣ群a 2 A類が大多数を占める。Ⅴ群が混入するが植木の杉根の攪乱によるものだろう。

・SM 1・2 [図VI-236～240]

南盛土の西側に分布する。東側では出土はみられない。土器はⅣ群a 2 A類が大多数を占める。Ⅴ群が混入するが植木の杉根の攪乱によるものだろう。

・SM 2 上 [図VI-240～243]

南盛土の西側に分布する。東側では出土はみられない。土器はⅣ群a 2 A類が大多数を占める。Ⅳ群a 3類が出土している。

・SM 2 [図VI-244～248]

南盛土の西側に分布する。東側では出土はみられない。土器はⅠ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ群が出土し、Ⅳ群a 2 A類が大多数を占める。Ⅴ群が混入するが植木の杉根の攪乱によるものだろう。

・SM 2 中 [図VI-249～252]

南盛土の西側に分布する。東側では出土はみられない。土器はⅠ・Ⅲ・Ⅳ群が出土し、Ⅳ群a 2 A類が大多数を占める。

・SM 2 下 [図VI-252～257]

南盛土の西側からやや盛土の中央側に分布する。土器はⅢ・Ⅳ群が出土し、Ⅳ群a 2 A類が大多数を占める。Ⅴ群が混入するが植木の杉根の攪乱によるものだろう。

・SM 2・3 [図VI-257～262]

南盛土の西側に分布する。土器はⅢ・Ⅳ・Ⅴ群が出土し、Ⅳ群a 2 A類が大多数を占める。

V群が混入するが植林の杉根の攪乱によるものだろう。

・SM 2・3 下 [図VI-262~264]

南盛土の西側に分布する。土器はⅢ・Ⅳ・Ⅴ群が出土し、Ⅳ群 a 2 A類が大多数を占める。

・SM 3 [図VI-264~268]

南盛土の西側に分布する。東側のT43区付近にも一部分布がみられる。土器はⅢ・Ⅳ・Ⅴ群が出土し、Ⅳ群 a 2 A類が大多数を占める。

・SM 3・4 [図VI-269~273]

南盛土の西側に分布する。東側のS・T42区付近にも一部分布がみられる。土器はⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ群が出土し、Ⅳ群 a 2 A類が大多数を占める。

・SM 4 [図VI-273~277]

南盛土の西側に分布する。東側のS・T42区付近にも一部分布がみられる。土器はⅠ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ群が出土し、Ⅳ群 a 2 A類が大多数を占める。Ⅴ群が混入するが植林の杉根の攪乱によるものだろう。

・SM 4・ⅢB [図VI-277~280]

南盛土の西側に分布する。東側での分布はみられない。土器はⅠ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ群が出土し、Ⅳ群 a 2 A類が大多数を占める。Ⅳ群 a 3類も出土している。

・ⅢSMB [図VI-280~284]

南盛土の西側に分布する。土器はⅠ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ群が出土し、Ⅳ群 a 2 A類が大多数を占める。Ⅳ群 a 3類も出土している。

・ⅢSMC [図VI-285~286]

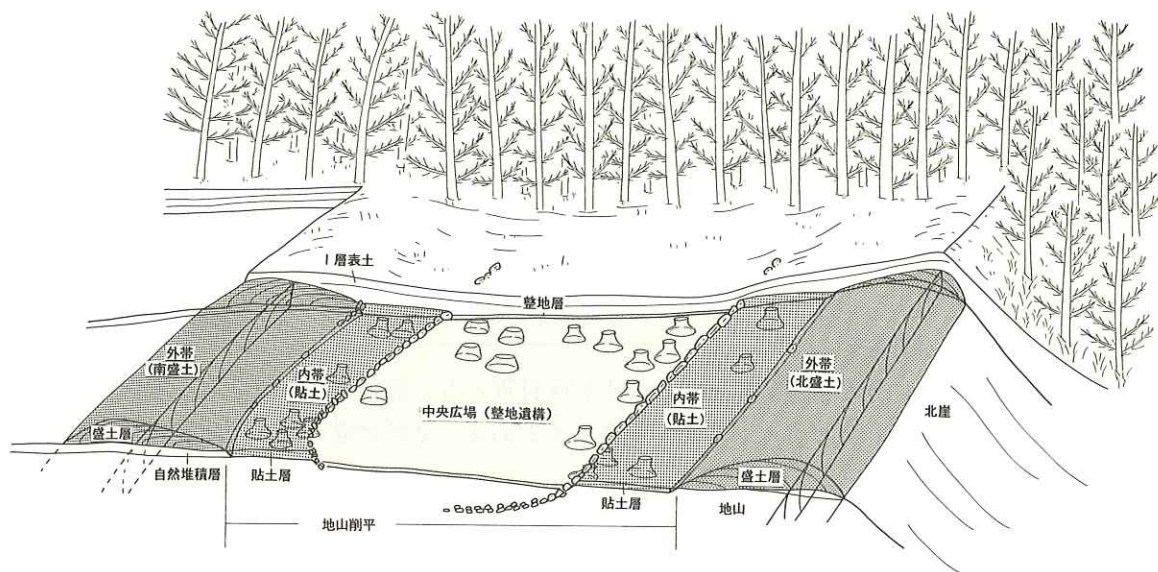
盛土の外側に分布する。土器の混入は僅かである。

・盛土トレンチ [図VI-287~290]

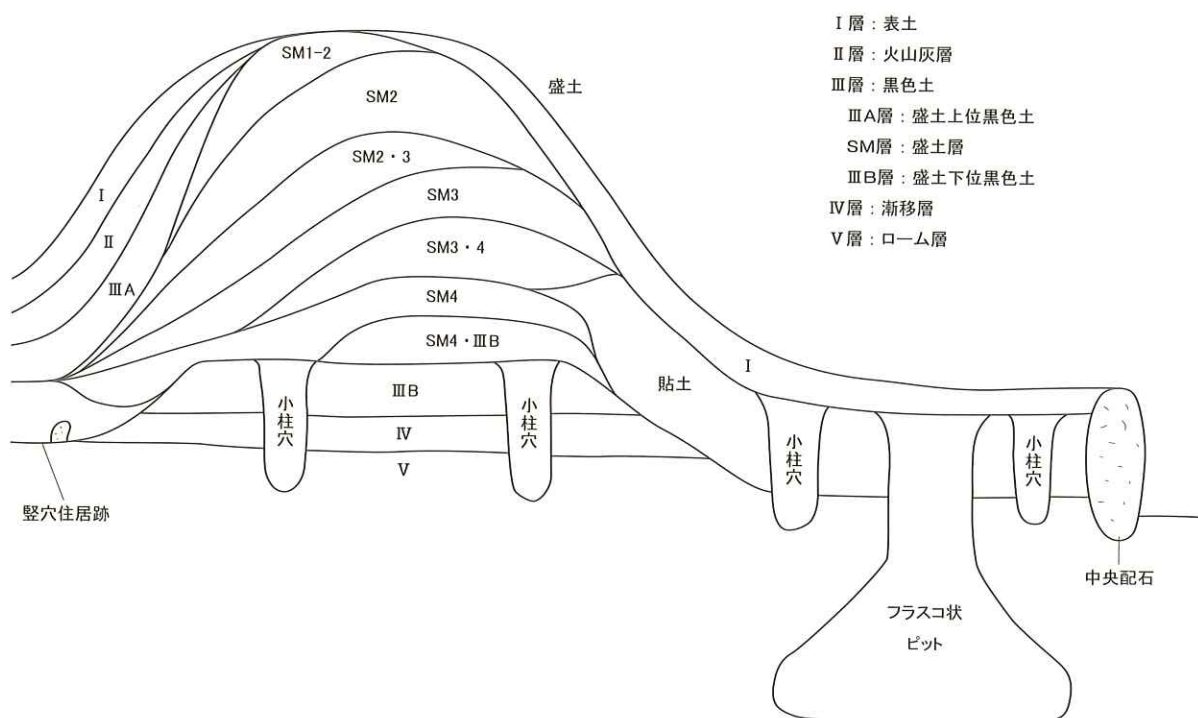
盛土トレンチ出土遺物は、盛土全体の調査前に盛土の様相を把握するために掘り込んだトレンチ部分から出土した遺物である。

以上のことから、盛土下位のⅢSMB・C層でⅣ群 a 3類の出土が見られ盛土の造り始められた時期が、Ⅳ群 a 2 A類期以降であるといえる。盛土下層のSM 4・ⅢB層、SM 4層のⅤ群は盛土の範囲外または攪乱により、後世に混入したものであろう。

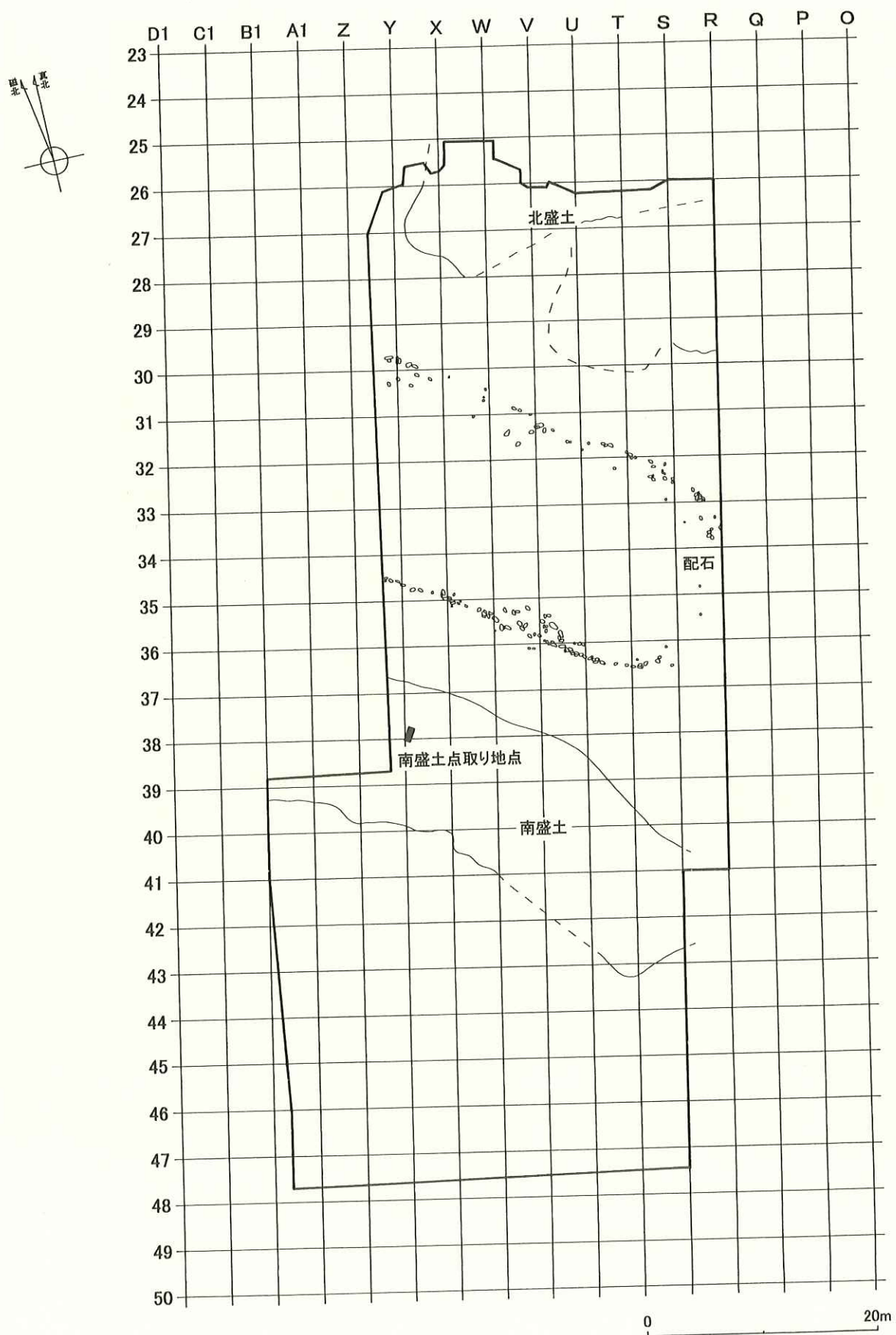
第4分冊の図Ⅷ-195~202の分類ごとの同一個体片の接合図の接合線の分布と比べ合わせると(Ⅳ群 a 2 A類の接合線は事例が多く遺跡全面に展開するため省いている)、Ⅳ群 a 2 B類の時期に北盛土の東側で多く破片が分布し、Ⅳ群 a 3類の時期になると南盛土の西側にて接合例が増加する。このことから南盛土の西側が北盛土よりも新しく、南盛土全体的には東から西(山側)へと盛土が造成されたものと推測される。



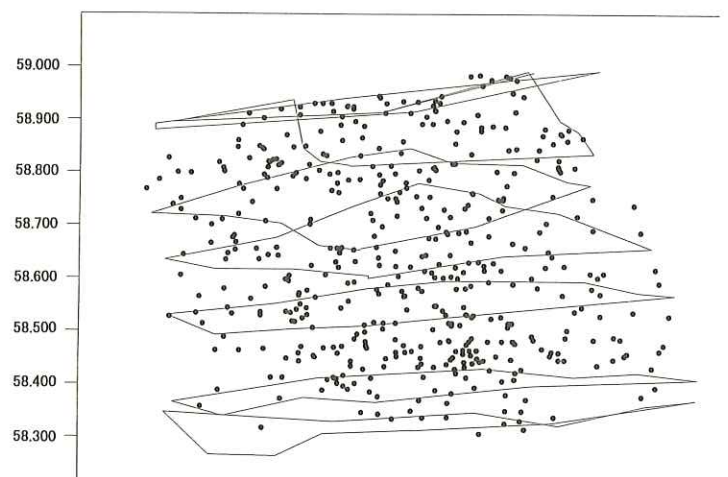
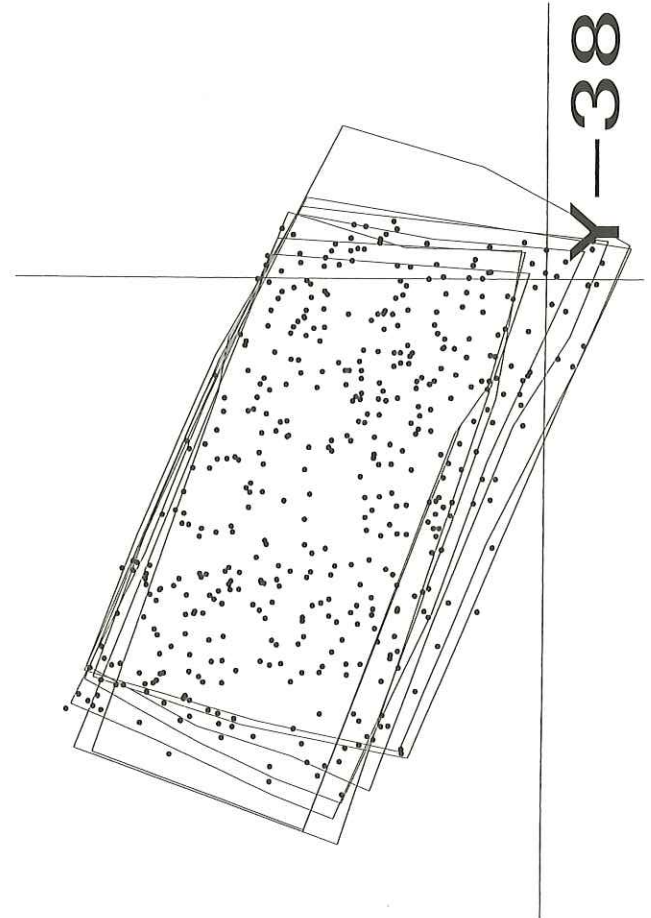
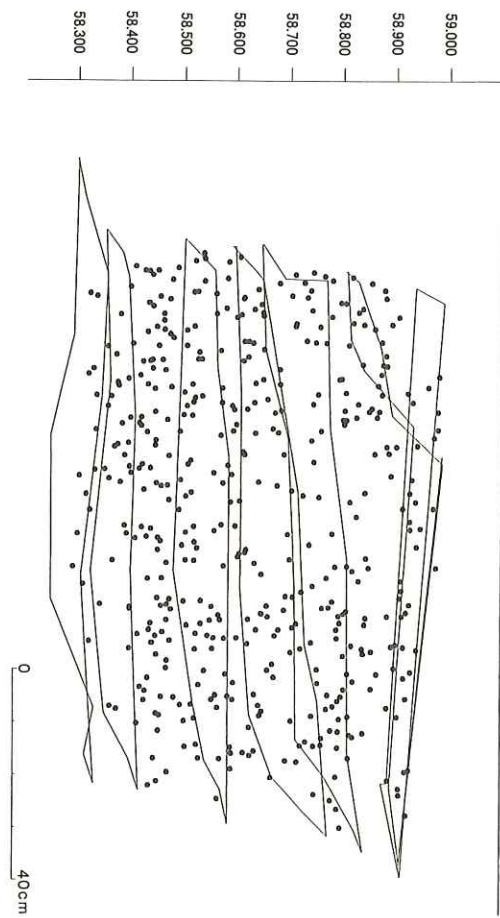
図VI-135 遺構群の推定模式図



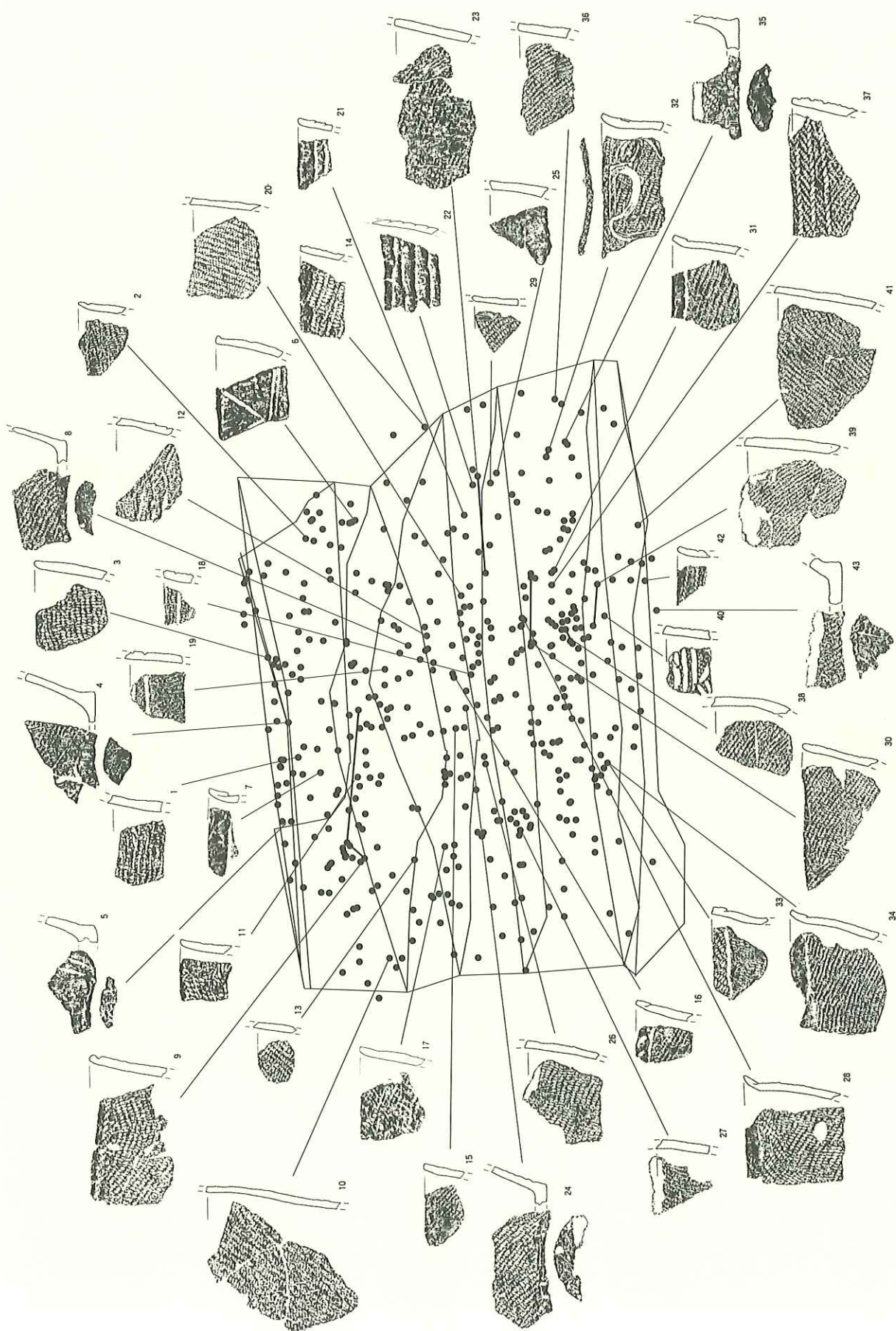
図VI-136 南側遺構群模式図



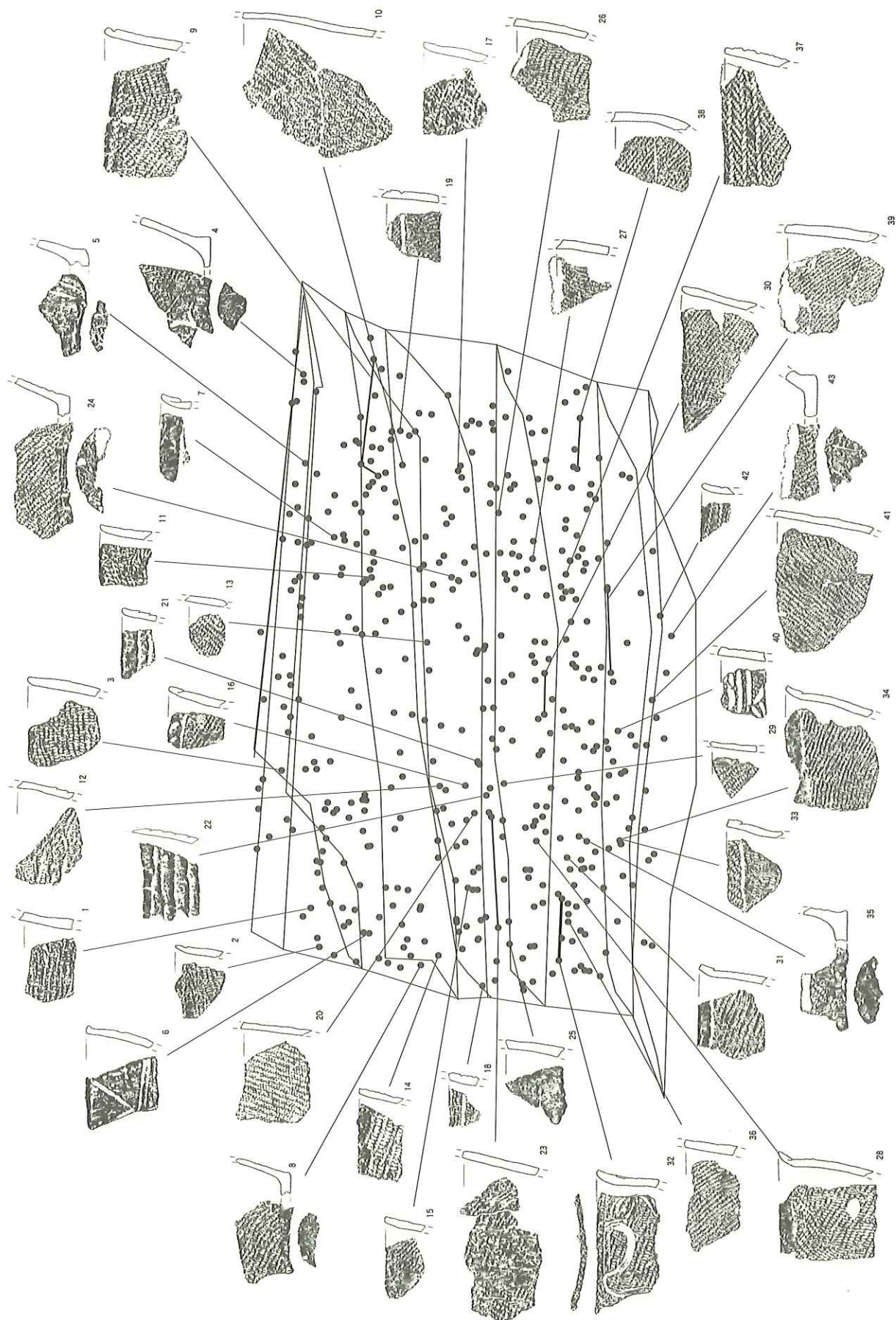
図VI-137 南盛土ベルト点取り地点図



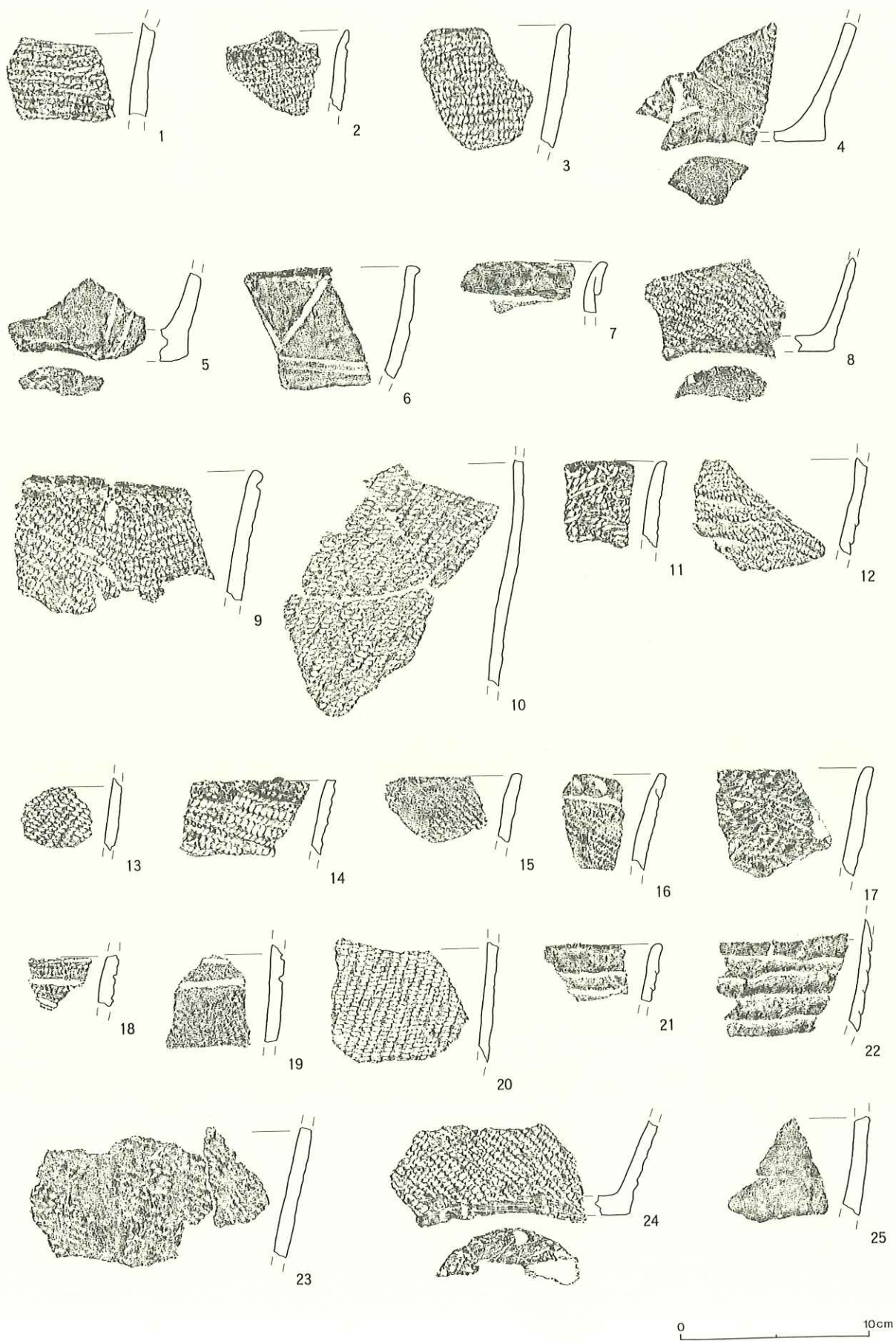
図VI-138 南盛土ベルト点取り図(1)



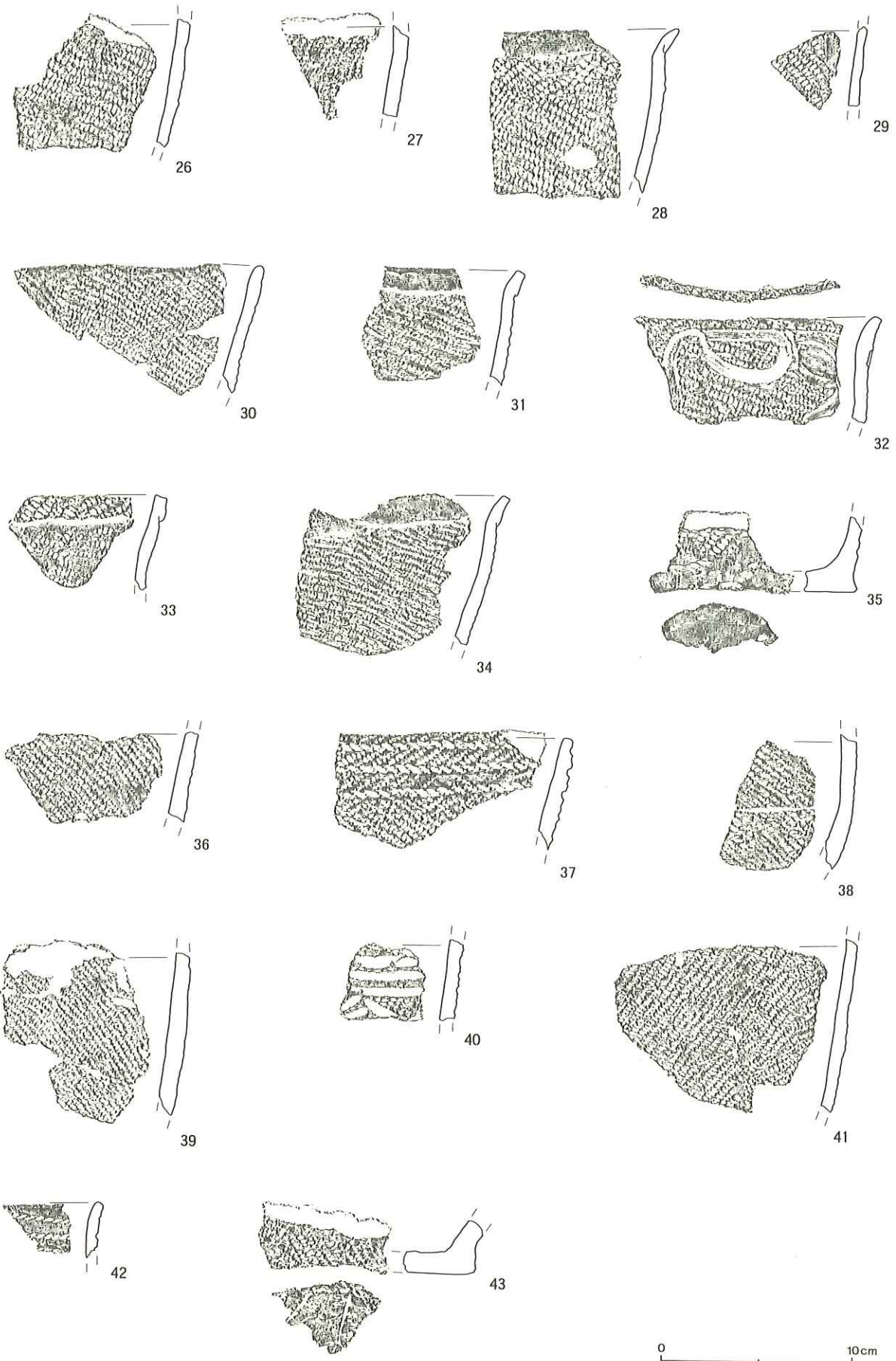
図VI-139 南盛土ベルト点取り図(2)



図VI-140 南盛土ベルト点取り図(3)



図VI-141 南盛土ベルト点取り遺物(1)

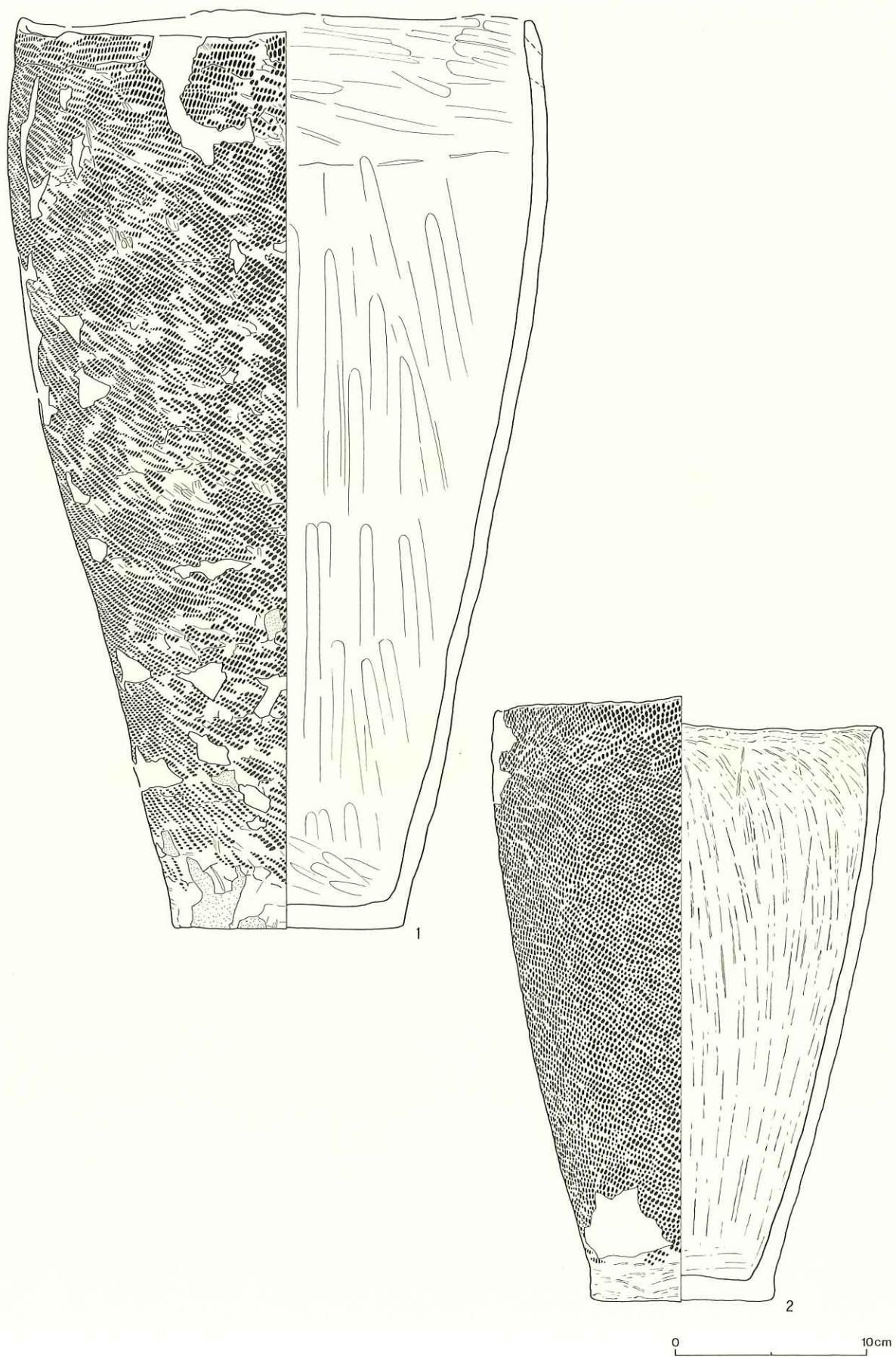


図VI-142 南盛土ベルト点取り遺物(2)

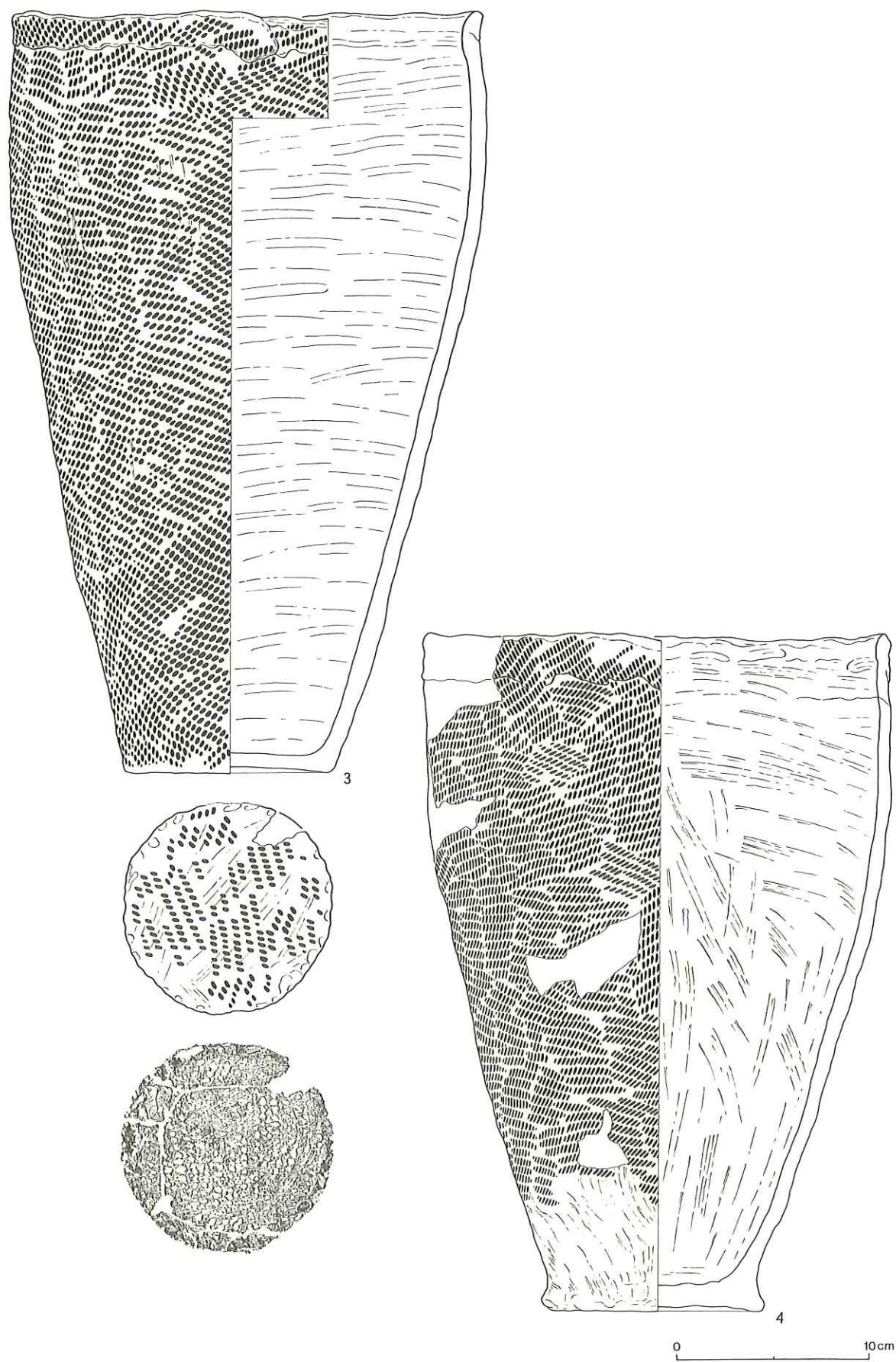
表VI-1 掲載拓本土器解説表（南盛土点取り）

図番号	番号	調査区（遺構）	点取 No.	層位	遺物番号	分類	点数	残	部位	形状①口唇②口縁③胴部④底部	口唇部①上面②外方③内方	内面①口縁部②胴部	外面①口縁部②胴部	底面	備考
VI-141	1	SM(X37d)	1	SM2	73	IVa-2A	1		胴部			②ヘラナデ	②L (R2) 細文		
	2	SM(X37d)	7	SM2	79	IVa-2A	1		口縁	①先細り丸形 ②波状	①②③ナデ	①ヘラナデ	①口唇部に沿って細線 ②輪痕みの跡を残し細文地文 L (R2) 細文		
	3	SM(X37d)	26	SM2・3	99	IVa-2A	1		口縁	①丸形		①②ヘラナデ	②L (R2) 細文		
	4	SM(X37d)	30	SM2・3	103	IVa-2B	3		底部	③平底 屈曲して直立気味に立ち上がる		②ナデ	②竹管状工具で太めの花線で文様 地文 L (R2) 細文		
	5	SM(X37d)	35	SM2・3	108	IVa-3	1		底部	③外方に張り出し立ち上がる		②ヘラナデ	②2条の花線を縦位に施す		
	6	SM(X37d)	75	SM2・3	148	IVa-3	1		口縁	①角形 外方に肥厚する ②不明	①②③ナデ	①ナデ	①口縁部に輪痕状 下位を竹管状工具による花線で縦位区画		
	7	SM(X37d)	88	SM2・3	167	IVa-2A	1		口縁	①丸形 折返し ②波状	①②③ナデ	①ナデ	①折返し部無文 ②折返し直下無文		
	8	SM(X37d)	106	SM2・3	185	IVa-2A	1		底部	③平底 屈曲して直立気味に立ち上がる		②ナデ	②一部に輪痕みの跡を残して L (R2) 細文		
	9	SM(X37d)	173 107 117	SM2・3	94 186 196	IVa-2A	1 1 1		口縁	①丸形 ②緩い波状	①②③ナデ	①②ナデ	①口唇部に沿って細線 ②地文 L (R2) 細文		
	10	SM(X37d)	133	SM2・3	212	IVa-2A	5		胴部			①②ヘラナデ	②R (L2) 細文		
	11	SM(X37d)	137	SM2・3	216	IVa-2A	3		口縁	①先細り丸形 緩い波状	①②③ナデ	①②ヘラナデ	①結束細文		
	12	SM(X37d)	166	SM3	246	IVa-2A	1		胴部			①②ヘラナデ	②輪痕みの跡を4段残して L (R2) 細文		
	13	SM(X37d)	174	SM3	254	IVa-2A	1		胴部			①②ヘラナデ	②R (L2) 細文		縁辺を打ち欠き 円盤状
	14	SM(X37d)	179	SM3	259	IVa-2A	2		口縁	①角形 折返し ②波状	①ヘラナデ ②ナデ ③ヘラナデ	①②ヘラナデ	①②輪痕みの跡を残して L (R2) 細文		
	15	SM(X37d)	181	SM3	261	IVa-2A	1		口縁	①角形 ②緩い波状	①ヘラナデ ②ナデ ③ヘラナデ	①ヘラナデ	①②L (r2) 細文		
	16	SM(X37d)	195	SM3	275	IVa-2A	1		口縁	①丸形 折返し ②緩い波状	①②③ナデ	①②ナデ	①折返し部無文 ②L (R2) 細文		
	17	SM(X37d)	202	SM2	282	IVa-2A	1		口縁	①角形 ②緩い波状	①②③ナデ	①②ヘラナデ	①②L (r2) 細文		
	18	SM(X37d)	205	SM3・4	285	IVa-2B	3		胴部			①②ヘラナデ	①沈線で文様を描く ②L (R2) 細文		
	19	SM(X37d)	209	SM3・4	288	IVa-2B	1		胴部			①②ナデ	①沈線で文様を描く ②R (L2) 細文		
	20	SM(X37d)	220	SM3・4	299	IVa-2A	1		胴部			①②ナデ	②R (L2) 細文		
	21	SM(X37d)	238	SM3・4	316	IVa-2A	1		口縁	①丸形 折返し ②緩い波状		①②ナデ	①折返し部無文		
	22	SM(X37d)	239	SM3・4	317	IVa-2A	2		胴部			①②ヘラナデ	①②無文		
	23	SM(X37d)	240 241	SM3・4	318 319	IVa-2A	1 1		胴部			②ヘラナデ	②L (r2) 細文		
	24	SM(X37d)	250	SM3・4	328	IVa-2A	1		底部	③平底		②ナデ	②L (R2) 細文		
	25	SM(X37d)	262	SM3・4	340	IVa-3	2		胴部			①②ヘラナデ	②隆起線が剥落する		ベンガラが 一部残存

図番号	番号	調査区(遺構)	土層No.	層位	遺物番号	分類	点数	残	部位	形状①口唇②口縁③胸部④底部	口唇部①上面②外方③内方	内面①口縁部②胸部	外面①口縁部②胸部	底面	備考
VI-142	26	SM(X37d)	281	SM3・4	359	IVa-2A	1		胸部			②ナデ	②L(R2) 細文		
	27	SM(X37d)	299	SM4	377	IVa-2A	1		胸部			②ナデ	②R(L2) 細文		三角形土製品か
	28	SM(X37d)	301	SM4	379	IVa-2A	1		口縁	①丸形 折返し ②鋭い波状	①②③ナデ	①ナデ ②ヘラナデ	①折返し部無文 ②L(R2) 細文(羽状彫刻)		
	29	SM(X37d)	304	SM4	382	IVa-2A	1		胸部			①ナデ	②L(R2) 細文		三角形土製品か
	30	SM(X37d)	317	SM4	395	IVa-2A	1		口縁	①丸形 ②鋭い波状		①②ヘラナデ	②L(R2) 細文		
	31	SM(X37d)	328	SM4	406	IVa-2A	1		口縁	①丸形 折返し ②鋭い波状		②ナデ	①折返し部無文 ②L(R2) 細文		
	32	SM(X37d)	340	貼土	418	IVa-2B	1	残片	口縁	①角形 折返し ②鋭い波状	①②細文 ③ナデ	①②ヘラナデ	①竹管状工具の沈跡で文様を構成 ②L(R2) 細文		
			340		418		4								
			340		418		5								
			342		420		1								
					27		1								
					6		1								
					109		2								
	33	SM(X37d)	Y37		110	IVa-2A	2		口縁	①角形 折返し ②鋭い波状					
					129		2								
					144		1								
					162		3								
	33	SM(X37d)	385	SM4	463	IVa-2A	1		口縁	①角形 ②鋭い波状		①②ヘラナデ	①折返し部R(L2) 細文 ②R(L2) 細文		
	34	SM(X37d)	385	SM2	463	IVa-2A	1		口縁	①角形 折返し ②鋭い波状	①②③ナデ	①ナデ ②ヘラナデ	①折返し部無文 ②L(R2) 細文		
	35	SM(X37d)	411	SM4	491	IVa-2A	1		底部	④平底 屈曲して直立気味に立ち上がる		②ナデ	②R(L2) 細文	無文	
	36	SM(X37d)	412	SM4	492	IVa-2A	1		胸部			①②ヘラナデ	②L(r2) 細文		
	37	SM(X37d)	415	SM4	495	IVa-2A	1	残片	口縁	①角形 ②鋭い波状	①②③ナデ	①②ナデ	①3条の細線が通る ②L(R2) 細文		
			336		414		1								
			327		405		10								
			415		495		10								
	38	SM(X37d)	426	SM4	507	IVa-2A	1		胸部			①②ヘラナデ	②L(r2) 細文		円盤状土製品の一部か
	39	SM(X37d)	438	SM4	519	IVa-2A	1		胸部			②ナデ	②L(R2) 細文		
	40	SM(X37d)	439	SM4・ⅢB	520	IVa-2B	1		胸部			②ナデ	②太沈跡で文様を描く R(L2) 細文		
	41	SM(X37d)	463	SM4・ⅢB	544	IVa-2A	4		胸部			①ナデ	②R(L2) 細文		
	42	SM(X37d)	465	SM4・ⅢB	546	IVa-2A	1		口縁	①丸形 ②鋭い波状		①ナデ	①口唇部に沿って3条の細線		
	43	SM(X37d)	466	SM4・ⅢB	547	IVa-2A	1		底部			②ナデ		木炭痕	



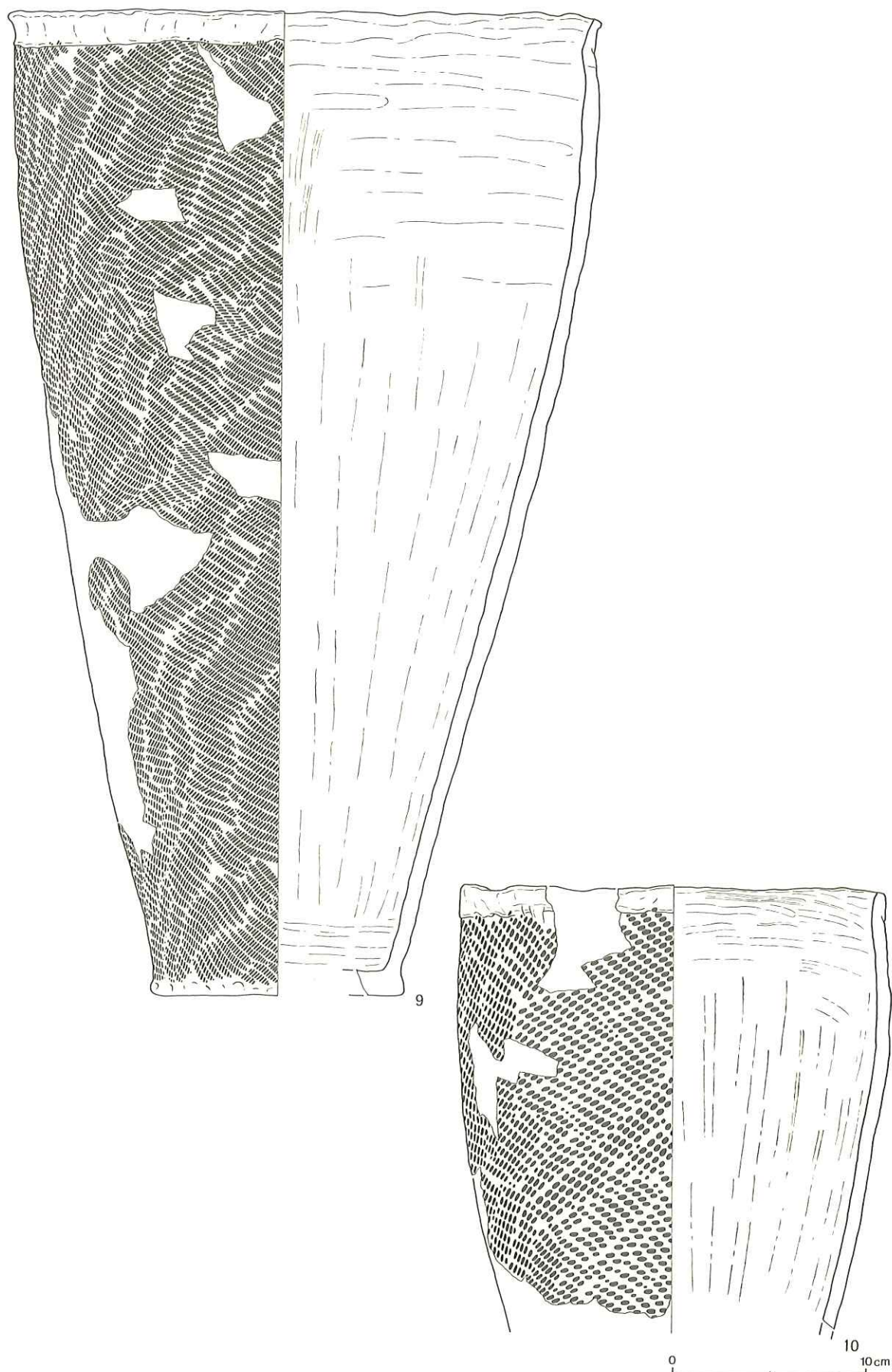
图VI-143 南盛土出土土器 (1)



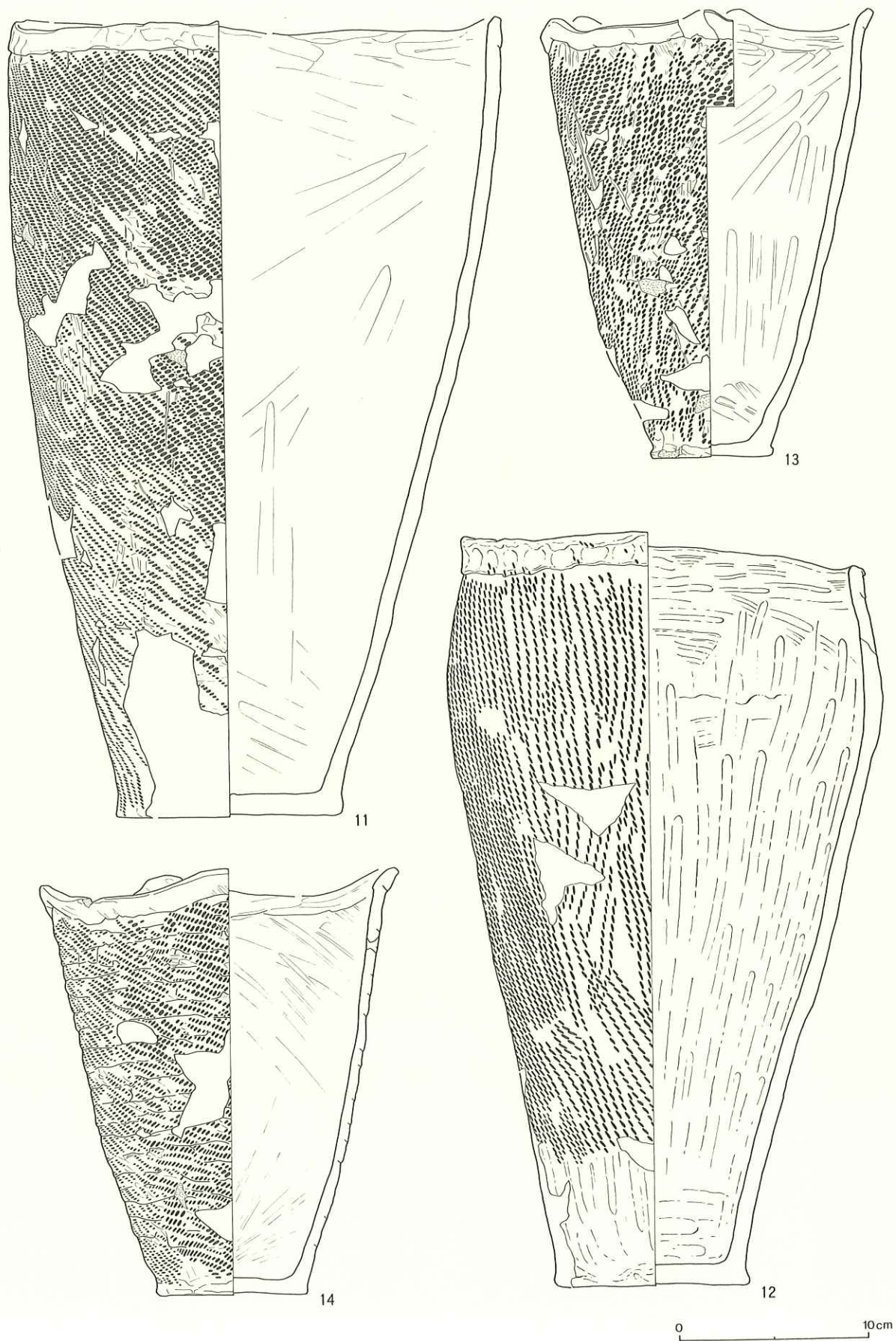
図VI-144 南盛土出土土器(2)



图VI-145 南盛土出土土器 (3)



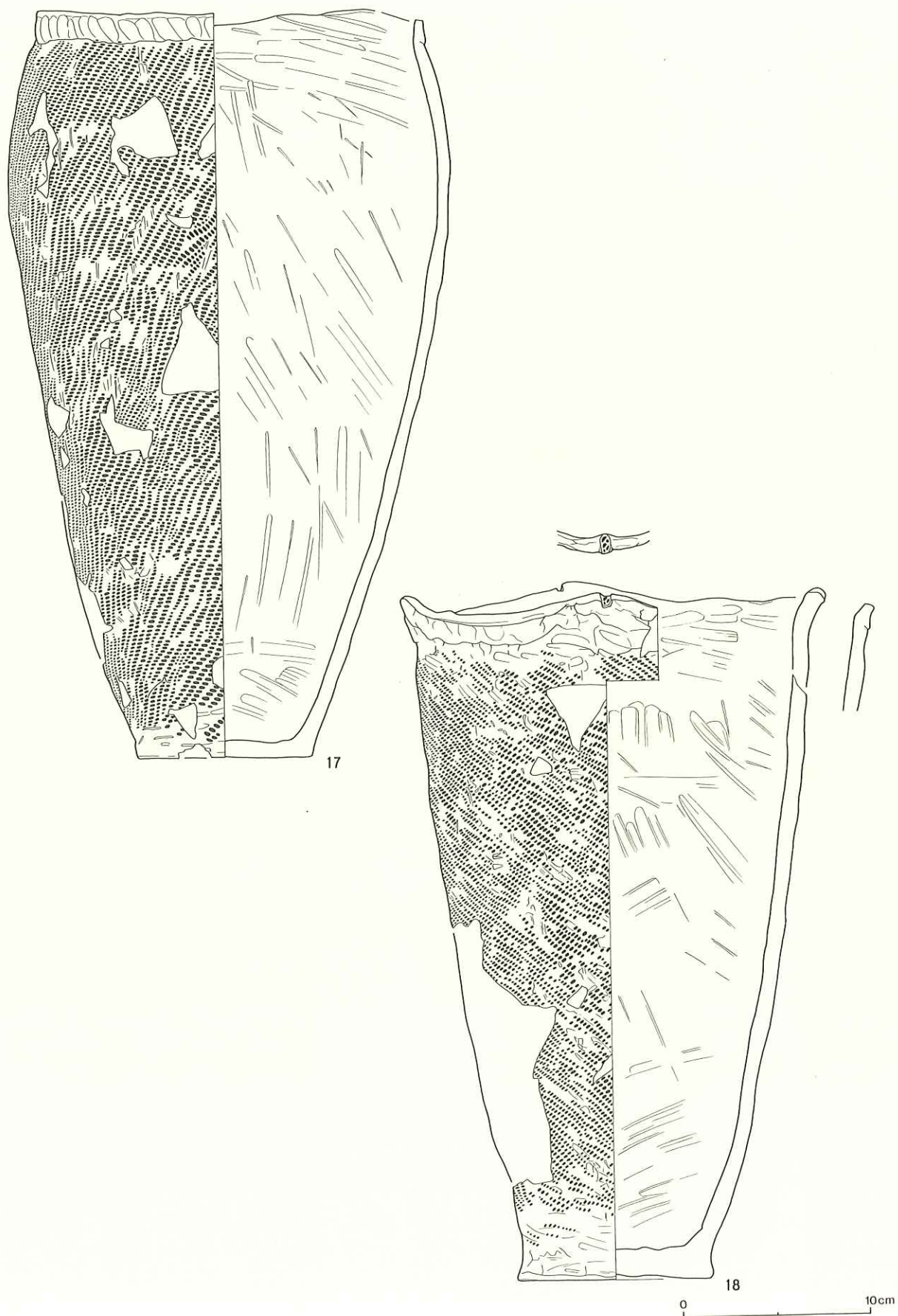
図VI-146 南盛土出土土器 (4)



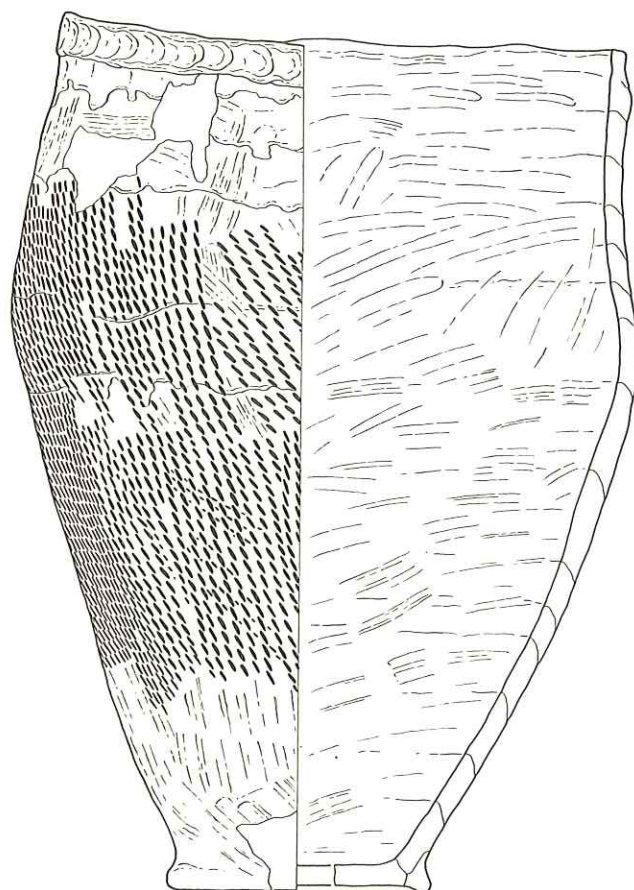
图VI-147 南盛土出土土器 (5)



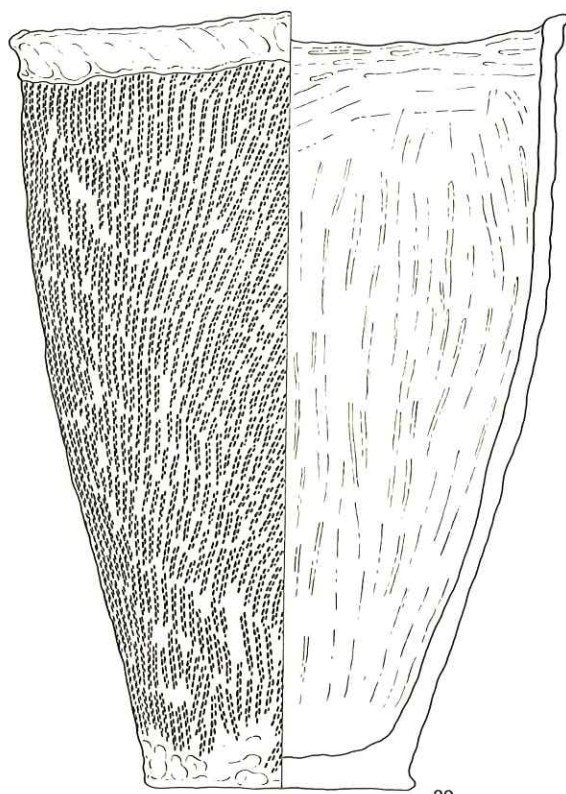
図VI-148 南盛土出土土器 (6)



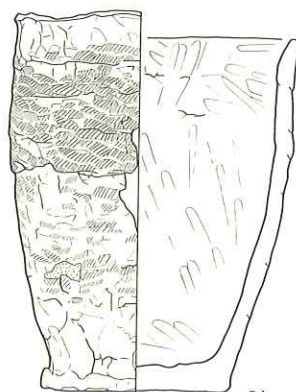
图VI-149 南盛土出土土器 (7)



19



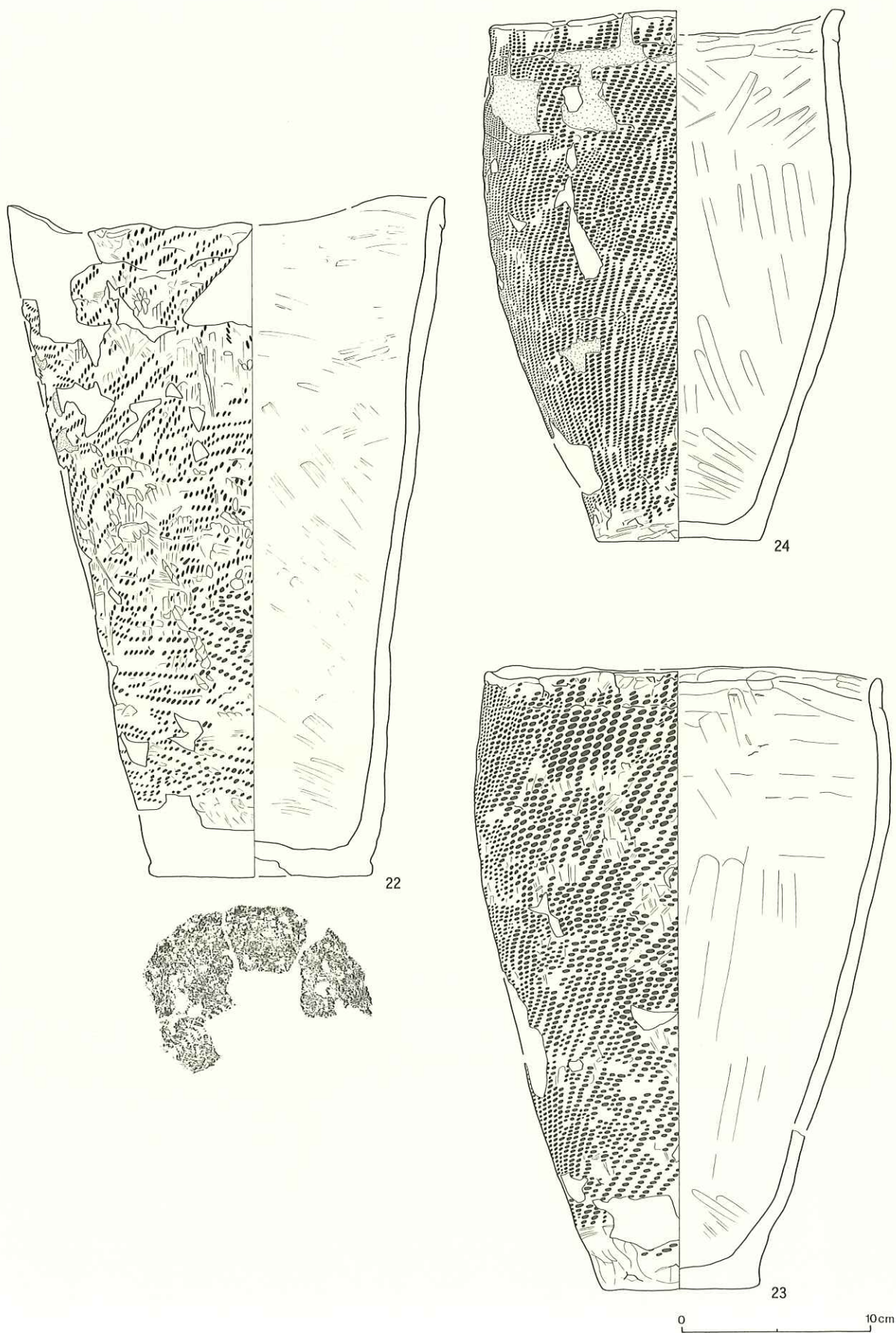
20



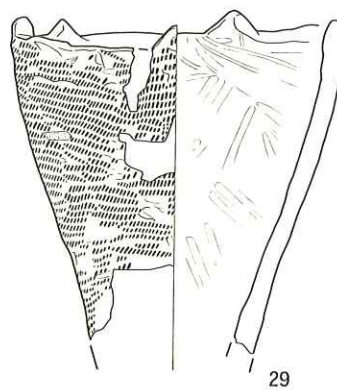
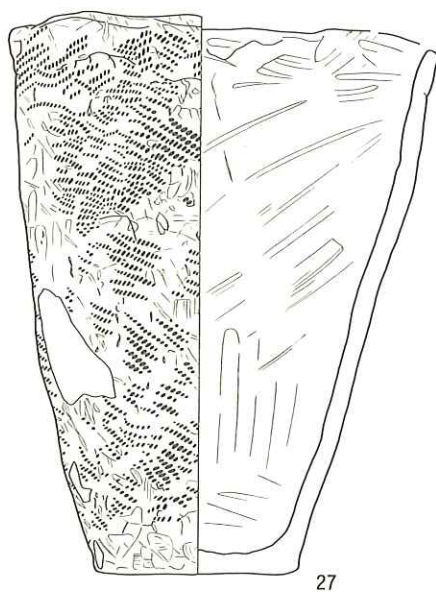
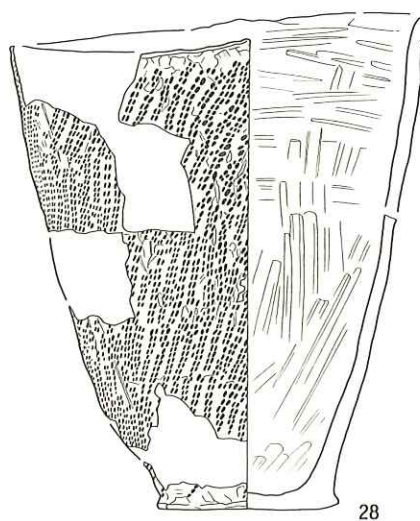
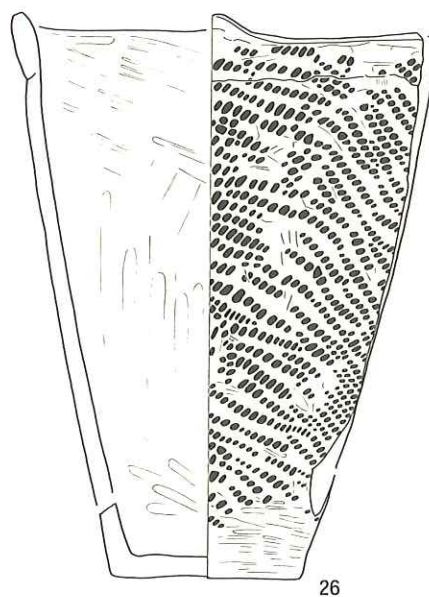
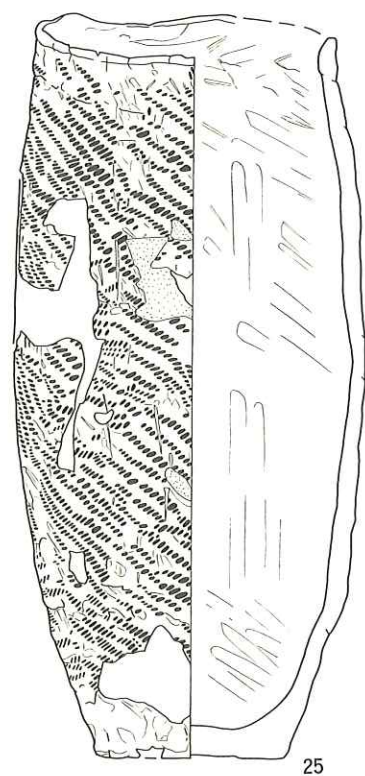
21

0 10cm

図VI-150 南盛土出土土器(8)

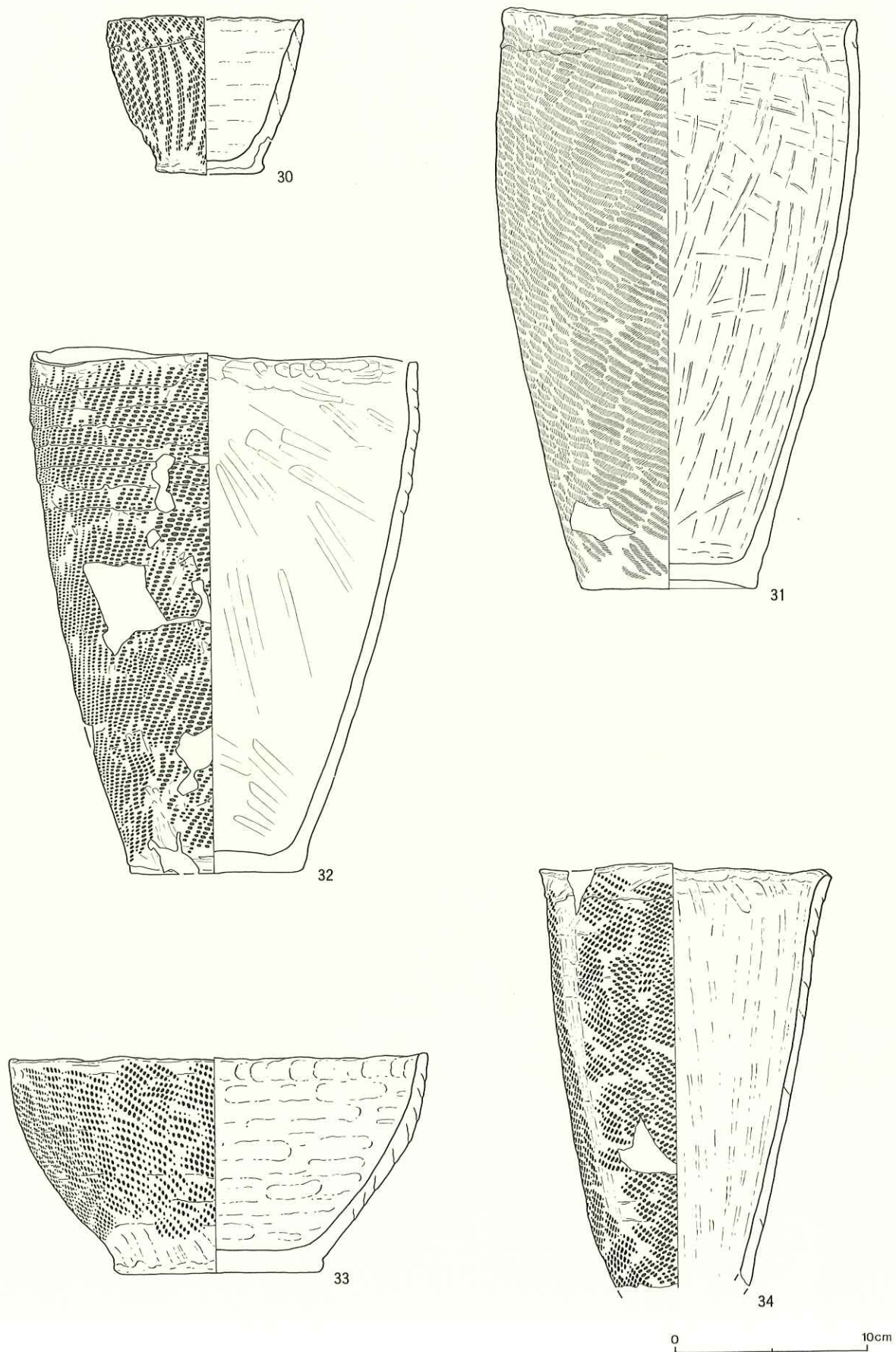


图VI-151 南盛土出土土器 (9)

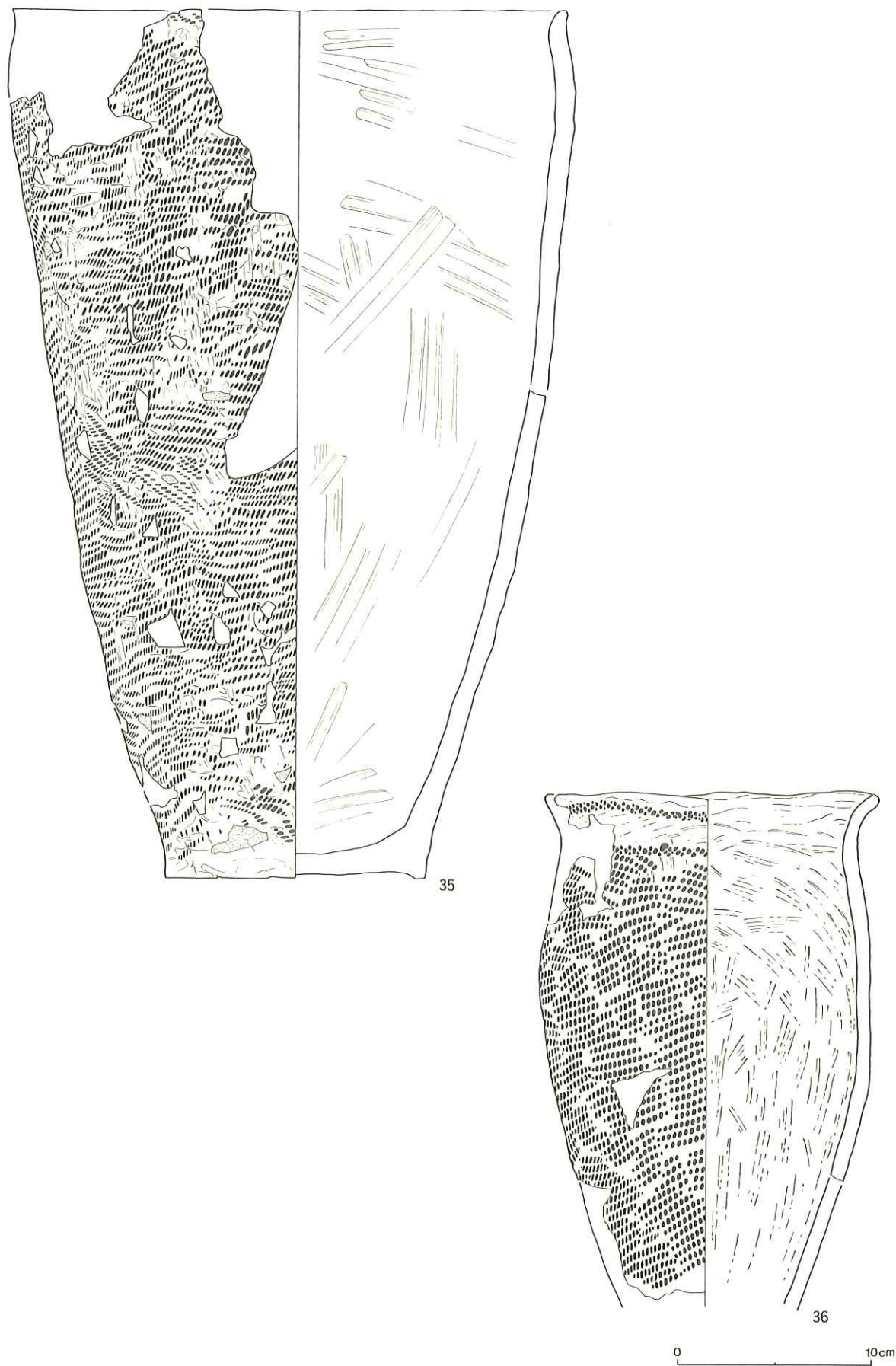


0 10cm

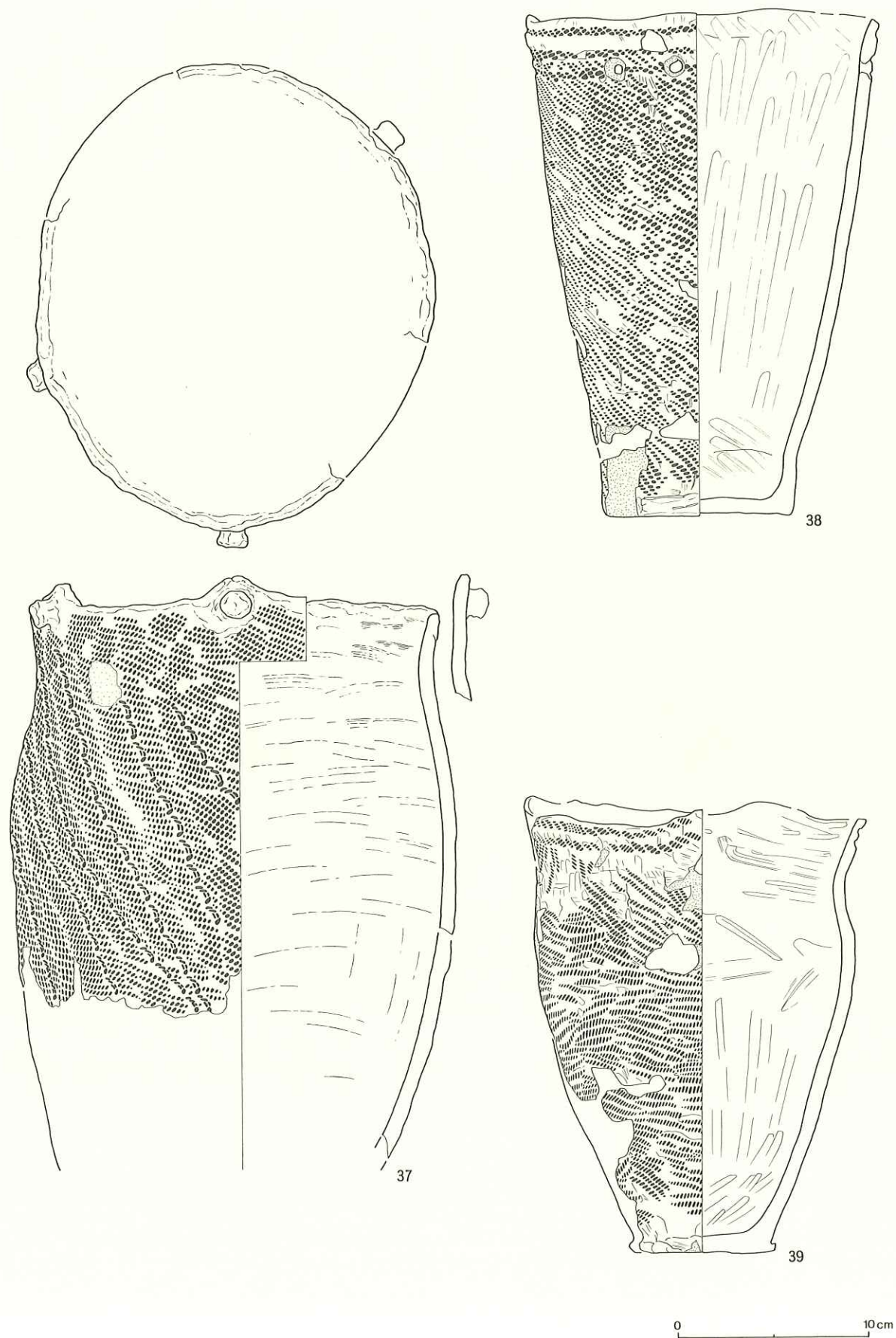
図VI-152 南盛土出土土器 (10)



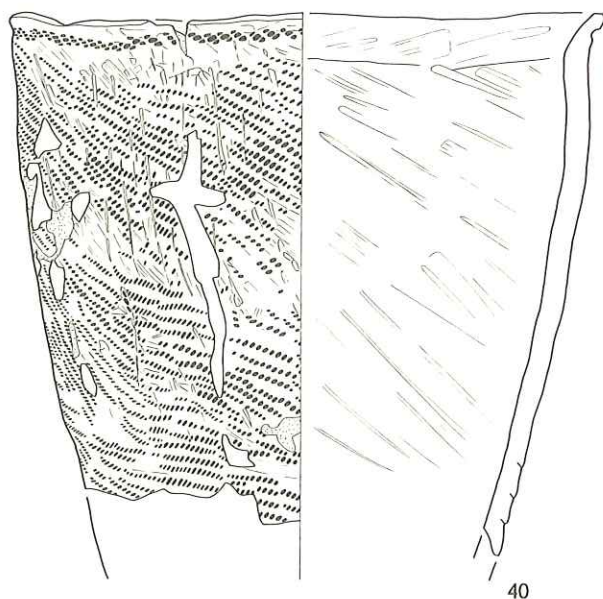
图VI-153 南盛土出土土器 (11)



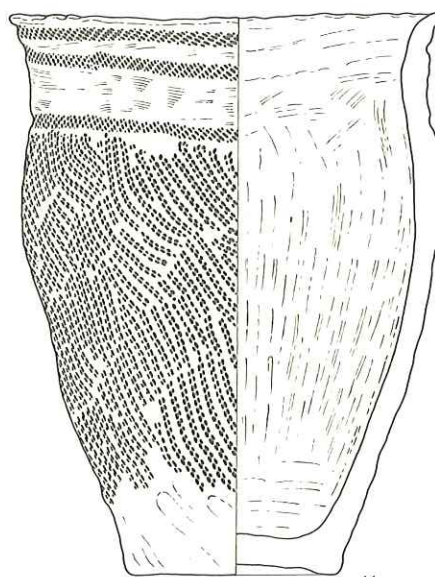
図VI-154 南盛土出土土器 (12)



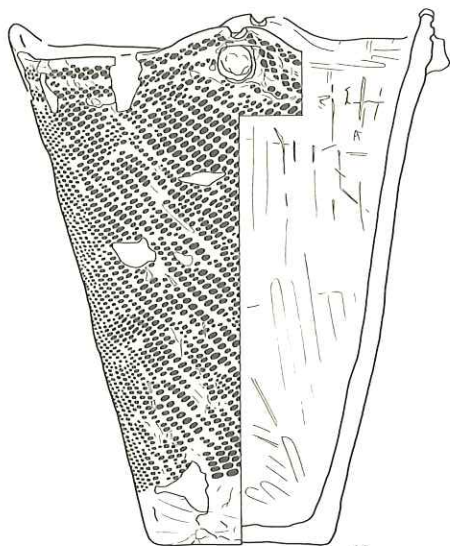
图VI-155 南盛土出土土器 (13)



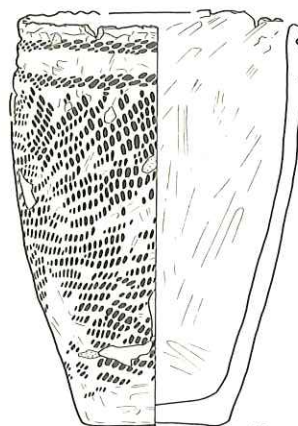
40



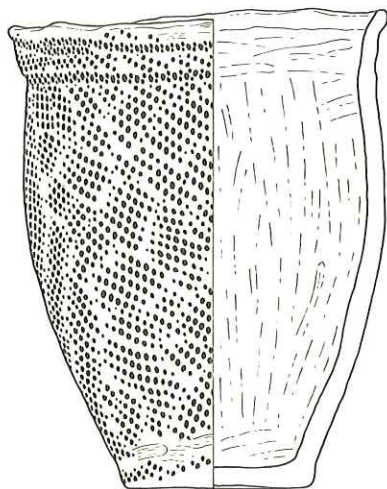
41



42



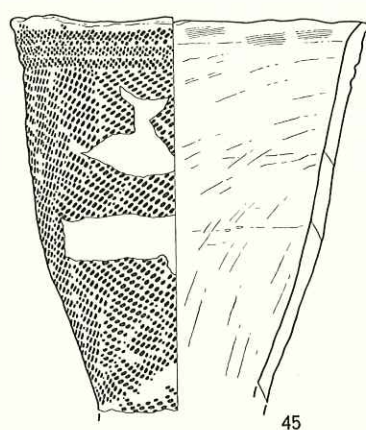
43



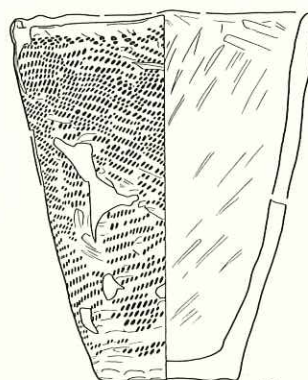
44

0 10cm

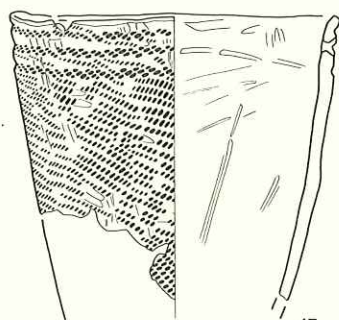
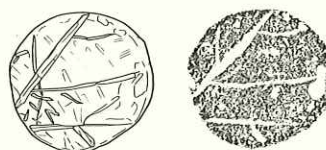
図VI-156 南盛土出土土器 (14)



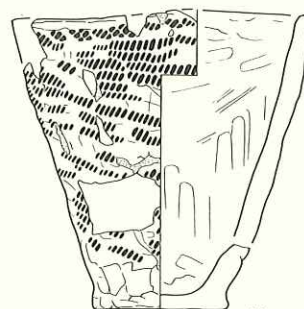
45



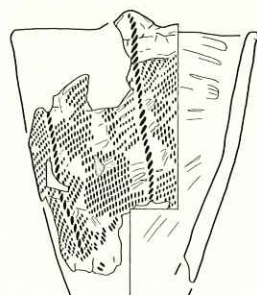
46



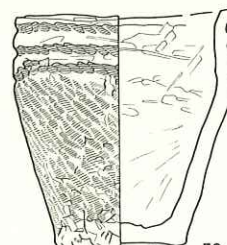
47



48



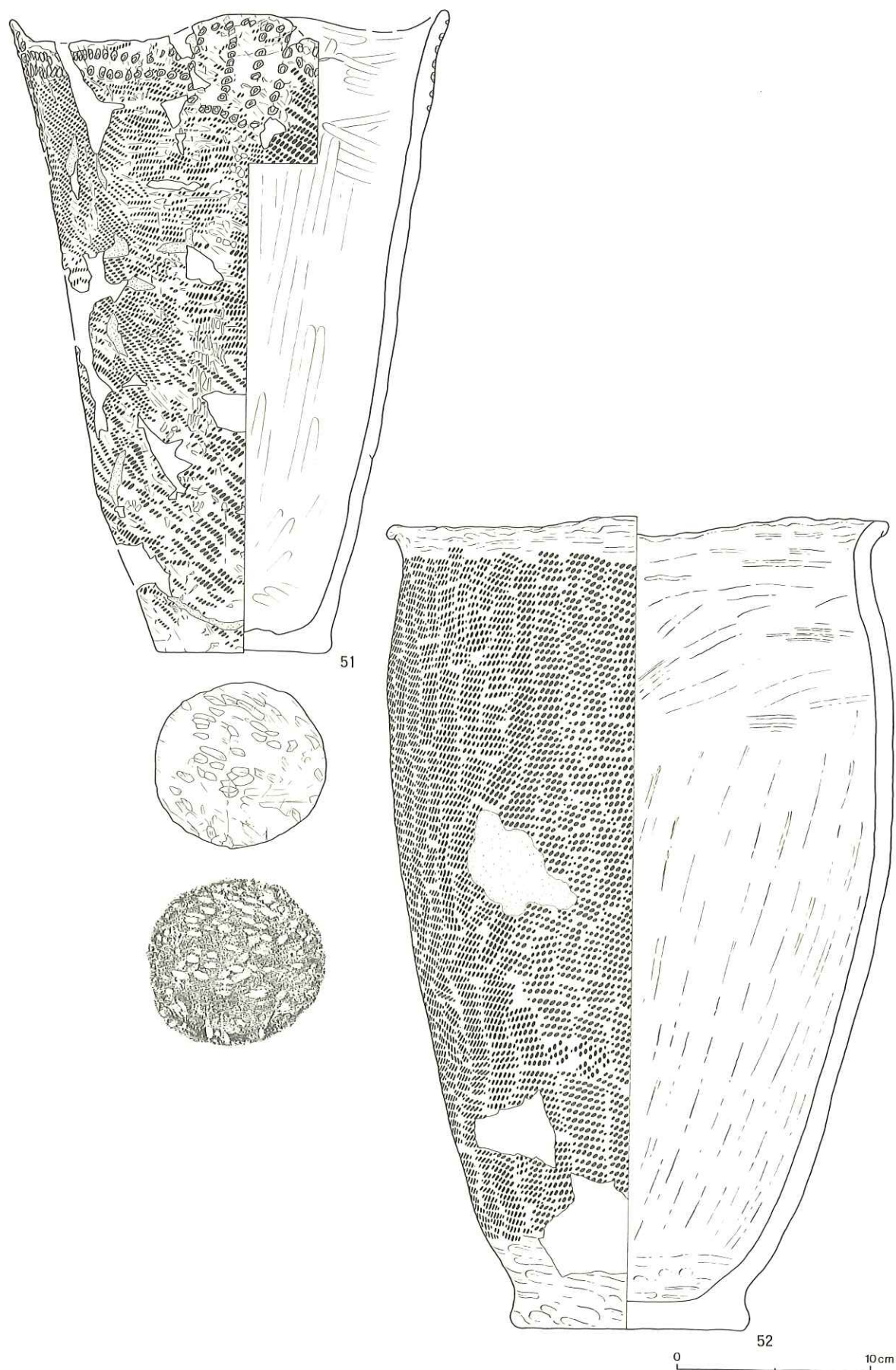
49



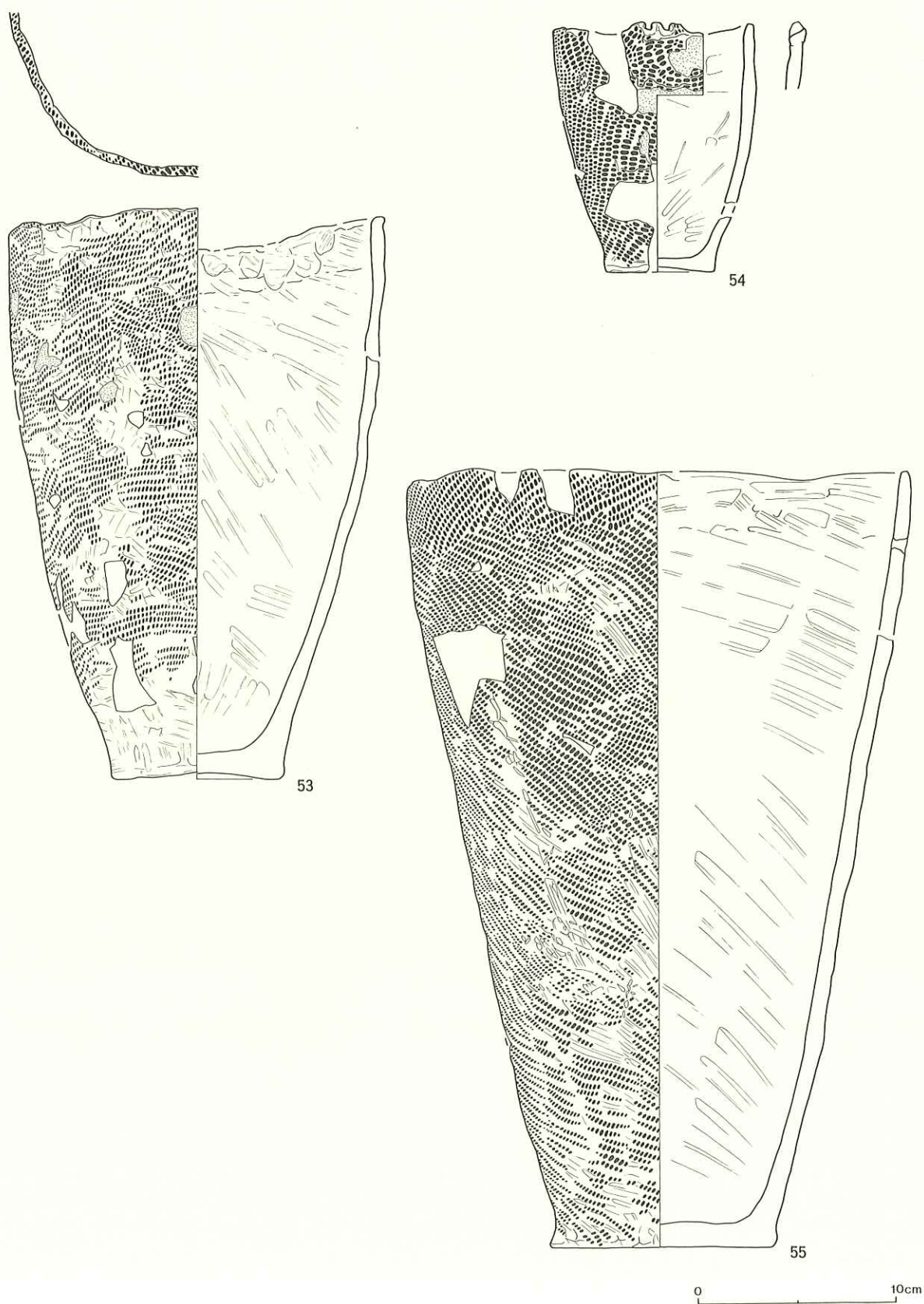
50

0 10cm

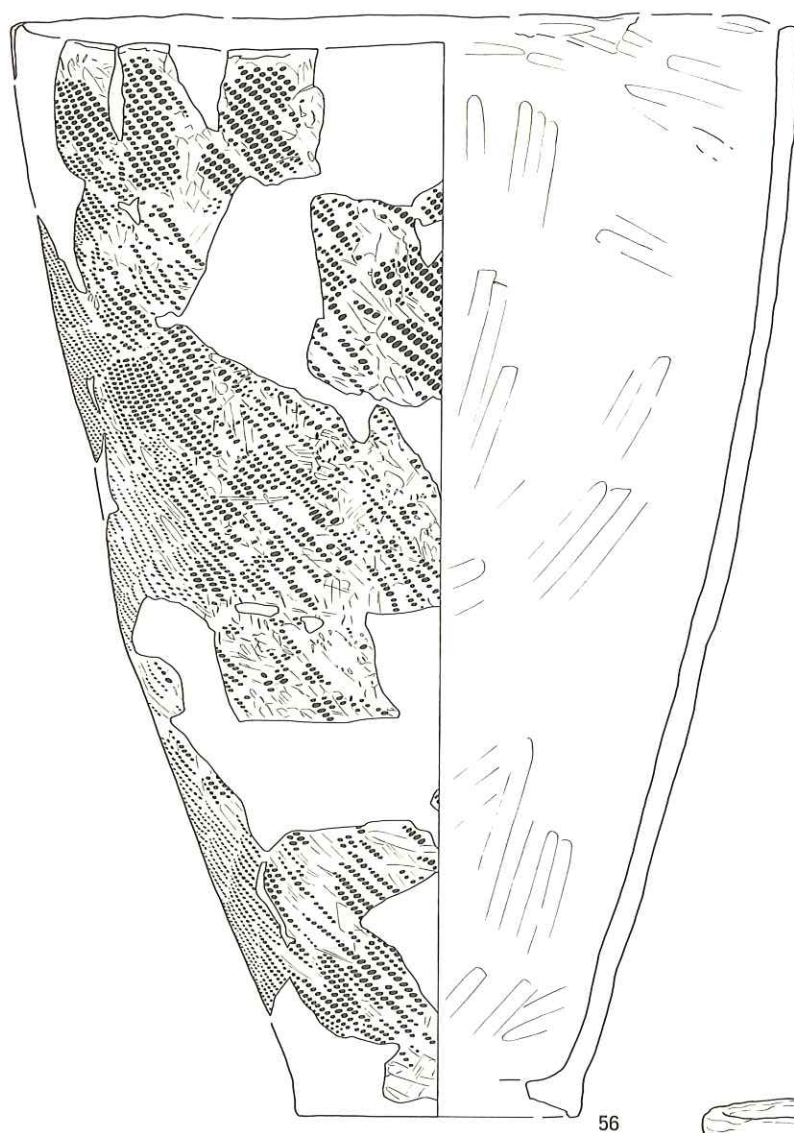
图VI-157 南盛土出土土器 (15)



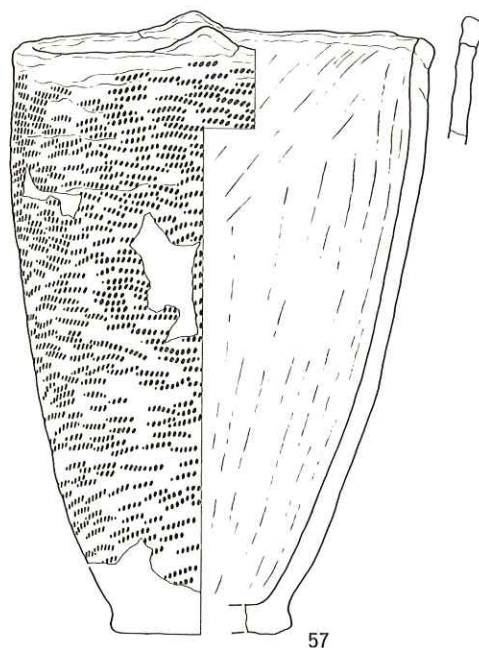
図VI-158 南盛土出土土器 (16)



图VI-159 南盛土出土土器 (17)



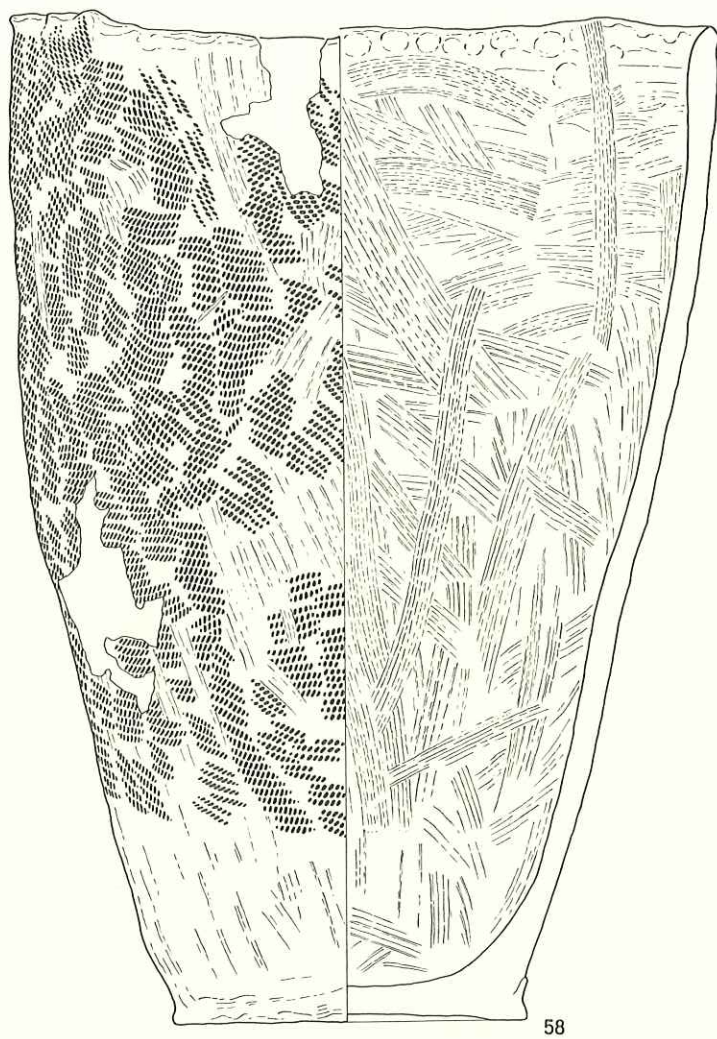
56



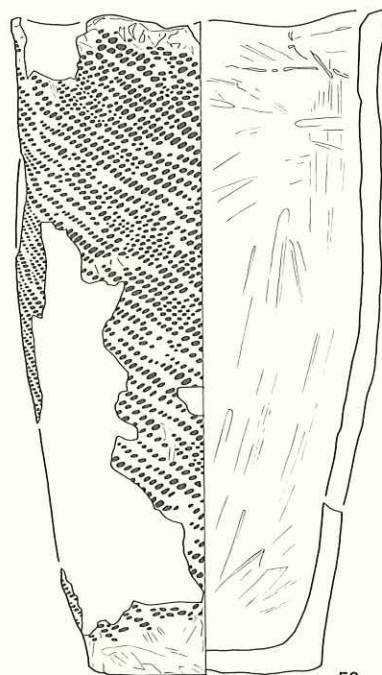
57

0 10cm

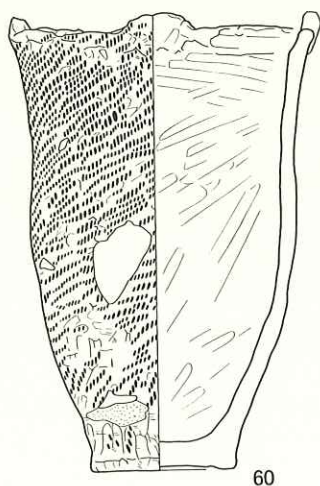
図VI-160 南盛土出土土器 (18)



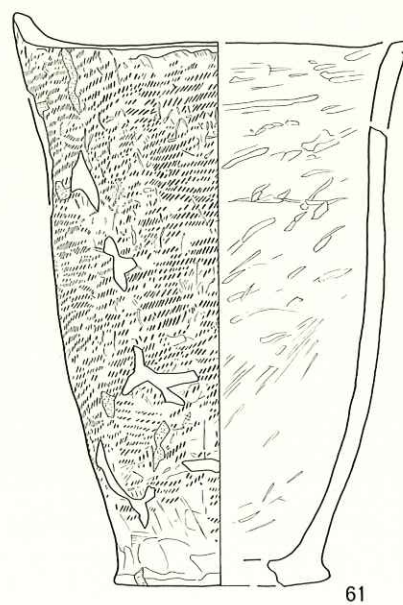
58



59



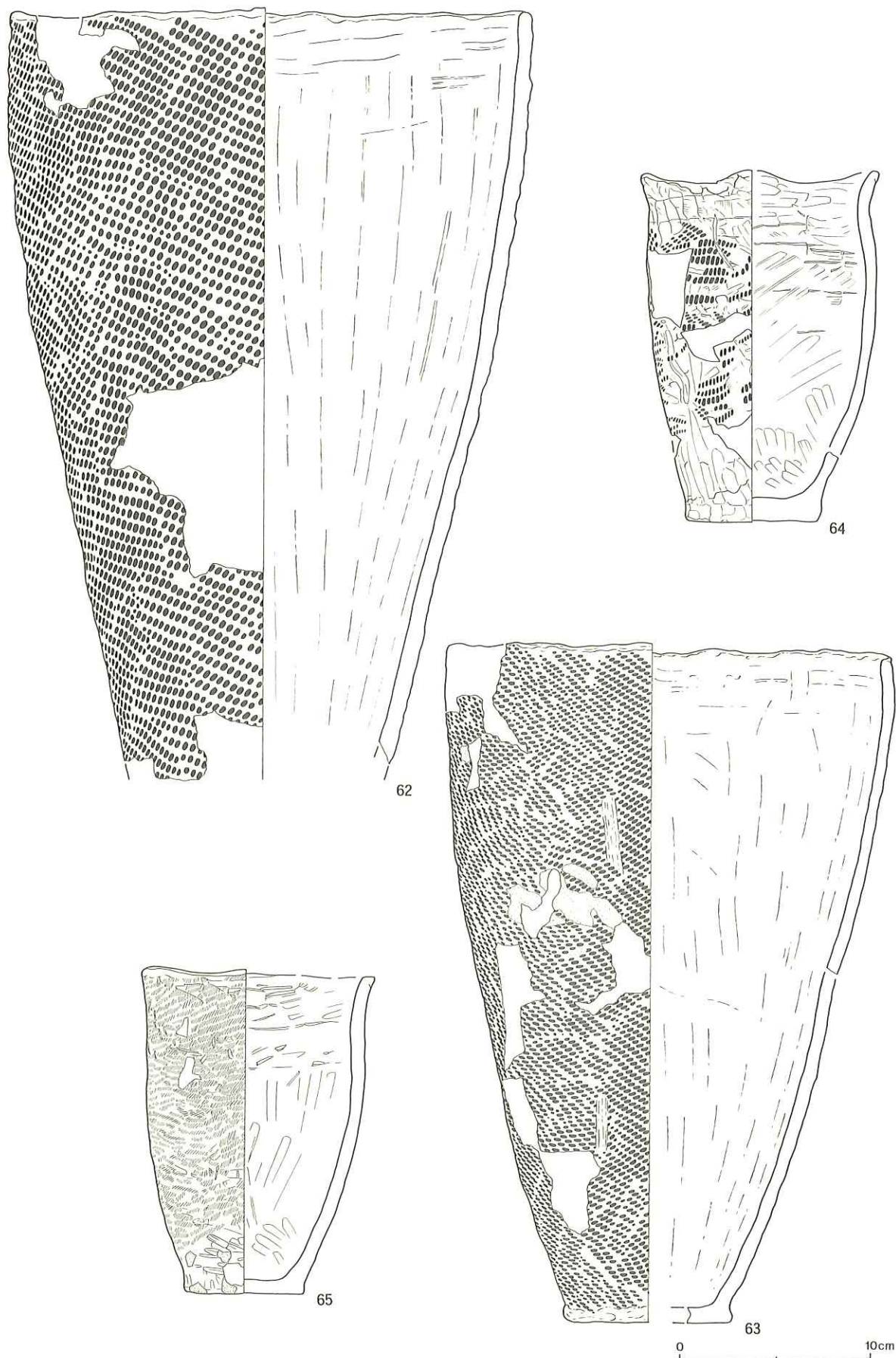
60



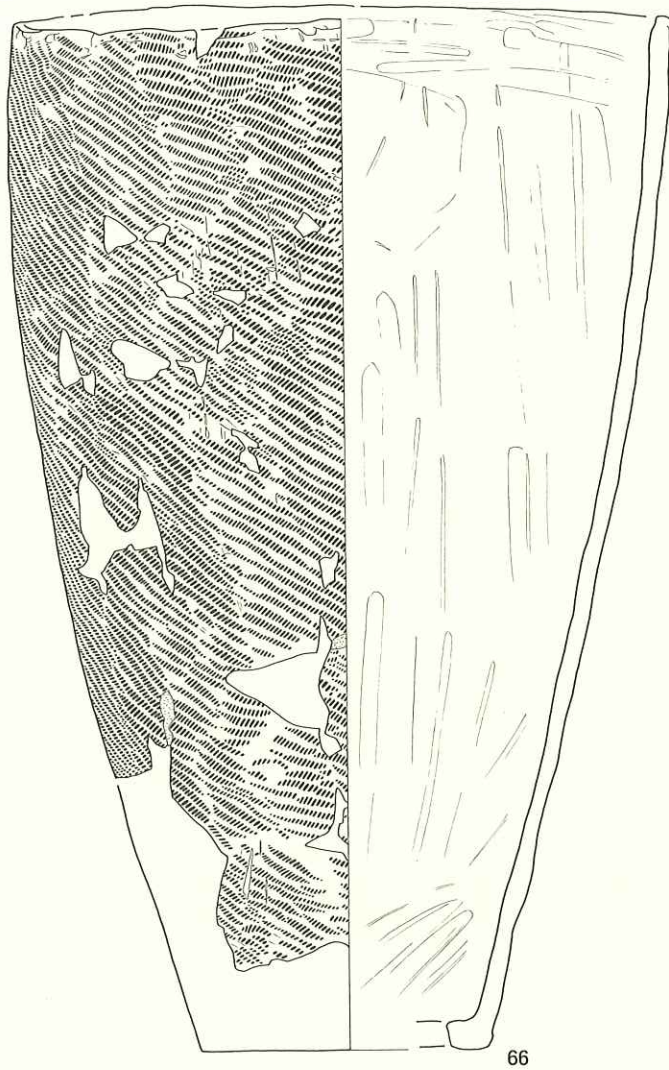
61

0 10 cm

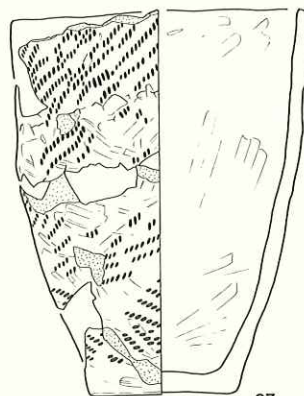
图VI-161 南盛土出土土器 (19)



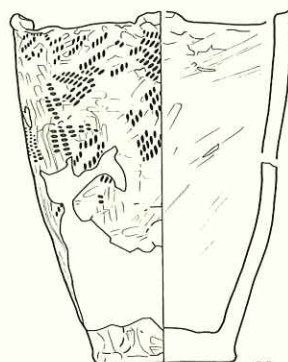
図VI-162 南盛土出土土器 (20)



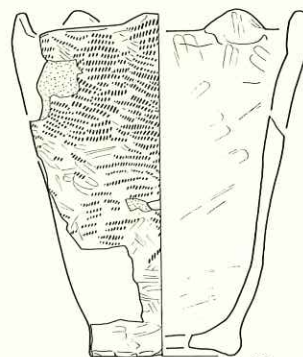
66



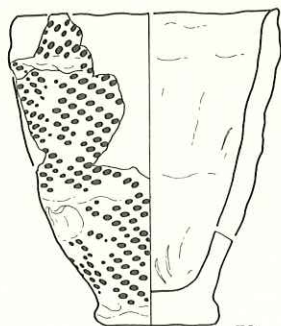
67



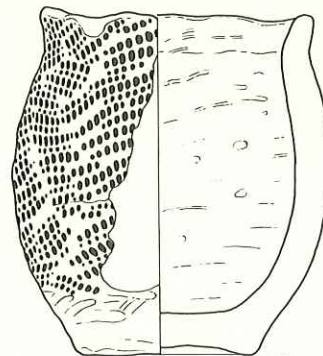
68



69



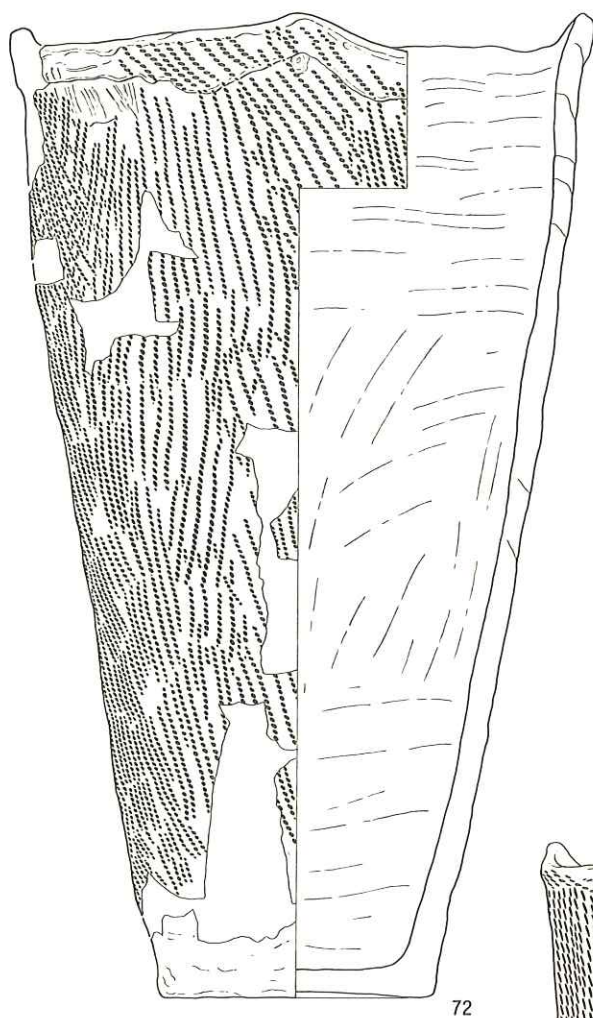
70



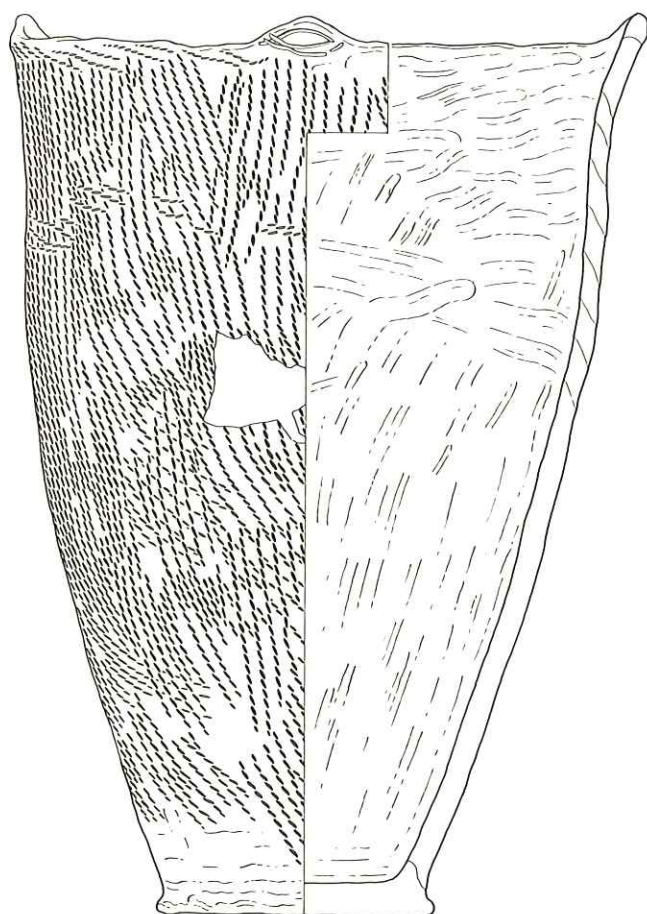
71

0 10cm

图VI-163 南盛土出土土器 (21)



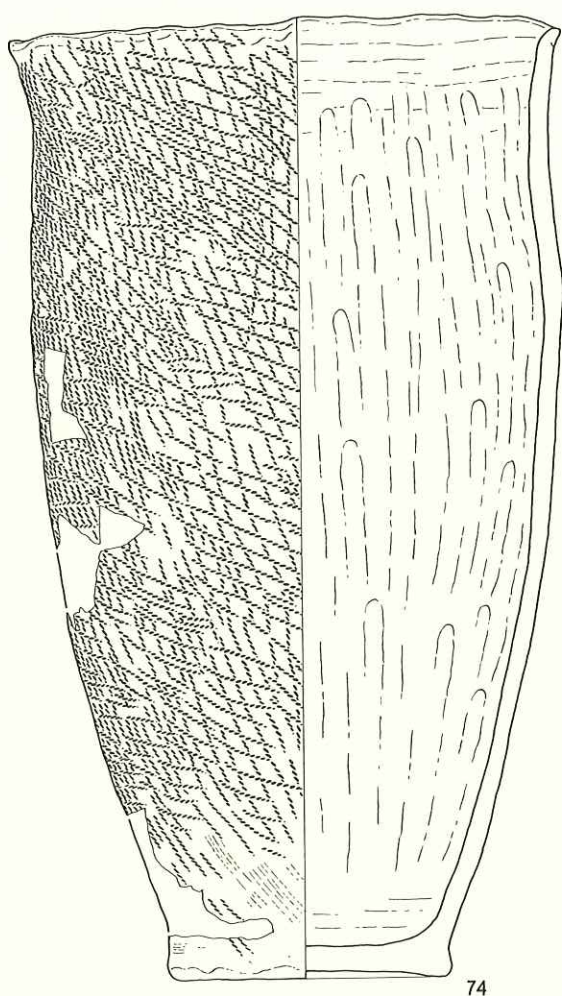
72



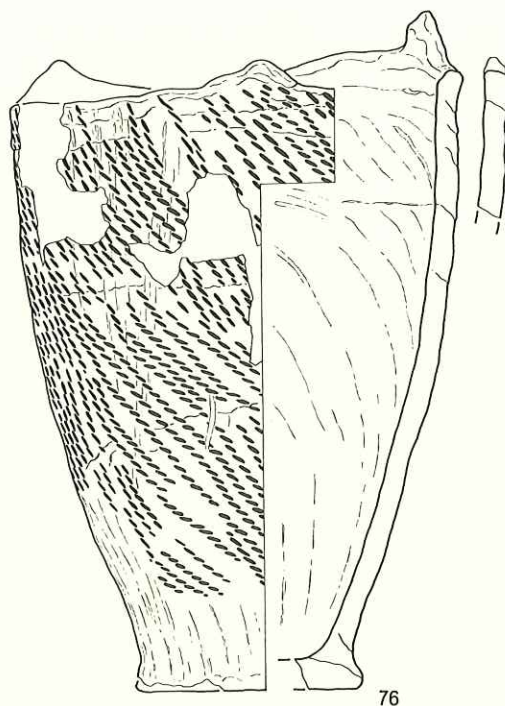
73

0 10cm

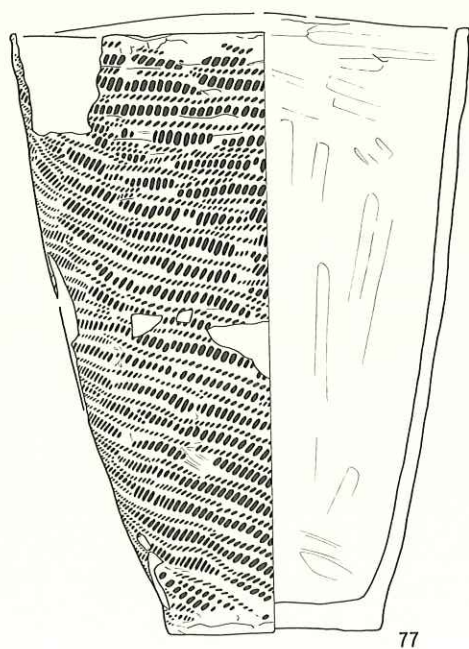
図VI-164 南盛土出土土器 (22)



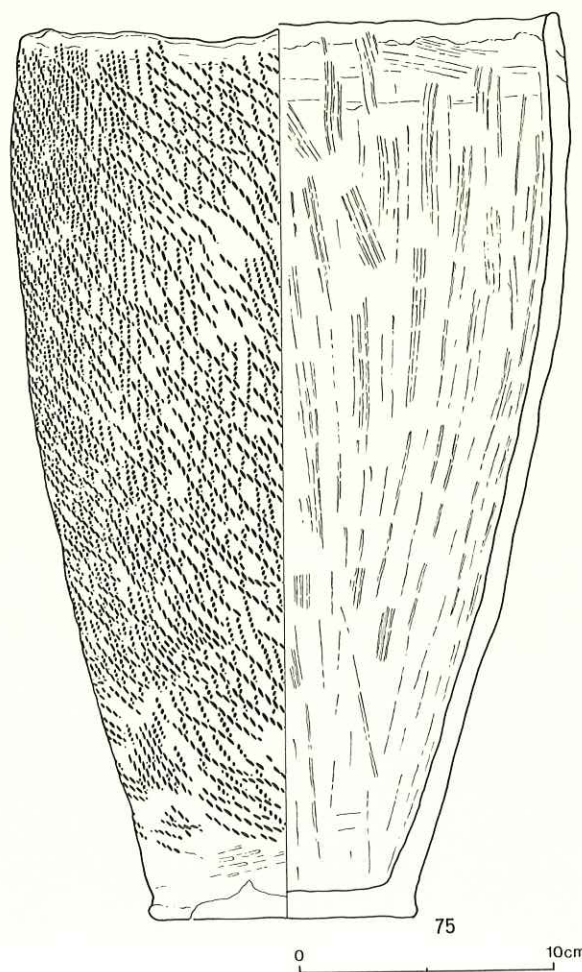
74



76



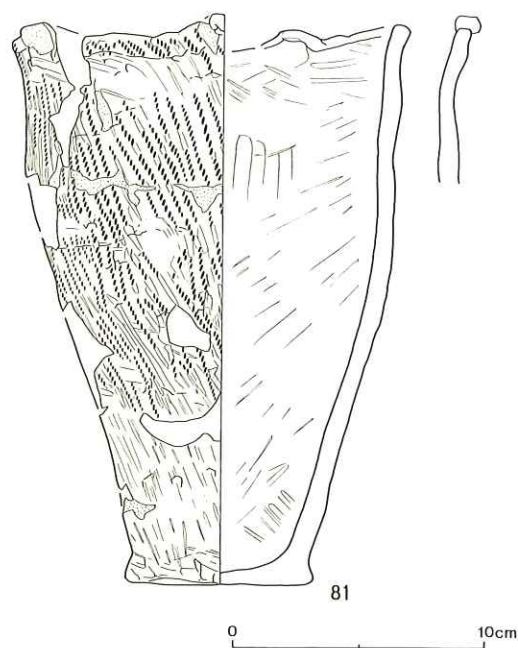
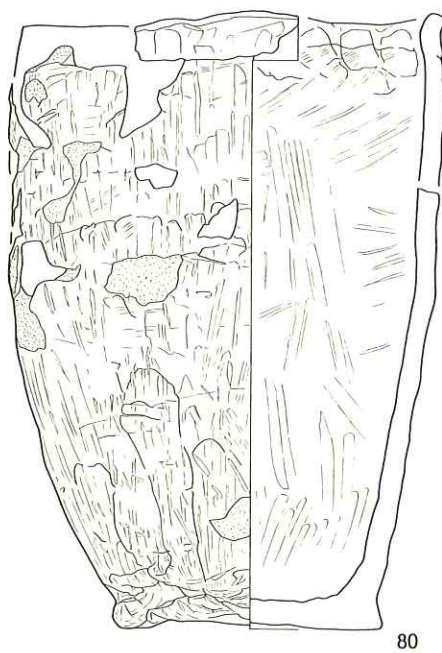
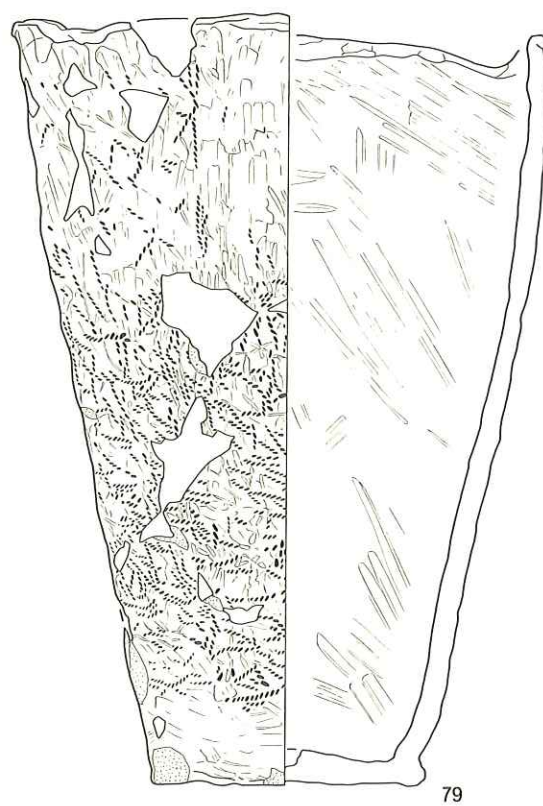
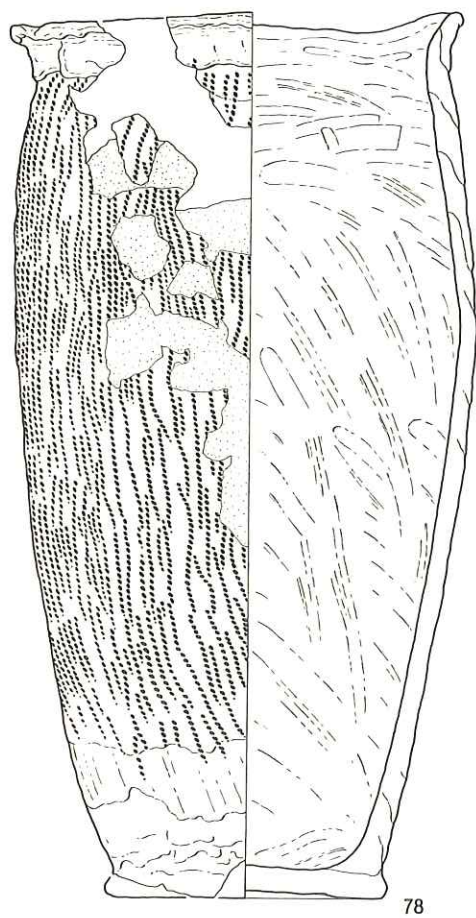
77



75

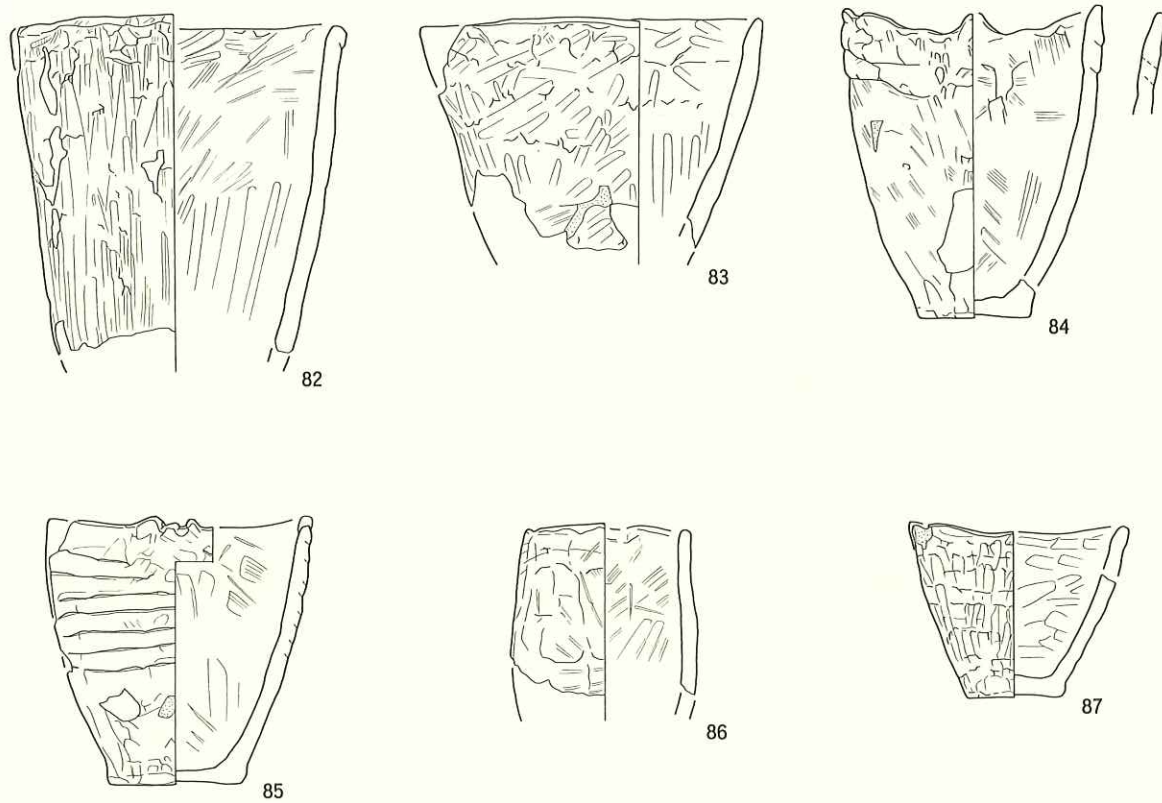
0 10cm

图VI-165 南盛土出土土器 (23)

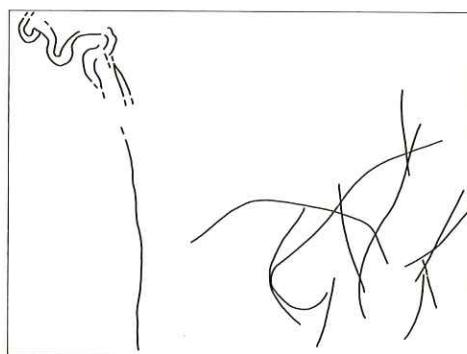
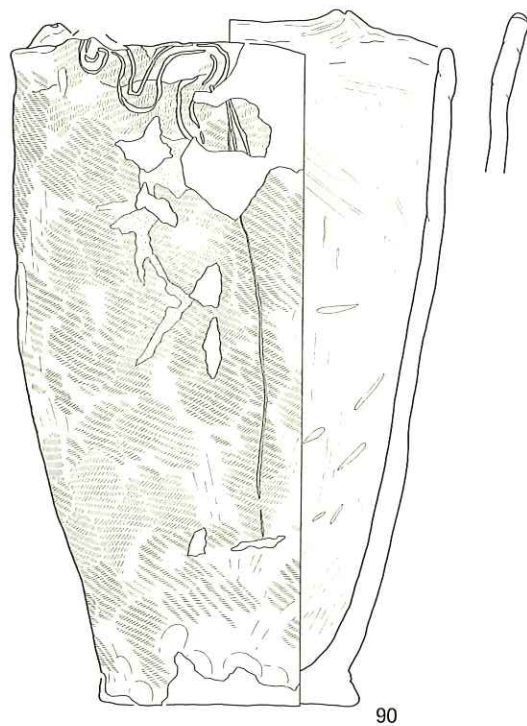
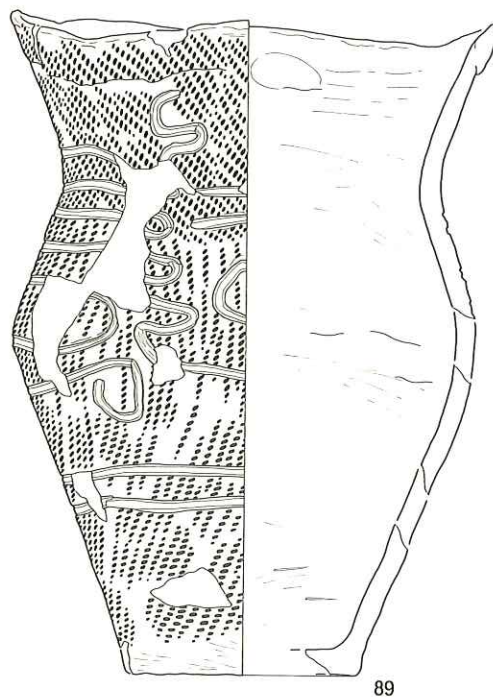
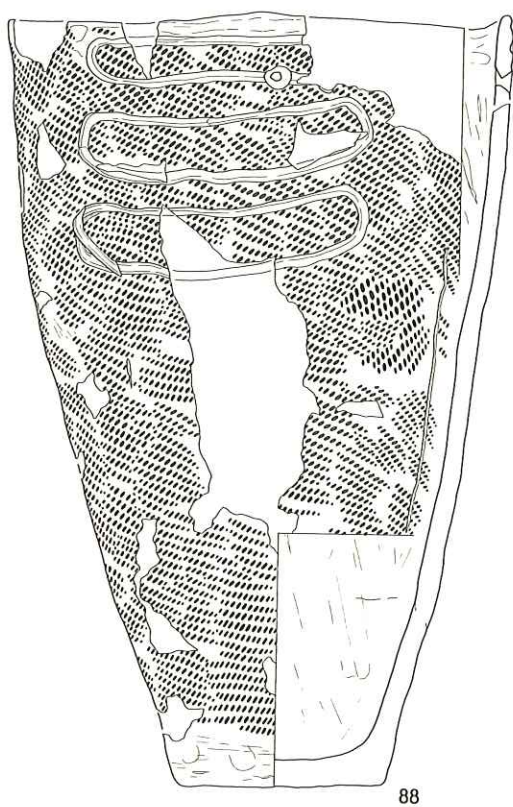


0 10cm

図VI-166 南盛土出土土器 (24)

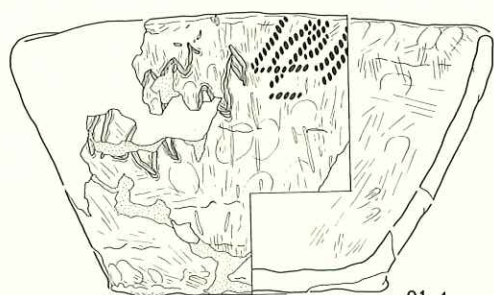


圖VI-167 南盛土出土土器 (25)

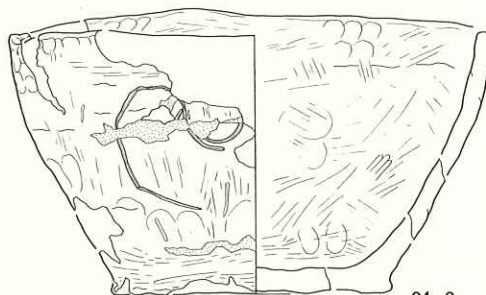


0 10cm

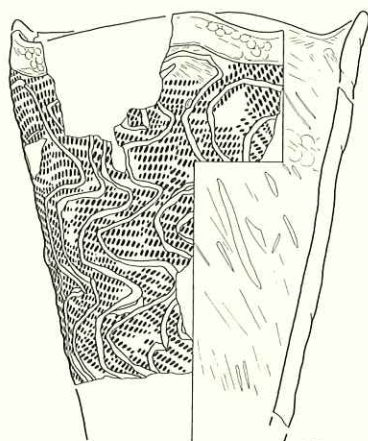
図VI-168 南盛土出土土器 (26)



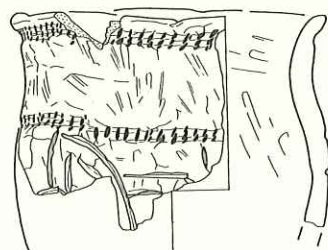
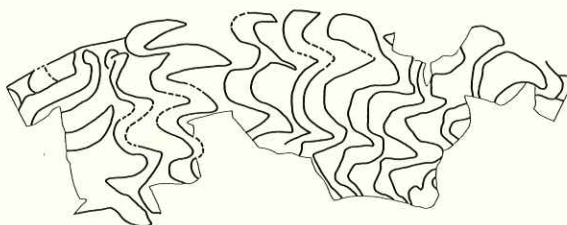
91-1



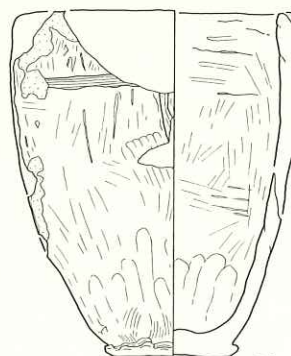
91-2



92



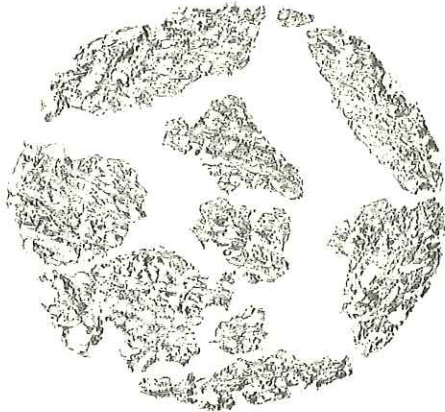
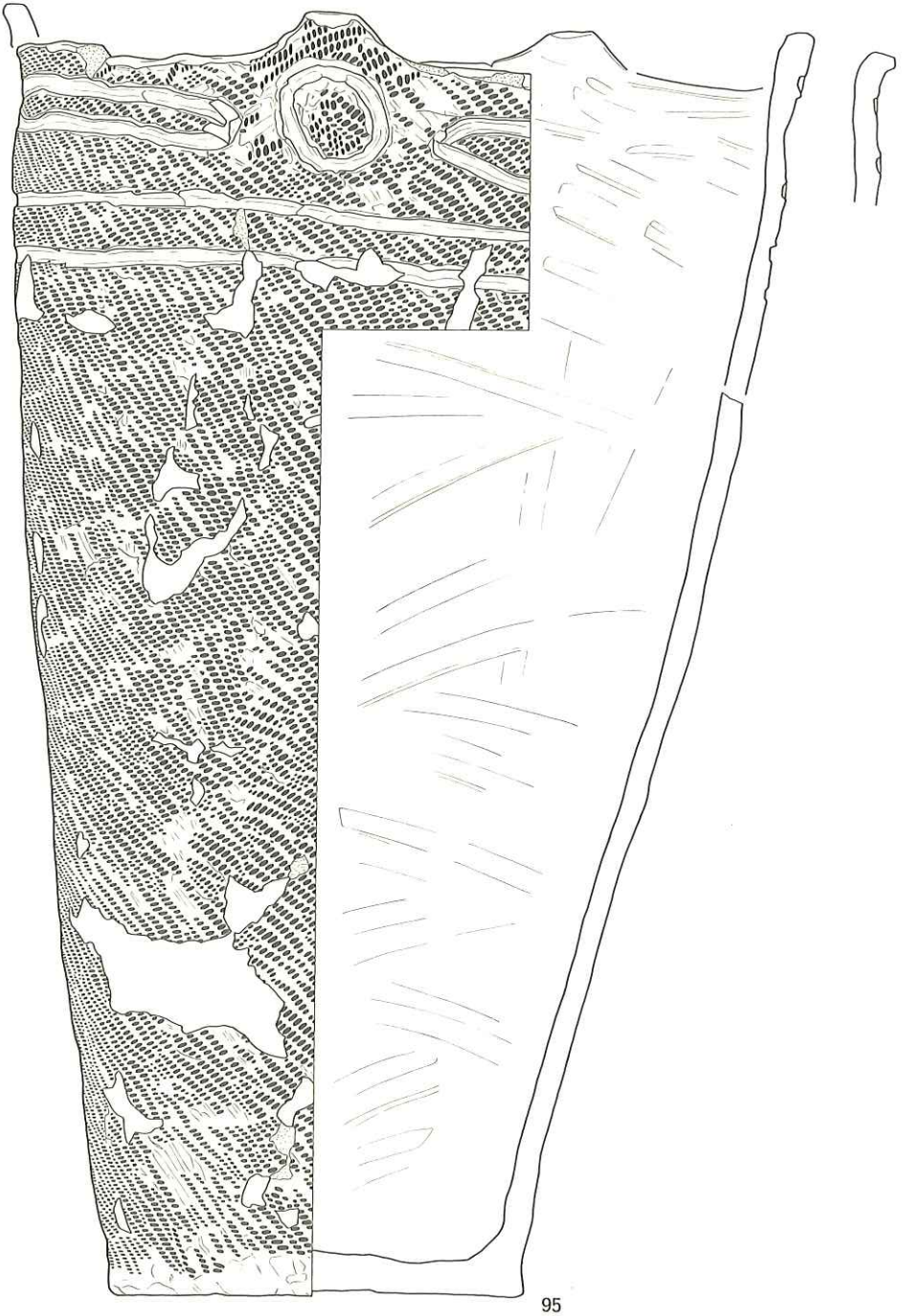
93



94

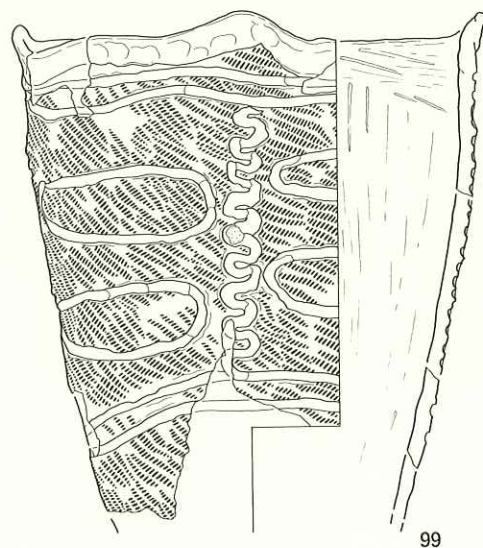
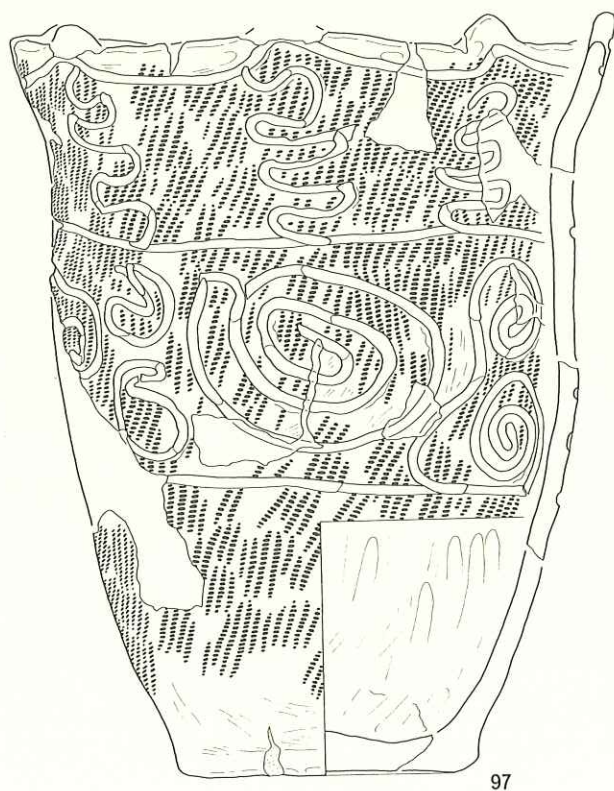
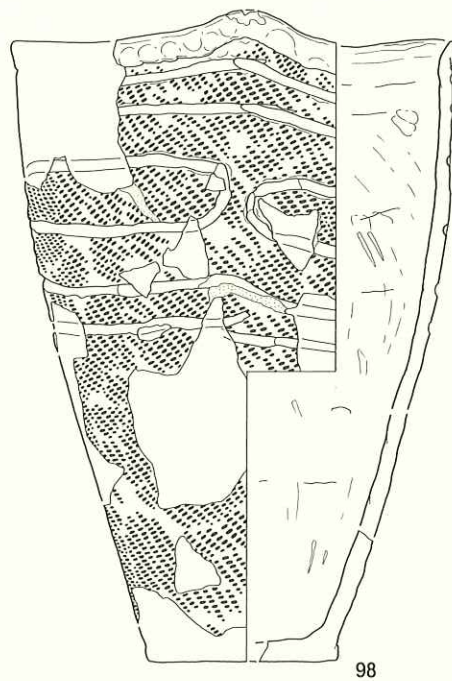
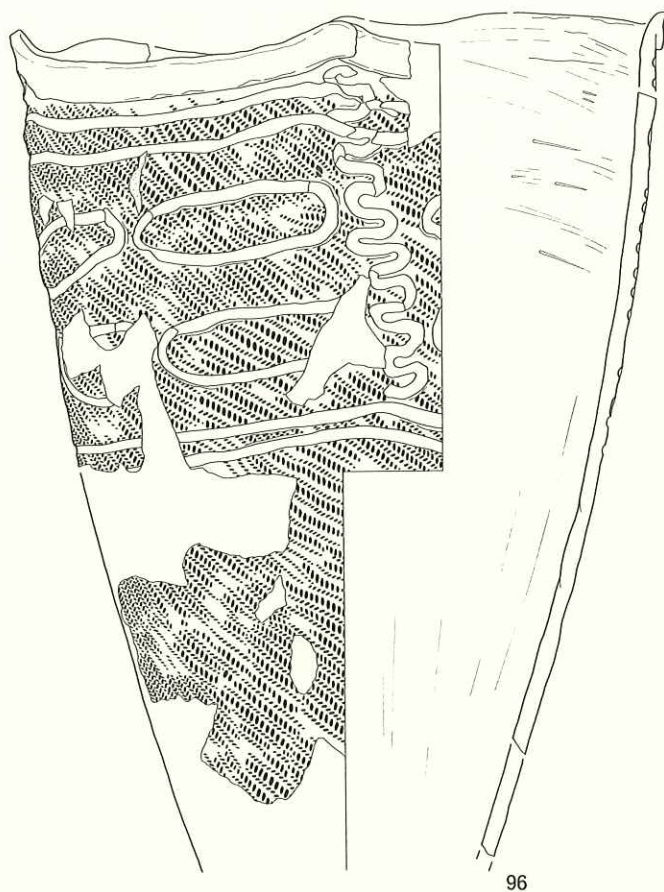
0 10 cm

图VI-169 南盛土出土土器 (27)



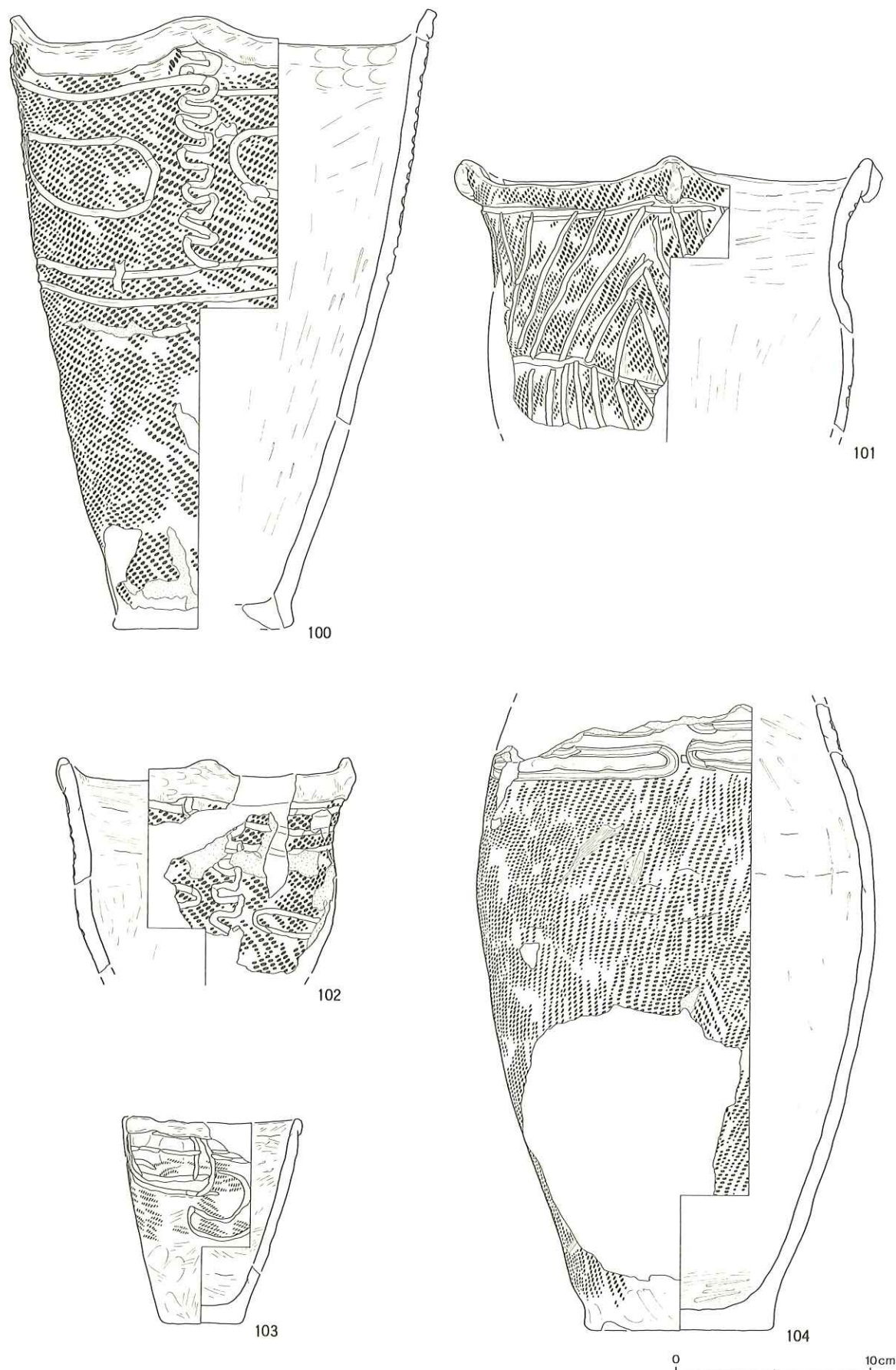
0 10cm

図VI-170 南盛土出土土器 (28)

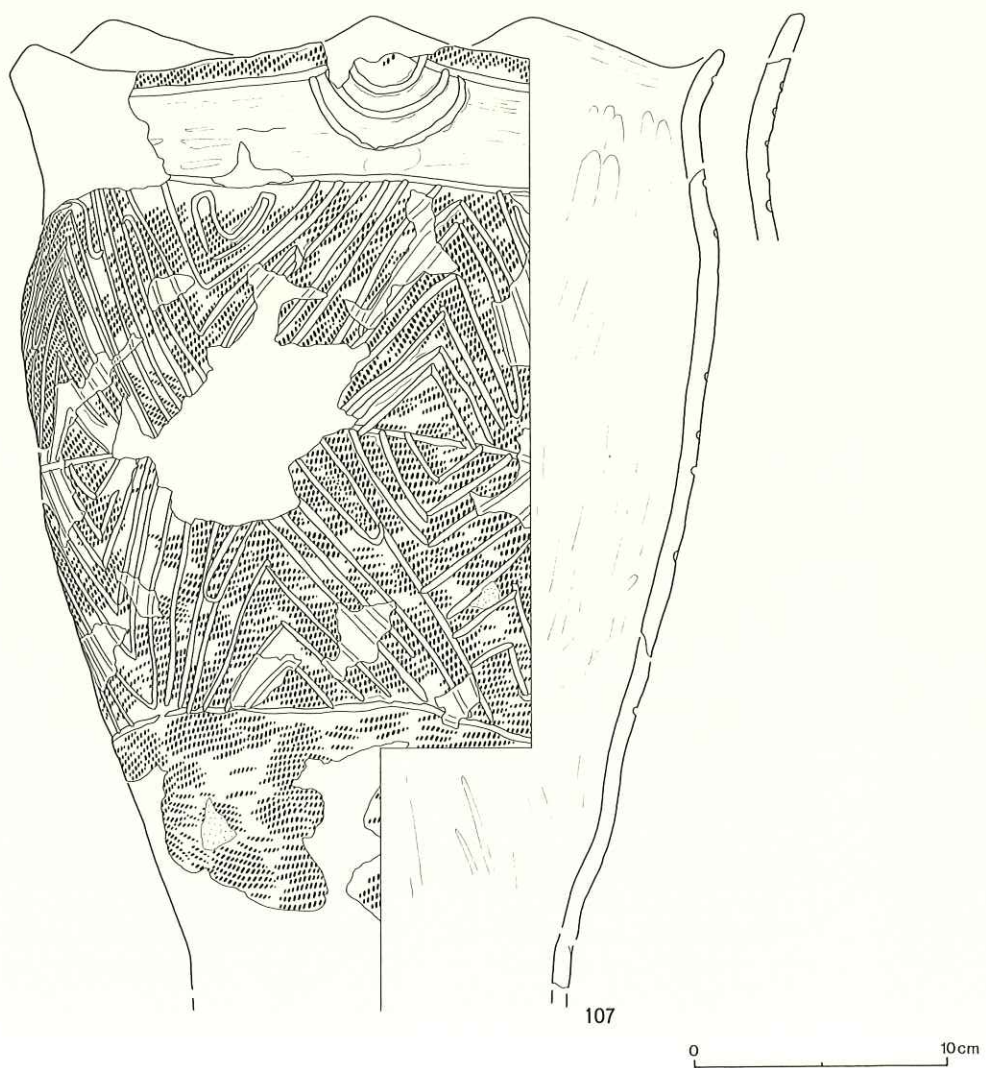
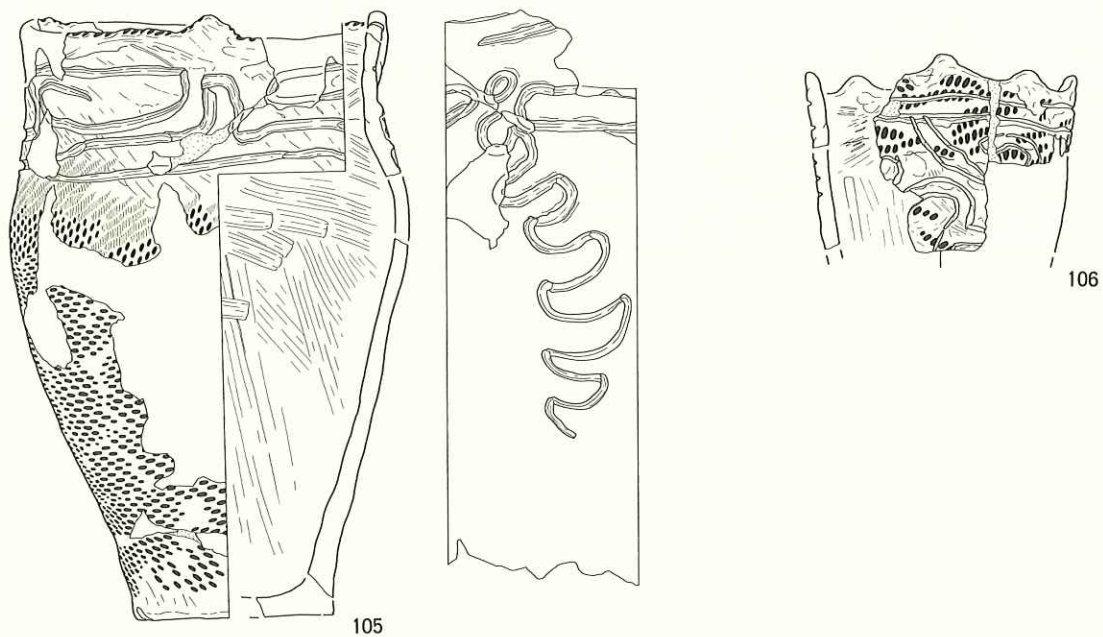


0 10cm

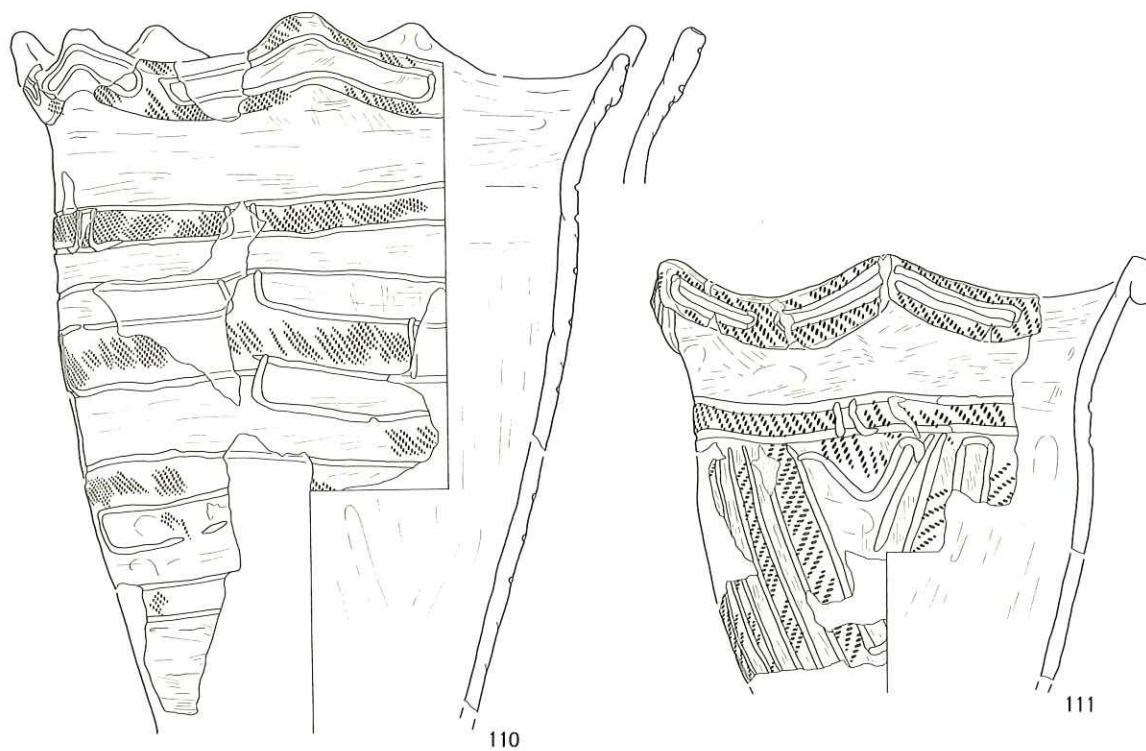
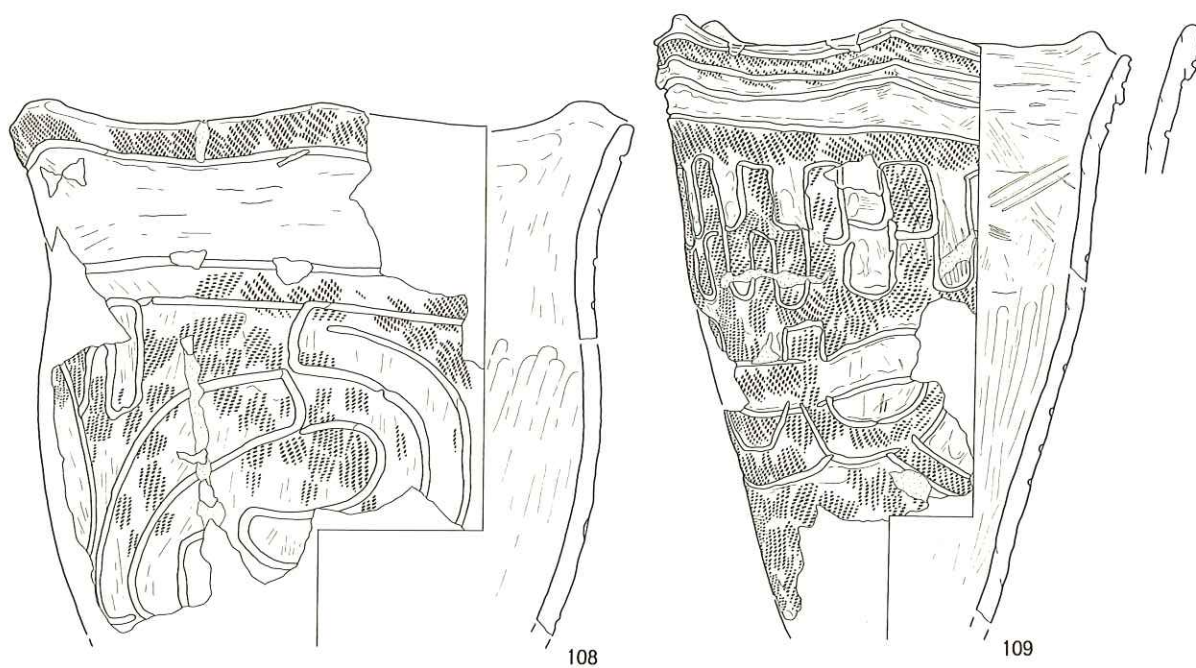
图VI-171 南盛土出土土器 (29)



図VI-172 南盛土出土土器 (30)

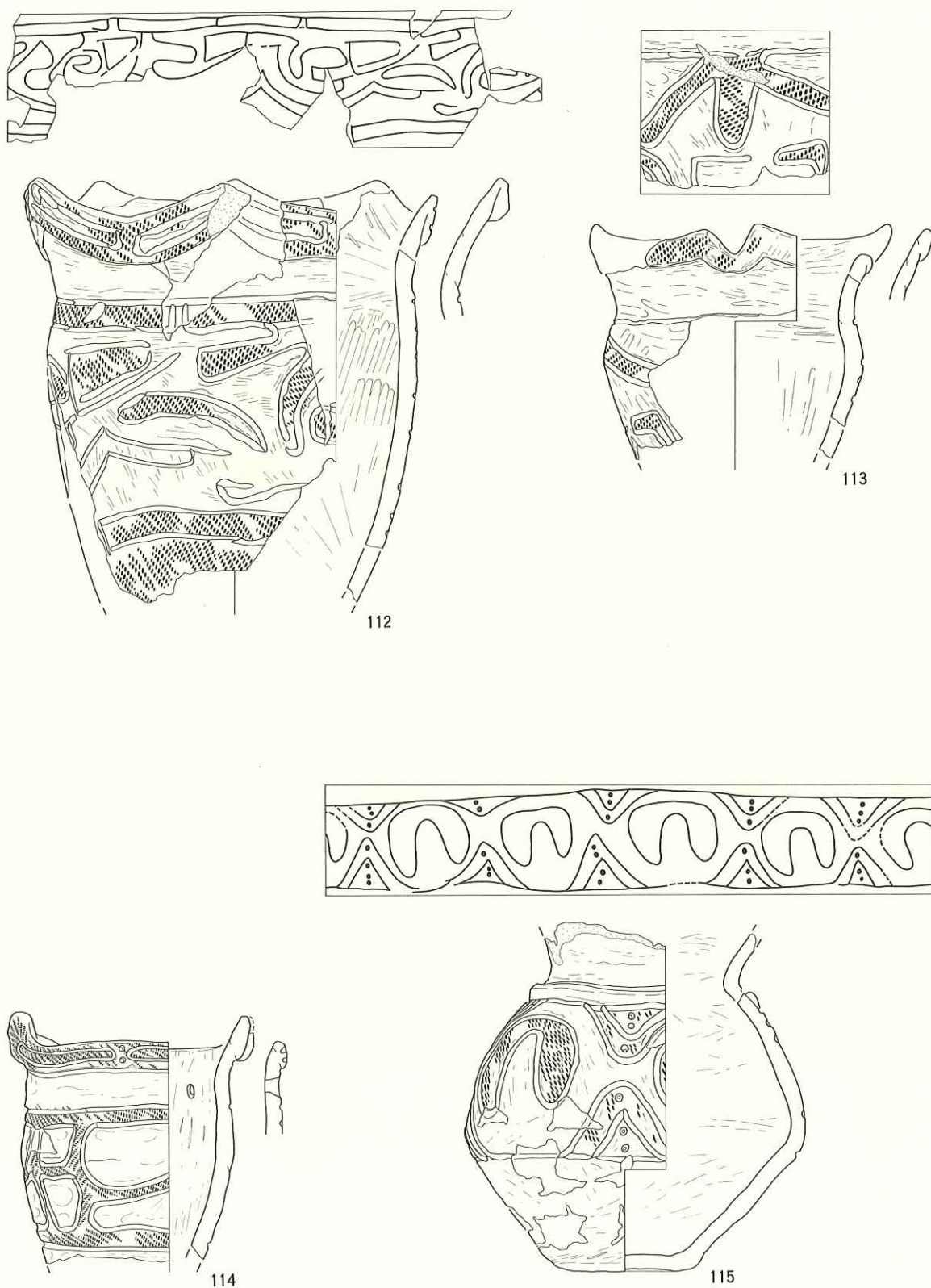


图VI-173 南盛土出土土器 (31)

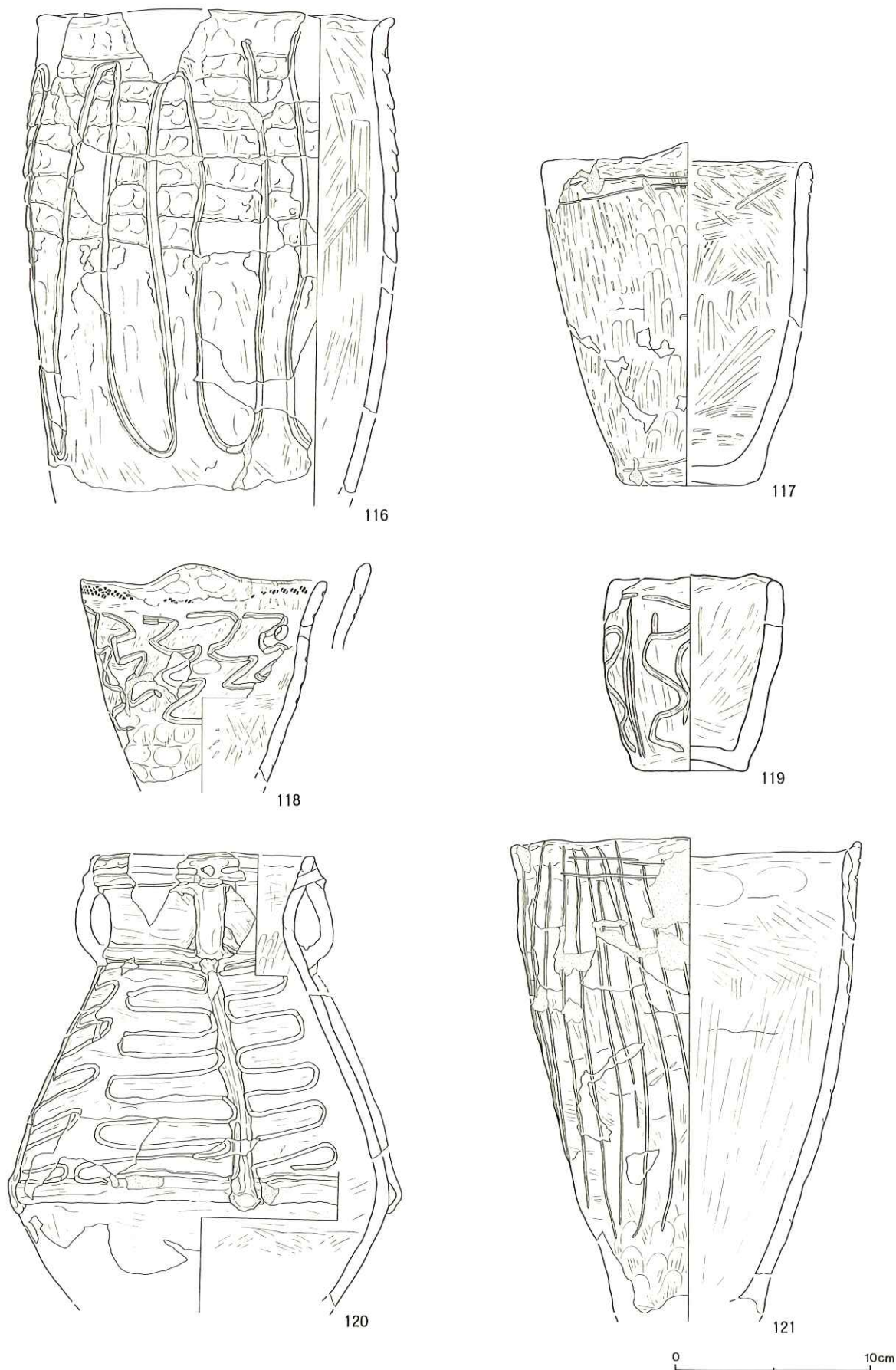


0 10cm

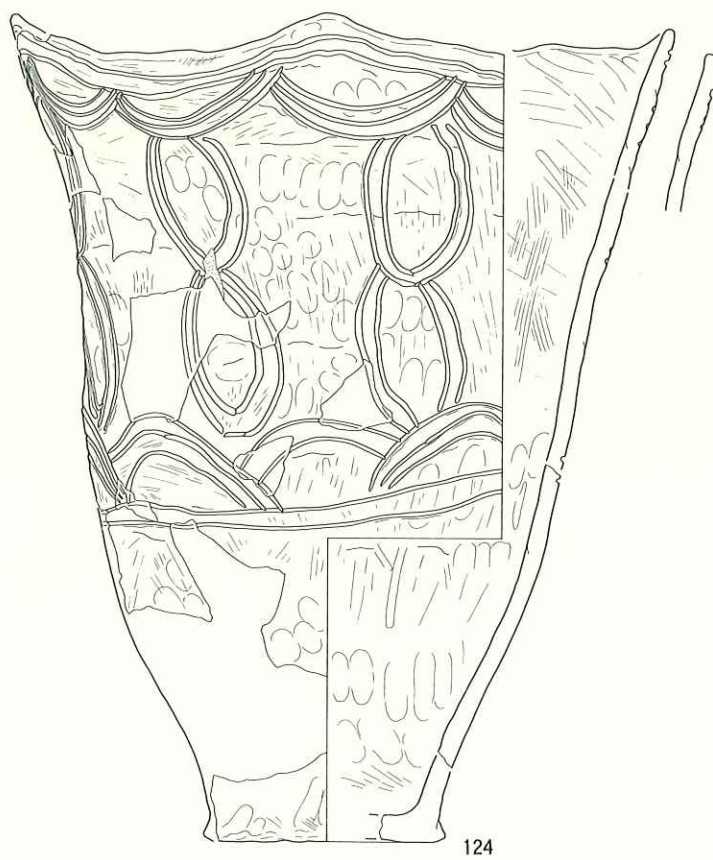
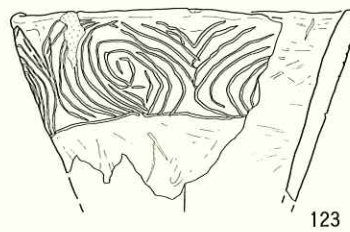
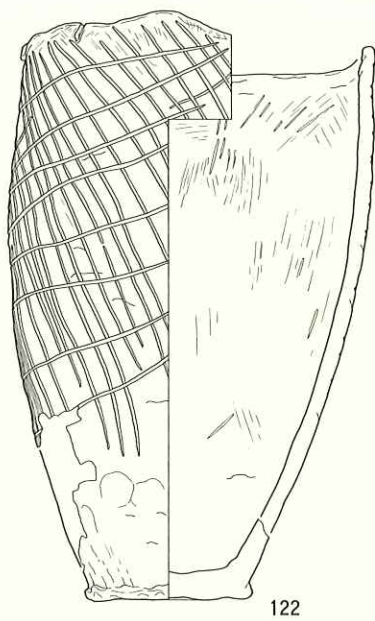
図VI-174 南盛土出土土器 (32)



图VI-175 南盛土出土土器 (33)

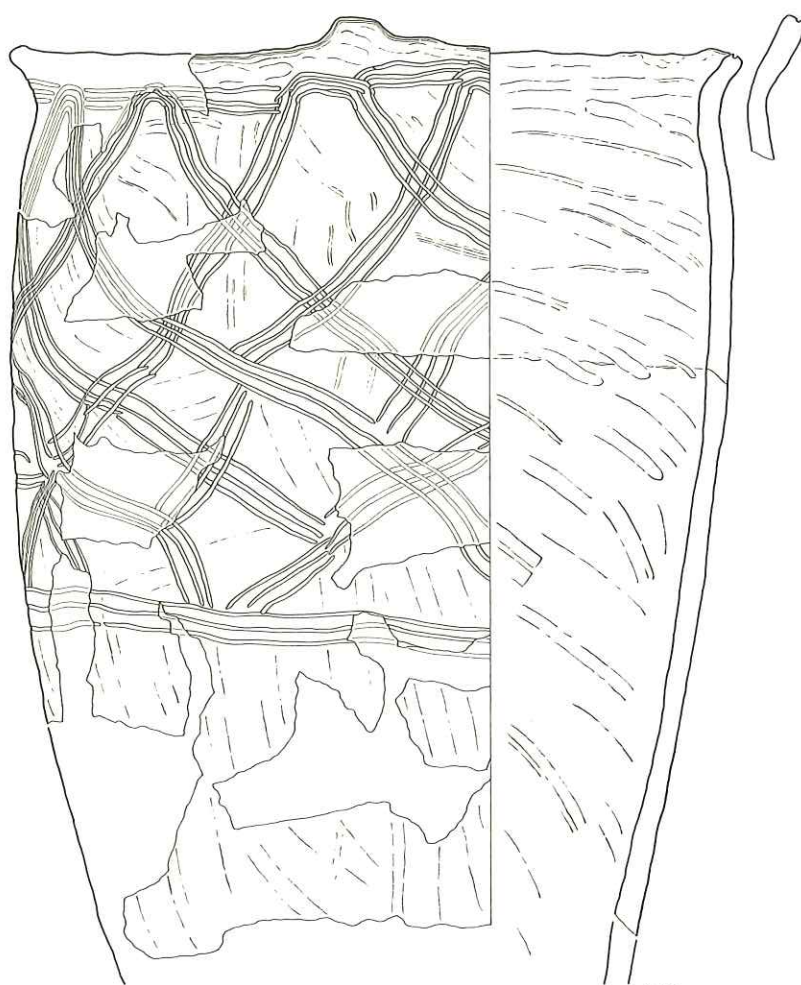
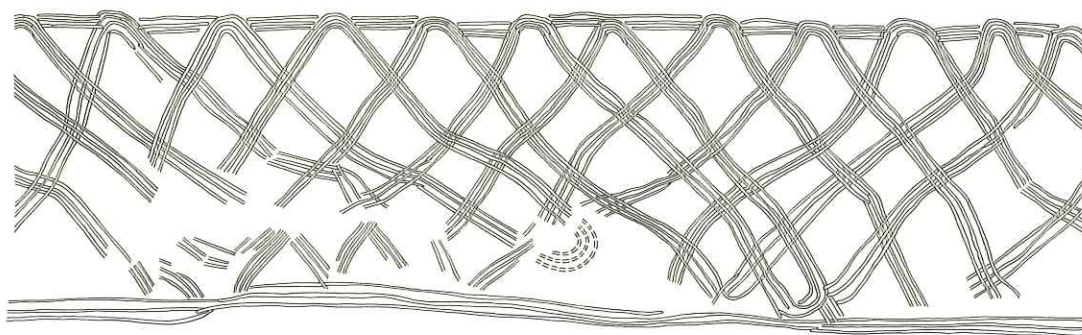


図VI-176 南盛土出土土器 (34)



0 10cm

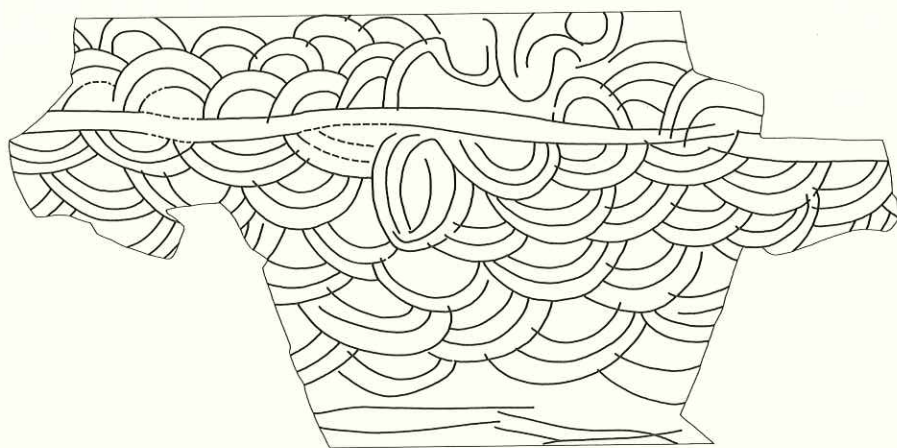
图VI-177 南盛土出土土器 (35)



125

0 10cm

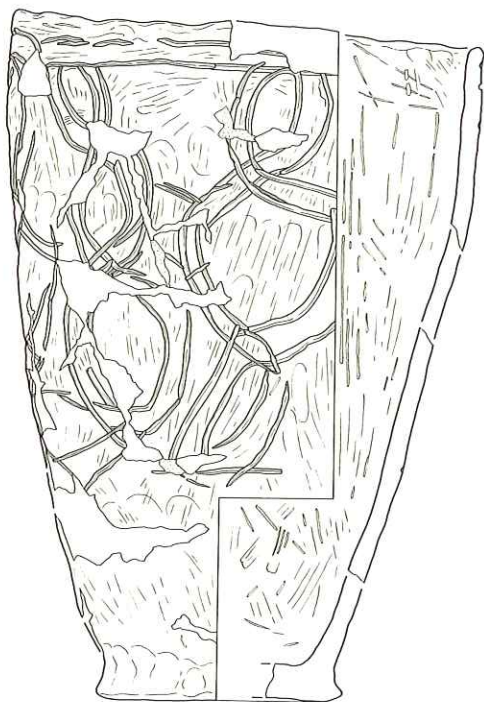
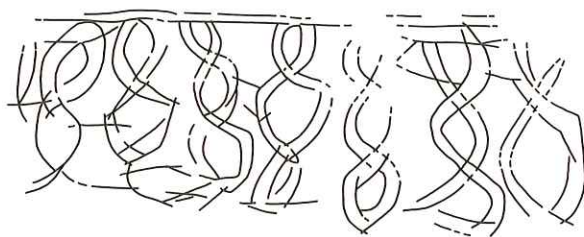
图VI-178 南盛土出土土器 (36)



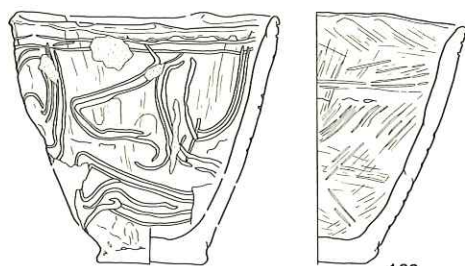
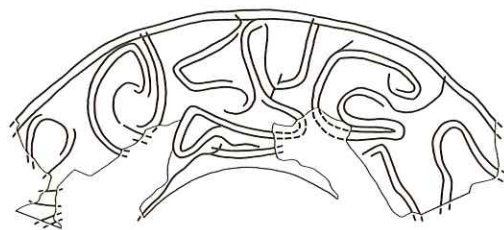
126

0 10cm

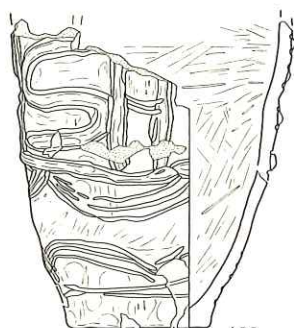
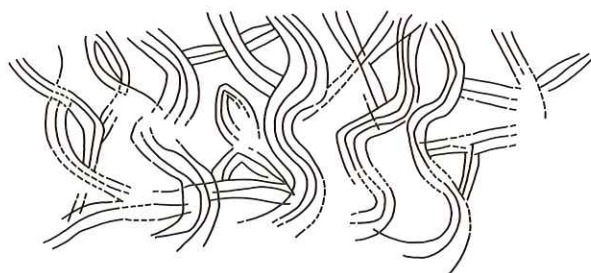
图VI-179 南盛土出土土器 (37)



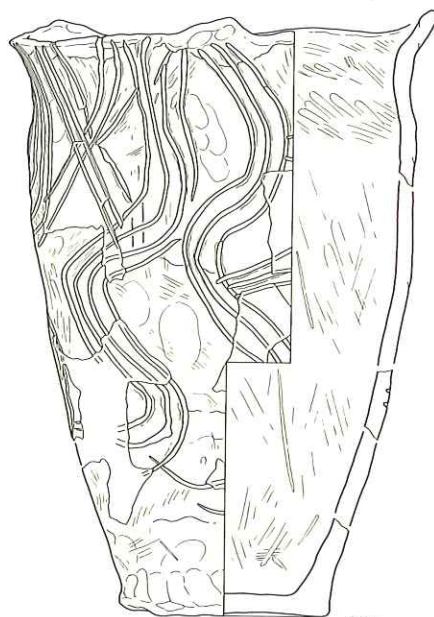
127



129



130



128

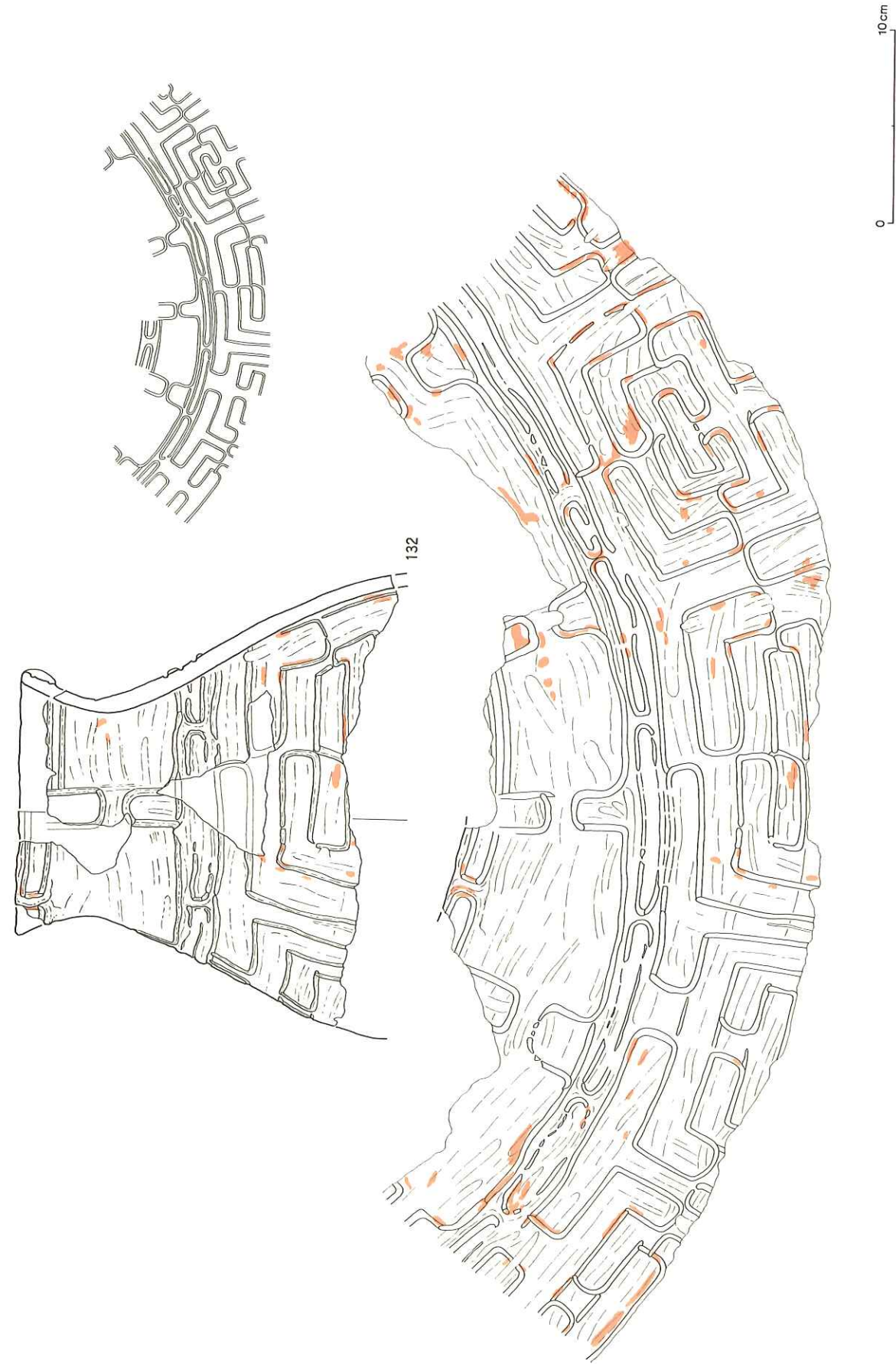
0 10cm

図VI-180 南盛土出土土器 (38)



0 10cm

図VI-181 南盛土出土土器 (39)

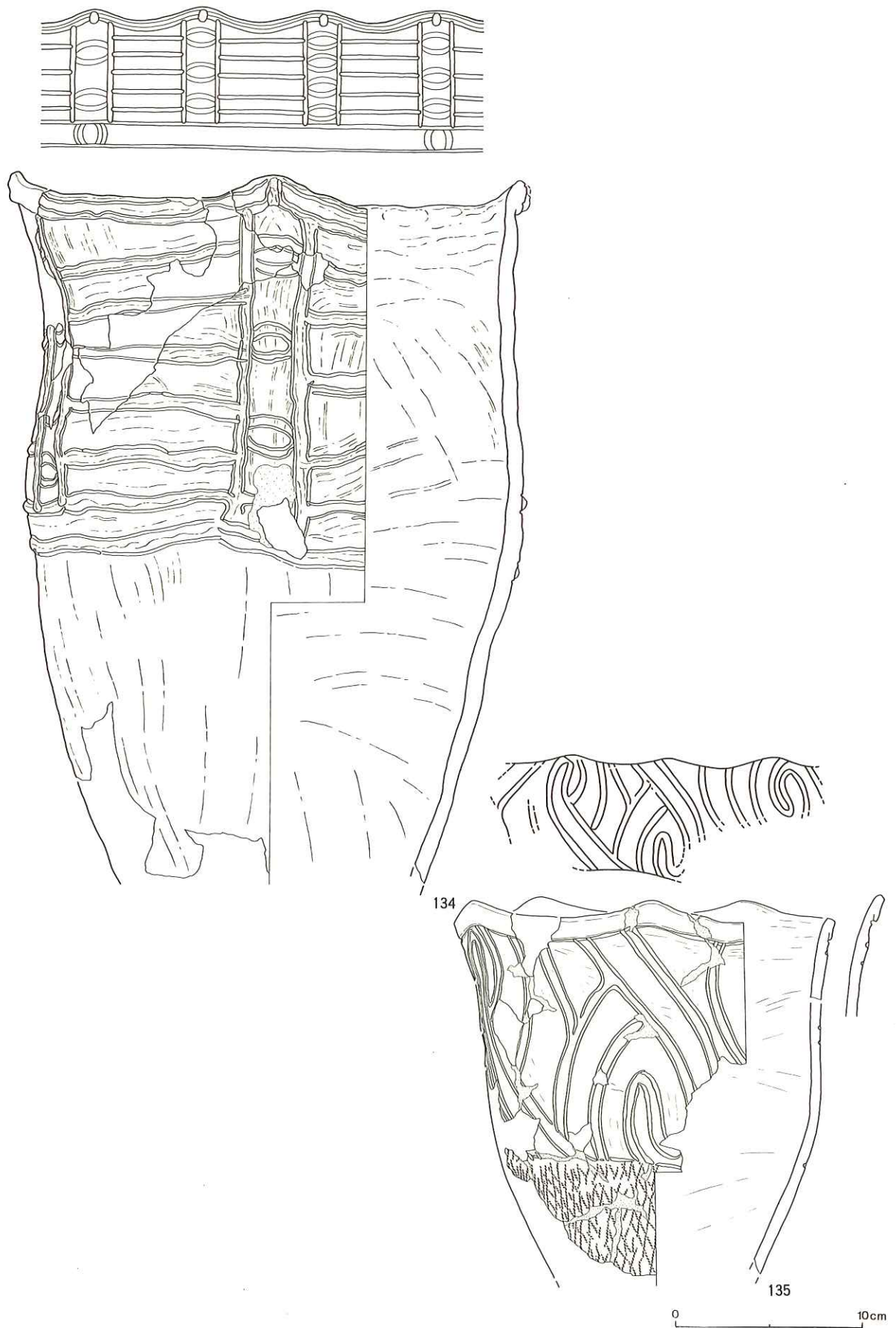


図VI-182 南盛土出土土器 (40)

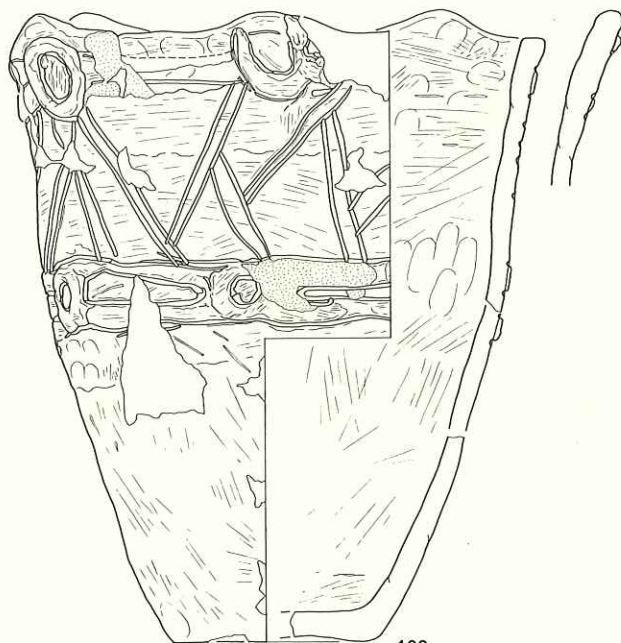
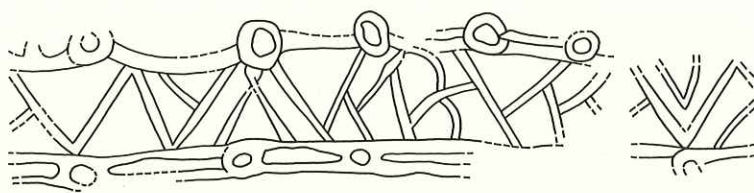


0 10cm

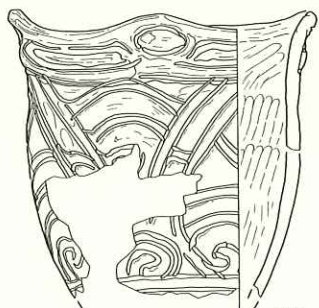
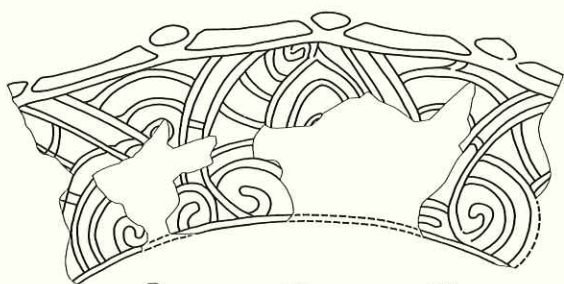
图VI-183 南盛土出土土器 (41)



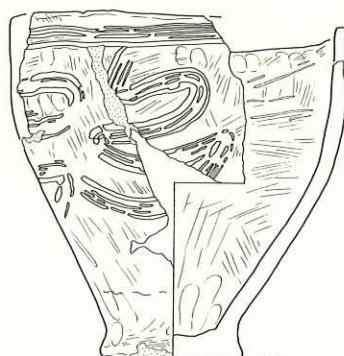
図VI-184 南盛土出土土器 (42)



136



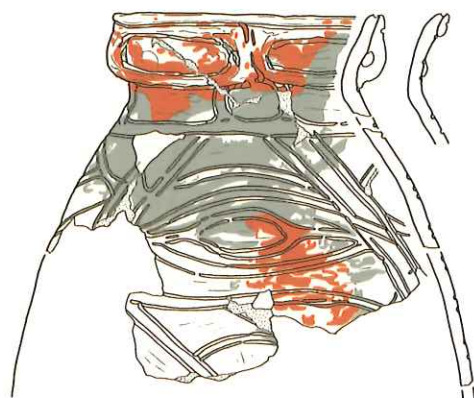
137



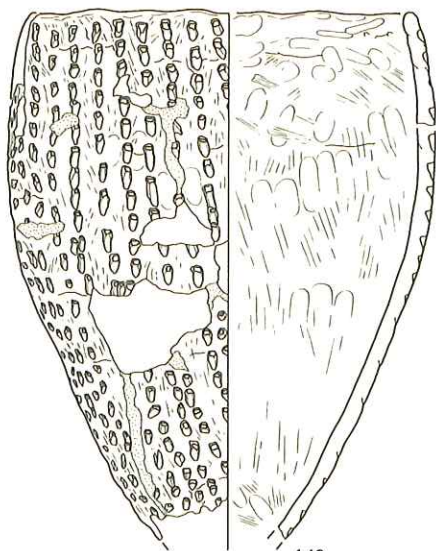
138

0 10cm

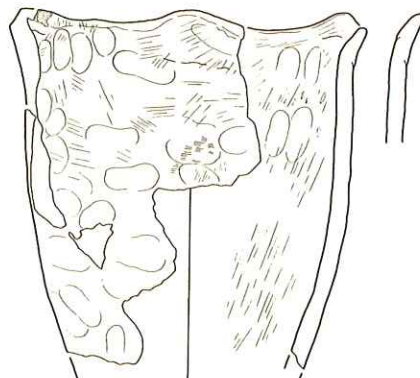
图VI-185 南盛土出土土器 (43)



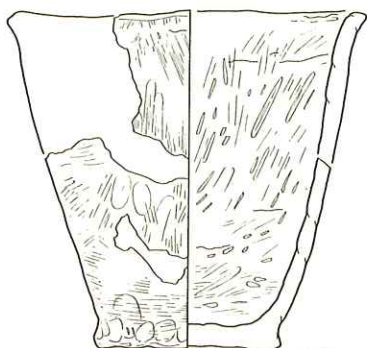
139



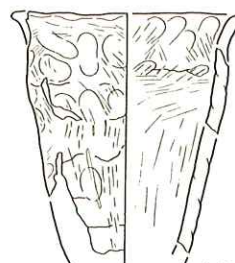
140



141



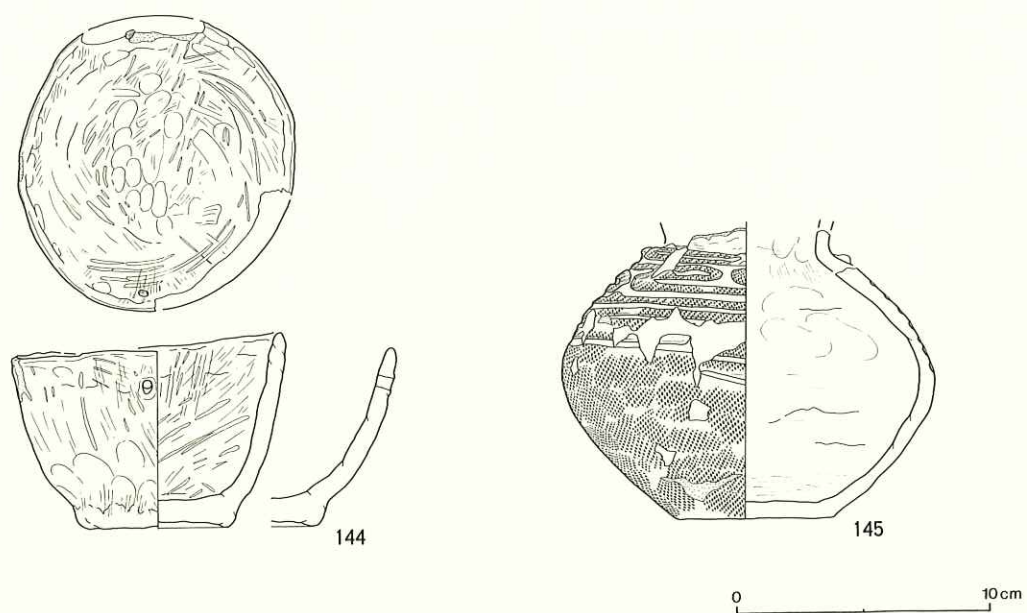
142



143

0 10cm

図VI-186 南盛土出土土器 (44)



图VI-187 南盛土出土土器 (45)

表VI-2 掲載復元土器解説表(南盛土)

図番号	番号	調査区(遺構)	層位	遺物番号	分類	点数	口径	底径	器高	形状①口縁②口縁③胴部④底部	口唇部①上面②外方③内方	内面①口縁部②胴部	外面①口縁部②胴部	底面	備考
VI-143	1	SM(X39a)	SM4	186	Ⅳa-2A	78	(27.0)	12.2	48.2	①丸形 折り返し ②低い波状 僅かに内湾する ③上位で膨らむ ④平底 屈曲して直立気味に立ち上がる 口徑に 対して底径が小さい	①②③ナデ	①②ナデ	①折り返しの上から細文 ②下位に輪積みの跡を残し L (R2) 細文	ナデ	
				277		109									
	2	SM(W38c)	SM3	286	Ⅳa-2A	87	20.6	9.7	31.7	①丸形 一部折り返し ②低い波状 僅かに内湾する ③上位で膨らみ、内湾する ④平底 やや外方に膨厚して直立気味に立ち上 がる	①②③ナデ	①②ナデ	①羽状の縞目に細文施文 ②L (L2 (R2)) 細文	ナデ	
				329		3									
				330		3									
				331		8									
VI-144	3	SM(X38c)	ⅢSMB	266	Ⅳa-2A	51	24.2	11.0	39.5	①丸形 折り返し 直立気味 ②低い波状 僅かに内湾する ③上位で膨らむ やや内湾 ④平底 屈曲して直立気味に立ち上がる	①②③ナデ	①②ヘラナデ	①輪積みの跡を残し細文施文 ②L (R2) 細文	然糸痕み残る	
				289		13									
				194		52									
				194		5									
VI-145	4	SM(X39c)	SM1・2	103	Ⅳa-2A	1	24.2	11.5	35.0	①丸形 折り返し ②低い波状 ③上位で膨らむ ④平底 外方に張り出す	①ナデ ②細文 ③ナデ	①②ナデ	①L (R2) 細文 ②L (R2) 細文	ナデ	
				108		10									
				93		2									
				139		5									
VI-146	5	SM(W41d)	Ⅲ	144	Ⅳa-2A	70	(20.2)	(9.7)	(26.0)	①角形 折り返し ②低い波状 ③上位で膨らむ ④平底 屈曲して直立気味に立ち上がる	①ナデ ②細文 ③ナデ	①②ナデ	①羽状縞目 ②L (R2) 細文	ナデ	
				173		98									
				49		24									
				51		13									
VI-147	6	SM(Z38b)	SM2	292	Ⅳa-2A	1	15.9	7.9	21.8	①丸形 ②低い波状 ③上位で膨らみ ④平底 外方に張り出し流れる	①②③ナデ	①②ヘラナデ	①羽状の縞目 ②L (R2) 細文	ヘラナデ	
				121		5									
				365		2									
				242		1									
VI-148	7	SM(W39a)	SM2・3	37	Ⅳa-2A	1	30.6	13.2	50.9	①角形 折り返し 外方に膨厚 やや外反 ②低い波状 僅かに内湾 ③上位で膨らみ ④平底 屈曲して直立気味に立ち上がる	①②③ナデ	①ヘラナデ 横位 ②ヘラナデ 縦位	①輪積みの跡を残す 羽状に細文施文 ②L (R2) 細文	ナデ (大部分 欠損)	
				242		1									
				291		4									
				292		1									
VI-149	8	SM(W38a)	SM2・3	293	Ⅳa-2A	9	22.0	14.7	17.4	①丸形 折り返し ②低い波状 ③上位で膨らみ ④平底 外方に張り出す	①②③ナデ	①ナデ ②ナデ ③ナデ	①輪積みの跡を残す 羽状に細文施文 ②L (R2) 細文	ナデ	
				293		4									
				339		3									
				151		14									
VI-150	9	SM(W39a)	SM2・3	373	Ⅳa-2A	15	22.0	14.7	17.4	①丸形 折り返し ②低い波状 ③上位で膨らみ ④平底 外方に張り出す	①②③ナデ	①ナデ ②ナデ ③ナデ	①輪積みの跡を残す 羽状に細文施文 ②L (R2) 細文	ナデ	
				374		2									
				173		7									
				387		13									
VI-151	10	SM(W38b)	SM2・3	389	Ⅳa-2A	3	22.0	14.7	17.4	①丸形 折り返し ②低い波状 僅かに内湾 ③上位で膨らみ ④平底 屈曲して直立気味に立ち上がる	①②③ナデ	①ナデ ②ナデ ③ナデ	①輪積みの跡を残す 羽状に細文施文 ②L (R2) 細文	ナデ (大部分 欠損)	
				401		3									
				182		5									
				228		1									
VI-152	11	SM(W40a)	SM2・3	230	Ⅳa-2A	8	22.0	14.7	17.4	①丸形 折り返し ②低い波状 僅かに内湾 ③上位で膨らみ ④平底 屈曲して直立気味に立ち上がる	①②③ナデ	①ナデ ②ナデ ③ナデ	①輪積みの跡を残す 羽状に細文施文 ②L (R2) 細文	ナデ	
				230		1									
				334		2									
				344		25									
VI-153	12	SM(W38b)	SM2・3	344	Ⅳa-2A	1	22.0	14.7	17.4	①丸形 折り返し ②低い波状 僅かに内湾 ③上位で膨らみ ④平底 屈曲して直立気味に立ち上がる	①②③ナデ	①ナデ ②ナデ ③ナデ	①輪積みの跡を残す 羽状に細文施文 ②L (R2) 細文	ナデ (大部分 欠損)	
				344		25									
				348		22									
				348		2									
VI-154	13	SM(W38c)	SM2・3	348	Ⅳa-2A	2	22.0	14.7	17.4	①丸形 折り返し ②低い波状 僅かに内湾 ③上位で膨らみ ④平底 屈曲して直立気味に立ち上がる	①②③ナデ	①ナデ ②ナデ ③ナデ	①輪積みの跡を残す 羽状に細文施文 ②L (R2) 細文	ナデ (大部分 欠損)	
				348		2									
				348		2									
				348		2									

図番号	番号	調査区 (建構)	層位	遺物番号	分類	点数	口径	底形	器高	形状①口唇②口縁③胴部④底部	口唇部①上面②外方③内方	内面①口縁部②胴部	外面①口縁部②胴部	底面	備考
VI-147	11	SM(W40 b)	SM	49	Ⅱa-2A	79	(25.8)	(12.0)	42.2	①折り返し ②鋭い波状 ③上位で膨らむ ④平底 屈曲して直立気味に立ち上がる	①②③ナデ	①②ナデ	①折り返し部無文 ②L (R2) 縄文	ナデ	
		W40 c	Ⅲ	51		2									
		未注記		45		1									
		SM(Y38 a)	SM4	205		9									
		SM(Y38 d)	SM2・3	104		1									
VI-148	12	SM(Y38 d)	SM4	92	Ⅱa-2A	20	21.5	10.4	39.8	①角形 折り返し 外方に肥厚 ②鋭い波状 やや内湾する ③上位で膨らむ ④底面にあげ底 外方に肥厚する	①②③ナデ	①ナデ 横位 ②丁寧なナデ(ミガキ状)	①折り返し部無文 ②底赤文 一部にL (R2) 縄文	ナデ	
		SM(Y39 a)	SM2	149		31									
				154		1									
				159		15									
		SM(X39 a)	SM4・ⅡB	303		1									
VI-149	13	SM(X39 b)	SM4	293	Ⅱa-2A	13	(17.6)	6.6	(23.5)	①角形 折り返し 僅かに内湾する ②下位で膨らむ ③平底 外方に張り出す 口径に対して底径小さい	①②③ナデ	①②ナデ	①折り返し部無文 ②R (L2) 縄文	ナデ	
		SM(X39 c)	SM4	296		4									
		SM(X39 d)	SM3・4	273		41									
		未注記		234		7									
		SM(X37 d)	SM3	235		1									
VI-150	14	SM(Y38 d)		237	Ⅱa-2A	1	19.0	8.0	22.4	①角形 折り返し ②鋭い波状 ③上位で膨らむ ④平底 屈曲して直立気味に立ち上がる	①②③ナデ	①ナデ ②ヘラナデ 斜位	①折り返し部ナデ ②16段の輪積みの跡を残す L (R2) 縄文	ナデ	
		SM(Y39 b)		255		6									
		未注記		234		1									
				235		1									
		SM(X37 d)	SM3	237		1									
VI-148	15	SM(Z38 c)	SM2	51	Ⅱa-2A	3	31.0	12.5	37.5	①角形 折り返し やや外反 ②鋭い波状 ③上位で膨らみ ④欠損	①②③ナデ	①②ナデ	①折り返し部無文 ②無節L (r2) 縄文	欠損	
		SM(Z39 b)	Ⅲ	28		5									
		W41 a		47		2									
		W41 b		25		1									
		W41 d		25		1									
VI-149	16	W46 a		2	Ⅱa-2A	2	(21.7)	(9.2)	30.3	①角形 折り返し ②鋭い波状 ③上位で膨らみ ④屈曲して直立気味に立ち上がる	①②③ナデ	①ナデ 横位 ②ヘラナデ 縦位	①輪積みの跡を残す ②R (L2) 縄文	ナデ 大部分欠損	
		W41		10		3									
		SM(Y38 c)	SM2・3	117		10									
				124		2									
		SM(X38 b)	SM3	92		50									
VI-150	17	SM(X38 c)	SM2・3	95	Ⅱa-2A	11	(20.7)	9.4	40.0	①丸形 折り返し ②鋭い波状 張り部からやや内湾する ③上位で膨らむ ④平底 屈曲して直立気味に立ち上がる	①②③ナデ	①②ヘラナデ	①折り返し部無文 ②L (R2) 縄文	ナデ	
		SM(X38 c)	SM2・3	203		4									
		X38	Ⅲ	229		12									
		未注記		11		3									
				10		10									
VI-149	18	SM(Y39 a)	SM2	152	Ⅱa-2A	1	(22.7)	10.5	37.3	①丸形 折り返し ②波状 僅かにくびれて、やや外反する ③上位で膨らむ ④底面にあげ底 外方に張り出す	①②③ナデ	①ナデ ②ヘラナデ	①波頂部に細正痕 折り返し部無文 波頂部直下と折り返し部は指圧痕を残す 輪積みの跡を1段残す ②L (R2) 縄文	ヘラナデ	
				157		5									
				167		1									
				250		20									
				251		11									
VI-150	19	SM(Y39 a)	SM2・3	204	Ⅱa-2A	2	(22.7)	10.5	34.7	①丸形 折り返し ②波状 僅かにくびれて、やや片側に傾く ③上位で膨らむ やや片側に傾く ④あげ底 外方に張り出す	①②③ナデ	①ナデ ②ケスリ状のナデ	①折り返し部指圧痕 輪積みの跡を残すナデ ②底赤文	ナデ	
				204		2									
				281		3									
				172		3									
				173		4									
VI-150	20	SM(X37 c)	SM2	176	Ⅱa-2A	1	22.1	10.7	30.8	①丸形 折り返し 外方に肥厚する ②鋭い波状 ③中位でやや膨らむ ④平底 やや外方に肥厚し直立気味に立ち上がる	①②③ナデ	①②ヘラナデ	①折り返し部無文 ②R (L2) 縄文	ナデ	
				9		1									
				10		4									
				18		1									
				59		2									
VI-150	20	SM(X37 c)	SM	691	Ⅱa-2A	18	22.1	10.7	30.8	①丸形 折り返し ②鋭い波状 ③上位で膨らむ やや片側に傾く ④あげ底 外方に張り出す	①②③ナデ	①ナデ ②ケスリ状のナデ	①折り返し部指圧痕 輪積みの跡を残すナデ ②底赤文	ナデ	
				164		5									
				169		101									
				690		70									
				691		18									

図番号	番号	調査区(通稱)	層位	遺物番号	分類	点数	口径	底径	器高	形状①口唇②口縁③胴部④底部	口縁部①上面②外方③内方	内面①口縁部②胴部	外面①口縁部②胴部	底面	備考
VI-150	21	SM(X39b)	SM2	134	Ⅱa-2A	12	(11.3)	7.5	15.1	①折り返し やや外反する ②緩い波状 ③中位で僅かに膨らむ ④ややあげ底 張り出し流れる	①②③ナデ	①②ナデ	①4段の輪郭みの跡を残す ②L(R2) 細文	粗いナデ	
VI-151	22	SM(Y38a)	SM2	127	Ⅱa-2A	1	(23.2)	(11.9)	36.1	①丸形 折り返し ②緩い波状 張り部から僅かに内湾する ③直線的に上位まで同く ④あげ底 外方に肥厚して直線的に立ち上がる	①②③ナデ	①②ナデ	①折り返しの上から細文 ②L(R2) 捺捺文を施す	中央に魚付文	
	23	SM(X39a)	SM2	145	Ⅱa-2A	95	(21.1)	8.4	33.3	①丸形 折り返し ②緩い波状 張り部から僅かに内湾する ③上位で膨らみ ④ややあげ底 外方に少し肥厚する 直立気味に立ち上がる	①②③ナデ	①②ナデ	①折り返しの上から細文 ②R(L2) 細文	ナデ	
VI-152	24	SM(X39d)	SM4	268	Ⅱa-2A	13	(16.9)	7.5	22.3	①丸形 折り返し ②緩い波状 やや内湾する ③中央で膨らむ 長胴 ④屈曲して上外方に立ち上がる	①②③ナデ	①②ナデ	①輪郭みの跡を残し細文 ②R(L2) 細文	ナデ	
	26	SM(Y39b)	SM4	268	Ⅱa-2A	1	(16.9)	7.5	22.3	①角形 折り返し ②波状(4山と推測される) ③中位で僅かに膨らむ ④屈曲して直立気味に立ち上がる	①②③ナデ	①②ミガキ状のヘラナデ	①輪郭みの跡を2段残す L(R2) 細文 ②下位に3段の輪郭みの跡を残す	ナデ	
VI-153	27	SM(X39b)	SM4	176	Ⅱa-2A	1	(16.8)	(8.0)	22.3	①丸形 折り返し ②緩い波状 ③中位で膨らむ 片側に大きく膨らむ ④平底 外方に張り出す	①②③ナデ	①②ヘラナデ ②L(R2) 細文		ナデ	
	28	SM(Y38d)	SM3	105	Ⅱa-2A	1	16.4	7.2	19.7	①丸形 折り返し ②緩い波状 下位で膨らみ ③片側に大きく膨らむ ④平底 外方に肥厚する	①ナデ ②細文 ③ナデ	①②ヘラナデ ケズリ状	①折り返しの上から細文 ②R(L2) 細文	ナデ	
VI-153	29	SM(Z38b)	SM4	69	Ⅱa-2A	1	(13.2)	-	(13.2)	①丸形 折り返し ②緩い波状(5山の突起) ③上位で膨らむ ④欠損	①②③ナデ	①②ヘラナデ 一部ケズリ状	①折り返し部一部に細文を施す ②L(R2) 細文	欠損	
	30	SM(X38c)	SM2	86	Ⅱa-2A	1	8.3	5.7	10.1	①丸形 折り返し ②緩い波状 ③(小形土器)片側に膨らむ ④大部分欠損 僅かに外方に張り出す	①②③ナデ	①②ナデ	①折り返し部も斜位の細文 ②R(L2) 細文	ナデ	小形
VI-153	31	SM(X38c)	SM2	133	Ⅱa-2A	2	18.5	9.1	30.2	①先細り 丸形 ②緩い波状 僅かに内湾する ③上位で膨らむ ④あげ底 屈曲して直立気味に立ち上がる	①②③ナデ	①②ヘラナデ 斜位	①輪郭みの跡を残す細文 ②L(R2) 地文細文	ナデ	
	32	SM(V38b)	SM2	103	Ⅱa-2A	3	20.2	9.0	27.5	①角形 折り返し ②緩い波状 やや内湾する ③上位で膨らむ ④平底	①②③ナデ	①ナデ 横位 ②ナデ 縦位	①5段の輪郭みの跡を残す ②R(L2) 細文	ヘラナデ	

図番号	番号	調査区(建群)	層位	遺物番号	分類	点数	口径	底形	器高	形状①口唇②口唇③胴部④底部	口唇部①上面②外方③内方	内面①口唇部②胴部	外面①口唇部②胴部	底面	備考
VI-153	33	SM(U39b) SM(V39a)	SM3・4	46 229	Ⅱa-2A	11 5	21.8 10.9	11.3		①角形 僅かに外反 ②緩い波状 上外方に立ち上がる ③(狭体形土器)上位で膨らみ 短胴 ④平底 やや外方に張り出す 外上方に直線的に立ち上がる	①②③ナデ	①②ナデ	①ナデ ②中に輪郭みの跡を残す L (R2) 縄文	ナデ	
						56	15.2	(7.0)	(22.0)	①角形 折り返し ②緩い波状 ③中に膨らみ ④欠損 屈曲して直立気味に立ち上がる	①②③ナデ	①②ナデ	①②ナデ ③8段に輪郭みの跡を残す ④L (R2) 縄文	欠損	
						1 142 1 2 11				①丸形(一部分のみ残存) ②緩い波状 内湾気味(大部分欠損) ③下位でやや膨らみ 上外方に立ち上がる ④あげ底 外方に張り出す	①②③ナデ	①③ナデ	①口唇部に反って1条の縄線 ナデ ②L (R2) 縄文	ナデ (あげ底に するための貼り 付けが分かる)	
VI-154	34	SM(Y38d) SM(X39a) X39a X39b X39c X39d 未注記	SM4	112	Ⅱa-2A	28 7 20	17.3	-	(26.5)	①丸形 外反する ②緩い波状 頸部から外反する ③上位で膨らみ、頸部に向かって内湾 ④欠損	①②③ナデ	①ナデ ②アズリ状ヘラナデ	①口唇部と頸部に沿って1条の縄線が横断する 区画内は無文 帯 ②L (R2) 縄文	欠損	
						1 3 80 6 2 17				①角形 ②波状 頸部から外反する 波頂部直下外方にボ タン状付瘤 ③上位で膨らむ 頸部に向かってやや内湾 ④欠損	①②③ナデ	①③ナデ	①輪郭みの跡を2段残し縄文 ②斜位に縄の結束の圧痕を残し R (L2) 縄文	欠損	
						171 189 299 301	18.5	9.8	(26.4)	①角形 折り返し ②緩い波状(短体形あり) ③中に膨らむ ④平底 僅かに外方に張り出す	①②③ナデ	①ナデ ②タナナデ	①折り返し部に1条の縄線 口唇部に沿って2条の縄線が横断 する 輪郭みの跡を残す ②L (R2) 縄文	ナデ	
VI-155	35	SM(Y38b) SM(Y40b) SM24 SM2F 未注記	SM3	171	Ⅱa-2A	45 3 17				①丸形 僅かに外反 ②緩い波状 ③上位で膨らむ ④欠損	①②③ナデ	①ナデ ②ヘラナデ 斜位	①口唇部に沿って1条の縄線 ②L (R2) 縄文 斜位に押痕を一部残す	欠損	
						1 15 13 1 65 2 2 3 6				①丸形 ②緩い波状 頸部からやや外反する ③上位で膨らみ 項に向かって僅かに内湾する ④平底 半分欠損 外方に肥厚する	①②③ナデ	①ナデ ②ナデ ③ナデ 斜位	①口唇部に沿って2条の縄線 ②L (R2) 縄文	調整なし 成形時のままか?	
						214 215 216	8 17.1	8.5	22.1	①丸形 ②緩い波状 頸部から僅かに外反する ③上位で膨らみ 項部に向かってやや膨らまる ④あげ底 屈曲して直立気味に立ち上がる	①②③ナデ	①ナデ ②ナデ ③ナデ 斜位	①口唇部に沿って2条1単位の縄線が横断する 頸部に1条の縄 線で頸部区画し無文帯を作る ②附帯と羽状の構成で R (L2) 縄文 肩部には縄の末端ルー プ文が現れる	ナデ	
VI-156	36	SM(W39d) SM(X39b) SM(Z39c) SM(Y39a) W40c 未注記	SM2上 SM4 SM4・ⅡB SM Ⅲ	215 216 265 293 294 307 309	Ⅱa-2A	8 2 33	17.1	8.5	22.1	①丸形 波頂部を短体形で凹にする 二股突起 ②波状(山) 外反する ③上位で膨らみ ④平底 屈曲して直立気味に立ち上がる	①②③ナデ	①ナデ ②ナデ ③ナデ 斜位	①口唇部に沿って2条の縄線が横断する 頂部に1条の縄 線が横断する	ナデ	
						8 5 4 5 1 3		7.0	(21.2)	①角形 僅かに外反 ②緩い波状 上腹面内凹形 ③片側に開く ④屈曲して直立気味に立ち上がる	①②③ナデ	①ナデ ②ヘラナデ 斜位	①②口唇部に沿って2条の縄線が横断する	ナデ	
						55 11 45	5.9	(11.1)	16.5	①丸形 僅かに外反 ②緩い波状 頸部からやや外反気味 ③中に膨らみ、上位は僅かに内湾する ④唇かにあげ底 屈曲して直立気味に立ち上がる	①②③ナデ	①ナデ ②ナデ ③ナデ 斜位	①②口唇部に沿って2条の縄線が横断する	ナデ	
VI-157	37	SM(Y39a) SM(Y39b) SM(W38b)	SM3 SM4 SM3・4	259 108 266	Ⅱa-2A	2 1 32	15.3	-	(16.8)	①角形 上方で外反する ②緩い波状 ③中に膨らむ ④欠損	①②③ナデ	①②ナデ 横位	①3条の縄線が横断する ②L (R2) 縄文	欠損	
						24	6.0	(12.9)	15.7	①丸形 ②緩い波状 ③下位でやや膨らみ 上外方に立ち上がる ④平底 屈曲して直立気味に立ち上がる	①②③ナデ	①②ヘラナデ 一部ケ ズリ状	①口唇部に沿って1条の縄線 ②L (R2) 縄文	木炭痕	

図番号	番号	調査区(遺構)	層位	遺物番号	分類	点数	口径	底形	器高	形状①口唇②口縁③胴部④底部	口唇部①上部②外方③内方	内面①口縁部②胴部	外面①口縁部②胴部	底面	備考
VI-157	47	SM(W38b)	SM2 F	207 209 358	Ⅳa-2A	4 2 4	(14.0)	-	(12.4)	①丸形 ②低い波状 ③上位で膨らむ ④欠損	①②③ナデ	①②ナデ	①口唇部に沿って3条の波線が連続する ②L (R2) 細文	欠損	
	48	V38c	SM2上	72	Ⅳa-2A	8	(12.6)	5.7	12.8	①丸形(大部分欠損 1/5程度) ②低い波状 ③片側が膨らむ ④平底 外方に張り出す	①②③ナデ	①②ナデ	①口唇に沿って1条の波線 ②L (R2) 細文	ナデ	
	49	SM(W38b)	SM4	364	Ⅳa-2A	18	10.5	-	11.2	①丸形 やや外反気味 ②波状(2山か?) 張り部から直立気味に立ち上かる ③上位で膨らむ ④欠損	①②③ナデ	①②ナデ	①波頂部からL (R2) の波線が垂下する ②R (L2) 細文	欠損	
	50	SM(Y38d)	ⅢSMB	193	Ⅳa-2A	12	9.1	5.5	10.0	①丸形 ②低い波状 直立気味 ③上位で膨らむ ④底かにあげ底	①②③ナデ	①②ナデ	①口唇部に沿って3条の波線が連続する ②無面L (r2) 細文	ナデ	
VI-158	51	SM(S42b)	SM	33		3									
		SM(T42a)		11		1									
				19	Ⅳa-2A	28	22.8	8.7	33.5	①丸形 ②波状 僅かに外反する ③下位で膨らむ ④平底 屈曲して直立気味に立ち上かる	①②③ナデ	①②ヘラナデ	①竹管状円形刺突 口唇部に沿って2条の列点 波頂部分は縦位に垂下する3条の列点 ②上半輪留みの跡を一部取す 下半L (R2) 細文	ナデ 一部に 敷物の圧痕が 残る	
		T42a		2		2									
VI-159	52	未注記	SM2	33		1									
		SM(Y38c)		83		80									
				不明		1									
		SM(Y38d)		74	Ⅳa-2A	1	26.1	12.5	42.3	①角形 外方に肥厚する ②低い波状 頸部から外方に開く ③上位で膨らむ 頸部にかけて僅かに内湾 ④平底 外方に肥厚する	①②③ナデ	①②ヘラナデ	①②L (R2) 細文	ナデ	
VI-160	53	SM(X39a)	SM1・2	98		1									
		SM(X39b)		107	Ⅳa-2A	77	(19.2)	8.8	29.0	①角形 ②低い波状 やや内湾 ③下位で膨らむ ④所かにあげ底 屈曲して直立気味に立ち上かる	①②③細文	①ヘラナデ 横位 ②ヘラナデ 横位	①②L (R2) 細文	ヘラナデ	
		未注記		187		3									
		SM(Y37)		211 221 246 655 657	Ⅳa-2A	2 5 7 6 1	(10.2)	(5.5)	12.7	①丸形 ②低い波状(2山の突起は頂部に二つのキザミが施され三稜となる) ③中位で膨らむ ④あげ底 屈曲して直立気味に立ち上かる	①②③ナデ	①ナデ 斜位 ②ナデ 斜位	①②R (L2) 細文	ナデ	H15B調
VI-160	54	SM(X37b)	SM3	655 657		6									
		SM(X37c)		557		11									
		SM(Y37a)		32 36 38	Ⅳa-2A	1 3 20	(25.6)	11.5	(29.6)	①光面丸形 ②低い波状、僅かに内湾 ③上位で膨らむ ④平底 外方に肥厚する	①②③ナデ	①②ナデ 横位	①輪留みの跡を取す 補修孔あり ②L (R2) 細文	ナデ	
		SM(Y37d)		13 SM3 41		3 3 37									
VI-160	55	SM(X38d)	ⅢSMA	257		3									
				10		4									
				17		5									
		X38		18 19 23 24 25 27 28	Ⅳa-2A	14 6 5 2 5 36 1	(31.0)	(11.0)	43.6	①丸形 ②低い波状 僅かに内湾する ③中位で膨らむ ④欠損 屈曲して立ち上かる	①②③ナデ	①②ナデ	①②L (R2) 細文	欠損	
VI-160	56	未注記	SM2	67		70									
		SM(Z38b)		82	Ⅳa-2A	2	16.6	7.1	24.6	①角形 ②波状(2山) 直立気味 ③上位で膨らむ ④欠損 外方に張り出す	①②③ナデ	①ナデ 横位 ②ナデ 横位	①②L (R2) 細文	欠損	

図番号	番号	調仕区 (通稱)	層位	造物番号	分類	点数	口径	底形	器高	形状①口径②口縁③胴部④底部	口唇部①上面②外方③内方	内面①口縁部②胴部	外面①口縁部②胴部	底面	備考			
58	SM(Y38 d)	SM(Y39 b)	SM	24	1													
			SM1	122	9													
			SM1	280	28													
			III SMA	281	112													
			III SMA	114	8													
			III SMA	116	31													
			SM1	42	2	28.2	9.0	40.2	①角形 ②緩い液状 僅かに内湾する ③上位で膨らむ ④ややあげ底 外方に張り出す	①②③ナデ	①糸線状のヘラナデ 斜位 ②糸線状のヘラナデ 縦位	①②L (R2) 細文	粗いヘラナデ					
			SM1	43	4													
			SM1	44	4													
			SM1・2	51	14													
59	未注記	SM(X38 c)	SM1	78	39													
			SM2	78	23													
			SM2	78	6													
			SM4	98	2													
			SM4	105	6	14.8	9.2	26.2	①丸形 僅かに外反 ②緩い液状 ③片側が膨らむ ④僅かに張り出す	①②③ナデ	①ヘラナデ 斜位 ②ヘラナデ 縦位	①ナデ ②L (R2) 細文	ヘラナデ					
			SM4	106	9													
			SM4	206	16													
			SM1・2	77	2													
			SM1・2	217	1													
			SM3	256	22	(12.4)	5.8	18.0	①角形 頭部からやや外反する ②緩い液状 僅かに内湾する ③中位で膨らむ 下位すぼまる ④あげ底 外方にやや張り出す 直立気味に立ち上がる	①②③ナデ								
60	Y39	SM(Y38 d)	SM3	9	1													
			攪乱	10	2													
			SM3	32	26	(15.5)	(8.5)	22.7	①角形 外方にやや肥厚する ②緩い液状(2山の突起) ③下位で膨らみ上位で僅かにくびれる ④平底 外方に張り出す	①②③ナデ	①②ヘラナデ 斜位 一部ケズリ状	①②L (r2) 細文	ナデ					
			SM1・2	52	1													
			SM2・3	97	2													
			SM2・3	99	1													
			SM2・3	108	3													
			SM2・3	109	1													
			SM4	264	12	27.2	-	(40.4)	①丸形 ②緩い液状 僅かに内湾する ③上位で膨らむ ④欠損 直立気味に立ち上がる	①②③ナデ								
			SM4	266	13													
61	SM(Z38 d)	SM(Y38 a)	SM4	267	60													
			SM4	268	9													
			SM4・重	272	1													
			SM4	107	8													
			SM3	173	6													
			SM3	173	2													
			SM3	173	5													
			SM3	173	6													
			SM3	173	2													
			SM3	173	5													
62	Y38 c	SM(Y39 b)	SM4	26	1	23.3	8.8	35.5	①丸形 外方に肥厚する ②緩い液状 やや内湾 ③上位で膨らみ ④平底 やや外方に張り出す	①②③ナデ	①②ヘラナデ	①②L (R2) 細文	ナデ					
			SM4	26	54													
			SM4	27	18													
			SM4	27	1													
			SM4	33	6													
			SM	122	1													
			SM	134	1													
			SM	139	3													
			SM1・2	141	1													
			SM1・2	146	1													
63	SM(Y38 d)	SM(Y39 b)	SM2	178	4	(12.4)	6.9	18.4	①丸形 ②緩い液状 頭部からやや内湾 ③中位で膨らむ ④平底 屈曲して直立気味に立ち上がる	①②③ナデ	①ナデ ②ナデ	①ナデ ②L (R2) 細文	ヘラナデ					
			SM2	228	1													
			SM2	277	2													
			SM2	278	1													
			III SMA	279	1													
			III SMA	289	1													
			SM	93	8													
			SM1	93	12.1	6.2	17.0	①角形 ②緩い液状 くびれ部やや外反 ③中位で膨らむ ④平底 やや張り出す	①②③ナデ	①②ヘラナデ	①②L (r2) 無面斜細文	ヘラナデ						
			SM2	133	25													
			SM2	124	18													
64	SM(X39 b)	SM(Y38 a)	SM2	126	93	(26.0)	11.4	41.4	①角形(一部丸形) 一部外方に肥厚する ②緩い液状 ③上位で膨らむ ④欠損 屈曲して直立気味に立ち上がる	①②③ナデ	①ナデ	①②L (R2) 細文	欠損					
			SM2	126	5													
			SM2	126	5													
			SM2	126	5													
			SM2	126	5													
			SM2	126	5													
			SM2	126	5													
			SM2	126	5													
			SM2	126	5													
			SM2	126	5													
65	未注記	SM(Y37 d)	SM3	42	27	(11.7)	5.7	(15.2)	①丸形(大部分欠損) ②緩い液状 ③片側が外方に膨らむ ④平底 屈曲して直立気味に立ち上がる	①②③ナデ	①②ナデ	①②L (R2) 細文	ナデ					
			SM3	42	27													
			SM3	42	27													
			SM3	42	27													
			SM3	42	27													
			SM3	42	27													
			SM3	42	27													
			SM3	42	27													
			SM3	42	27													
			SM3	42	27													

図番号	番号	調査区(通称)	部位	遺物番号	分類	点数	口径	底形	器高	形状①口唇②口縁③胴部④底部	口唇部①上面②外方③内方	内面①口縁部②胴部	外面①口縁部②胴部	底面	備考
VI-163	68	SM(X38c)	SM1・2	111	Ⅱa-2A	21	11.2	5.7	13.9	①丸形 液頂部は内側に肥厚 ②破状(1山)やや内湾 ③上位で膨らみ ④平底 外方に張り出す	①②③ナデ	①②ナデ	①液頂部を指す ②R(1,2) 細文を一部分に施す	ナデ	
						8									
	69	SM(Y38d)	SM4	112	Ⅱa-2A	15	(11.7)	(6.0)	13.6	①丸形 ②緩い破状(5山の突起?) ③下位でやや膨らみ、中位で僅かにすまり上位で膨らむ ④おけ底 外方にやや張り出す	①②③ナデ	①②ナデ	①ナデ ②L(R2) 細文	ナデ	
	70	SM(W40a)	SM2下 SM2・3	201 204 223	Ⅱa-2A	1	3.3	3.7	8.3	①先細り丸形 ②緩い破状 ③(小形土器)下位すまり 上位で膨らむ ④平底 外方に張り出す	①②③ナデ	①②ナデ	①②口唇部に沿って2条の縦線文 中位に輪状の跡を残す L(R2) 細文	ナデ	小形
VI-164	71	SM(X39d)	SM1	95	Ⅱa-2A	5	7.2	4.8	9.2	①丸形 ②緩い破状 ③(小形土器)下半に膨らみ ④おけ底	①②③ナデ	①②ヘラナデ	①②L(R2) 細文	ナデ	小形
	72	SM(Y39a)	SM1・2	217 218 144 152 182 183 184 8 5 6	Ⅱa-2A	3 21 5 6 2 4 56 5 6									
				85		31									
				103		2	23.0	11.0	40.0	①角形 折り返し 外方に肥厚 ②破状(1山) ③上位で膨らみ ④平底	①②③ナデ	①ナデ 横位 ②丁寧なナデ	①②折り返し部から細糸文	成形時の土台のゴミの圧痕が残る	
				79 1 65 24 27 2		1 1 1 14 3 15									
VI-165	73	SM(Y38d)	SM2	92 94 95 128 131 4	Ⅱa-2A	2 2 2 15 3 1 1 4 1 1	25.2	10.0	35.6	①角形 ②緩い破状 頸部からやや外反 頂部は内湾 ③上位で膨らむ ④平底 外方に張り出す	①②③ナデ	①ヘラナデ 横位 ②ヘラナデ 横位	①液頂部に花形で縦状文線 横位に施した細糸文で上下区画 ②細糸文	ナデ	
				102 147 148		1 4 1									
				111 123 144 152 164 204 205		13 2 1 95 1 2 12 1 5									
				8 80 112 144 152 204 256		3 3 1 7 19 29 31									
VI-165	74	SM(Y39a)	SM1・2	174 176 266 268 272 190 57 8	Ⅱa-2A	4 3 3 1 3 2 1 2	21.9	11.3	38.0	①丸形 ②緩い破状 僅かにくびれやや外反する ③上位で膨らみ ④唇かにおけ底 外方に少し張り出す	①②③ナデ	①ナデ 横位 ②ヘラナデ	①②格子目状の細糸文を施す	ナデ	
				174 176 266 268 272 190 57 8		31 4 3 3 1 3 2 1									
				80 112 144 152 204 256		3 3 1 7 19 29 31									
				174 176 266 268 272 190 57 8		4 3 3 1 3 2 1	21.4	10.7	35.1	①丸形 ②緩い破状 やや内湾する ③上位に膨らみ ④平底 やや外方に張り出す	①②③ナデ	①②条状のヘラナデ 横位	①②細糸文	粗いヘラナデ	
VI-165	75	SM(Y39b)	SM2	174 176 266 268 272 190 57 8	Ⅱa-2A	4 3 3 1 3 2 1									
				174 176 266 268 272 190 57 8		31 4 3 3 1 3 2 1									
				80 112 144 152 204 256		3 3 1 7 19 29 31									
				174 176 266 268 272 190 57 8		4 3 3 1 3 2 1	21.4	10.7	35.1	①丸形 ②緩い破状 やや内湾する ③上位に膨らみ ④平底 やや外方に張り出す	①②③ナデ	①②条状のヘラナデ 横位	①②細糸文	粗いヘラナデ	
VI-165	76	SM(Z38d)	SM2	56 64	Ⅱa-2A	42 10 3									
				56 64		42 10 3									
				56 64		42 10 3									
				56 64		42 10 3									

図番号	番号	調性区(建構)	図位	通物番号	分項	点数	口径	底形	器高	形状①口唇②口縁③胴部④底部	口唇部①上面②外方③内方	内面①口縁部②胴部	外面①口縁部②胴部	底面	備考
VI-165	77	SM(Y38a)	SM2	124	1	1	14	(18.2)	(3.4)	①角形 折り返し 外方に肥厚する ②緩い液状 ③片側に膨らむ ④唇かにあげ底 外方に肥厚して立ち上がる	①②③ナデ	①②ナデ	①輪痕みの跡を残し付加条細文	ナデ	
			SM3	127	14	18	13								
			SM1・2	169	55	85	5								
			SM2	65	65	25	7	17.8	11.2	①丸形 折り返し 外反する ②緩い液状 ③上位で膨らみ 外方に張り出す ④唇かにあげ底 外方に張り出す	①②③ナデ	①へラナデ 斜位 ②ナデ	①折り返し器も燃糸 ②燃糸文 下位はナデ	ナデ	
VI-166	78	SM(Z39b)	SM2	65	65	25	7	17.8	11.2	①丸形 折り返し 外反する ②緩い液状 ③上位で膨らみ 外方に張り出す ④唇かにあげ底 外方に張り出す	①②③ナデ	①へラナデ 斜位 ②ナデ	①折り返し器も燃糸 ②燃糸文 下位はナデ	ナデ	
			未注記	82											
			SM1・2	103	2	2				①丸形 外方に肥厚する ②緩い液状 ③上位で膨らむ ④平底 外方に張り出す	①②③ナデ	①②ナデ 一部ケズリ状	①へラナデ ②不規則な燃糸文	ナデ	
			SM1	106	106	76	1	(21.1)	(10.8)	①丸形 折り返し 外反する ②緩い液状 ③上位で膨らむ ④平底 外方に張り出す	①②③ナデ	①②ナデ	①へラナデ	ナデ	
VI-167	79	SM(X39c)	SM1	83	4	4	1	(16.6)	10.6	①丸形 折り返し 外反する ②緩い液状 ③上位で膨らむ ④平底 外方に張り出す	①②③ナデ	①②ナデ	①へラナデ	ナデ	
			未注記	91	52	3									
			SM2 下	124	2	2				①丸形 外反する ②緩い液状(5山の突起) やや外反する ③上位で膨らみ ④平底 外方に張り出す	①②③ナデ	①②へラナデ	①一帯折り返しを残し燃糸文 波頂頂部に指圧痕 ②燃糸文	ナデ	
			SM2 下	206	1	1									
VI-168	80	SM(W40c)	SM2 下	209	2	2									
			SM2 下	212	1	1									
			SM2 下	213	6	6									
			SM2 下	214	7	7									
VI-169	81	SM(Y39d)	SM2 下	210	30	30									
			SM2 下	290	3	3				①丸形 一部外方に肥厚 ②緩い液状 ③上位で膨らむ ④欠損	①②③ナデ	①②ナデ	①②ナデ 縦位	欠損	
			SM2 下	294	3	3									
			SM2 下	191	1	1									
VI-170	82	SM(S41c)	SM2 下	191	1	1									
			SM2 下	191	1	1									
			SM2 下	191	1	1									
			SM2 下	191	1	1									
VI-171	83	SM(S41c)	SM2 下	191	1	1									
			SM2 下	191	1	1									
			SM2 下	191	1	1									
			SM2 下	191	1	1									
VI-172	84	SM(X39c)	SM2 下	191	1	1									
			SM2 下	191	1	1									
			SM2 下	191	1	1									
			SM2 下	191	1	1									
VI-173	85	SM(X37c)	SM2 下	191	1	1									
			SM2 下	191	1	1									
			SM2 下	191	1	1									
			SM2 下	191	1	1									
VI-174	86	SM(X37d)	SM2 下	191	1	1									
			SM2 下	191	1	1									
			SM2 下	191	1	1									
			SM2 下	191	1	1									
VI-175	87	SM(Y39d)	SM2 下	191	1	1									
			SM2 下	191	1	1									
			SM2 下	191	1	1									
			SM2 下	191	1	1									
VI-176	88	SM(W39c)	SM2 下	191	1	1									
			SM2 下	191	1	1									
			SM2 下	191	1	1									
			SM2 下	191	1	1									
VI-177	89	SM(X38b)	SM2 下	191	1	1									
			SM2 下	191	1	1									
			SM2 下	191	1	1									
			SM2 下	191	1	1									
VI-178	90	SM(W40b)	SM2 下	191	1	1									
			SM2 下	191	1	1									
			SM2 下	191	1	1									
			SM2 下	191	1	1									

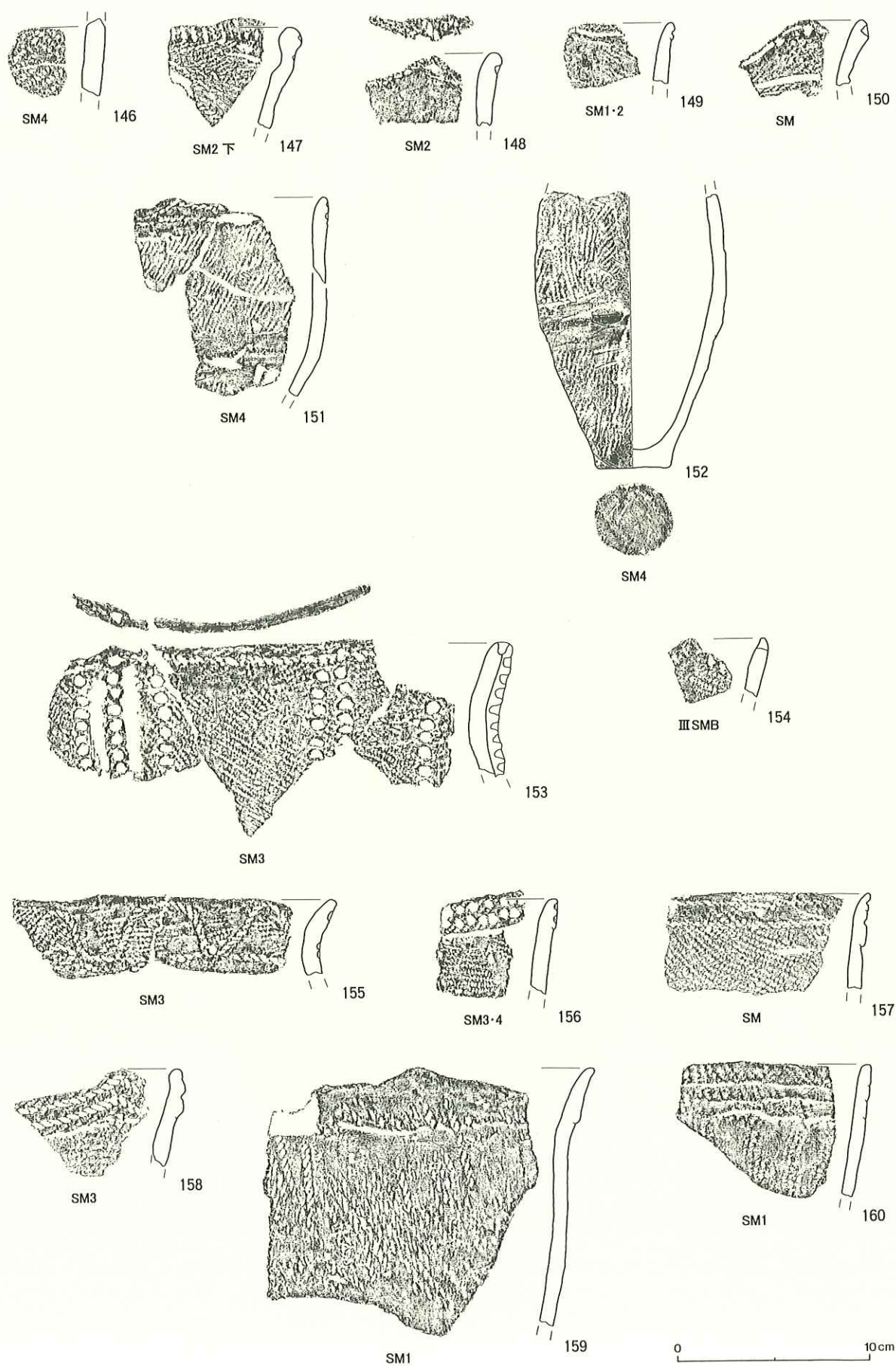
図番号	番号	調査区(遺構)	層位	遺物番号	分類	点数	口径	底形	器高	形状①口唇②口縁③胴部④底部	口唇部①上面②外方③内方	内面①口縁部②胴部	外面①口縁部②胴部	底面	備考
VI-169	91	SM(X39a)	SM4・ⅢB	184	1					①角形 ②低い波状 ③短筒 上方開く ④平底 筒かに外方に肥厚し立ち上がる	①②③ナデ	①②ナデ	①②一部にL (R2) 縄文と2条の蛇行沈線文 大部分は縦位のナデ	ナデ	
			SM3・4	267	Ⅱa-2B	21	(19.0)	(10.8)	11.2						
			SM4・ⅢB	309	5										
			SM(Y39a)	204	16										
			表採 W25 Y39a	59 12 8	Ⅱa-2B I Ⅲ	6 1 2	(14.1)	—	(16.4)	①角形 折り返し ②波状(4山) ③上位で膨らむ ④欠損	①②③ナデ	①②ヘラナデ	①折り返し部無文 ②2条の沈線で蛇行文様を充填する 地文L (R2) 縄文	欠損	
VI-170	92	SM(Z39d)	ⅢSMA	122	1					①丸形 筒かに外反する ②低い波状 胴部から直立気味に立ち上がる ③上位で膨らむ、胴部に向かってややすぼまる ④欠損	①②③ナデ	①②ナデ	①口唇部と張り部上位に浴条体圧痕文で横位区画し、内部は無文帯 ②2条の沈線で縦線状の文様を施す	欠損	
			Z39	I	3		(12.5)	—	(8.8)						
			SM3	236	Ⅱa-2B	2	(11.2)	5.0	13.7	①②欠損 ③中位で膨らむ 片側に傾く ④平底 外方に肥厚する	①②③欠損	①欠損 ②ナデ	①欠損 ②幅広い沈線で横位に文様を施す	ナデ	
			SM3	313 336 337 340 343	2 1 1 16 171					①角形 外方に肥厚 ②波状(4山) 頂部は平坦に面を作る ③長胴 ④屈曲して直立気味に立ち上がる	①②③ナデ	①ナデ 横位 ②ナデ 縦位	①②田部木平遺跡に同様の文様の副体 L (R2) 縄文	粗いナデ	
			SM1・2 SM2中 SM2上 SM2・3 SM4	192 212 344 213 185 381 452	7 1 4 25 16 5 40					①角形 折り返し ②波状(4山の突起) ③上位で膨らむ ④欠損	①②③ナデ	①②ナデ	①折り返し部無文 口唇に沿って2条1単位の太い沈線が横位する 波頂部から蛇行沈線が垂下 ②中位で2条1単位の沈線で横位区画 内部を楕円形区画文で充填する 地文L (R2) 縄文	欠損	
VI-171	96	SM(W38c)	SM3・4	243	1					①丸形 ②波状 胴部からやや外反し直立気味となる ③上位で膨らむ ④平底 屈曲して直立気味に立ち上がる	①②③ナデ	①②ナデ	①波頂部から蛇行沈線が垂下する ②中位で1条の沈線で上下を区画し、内部をC字状文・渦文で区画する	ナデ	
			SM4	259	28	(23.9)	(11.5)	(29.8)							
			ⅢSMB	1	20										
			SM(W38a)	303	34		(17.5)	(7.4)	(25.7)	①先細り丸形 折り返し ②波状 ③上位で膨らむ ④ややあり底 筒かに外方に張り出す	①②③ナデ	①②ナデ	①折り返し部無文 口唇部に沿って2条の沈線が横位する 方形の区画文が描かれ、下位を2条の沈線で区画する ②地文L (L2) 縄文	ナデ	
			SM2下 SM2・3 SM2・3 SM3 SM3・4 SM2・3 X38	123 128 304 207 221 235 208 23	25 1 5 5 25 1 1 1					①角形 折り返し ②波状 ③上位で膨らむ ④欠損	①②③ナデ	①ヘラナデ 横位 ②ヘラナデ 縦位	①折り返し部無文 口唇部に沿って2条1単位の沈線 ②波頂部から蛇行沈線が垂下する 下位を2条1単位の沈線が横位し、内部を長方形区画文で充填 地文L (R2) 縄文	欠損	
VI-172	99	SM(X38e)	SM3	21	1					①角形 折り返し ②波状(4山) 筒かにくびれる ③上位で膨らむ ④欠損	①②③ナデ	①②ヘラナデ	①折り返し部無文 波頂部から蛇行沈線が垂下する 口唇部に沿って1条の沈線が横位する ②地文L (R2) 縄文 中位で2条1単位の沈線で横位区画し、内部を楕円形区画文で充填する	ナデ 大部分欠損	
			SM3	318	5	(21.8)	(9.3)	(31.5)							
			SM2・3 SM3・4 SM4	375 32 177	1 5 6										
			SM(X37b) SM(X39b) SM(X37a) SM(X38a) SM(X38d)	320 375 32 177 172 181 201 262	87 1 5 2 1 1 1 2					①丸形 折り返し ②波状(4山) やや外反する ③上位で膨らむ ④欠損	①②③ナデ	①②ナデ	①波頂部外方に貼付瘤 折り返し部に縄文 横位沈線で3段に区画し縦線状沈線文で充填する 地文にL (R2) 縄文	欠損	
			SM(W40d) W41a W46a	216 42 44 2	2 5 1 1		(15.0)	—	(11.1)	①丸形 折り返し ②波状(4山) 筒かにくびれる ③中位で膨らむ ④欠損	①②③ナデ	①②ナデ	①折り返し部無文 3条の沈線が横位する 波頂直下から蛇行沈線が垂下する ②地文L (R2) 縄文 楕円形区画文を横位に施す	欠損	
VI-173	101	SM(X39b)	SM2中	252	1		(9.3)	4.0	10.7	①丸形 折り返し ②低い波状 ③(小形土器) ④平底 屈曲して直立気味に立ち上がる	①②③ナデ	①②ヘラナデ	①折り返し部無文 ②連結C字状文 地文R (L2) 縄文 下位はナデ横位	ヘラナデ	小形
			SM3	253	1										
			SM2下 SM2・3 SM4	216 42 44 2	2 5 1 1										
			SM(W40d) W41a W46a	216 42 44 2	2 5 1 1		(15.0)	—	(11.1)	①丸形 折り返し ②波状(4山) 筒かにくびれる ③中位で膨らむ ④欠損	①②③ナデ	①②ナデ	①折り返し部無文 3条の沈線が横位する 波頂直下から蛇行沈線が垂下する ②地文L (R2) 縄文 楕円形区画文を横位に施す	欠損	
			SM(X39b)	252	1		(9.3)	4.0	10.7	①丸形 折り返し ②低い波状 ③(小形土器) ④平底 屈曲して直立気味に立ち上がる	①②③ナデ	①②ヘラナデ	①折り返し部無文 ②連結C字状文 地文R (L2) 縄文 下位はナデ横位	ヘラナデ	小形
VI-174	104	SM(W38b)	SM2中	347	49		—	9.6	(32.4)	①欠損 ②上位で膨らむ ③上位で膨らむ ④平底 屈曲して直立気味に立ち上がる	①②③欠損	①欠損 ②ヘラナデ 斜位	①掘り出し部無文 ②R (L2) 縄文	ナデ	
			SM3・4	349	1										
			SM2下 SM2・3 SM4	216 42 44 2	2 5 1 1										
			SM(W40d) W41a W46a	216 42 44 2	2 5 1 1		(15.0)	—	(11.1)	①丸形 折り返し ②波状(4山) 筒かにくびれる ③中位で膨らむ ④欠損	①②③ナデ	①②ナデ	①折り返し部無文 3条の沈線が横位する 波頂直下から蛇行沈線が垂下する ②地文L (R2) 縄文 楕円形区画文を横位に施す	欠損	
			SM(X39b)	252	1		(9.3)	4.0	10.7	①丸形 折り返し ②低い波状 ③(小形土器) ④平底 屈曲して直立気味に立ち上がる	①②③ナデ	①②ヘラナデ	①折り返し部無文 ②連結C字状文 地文R (L2) 縄文 下位はナデ横位	ヘラナデ	小形

図番号	番号	調査区(遺構)	層位	遺物番号	分類	点数	口径	底形	器高	形状①口唇②口縁③胴部④底部	口唇部①上面②外方③内方	内面①口縁部②胴部	外面①口縁部②胴部	底面	備考
105		SM(V38c)	SM2中	105	Ⅱa-2B	1	(14.2)	(7.7)	23.7	①角形 ②鋭い波状(3山の突起) 頂部から直立気味 ③中位で膨らみ、上位でくびれる ④平底 屈曲して直立気味に立ち上がる	①細文 ②③ナデ	①ナデ 横位 ②ナデ 縦位	①沈殿で方形区画文を意図した文様 ②沈殿で蛇行する垂下文文R (L2) 細文	ナデ	
		SM(W39b)	SM2下	210		56									
		SM(W39c)	SM3	355		1									
		SM(W39c)	SM2・3	420		1									
		SM(W39c)	SM2下	397		1									
106	VI-173	SM(V39d)	SM2下	162	Ⅱa-2B	1	(10.7)	-	(7.3)	①丸形 外方にやや肥厚 ②波状(6山か) ③上位で膨らむ ④欠損	①②③ナデ	①②ナデ 横位	①2条1単位の沈殿で縦手状の文様と組み合わせた幾何学的文様を施す ②地文L (R2) 細文	欠損	
		SM(V39a)	SM2・3	178		4									
		SM(V39a)	SM2下	151		8									
		SM(V39a)	SM2・3	373		3									
		SM(V39a)	SM3	374		9									
107		SM(W39a)	SM2・3	375	Ⅱa-2B	1	28.1	-	(38.3)	①角形 ②波状(5山か?) 頂部から外反する ③上位で膨らむ 頂部に向かって内湾 ④欠損	①ナデ ②細文 ③ナデ	①②ナデ	①口唇部に沿って1条の沈殿 頂部の沈殿で上下を区画 波頂直下に3条の屈曲文 ②地文L (R2) 細文 中位・下位を串状で横位区画し、重層山形文で充填する	欠損	一括土器
		SM(W39b)	SM3	327		10									
		SM(W39b)	SM3・4	347		124									
		SM(W39b)	SM3・4	348		1									
		SM(W39b)	SM2下	355		4									
108		SM(V39c)	SM2下	356	Ⅱa-2B	1	(21.0)	-	(21.0)	①角形 折り返し ②波状(4山) 僅かに外反する ③上位で膨らみ 頂部に向かって内湾する ④欠損	①②③ナデ	①②ナデ	①口唇部に沿って1条の沈殿 頂部に2条の横位沈殿で区画し無文帯を作る ②2条の沈殿で巴状入組文 R (L2) 折り消し細文	欠損	
		SM(V39d)	SM2・3	36		2									
		SM(V39d)	SM1	36		1									
		SM(W39d)	SM2中	347		1									
		SM(W39d)	SM3	348		6									
109		SM(W40a)	SM4	173	Ⅱa-2B	3	18.8	-	(23.8)	①丸形 折り返し ②波状 僅かに外反 ③中位で膨らむ ④欠損	①②③ナデ	①②ナデ	①折り返し部に2条1単位の沈殿が横置し、内部をR (L2) 細文 折り返し下位は無文帯 ②縦位構成の幾何学文、下位を横位構成の屈曲文	欠損	
		SM(W40a)	SM2・3	230		4									
		SM(W40a)	SM2下	54		2									
		SM(W40a)	SM2下	90		2									
		SM(W40a)	SM3	32		1									
110		SM(V40b)	SM2下	51	Ⅱa-2B	2	(25.0)	-	(28.4)	①角形 折り返し ②波状(7山) 頂部から外反する ③上位で膨らむ 頂部からすぼまる ④欠損	①突起頂部は指頭による丘 ②波状(7山) 頂部から外反する ③上位で膨らむ 頂部にすぼまる ④欠損	①②ナデ	①折り返し部に長方形区画文 頂部で横位区画し無文帯を作る ②R (L2) 折り消し細文 平行沈殿を10段引き、長方形区画文 C字状区画文に変形させて充填する	欠損	
		SM(W39b)	SM2下	140		1									
		SM(W39b)	SM2下	141		2									
		SM(W39b)	SM2・3	142		1									
		SM(W39b)	SM2中	143		2									
111		SM(V39d)	SM2・3	194	Ⅱa-2B	1	(19.5)	-	(16.7)	①角形 折り返し ②波状(4山) 頂部からやや外反 ③上位で膨らみ、僅かにすぼまる ④欠損	①ナデ ②細文 ③ナデ	①②ナデ	①折り返し部に長方形区画文 口縁部無文帯 2条の沈殿で横位区画 ②沈殿で縦状の文様構成を横置させる	欠損	
		SM(V40a)	SM4	61		1									
		SM(V39a)	SM2・3	199		1									
		SM(X37b)	SM3	652		4									
		SM(X37b)	SM3・4	654		3									
112		SM(X37c)	SM3・4	657	Ⅱa-2B	10	(20.3)	-	(20.7)	①角形 折り返し ②波状(5山) 頂部から外反 ③上位で膨らみ、頸部からくびれる ④欠損	①②③ナデ	①②ナデ	①波頂部外方に縦位の粘土層 折り返し部に方形区画文を施す ②折り返しR (L2) 細文が地文 2条1単位の沈殿で上下区画し、幾何学的文様を充填する	欠損	
		SM(X37c)	SM3	667		10									
		SM(X37c)	SM3・4	689		1									
		SM(X37c)	SM3	689		1									
		SM(X37c)	SM3	689		1									
113		SM(V38b)	SM2・3	113	Ⅱa-2B	2	(14.4)	-	(11.5)	①丸形 折り返し ②波状(4山か?) (大部分欠損)波頂部突起二股状 ③上位で膨らみ、頂部からくびれる ④欠損	①②③ナデ	①ナデ 横位 ②ナデ 縦位	①折り返し部頸文、頂部に1条の横位沈殿を施し無文帯 ②山形文から屈曲部に舌状文様が連続する文様構成が横置し、下位にゴ字状文	欠損	
		SM(V38c)	SM2下	114		3									
		SM(V38c)	SM2下	117		1									
		SM(W38d)	SM2・3	299		2									
		SM(W38d)	SM2・3	301		3									
114		SM(W40a)	SM2中	182	Ⅱa-2B	1	12.0	-	(12.3)	①角形 折り返し ②波状(2山) 張り部からやや内湾する ③中位で膨らみ ④欠損	①ナデ ②細文 ③ナデ	①ナデ 横位 ②ナデ 縦位 ③ナデ 横位 ④ナデ 縦位 ⑤ナデ 横位 ⑥ナデ 縦位 ⑦ナデ 横位 ⑧ナデ 縦位 ⑨ナデ 横位 ⑩ナデ 縦位 ⑪ナデ 横位 ⑫ナデ 縦位 ⑬ナデ 横位 ⑭ナデ 縦位 ⑮ナデ 横位 ⑯ナデ 縦位 ⑰ナデ 横位 ⑱ナデ 縦位 ⑲ナデ 横位 ⑳ナデ 縦位 ㉑ナデ 横位 ㉒ナデ 縦位 ㉓ナデ 横位 ㉔ナデ 縦位 ㉕ナデ 横位 ㉖ナデ 縦位 ㉗ナデ 横位 ㉘ナデ 縦位 ㉙ナデ 横位 ㉚ナデ 縦位 ㉛ナデ 横位 ㉜ナデ 縦位 ㉝ナデ 横位 ㉞ナデ 縦位 ㉟ナデ 横位 ㊱ナデ 縦位 ㊲ナデ 横位 ㊳ナデ 縦位 ㊴ナデ 横位 ㊵ナデ 縦位 ㊶ナデ 横位 ㊷ナデ 縦位 ㊸ナデ 横位 ㊹ナデ 縦位 ㊺ナデ 横位 ㊻ナデ 縦位 ㊼ナデ 横位 ㊽ナデ 縦位 ㊾ナデ 横位 ㊿ナデ 縦位	欠損		
		SM(V39b)	SM2・3	184		1									
		SM(V39b)	SM2・3	185		1									
		SM(V39b)	SM3	219		2									
		SM(V39b)	SM3	90		35									
115		SM(X38b)	SM3	94	Ⅱa-2B	2	-	6.0	(17.1)	①(大部分欠損) 頂部からやや開き気味 ②(部分欠損)中位で膨らみ、曲線的にすぼまる ③(部分欠損)中位で膨らみ、曲線的にすぼまる ④平底 縦く屈曲して上外方に立ち上がる	①②③欠損	①ナデ 横位	①波頂部外方に粘土層 波頂と波頂の中間の折り返し部に2個の円形刺突 口縁部無文帯 ②胴部に1条の沈殿で上下を横位区画 円形・方形・楕円形の区画文 R (L2) の折り消し細文を施す	欠損	ヘラナデ
		SM(X38b)	SM3	95		8									
		SM(X38b)	SM3	94		2									
		SM(X38b)	SM3	94		2									
		SM(X38b)	SM3	94		2									

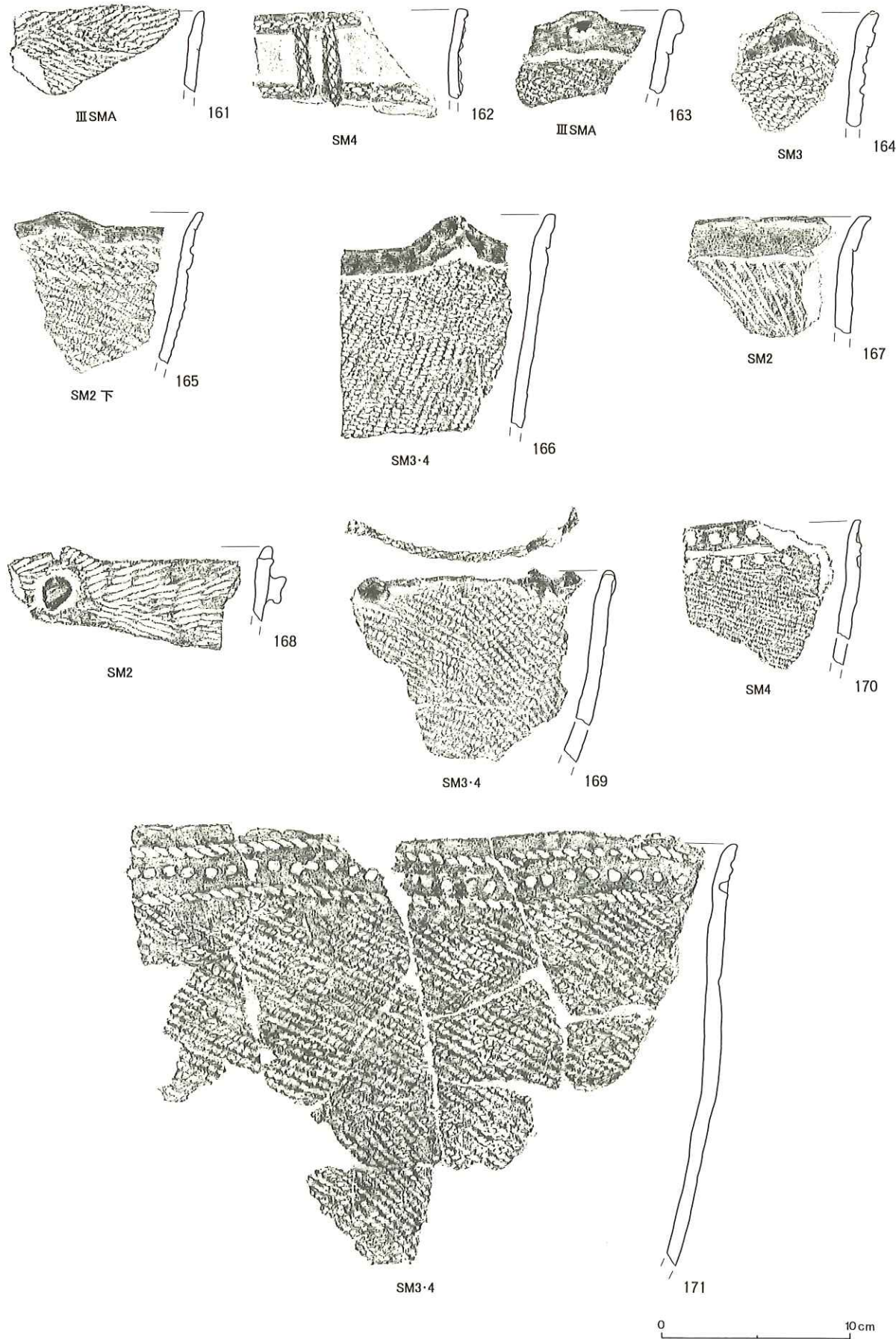
図番号	番号	地区(道幅)	層位	遺物番号	分類	点数	口径	底形	器高	形状①口唇②口縁③胴部④底部	口唇部①上面②外方③内方	内面①口縁部②胴部	外面①口縁部②胴部	底面	備考
VI-176	116	SM(W38b)	SM2下	125	3										
			SM1・2	77	1										
			SM2	109	5										
			SM2中	87	7										
			SM2下	130	5										
			SM2下	136	IVa-3										
			SM2中	89	12										
			W37	72	1										
			W38c	12	5										
			風師木	13	2										
VI-177	117	SM(U39b)	SM3・4	46	IVa-3	25	(13.9)	(7.6)	17.7	①丸形 ②緩い波状 ③中位で膨らむ 片側に傾く ④細曲して直立気味に立ち上がる	①②③ナデ	①ナデ 横位 ②ナデ 斜位	①口唇部に沿って2条の沈線 ②ヘラナデ 縦位	ヘラナデ	
			SM(W40b)	51	2										
			SM(W40c)	55	IVa-3	6	(12.6)	-	(11.3)	①丸形 ②波状(2山) ③上位に僅かに膨らむ ④欠損	①②③ナデ	①②ナデ	①口唇部に沿って1条の沈線 R(L2) 縦文 ②短文無文 垂下する能行沈線文を中位まで施す 補修孔あり	欠損	
			SM(W38a)	293	1										
			SM(W39d)	362	IVa-3	1	5.9	4.1	6.8	①丸形 ②緩い波状 ③小形土器中位で膨らみ ④あげ底	①②③ナデ	①②ナデ (一部ケズリ状)	①口唇部に沿って1条の沈線 ②規則性のない文様を沈線で施す	ナデ	小形
			SM(W38d)	362	1										
			SM(W38e)	362	1										
			SM(W38f)	362	1										
			SM(W38g)	362	1										
			SM(W38h)	362	1										
VI-178	125	SM(W38b)	SM2下	125	3										
			SM1・2	77	1										
			SM2	109	5										
			SM2中	87	7										
			SM2下	130	5										
			SM2下	136	IVa-3										
			SM2中	89	12										
			W37	72	1										
			W38c	12	5										
			風師木	13	2										
VI-179	126	SM(W38b)	SM2下	125	3										
			SM1・2	77	1										
			SM2	109	5										
			SM2中	87	7										
			SM2下	130	5										
			SM2下	136	IVa-3										
			SM2中	89	12										
			W37	72	1										
			W38c	12	5										
			風師木	13	2										

図番号	番号	調布区 (通称)	単位	建物番号	分項	点数	口径	底形	器高	形状①口唇②口縁③胴部④底部	口唇部①上面②外方③内方	内面①口縁部②胴部	外面①口縁部②胴部	底面	備考
VI-179	126	SM(W38c)	SM2	109	1	1									
			SM2下	110	3	3									
			SM2	111	5	5									
			SM2	112	5	5									
			III	5	3	3									
			III	5	3	3									
			III	5	3	3									
			III	5	3	3									
			III	5	3	3									
			III	5	3	3									
VI-180	127	SM(X39c)	SM1	128	12	12									
			SM1	129	2	2									
			SM1	130	2	2									
			SM1	131	2	2									
			SM1	132	2	2									
			SM1	133	2	2									
			SM1	134	2	2									
			SM1	135	2	2									
			SM1	136	2	2									
			SM1	137	2	2									
VI-181	128	SM(Y39d)	SM2	138	16	16									
			SM2	139	16	16									
			SM2	140	16	16									
			SM2	141	16	16									
			SM2	142	16	16									
			SM2	143	16	16									
			SM2	144	16	16									
			SM2	145	16	16									
			SM2	146	16	16									
			SM2	147	16	16									
VI-182	129	SM(Y39e)	SM2	148	16	16									
			SM2	149	16	16									
			SM2	150	16	16									
			SM2	151	16	16									
			SM2	152	16	16									
			SM2	153	16	16									
			SM2	154	16	16									
			SM2	155	16	16									
			SM2	156	16	16									
			SM2	157	16	16									
VI-183	130	SM(Y39f)	SM2	158	16	16									
			SM2	159	16	16									
			SM2	160	16	16									
			SM2	161	16	16									
			SM2	162	16	16									
			SM2	163	16	16									
			SM2	164	16	16									
			SM2	165	16	16									
			SM2	166	16	16									
			SM2	167	16	16									
VI-184	131	SM(Y39g)	SM2	168	16	16									
			SM2	169	16	16									
			SM2	170	16	16									
			SM2	171	16	16									
			SM2	172	16	16									
			SM2	173	16	16									
			SM2	174	16	16									
			SM2	175	16	16									
			SM2	176	16	16									
			SM2	177	16	16									
VI-185	132	SM(Y39h)	SM2	178	16	16									
			SM2	179	16	16									
			SM2	180	16	16									
			SM2	181	16	16									
			SM2	182	16	16									
			SM2	183	16	16									
			SM2	184	16	16									
			SM2	185	16	16									
			SM2	186	16	16									
			SM2	187	16	16									
VI-186	133	SM(Y39i)	SM2	188	16	16									
			SM2	189	16	16									
			SM2	190	16	16									
			SM2	191	16	16									
			SM2	192	16	16									
			SM2	193	16	16									
			SM2	194	16	16									
			SM2	195	16	16									
			SM2	196	16	16									
			SM2	197	16	16									
VI-187	134	SM(Y39j)	SM2	198	16	16									
			SM2	199	16	16									
			SM2	200	16	16									
			SM2	201	16	16									
			SM2	202	16	16									
			SM2	203	16	16									
			SM2	204	16	16									
			SM2	205	16	16									
			SM2	206	16	16									
			SM2	207	16	16									
VI-188	135	SM(Y39k)	SM2	208	16	16									
			SM2	209	16	16									
			SM2	210	16	16									
			SM2	211	16	16									
			SM2	212	16	16									
			SM2	213	16	16									
			SM2	214	16	16									
			SM2	215	16	16									
			SM2	216	16	16									
			SM2	217	16	16									

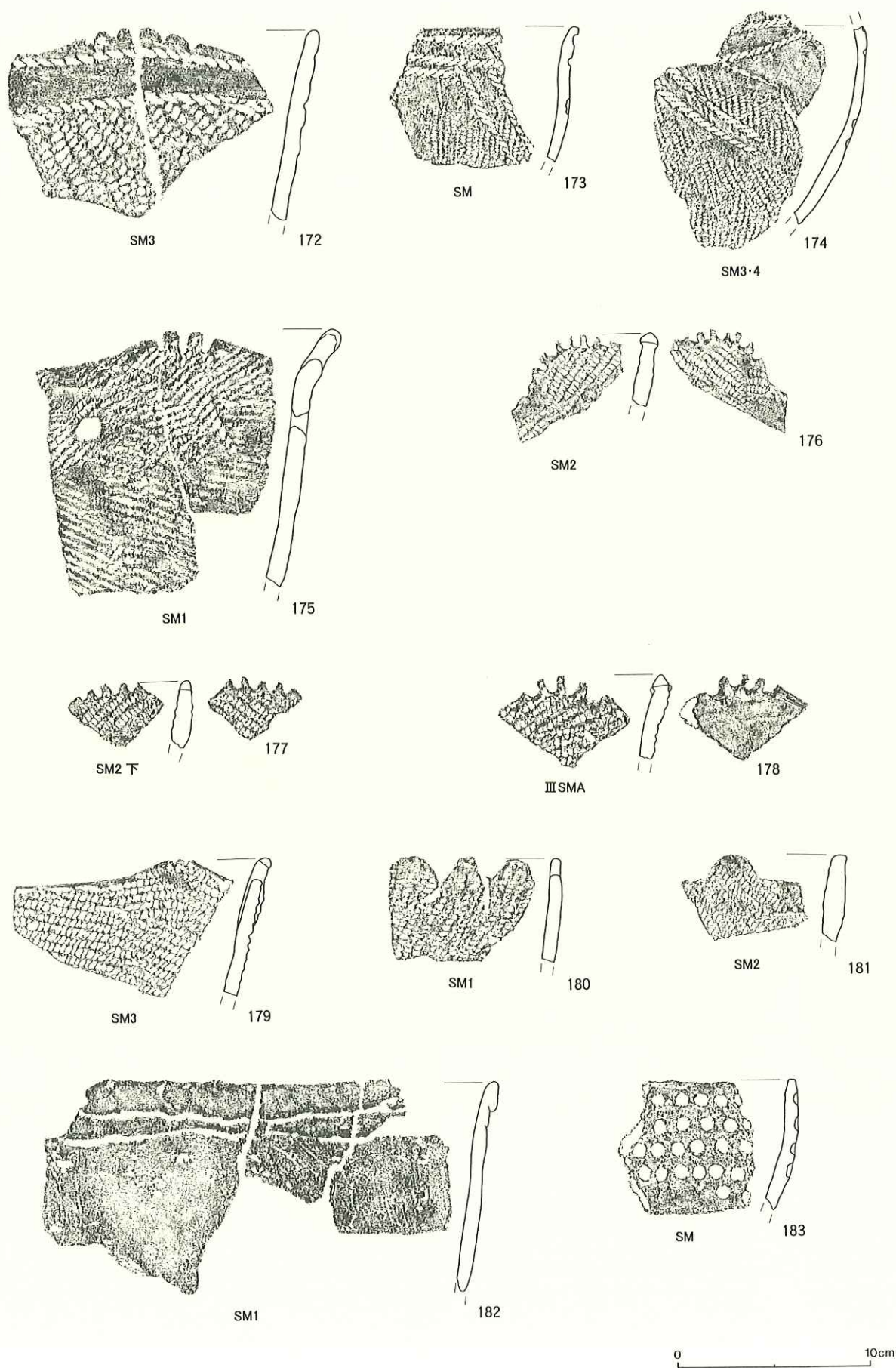
図番号	番号	調査区(遺構)	層位	遺物番号	分類	口径	底径	器高	形状①口唇②口唇③脚部④底部	口唇部①上面②外方③内方	内面①口唇部②脚部	外面①口唇部②脚部	底面	備考
VI-185	136	SM(X39b)	SM2	130	1				①丸形 ②波状(5山か?) 頂部から僅かに外反する ③上位で膨らむ ④あげ底	①②③ナデ	①②ナデ 横位	①既起線により円形区画文・方形区画文が巡る ②張り部を口縁部文帯と同じ文帯で区画し、内部を2条1単位の波線で幾何学状に区画 張り部より下位はナデ縦位の細文 文線は人形を呈するものか?	ヘラナデ	
				132	1									
				134	1									
				137	25									
				111	IVa-3	6	(21.3)	(7.8)						
	137	SM(X39c)	SM2	113	3				①丸形 ②波状 頂部から僅かに外反 ③上位で膨らむ ④欠損	①②③ナデ	①②ナデ	①2条の既起線で横位区画し、内部は無文帯 ②頂部より下位を2条1単位の波線で文線を描く	欠損	
				142	3									
				144	3									
				164	3									
				18	1									
VI-186	138	SM(W39a)	SM4	114	6				①丸形 ②緩い波状 ③円状 上位で膨らむ 片側に傾く ④平底 外方に張り出し、上位はより上外方に開いて立ち上がる	①②③ナデ	①②ヘラナデ	①当敷竹管状の工具で口唇部に沿って1条波線が横走り、中位まで直下する蛇行波線で文線を描く	ヘラナデ	
				119	2									
				130	IVa-3	1	12.3	—						
				132	1									
				253	3									
	139	SM(Y39b)	SM3	144	3				①丸形 ②緩い波状 ③円状 頂部から僅かに外反 ④欠損	①②③ナデ	①②ナデ	①頂部の既起線より口唇部の既起線を4つの輪状把手で結ぶ 方形・円形の区画文で充填する ②赤彩 2条1単位の波線で三角・弧状の連珠文で文線を描成する	欠損	(赤彩)
				251	1									
				259	13									
				268	7									
				269	2									
VI-187	140	X40d	III	271	2				①角形 ②緩い波状 僅かに内湾する ③中位で膨らむ ④欠損 口徑に比べ底径が小さい	①②③ナデ	①②ヘラナデ	①②部材状の刺突具で全面に列点を垂下	欠損	
				35	3									
				7	25									
				8	1	(15.2)	—	(20.9)						
				116	1									
	141	SM(Z38d)	SM2	58	4				①丸形(波頂部一部欠損) ②波状(6山) 頂部からやや外反する ③上位で膨らみ 僅かにすぼまる ④欠損	①②③ナデ	①②ナデ	①③ナデ	欠損	
				13	2									
				32	2									
				52	4	(14.1)	—	(14.7)						
				128	IVa-3	11	(14.1)	7.0						
VI-188	142	SM(Y38d)	SM2	133	1				①角形 ②緩い波状 ③下位で膨らむ ④平底 外方に張り出す	①②③ナデ	①②ヘラナデ 縦位	①②ヘラナデ 縦位	ナデ	
				134	3									
				177	3	(19.1)	—	(9.5)						
				176	2									
				183	2									
	143	SM(X39b)	SM4	133	1				①丸形 ②緩い波状 上腹面傾円形 やや内湾 ③短脚 片側やや膨らむ 角形を意識した器形か? ④あげ底 皿曲して上外方に立ち上がる	①②③ナデ	①ナデ 横位 ②ヘラナデ 斜位	①対となる貫通孔を長軸方向に沿って施す ②ナデ 縦位	粗いナデ	一括
				134	3									
				177	3	(19.1)	—	(9.5)						
				176	2									
				183	2									
VI-189	144	SM(X-39-b)	SM3・4	269	IVa-3	10	11.8	5.8	(7.7)	①②③ナデ	①ナデ 横位 ②ヘラナデ 斜位	①対となる貫通孔を長軸方向に沿って施す ②ナデ 縦位	粗いナデ	一括
				30	1									
				4	49	—	5.9	(11.5)	①欠損 ②底沈澱を挟む2個1対の粘土粒を配する筒状区画 下位を工字状文を充填する2段の文線帯を施す 地文L(R2) 網文					
VI-190	145	U38b	貼土	30	1				①丸形 ②緩い波状 上腹面傾円形 やや内湾 ③短脚 片側やや膨らむ 角形を意識した器形か? ④あげ底 皿曲して上外方に立ち上がる	①②③ナデ	①②ナデ	①欠損 ②底沈澱を挟む2個1対の粘土粒を配する筒状区画 下位を工字状文を充填する2段の文線帯を施す 地文L(R2) 網文	ナデ	
				4	49	—	5.9	(11.5)						



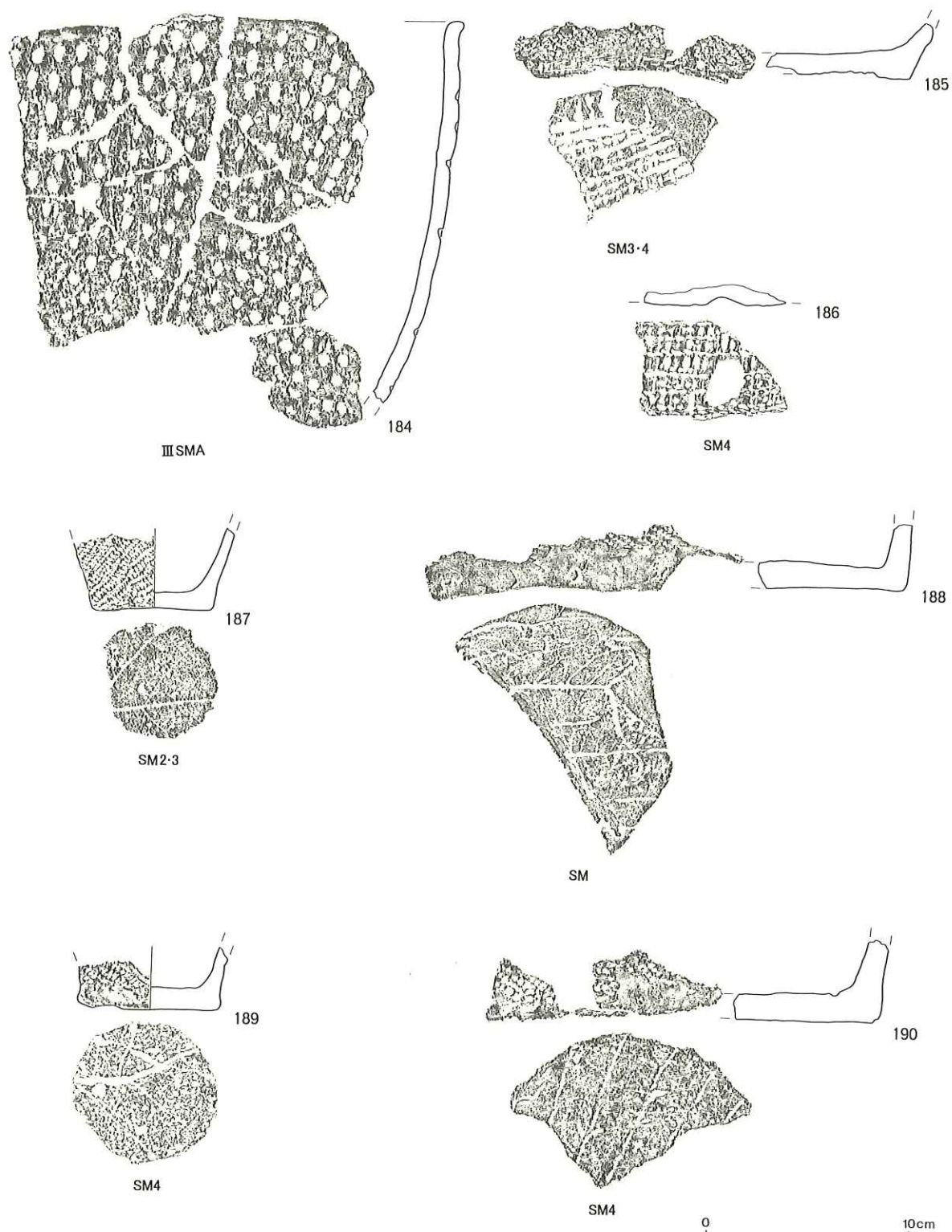
图VI-188 南盛土出土土器 (46)



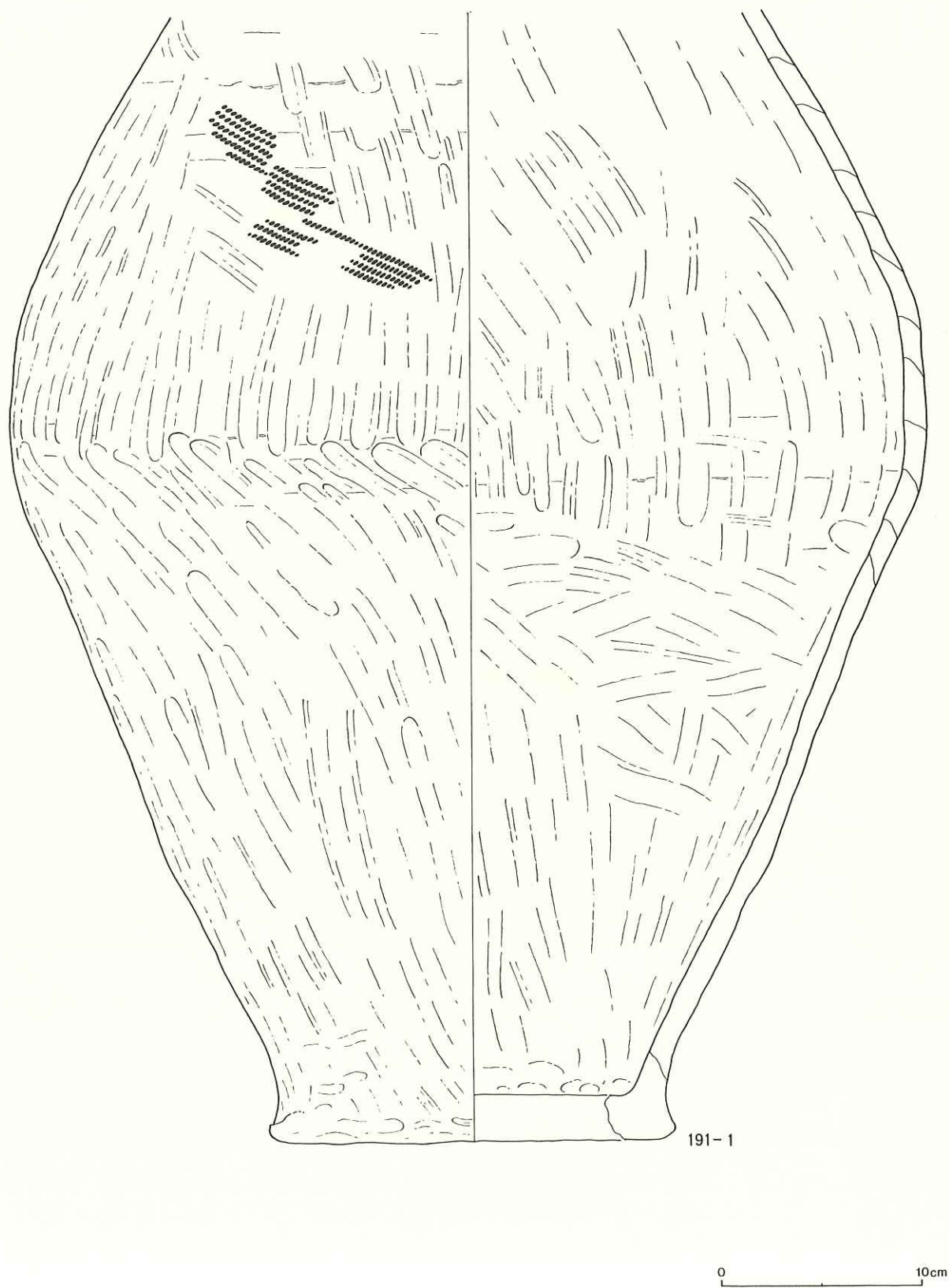
図VI-189 南盛土出土土器 (47)



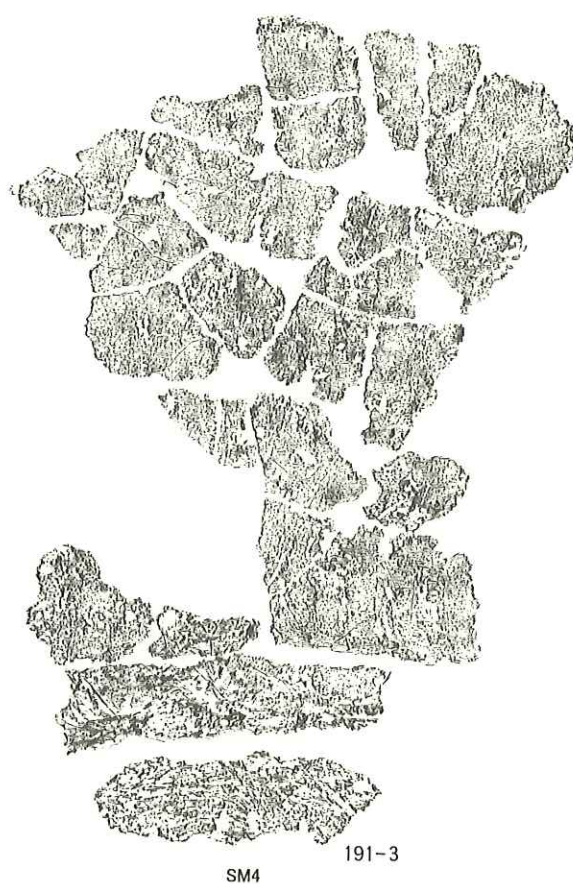
图VI-190 南盛土出土土器 (48)



図VI-191 南盛土出土土器 (49)

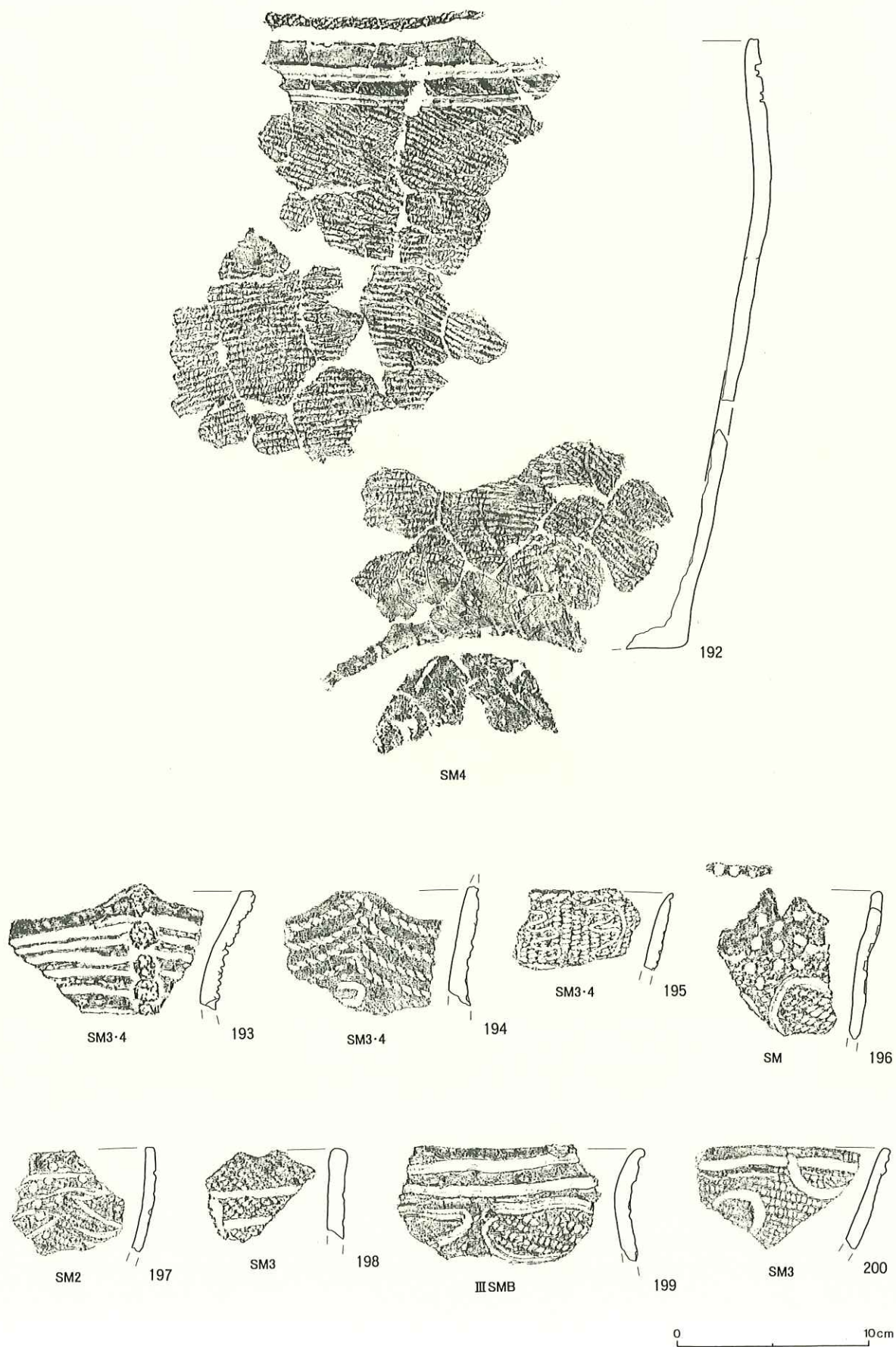


图VI-192 南盛土出土土器 (50)

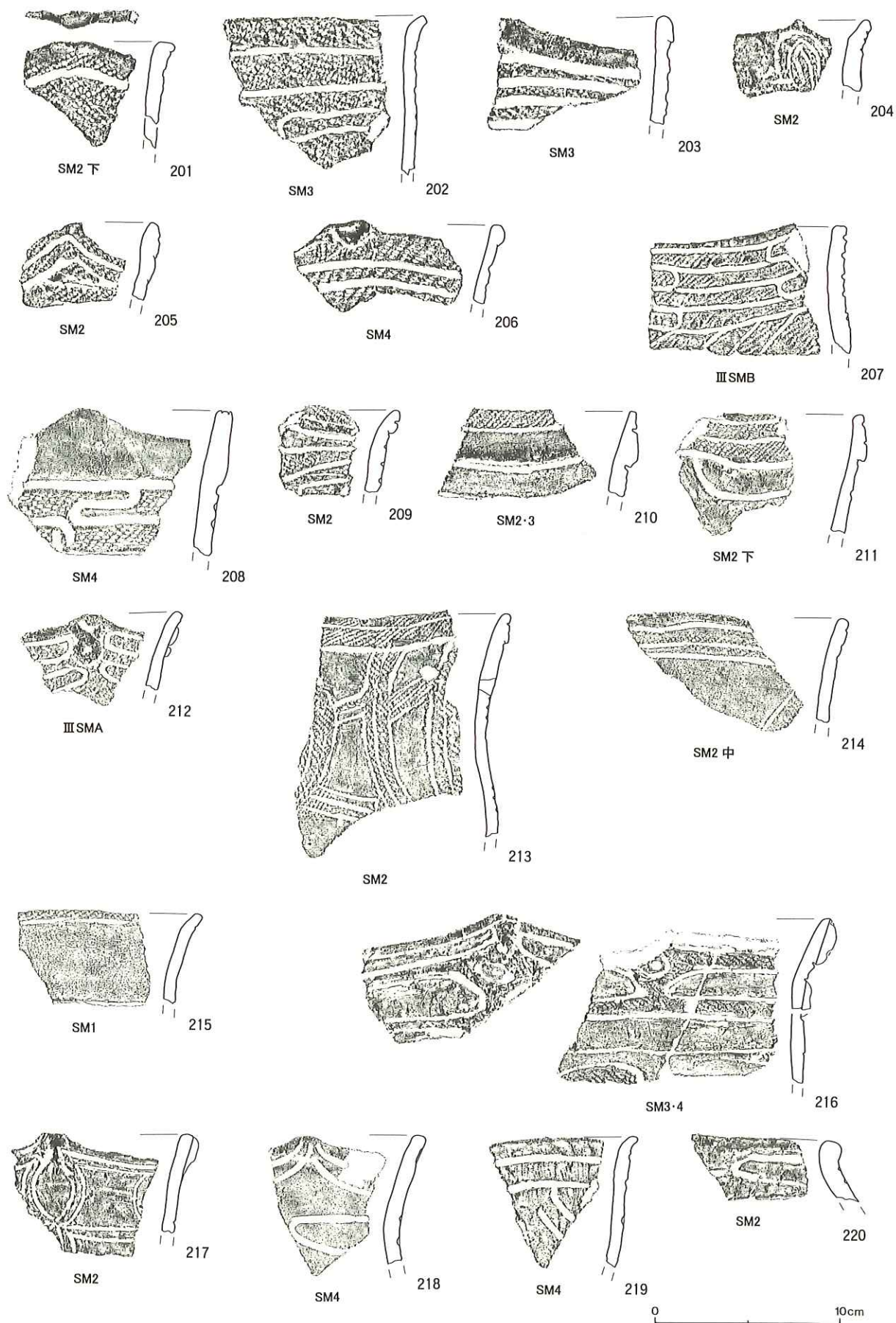


0 10cm

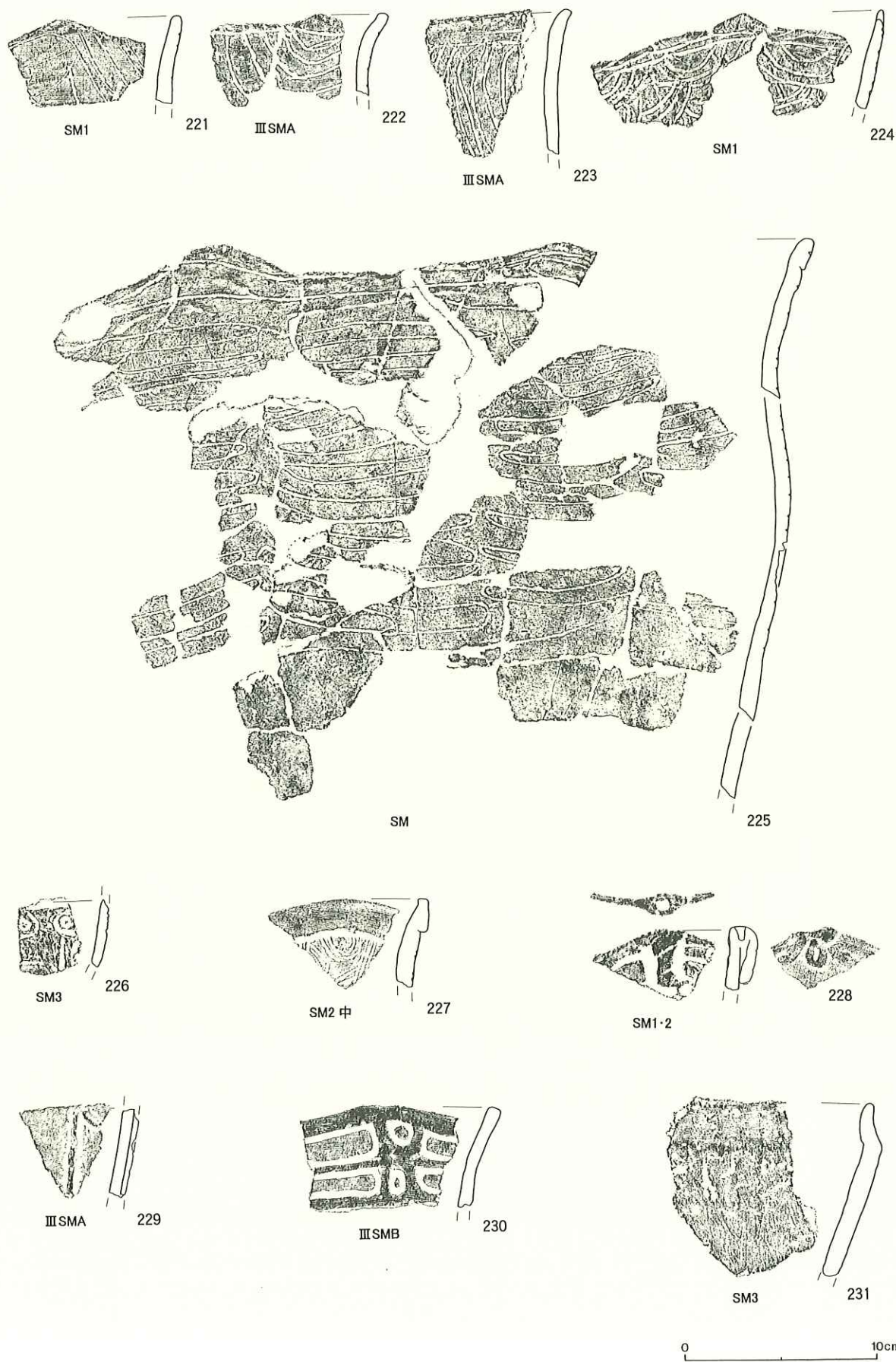
図VI-193 南盛土出土土器 (51)



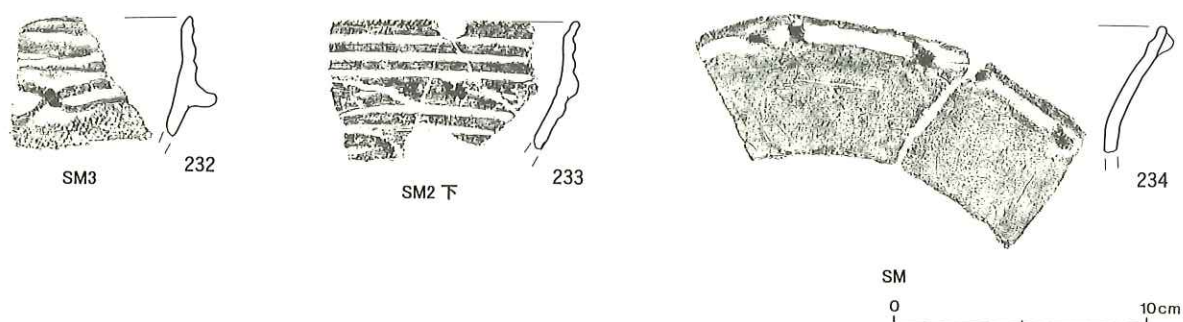
图VI-194 南盛土出土土器 (52)



図VI-195 南盛土出土土器 (53)



图VI-196 南盛土出土土器 (54)



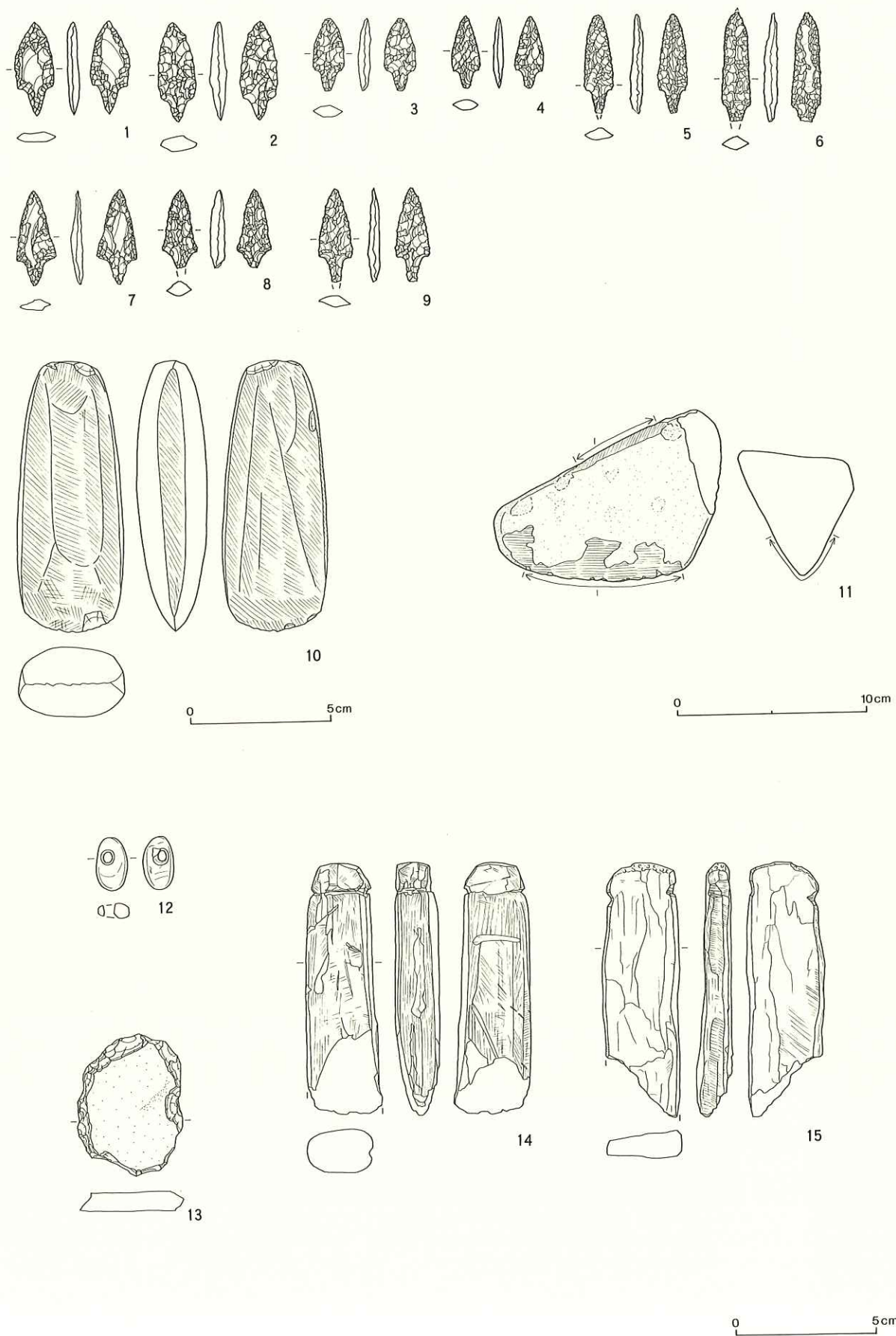
図VI-197 南盛土出土土器 (55)

Ⅲ SMA	
SM(盛土トレンチ)	SM1
	SM1・2
	SM2
	SM2上
	SM2中
	SM2下
	SM2・3
	SM3
	SM3・4
	SM4
	SM4・ⅢB
	Ⅲ SMB
	Ⅲ SMC
	Ⅳ
	Ⅴ

図VI-198 南盛土層位詳細相関図

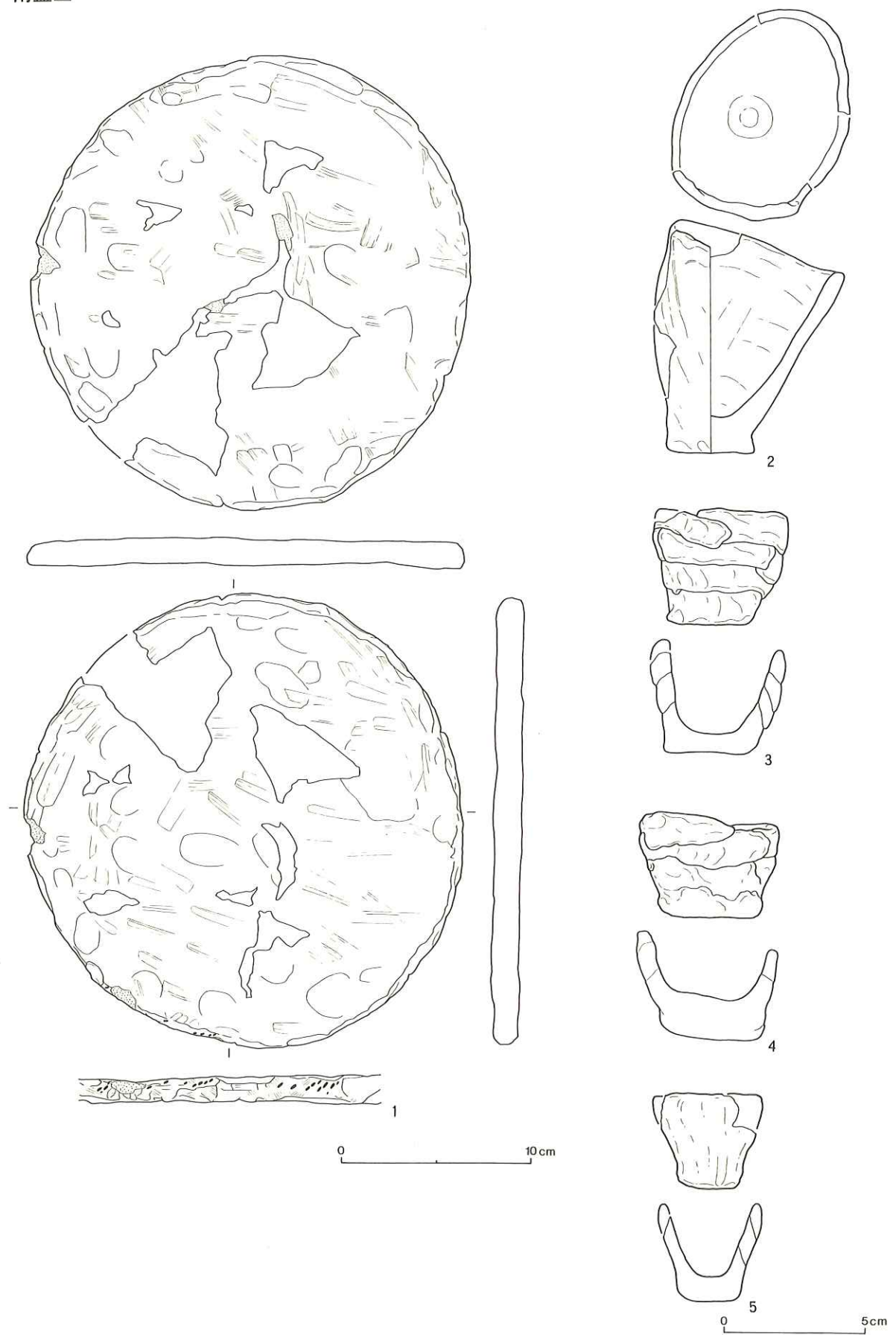
表VI-3 掲載石器一覧表 (南盛土)

図版 番号	番号	調査区	層位	遺物 番号	遺物名	分類	石材	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (g)	備考
VI-199	1	SM(W38a)	ⅢSMA	13	石鏃	I A5	頁岩	3.3	1.3	0.4	1.4	
	2	SM(X36a)	ⅢSMA	2	石鏃	I A5	頁岩	3.5	1.3	0.6	1.8	
	3	SM(Z39b)	SM1	4	石鏃	I A5	頁岩	2.6	1.1	0.5	1.2	
	4	SM(Y39a)	SM2	27	石鏃	I A5	頁岩	2.5	1.0	0.3	0.7	
	5	SM(W39d)	SM2中	10	石鏃	I A5	頁岩	(3.4)	1.0	0.5	(1.22)	
	6	SM(W40c)	SM2上	8	石鏃	I A5	頁岩	(3.9)	1.0	0.5	(1.80)	
	7	SM(V38c)	SM4	6	石鏃	I A5	頁岩	3.4	1.4	0.4	1.2	トレンチ
	8	SM(Y40b)	SM3	39	石鏃	I A5	頁岩	(2.8)	1.3	0.5	(1.37)	アスファルト
	9	SM(Y39c)	SM3	26	石鏃	I A5	頁岩	(3.3)	1.3	0.5	1.2	
	10	SM(S39c)	SM	6	石斧	VA4	閃緑岩	9.6	3.7	2.5	137.0	
	11	SM(V38b)	SM1	207	石鋸?	IXA	砂岩	8.9	12.1	5.7	610.0	
	12	SM(W39d)	SM2上	787	石製品	玉	こはく?	1.9	1.1	0.6	0.8	
	13	SM(Y39d)	SM3	25	石製品	板状石製品	凝灰岩	5.1	3.7	0.7	18.3	
	14	SM(Z39a)	ⅢSMA	182	石製品	石刀	粘板岩	(8.9)	2.2	1.7	59.0	
	15	SM(W39d)	ⅢSMA	783	石製品	石刀	粘板岩	(9.0)	2.7	1.3	39.7	

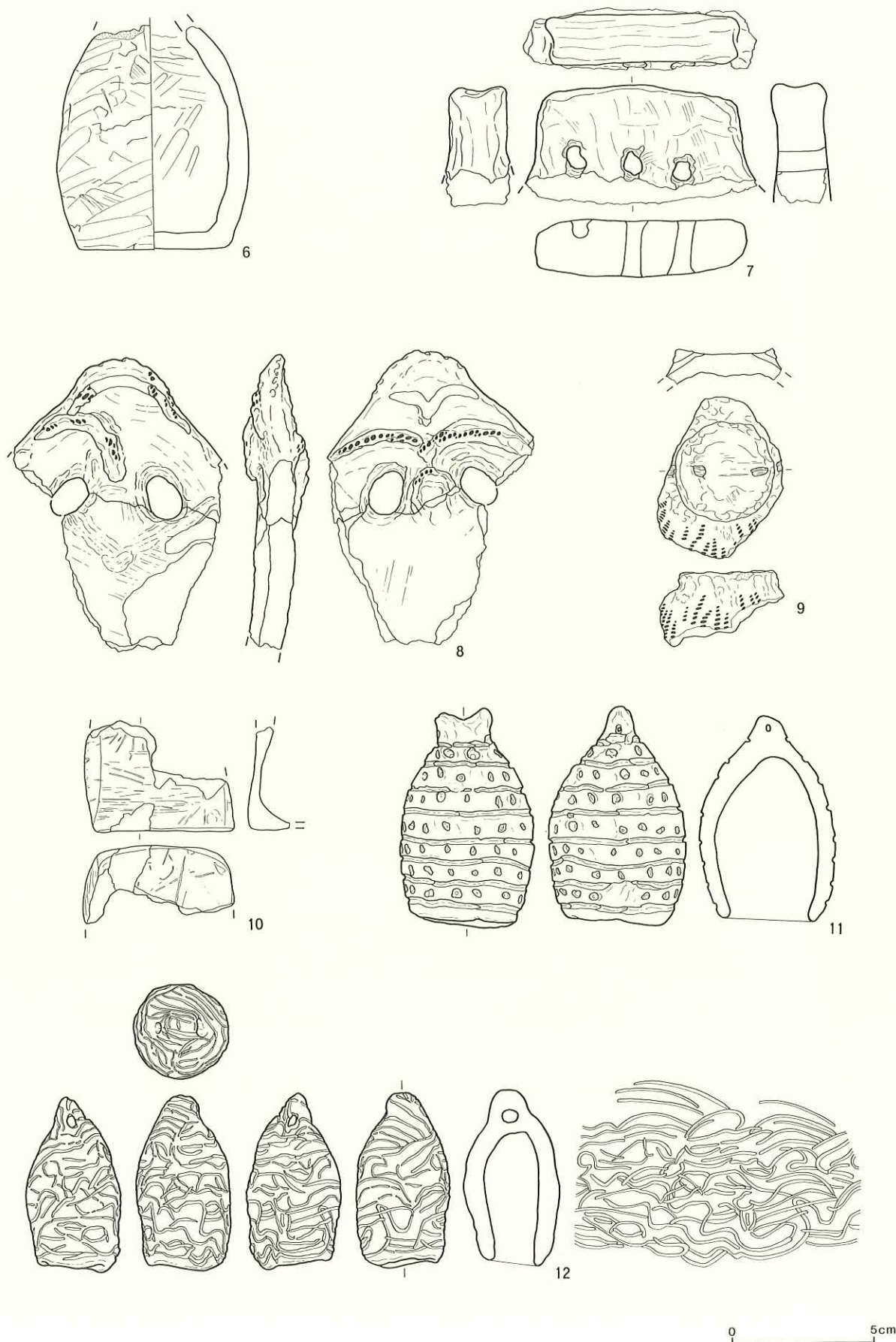


图VI-199 南盛土出土石器

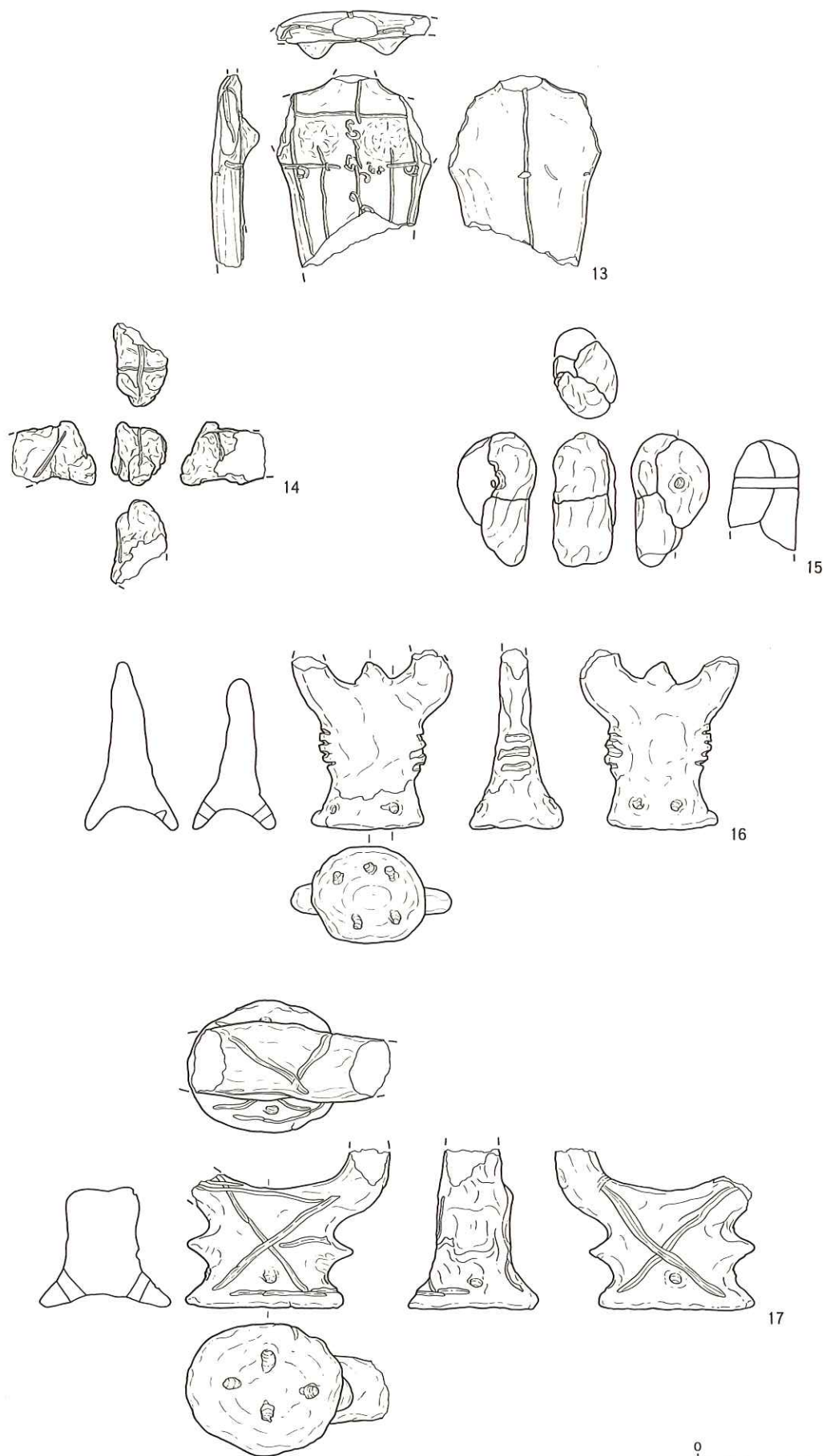
南盛土



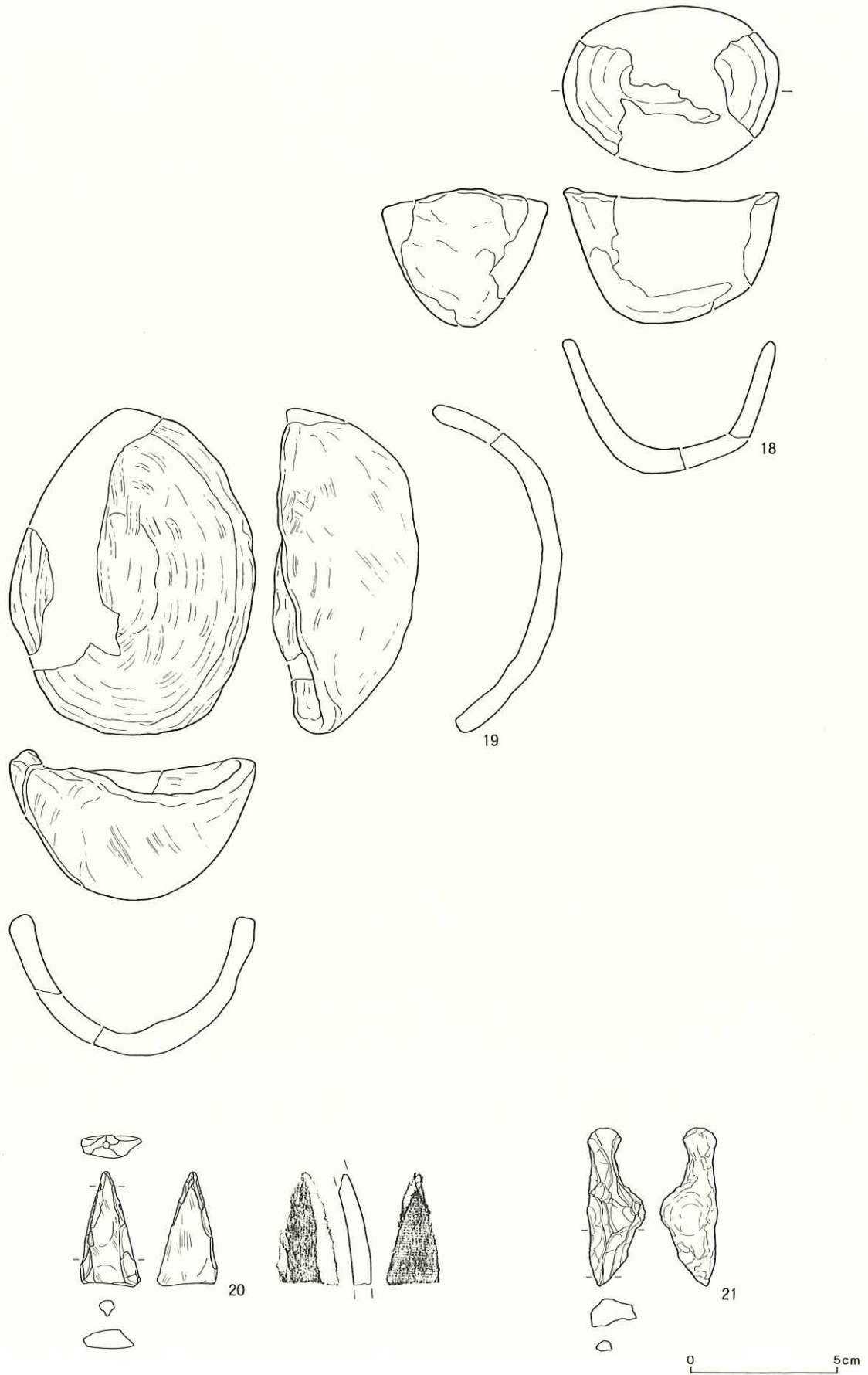
図VI-200 南盛土の土製品(1)



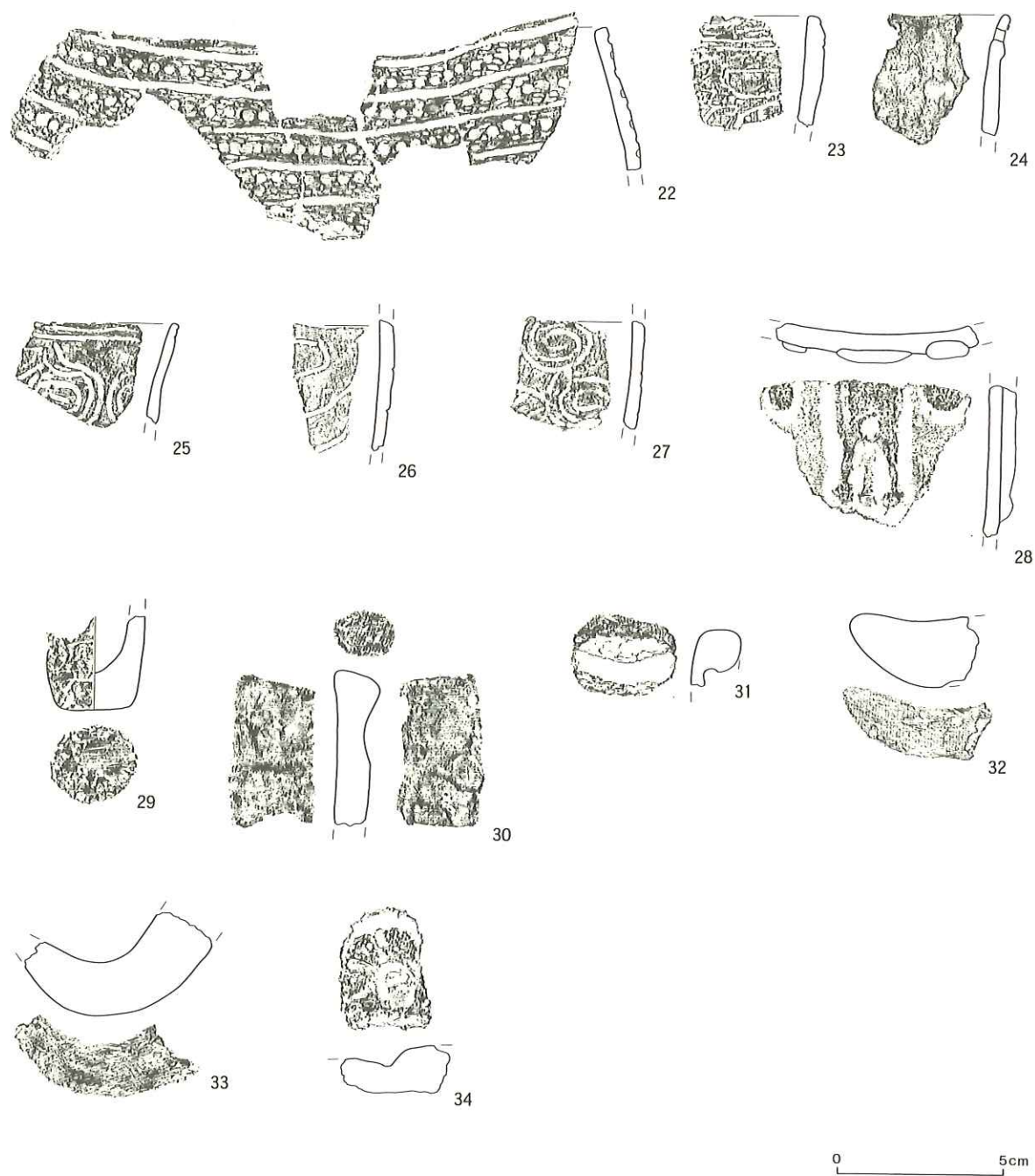
図VI-201 南盛土の土製品（2）



図VI-202 南盛土の土製品 (3)

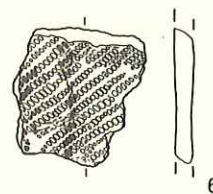
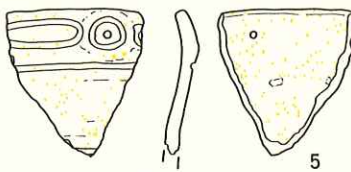
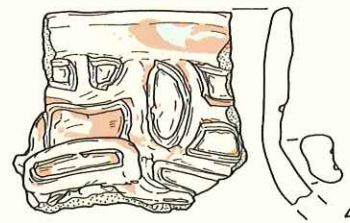
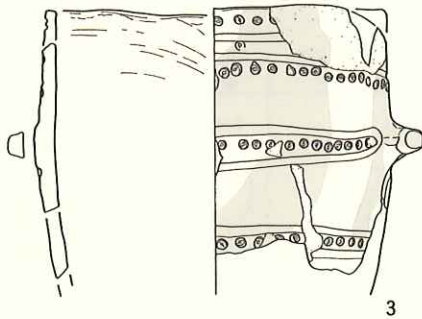
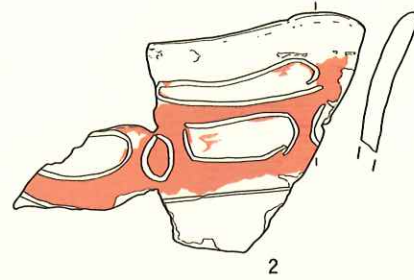
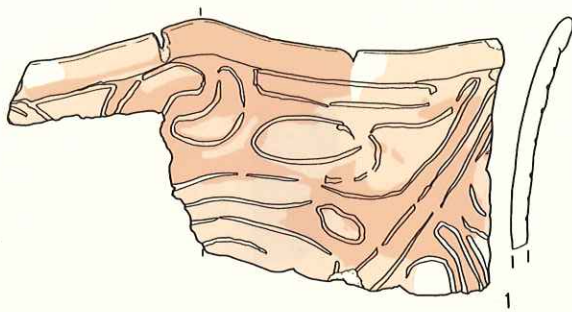


図VI-203 南盛土の土製品（4）

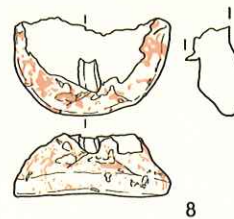
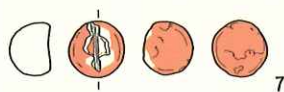


図VI-204 南盛土の土製品(5)

南盛土



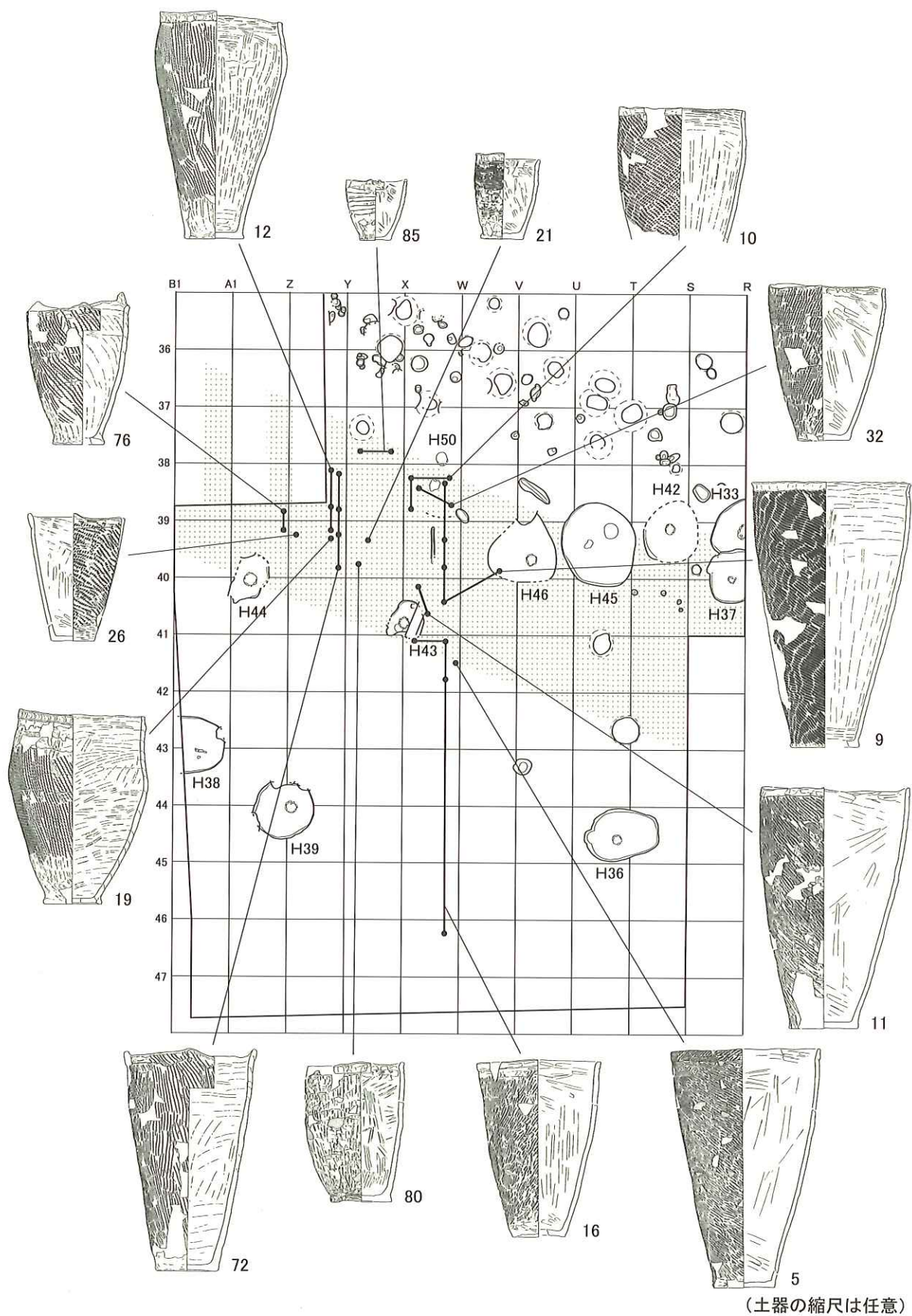
0 10cm



0 5cm

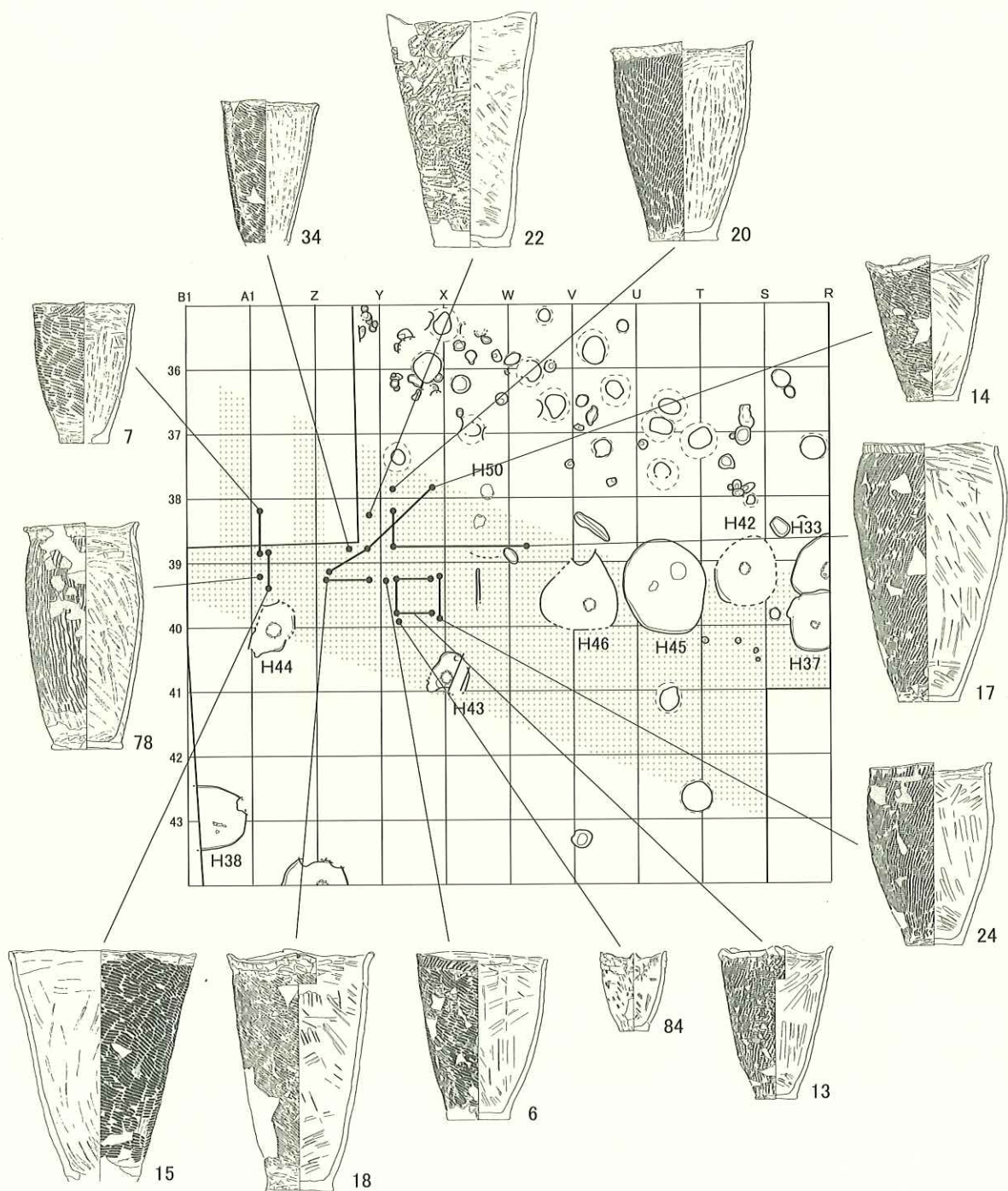
図VI-205 南盛土の赤彩土器

SM(Ⅳa-2A 折返し口縁①)



図VI-206 南盛土接合関係図(1)

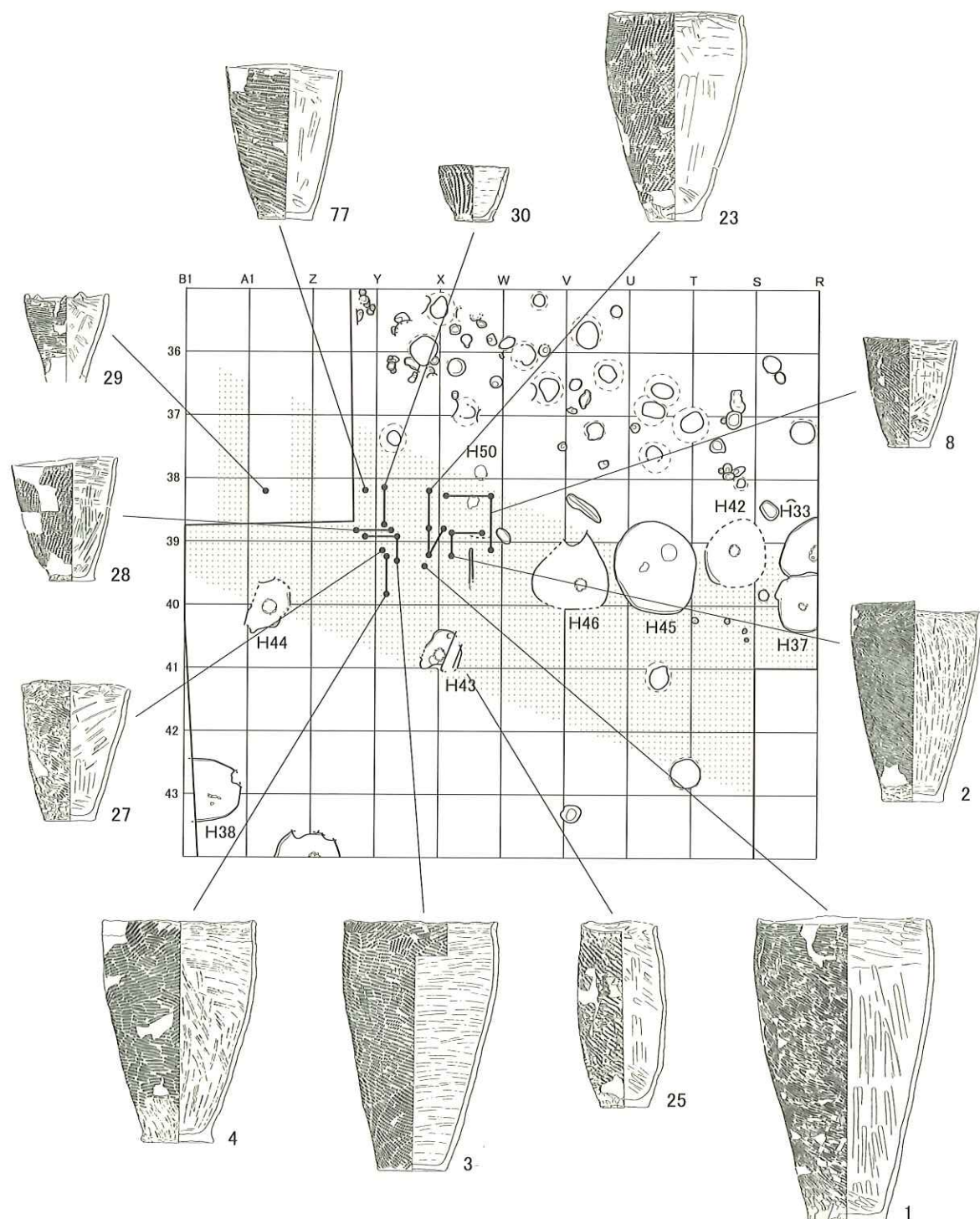
SM(IVa-2A 折返し口縁②)



(土器の縮尺は任意)

図VI-207 南盛土接合関係図(2)

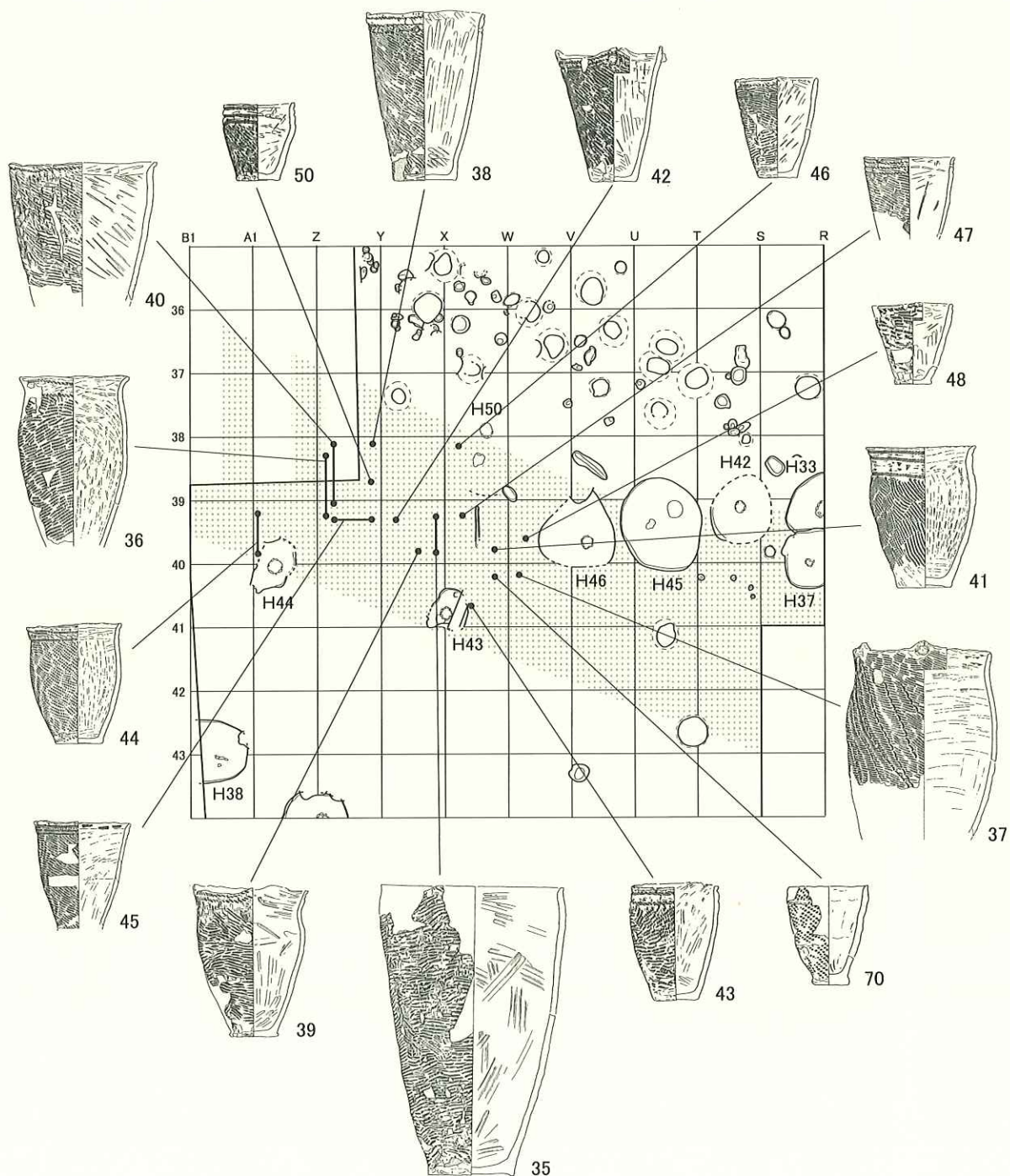
SM(IVa-2A 折り返し口縁③)



(土器の縮尺は任意)

図VI-208 南盛土接合関係図(3)

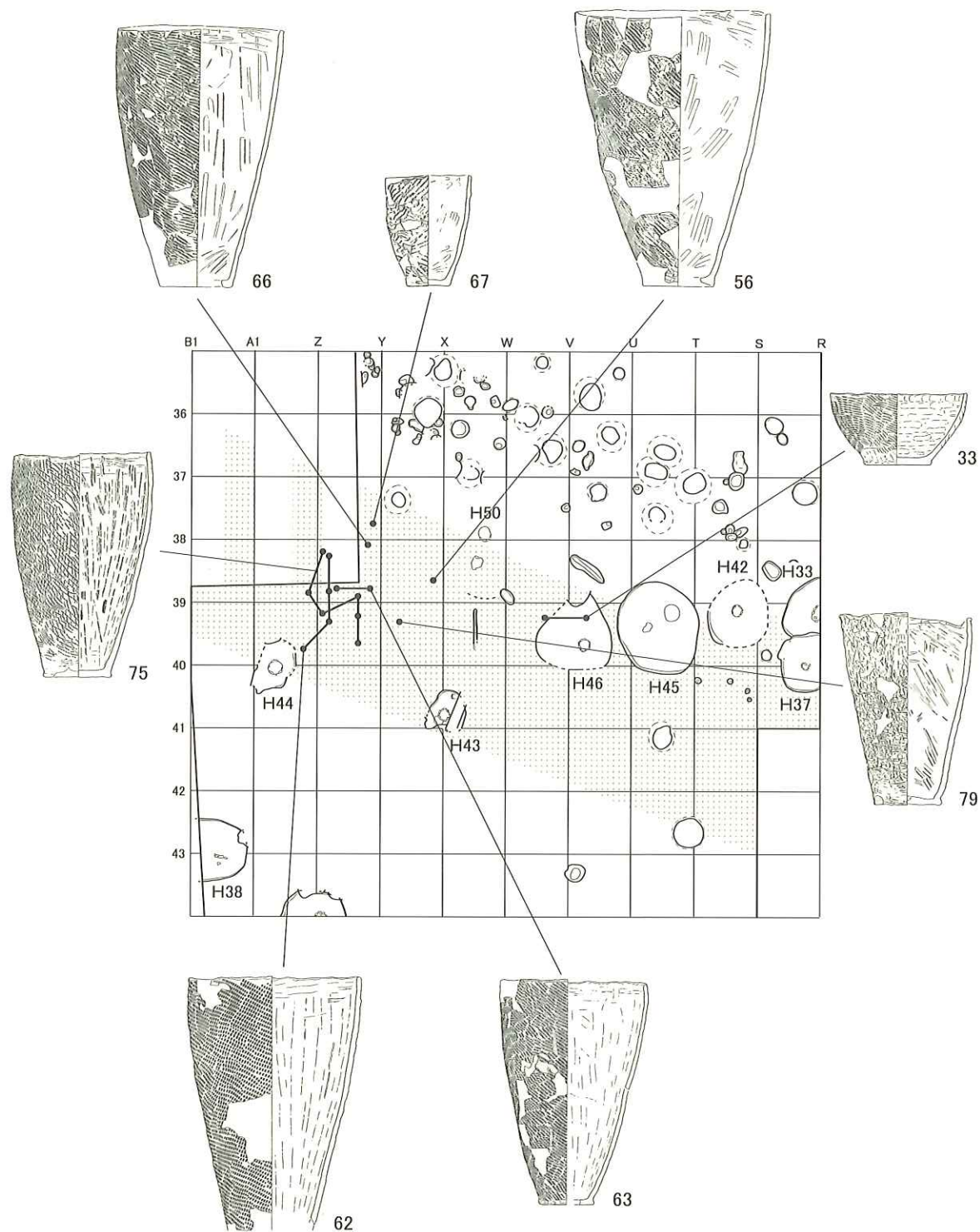
SM(IVa-2A 縄線)



(土器の縮尺は任意)

図VI-209 南盛土接合関係図(4)

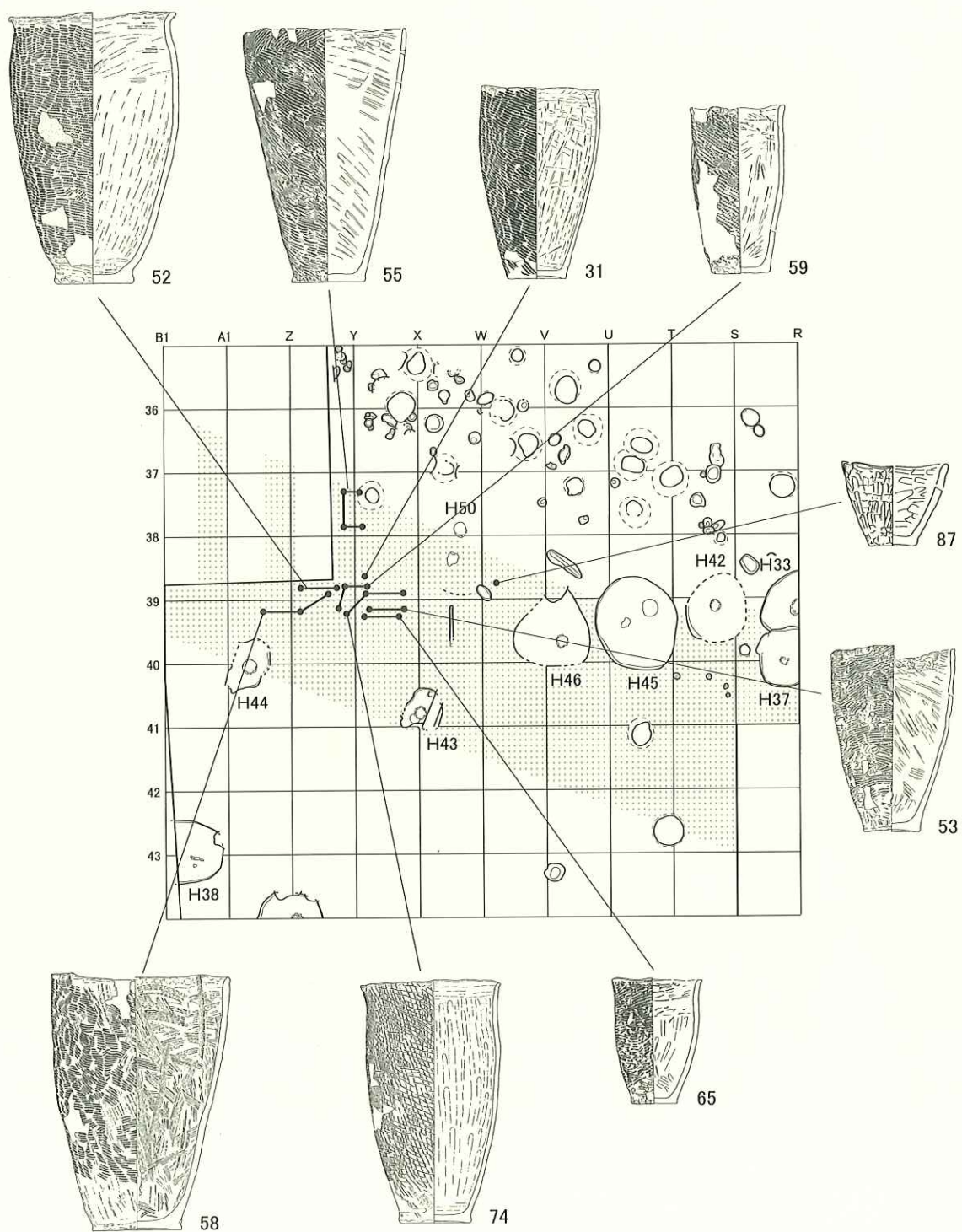
SM(IVa-2A 地文①)



(土器の縮尺は任意)

図VI-210 南盛土接合関係図(5)

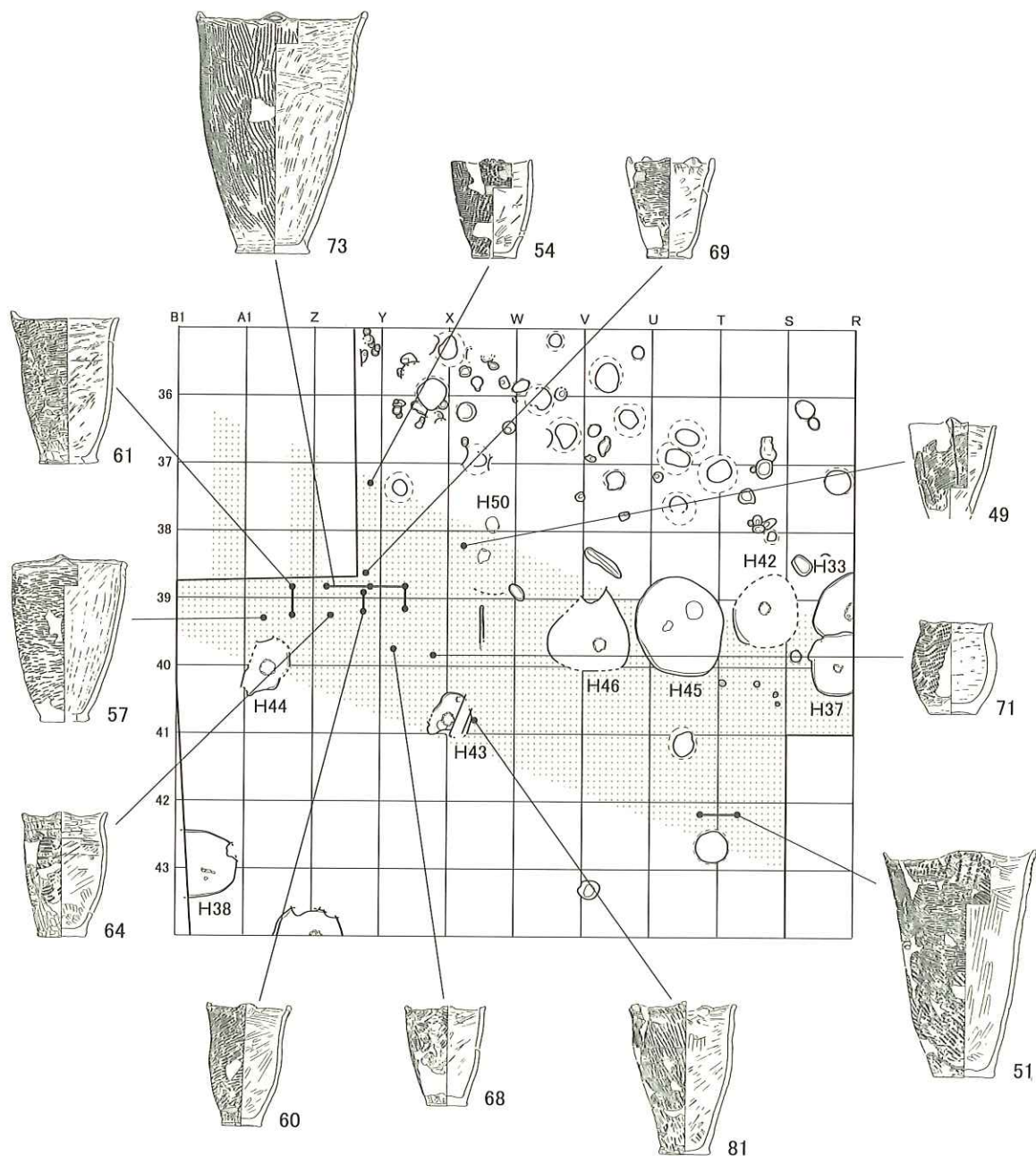
SM(IVa-2A 地文②)



(土器の縮尺は任意)

図VI-211 南盛土接合関係図(6)

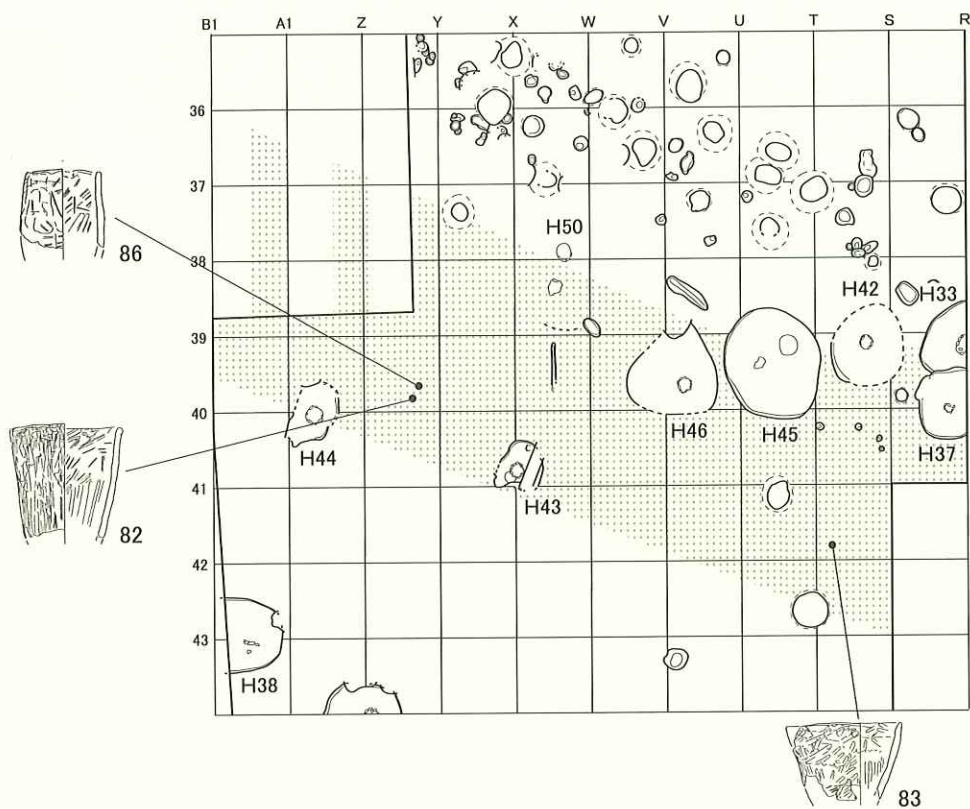
SM(IVa-2A 地文③)



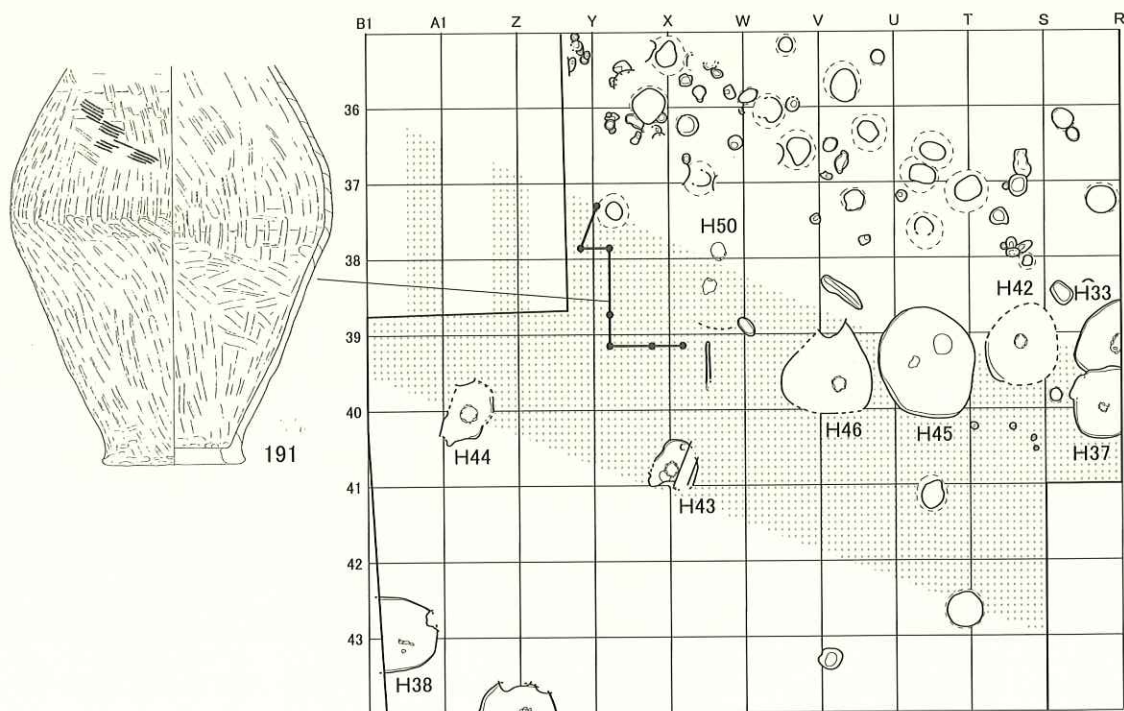
(土器の縮尺は任意)

図VI-212 南盛土接合関係図(7)

SM(IVa-2A 無文)



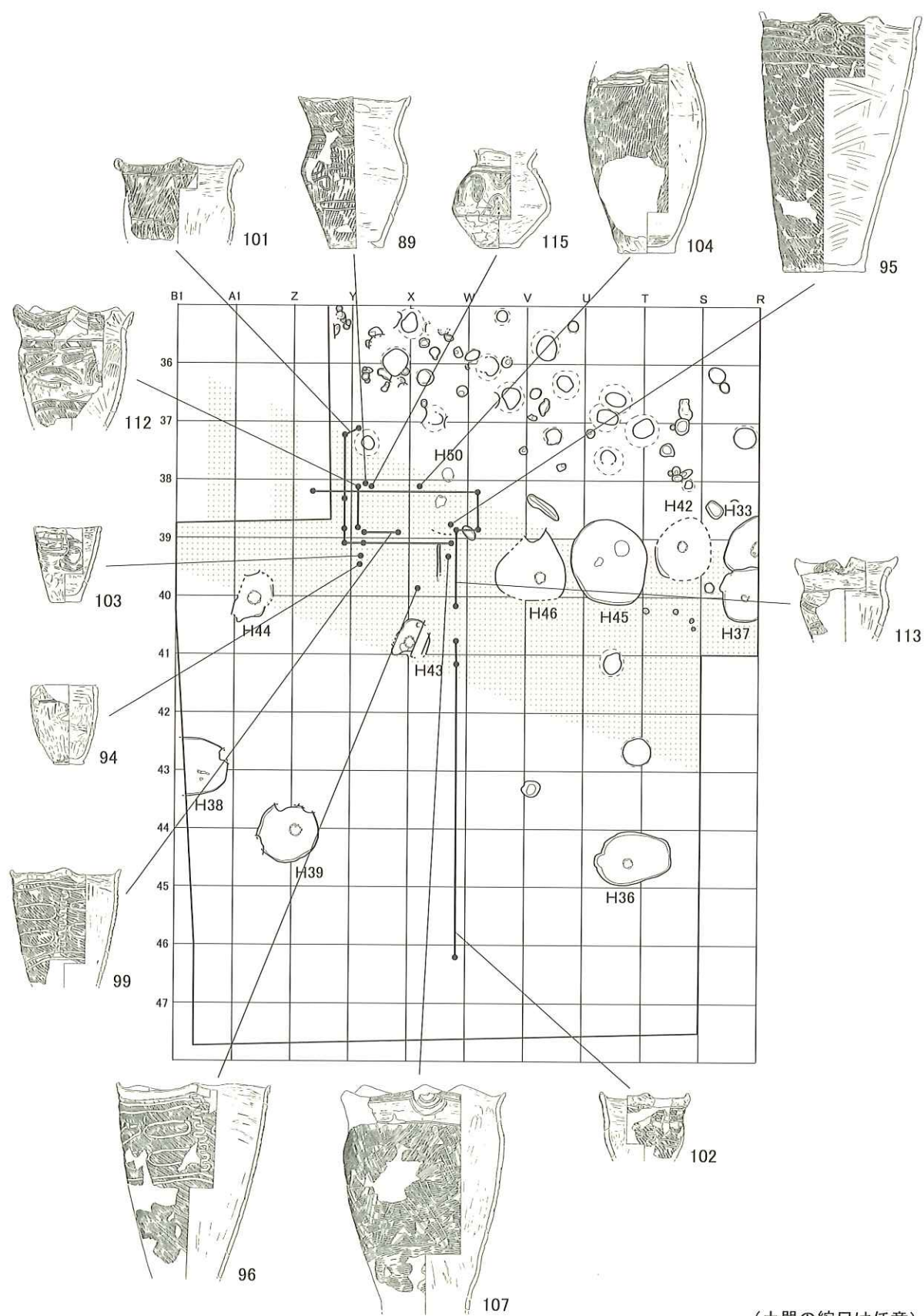
SM(IVa-2A 口縁欠損)



(土器の縮尺は任意)

図VI-213 南盛土接合関係図(8)

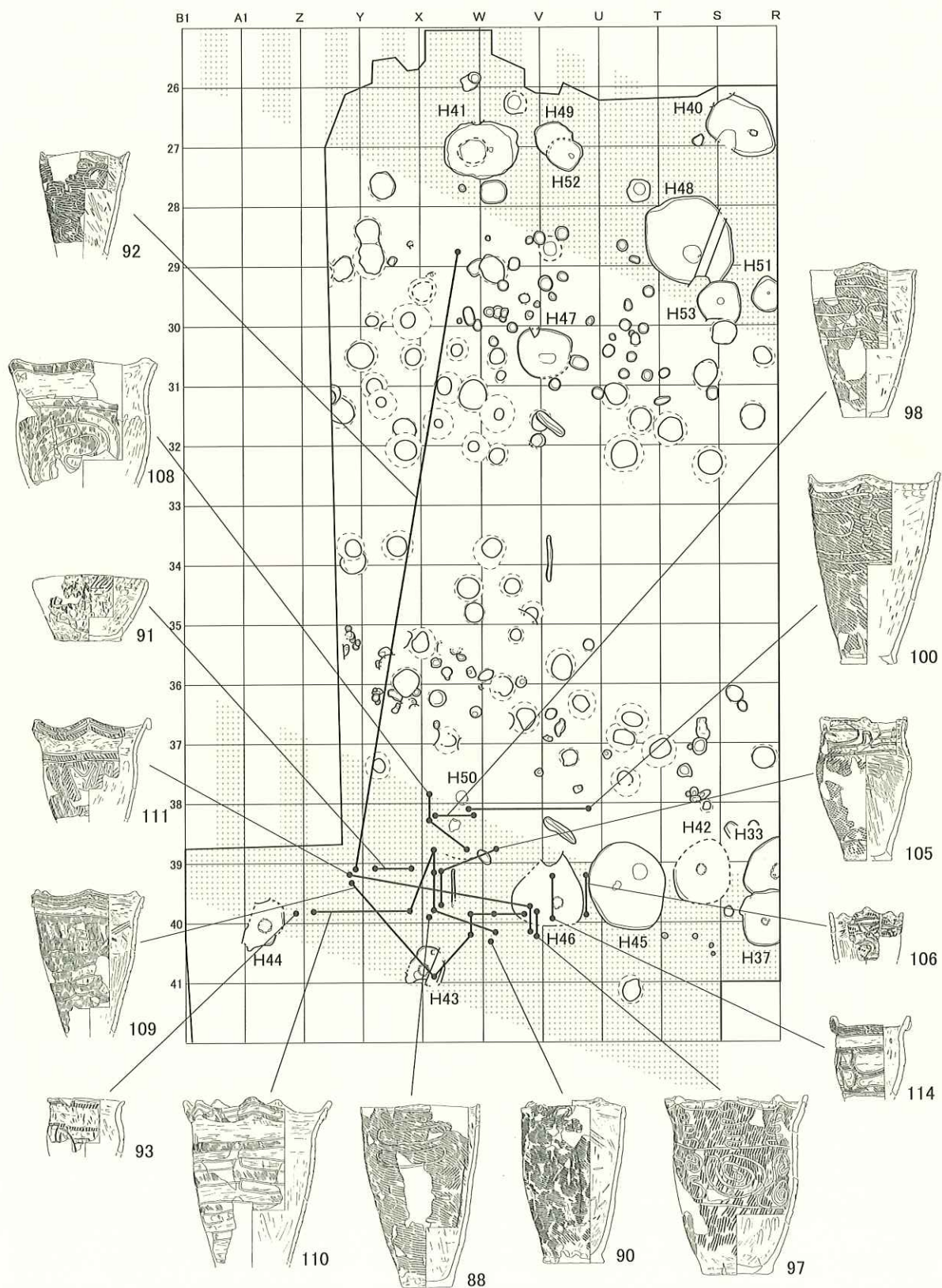
SM(IVa-2B①)



(土器の縮尺は任意)

図VI-214 南盛土接合関係図(9)

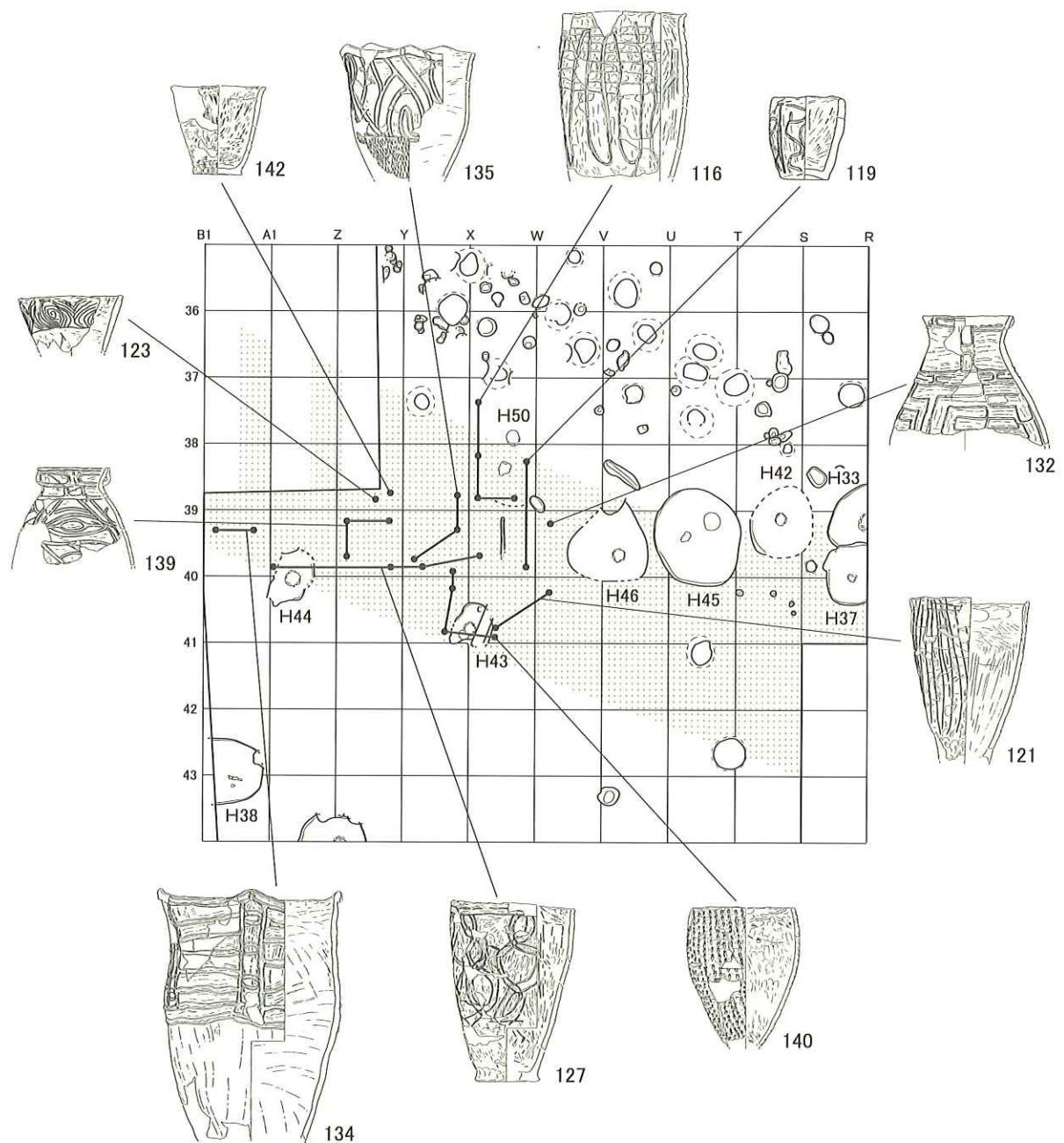
SM(IVa-2B②)



(土器の縮尺は任意)

図VI-215 南盛土接合関係図 (10)

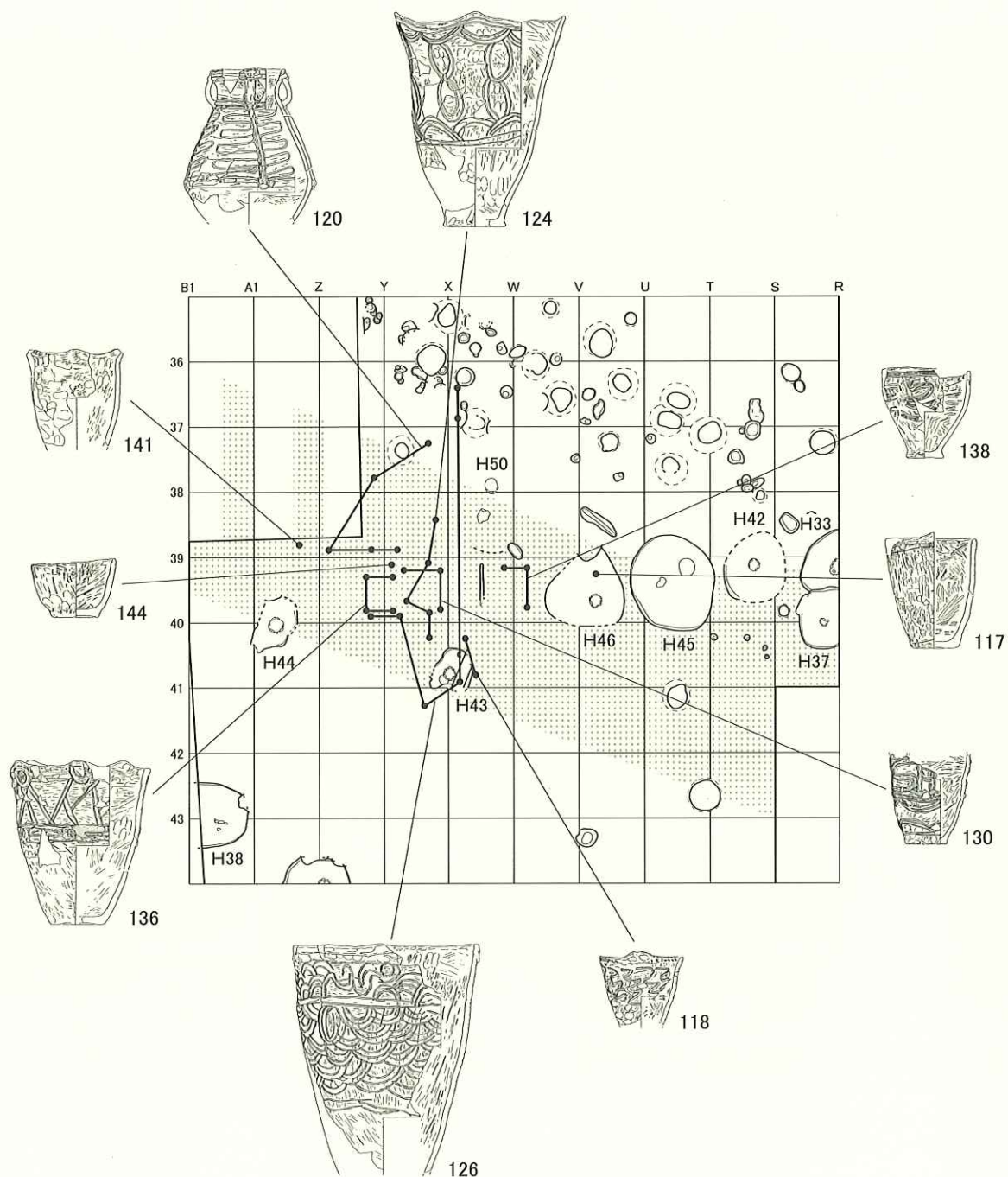
SM(IVa-3①)



(土器の縮小は任意)

図VI-216 南盛土接合関係図 (11)

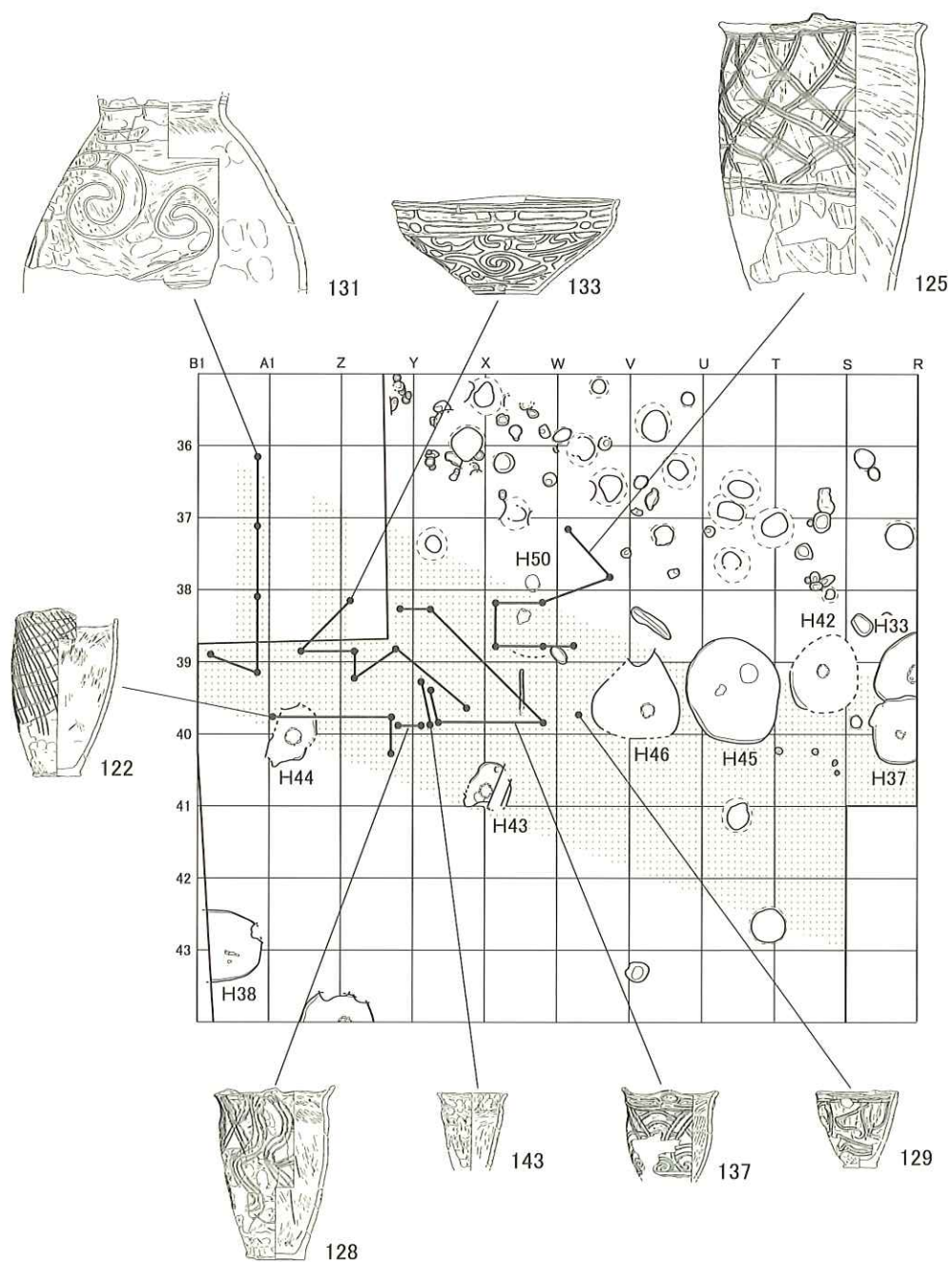
SM(IVa-3②)



(土器の縮尺は任意)

図VI-217 南盛土接合関係図 (12)

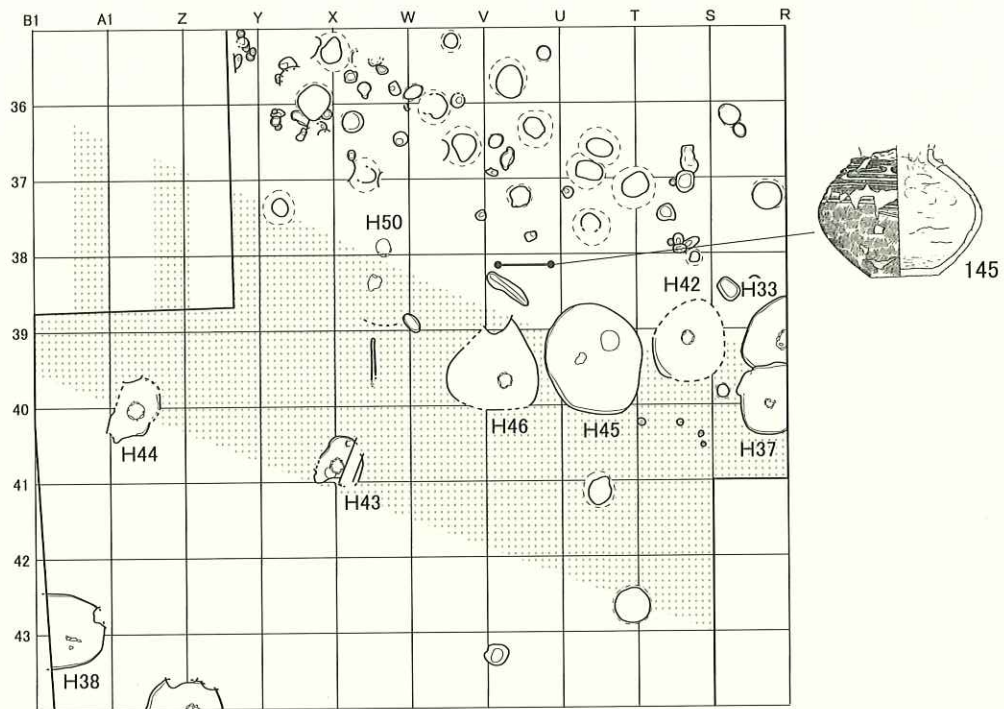
SM(Ⅳa-3③)



(土器の縮尺は任意)

図Ⅵ-218 南盛土接合関係図 (13)

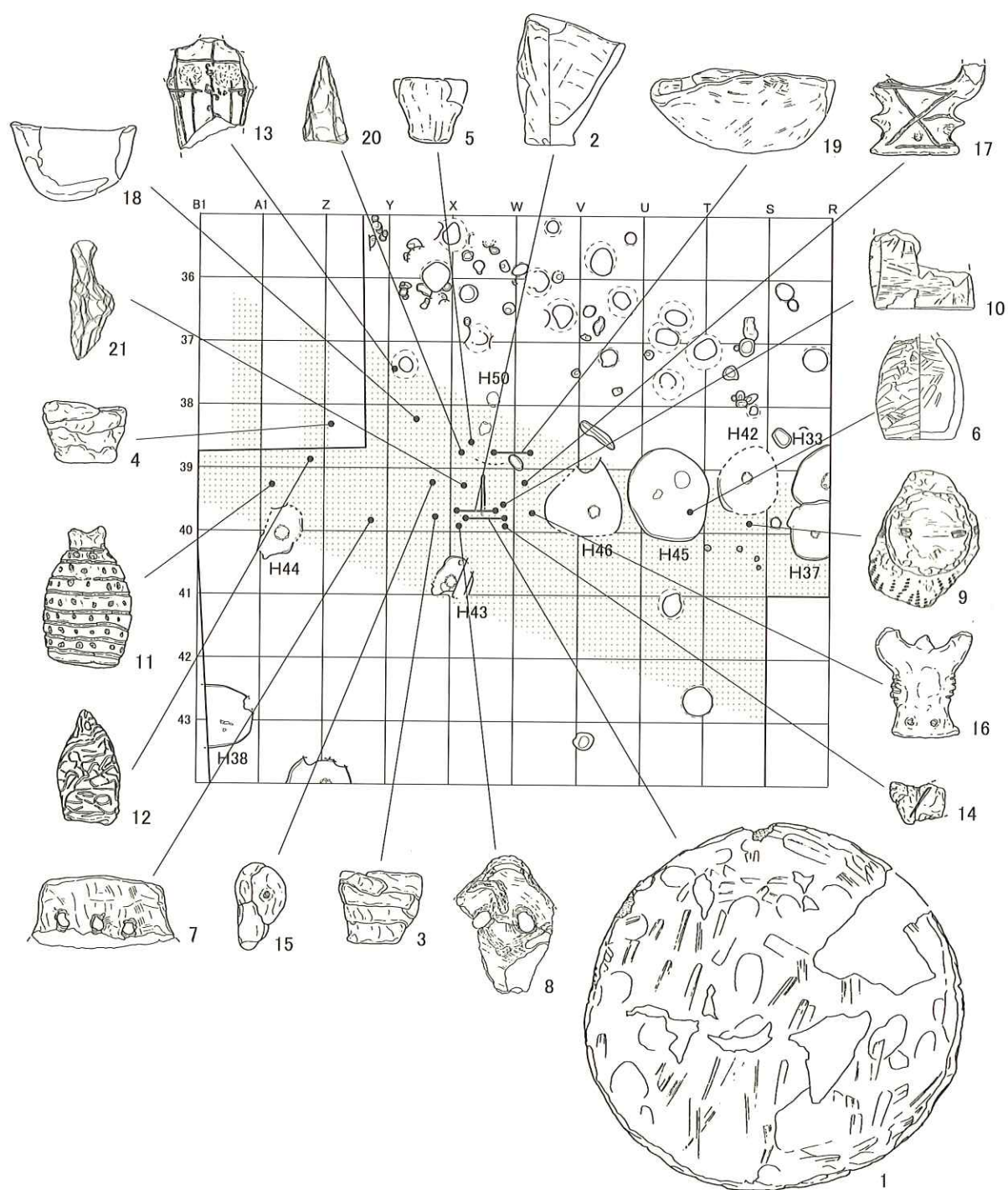
SM(Vc)



(土器の縮尺は任意)

図VI-219 南盛土接合関係図 (14)

SM(土製品)

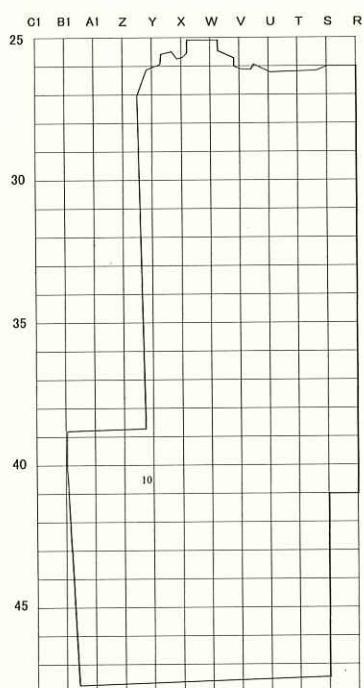


(土器の縮尺は任意)

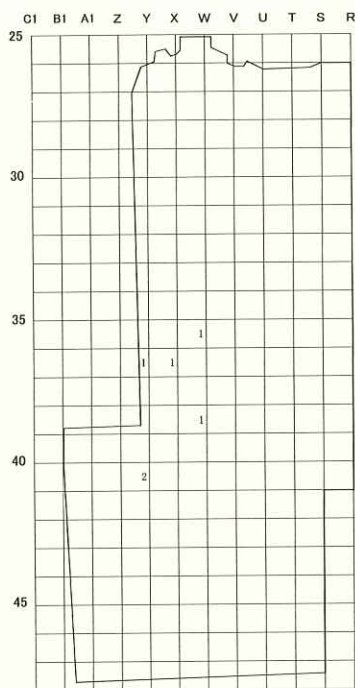
図VI-220 南盛土接合関係図 (15)

南盛土

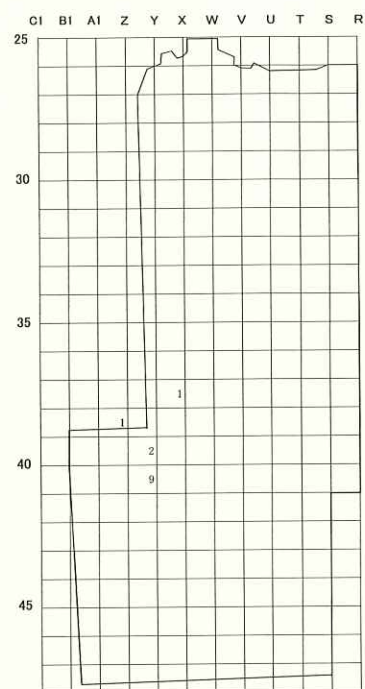
(1)ⅢSMA Ⅲ群a1類



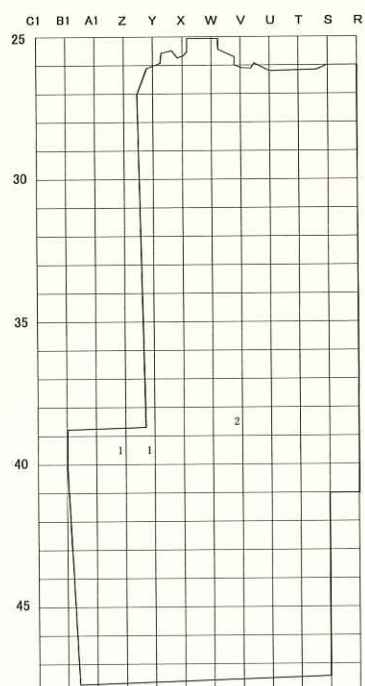
(2)ⅢSMA Ⅲ群a2類



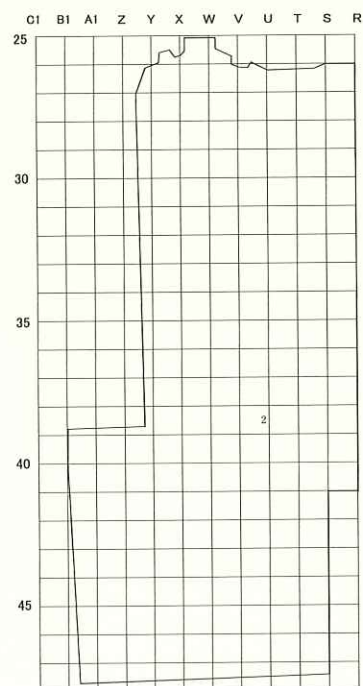
(3)ⅢSMA Ⅲ群a3類



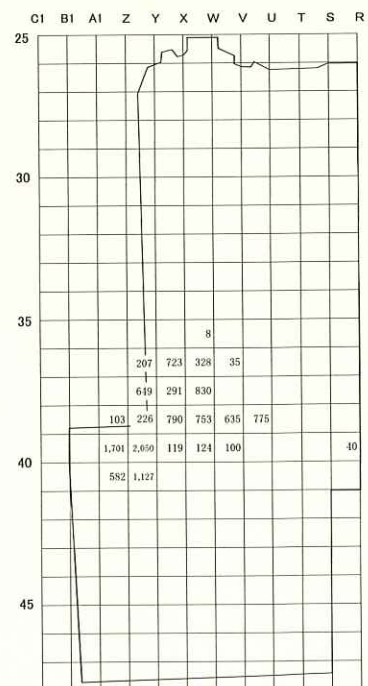
(4)ⅢSMA Ⅲ群b1類



(5)ⅢSMA Ⅲ群b2類



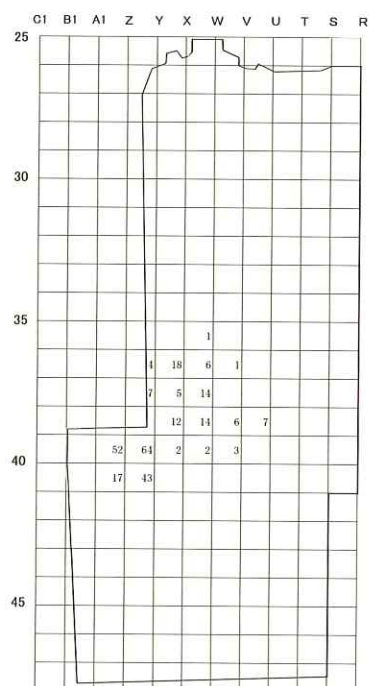
(6)ⅢSMA Ⅳ群a2A類



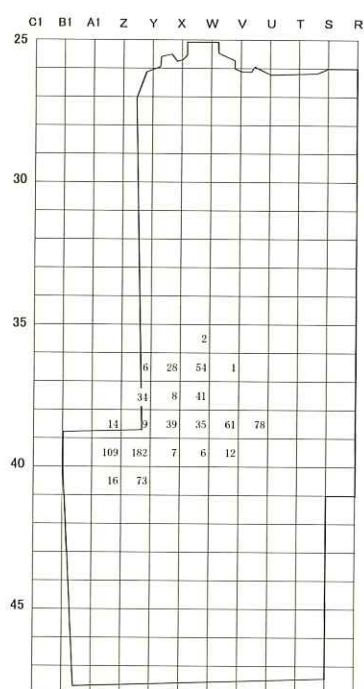
図VI-221 南盛土層位別遺物点数 (1)

南盛土

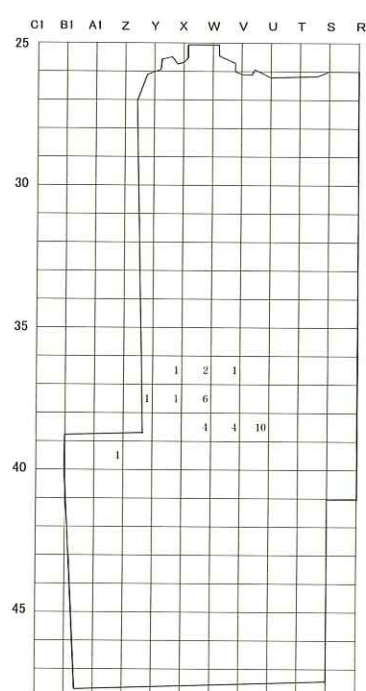
(7)ⅢSMA IV群a2B類



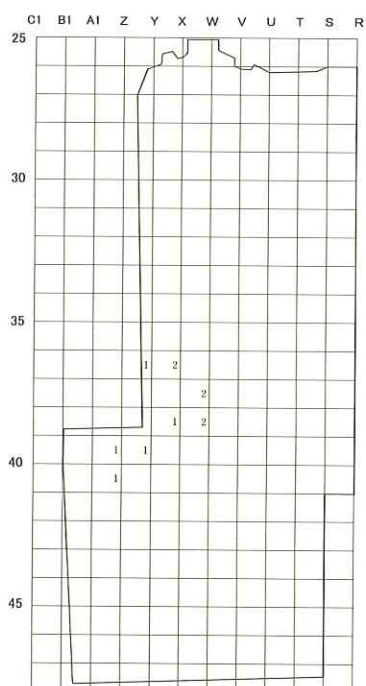
(8)ⅢSMA IV群a3類



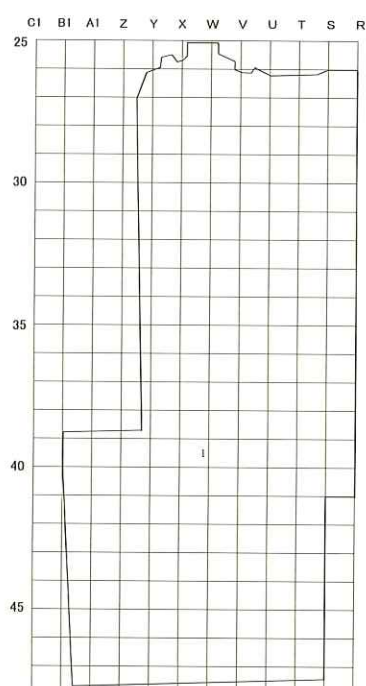
(9)ⅢSMA V群c類



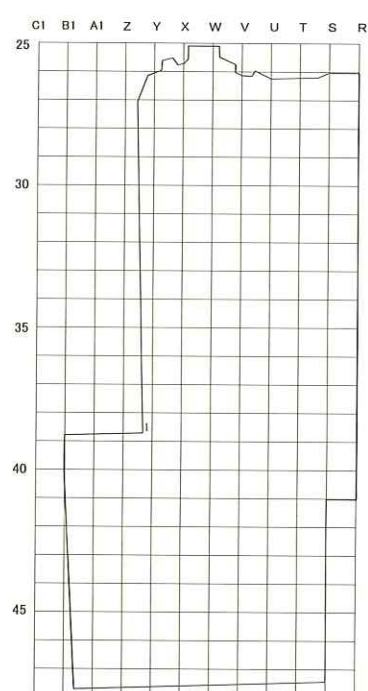
(10)ⅢSMA 石鏃



(11)ⅢSMA つまみ付ナイフ



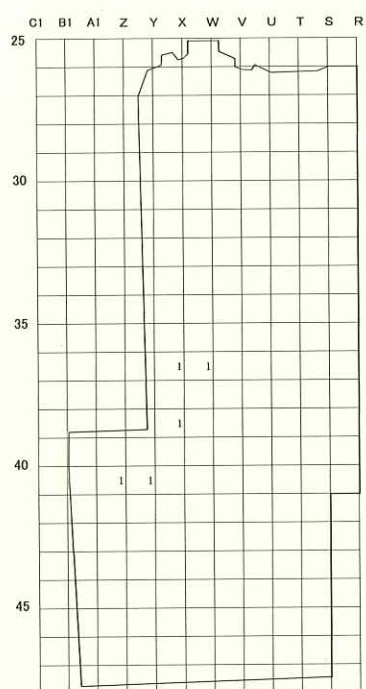
(12)ⅢSMA 両面調整石器



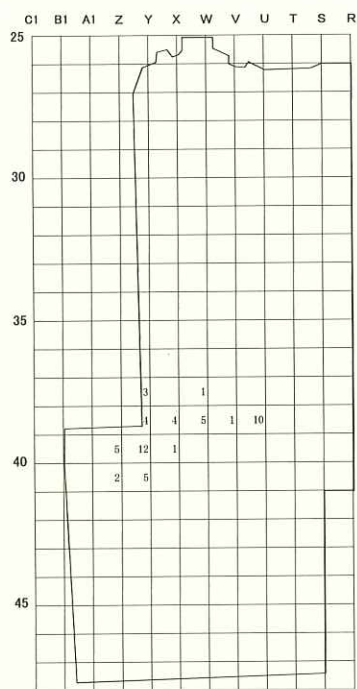
図Ⅵ-222 南盛土層位別遺物点数(2)

南盛土

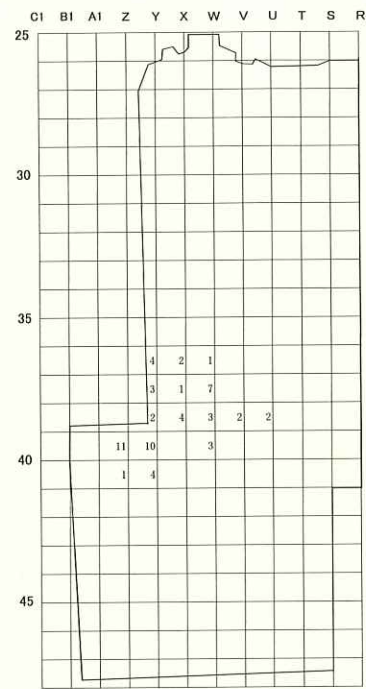
(13)ⅢSMA スクレイパー



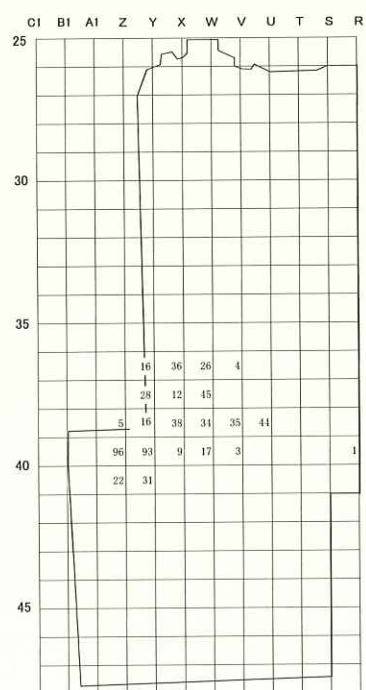
(14)ⅢSMA Uフレイク



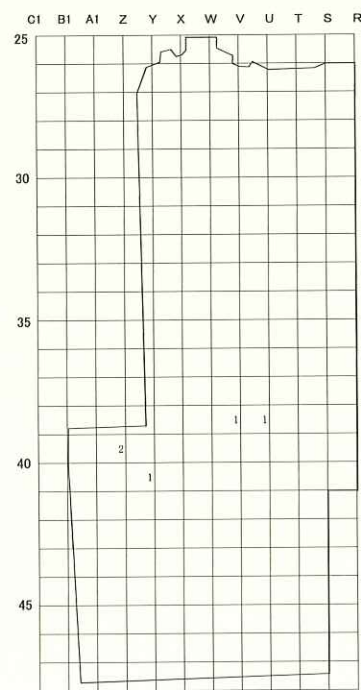
(15)ⅢSMA Rフレイク



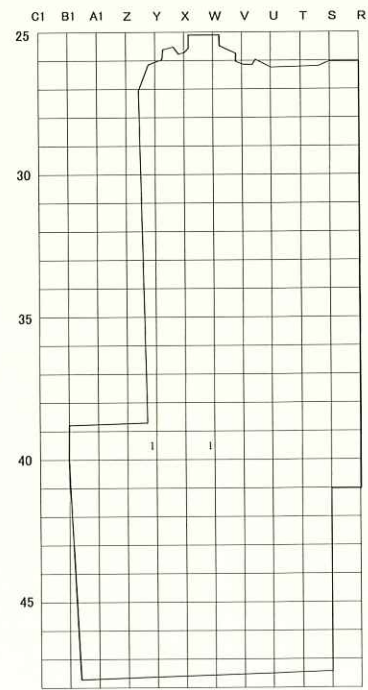
(16)ⅢSMA フレイク



(17)ⅢSMA 石核



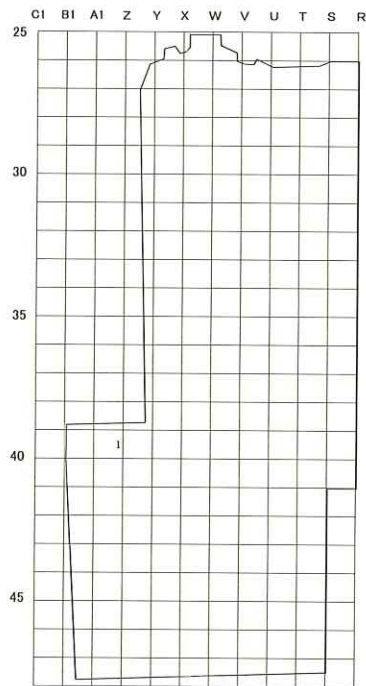
(18)ⅢSMA 鏟状石器



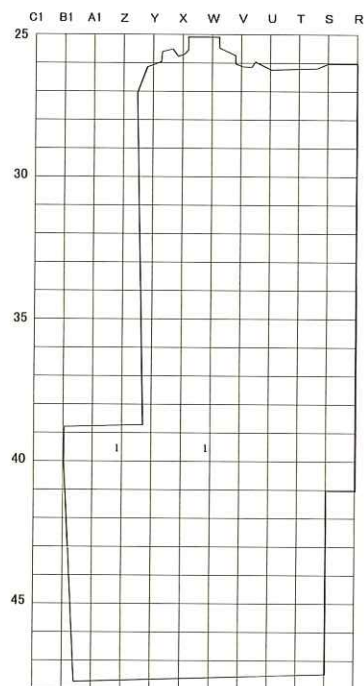
図VI-223 南盛土層位別遺物点数(3)

南盛土

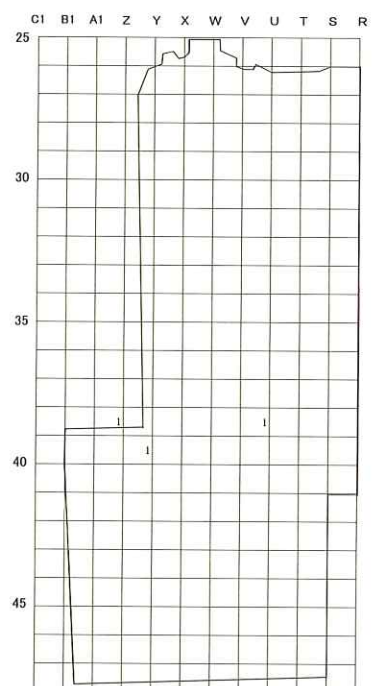
(19)ⅢSMA 石斧



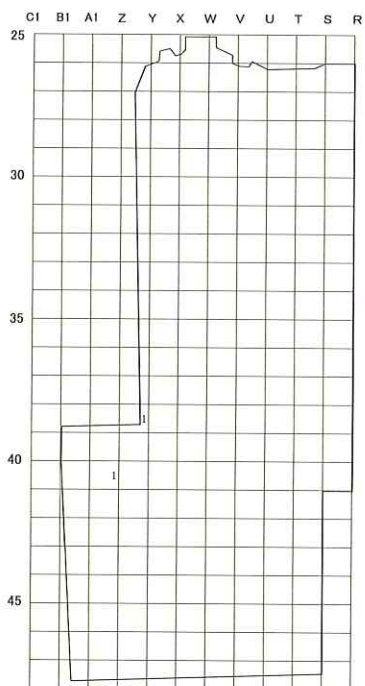
(20)ⅢSMA 青竜刀



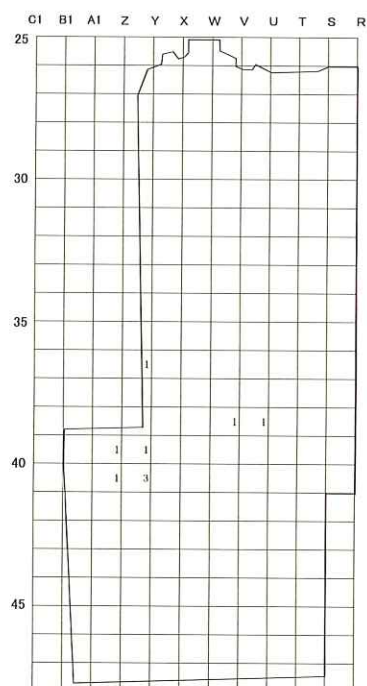
(21)ⅢSMA 敲石



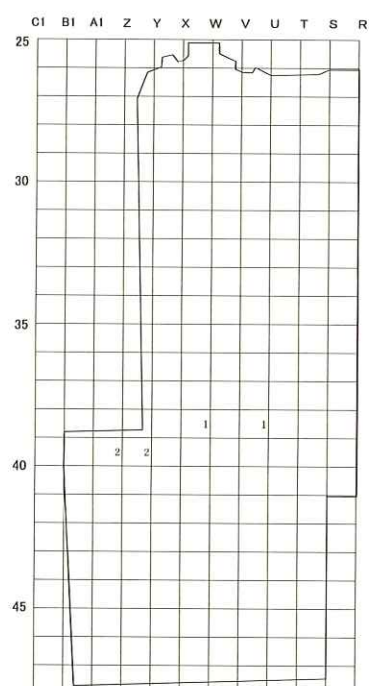
(22)ⅢSMA 擦石



(23)ⅢSMA 砥石



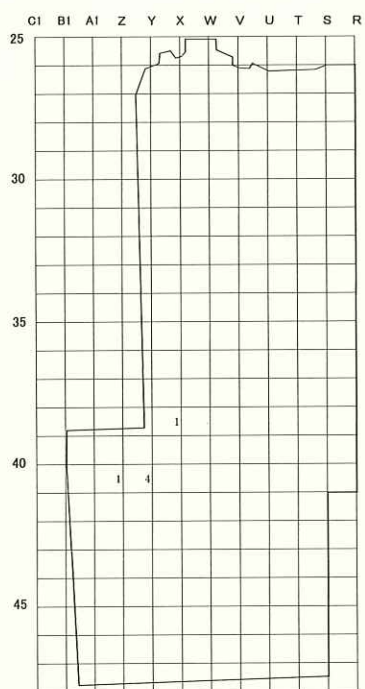
(24)ⅢSMA 石皿・台石



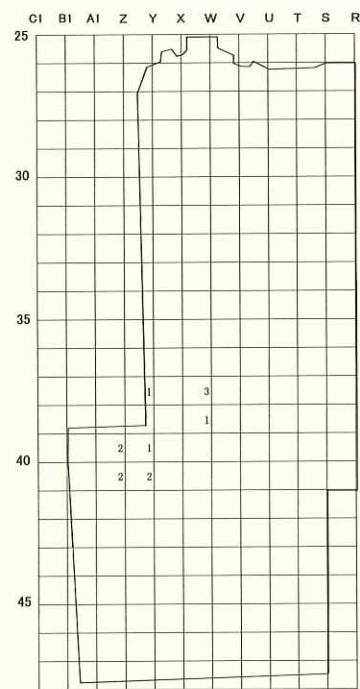
図VI-224 南盛土層位別遺物点数(4)

南盛土

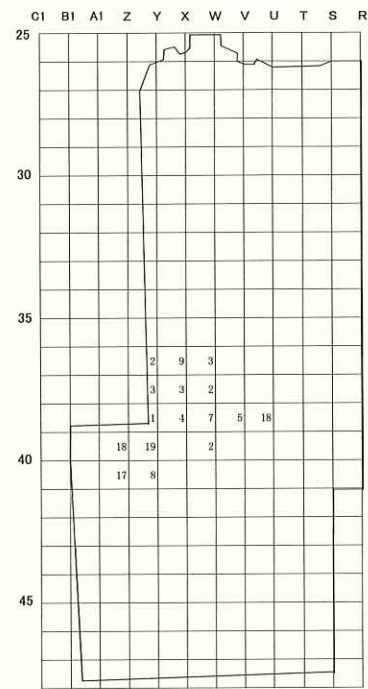
(25)ⅢSMA R礫



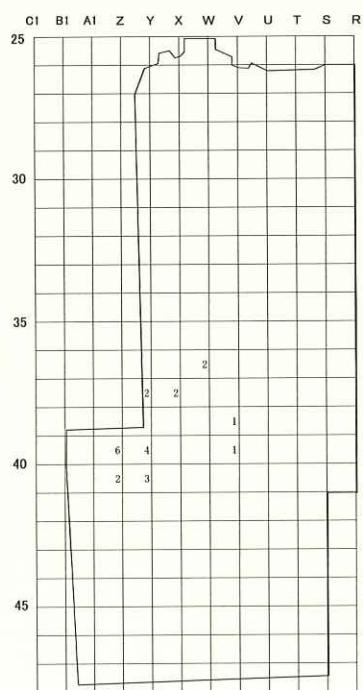
(26)ⅢSMA 原石



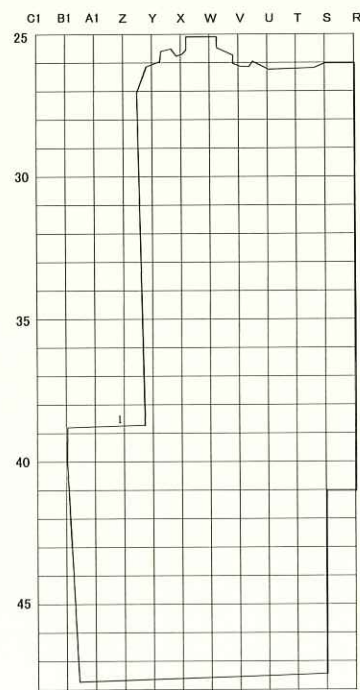
(27)ⅢSMA 礫



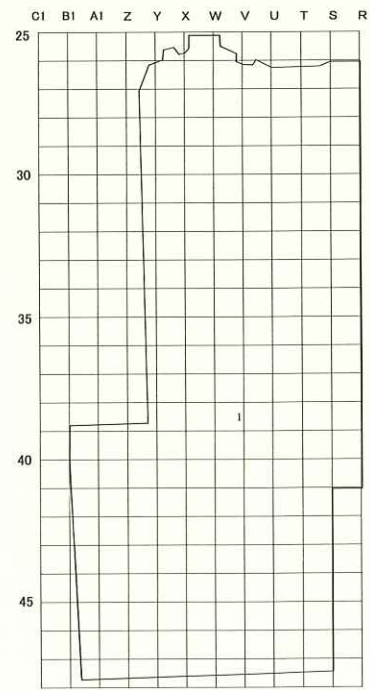
(28)ⅢSMA 石製品



(29)ⅢSMA 有孔石



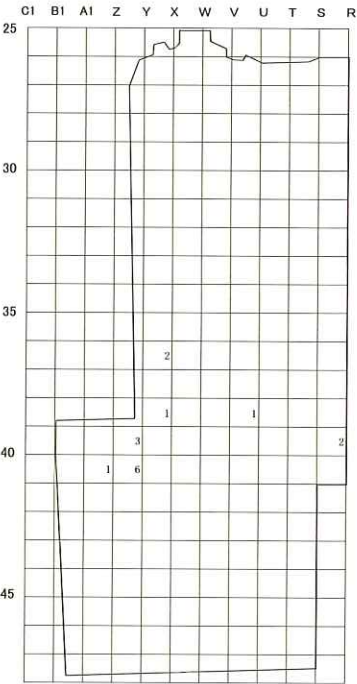
(30)ⅢSMA 鉄製品



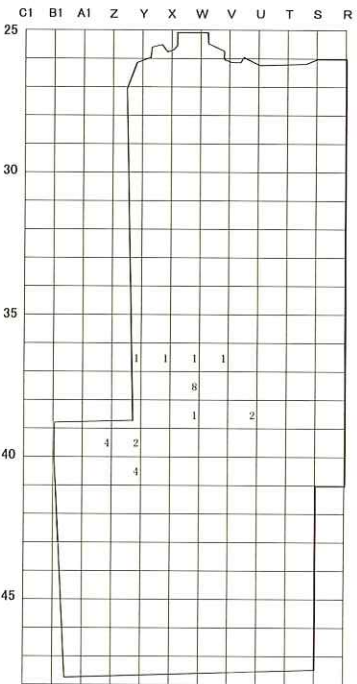
図VI-225 南盛土層位別遺物点数 (5)

南盛土

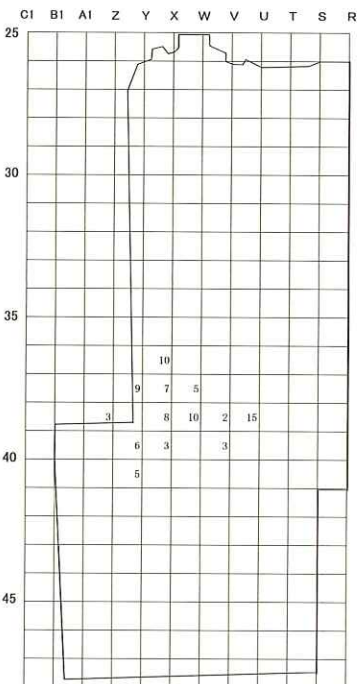
(31)ⅢSMA 円盤状土製品



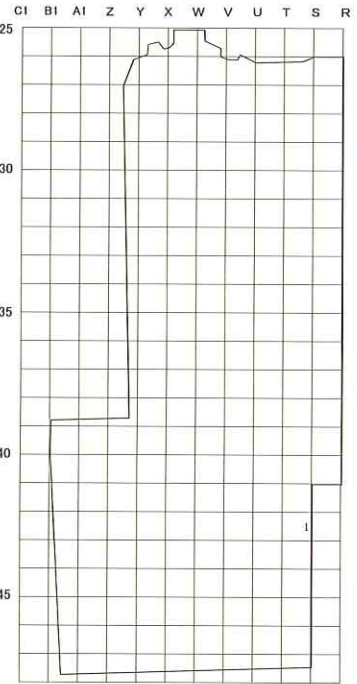
(32)ⅢSMA 三角形状土製品



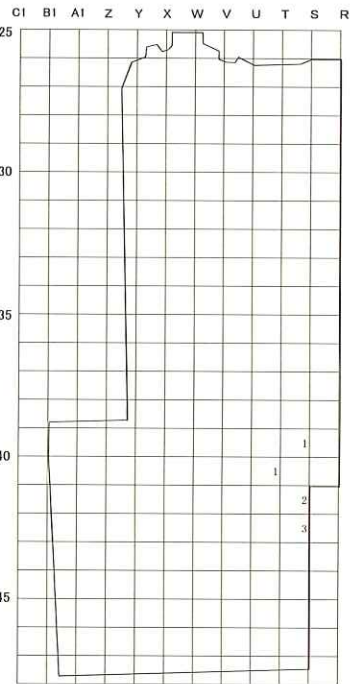
(33)ⅢSMA 土製品



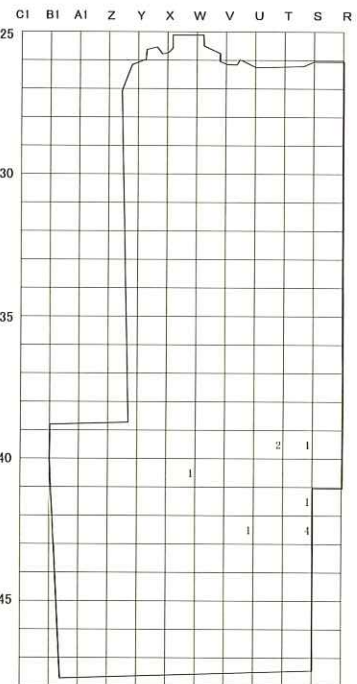
(1)SM I 群e類



(2)SM Ⅲ群a2類

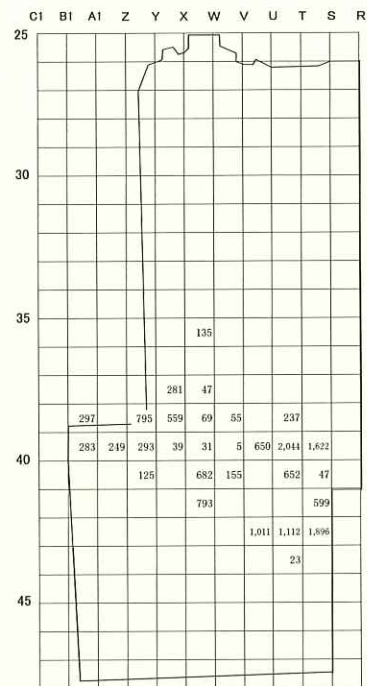
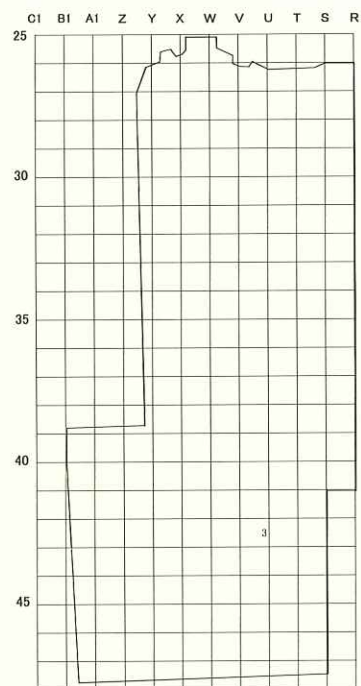
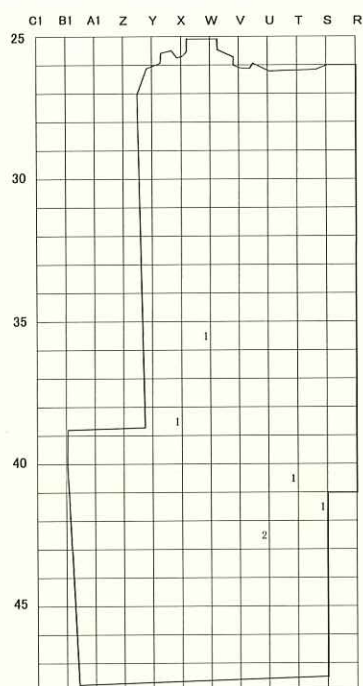


(3)SM Ⅲ群a3類

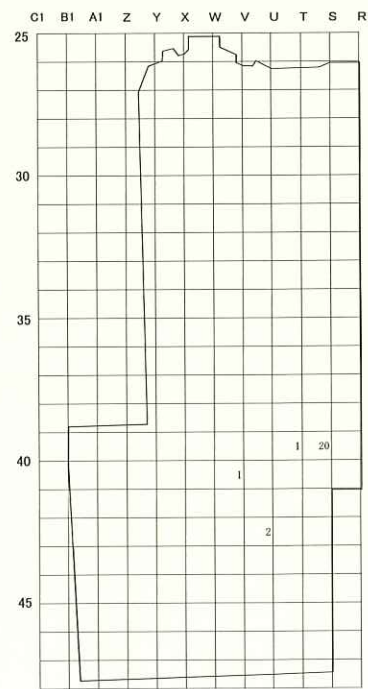
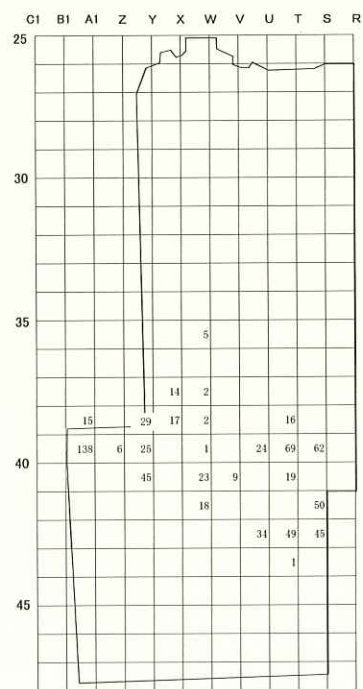
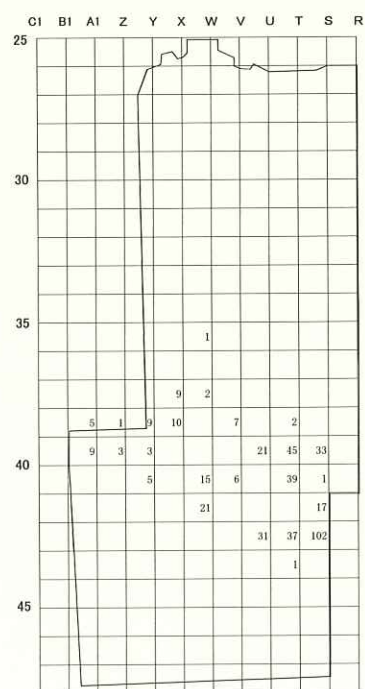


図Ⅵ-226 南盛土層位別遺物点数 (6)

(6) SM IV群a2A類



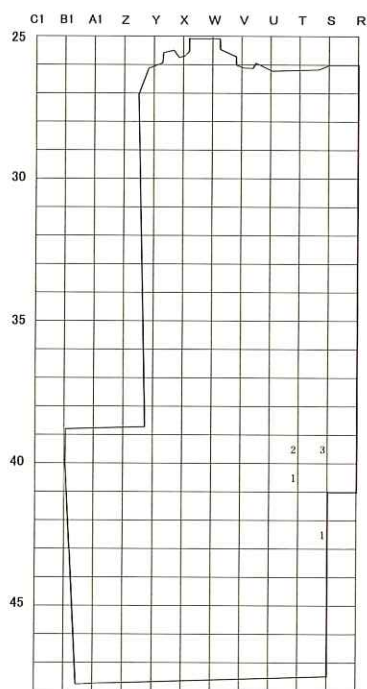
(9) SM V群c類



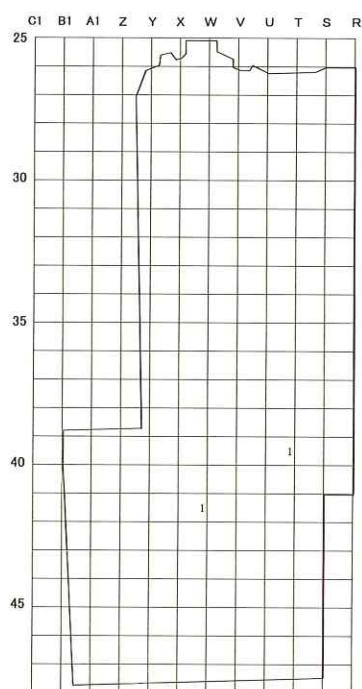
281

南盛土

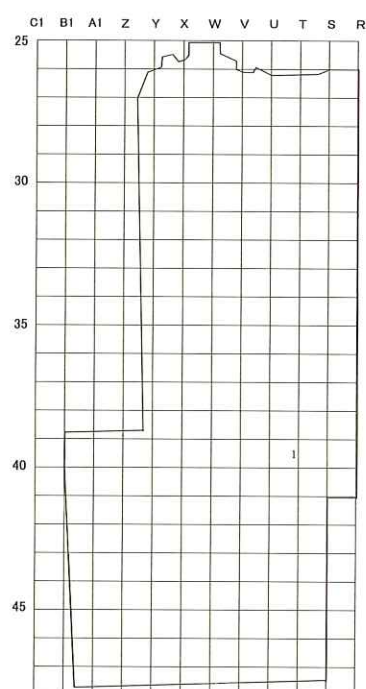
(10)SM 石鏃



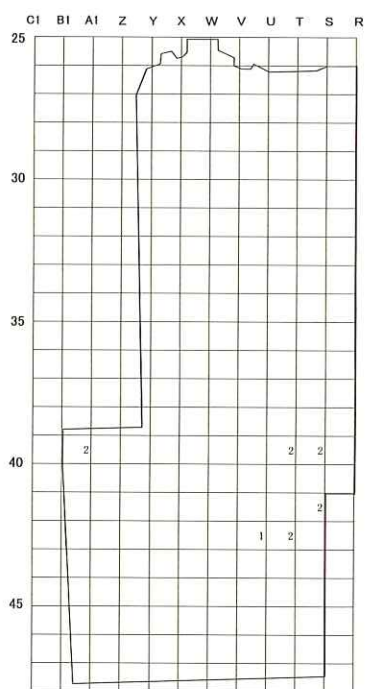
(11)SM つまみ付ナイフ



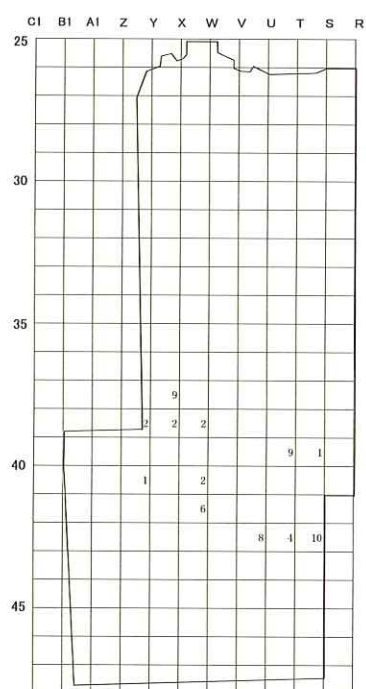
(12)SM 両面調整石器



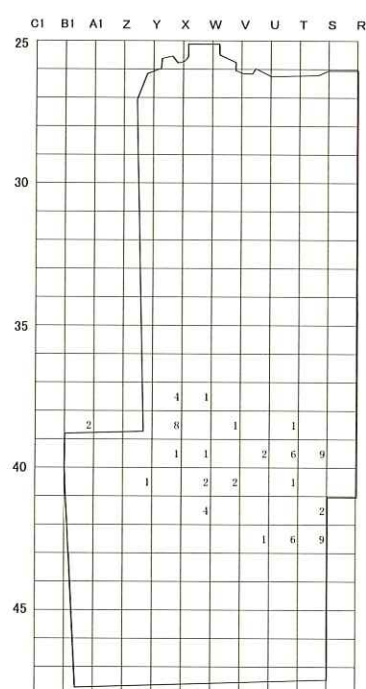
(13)SM スクレイパー



(14)SM Uフレイク



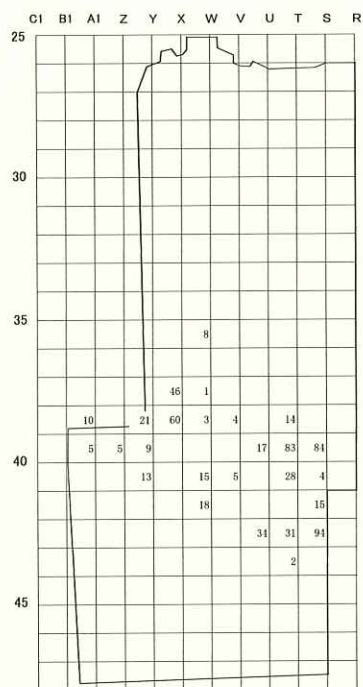
(15)SM Rフレイク



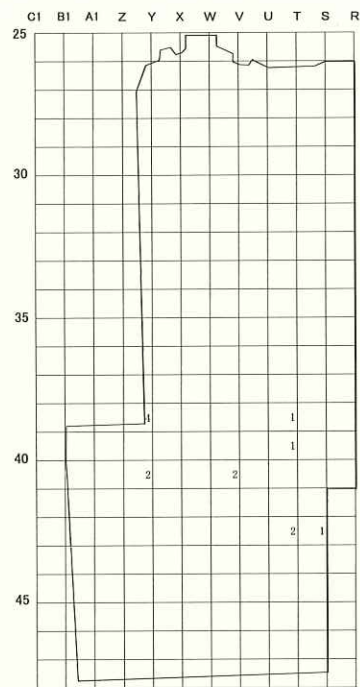
図VI-228 南盛土層位別遺物点数(8)

南盛土

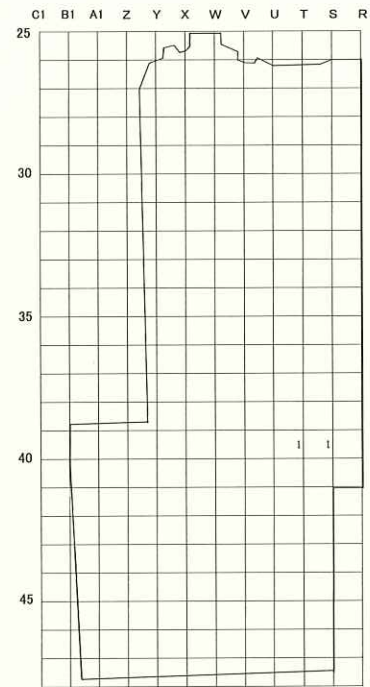
(16)SM フレイク



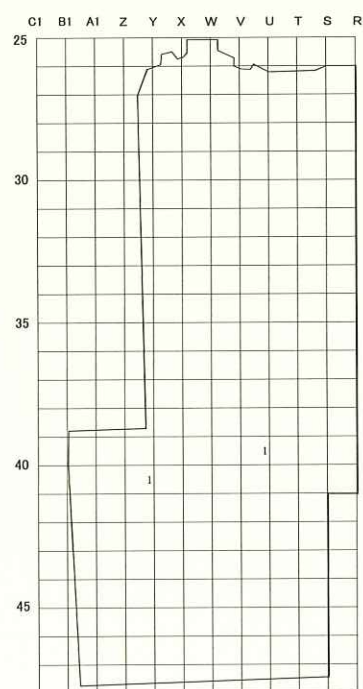
(17)SM 石核



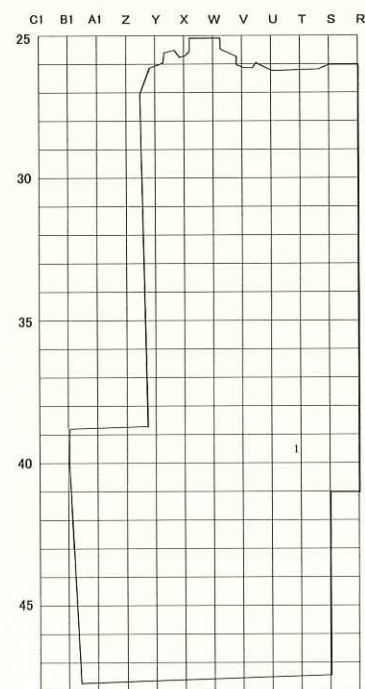
(18)SM 石斧



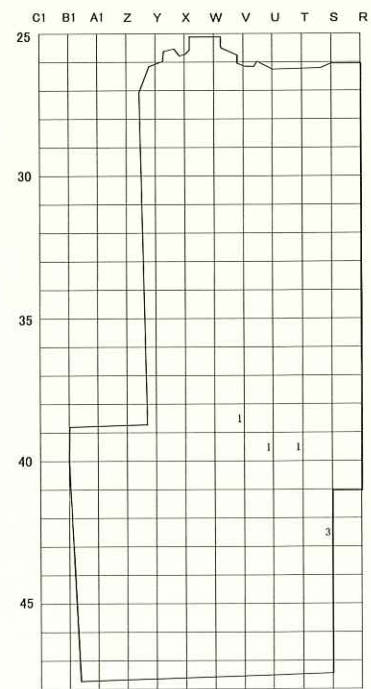
(19)SM 敲石



(20)SM 擦石



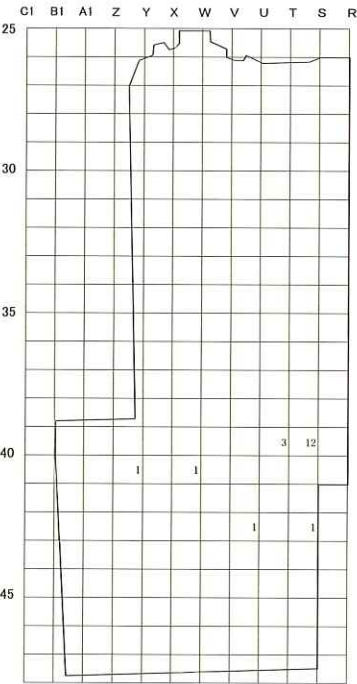
(21)SM 砥石



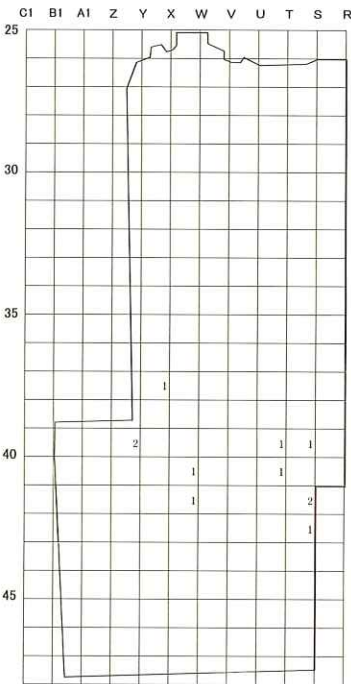
図VI-229 南盛土層位別遺物点数 (9)

南盛土

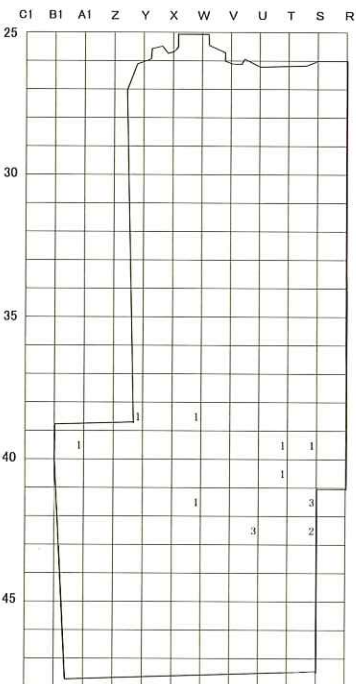
(22)SM 石皿・台石



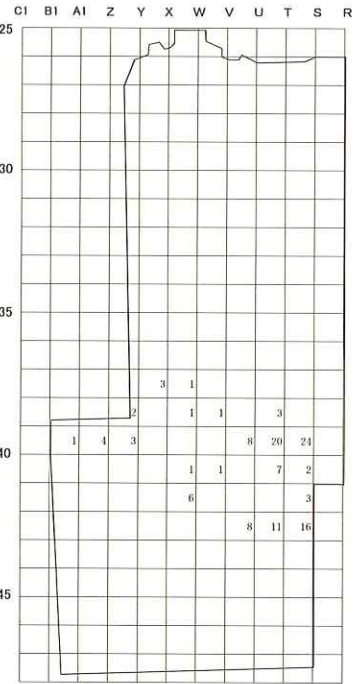
(23)SM R礫



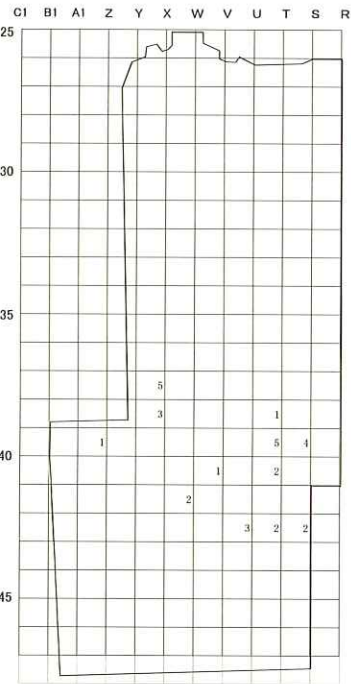
(24)SM 原石



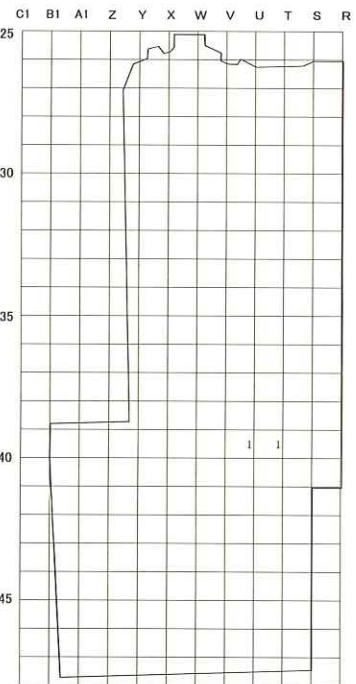
(25)SM 礫



(26)SM 石製品



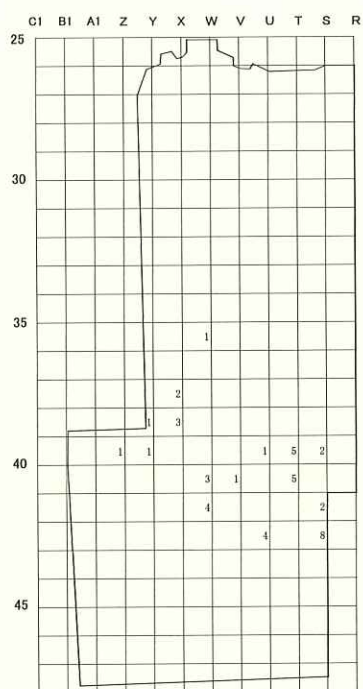
(27)SM 有孔石



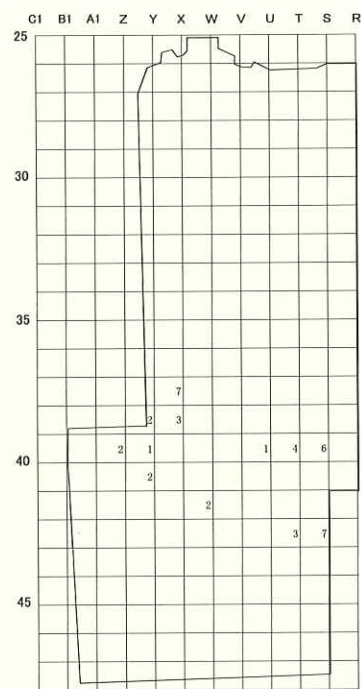
図VI-230 南盛土層位別遺物点数 (10)

南盛土

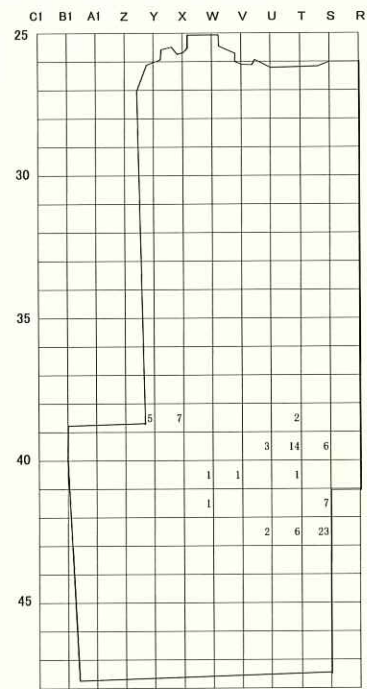
(28)SM 円盤状土製品



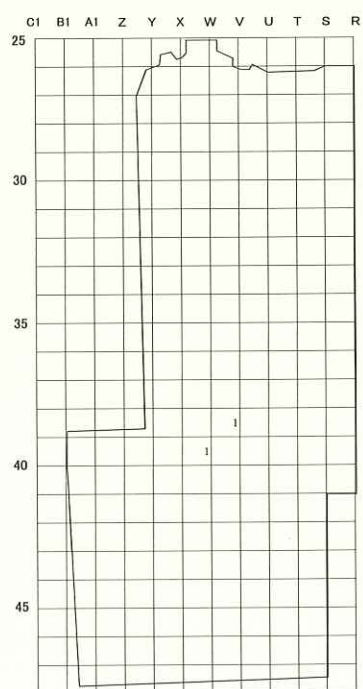
(29)SM 三角形状土製品



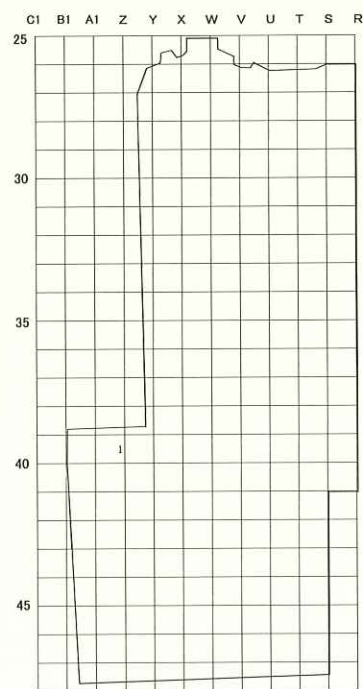
(30)SM 土製品



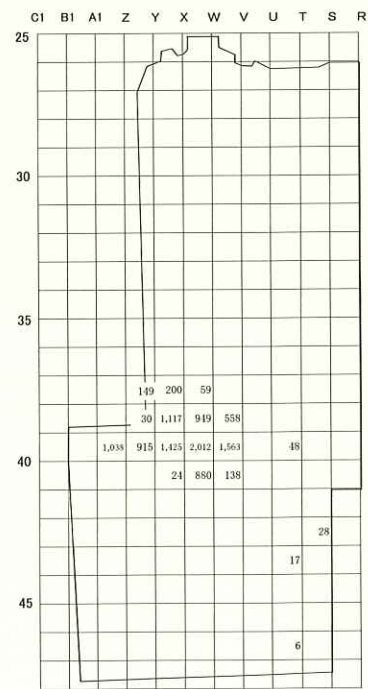
(1)SM1 Ⅲ群a2類



(2)SM1 Ⅲ群b2類



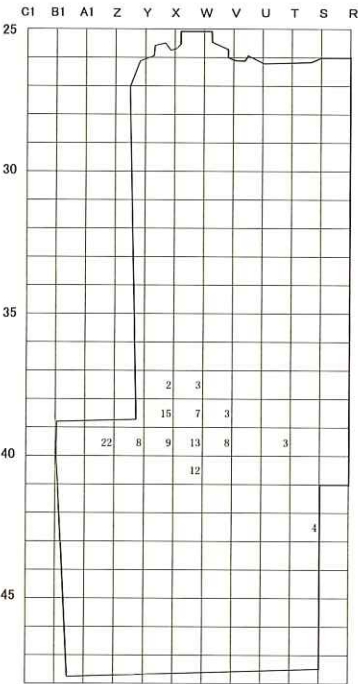
(3)SM1 Ⅳ群a2A類



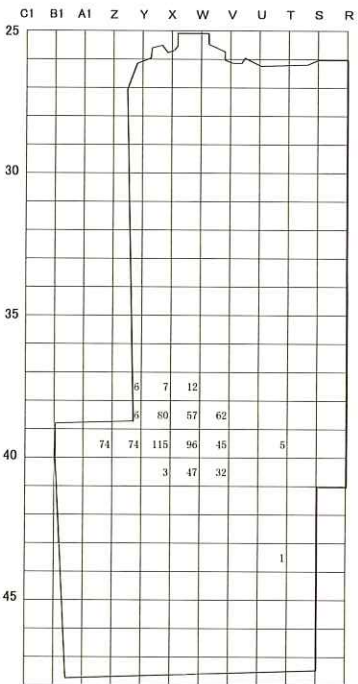
図VI-231 南盛土層位別遺物点数 (11)

南盛土

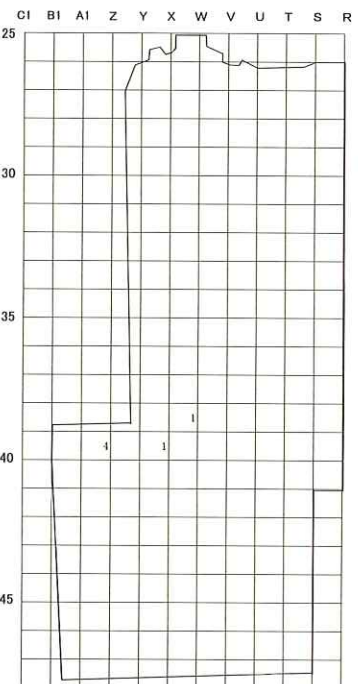
(4)SM1 IV群a2B類



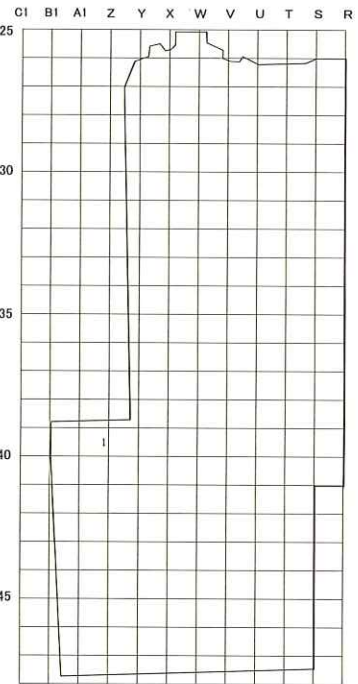
(5)SM1 IV群a3類



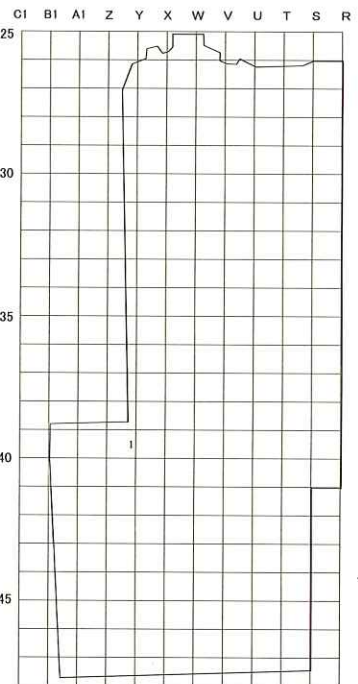
(6)SM1 V群c類



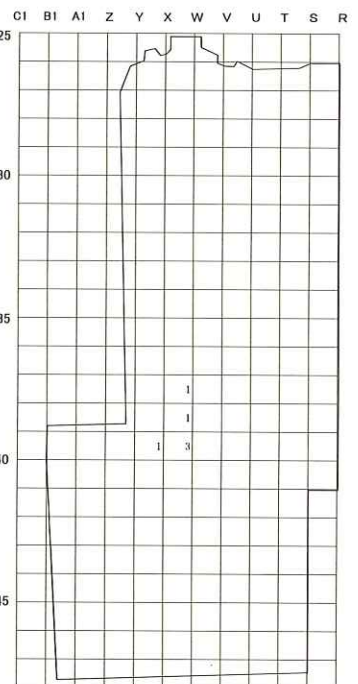
(7)SM1 石鏃



(8)SM1 つまみ付ナイフ



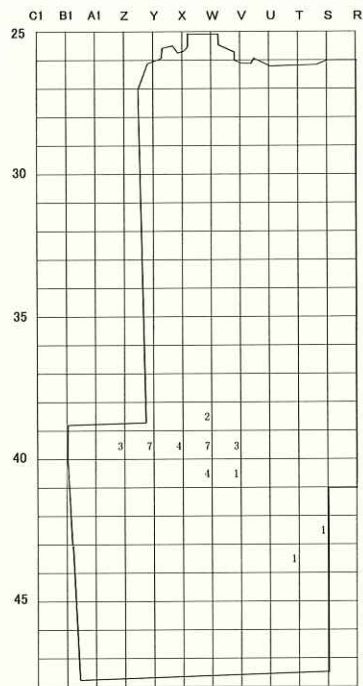
(9)SM1 スクレイパー



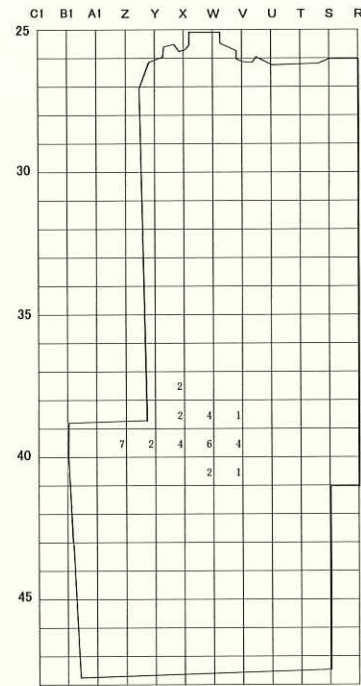
図VI-232 南盛土層位別遺物点数 (12)

南盛土

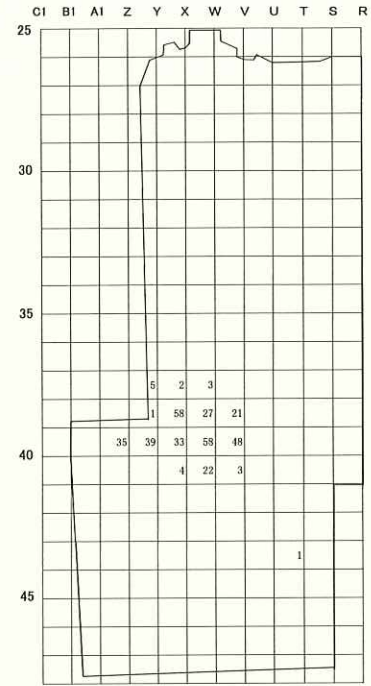
(10)SM1 Uフレイク



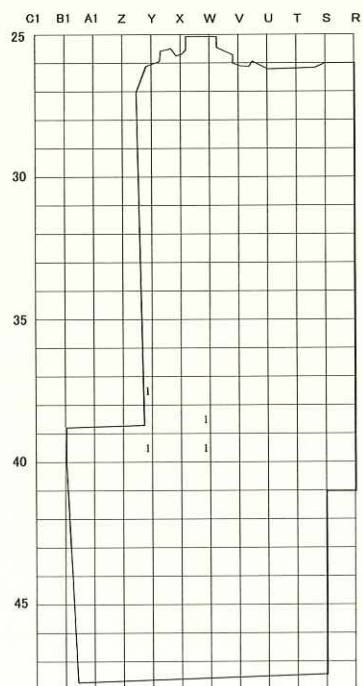
(11)SM1 Rフレイク



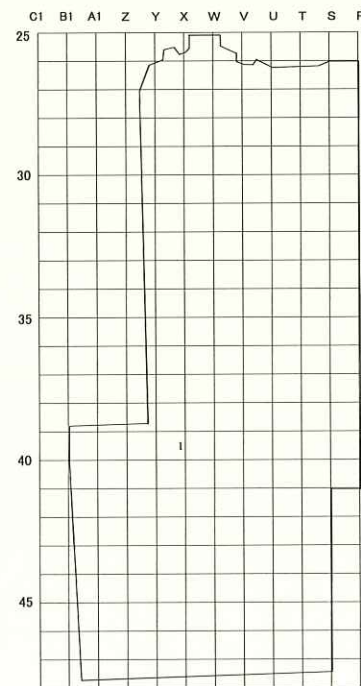
(12)SM1 フレイク



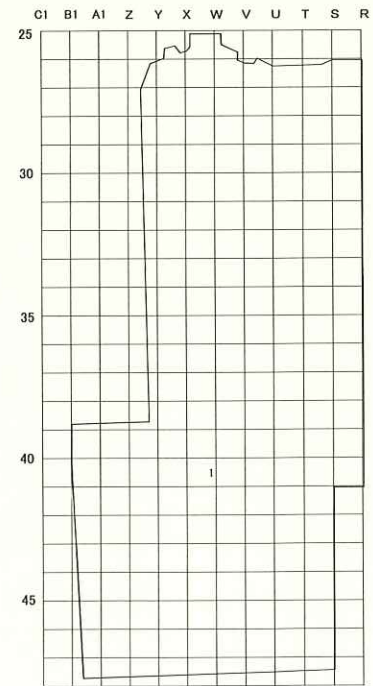
(13)SM1 石核



(14)SM1 石斧



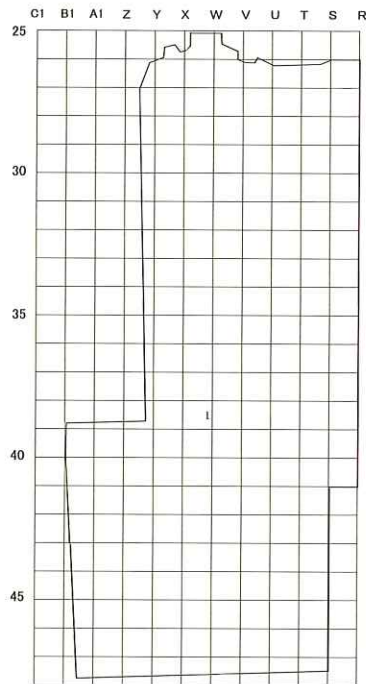
(15)SM1 石棒



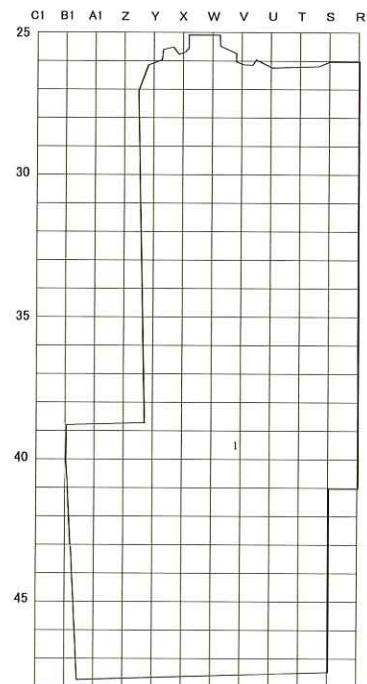
図VI-233 南盛土層位別遺物点数 (13)

南盛土

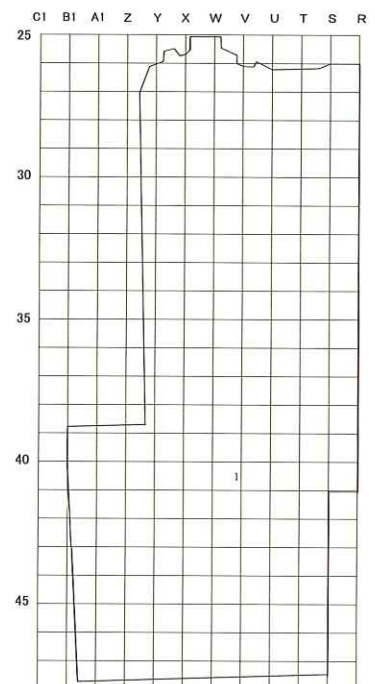
(16)SM1 青竜刀



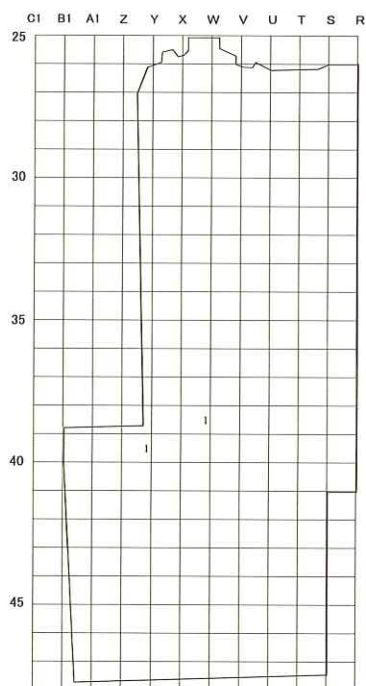
(17)SM1 敲石



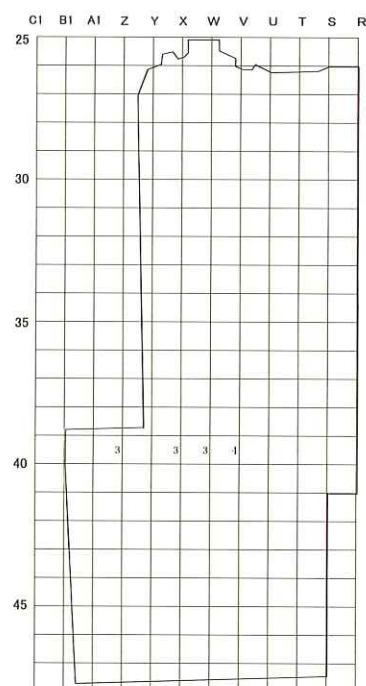
(18)SM1 擦石



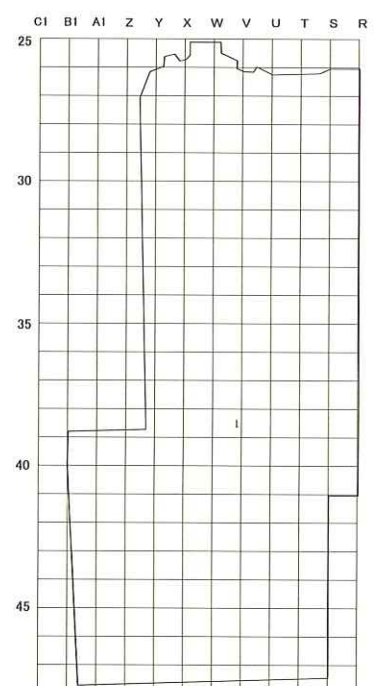
(19)SM1 砥石



(20)SM1 石皿・台石



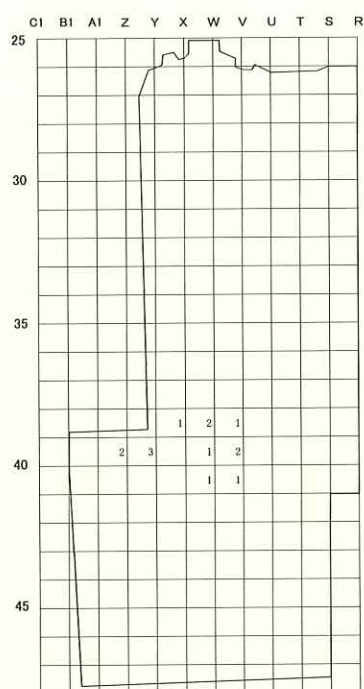
(21)SM1 石鋸



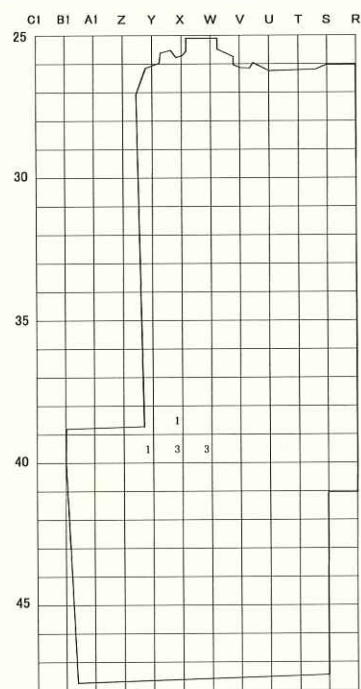
図VI-234 南盛土層位別遺物点数 (14)

南盛土

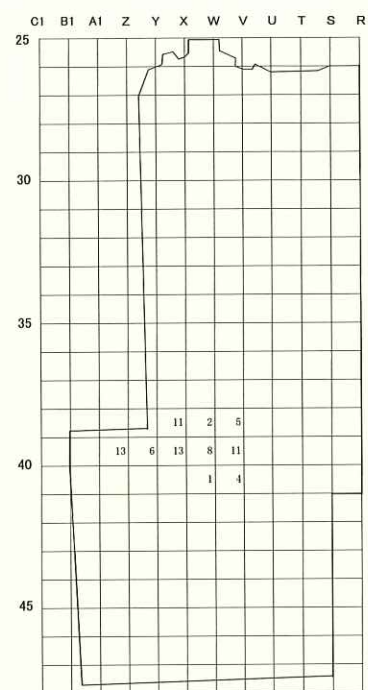
(22)SM1 R礫



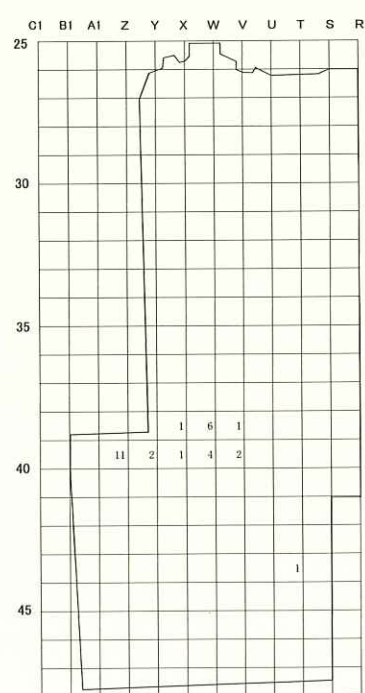
(23)SM1 原石



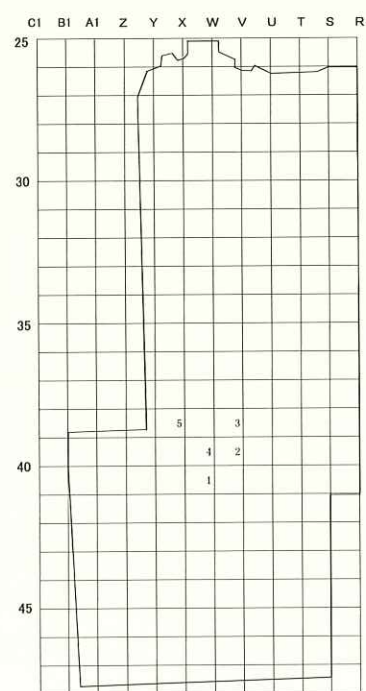
(24)SM1 礫



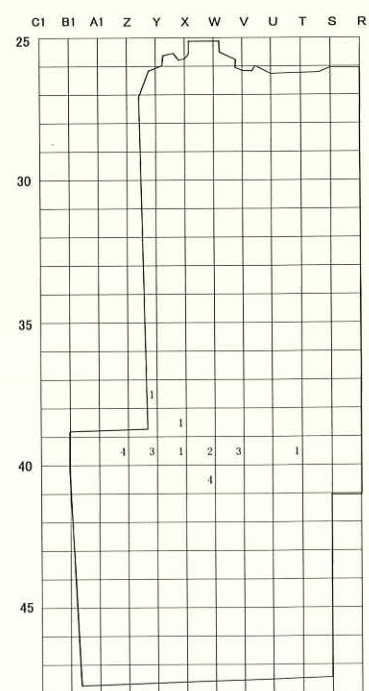
(25)SM1 石製品



(26)SM1 円盤状土製品



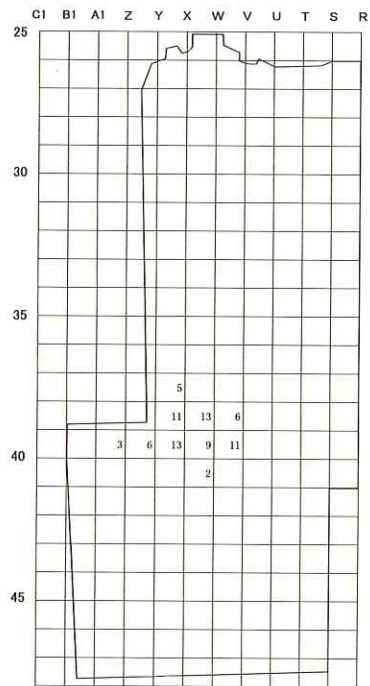
(27)SM1 三角形土製品



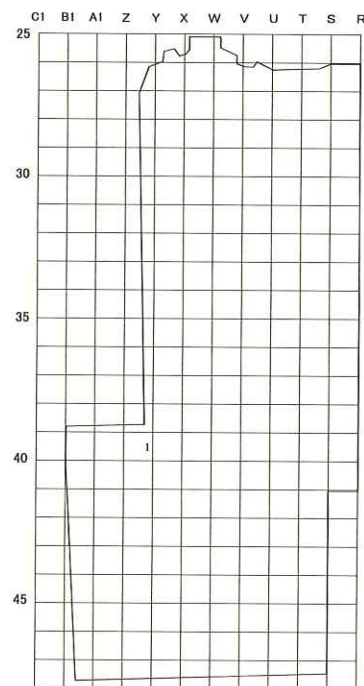
図VI-235 南盛土層位別遺物点数 (15)

南盛土

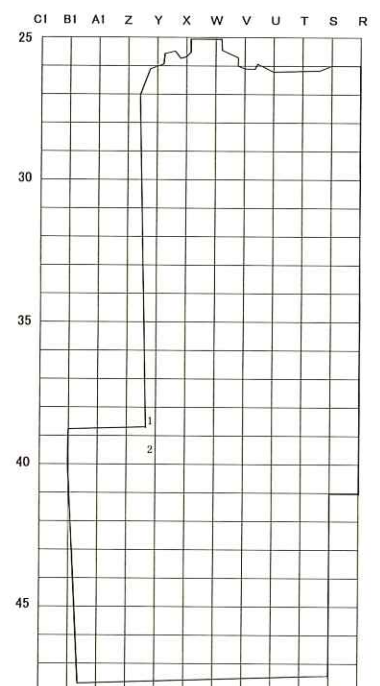
(28)SM1 土製品



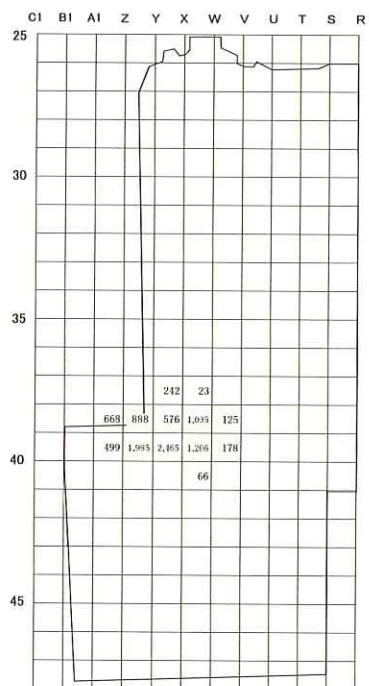
(1)SM1・2 III群a2類



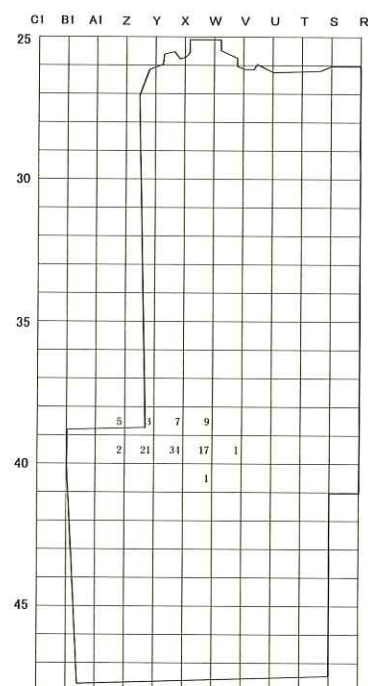
(2)SM1・2 III群b1類



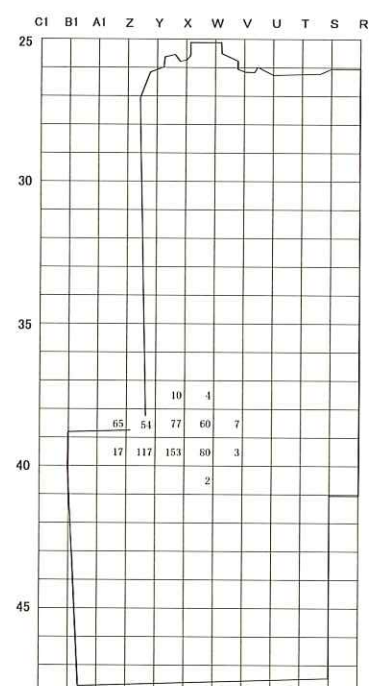
(3)SM1・2 IV群a2A類



(4)SM1・2 IV群a2B類



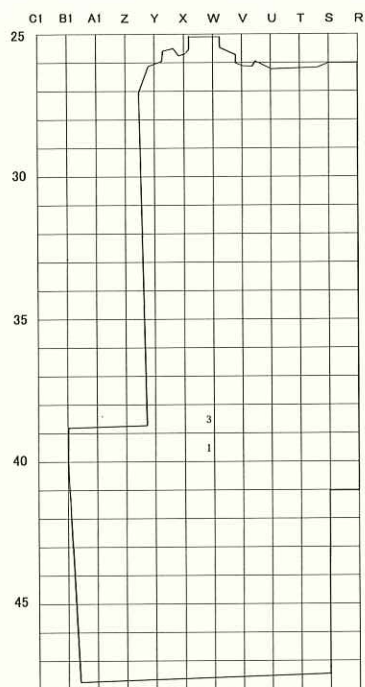
(5)SM1・2 IV群a3類



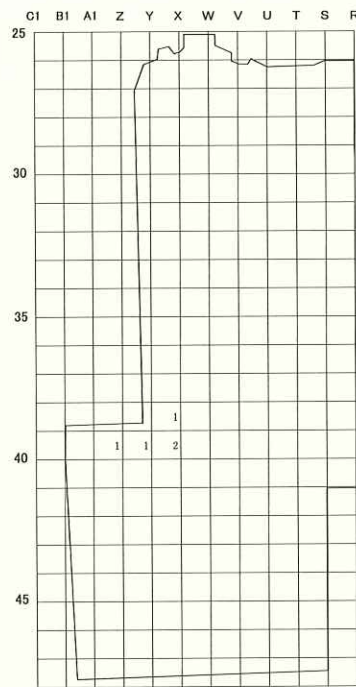
図VI-236 南盛土層位別遺物点数 (16)

南盛土

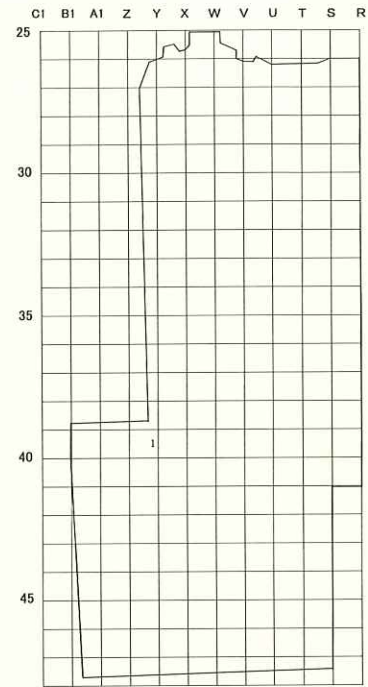
(6) SM1・2 V群c類



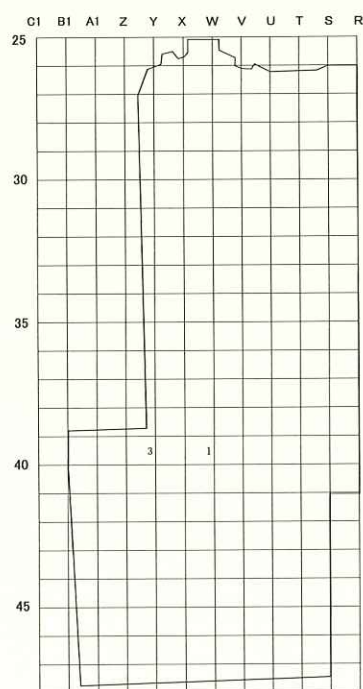
(7) SM1・2 石鏃



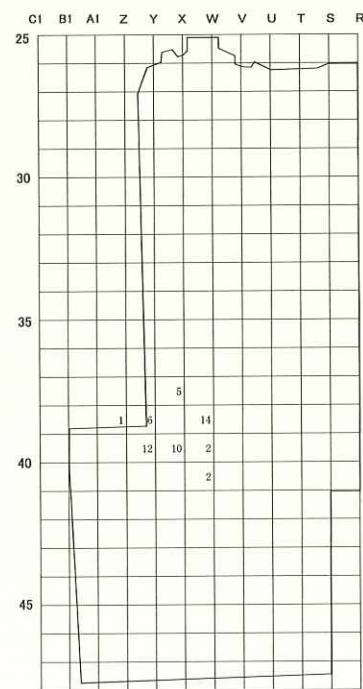
(8) SM1・2 石鏃



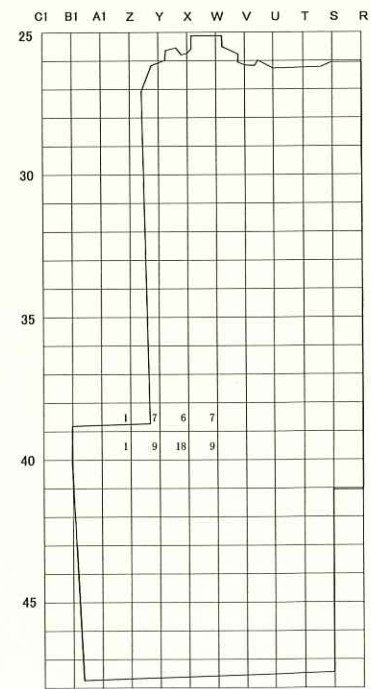
(9) SM1・2 スクレイパー



(10) SM1・2 Uフレイク



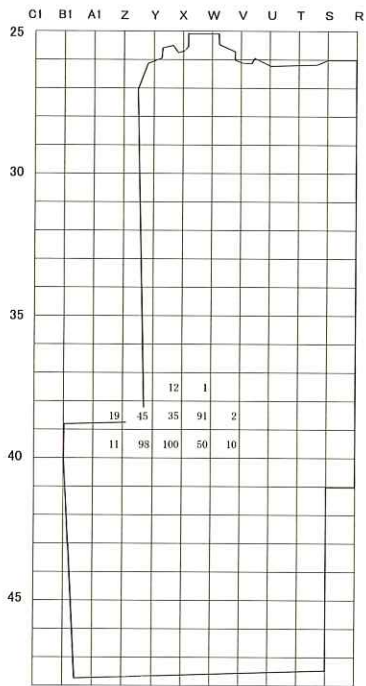
(11) SM1・2 Rフレイク



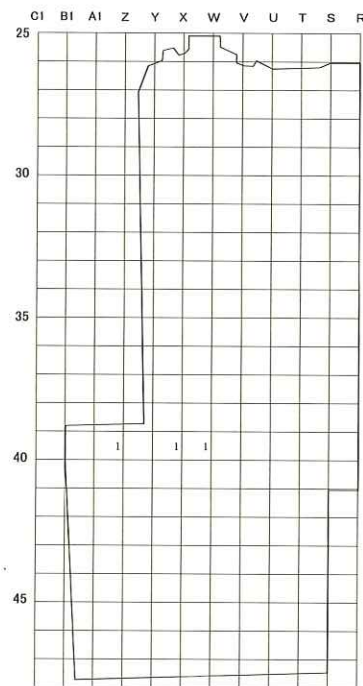
図VI-237 南盛土層位別遺物点数 (17)

南盛土

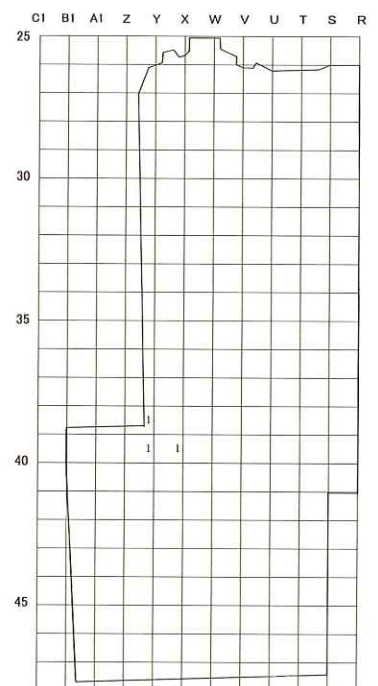
(12)SM1・2 フレイク



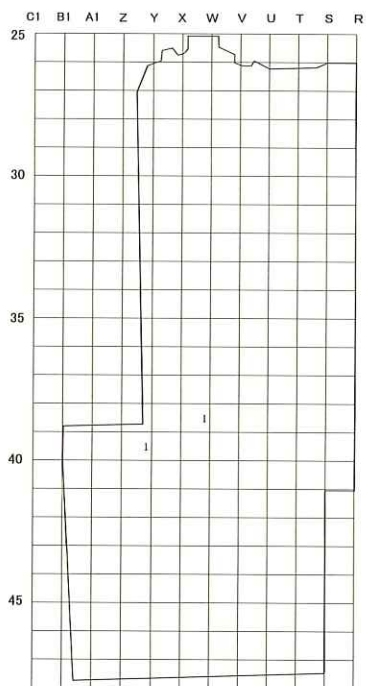
(13)SM1・2 石核



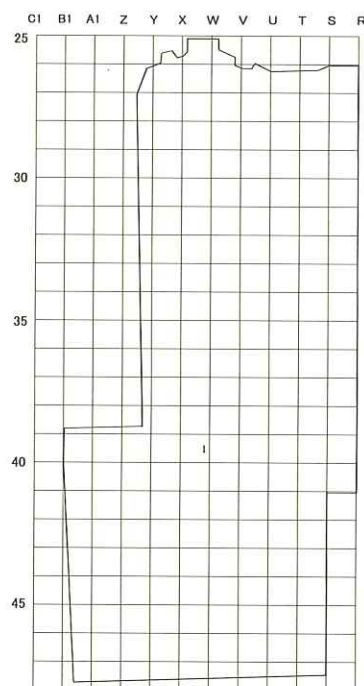
(14)SM1・2 敲石



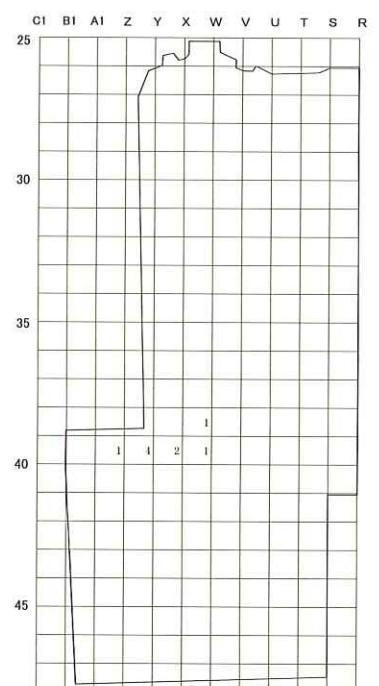
(15)SM1・2 擦石



(16)SM1・2 砥石



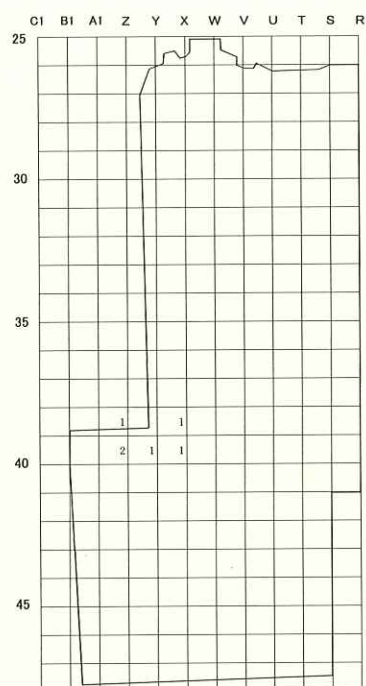
(17)SM1・2 石皿・台石



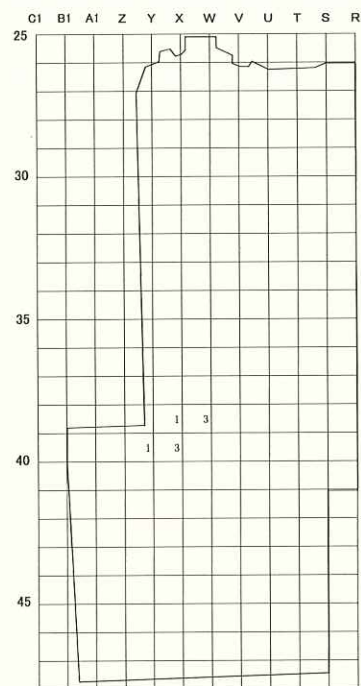
図VI-238 南盛土層位別遺物点数 (18)

南盛土

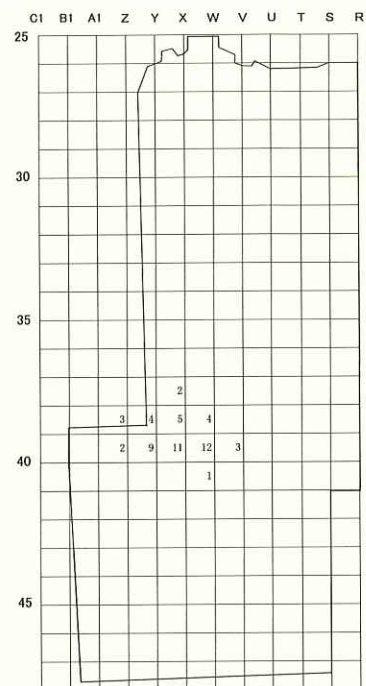
(18) SM1・2 R礫



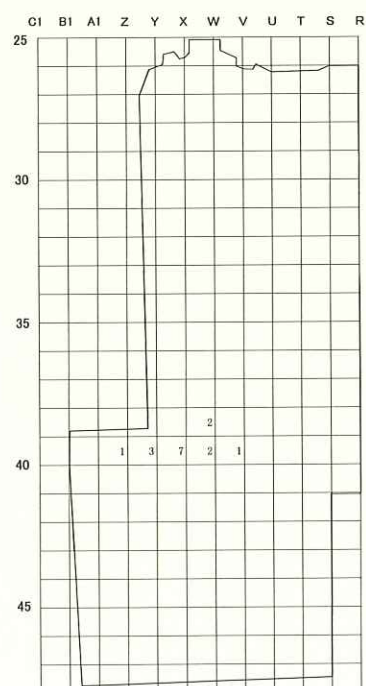
(19) SM1・2 原石



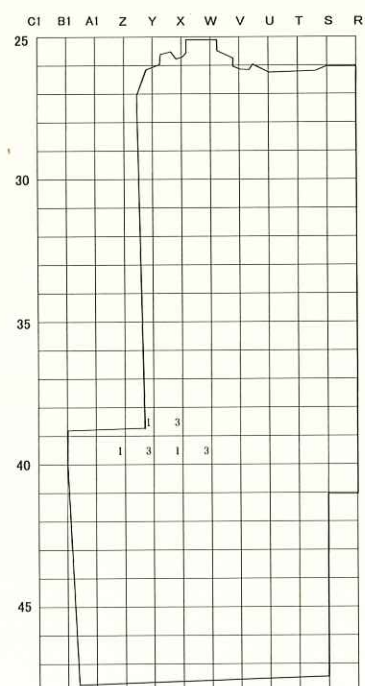
(20) SM1・2 礫



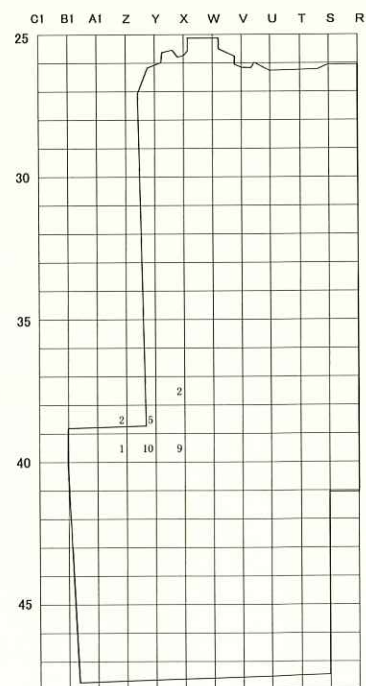
(21) SM1・2 石製品



(22) SM1・2 円盤状土製品



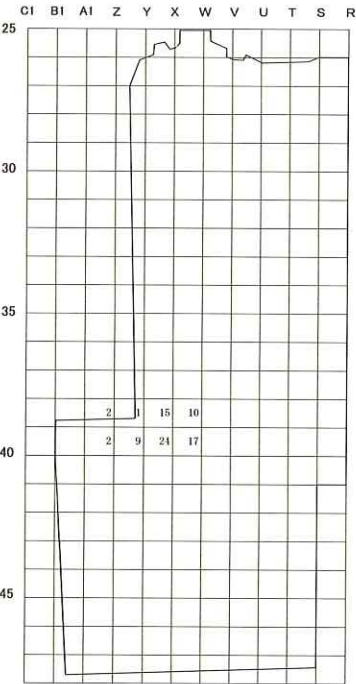
(23) SM1・2 三角形土製品



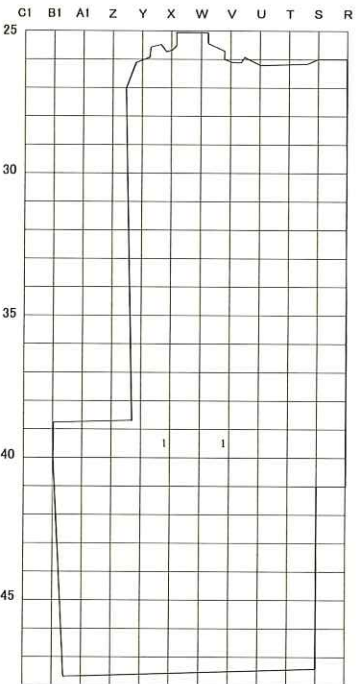
図VI-239 南盛土層位別遺物点数 (19)

南盛土

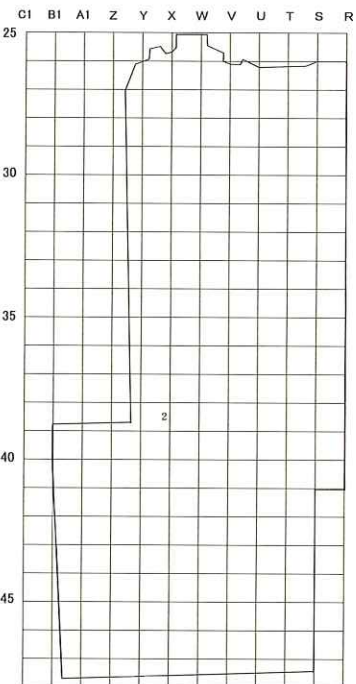
(24)SM1・2 土製品



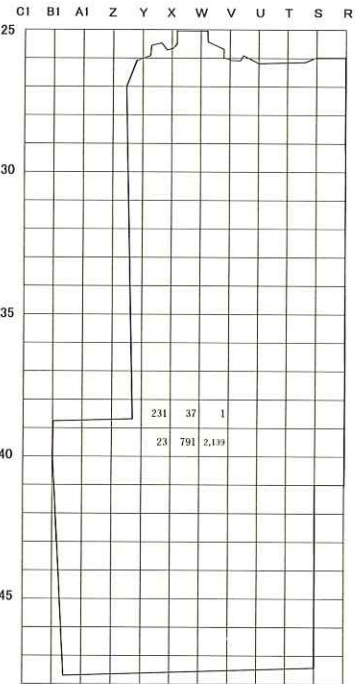
(1)SM2上 III群a2類



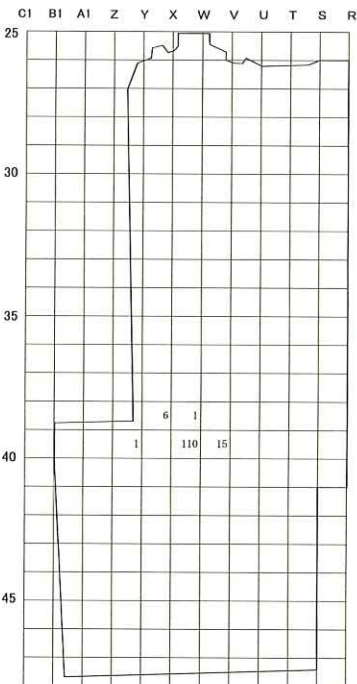
(2)SM2上 III群b1類



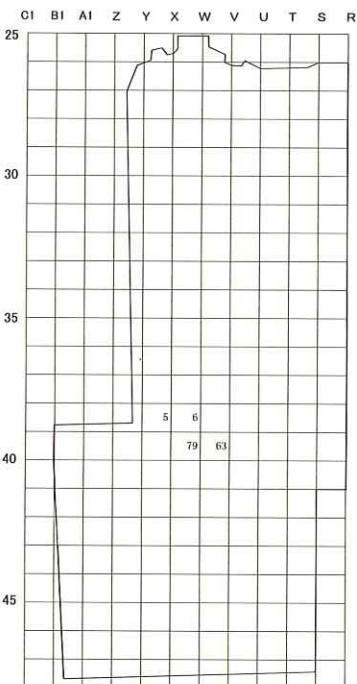
(3)SM2上 IV群a2A類



(4)SM2上 IV群a2B類



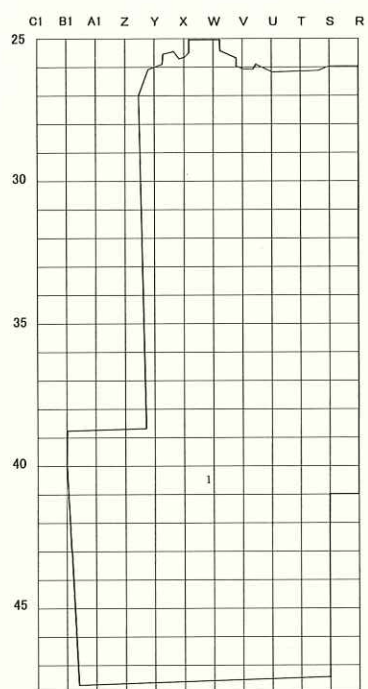
(5)SM2上 IV群a3類



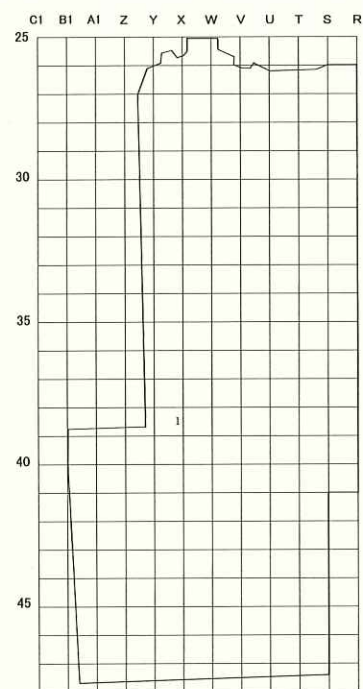
図VI-240 南盛土層位別遺物点数 (20)

南盛土

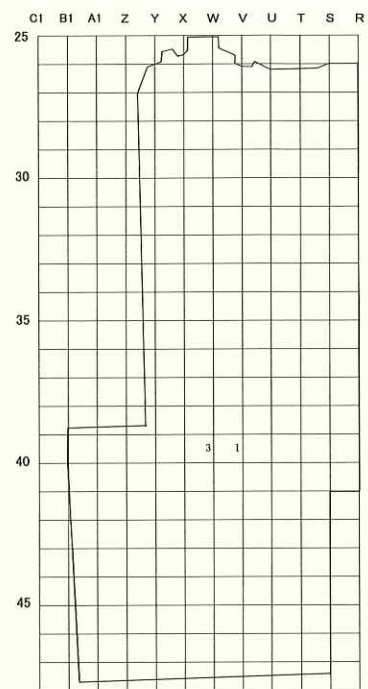
(6)SM2上 石鏃



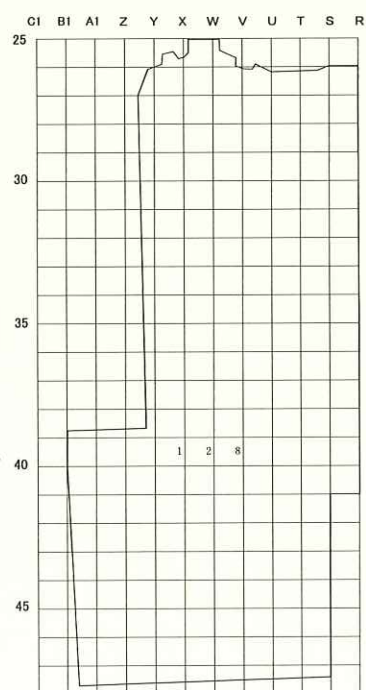
(7)SM2上 スクレイパー



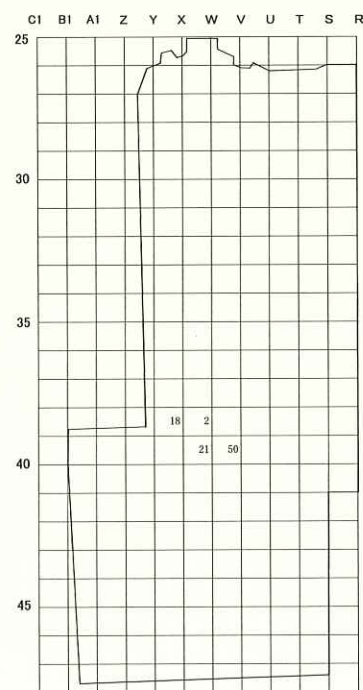
(8)SM2上 Uフレイク



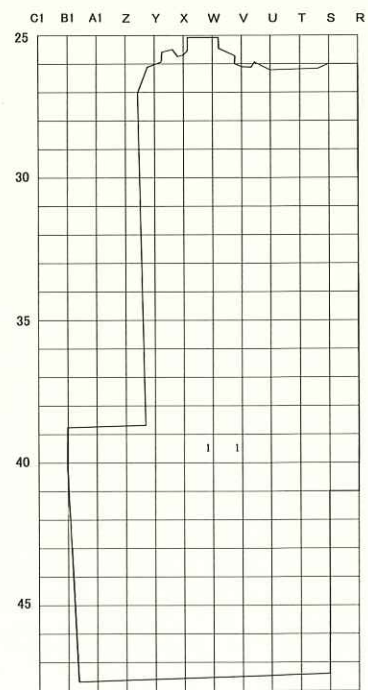
(9)SM2上 Rフレイク



(10)SM2上 フレイク



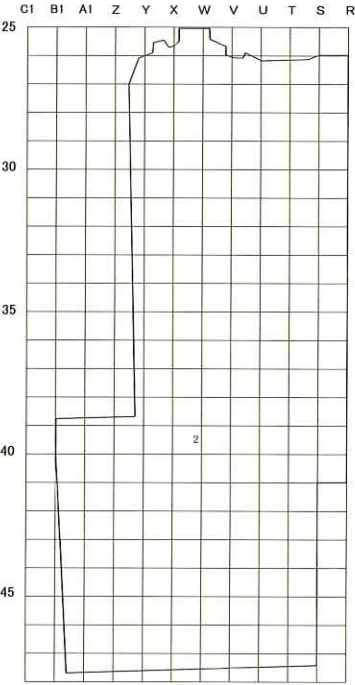
(11)SM2上 石核



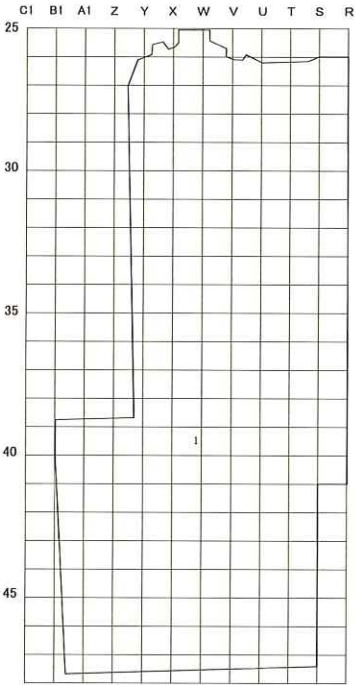
図VI-241 南盛土層位別遺物点数 (21)

南盛土

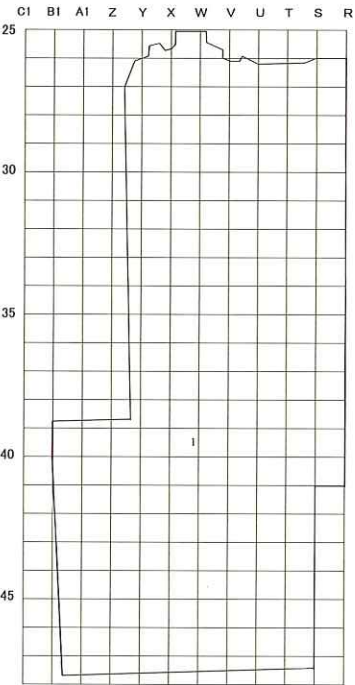
(12)SM2上 石斧



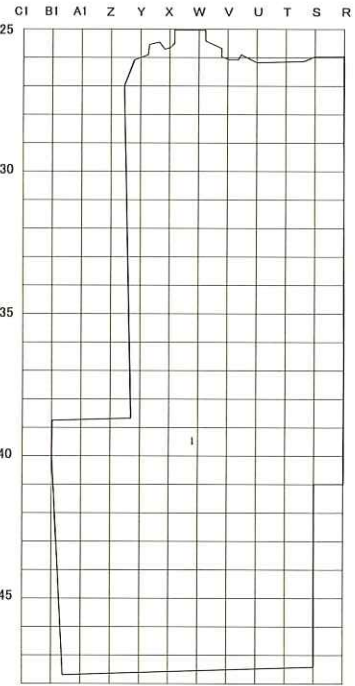
(13)SM2上 青竜刀



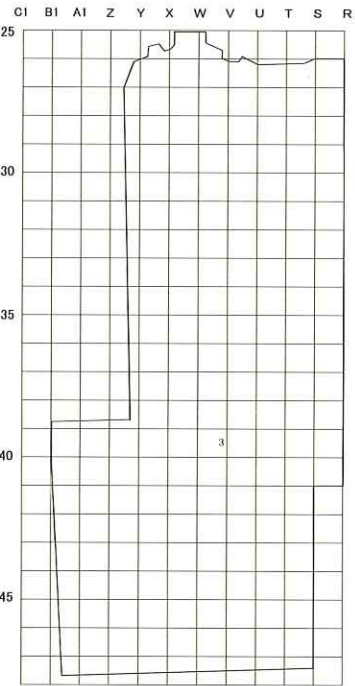
(14)SM2上 玉



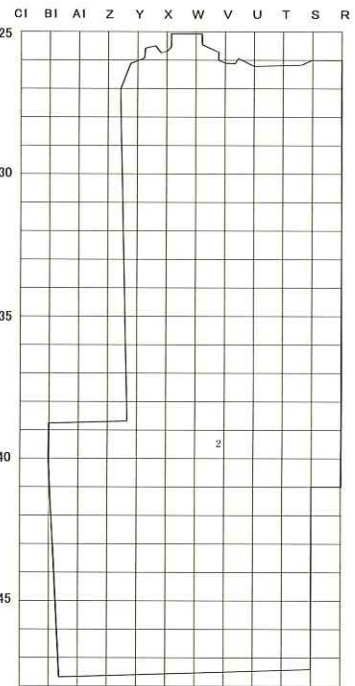
(15)SM2上 敲石



(16)SM2上 石皿・台石



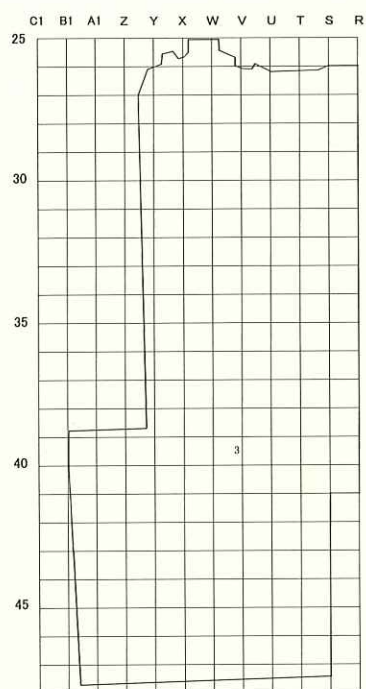
(17)SM2上 R礫



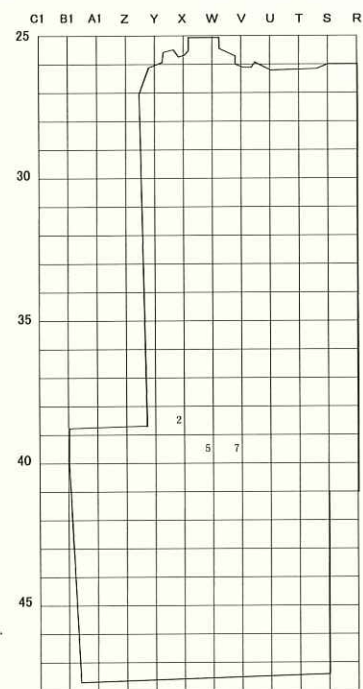
図VI-242 南盛土層位別遺物点数 (22)

南盛土

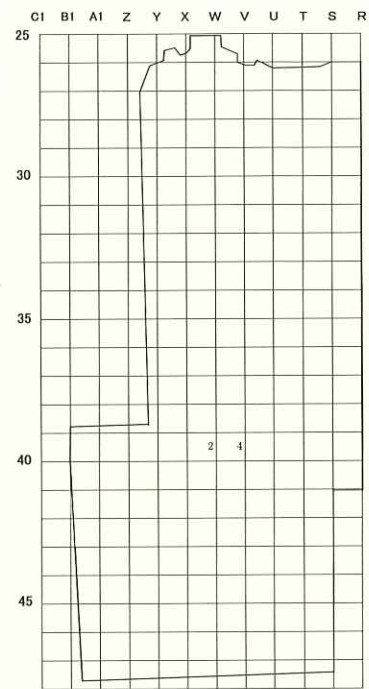
(18)SM2上 原石



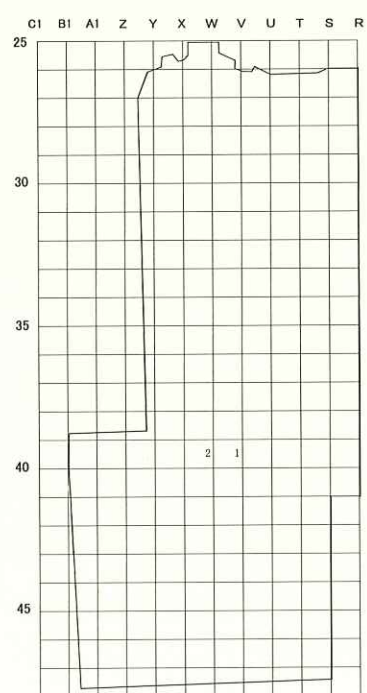
(19)SM2上 礫



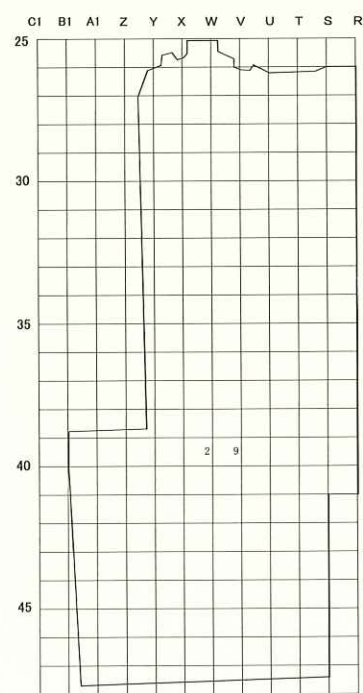
(20)SM2上 石製品



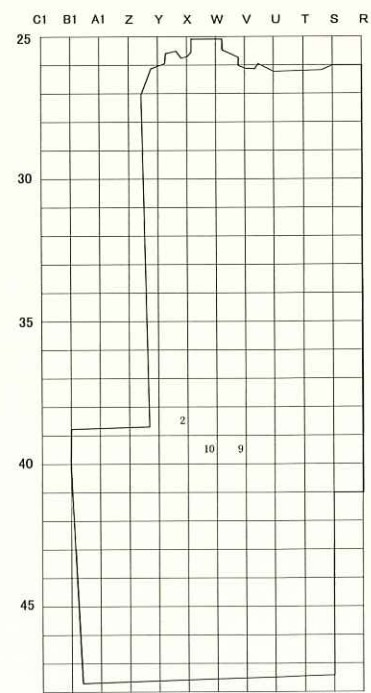
(21)SM2上 円盤状土製品



(22)SM2上 三角形状土製品



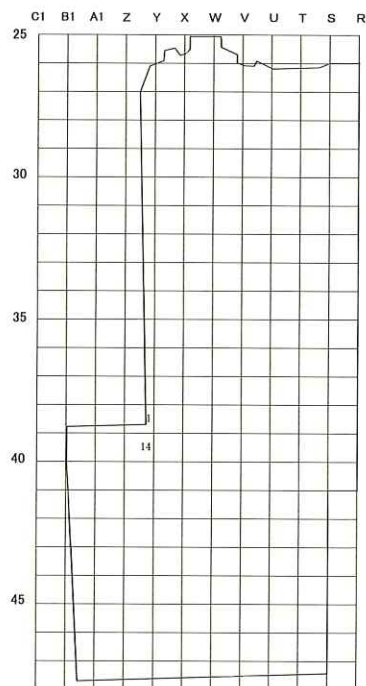
(23)SM2上 土製品



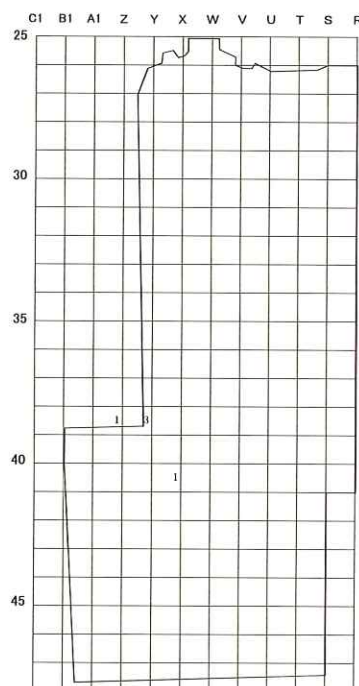
図VI-243 南盛土層位別遺物点数 (23)

南盛土

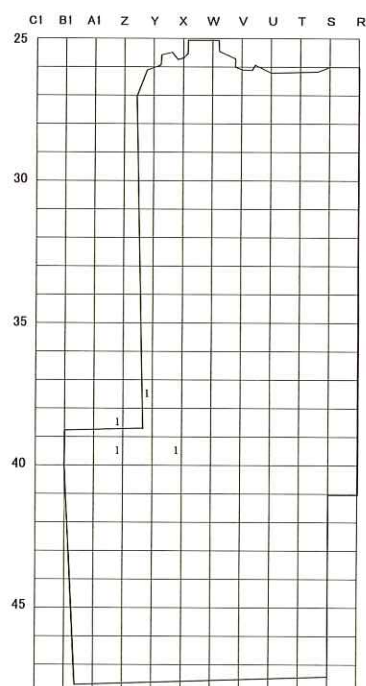
(1)SM2 I 群e類



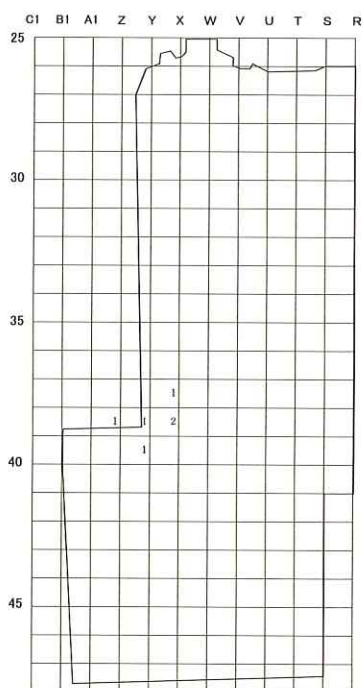
(2)SM2 III群a2類



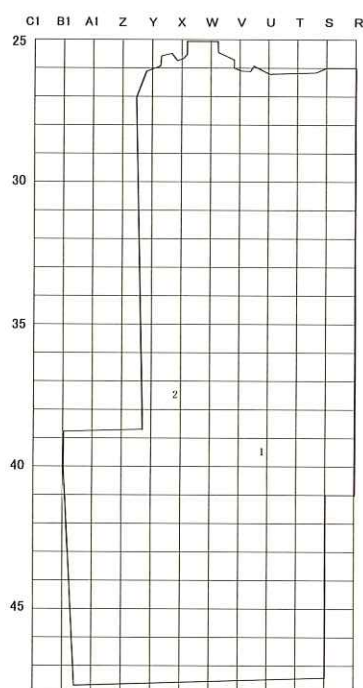
(3)SM2 III群a3類



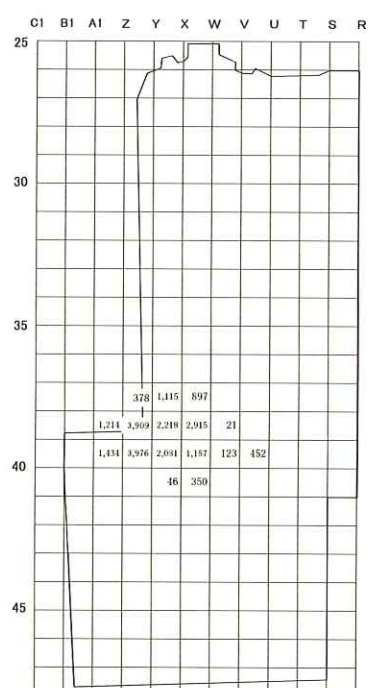
(4)SM2 III群b1類



(5)SM2 III群b2類

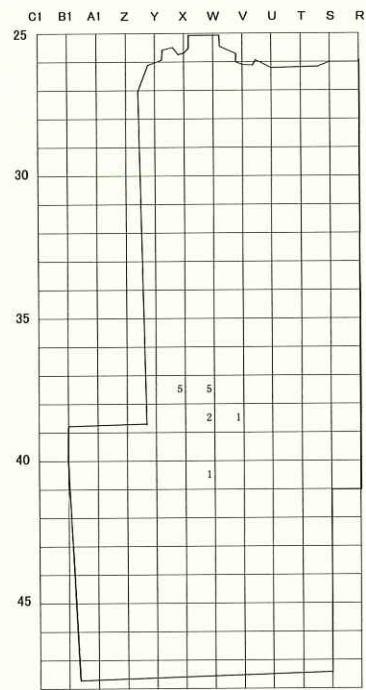


(6)SM2 IV群a2A類

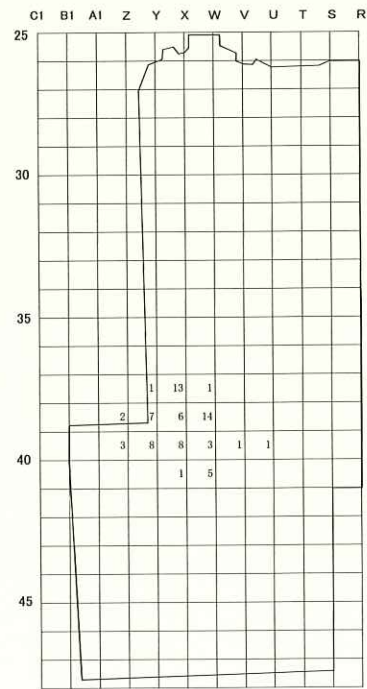


図VI-244 南盛土層位別遺物点数 (24)

(9) SM2 V群c類



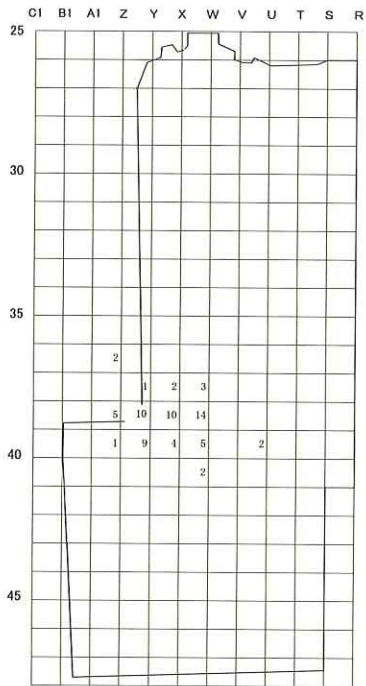
(12) SM2 Uフレイク



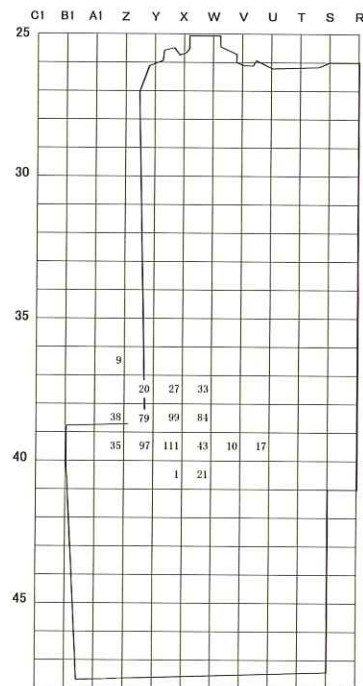
299

南盛土

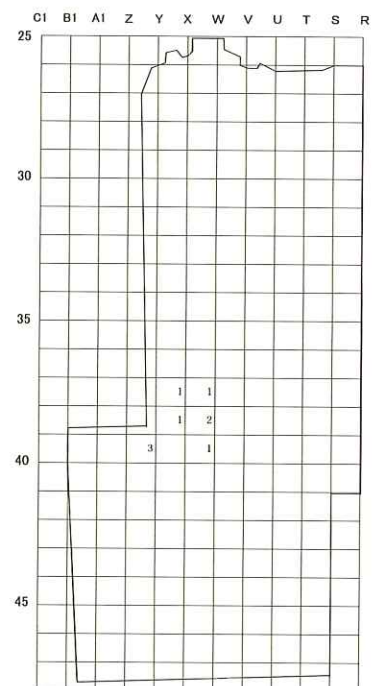
(13)SM2 Rフレイク



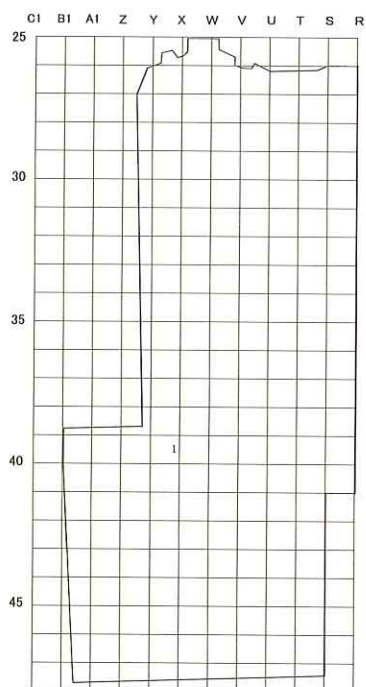
(14)SM2 フレイク



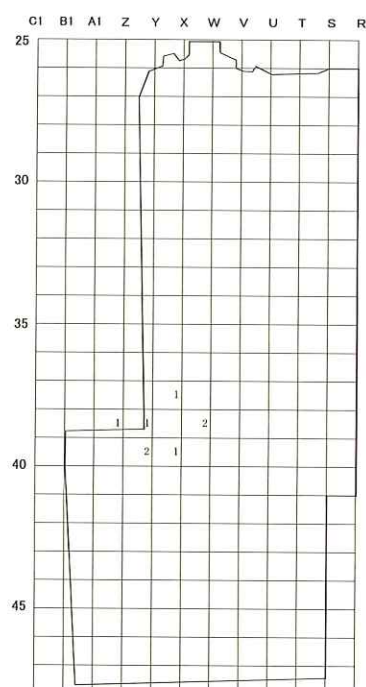
(15)SM2 石核



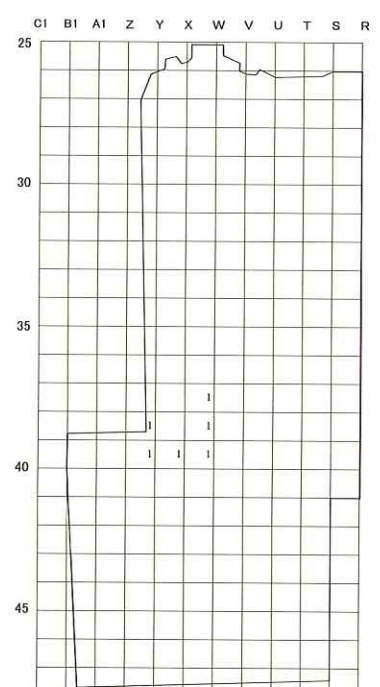
(16)SM2 箆状石器



(17)SM2 石斧



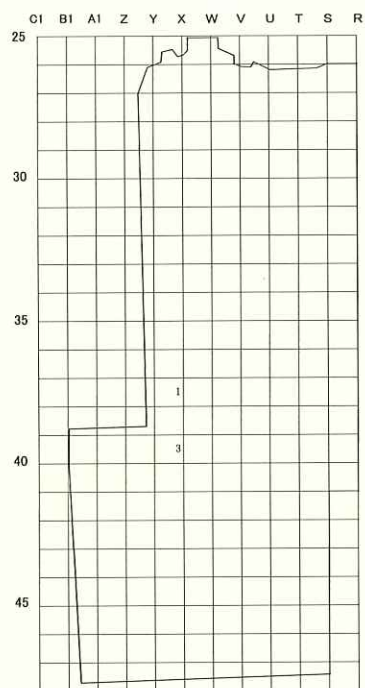
(18)SM2 敲石



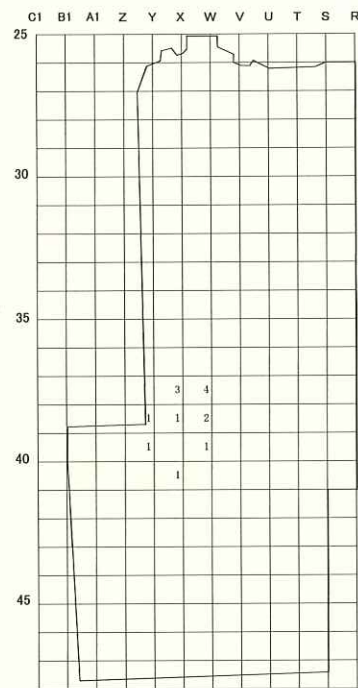
図VI-246 南盛土層位別遺物点数 (26)

南盛土

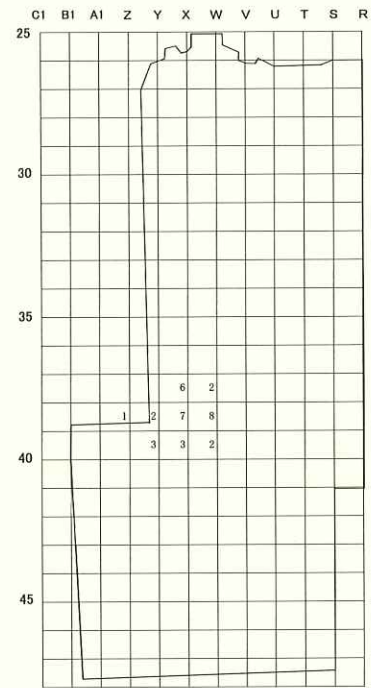
(19)SM2 擦石



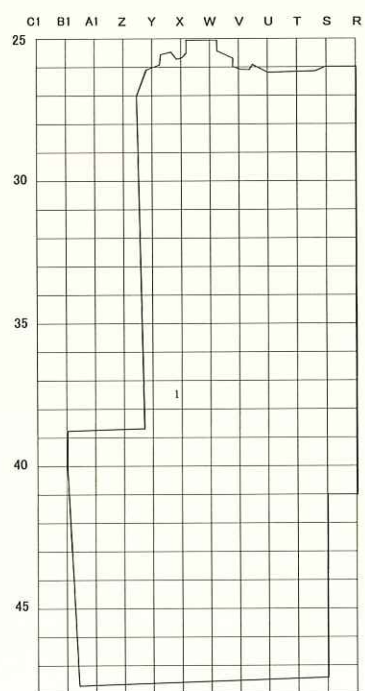
(20)SM2 砥石



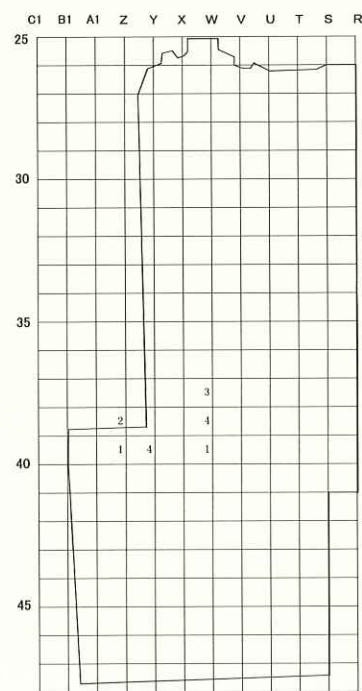
(21)SM2 石皿・台石



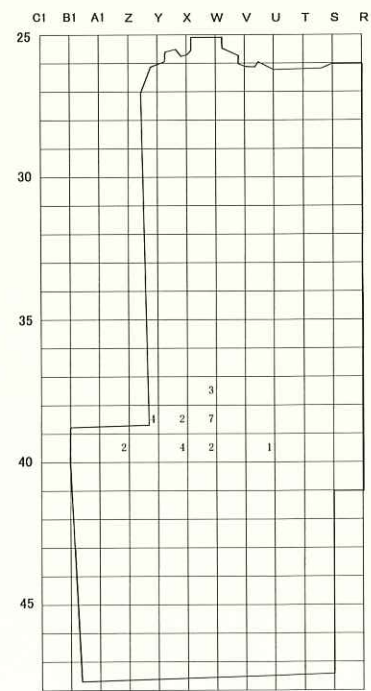
(22)SM2 石錘



(23)SM2 R礫



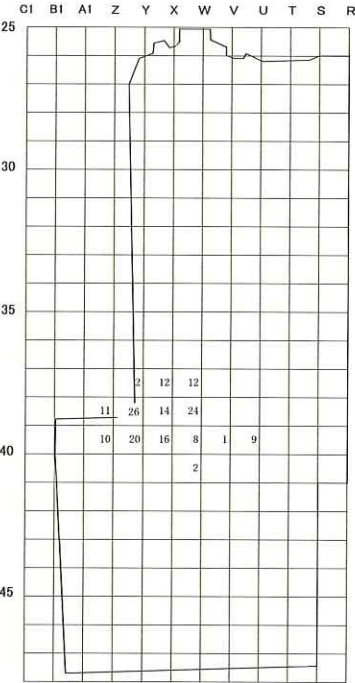
(24)SM2 原石



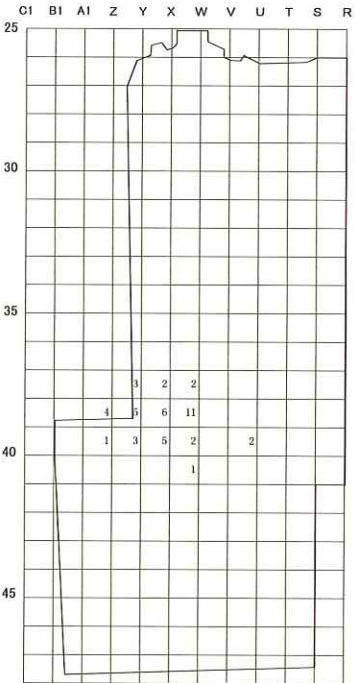
図VI-247 南盛土層位別遺物点数 (27)

南盛土

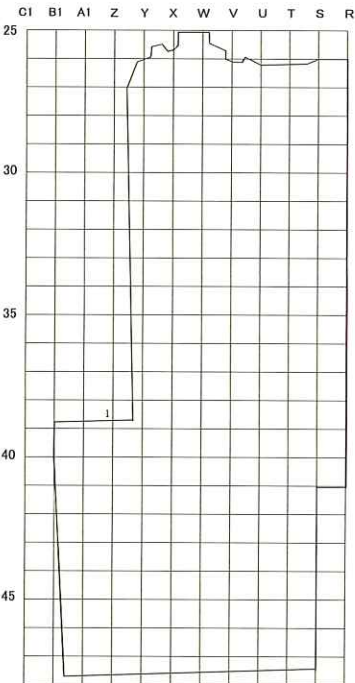
(25)SM2 礫



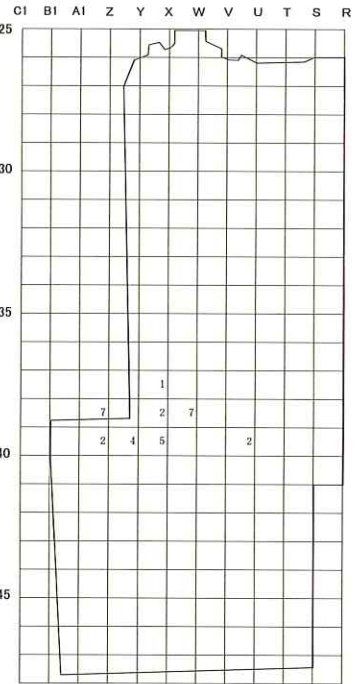
(26)SM2 石製品



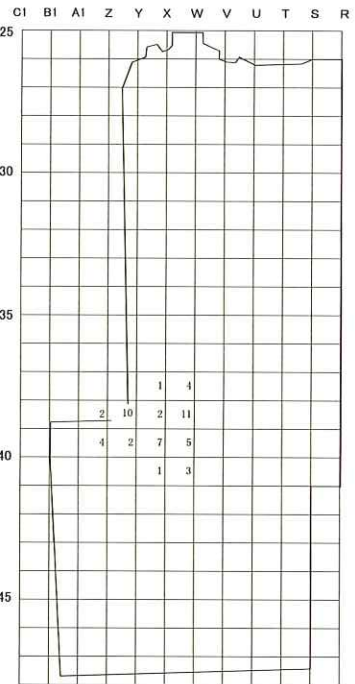
(27)SM2 有孔石



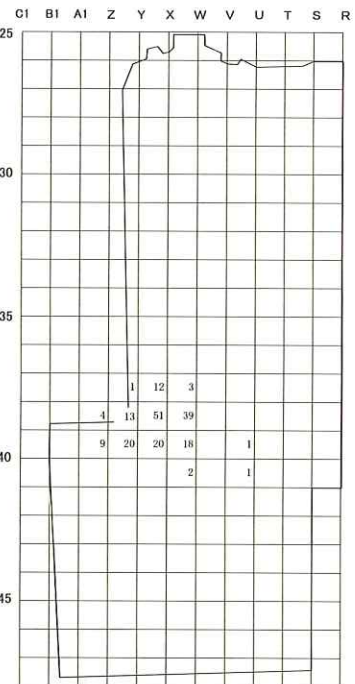
(28)SM2 円盤状土製品



(29)SM2 三角形土製品



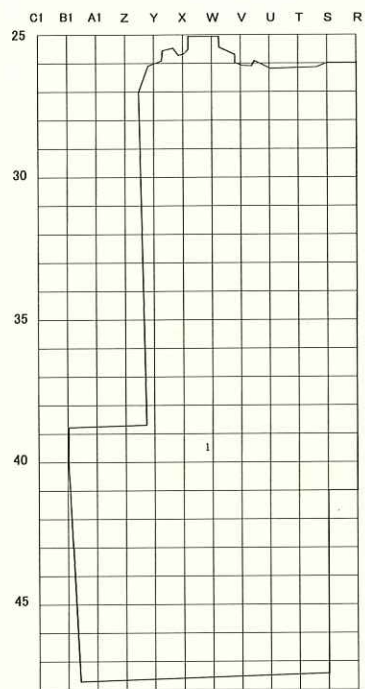
(30)SM2 土製品



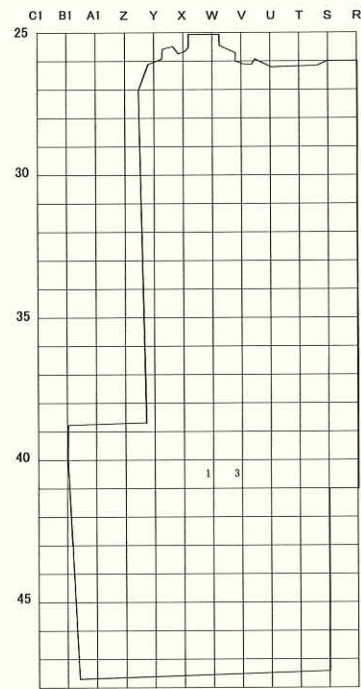
図VI-248 南盛土層位別遺物点数 (28)

南盛土

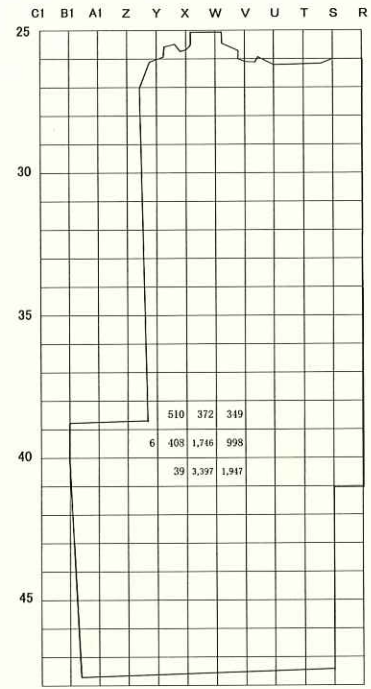
(1) SM2中 I群e類



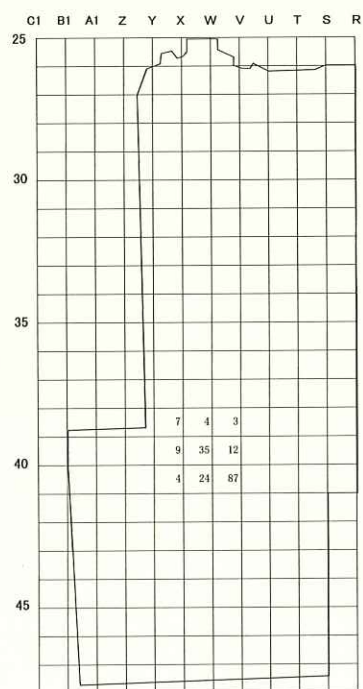
(2) SM2中 III群b1類



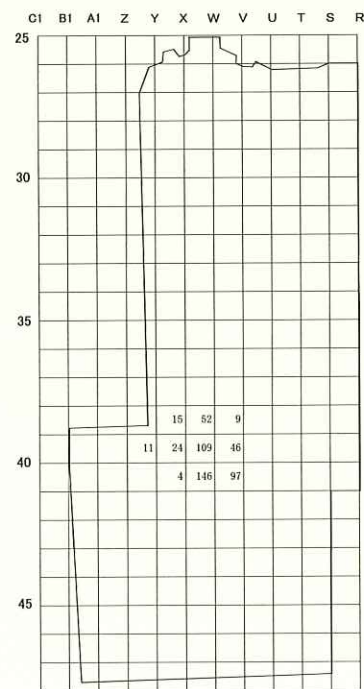
(3) SM2中 IV群a2A類



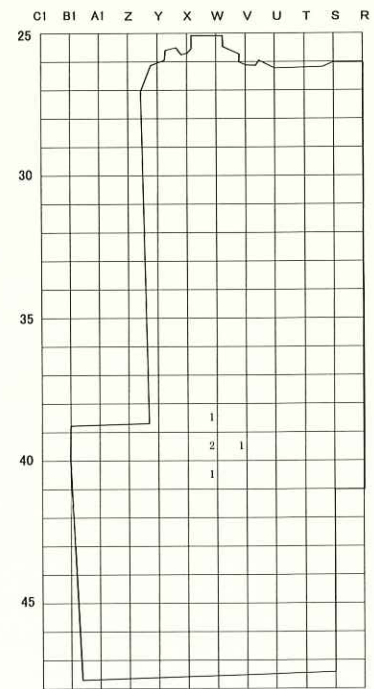
(4) SM2中 IV群a2B類



(5) SM2中 IV群a3類



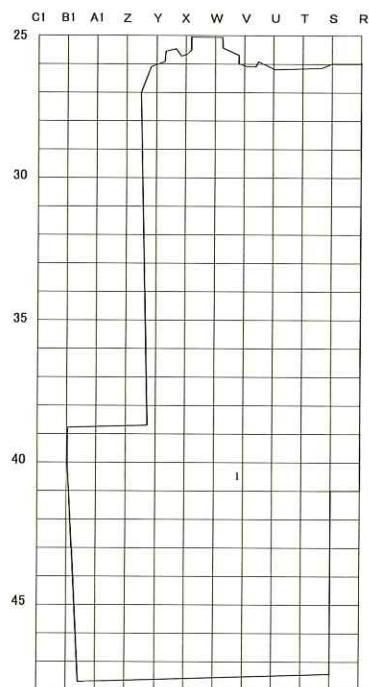
(6) SM2中 石礫



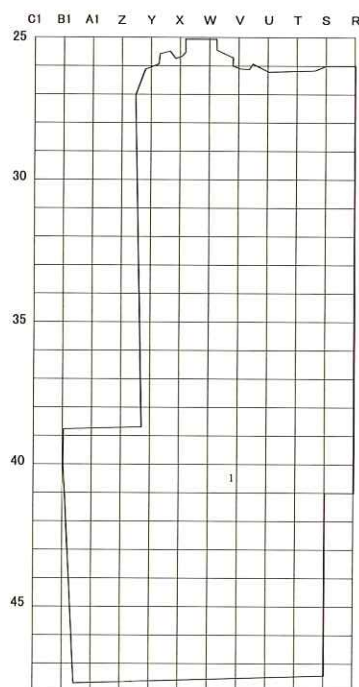
図VI-249 南盛土層位別遺物点数 (29)

南盛土

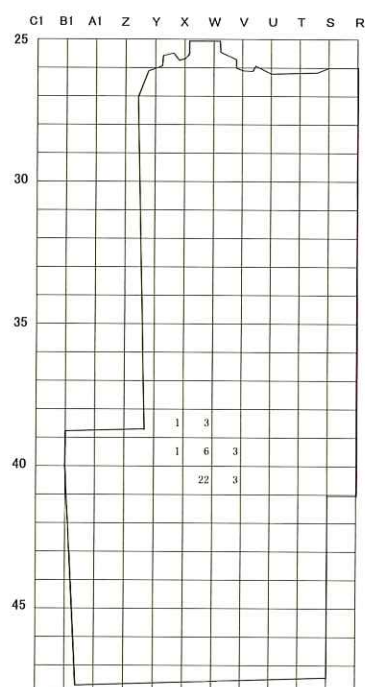
(7)SM2中 石錐



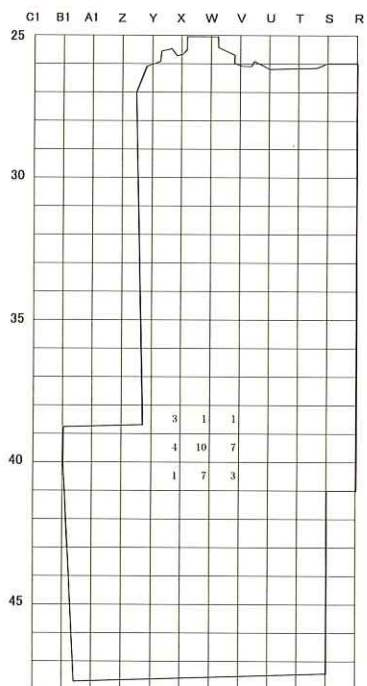
(8)SM2中 スクレイパー



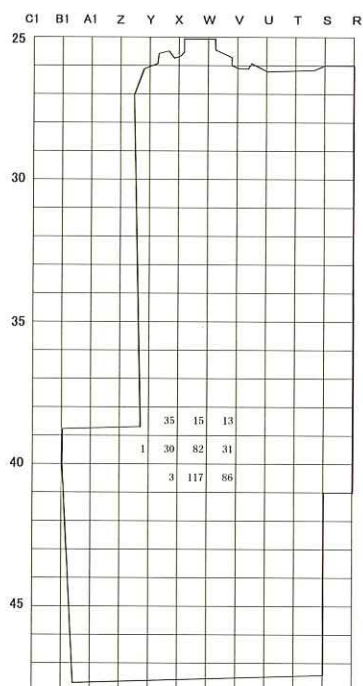
(9)SM2中 Uフレイク



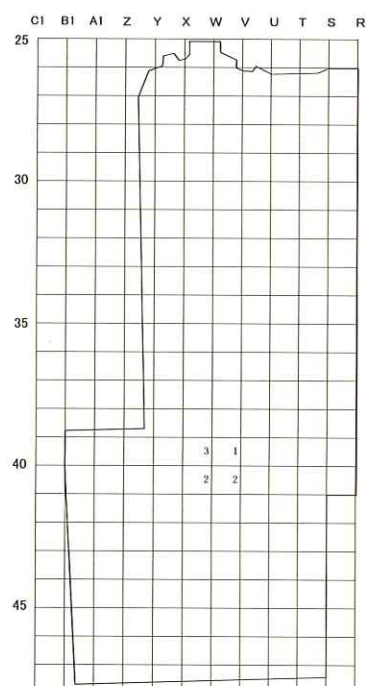
(10)SM2中 Rフレイク



(11)SM2中 フレイク



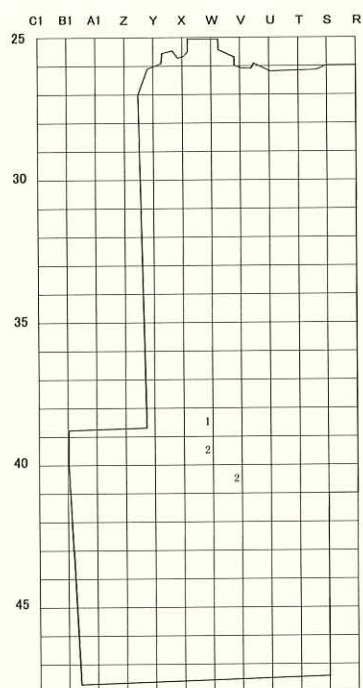
(12)SM2中 石核



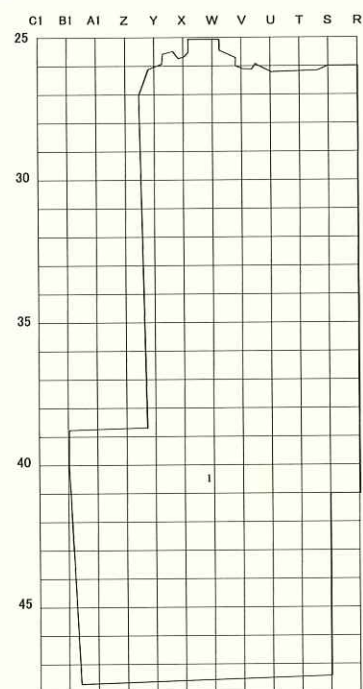
図VI-250 南盛土層位別遺物点数 (30)

南盛土

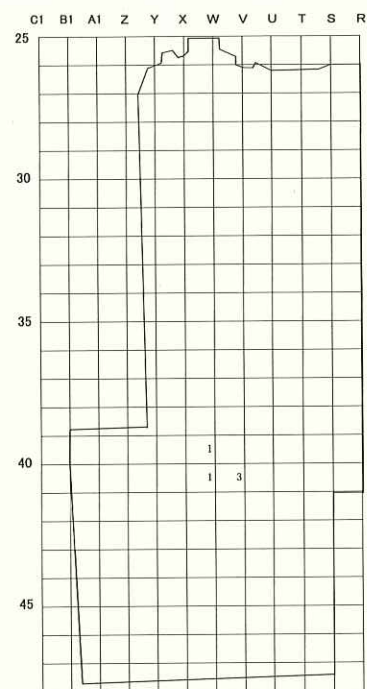
(13)SM2中 石斧



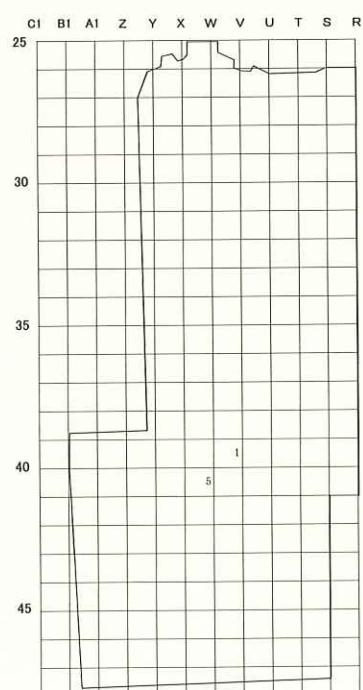
(14)SM2中 敲石



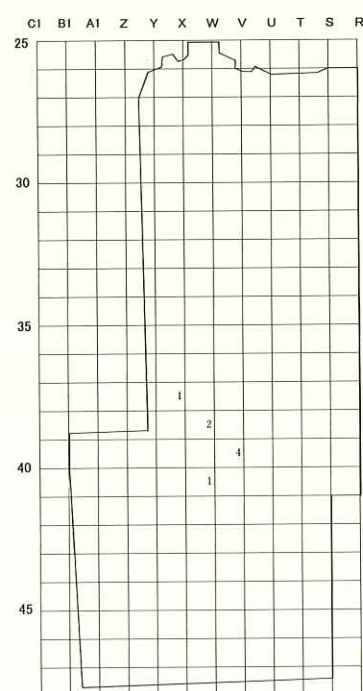
(15)SM2中 砥石



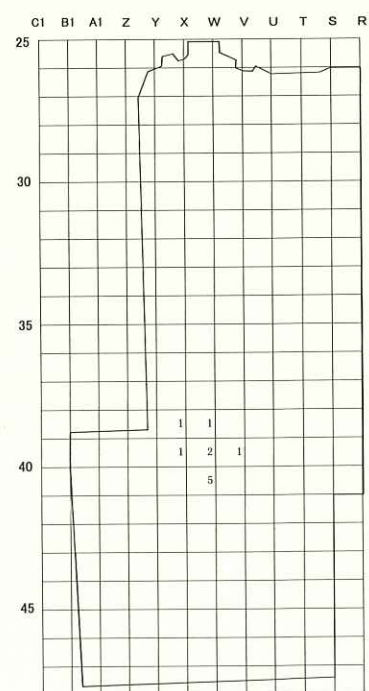
(16)SM2中 石皿・台石



(17)SM2中 R礫



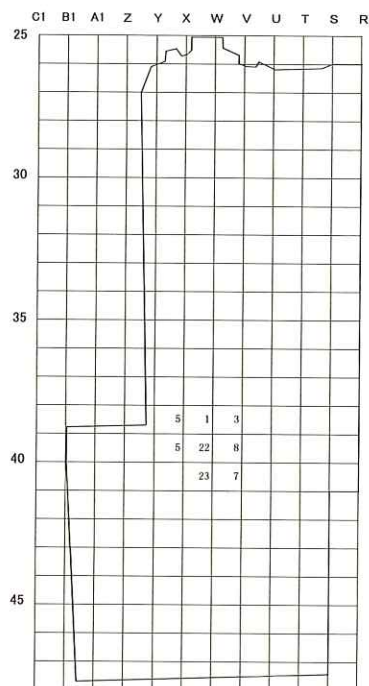
(18)SM2中 原石



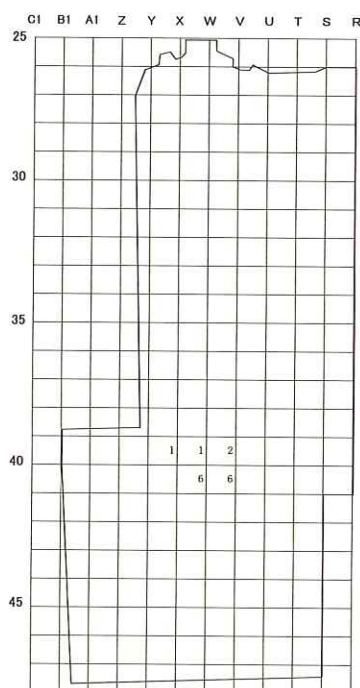
図VI-251 南盛土層位別遺物点数 (31)

南盛土

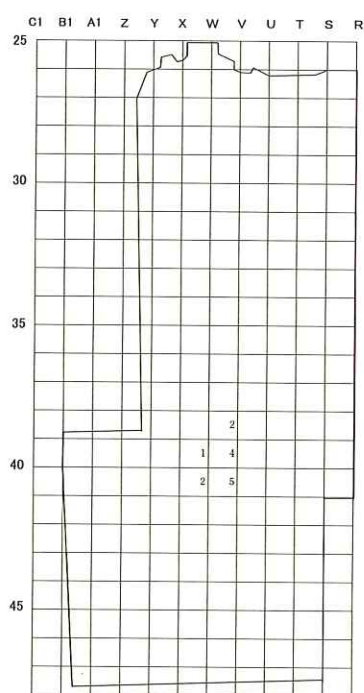
(19)SM2中 碟



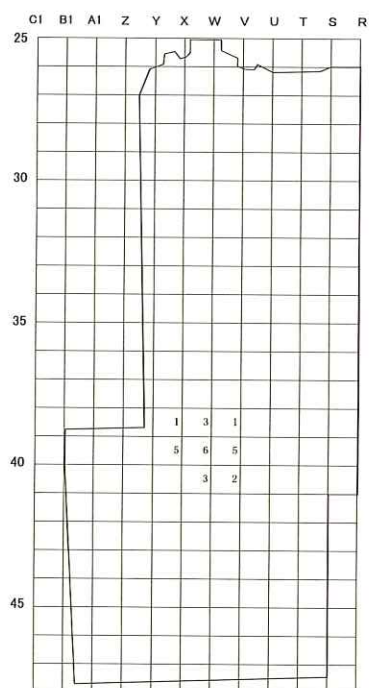
(20)SM2中 石製品



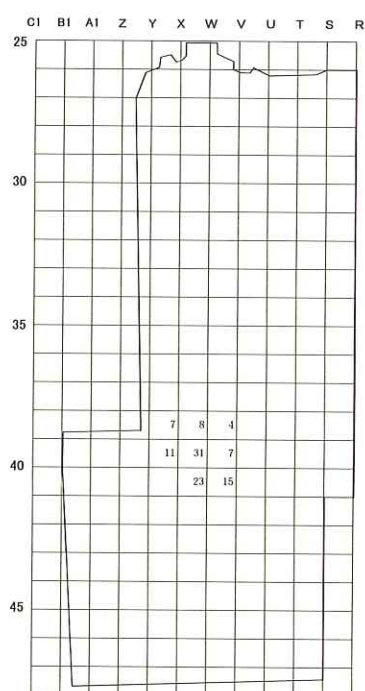
(21)SM2中 円盤状土製品



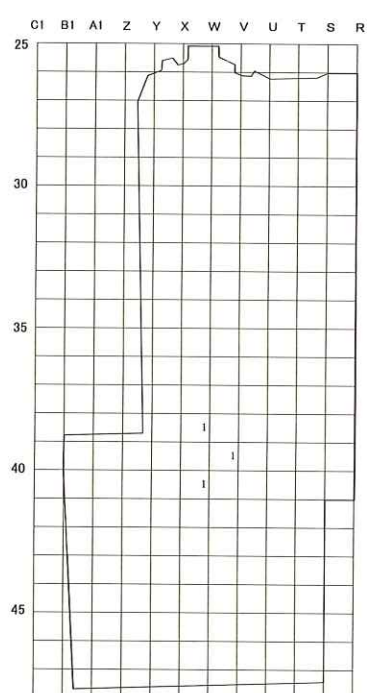
(22)SM2中 三角形状土製品



(23)SM2中 土製品



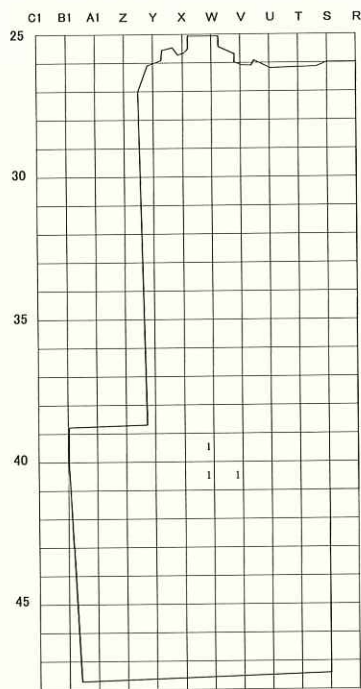
(1)SM2下 Ⅲ群a2類



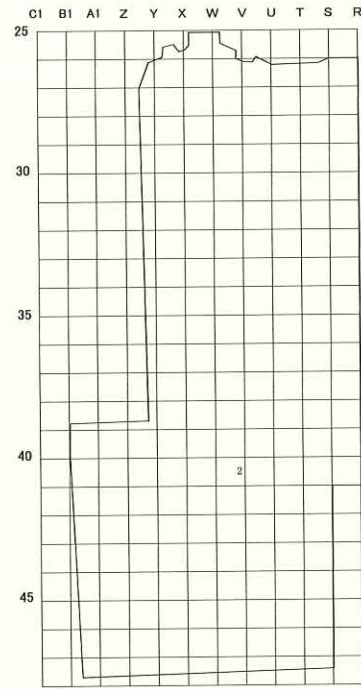
図VI-252 南盛土層位別遺物点数 (32)

南盛土

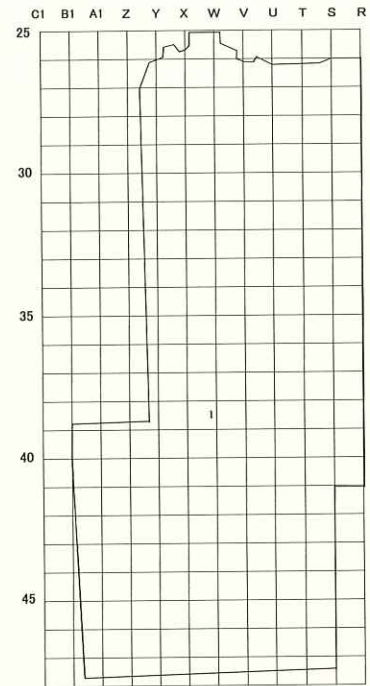
(2)SM2下 Ⅲ群a3類



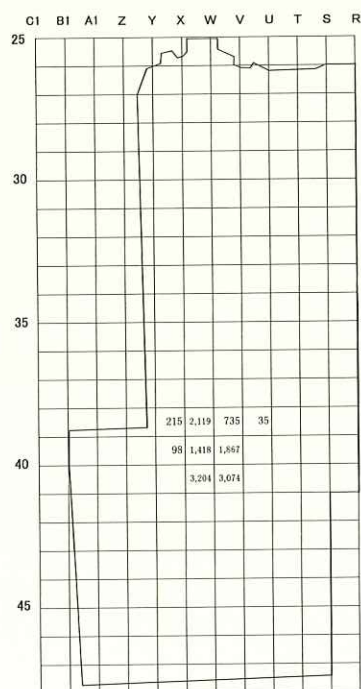
(3)SM2下 Ⅲ群b1類



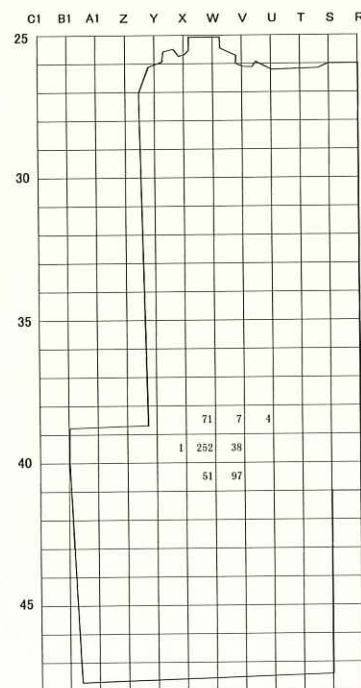
(4)SM2下 Ⅲ群b2類



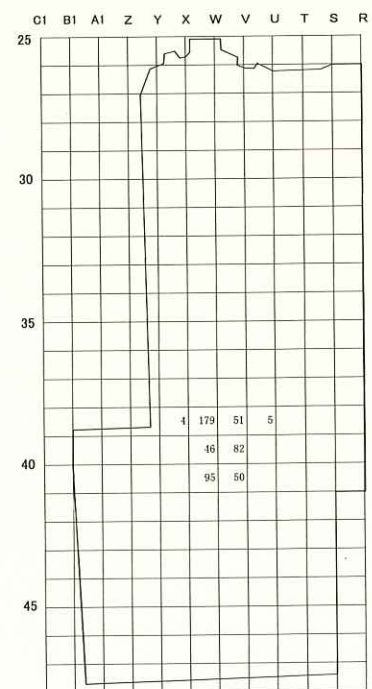
(5)SM2下 Ⅳ群a2A類



(6)SM2下 Ⅳ群a2B類



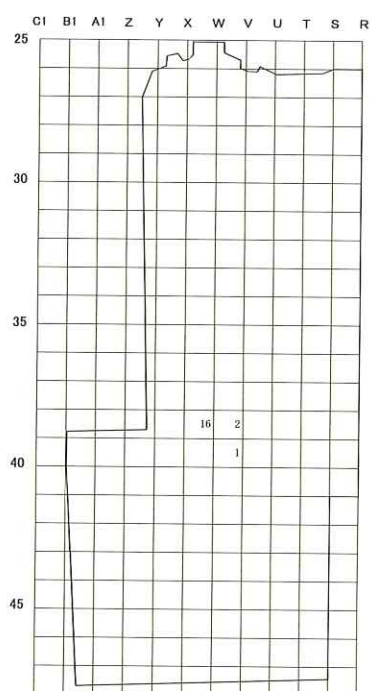
(7)SM2下 Ⅳ群a3類



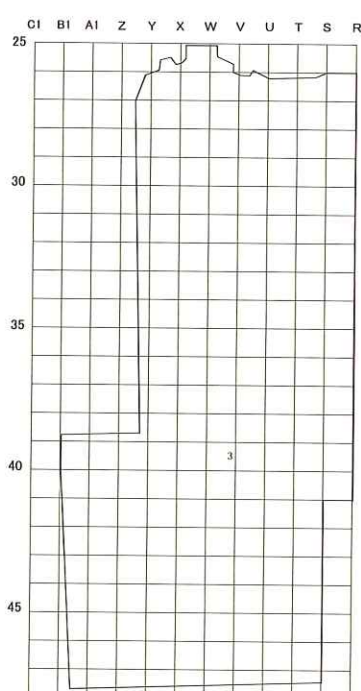
図VI-253 南盛土層位別遺物点数 (33)

南盛土

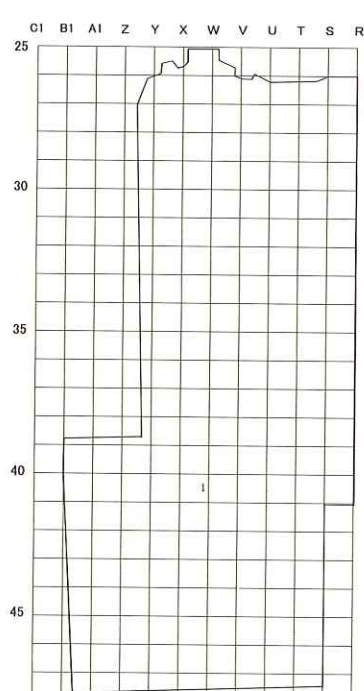
(8)SM2下 V群c類



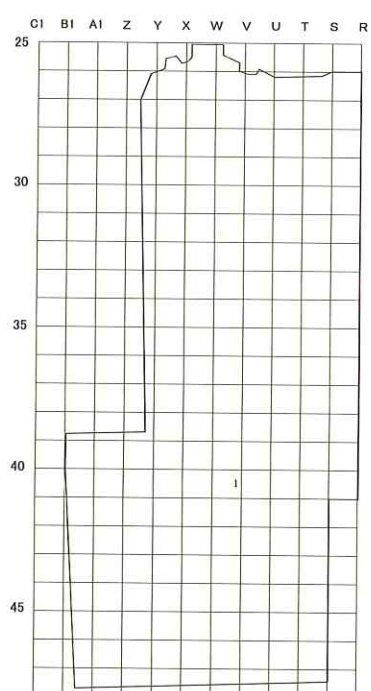
(9)SM2下 石鏃



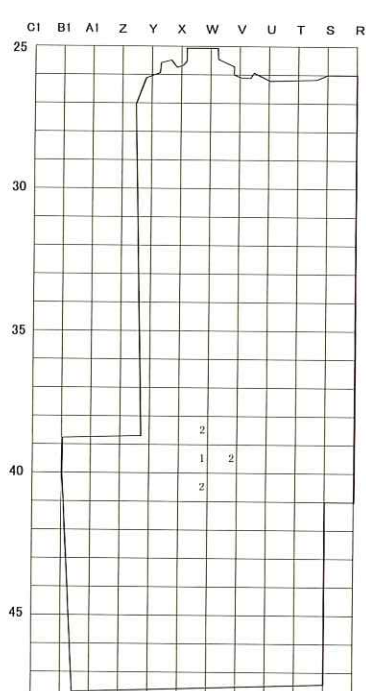
(10)SM2下 石錐



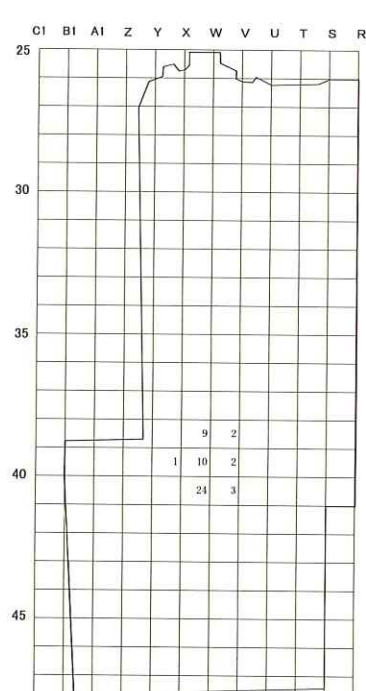
(11)SM2下 つまみ付ナイフ



(12)SM2下 スクレイパー



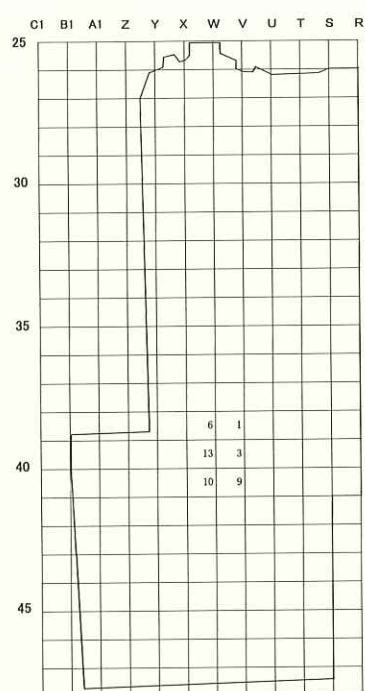
(13)SM2下 Uフレイク



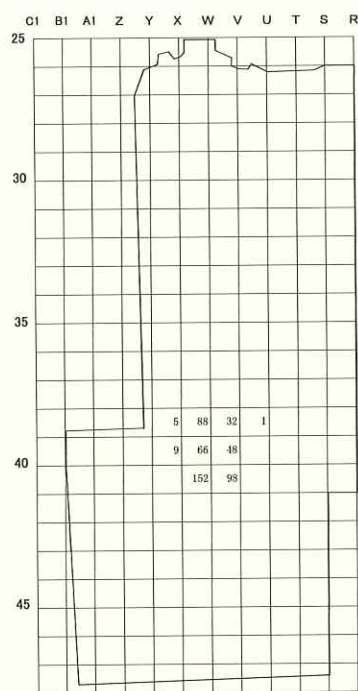
図VI-254 南盛土層位別遺物点数 (34)

南盛土

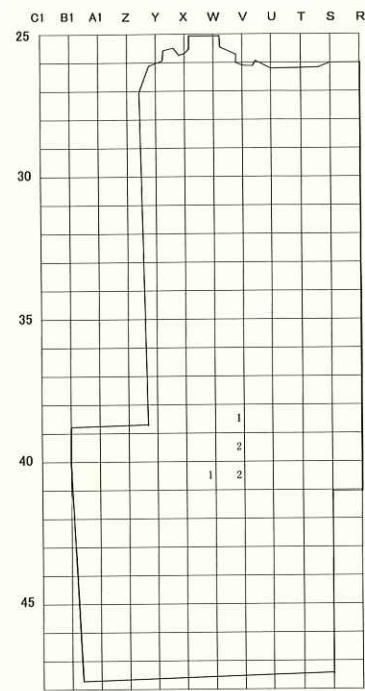
(14)SM2下 Rフレイク



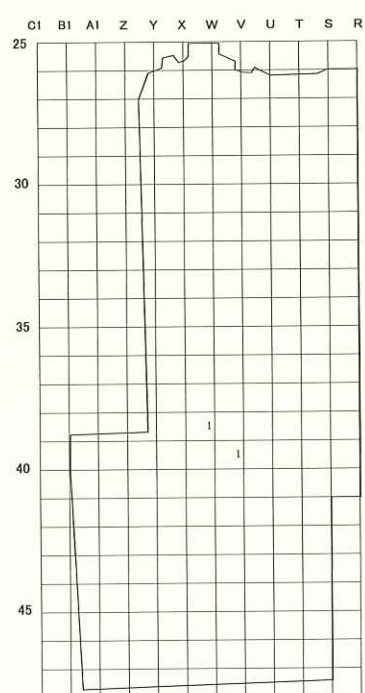
(15)SM2下 フレイク



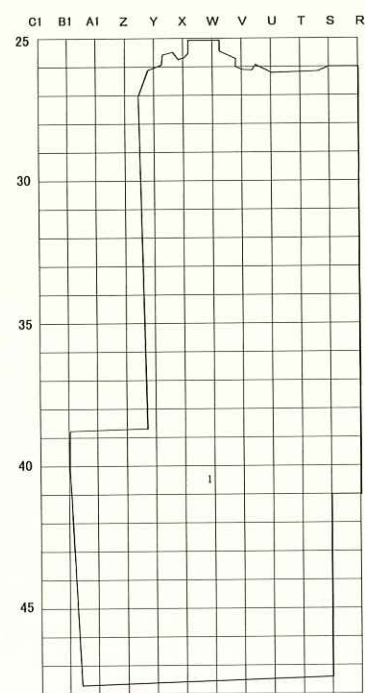
(16)SM2下 石核



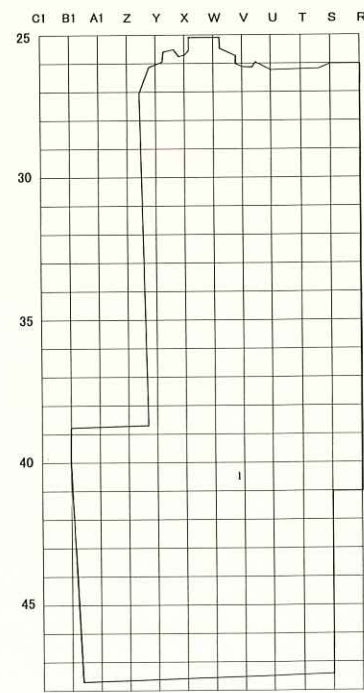
(17)SM2下 石斧



(18)SM2下 玉



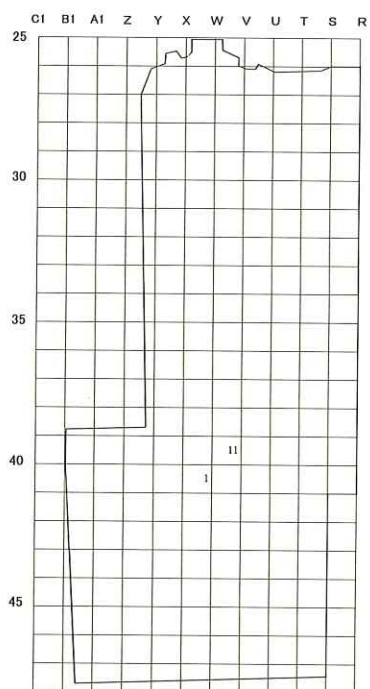
(19)SM2下 敲石



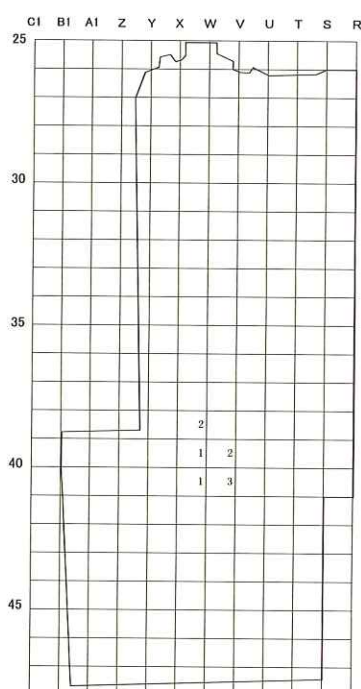
図VI-255 南盛土層位別遺物点数 (35)

南盛土

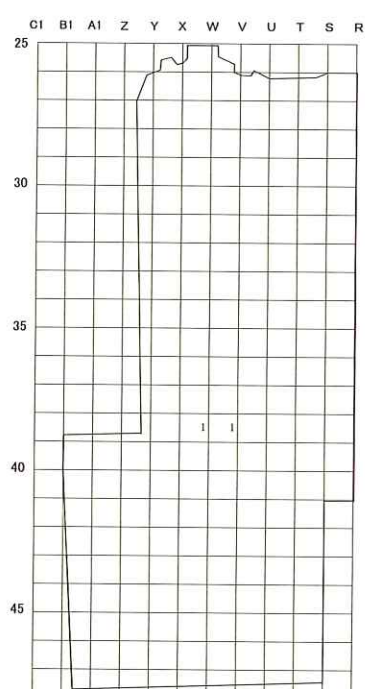
(20)SM2下 砥石



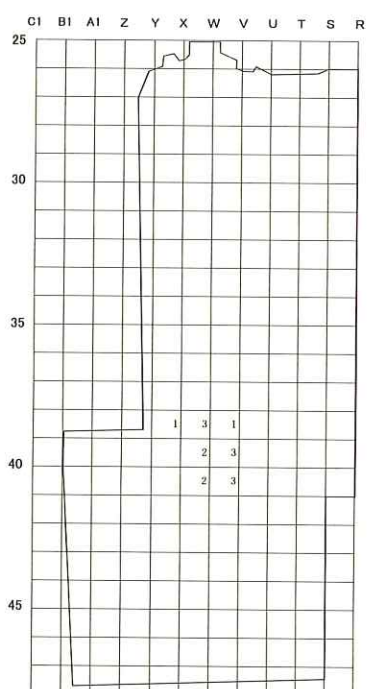
(21)SM2下 石皿・台石



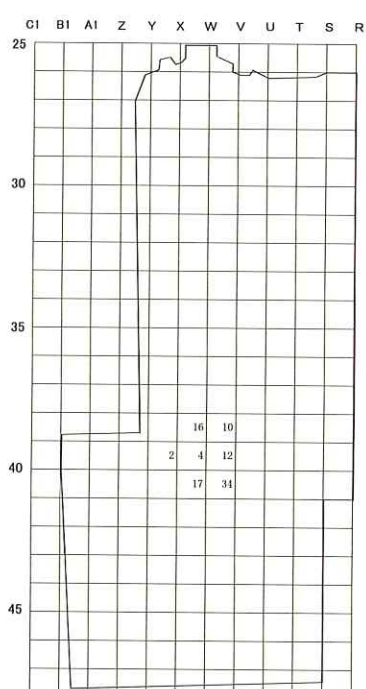
(22)SM2下 R礫



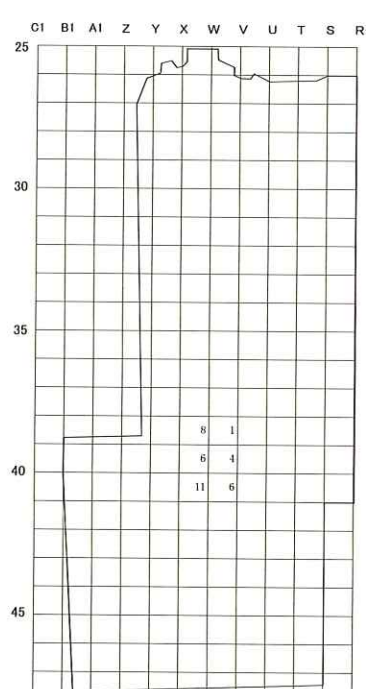
(23)SM2下 原石



(24)SM2下 礫



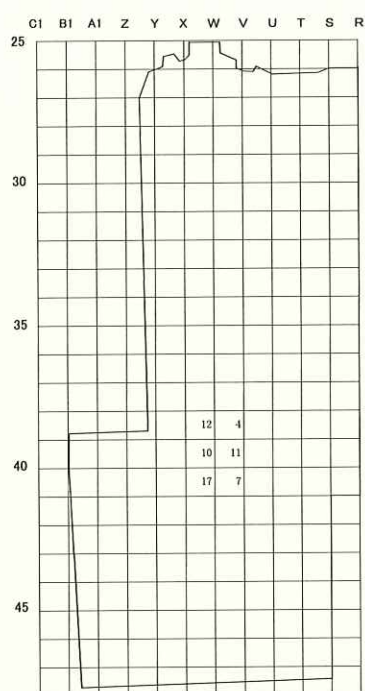
(25)SM2下 石製品



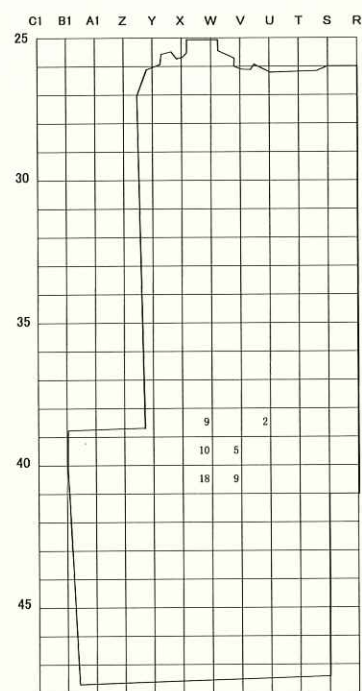
図VI-256 南盛土層位別遺物点数 (36)

南盛土

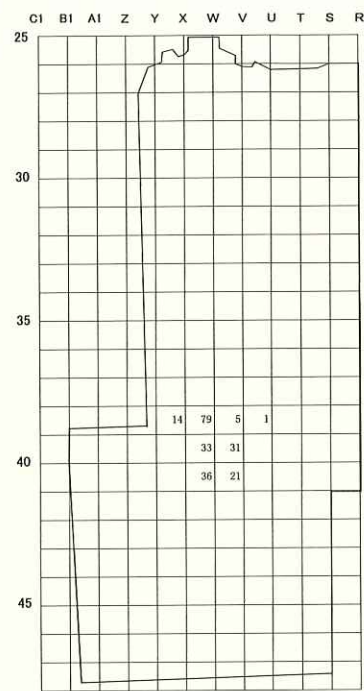
(26) SM2下 円盤状土製品



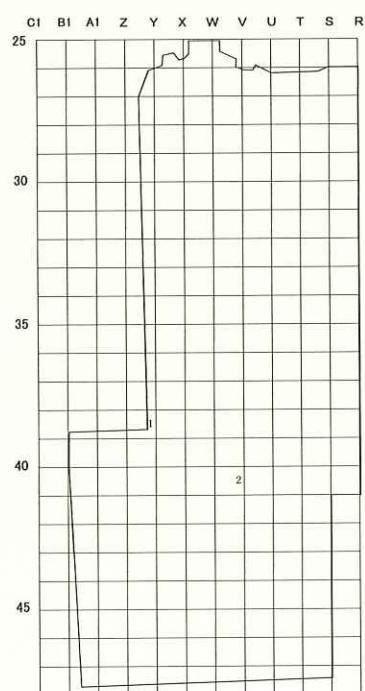
(27) SM2下 三角形状土製品



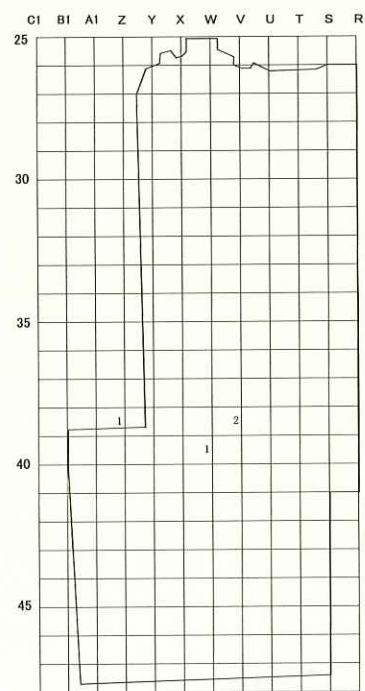
(28) SM2下 土製品



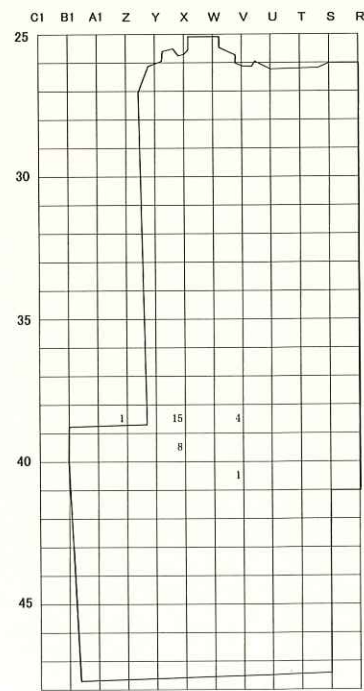
(1) SM2・3 Ⅲ群a2類



(2) SM2・3 Ⅲ群a3類



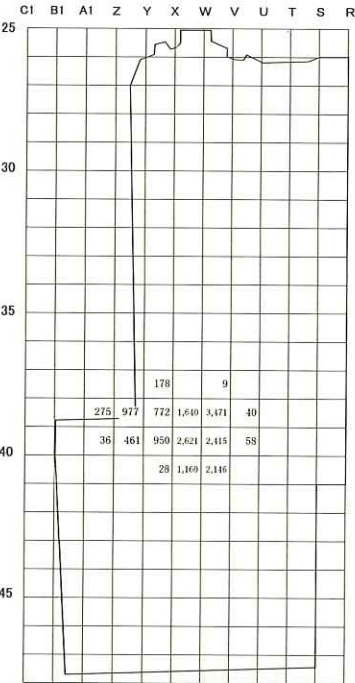
(3) SM2・3 Ⅲ群b2類



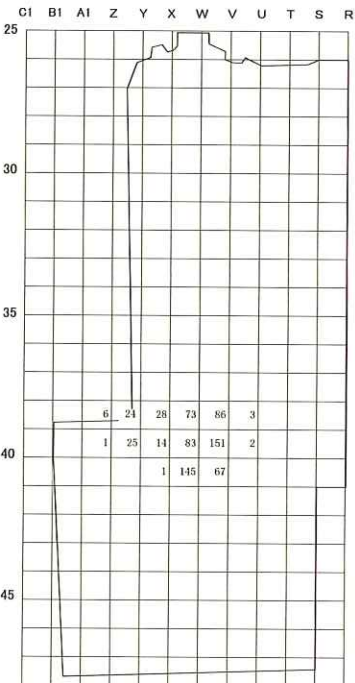
図VI-257 南盛土層位別遺物点数 (37)

南盛土

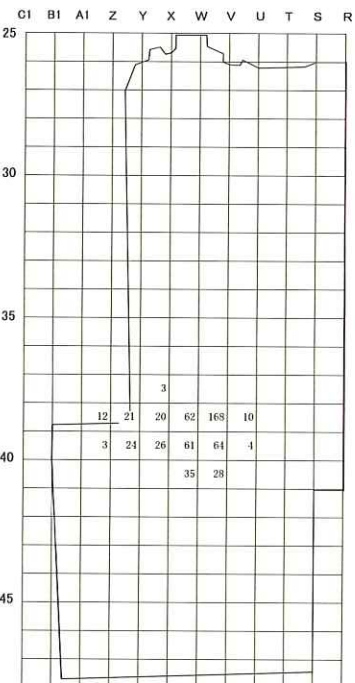
(4)SM2・3 IV群a2A類



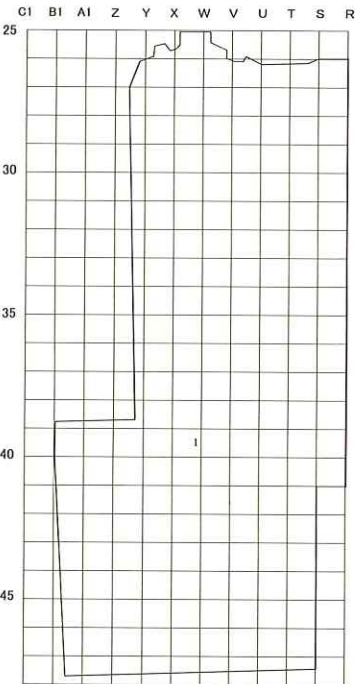
(5)SM2・3 IV群a2B類



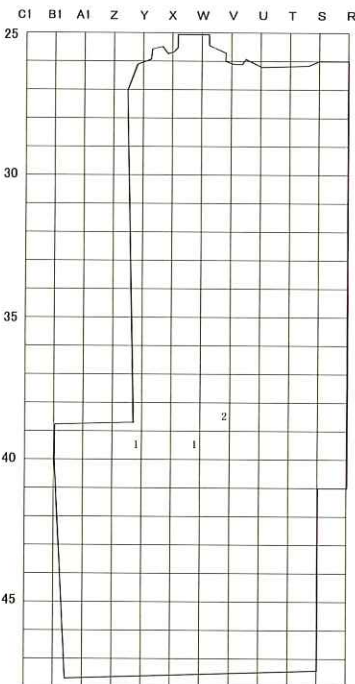
(6)SM2・3 IV群a3類



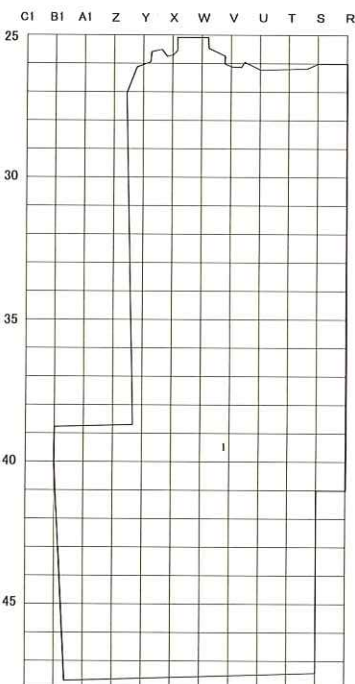
(7)SM2・3 V群c類



(8)SM2・3 石鏃



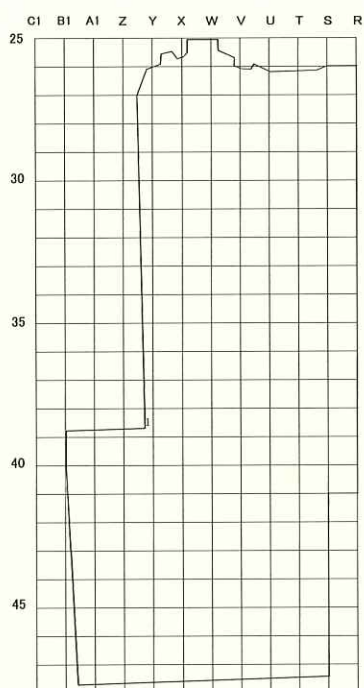
(9)SM2・3 石鏃



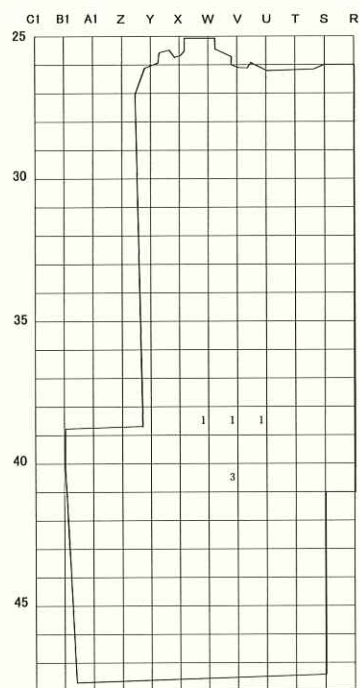
図VI-258 南盛土層位別遺物点数 (38)

南盛土

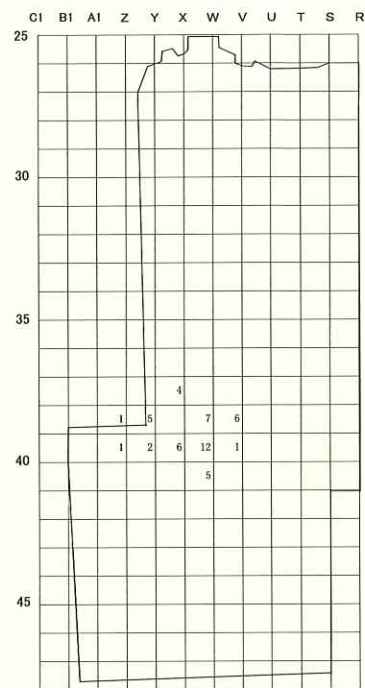
(10)SM2・3 両面調整石器



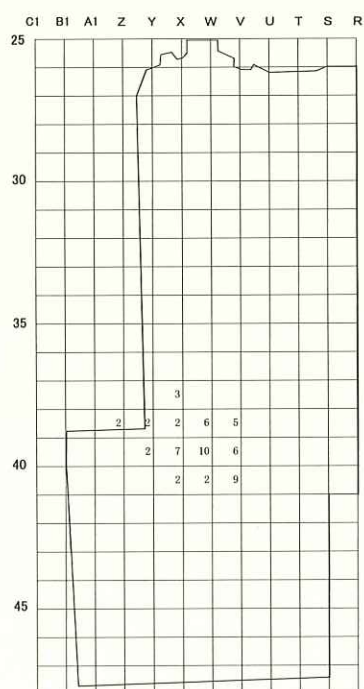
(11)SM2・3 スクレイパー



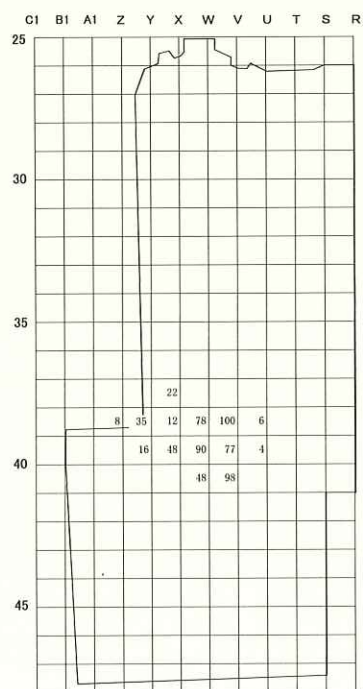
(12)SM2・3 Uフレイク



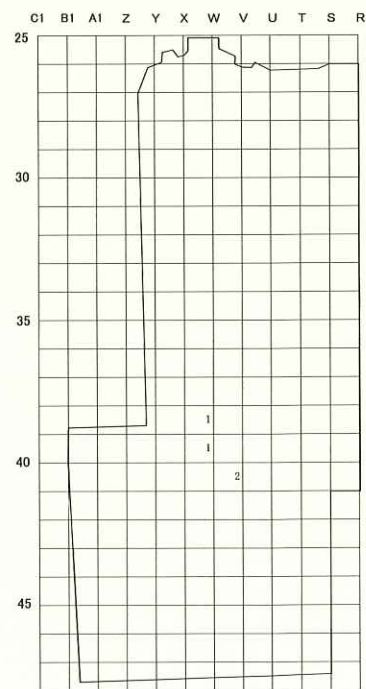
(13)SM2・3 Rフレイク



(14)SM2・3 フレイク



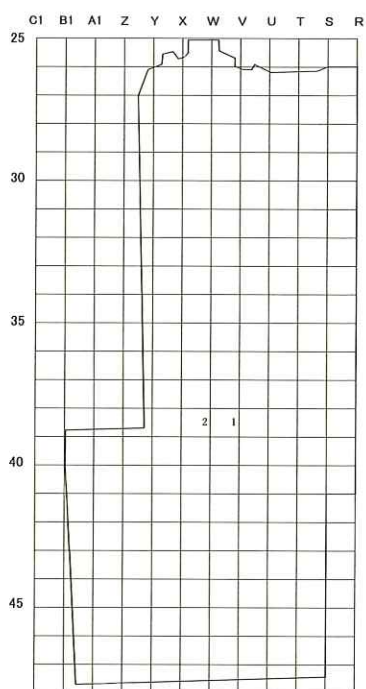
(15)SM2・3 石核



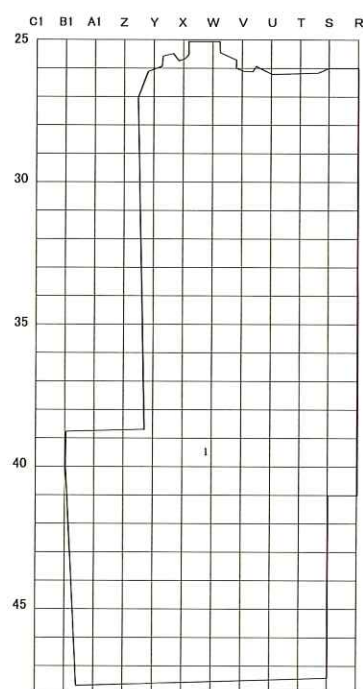
図VI-259 南盛土層位別遺物点数 (39)

南盛土

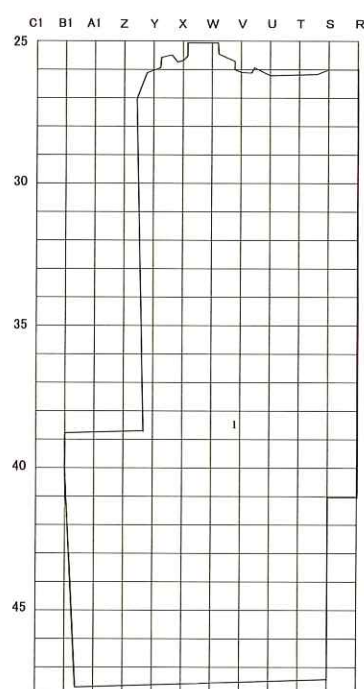
(16)SM2・3 石斧



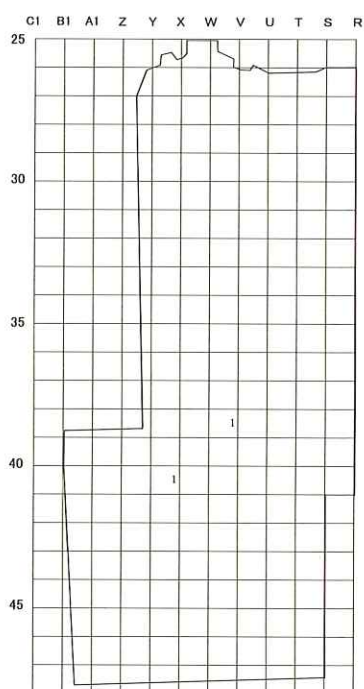
(17)SM2・3 玉



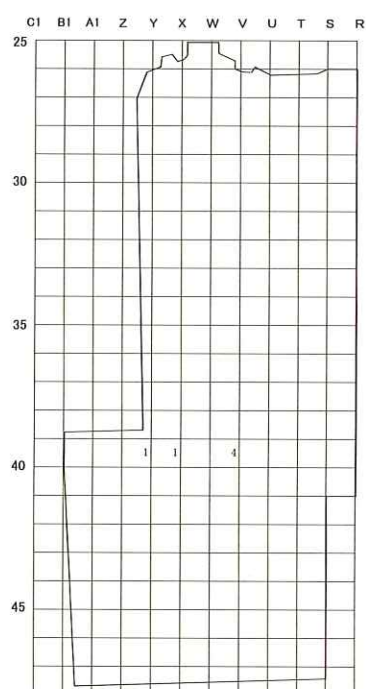
(18)SM2・3 敲石



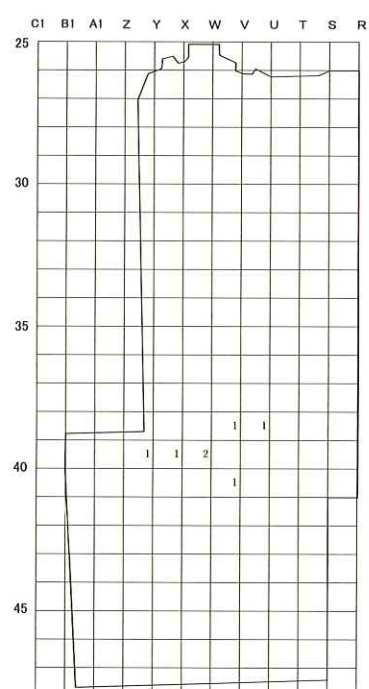
(19)SM2・3 砥石



(20)SM2・3 石皿・台石



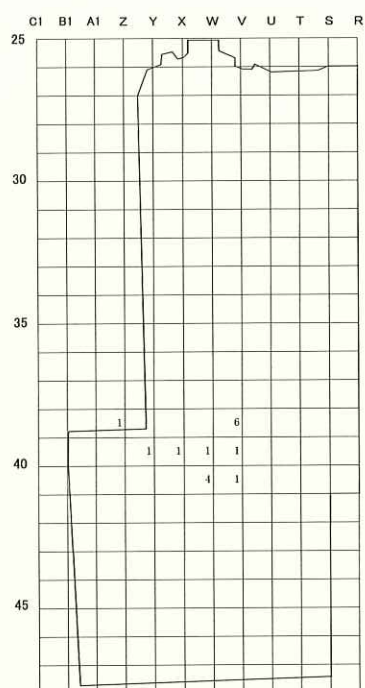
(21)SM2・3 R礫



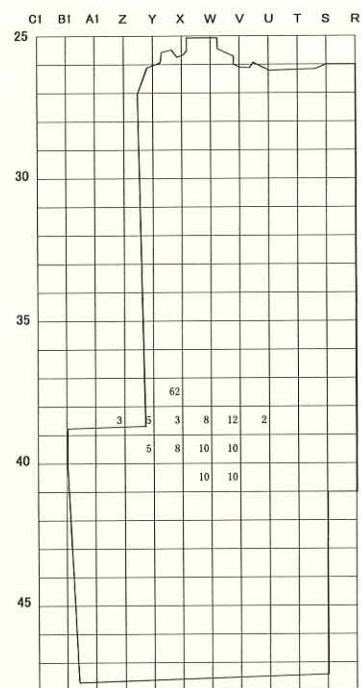
図VI-260 南盛土層位別遺物点数 (40)

南盛土

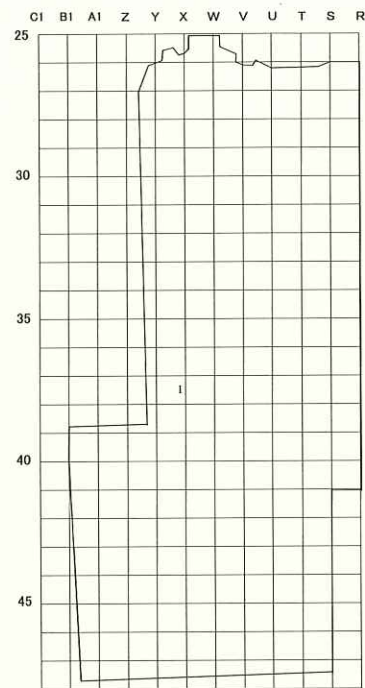
(22)SM2・3 原石



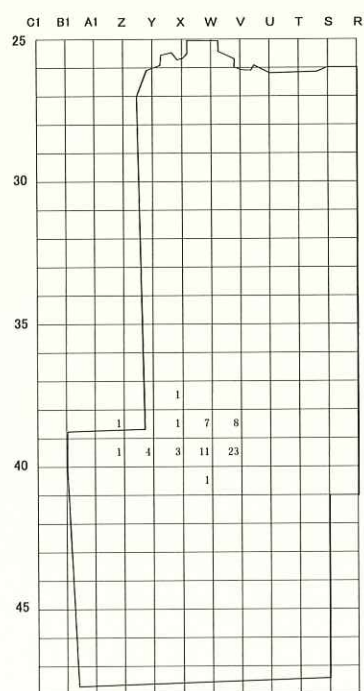
(23)SM2・3 礫



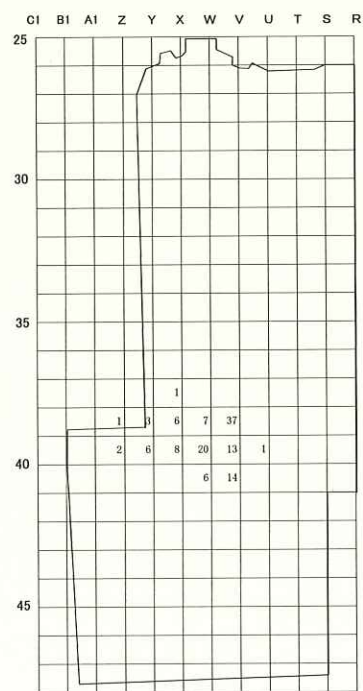
(24)SM2・3 軽石



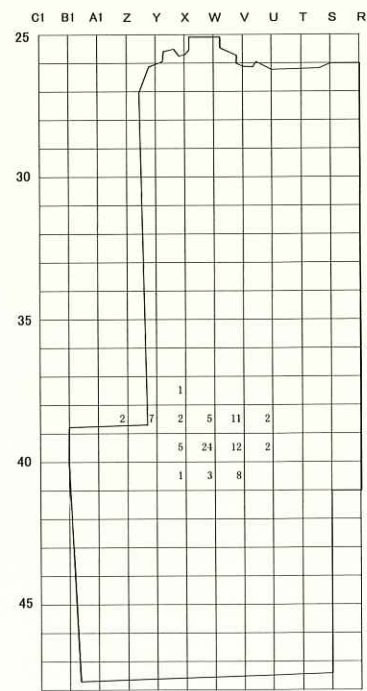
(25)SM2・3 石製品



(26)SM2・3 円盤状土製品



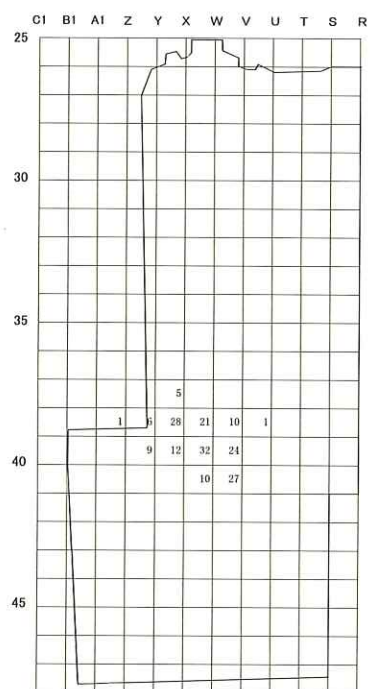
(27)SM2・3 三角形土製品



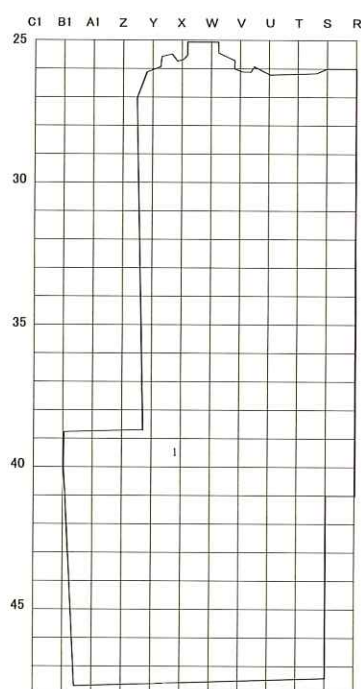
図VI-261 南盛土層位別遺物点数 (41)

南盛土

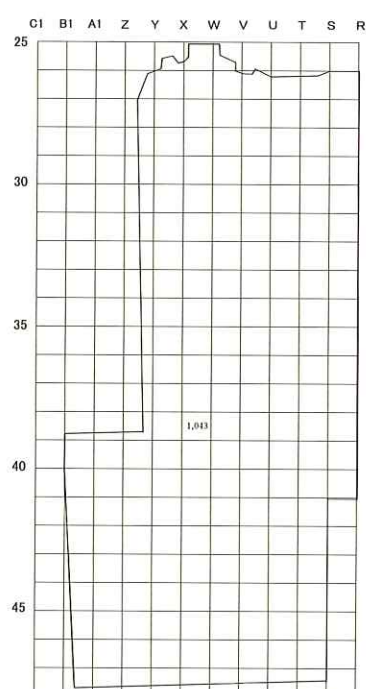
(28)SM2・3 土製品



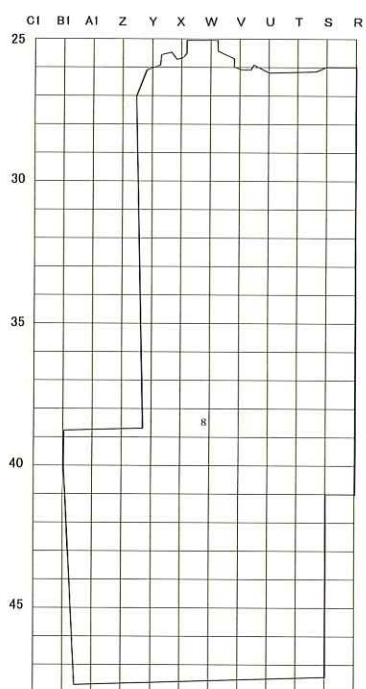
(29)SM2・3 炭化物



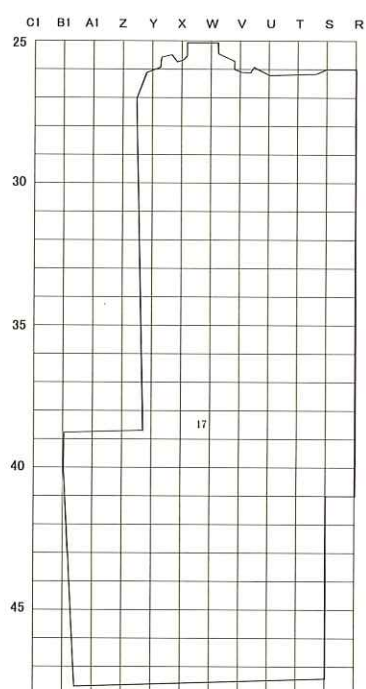
(1)SM2・3下 IV群a2A類



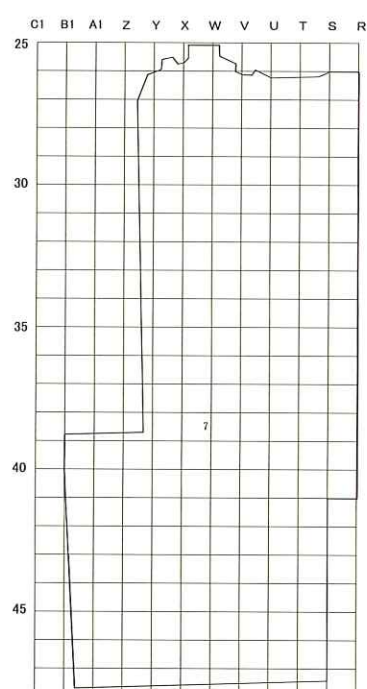
(2)SM2・3下 IV群a2B類



(3)SM2・3下 IV群a3類



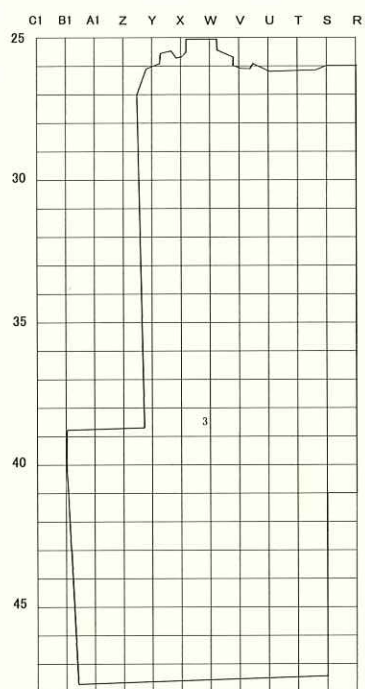
(4)SM2・3下 Uフレイク



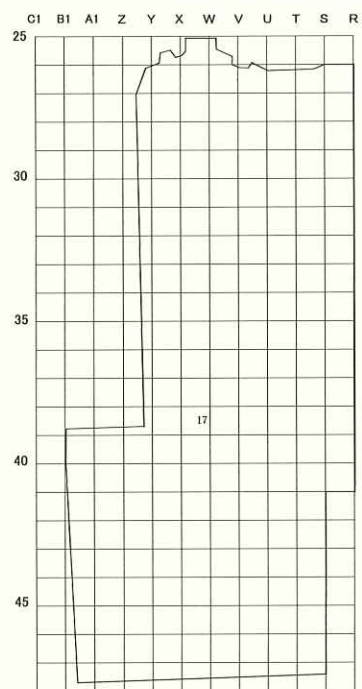
図VI-262 南盛土層位別遺物点数 (42)

南盛土

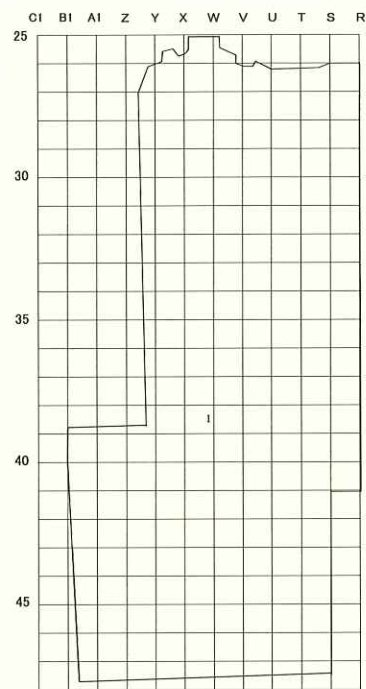
(5)SM2・3下 Rフレイク



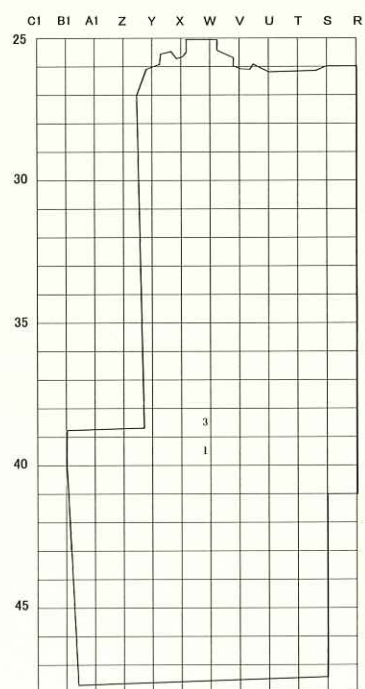
(6)SM2・3下 フレイク



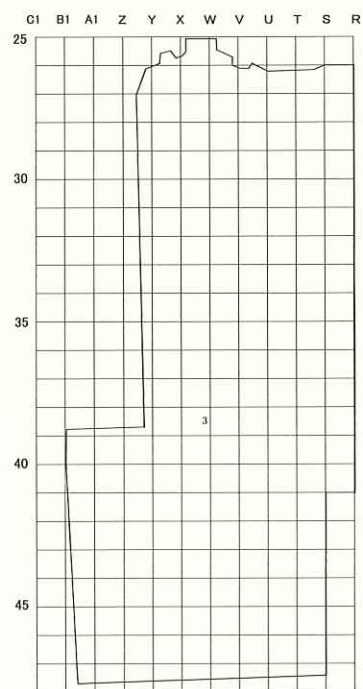
(7)SM2・3下 R礫



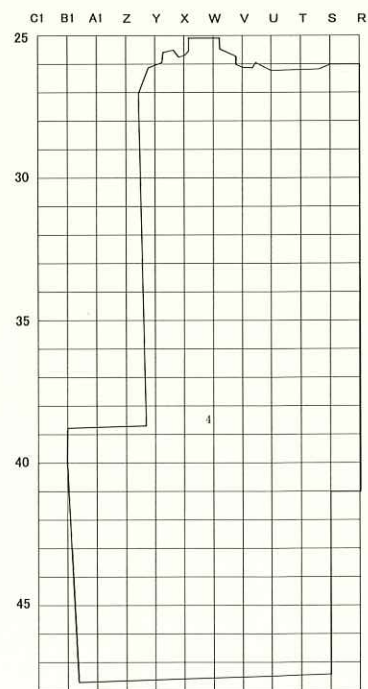
(8)SM2・3下 礫



(9)SM2・3下 石製品



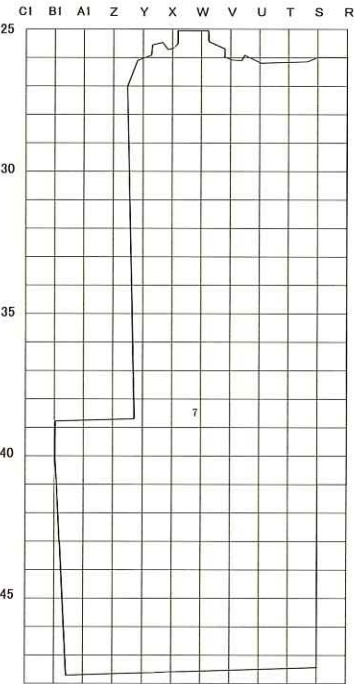
(10)SM2・3下 円盤状土製品



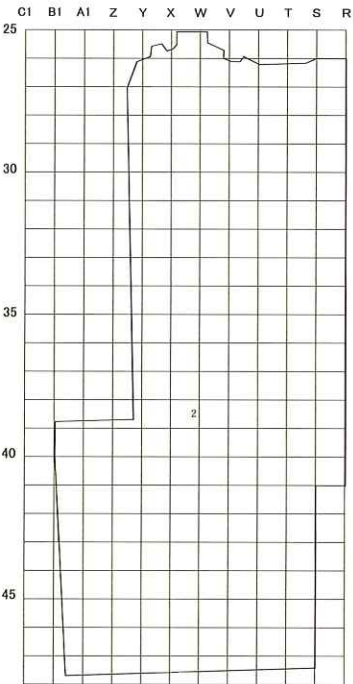
図VI-263 南盛土層位別遺物点数 (43)

南盛土

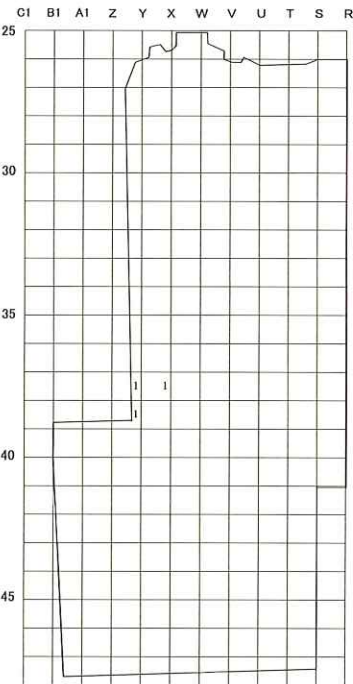
(11)SM2・3下 三角形状土製品



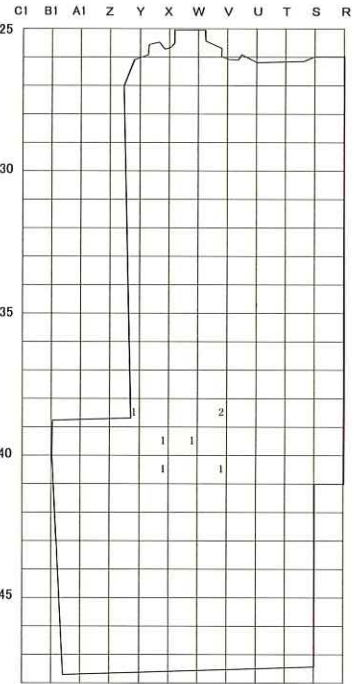
(12)SM2・3下 土製品



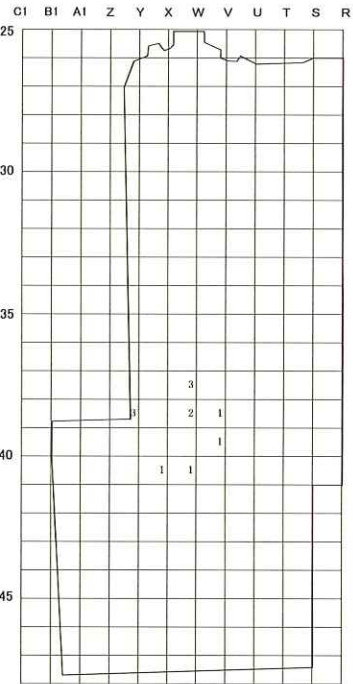
(1)SM3 Ⅲ群a2類



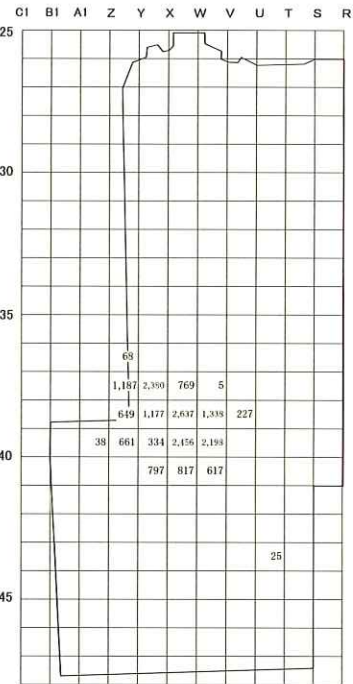
(2)SM3 Ⅲ群a3類



(3)SM3 Ⅲ群b2類



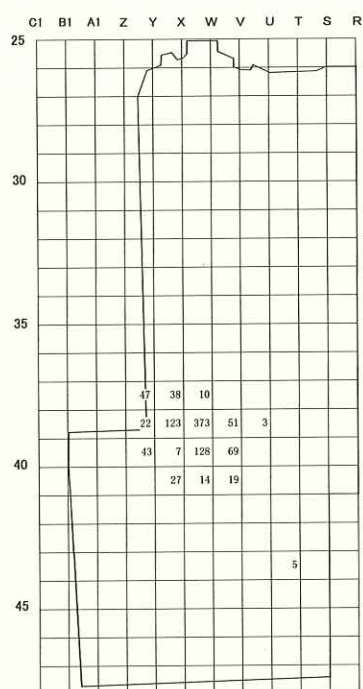
(4)SM3 Ⅳ群a2A類



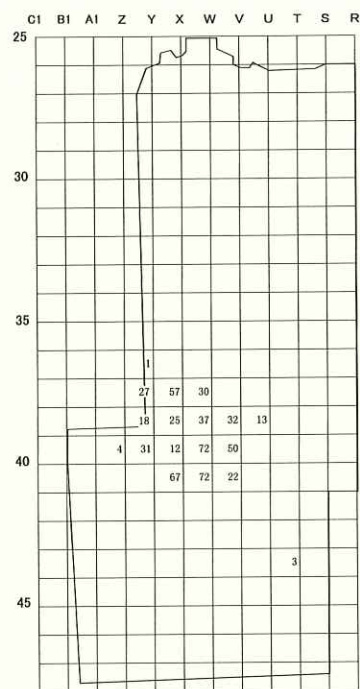
図VI-264 南盛土層位別遺物点数 (44)

南盛土

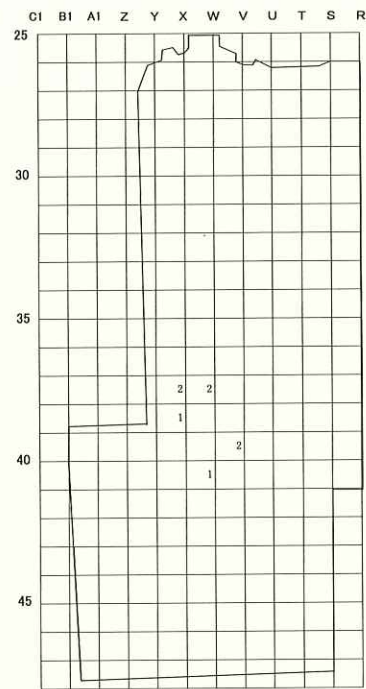
(5) SM3 IV群a2B類



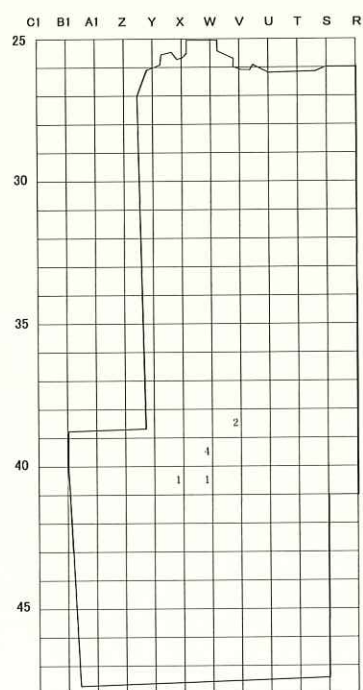
(6) SM3 IV群a3類



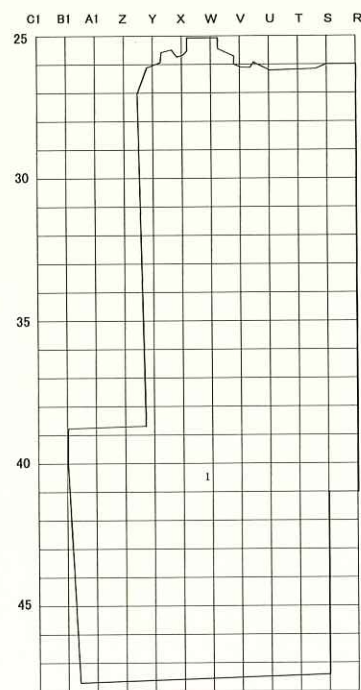
(7) SM3 V群c類



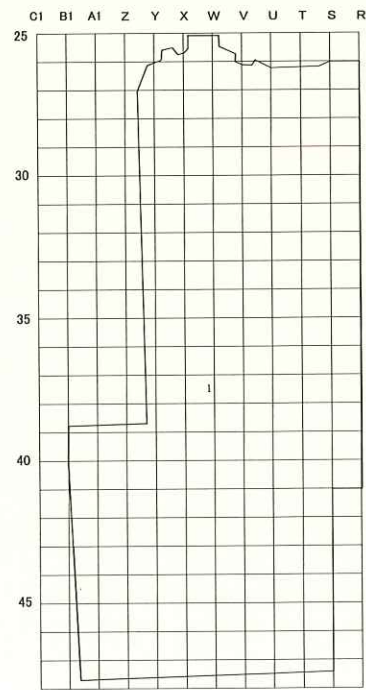
(8) SM3 石鏃



(9) SM3 つまみ付ナイフ



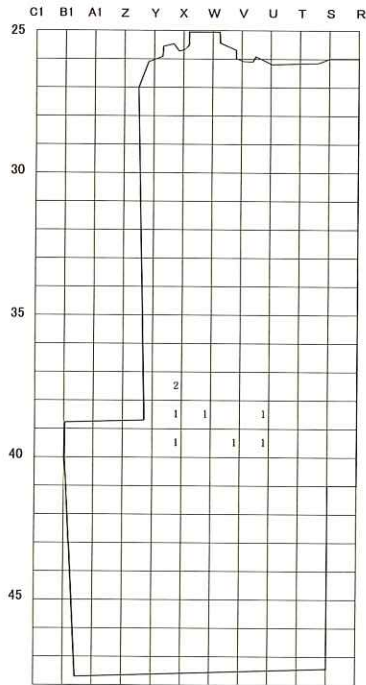
(10) SM3 両面調整石器



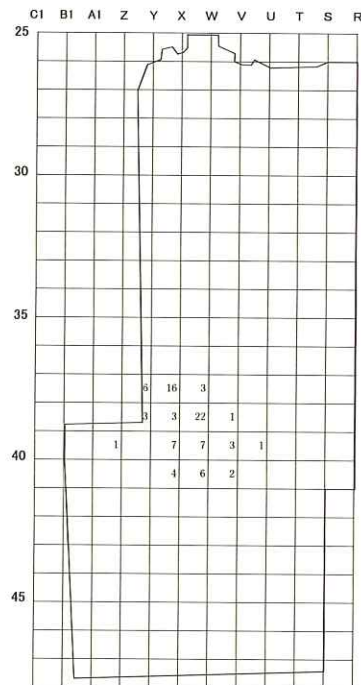
図VI-265 南盛土層位別遺物点数 (45)

南盛土

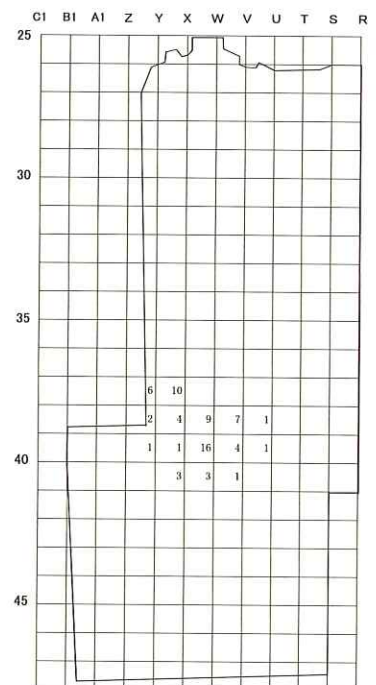
(11)SM3 スクレイパー



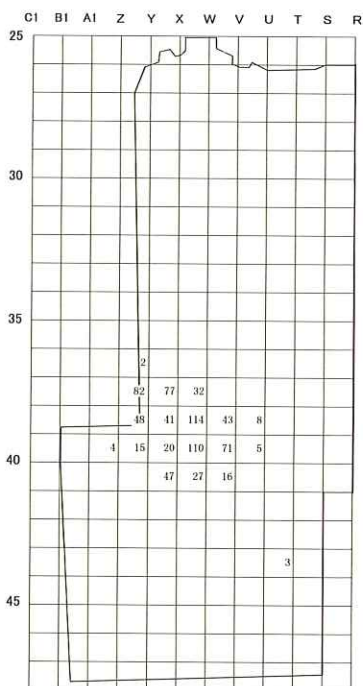
(12)SM3 Uフレイク



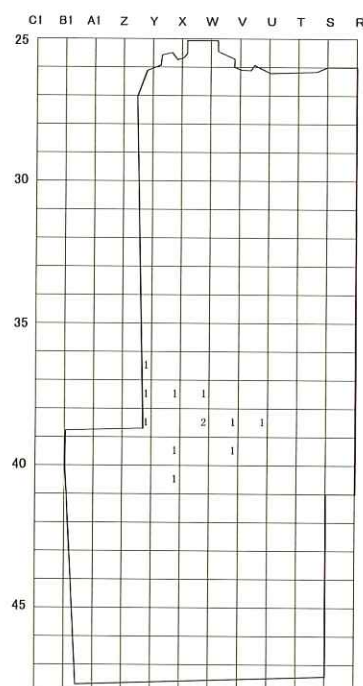
(13)SM3 Rフレイク



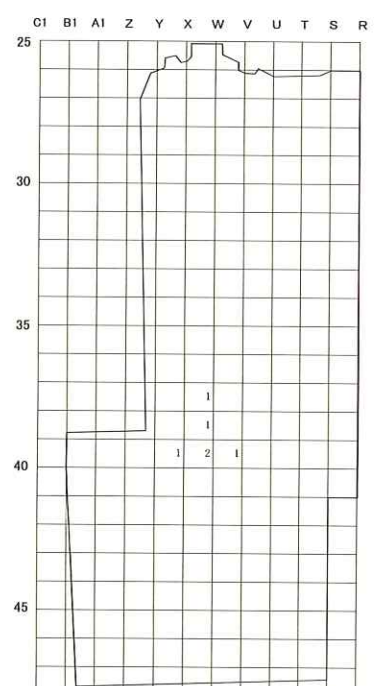
(14)SM3 フレイク



(15)SM3 石核



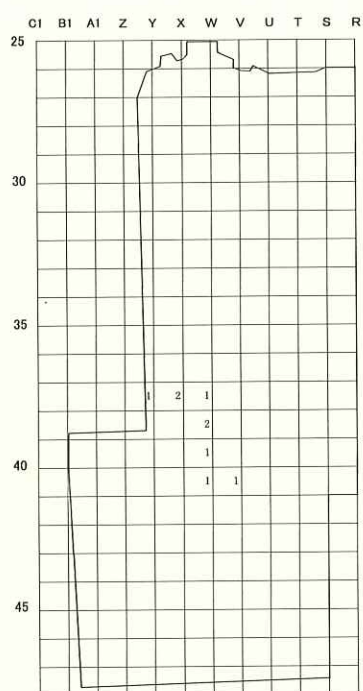
(16)SM3 石斧



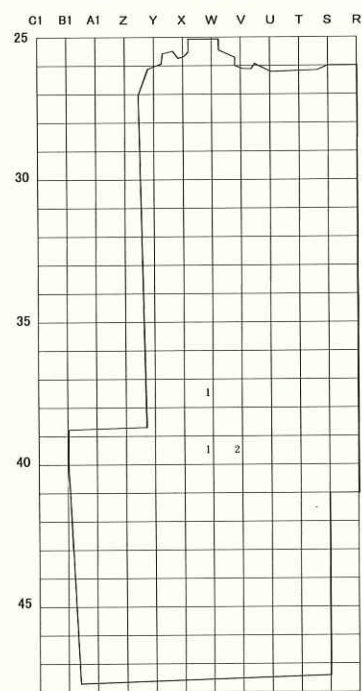
図VI-266 南盛土層位別遺物点数 (46)

南盛土

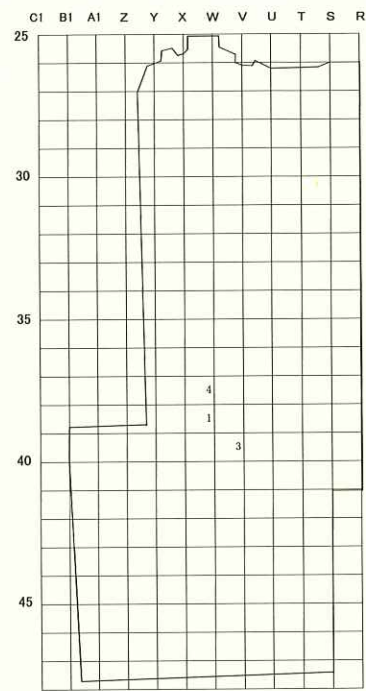
(17)SM3 敲石



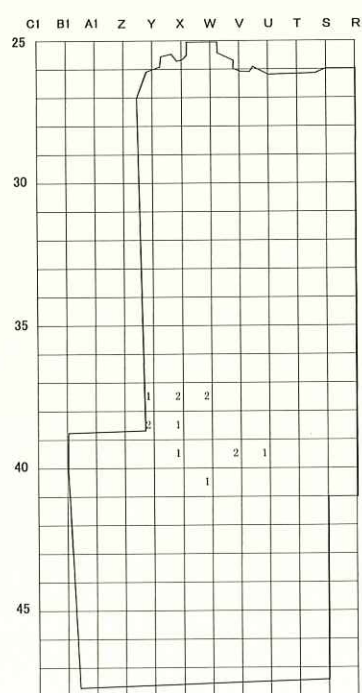
(18)SM3 擦石



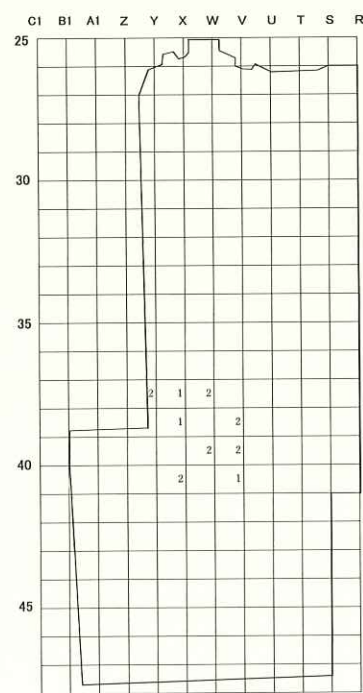
(19)SM3 砥石



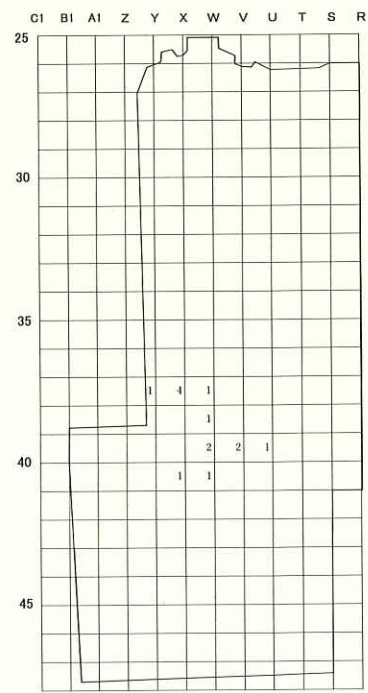
(20)SM3 石皿・台石



(21)SM3 R礫



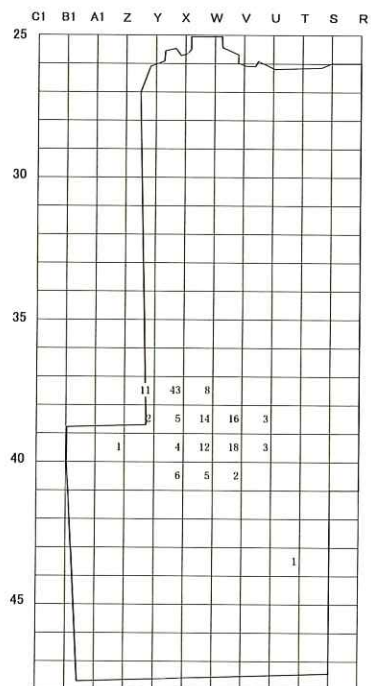
(22)SM3 原石



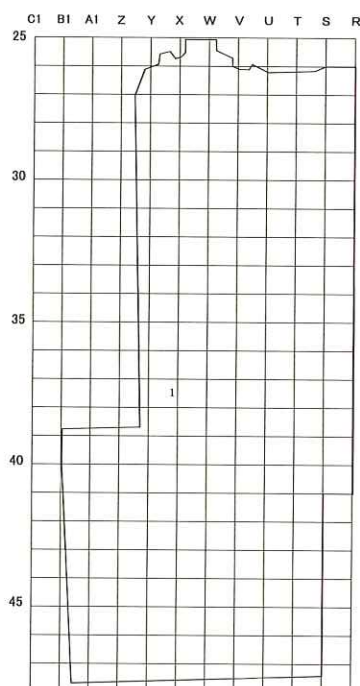
図VI-267 南盛土層位別遺物点数 (47)

南盛土

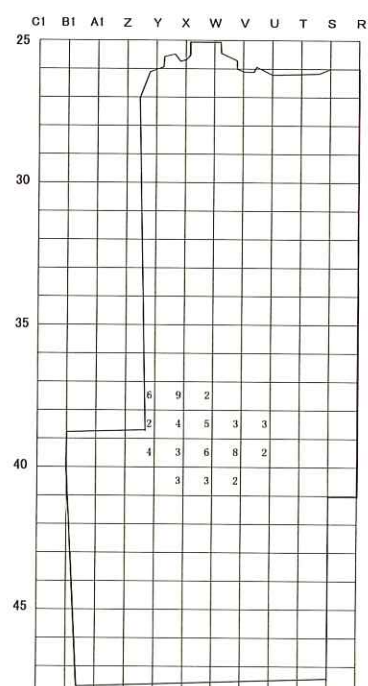
(23) SM3 礫



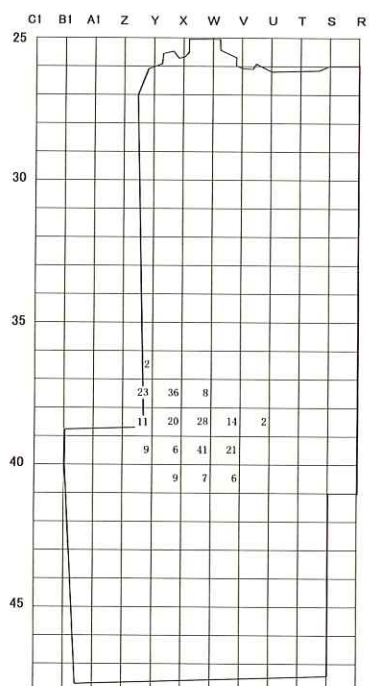
(24) SM3 軽石



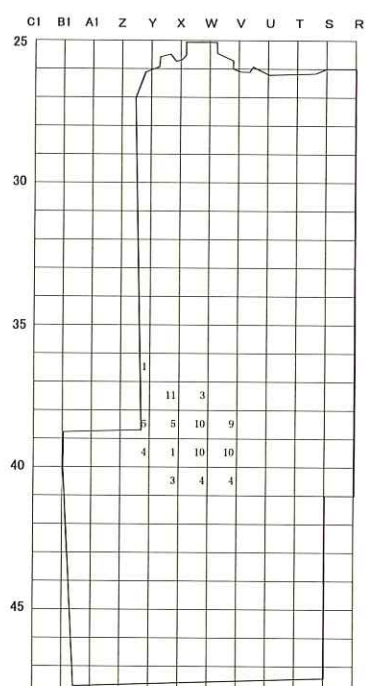
(25) SM3 石製品



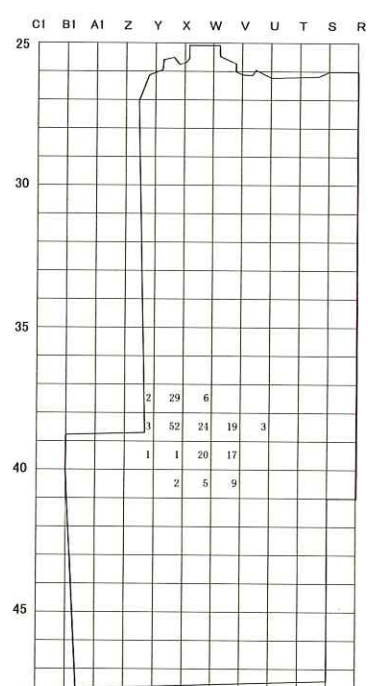
(26) SM3 円盤状土製品



(27) SM3 三角形土製品



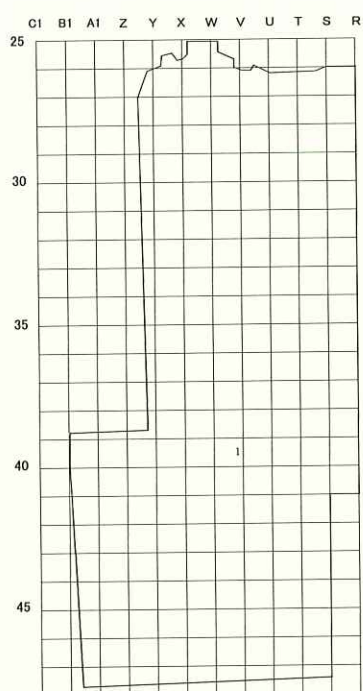
(28) SM3 土製品



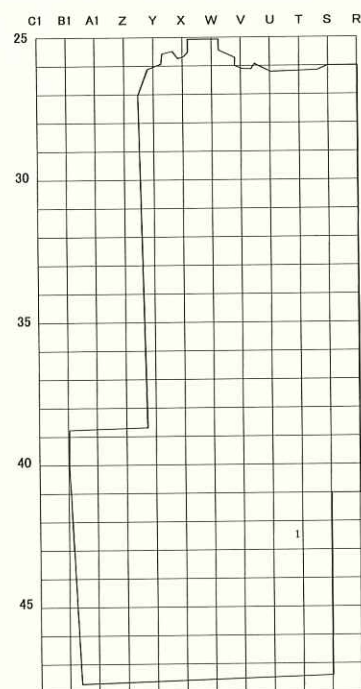
図VI-268 南盛土層位別遺物点数 (48)

南盛土

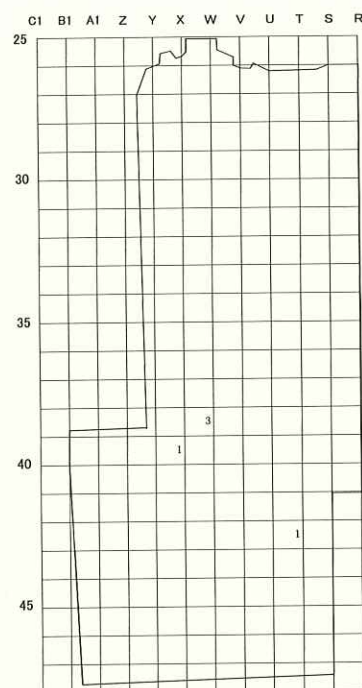
(1) SM3・4 I 群e類



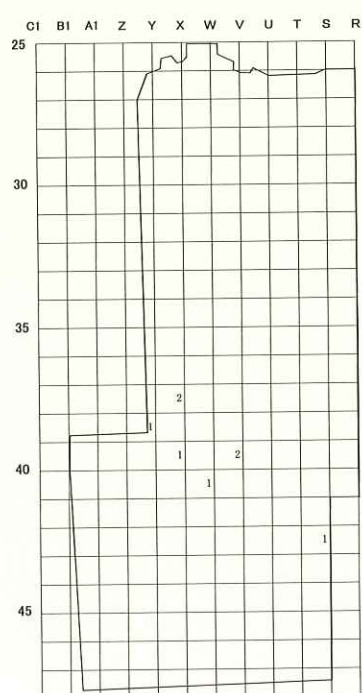
(2) SM3・4 II 群a類



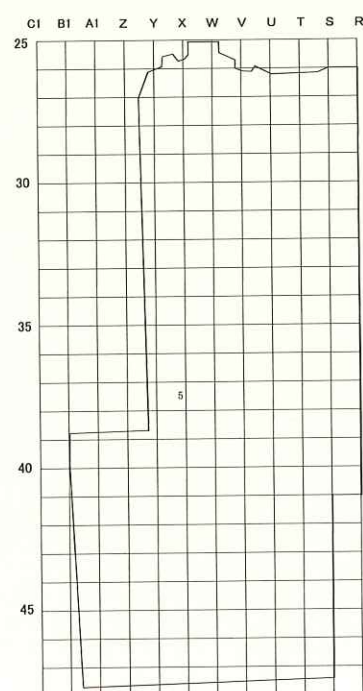
(3) SM3・4 III 群a2類



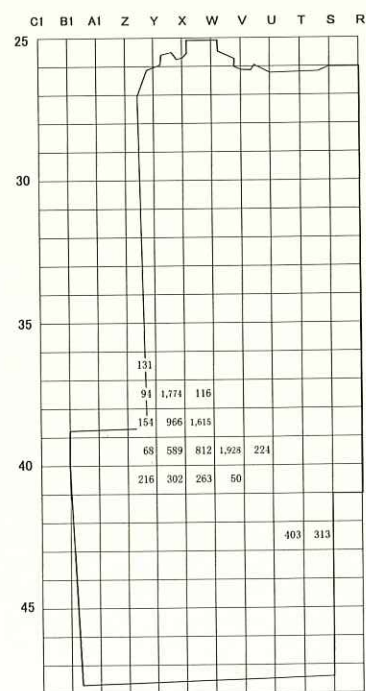
(4) SM3・4 III 群a3類



(5) SM3・4 III 群b1類



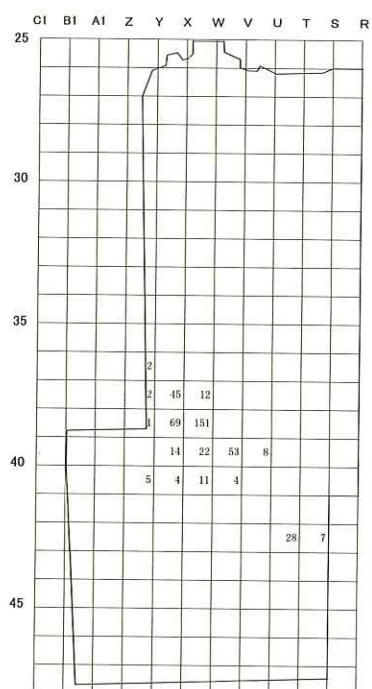
(6) SM3・4 IV 群a2A類



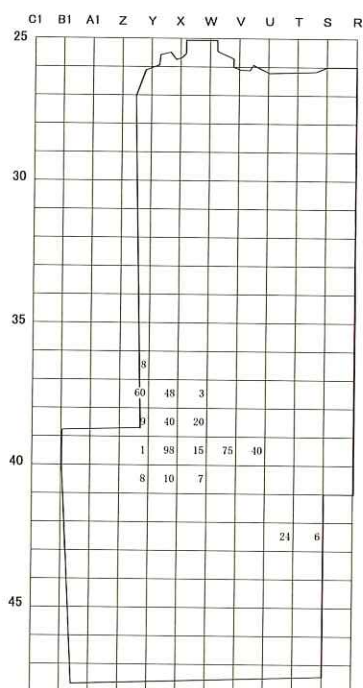
図VI-269 南盛土層位別遺物点数 (49)

南盛土

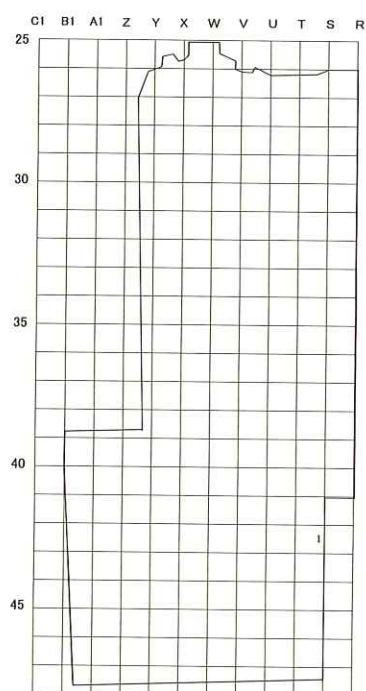
(7)SM3・4 IV群a2B類



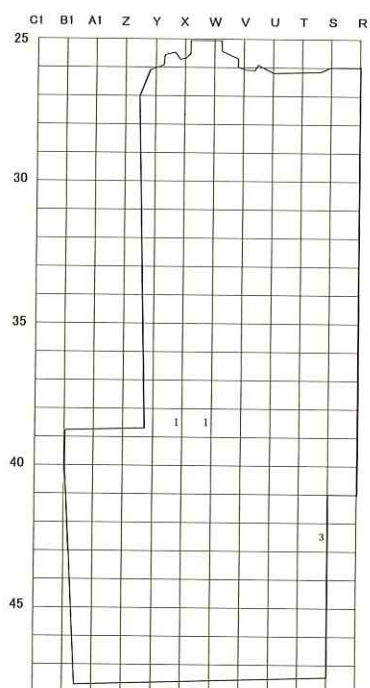
(8)SM3・4 IV群a3類



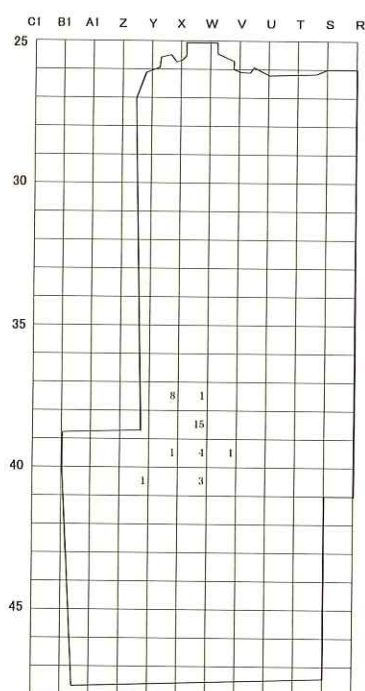
(9)SM3・4 石鏃



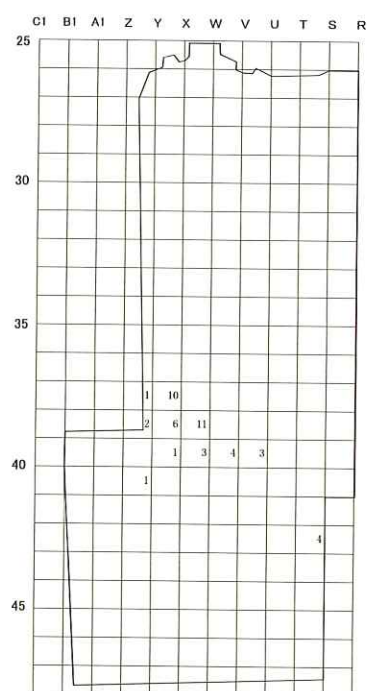
(10)SM3・4 スクレイパー



(11)SM3・4 Uフレイク



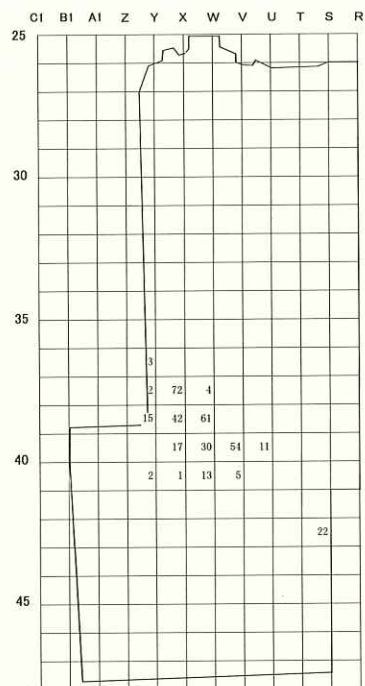
(12)SM3・4 Rフレイク



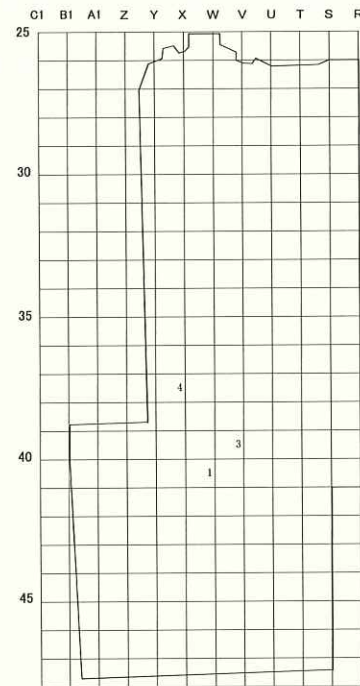
図VI-270 南盛土層位別遺物点数 (50)

南盛土

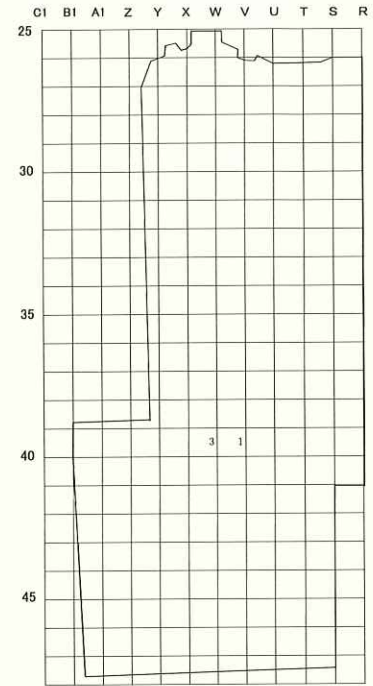
(13) SM3・4 フレイク



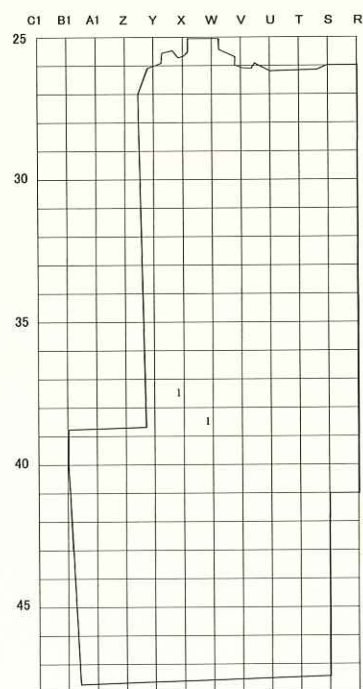
(14) SM3・4 石核



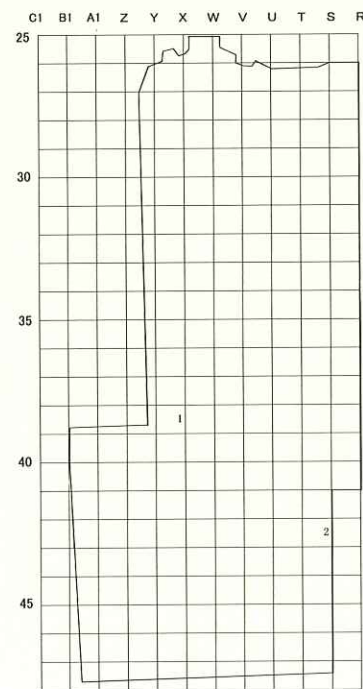
(15) SM3・4 石斧



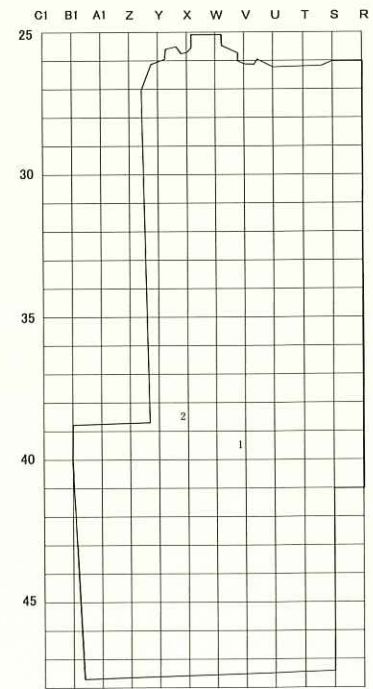
(16) SM3・4 敲石



(17) SM3・4 擦石



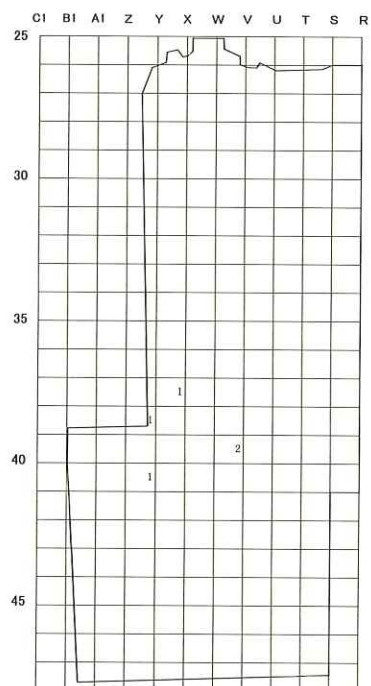
(18) SM3・4 砥石



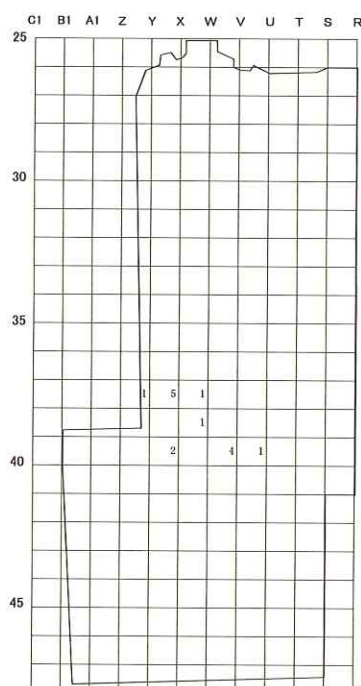
図VI-271 南盛土層位別遺物点数 (51)

南盛土

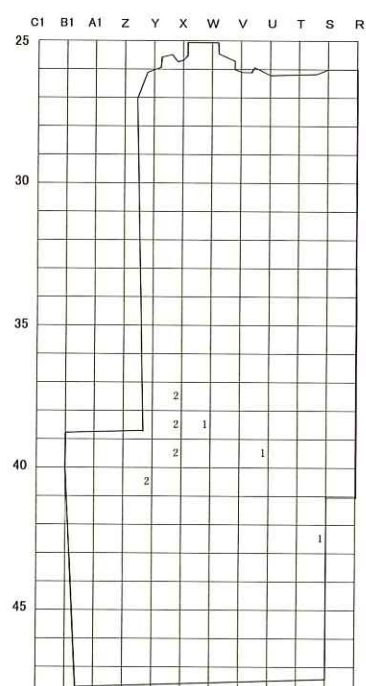
(19)SM3・4 石皿・台石



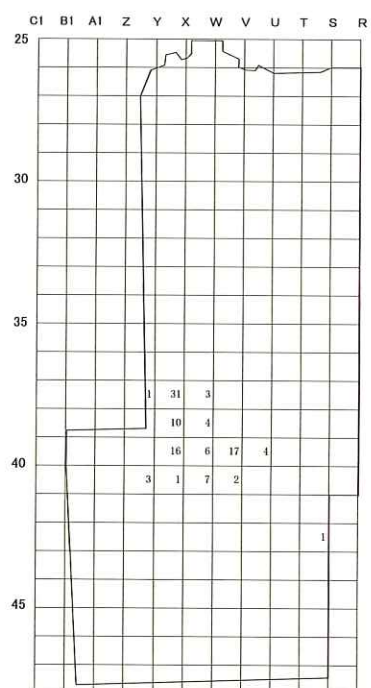
(20)SM3・4 R磔



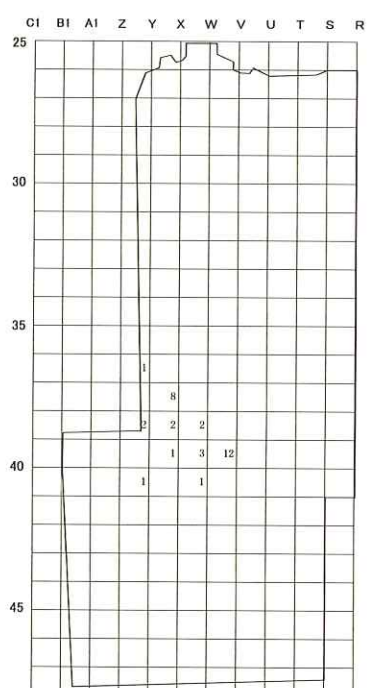
(21)SM3・4 原石



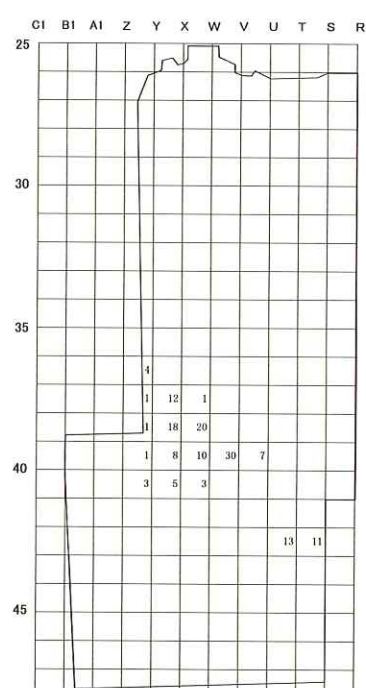
(22)SM3・4 磔



(23)SM3・4 石製品



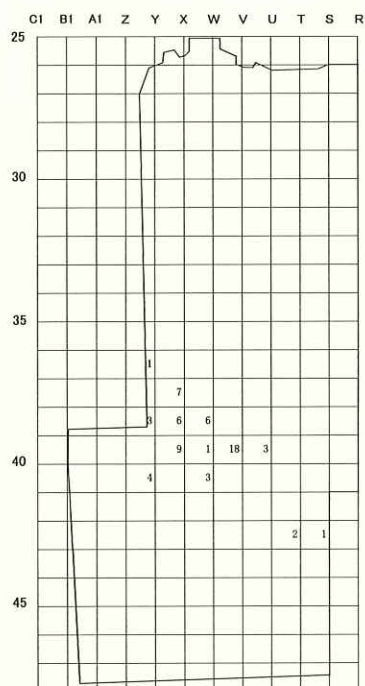
(24)SM3・4 円盤状土製品



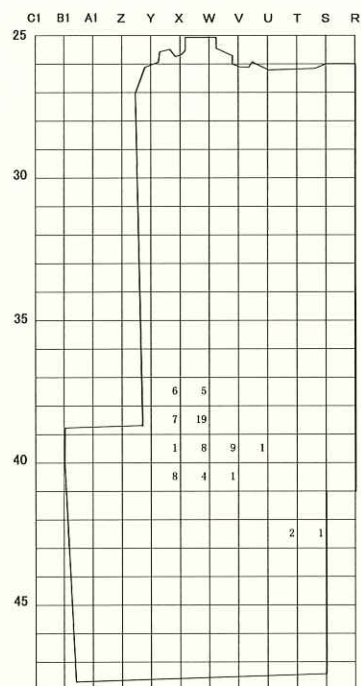
図VI-272 南盛土層位別遺物点数 (52)

南盛土

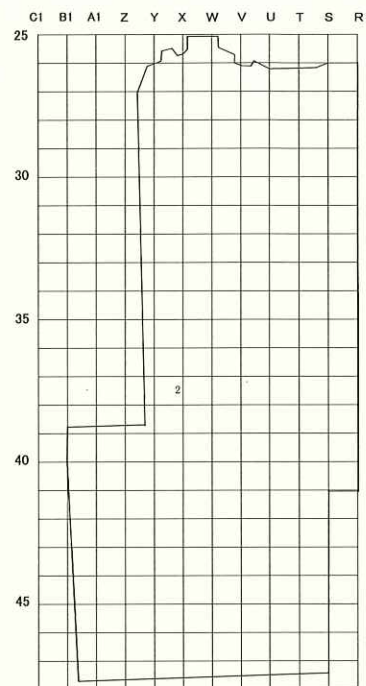
(25) SM3・4 三角形土製品



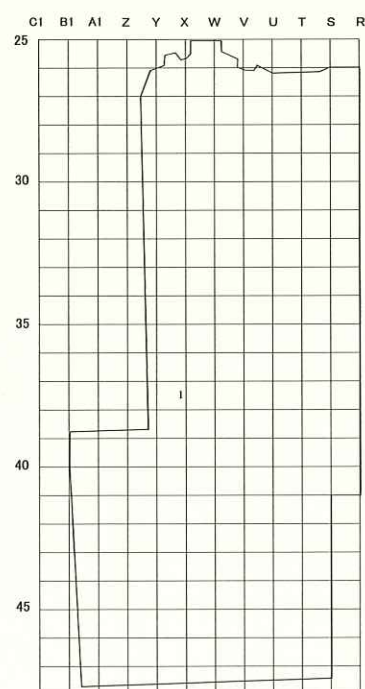
(26) SM3・4 土製品



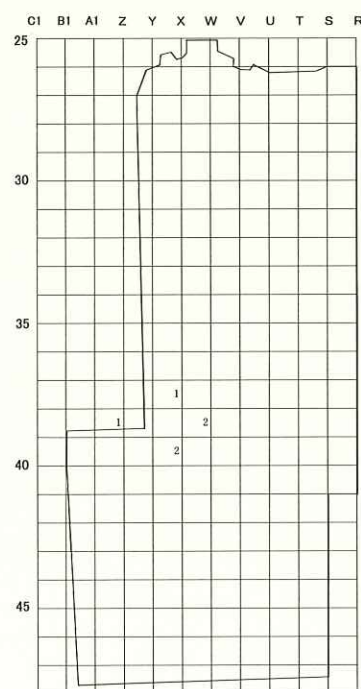
(1) SM4 I 群a類



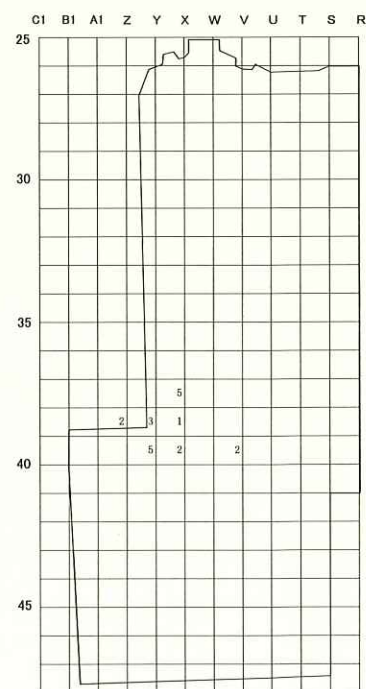
(2) SM4 I 群e類



(3) SM4 III 群a2類



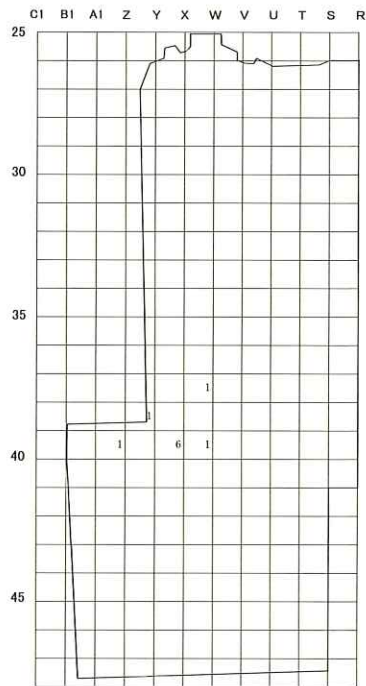
(4) SM4 III 群a3類



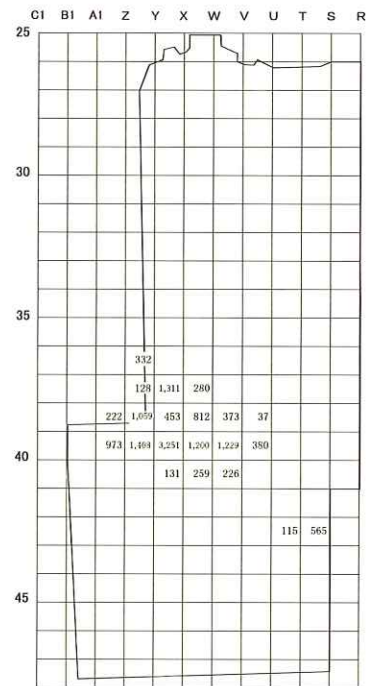
図VI-273 南盛土層位別遺物点数 (53)

南盛土

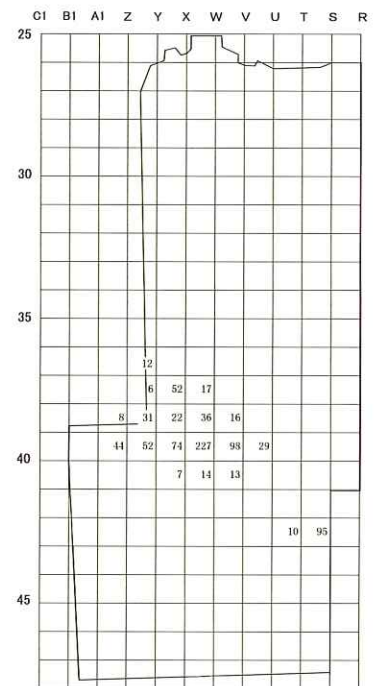
(5) SM4 Ⅲ群b2類



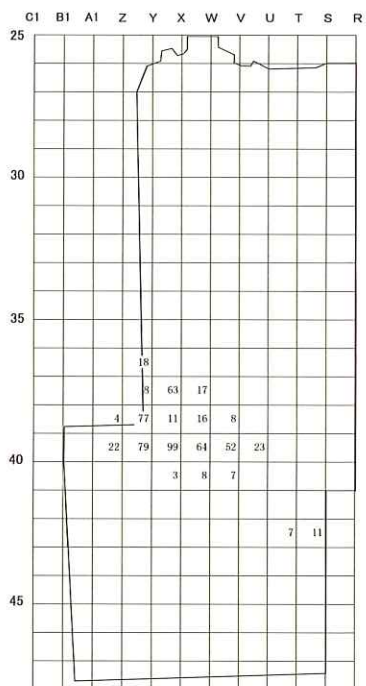
(6) SM4 IV群a2A類



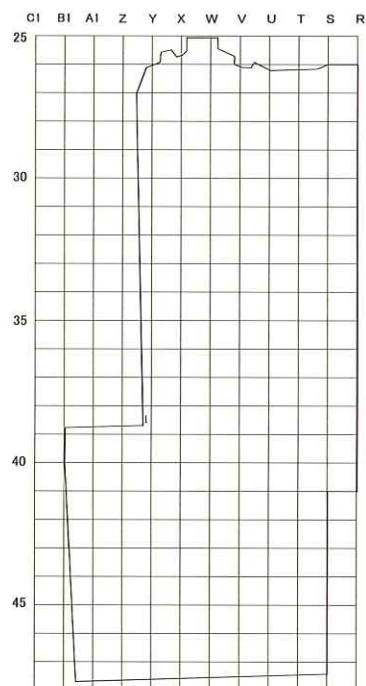
(7) SM4 IV群a2B類



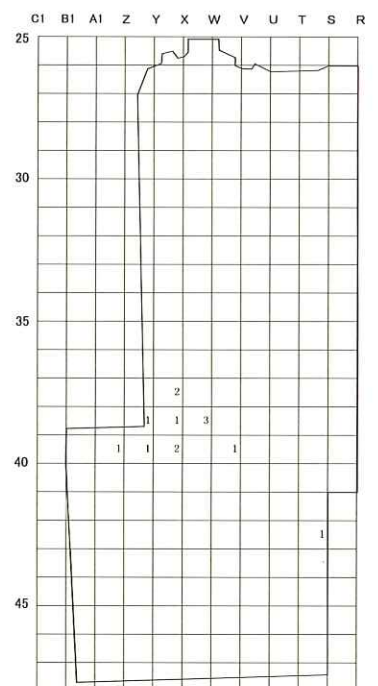
(8) SM4 IV群a3類



(9) SM4 V群c類



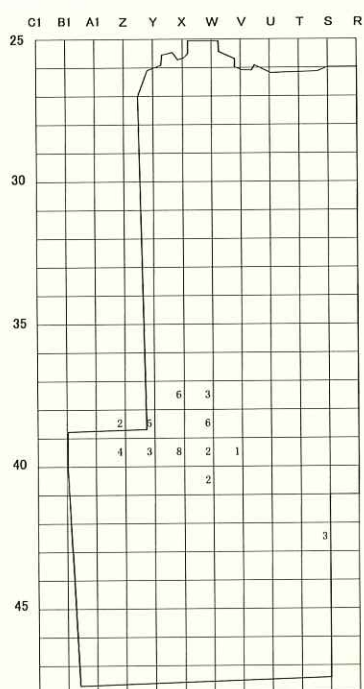
(10) SM4 スクレイパー



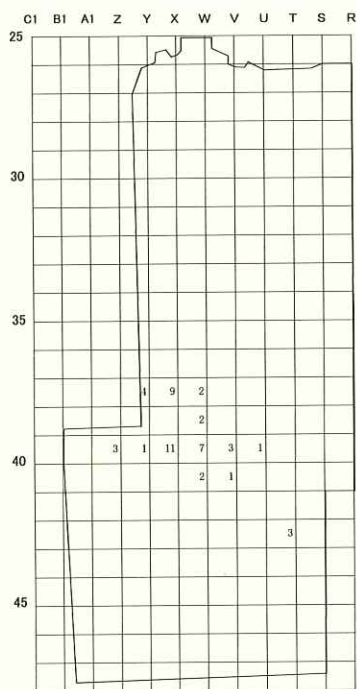
圖VI—274 南盛土層位別遺物点数 (54)

南盛土

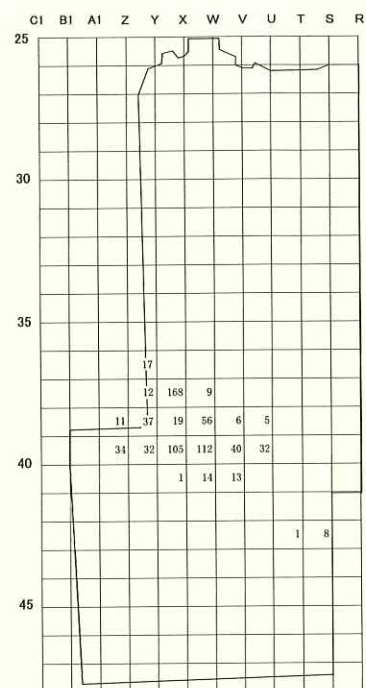
(11)SM4 Uフレイク



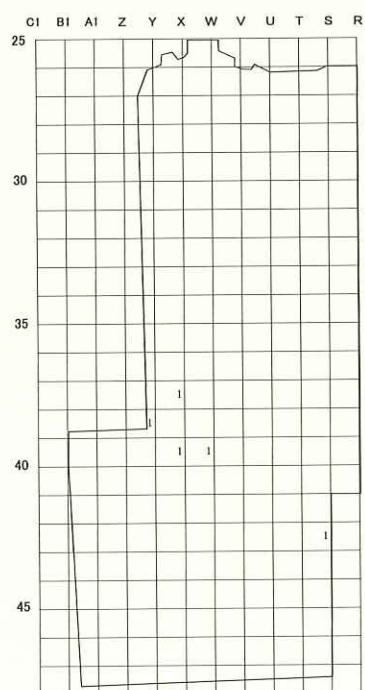
(12)SM4 Rフレイク



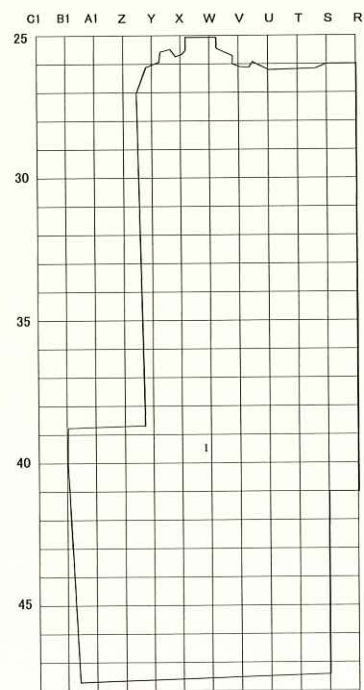
(13)SM4 フレイク



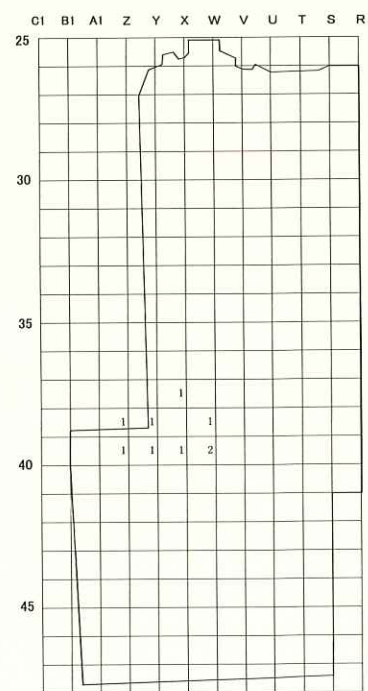
(14)SM4 石核



(15)SM4 石斧



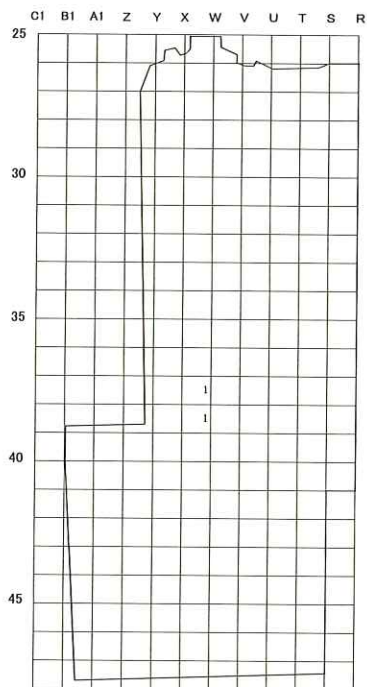
(16)SM4 敲石



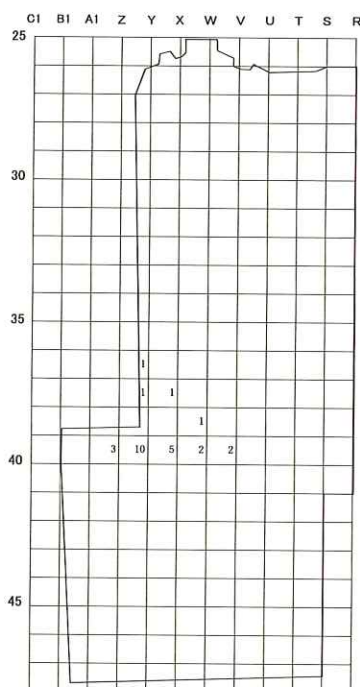
図VI-275 南盛土層位別遺物点数 (55)

南盛土

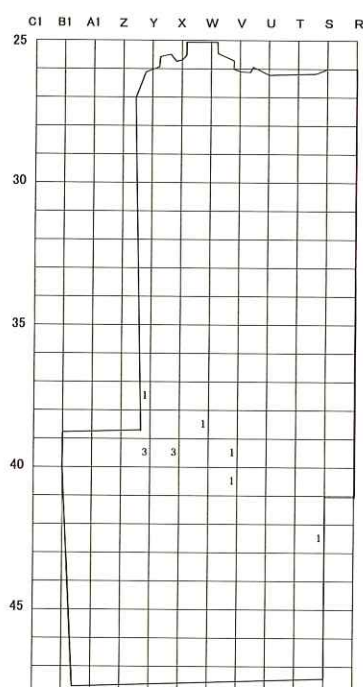
(17)SM4 擦石



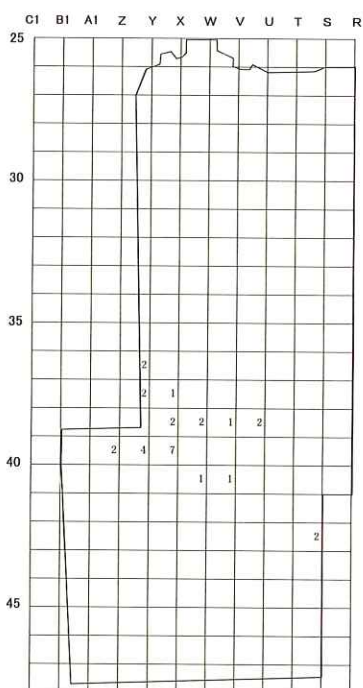
(18)SM4 石皿・台石



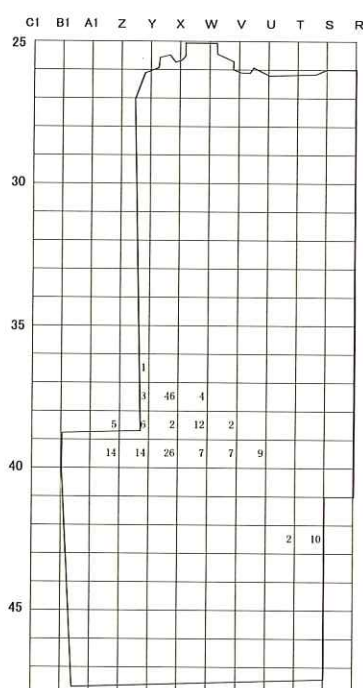
(19)SM4 R磔



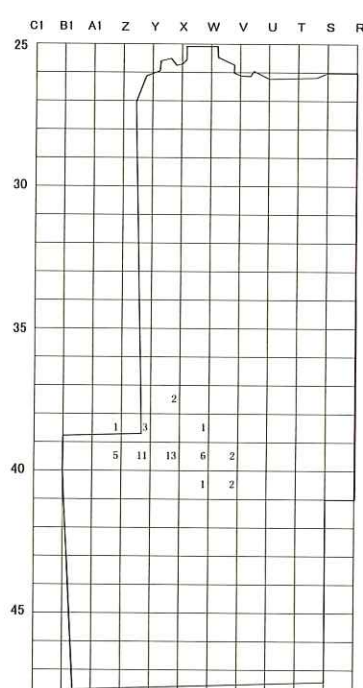
(20)SM4 原石



(21)SM4 磔



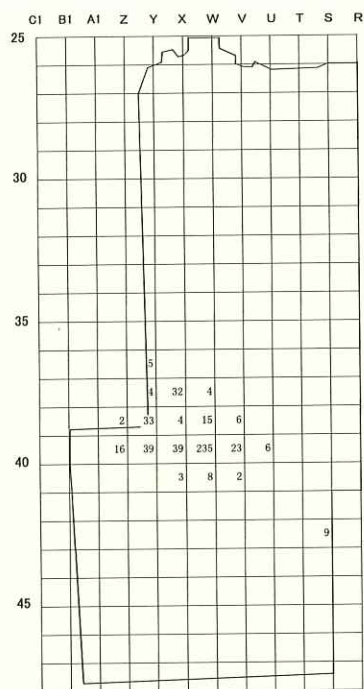
(22)SM4 石製品



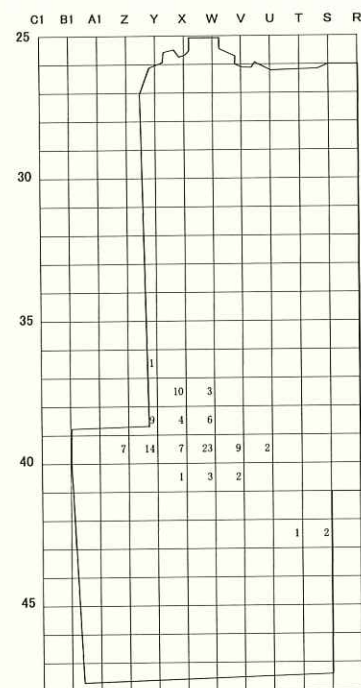
図VI-276 南盛土層位別遺物点数 (56)

南盛土

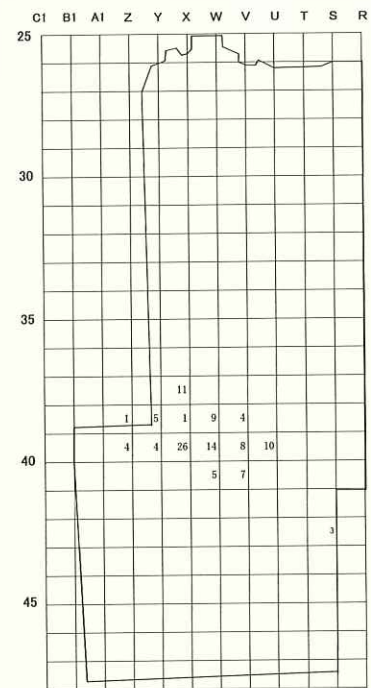
(23) SM4 円盤状土製品



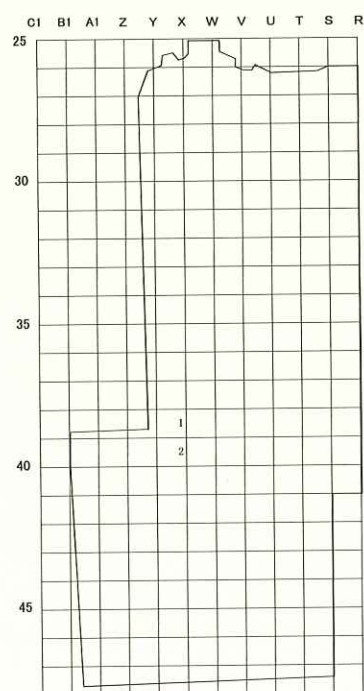
(24) SM4 三角形土製品



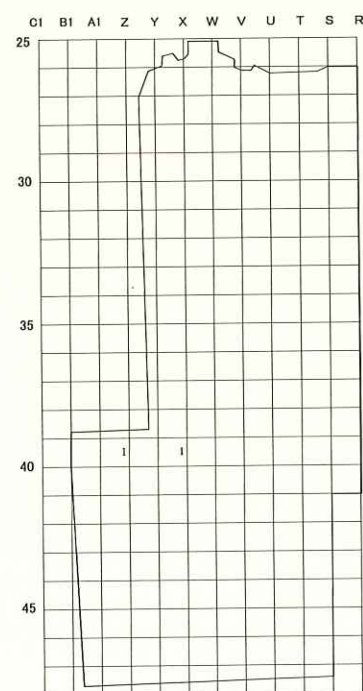
(25) SM4 土製品



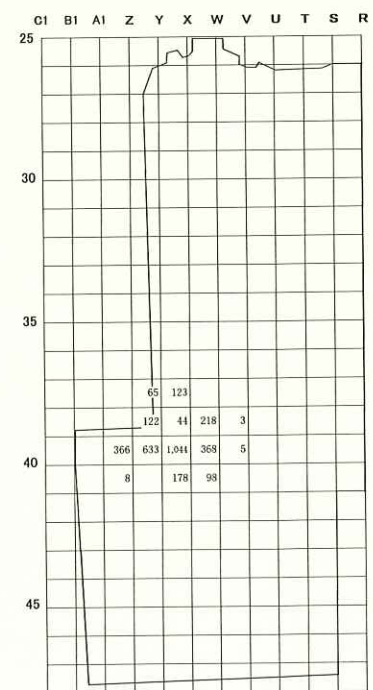
(1) SM4・ⅢB Ⅲ群a2類



(2) SM4・ⅢB Ⅲ群a3類



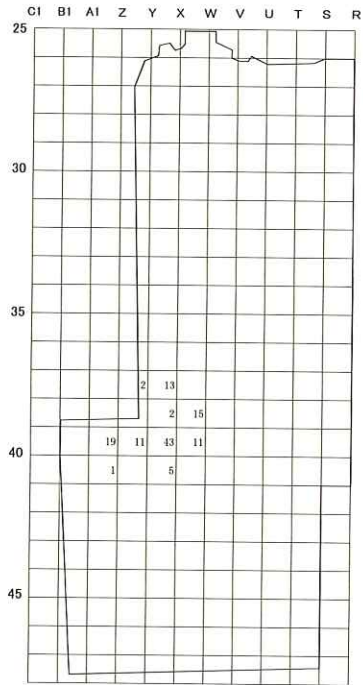
(3) SM4・ⅢB Ⅳ群a2A類



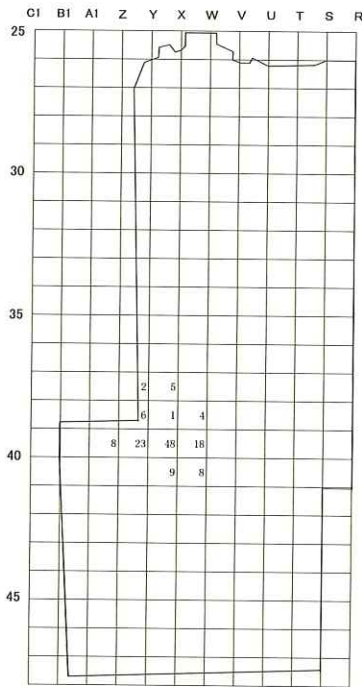
図VI-277 南盛土層位別遺物点数 (57)

南盛土

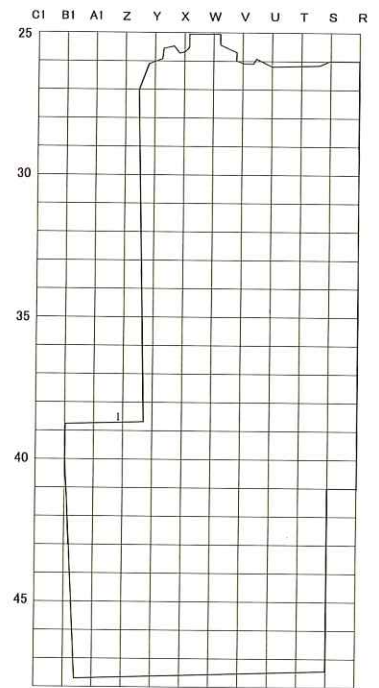
(4)SM4・ⅢB IV群a2B類



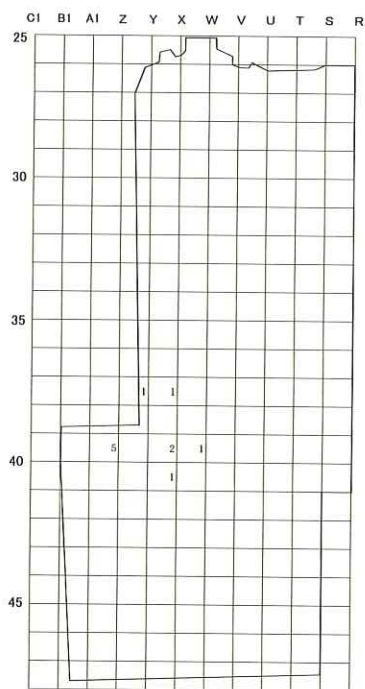
(5)SM4・ⅢB IV群a3類



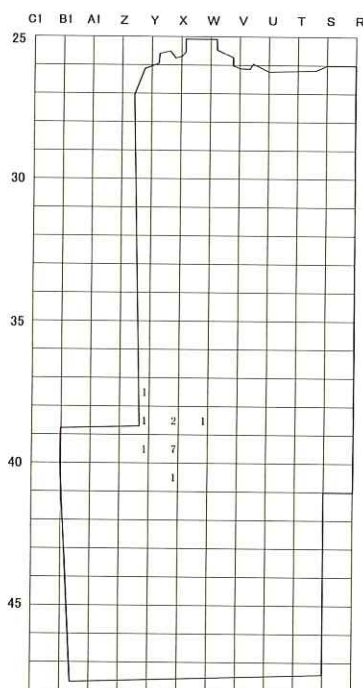
(6)SM4・ⅢB 石鏃



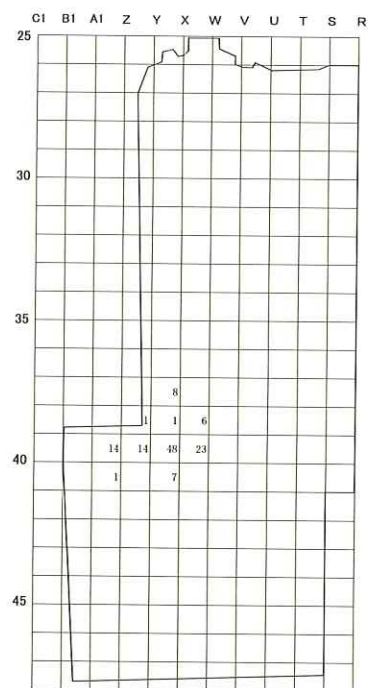
(7)SM4・ⅢB Uフレイク



(8)SM4・ⅢB Rフレイク



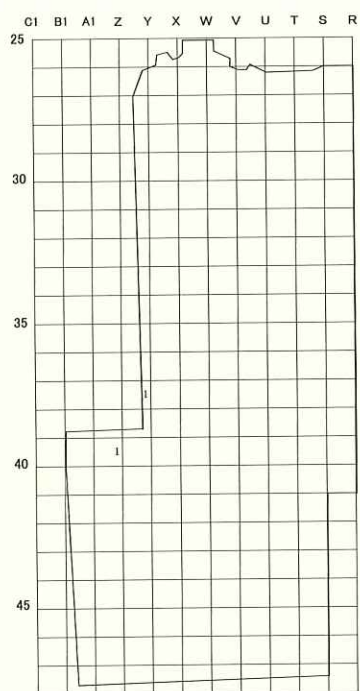
(9)SM4・ⅢB フレイク



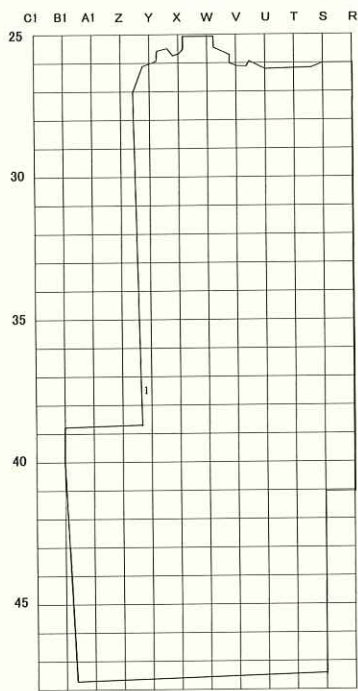
図VI-278 南盛土層位別遺物点数 (58)

南盛土

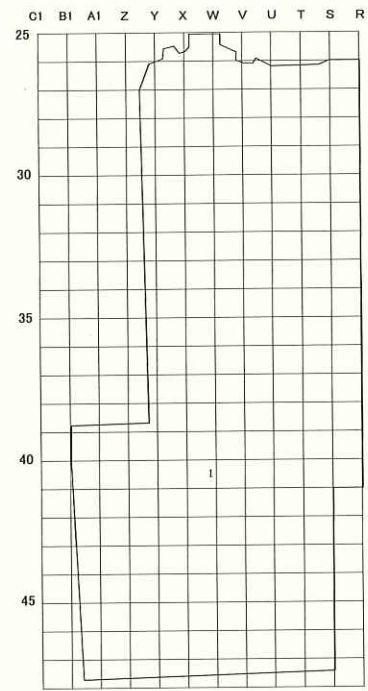
(10)SM4・ⅢB 石核



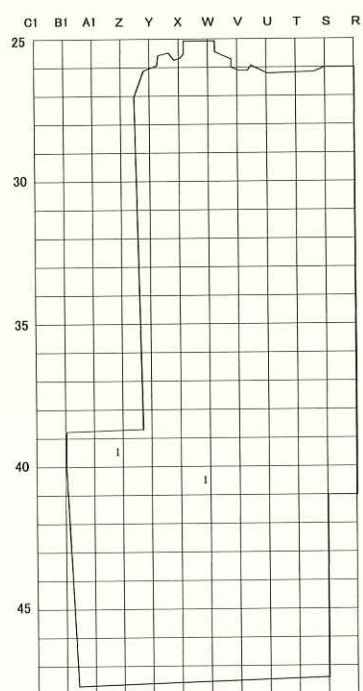
(11)SM4・ⅢB 石斧



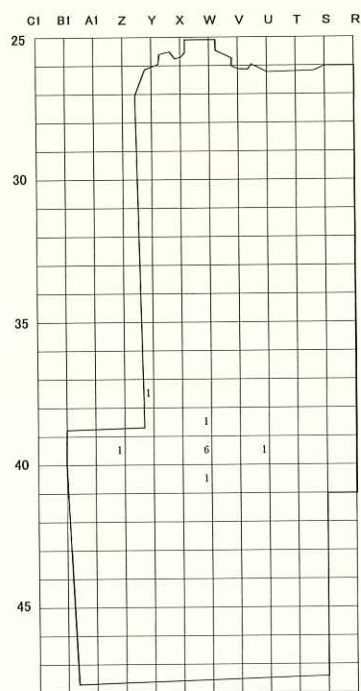
(12)SM4・ⅢB 石皿・台石



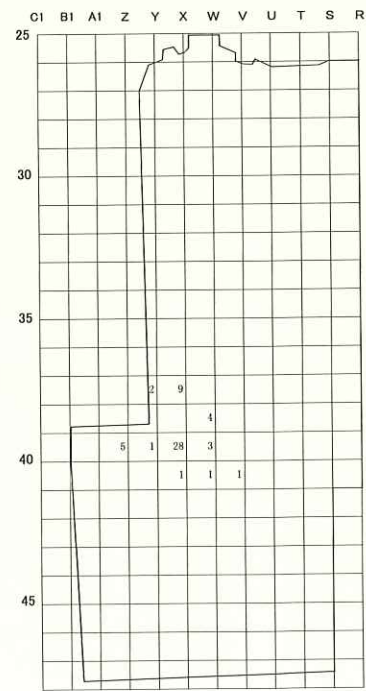
(13)SM4・ⅢB R礫



(14)SM4・ⅢB 原石



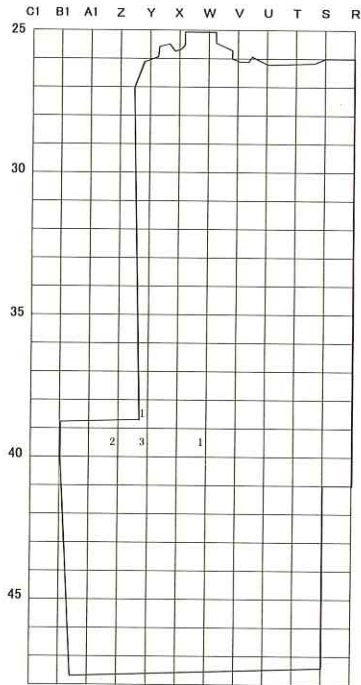
(15)SM4・ⅢB 礫



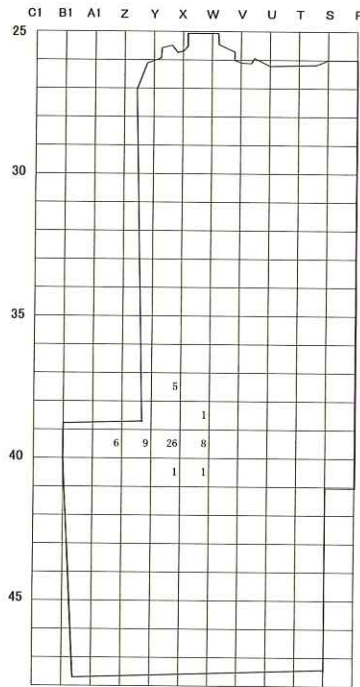
図VI-279 南盛土層位別遺物点数 (59)

南盛土

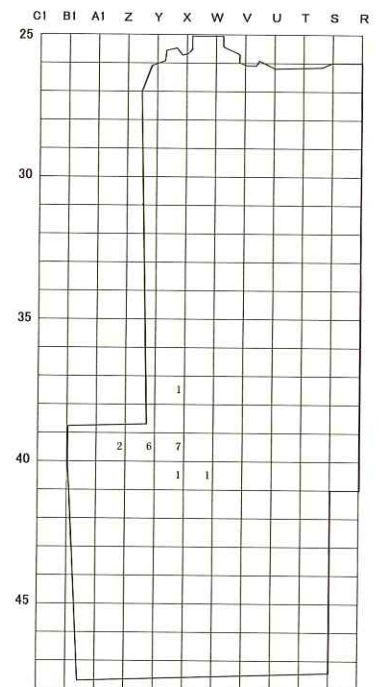
(16)SM4・ⅢB 石製品



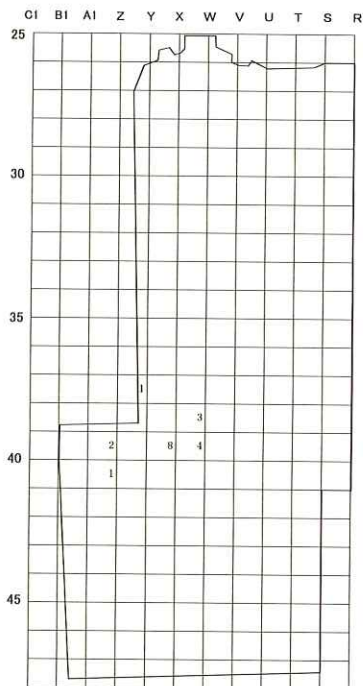
(17)SM4・ⅢB 円盤状土製品



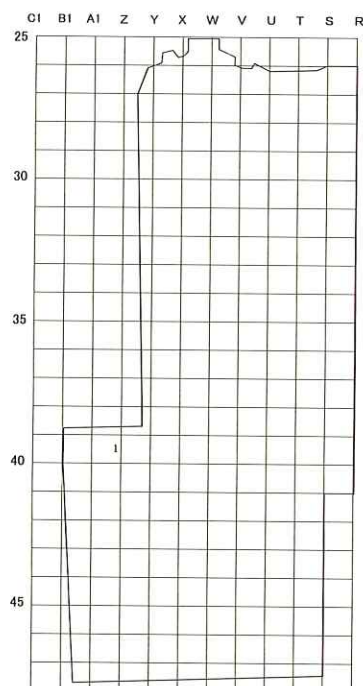
(18)SM4・ⅢB 三角形状土製品



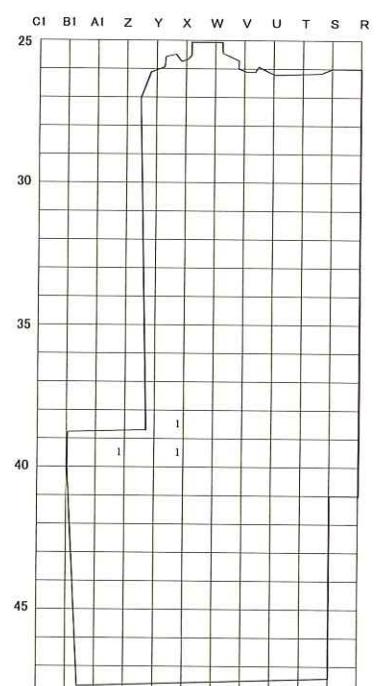
(19)SM4・ⅢB 土製品



(1)ⅢSMB I群e類



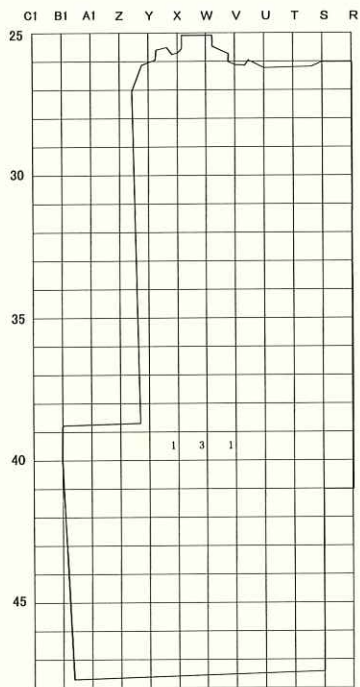
(2)ⅢSMB Ⅲ群a2類



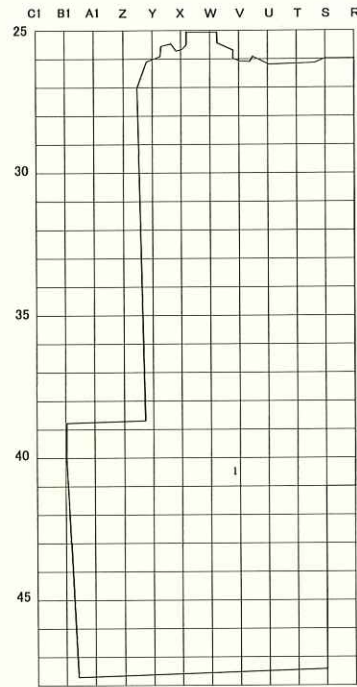
図VI-280 南盛土層位別遺物点数 (60)

南盛土

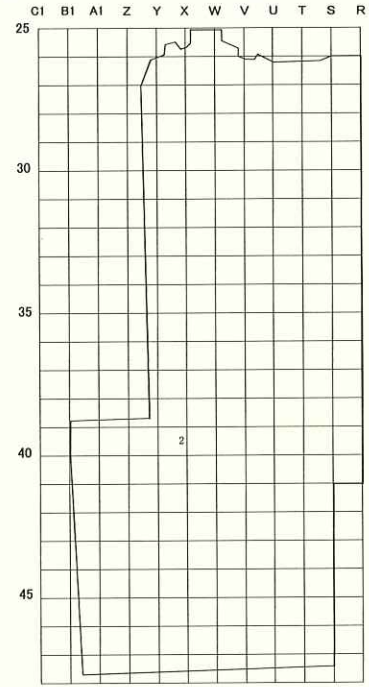
(3) ⅢSMB Ⅲ群a3類



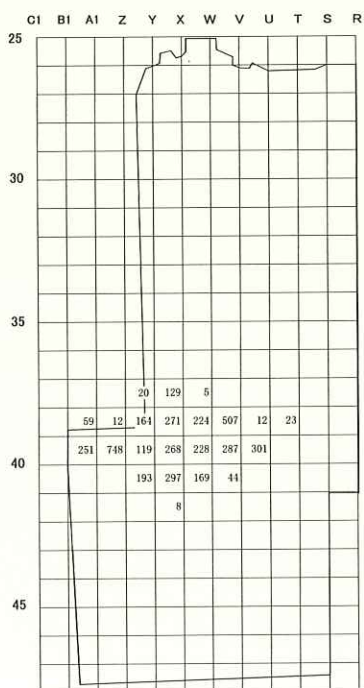
(4) ⅢSMB Ⅲ群b1類



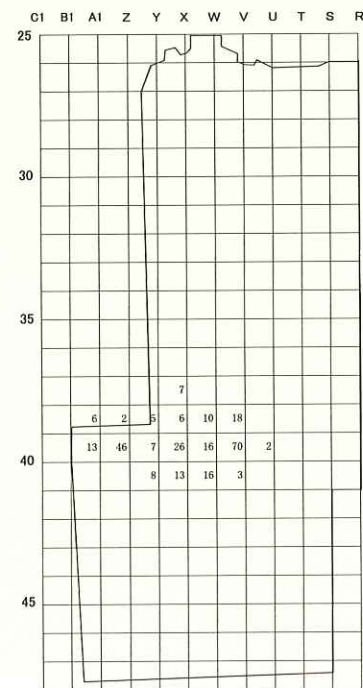
(5) ⅢSMB Ⅲ群b2類



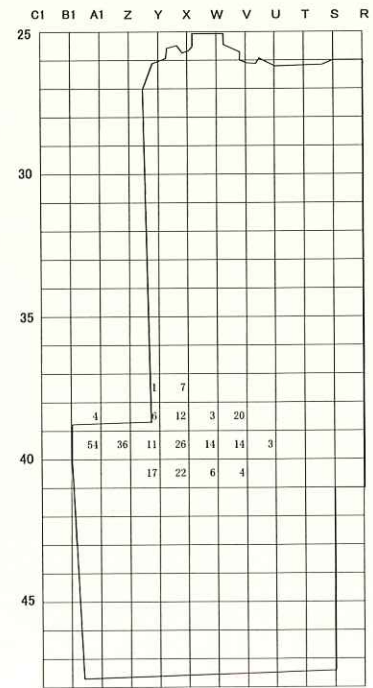
(6) ⅢSMB Ⅳ群a2A類



(7) ⅢSMB Ⅳ群a2B類



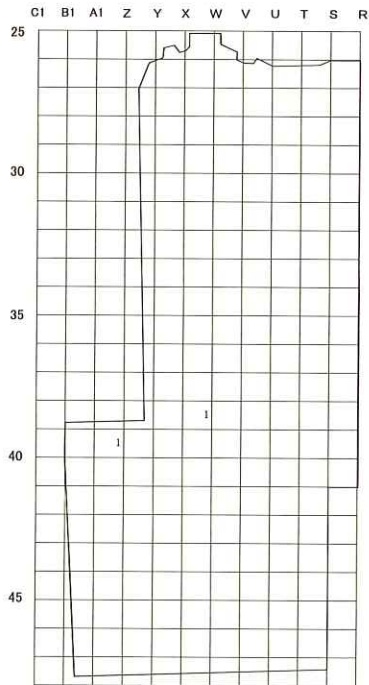
(8) ⅢSMB Ⅳ群a3類



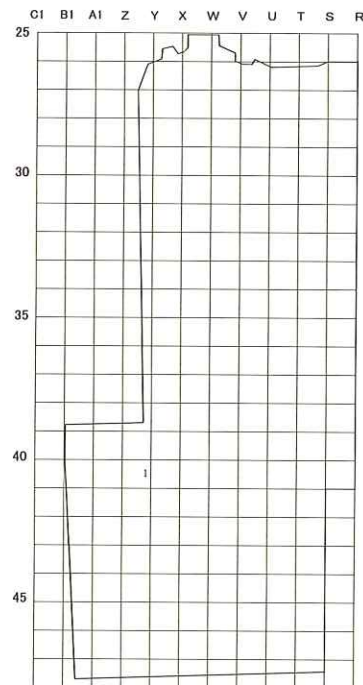
図VI-281 南盛土層位別遺物点数 (61)

南盛土

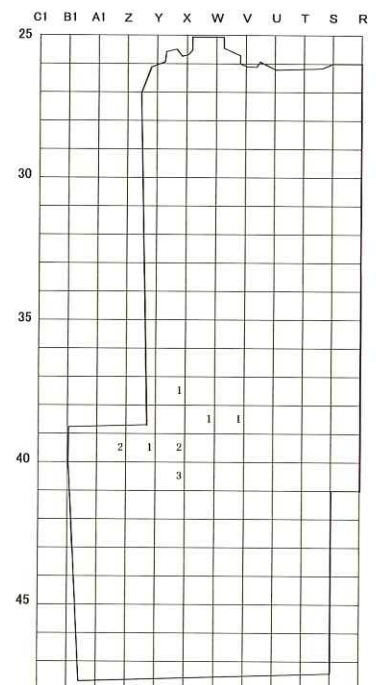
(9)ⅢSMB 石鏃



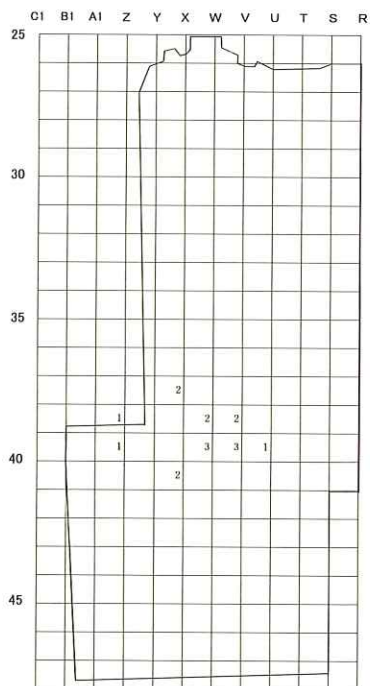
(10)ⅢSMB 両面調整石器



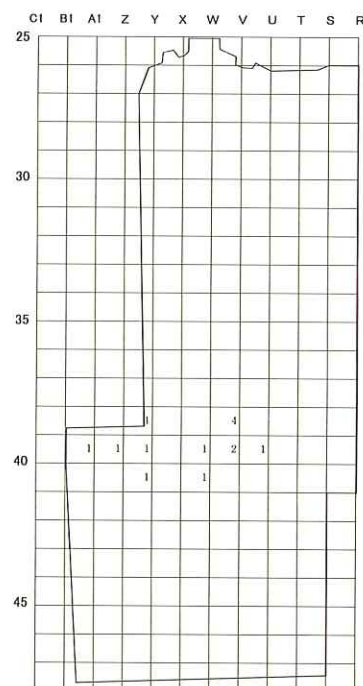
(11)ⅢSMB スクレイパー



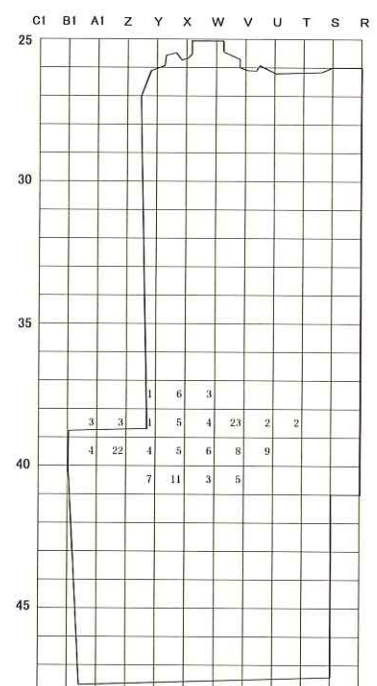
(12)ⅢSMB Uフレイク



(13)ⅢSMB Rフレイク



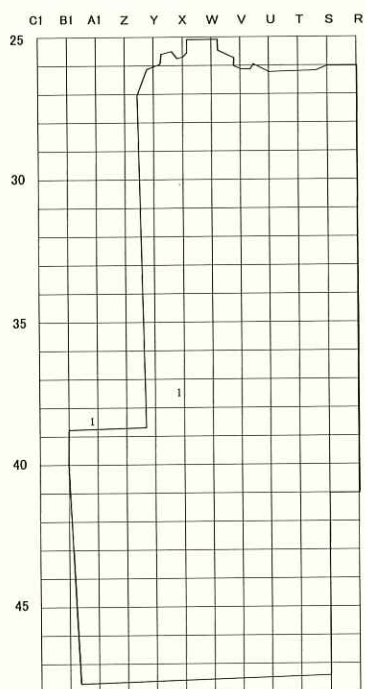
(14)ⅢSMB フレイク



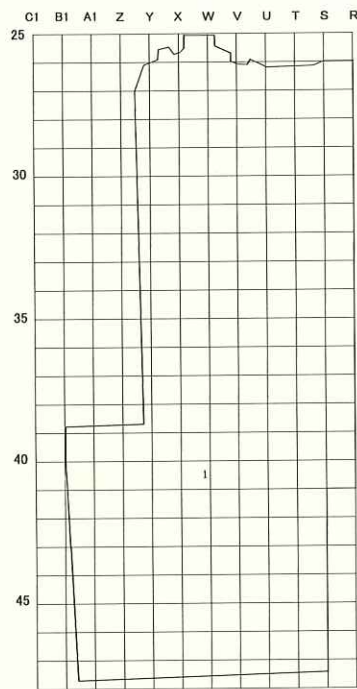
図VI-282 南盛土層位別遺物点数 (62)

南盛土

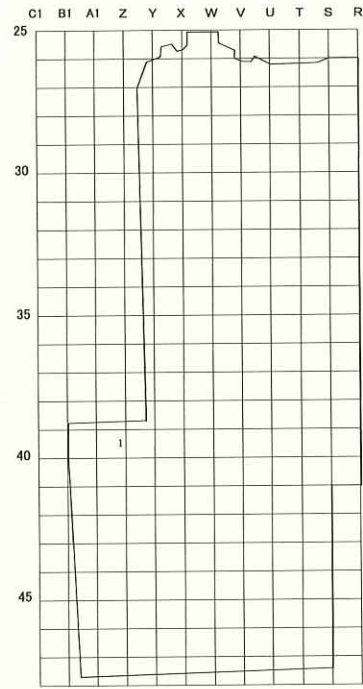
(15) ⅢSMB 石核



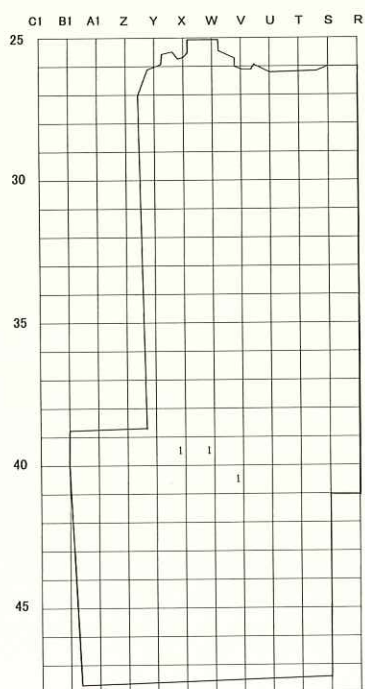
(16) ⅢSMB 石斧



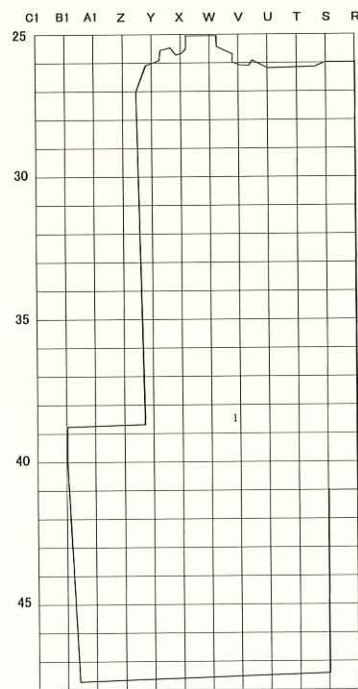
(17) ⅢSMB 敲石



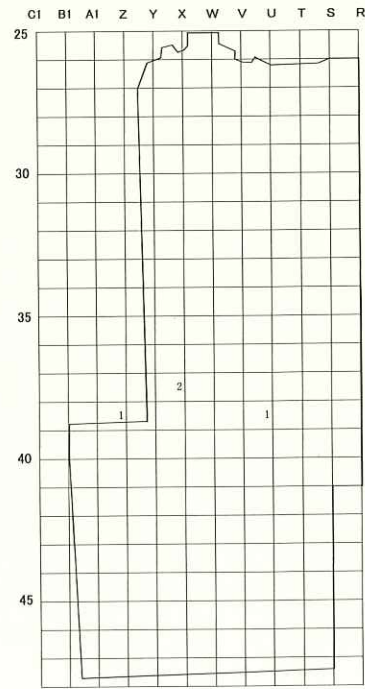
(18) ⅢSMB 擦石



(19) ⅢSMB 砥石



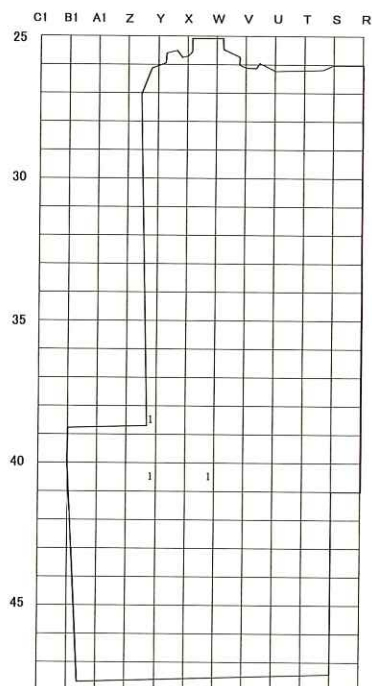
(20) ⅢSMB 石皿・台石



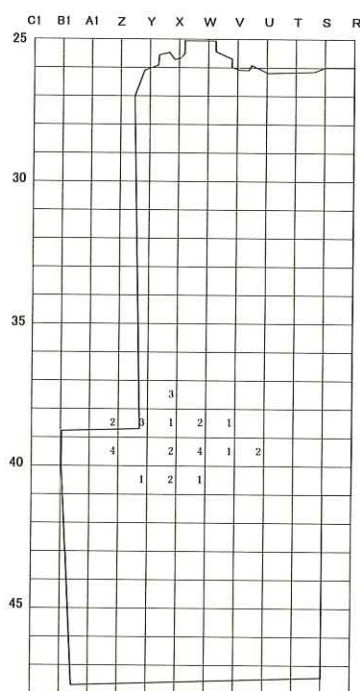
図VI-283 南盛土層位別遺物点数 (63)

南盛土

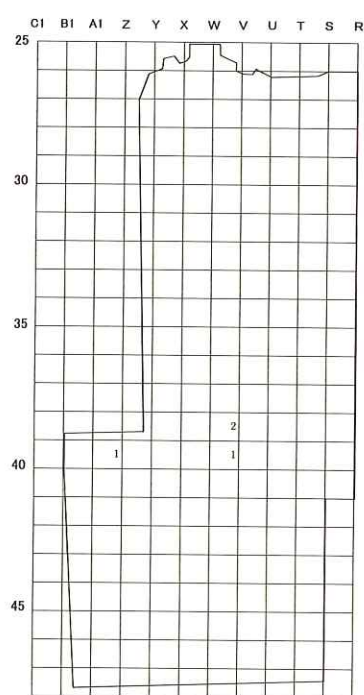
(21)ⅢSMB 原石



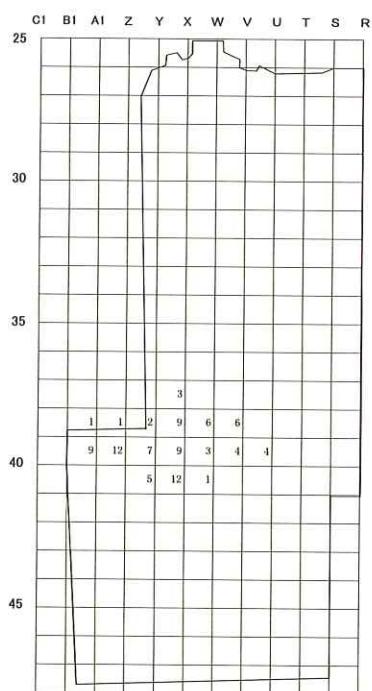
(22)ⅢSMB 礫



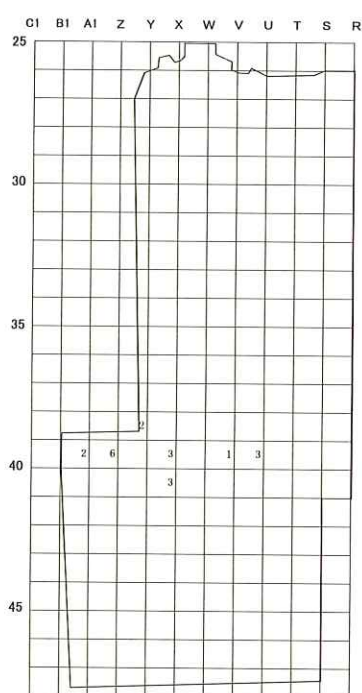
(23)ⅢSMB 石製品



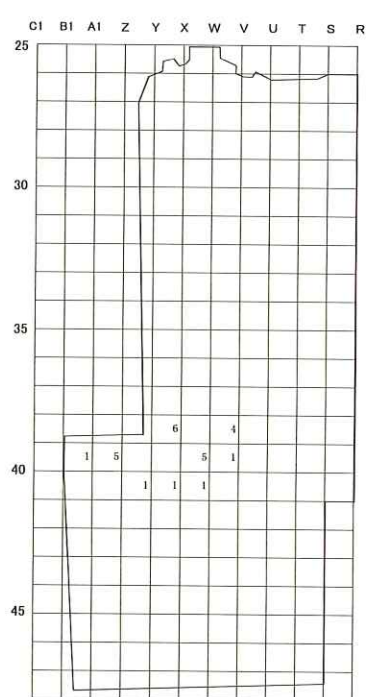
(24)ⅢSMB 円盤状土製品



(25)ⅢSMB 三角形状土製品



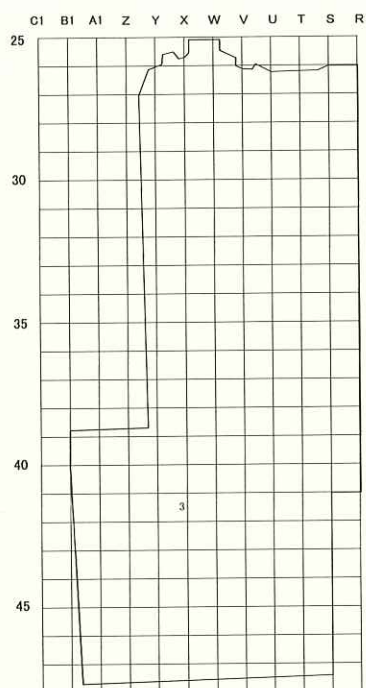
(26)ⅢSMB 土製品



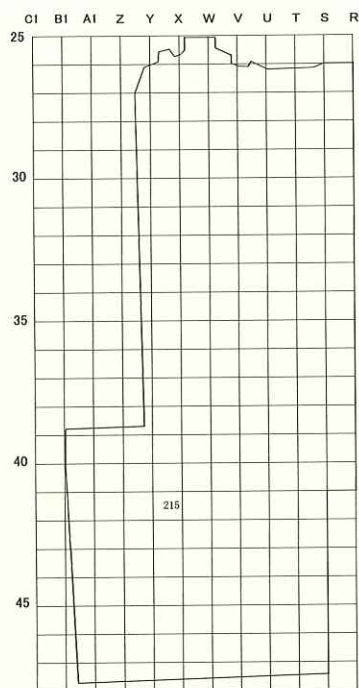
図VI-284 南盛土層位別遺物点数 (64)

南盛土

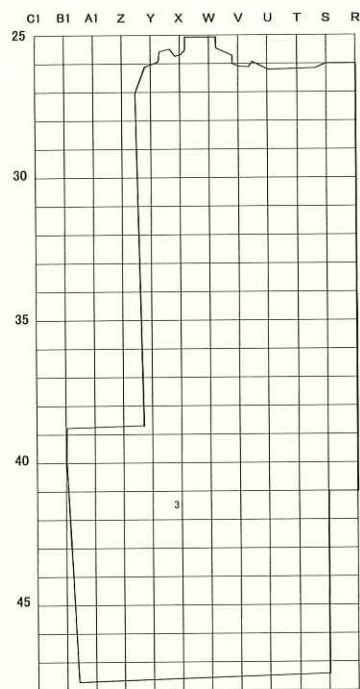
(1)ⅢSMC I群e類



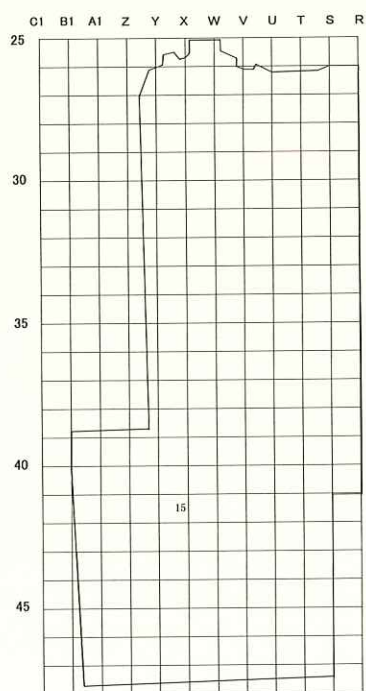
(2)ⅢSMC IV群a2A類



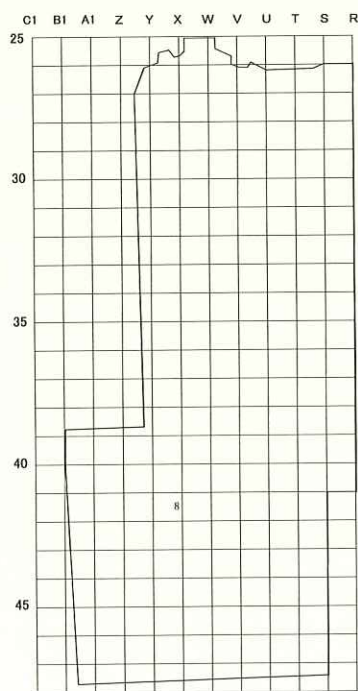
(3)ⅢSMC IV群a2B類



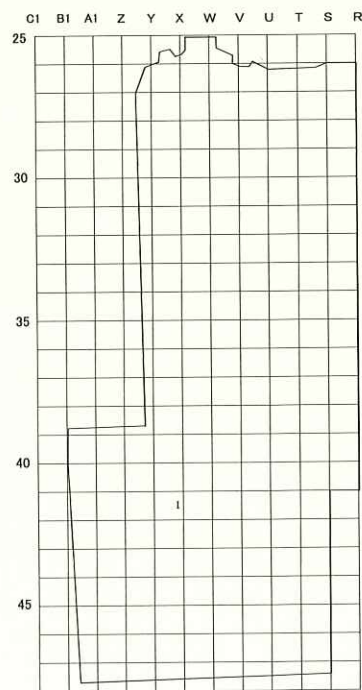
(4)ⅢSMC IV群a3類



(5)ⅢSMC フレイク



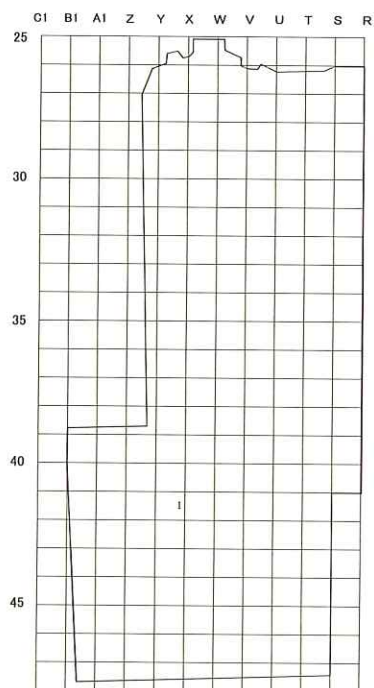
(6)ⅢSMC 原石



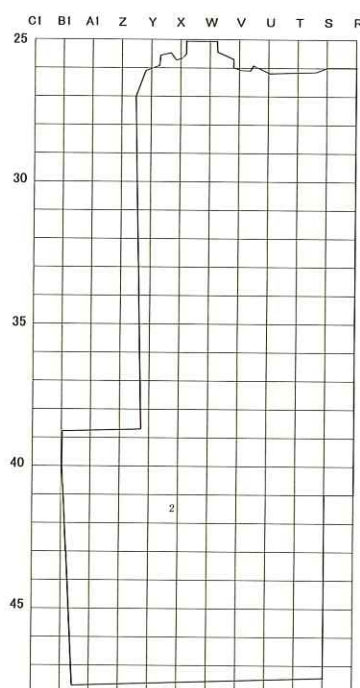
図VI-285 南盛土層位別遺物点数 (65)

南盛土

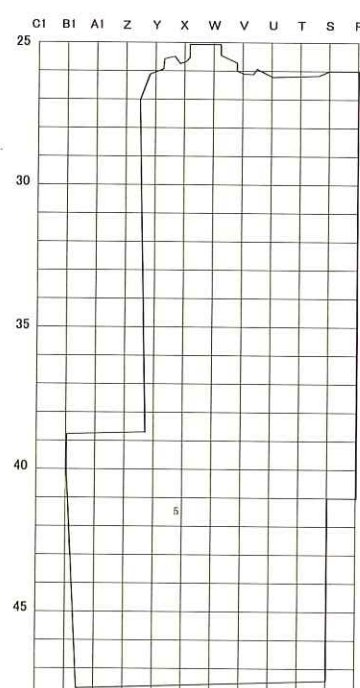
(7)ⅢSMC 礫



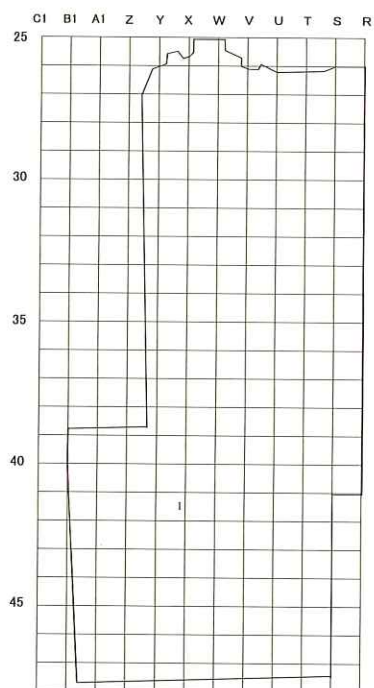
(8)ⅢSMC 石製品



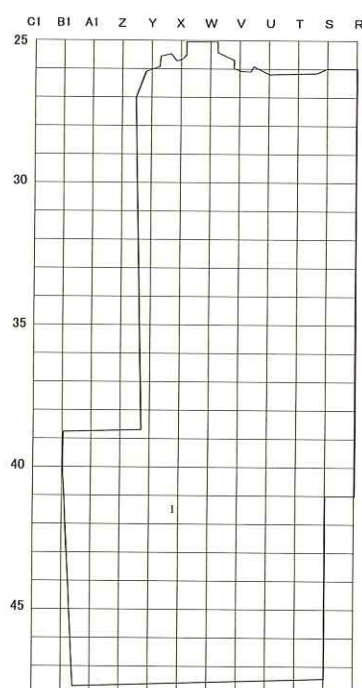
(9)ⅢSMC 円盤状土製品



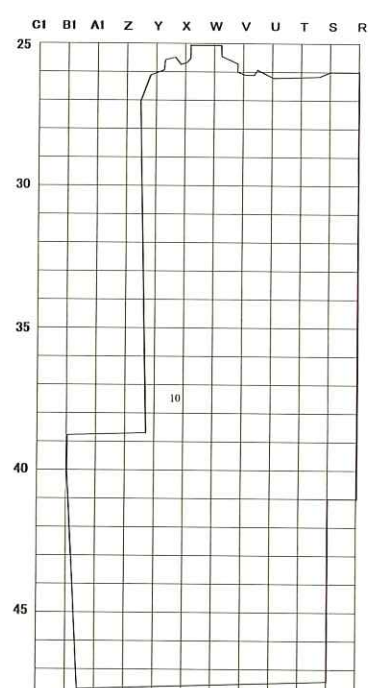
(10)ⅢSMC 三角形土製品



(11)ⅢSMC 土製品



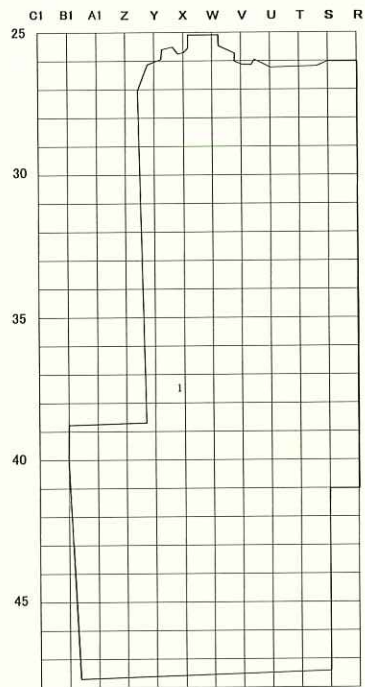
(1)小礫群 IV群a2A類



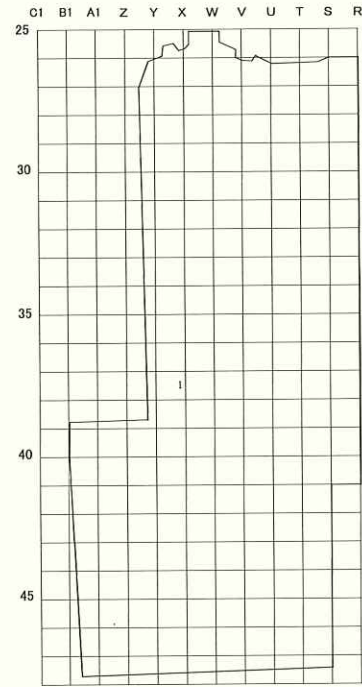
図VI-286 南盛土層位別遺物点数 (66)

南盛土

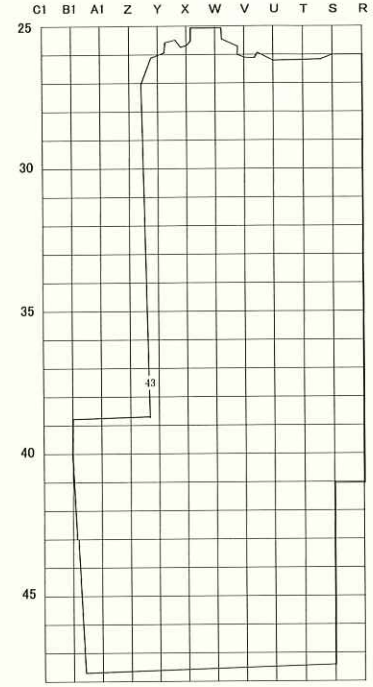
(2)小礫群 IV群a3類



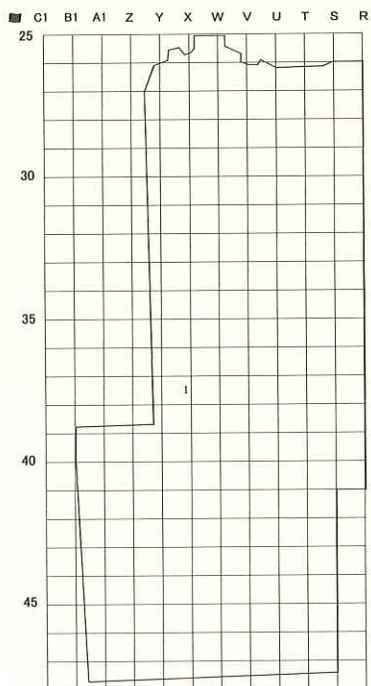
(3)小礫群 土製品



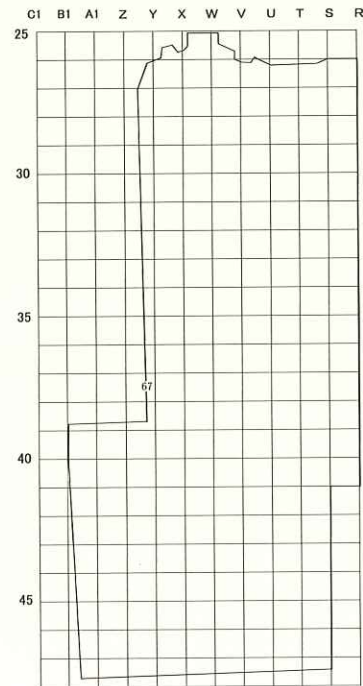
(1)盛土トレンチ III群a類



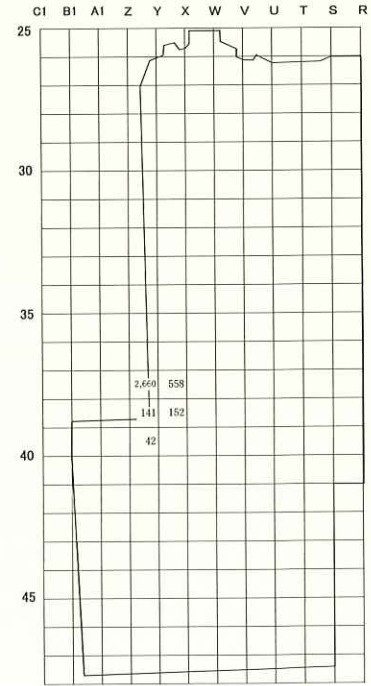
(2)盛土トレンチ III群a2類



(3)盛土トレンチ III群b類



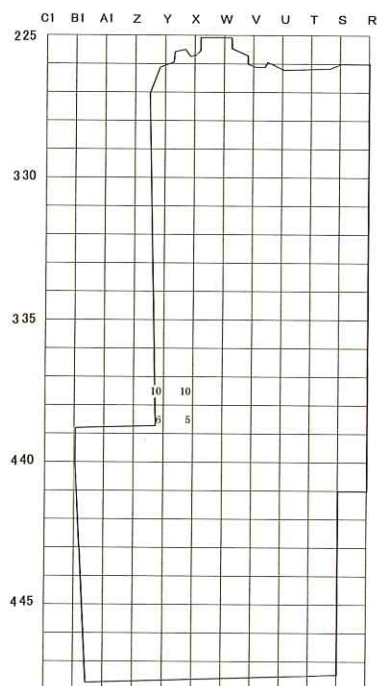
(4)盛土トレンチ IV群a2A類



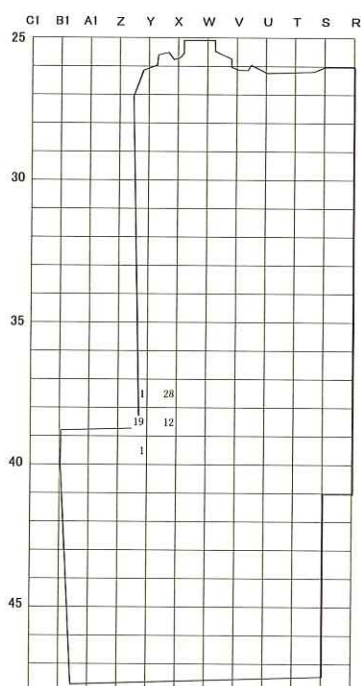
図VI-287 南盛土層位別遺物点数 (67)

南盛土

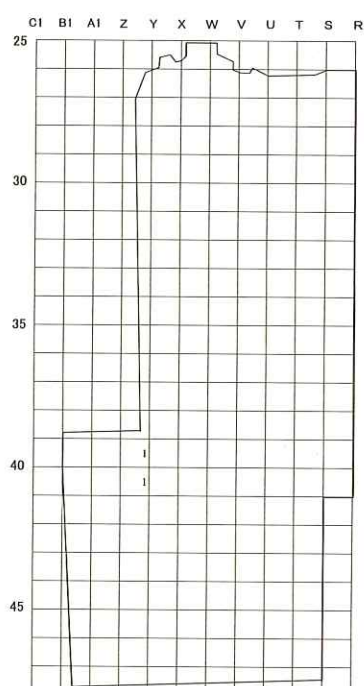
(5)盛土トレンチ IV群a2B類



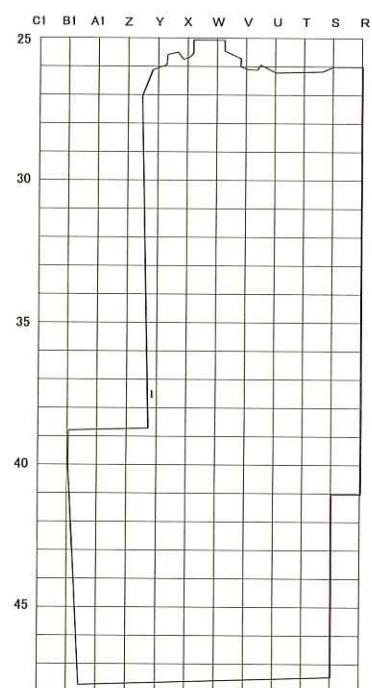
(6)盛土トレンチ IV群a3類



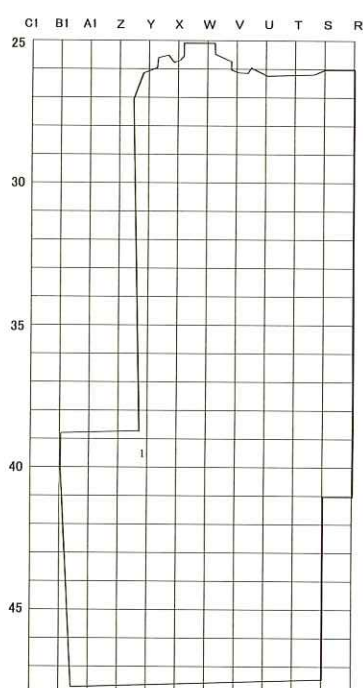
(7)盛土トレンチ 石鏃



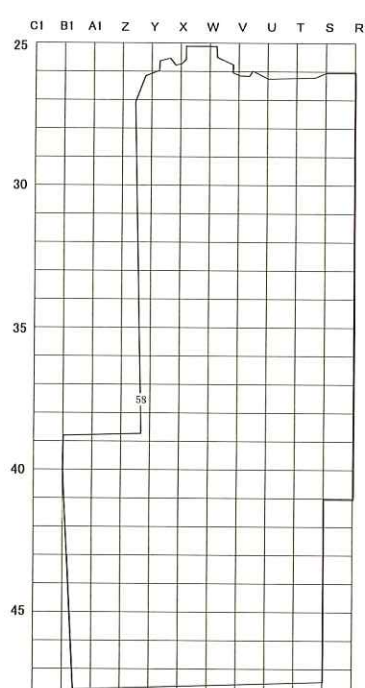
(8)盛土トレンチ 石錐



(9)盛土トレンチ スクレイパー



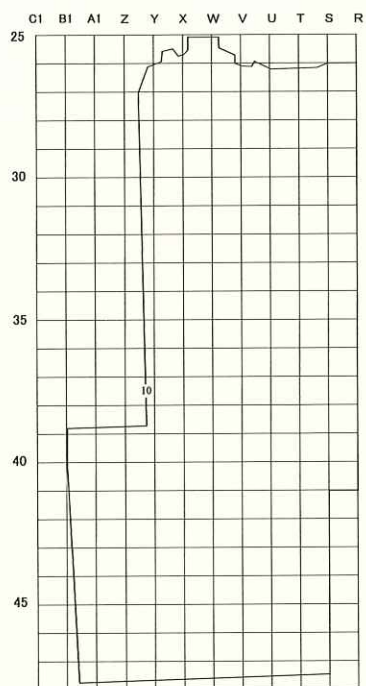
(10)盛土トレンチ Uフレイク



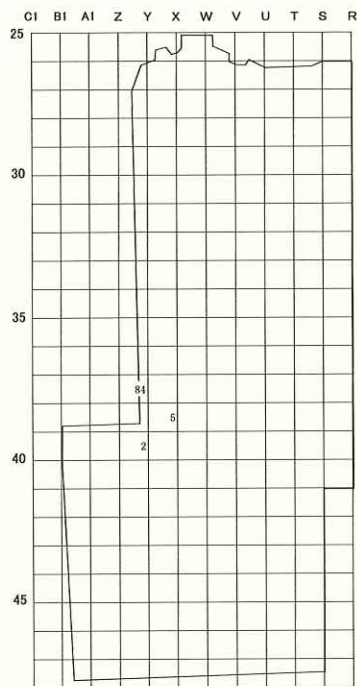
図VI-288 南盛土層位別遺物点数 (68)

南盛土

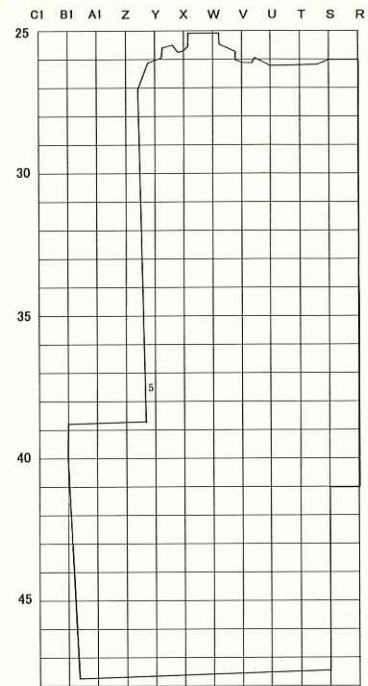
(11) 盛土トレンチ Rフレイク



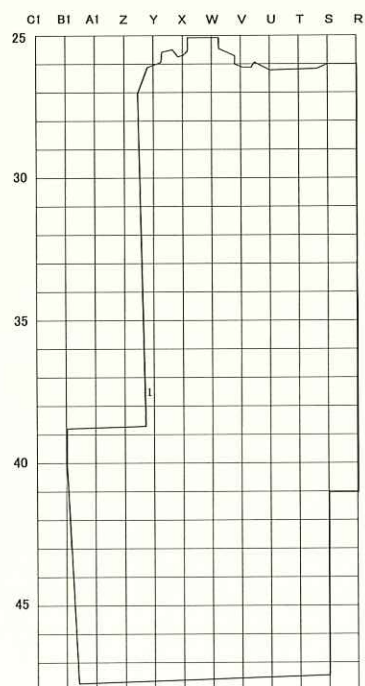
(12) 盛土トレンチ フレイク



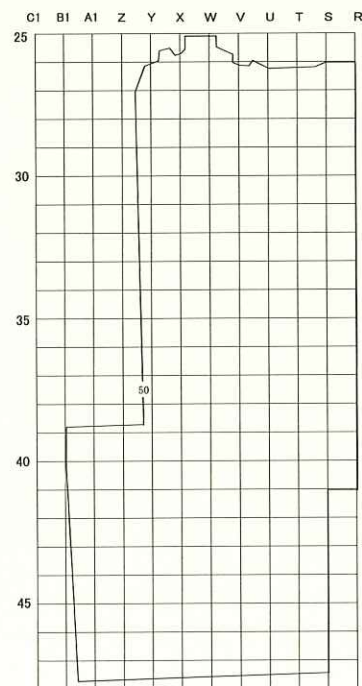
(13) 盛土トレンチ 石核



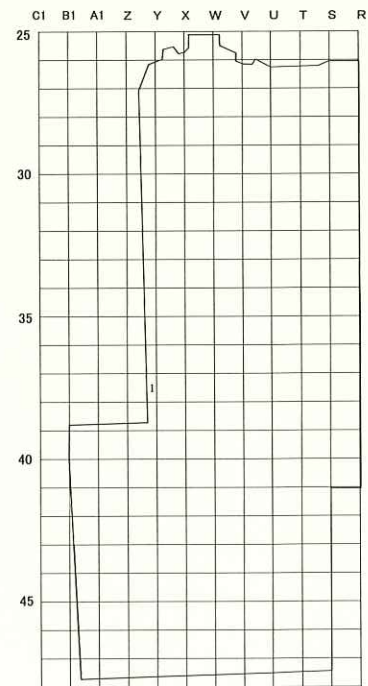
(14) 盛土トレンチ 擦石



(15) 盛土トレンチ 礫



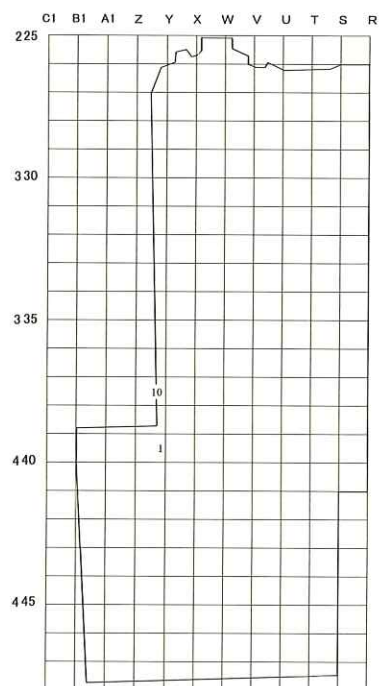
(16) 盛土トレンチ 軽石



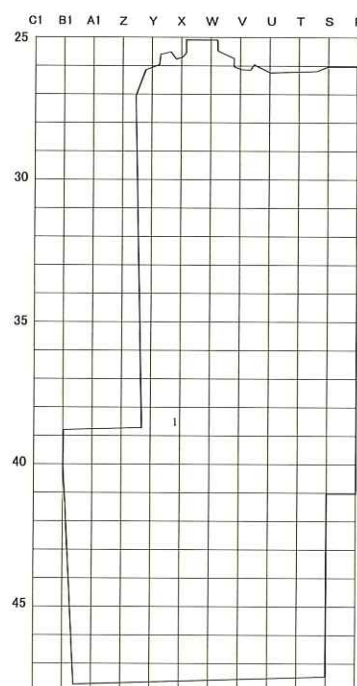
図VI-289 南盛土層位別遺物点数 (69)

南盛土

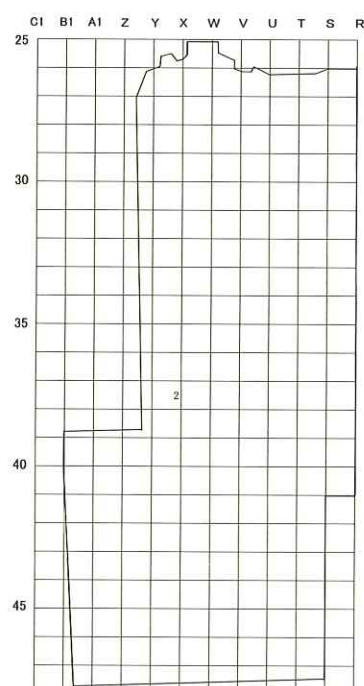
(17)盛土トレンチ 石製品



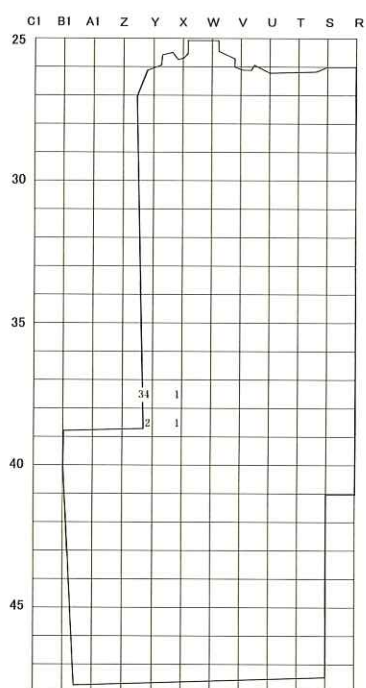
(18)盛土トレンチ 円盤状土製品



(19)盛土トレンチ 三角形土製品



(20)盛土トレンチ 土製品



図VI-290 南盛土層位別遺物点数 (70)

表VI-4 掲載拓本土器・土製品・赤彩土器一覧表(南盛土)

図番号	番号	調査区（遺構）	層位	遺物番号	分類	点数	備考	図番号	番号	調査区（遺構）	層位	遺物番号	分類	点数	備考									
Ⅵ－188	146	SM(X37b)	SM4	696	I	2	同一個体	Ⅵ－195	213	SM(Y38d)	SM2	92	Ⅳa－2B	1										
	147	SM(W40b)	SM2 F	87	Ⅲa	1			214	SM(X38c)	SM2 中	196		1										
	148	SM(Y38c)	SM2	89		1			215	SM(T39d)	SM1	10		1										
	149	SM(Y39b)	SM1・2	142	Ⅲb－I	1			216	SM(U39b)	SM2	31		1										
	150	SM(S41c)	SM	4		1				SM3・4	46	1												
	151	V36c	擾乱	42		2				T39c	粘土	25		1										
		V36a	Ⅲ	62		1				SM(T40a)	SM	6		1										
	152	SM(X39a)		278		5			217	SM(Y38c)	SM2	88		1										
		SM(X39d)	SM4	294		1			218	SM(W39a)		173		1										
	153	SM(W38a)		318		1			219	SM(Z39b)	SM4	105		1										
		SM(W38d)	SM3	340		1		220	SM(Y39a)	SM2	152	1												
		T37b	粘土	8		1		221	SM(Z39a)	SM1	45	1												
		SM(V38a)	SM3	137		1		222	SM(Y37c)		288	1												
	154	SM(V40b)	ⅢSMB	162		1		223	SM(Y39c)	ⅢSMA	285	1												
	155	SM(U38d)	ⅢSMA	38		1			SM(Y40a)	ⅢSMA	35	1												
	156	SM(W40c)	SM3	248		1		224	SM(Z39b)	SM1	46	7												
	157	SM(T42d)	SM3・4	44		1		Ⅵ－196	225	T39a		24	9											
	158	S41a	Ⅲ	9		1					Ⅲ	13	3											
	159	SM(W39b)	SM3	419		1						1	3											
	160	SM(V38a)	SM1	30		1						24	2											
Ⅵ－189	161	SM(X37d)	SM1	62		1	SM(T39a)			SM	13	1												
	162	SM(X37c)	ⅢSMA	11		1				粘土	12	3												
		SM(W38d)	SM5	336		1				I	23	1												
	163	SM(X38b)	SM4	246		1				Ⅲ	24	15												
		SM3・4	233		1	SM(T39a)	SM			4	1													
	164	SM(X37b)	ⅢSMA	714		1	T39a			粘土	12	5												
	165	SM(X37b)	SM3	678		1		Ⅲ	24	11														
	166	SM(W39b)	SM2 F	358		1		226	SM(W40c)	SM3	248	1												
	167	SM(W39b)	SM3・4	434		1		227	SM(V40c)	SM2 中	48	1												
	168	SM(X39c)	SM2	142		1	228	SM(W38c)	SM1・2	79	1													
	169	SM(X39b)		198		1	229	SM(Z39a)	ⅢSMA	116	1													
	170	SM(X39d)	SM3・4	271		2	230	SM(Z39c)	ⅢSMB	131	1													
	171	SM(Z39b)	SM4	105		2	231	SM(V38d)	SM3	146	1													
		SM(W40a)	SM3・4	252		1	Ⅵ－197	232	SM(W37d)	SM3	70	2												
		SM(X40a)	SM3	27		3			SM2 F	121	1													
			X40(B 測)	55		2			ⅢSMA	376	1													
		X40a		8		3			SM(V38b)	SM2	63	1												
				80		1			SM(W38a)	SM1・2	71	1												
		X40(B 測)	Ⅲ	112		3			SM(S39d)	SM	19	1												
				79		6			S38d	Ⅲ	10	1												
Ⅵ－190			172	SM(W38b)	SM3	326				1	Ⅵ－200	1	SM(W39c)	SM1・2	192	10	皿状							
			173	SM(S41d)	SM	4				1			SM4	453	1									
	174	SM(S42a)	SM3・4	52		2			SM(W39d)	SM1・2			114	1										
	175	SM(V39b)	SM1	41		3	SM(W38c)	SM2 F	130	2														
	176	SM(X39c)	SM2	142		1	SM(W38d)	SM2 F	139	8														
	177	SM(W39a)	SM2 F	206		1	3	SM(X39d)	SM4	1		1	小形											
	178	SM(W38b)	ⅢSMA	378		1		SM(V38b)	SM2	80		1												
	179	SM(V39d)	SM3	226		1		SM(W38c)	SM2 F	1		1		土製品	1									
	180	SM(T39d)	SM1	10		3		SM(T39d)	SM	1		1			Ⅳa-3	1								
	181	SM(W37d)	SM2	24		1		SM(Y39d)	SM4	24		1			Ⅳa-3	1								
Ⅵ－191	182	SM(X39d)	SM1	94		3	Ⅵ－201	8	SM(W39c)	SM3・4	9	1	Ⅳa－2A		1	ひと穴付き蓋 角型								
	183	Q32c	Ⅲ	49		1			9	SM(S39d)	SM	18			1		Ⅳa－2B	2						
	184	SM(T42a)	SM	21		1			10	SM(W39d)	SM2 上	214		3	土製品			1						
	185	SM(Y40b)	ⅢSMA	37		15			11	SM(Z39b)	SM2	3		1				土製品	1					
	186	SM(X38c)	SM3・4	237		1			12	SM(Z38d)	SM2	55		1					土製品	1				
	187	SM(V39d)	SM4	260		2			13	S(X37b)	SM3・4	888		1						土製品	1			
	188	SM(W40d)	SM2・3	241		1			14	SM(W39d)	SM2 中	150		1							土製品	1		
	189	SM(S41c)	SM	1		1			15	SM(X39a)	SM	3		1								土製品	1	
	190	SM(V38b)		48		2			16	SM(V39c)	SM4	9		1									土製品	1
	SM(V39d)	SM4	260		2	17			SM(V39b)	SM3	10	1		土製品										1
Ⅵ－192 Ⅵ－193	191	SM(W39b)	SM2	120		4	Ⅵ－202	18	SM(X38)	SM1	77	2	土製品			1								舟型
			SM3	418		1			19	SM(V38c)	SM2・3	117				6								
			SM3	419		8			20	SM(W38d)	SM2	113			1									
			SM2・3	150		1			21	SM(W38c)	SM2・3	297			1									
			SM3	355		4			SM(W39b)	SM3	428	1												
		SM(W39b)	SM4	450		1			22	SM(X37b)	ⅢSMB	717			3	Ⅳa－2B	1	方形状						
			SM2	379		1					T42c	Ⅲ			9		1							
				355		2						12			1									
			SM3	398		2					23	SM(X39b)			ⅢSMA		118		1					
			SM4	259		2					24	SM(W39b)		SM2 中	194		1							
Ⅵ－194	192	SM(X39a)	SM4	261		2	Ⅵ－203	25	SM(X40a)	ⅢSMB	36	1	Ⅳa－3	1	小形									
			SM(X39b)		2	26			SM(W39b)	SM2・3	159	1												
			SM(X42a)	SM4	57				9	27	SM(X39b)	ⅢSMB		319		1								
			S42d	Ⅲ	7				1	28	SM(W40b)	SM3・4		253		1								
			SM	29		1			29	SM(X37c)	SM3・4	691		1										
		SM(S42a)	SM4	57		13			Ⅵ－204	30	SM(X39b)	SM4		172		1	土製品	1	人形付き ミニチュア 双耳杯 垂玉形 双角状					
			SM	29		1					31	SM(V38c)		SM1		35		1						
			SM4	57		13					32	SM(W38a)		SM2		1		1						
			S42d	Ⅲ	7						1	33		SM(V39b)		SM4		249		1				
			SM(X42a)	SM4	57						13	34		SM(W39d)		SM2・3		383		1				
Ⅵ－195	193	SM(X39b)	SM4	14		1	Ⅵ－205	1			W37c	粘土	SM2 F	124	1	Ⅳa－3		1		(赤彩)				
			SM(X38d)	SM3・4	242								1	SM2・3	150			1						
			SM(U39b)	46		1							SM3	156	2									
			SM(T42b)	SM	2								1	SM2 F	141			1						
			SM(Z38d)	SM2	48								1	SM2・3	151			1						
		SM(V38b)	SM3	139		1		2	SM(V40b)	SM5	73	1												
			ⅢSMB	467		1				SM2 中	339	4												
			SM(W40b)	SM3	247					1	SM2・3	147	1											
			SM(X40b)	SM2 F	119					1	SM2・3	150	1											
			SM(W38c)	SM3	225					1	SM2 F	141	1											
204	SM(X38d)	137		1	3	SM(V40c)	SM2・3	151	1	Ⅳa－3	1	アスファルト付き 玉(赤彩) 土製品 土製品(赤彩)												
205	SM(W39c)	SM2	123				1	NM(R28a)	SM2 中		339		4											
206	SM(W40b)	SM4	257				2	5	SM(V38d)		SM2・3		147	1										
207	SM(V38b)	ⅢSMB	163				1	6	SM(U38b)		SM3		22	1										
208	SM(Y39d)	SM4	211				1	7	SM(X38b)		SM1		73	1										
209	SM(Z38)	SM2	57		1	8	SM(V40a)	SM2・3	58	1														
210	SM(X38d)	SM2・3	132		1																			
211	SM(W38c)	SM2 F	132		1																			
212	SM(U38b)	ⅢSMA	33		1																			

表VI-5 南盛土周辺の遺構規模一覧表 (H)

図番号	遺構名	調査区	検出面	確認面の(m)		確認面からの深さ(m)	方位	平面の形状	石囲炉	所属時期
				長径	短径					
VI-10・11	H-42	S・R38・39	V層	(4.65)	(3.65)	0.15	N-47°-E	不整円形	○	IVa-2A
VI-12	H-43	W・X40・41	IV層上面	(3.00)	2.33	0.17	N-59°-E	不整円形	○	IVa-3
VI-13	H-44	Z39・40	IV層上面	(3.80)	(2.35)	0.25	N-45°-E	不整円形	○	IVa-3
VI-14~17	H-45	T・U38・39	V層上面	6.16	5.14	0.26	N-13°-W	不整円形	○	IVa-2A
VI-18・19	H-46	U・V39・40	V層上面	(5.04)	4.85	-	N-33°-E	不整円形	○	IVa-3
VI-20・21	H-50	V・W37・38	V層上面	(5.47)	(4.50)	-	N-21°-E	不整円形	○	IVa-3

表VI-6 南盛土周辺の遺構規模一覧表 (TP)

図番号	遺構名	調査区	検出面	確認面の(m)		確認面からの深さ(m)	方位	所属時期
				長径	短径			
VI-46	TP-10	U38	Ⅲ層上面	2.64	0.69	1.30	N-37°-W	IVb~
VI-47	TP-11	W39	V層	(2.65)	0.17	1.01	N-15°-E	IVb~

表VI-7 南盛土周辺の遺構規模一覧表 (Fs)

図番号	遺構名	調査区	検出面	確認面の(m)		確認面からの深さ(m)	所属時期
				長径	短径		
VI-49	Fs-14	R37・38	貼土中	(1.00)	(0.65)	-	IVa
	Fs-19	T38		(0.47)	(0.45)	-	
	Fs-20	T38・39		(0.80)	(0.65)	-	
	Fs-21	S39		(0.75)	(0.21)	-	
	Fs-24	W36		(0.65)	(0.43)	0.14	
	Fs-25	V37		0.80	(0.62)	0.13	
VI-50	Fs-26	W・X35	貼土中	(0.65)	(0.30)	0.09	IVa
	Fs-27	V36		(0.70)	(0.67)	0.08	
	Fs-31	Y36		0.95	0.90	0.15	
VI-51	Fs-32	X35・36	貼土中	0.53	0.41	0.07	IVa
	Fs-40	W38	盛土中	1.32	0.82	0.15	
	Fs-41	W37		0.18	0.09	0.06	
	Fs-42	W37		0.34	0.29	0.11	
	Fs-43	U39		0.58	0.42	0.11	

表VI-8 南盛土周辺の遺構規模一覧表(P)

図番号	遺構名	調査区	検出面	確認面の(m)		床面の(m)		確認面からの深さ(m)	フラスコ状ビット	所属時期
				長径	短径	長径	短径			
Ⅵ-23	P-93	U・V37	Ⅴ層	0.60	0.54	0.36	0.27	0.26		Ⅳa
	P-94	U37		1.22	1.06	(1.32)	(1.34)	0.61		Ⅳa-2A
Ⅵ-24	P-97	V36	粘土中	1.48	1.25	(2.10)	(2.05)	1.59	○	Ⅳa-2A
Ⅵ-25	P-98	U36	Ⅴ層	0.80	0.71	(0.76)	(0.74)	0.68		Ⅳa-2A
	P-99			(0.53)	(0.32)	(0.23)	(0.19)	0.40		Ⅳa
	P-101	X35		0.53	(0.38)	0.27	0.20	0.29		
Ⅵ-26	P-102	Y35	Ⅴ層	0.45	0.34	0.19	0.17	0.33		Ⅳa
	P-103	X35		0.96	0.65	0.48	0.36	0.18		
Ⅵ-27	P-104	W・X35	Ⅴ層	1.40	1.12	(2.00)	(1.82)	0.68	○	Ⅳa-3
	P-105	X35・36		1.96	1.75	(2.06)	(1.92)	0.96	○	Ⅳa-2A
Ⅵ-26	P-106	Y35	Ⅴ層	0.46	0.39	0.29	0.25	0.28		Ⅲb～Ⅳa
Ⅵ-28	P-107	Y35	Ⅴ層	0.40	0.35	(0.33)	(0.25)	0.37		Ⅳa
	P-108			(0.55)	(0.55)	(0.42)	(0.28)	0.21		
	P-109			(0.50)	(0.35)	(0.27)	(0.29)	0.30		
	P-110			X36	0.73	(0.28)	(0.46)	(0.20)	0.19	
	P-111	Y35		0.76	0.42	0.14	0.12	0.54		
Ⅵ-29	P-121	T37	Ⅴ層	0.64	0.58	0.24	0.25	0.40		Ⅳa
	P-122	U37		0.65	0.46	0.27	0.27	0.52		
	P-124	X36		1.09	0.50	1.06	0.40	0.26		
	P-126			0.68	0.25	0.21	0.20	0.40		
Ⅵ-30	P-127	X36	Ⅴ層	(0.45)	0.40	0.15	0.14	0.38		Ⅳa
	P-128			0.57	0.51	0.42	0.40	0.31		
	P-129			0.25	(0.20)	0.18	0.15	0.26		
	P-141	V・W35		0.98	0.66	1.05	0.71	0.50		Ⅳa-2A
Ⅵ-31	P-142	W36	Ⅴ層	(0.30)	(0.27)	0.28	0.15	0.38		Ⅳa
	P-143	W35		0.71	0.63	0.26	0.28	0.22		
	P-144			0.70	0.45	0.46	0.30	0.18		
	P-145			(1.11)	(0.83)	(0.60)	(0.30)	0.09		
Ⅵ-32	P-146	W35	Ⅴ層	(0.90)	(0.80)	(0.91)	(0.92)	0.19		Ⅳa-2A
	P-147			0.73	0.60	0.48	0.36	0.37		
	P-148			0.83	(0.65)	0.68	(0.60)	0.44		
Ⅵ-33	P-149	V35・36	Ⅴ層	(1.32)	(1.28)	(1.81)	1.71	0.67	○	Ⅳa-2A
	P-150			(0.83)	0.40	0.72	0.35	0.28		
Ⅵ-34	P-151	W36	Ⅴ層	1.16	1.10	0.84	0.95	0.55		Ⅳa
	P-152	X36		(0.69)	(0.46)	0.19	0.23	0.13		
	P-153			0.60	(0.45)	0.33	0.30	0.15		
Ⅵ-35	P-154	W36	Ⅴ層	0.75	0.71	(0.32)	(0.40)	0.58		Ⅳa-2A
	P-155	W36・37		(1.10)	(0.95)	(1.75)	(1.75)	0.87	○	
Ⅵ-36	P-156	W36	Ⅴ層	0.52	0.41	0.30	0.23	0.38		Ⅳa
	P-157	S37・38		0.65	0.55	(0.86)	(0.92)	0.71	○	Ⅳa-2A
	P-158	S37		0.57	(0.50)	(0.25)	0.25	0.38		Ⅳa
	P-159			0.70	0.53	0.45	0.25	0.40		
Ⅵ-37	P-160	S37	Ⅴ層	(0.92)	0.52	(0.44)	0.25	0.35		Ⅳa
	P-161			1.03	0.95	0.66	0.56	0.27		
	P-163	T37		1.05	(0.98)	(2.02)	(1.80)	1.30		Ⅳa-2A
Ⅵ-38	P-164	T36・37	Ⅴ層	1.39	1.02	(2.14)	(1.62)	0.78		Ⅳa-2A
	P-165	S37		0.35	0.34	(0.28)	0.28	0.42		Ⅳa
	P-166	S36・37		1.22	0.96	0.76	0.58	0.10		
Ⅵ-39	P-168	S36・37	Ⅴ層	1.50	(0.85)	(1.05)	(0.41)	0.35		Ⅳa
	P-169	S37		0.42	0.35	(0.17)	(0.05)	0.26		
	P-170	S40	Ⅲ層上面	0.42	0.38	0.12	0.12	0.63		
	P-171			0.35	0.27	0.15	0.15	0.42		
Ⅵ-40	P-172	S40	Ⅲ層上面	0.32	0.27	0.12	0.13	0.51		Ⅳa
	P-173			0.28	0.24	0.10	0.13	0.52		
Ⅵ-41	P-174	T・S36・37	Ⅴ層	1.61	1.26	(2.40)	(2.31)	0.99		Ⅳa-2A
Ⅵ-42	P-191	U36	Ⅴ層	1.19	1.01	(1.90)	(1.95)	1.56	○	Ⅳa-2A
	P-192			1.19	0.65	1.02	0.47	0.16		Ⅳa
Ⅵ-43	P-193	T40・41	Ⅳ層上面	1.62	1.15	(1.82)	(1.67)	1.45	○	Ⅳa-3
Ⅵ-12	P-205	W40	Ⅳ層上面	—	—	—	—	—		Ⅳa-3
Ⅵ-44	P-218	X37	Ⅲ層上面	0.99	0.84	(1.80)	(1.70)	1.07	○	Ⅳa-2A
	P-223	V・W38・39	Ⅴ層	1.13	0.64	1.10	0.45	0.18		Ⅳa

表VI-11 出土遺物点数一覧表(南盛土)

調査区	層位	土器													剥片石器群										計		
		Ia	Ie	IIa	IIIa-1	IIIa-2	IIIa-3	IIIa	IIIb-1	IIIb-2	IIIb	IVa-2A	IVa-2B	IVa-3	Vc	計	石核	石錐	つみみ付ナイフ	内面調整石器	スクレイパー	リフレイト	Rフレイト	フレイト		石核	隠伏石器
R39	III SMA											40				40											1
S39	SM						1	1				1,622	33	62	20	1,739	3					2	1	9	84		99
S40	SM											47	1			48											4
S41	SM						2	1			1	599	17	50		670					2		2	15			19
S42	SM1		1				3	4				1,896	102	45		2,051	1					10	9	94	1		115
	SM3・4											28	4			32										1	
	SM4											313	7	6		327	1				3		4	22		30	
	計											565	95	11		671					1	3		8	1	13	
T38	SM						3	5				2,802	208	62		3,081	2				4	14	13	124	2		159
	III SMB											237	2	16		255							1	14	1	16	
	計											23				23										2	
T39	SM											260	2	16		278							1	16	1	18	
	SM1							2				2,044	45	69	1	2,161	2		1	1	2	9	6	83	1	105	
	計											48	3	5		56											
T40	SM											2,092	48	74	1	2,217	2		1	1	2	9	6	83	1	105	
	SM1								1			652	39	19		712	1							1	28	30	
T42	SM											1,112	37	49		1,198					2	4	6	31	2		45
	SM3・4						1					403	28	24		457											
	SM4											115	10	7		132							3	1		4	
T43	計						1					1,630	75	80		1,787					2	4	9	32	2		49
	SM											23	1	1		25										2	
	SM1											17				18										2	
	SM3											25	5	3		33										3	
T46	計											65	6	5		76											7
	SM1											6				6						1		6			
U38	III SMA									2		775	7	78	10	872							10	2	44	1	57
	SM2下											35	4	5		44										1	
	SM2・3											40	3	10		53										7	
	SM3											227	3	13		243										11	
	SM4											37				37										5	
	III SMB											12				12										2	
U39	計									2		1,126	17		106	10	1,261					2	10	3	66	2	83
	SM											650	21	24		695								2	17	19	
	SM2									1		452	7	17		477							1	2	17	20	
	SM2・3											58	2	4		64										4	
	SM3																									8	
	SM3・4																					1	1	5			
	SM4											224	8	40		272							3	11		14	
	III SMB											380	29	23		432								1	32	33	
	SM4・III B											301	2	3		306											11
	計									1													1	1	9		
U40	SM2											2,065	69	111		2,246										109	
U42	SM											1,011	31	34	2	1,084											
V36	III SMA									1																	
V37	SM2・3									2	3																44
	SM3											35	1		1	38										4	
	計											5				5											
V38	III SMA																										
	SM									2		635	6	61	4	708							1	2	35	1	39
	SM1											55	7			62										5	
	SM1・2						1					558	3	62		624										22	
	SM2上											125		7		132										2	
	SM2											1				1											
	SM2中											21		1	1	23											
	SM2下											349	3	9		361											
	SM2・3											735	7	51	2	795										14	
	SM2b						2			4		3,471	86	168		3,731	2									36	
	SM3																					1	6	5	100	114	
	SM4																									1	
	III SMB									1		1,338	51	32		1,424	2						1	7	43	54	
	SM4・III B											507	18	20		545										6	
V39	計											3				3											30
	III SMA											8,171	197	419	7	8,806	5										
	SM											100	3	12		115										323	
	SM1											5				5										3	
	SM1・2											1,563	8	45		1,616											
	SM2上											178	1	3		182										55	
	SM2											2,139	15	63		2,218										10	
	SM2中											123	20	15		158	1									60	
	SM2下											998	12	46		1,056	1									13	
	SM2・3											1,867	38	82	1	1,989	3									43	
	SM3											2,415	151	64		2,630										60	
	SM3・4											2,198	69	50	2	2,320										85	
	SM4											1,928	53	75		2,059										80	
	III SMB											1,229	98	52		1,381										62	
V40	SM4・III B											287	70	14		372										45	
	計											5				5										13	
	III SMA											15,035	538	521	3	16,106	5	1									
	SM											155	6	9	1	171										529	
	SM1											138		32		170											

調査区	層位	磨製石器群		礫石器群										石製品			鉄製品		土製品			その他		総計						
		石斧	計	敲石	擦石	砥石	石皿・台石	石罫	石鏝	R 礫	礫	原石	軽石	計	石棒	青瓦刀	玉	石製品	有孔石	計	鉄製品	計	円盤状	三角形状	土製品	計	炭化物	計		
R39	ⅢSMA										1	24	1	38				4		4			2	6	6	2			43	
S39	SM	1	1				12				2			2									2						1,895	
S40	SM										2	3	3	8									2		7	9			54	
S41	SM										1	16	2	23				2		2			8	7	23	38			706	
	SM1					3	1																						2,229	
	SM1																												33	
S42	SM3・4				2						1	1		4									11	1	1	13			374	
	SM4										1	10	2	13									9	2	3	14			711	
	計				2	3	1			2	27	5		40				2		2			28	10	27	65			3,347	
	SM										3			3				1		1					2	2			277	
T38	ⅢSMB																												25	
	計										3			3				1		1					2	2			302	
	SM	1	1			1	1	3		1	20	1		27				5	1	6			5	4	14	23			2,323	
T39	SM1																												1	
	計	1	1			1	1	3		1	20	1		27				5	1	6			5	5	14	24			2,380	
T40	SM										1	7	1	9				2		2			5		1	6			759	
	SM										11			11				2		2									1,265	
T42	SM3・4																						13	2	2	17			474	
	SM4										2			2															139	
	計										13			13				2		2			13	6	8	27			1,878	
	SM																												27	
	SM1																	1		1									21	
	SM3																												37	
	計										1			1				1		1									85	
T46	SM1																	1											6	
	ⅢSMA			1			1	1				18		21									1	2	15	18			968	
	SM2 F																						2	1	3				48	
	SM2・3										1	2		3										2	1	3			66	
	SM3										3			3				3		3			2		3	5			265	
	SM4											2		2															44	
	ⅢSMB						1							1															15	
	計			1		1	2			1	23	2		30				3		3			3	6	20	29			1,406	
	SM			1		1					8			10					1	1			1	1	3	5			730	
	SM2										9	1		10				2		2			2		1	3			711	
	SM2・3																						1	2		3			15	
	SM3						1				3	1		5				2		2									303	
	SM3・4									1	4	1		6									7	3	1	11			492	
	SM4										9			9									6	2	10	18			326	
	ⅢSMB										2			2									4	3		7			1	
	SM4・ⅢB											1		1															2,450	
	計			1		1	1			1	35	4		43				4	1	5			21	11	15	47			1	
U40	SM2																												1	
U42	SM						1				8	3		12				3		3			4		2	6			1,149	
V36	ⅢSMA																							1					43	
	SM2・3																												9	
	SM3																												5	
	計																												14	
	ⅢSMA					1					5			6				1		1	1	1				2	2			757
	SM				1						1			2															69	
	SM1							1		1	5			7				1		1			3		6	9			663	
	SM1・2																												134	
	SM2上																												1	
	SM2																												23	
	SM2中										3			3									2	1	4	7			385	
	SM2下									1	10	1		12				1		1			4		5	9			853	
	SM2・3	1	1	1		1				1	12	6		21				8		8			37	11	10	58			3,933	
	SM2b																												1	
	SM3										2	16		18				3		3			14	9	19	42			1,541	
	SM4										2	1		3									6		4	10			416	
	ⅢSMB					1					1			2				2		2			6		4	10			589	
	SM4・ⅢB																												3	
	計	1	1	1		4		1		5	55	8		74				16		16	1	1	72	21	54	147			9,368	
	ⅢSMA																	1		1					3	3			122	
	SM																												5	
	SM1				1		4			2	11			18				2		2			2	3	11	16			1,707	
	SM1・2										3			3															196	
	SM2上					3				2	7	3		15				1		1			1	9	9	19			2,316	
	SM2										1			1															172	
	SM2中						1			4	8	1		14				2		2			4	5	7	16			1,131	
	SM2下	1	1			11	2				12	3		28				4		4			11	5	31	47			2,129	
	SM2・3						4				10	1		15				23		23			13	12	24	49			2,802	
	SM3	1	1		2	3	2			2	18	2		29				8		8			21	10	17	48			2,486	
	SM3・4	1	1			1	2			4	17			24				12		12			30	18	9	57			2,215	
	SM4						2			1	7			10				2		2			23	9	8	40			1,478	
	ⅢSMB										1			1				1		1			4	1	1	6			393	
	SM4・ⅢB																												5	
	計	3	3	1	2	15	20			15	95	10		158				60		60			109	72	120	301			17,157	
	SM										1			1				1		1									184	
	SM1				1						4			6															181	
	SM2中	2	2			3					7			10				6		6			5	2						

調査区	層位	土器													剥片石器群													計
		Ia	Ie	IIa	IIIa-1	IIIa-2	IIIa-3	IIIa	IIIb-1	IIIb-2	IIIb	IVa-2A	IVa-2B	IVa-3	Vc	計	石核	石錐	つまみ付ナイフ	両面割整石器	スクレイパー	Uフレイク	Rフレイク	フレイク	石核	鋭状石器		
W39	III SMA											124	2	6		132												
	SM											31		1		32			1				3	17			22	
	SM1											2,012	13	96		2,122						3	7	6	58	1	75	
	SM1・2											1,206	17	80	1	1,304						1	2	9	50	1	63	
	SM2上											791	110	79		980						1				27		
	SM2											1,157	51	30		1,238							3	5	43	1	52	
	SM2中											1,746	35	109		1,891							6	10	82	3	103	
	SM2下											1,418	252	46		1,717						1	10	13	66		90	
	SM2・3上											113		1		114							2		3		5	
	SM2・3中											2,621	83	61	1	2,767	1						12	10	90	1	114	
	SM2・3下																											
	SM3											2,456	128	72		2,657	4						7	16	110		137	
SM3・4											812	22	15		849							4	3	30		37		
SM4											1,200	227	64		1,492							2	7	112	1	122		
IIISMB											228	16	14		261							3	1	6		10		
SM4・IIIB											368	11	18		397							1		23		21		
計											16,283	967	692	2	17,953	7		1			5	62	86	711	9	1	882	
W40	SM											682	15	23		721							2	2	15		19	
	SM下																										2	
	SM1											880	12	47		939							4	2	22		28	
	SM1・2											66	1	2		69							2				2	
	SM2上																1									1		
	SM2中											350	7	25	1	383							5	2	21		28	
	SM2下									1		3,397	24	146		3,568	1						22	7	117	2	149	
	SM2・3											3,204	51	95		3,352						2	24	10	152	1	190	
	SM3											1,160	145	35		1,340							5	2	48		55	
	SM3・4											817	14	72	1	905	1						6	3	27		38	
	SM4											263	11	7		282							3		13	1	17	
	IIISMB											259	14	8		281							2	2	14		18	
SM4・IIIB											169	16	6		191								1	3		4		
計											98				106													
W41	SM										11,345	310	474	2	12,137	3		1			2	75	31	434	4		551	
X36	III SMA										793	21	18		832							6	4	18			29	
	IIISMA										723	18	28	1	771	2					1		2	36			41	
X37	SM										291	5	8	1	306								1	12			13	
	SM1										281	9	14		304							9	4	46			59	
	SM1・2										200	2	7		209							2	2			4		
	SM2										242		10		252							5		12			17	
	SM2中									1	2	1,115	16	31	5	1,170							13	2	27	1	43	
	SM2・3											178		3		181							4	3	22		29	
	SM3											2,380	38	57	2	2,478							2	16	10	77	1	106
	SM3・4									5		1,774	45	48		1,874							8	10	72	4	94	
	SM4											1,311	52	63		1,435						2	6	9	168	1	186	
	IIISMB											129	7	7		143						1	2		6	1	10	
	SM4・IIIB											123	13	5		141							1		8		9	
	小陳群											10				11												
盛土ハツチ											558	10	28		597													
計											2	1			3	8		6	2									
X38	III SMA										8,592	197	282	8	9,101							5	64	41	452	8	570	
	SM										790	12	39		841	1						1	4	4	38		48	
	SM1										559	10	17		587								2	8	60		70	
	SM1・2										1,117	15	80		1,212								2	58			60	
	SM2上										576	7	77		660	1							6	35			42	
	SM2中										231	6	5		244							1		18			19	
	SM2下										2	218	24	77		2,321	1					1	6	10	99	1	118	
	SM2・3											510	7	15		532							1	3	35		39	
	SM3											215		4		219									5		5	
	SM3・4											772	28	20		835								2	12		14	
	SM4											1,177	123	25	1	1,326							1	3	4	41	49	
	IIISMB											966	69	40		1,075							1	6	42		49	
SM4・IIIB											453	22	11		487							1		19		20		
盛土ハツチ											271	6	12		290									5		5		
計											1				48								2	1		3		
X39	III SMA										2	1			5	15												
	SM											119	2	7		128							6	16	47	473	1	546
	SM1											39				39							1				10	
	SM1・2											1,425	9	115	1	1,550							1	4	4	33		42
	SM2上											2,465	34	153		2,652	2							10	18	100	1	131
	SM2中											23				24												
	SM2下											2,081	34	127		2,243							1	8	4	111		125
	SM2・3											408	9	24		441								1	4	30		35
	SM3											98	1			99									9		10	
	SM3・4											8	950	14	26		998							6	7	48		61
	SM4												334	7	12		354						1	7	1	20	1	30
	IIISMB																											

調査区	層位	磨製石器群				礫石器群										石製品				鉄製品		土製品			その他		総計	
		石斧	計	敵石	撿石	砥石	石皿・台石	石距	石鏃	R礫	礫	原石	脛石	計	石棒	青竜刀	玉	石製品	有孔石	計	鉄製品	計	円盤状	三角形状	土製品	計		炭化物
W39	ⅢSMA										2			2		1					1							157
	SM																										33	
	SM1						3						15					4		4			4	2	9	15	2,231	
	SM1・2						1				1		14					2		2			3	17	20		1,403	
	SM2上	2	2	1							5		6				1	1	2	4			2	2	10	14	1,033	
	SM2			1							8	2	15					2		2				5	18	23	1,330	
	SM2中	2	2			1	2				22	2	25					1		1			1	6	31	38	2,060	
	SM2下						1				4	2	7					6		6			10	10	33	53	1,873	
	SM2・3上																								9	9	128	
	SM2・3									2	10	1	13				1	11		12			20	24	32	76	2,982	
	SM2・3下										1		1														1	
	SM3	2	2	1	1					2	12	2	18					6		6			41	10	20	71	2,891	
	SM3・4	3	3								6		6					3		3			10	1	8	19		917
	SM4	1	1	2			2				7		11					6		6			235	23	14	272		1,904
ⅢSMB				1						4		5										3		5	8		284	
SM4・ⅢB										3	6	9					1		1			8		4	12		443	
計	10	10	5	2	3	9			6	104	18	147		2	2	44			48			337	83	210	630		19,670	
W40	SM					1			1	1		3								1		3		1	4		74	
	SM下																											
	SM1								1	1		2		1					1		1		1	4	2	7	97	
	SM1・2									1		1															72	
	SM2上									2		2						1		1				3	2	5	1	
	SM2									2		5	2											3	23	28	419	
	SM2中			1		1	5		1	23	5	36					6		6			2	3	23	28		3,787	
	SM2下					1	1			17	2	21					1	11	12			17	18	36	71		3,646	
	SM2・3									10	4	14					1		1			6	3	10	19		1,429	
	SM3		1			1				5	1	8					3		3			7	4	5	16		970	
	SM3・4									7		7					1		1			3	3	4	10		317	
	SM4										1	1	2				1		1			8	3	5	16		317	
	ⅢSMB	1	1							1	1	2										1		1	2		200	
	SM4・ⅢB						1		1	1	1	4										1	1	1	2		112	
計	1	1	2		2	9		4	69	15	101		1		1	25		27			49	42	89	180		12,997		
W41	SM							1	6	1	8						2		2		4	2	1	7		878		
X36	ⅢSMA									9		9										2	1	10	13		834	
	ⅢSMA									3		3					2		2					7	7		331	
	SM							1	3		4						5		5			2	7		9		381	
	SM1																							5	5		218	
	SM1・2									2		2											2				273	
	SM2	1	1		1	3	6		1	12		23					2		2			1	1	12	14		1,253	
	SM2中								1			1							1				1	1	5	7	281	
	SM2・3									62		1	63				1		1			1	1				1	
	SM3			2			2			1	43	4	1	53				9		9		36	11	29	76		2,722	
	SM3・4			1			1		5	31	2	40					8		8			12	7	6	25		2,041	
	SM4		1				1			46	1	49					2		2			32	10	11	53		1,725	
	ⅢSMB					2				3		5										3				3		161
	SM4・ⅢB									9		9										5	1		6		165	
	X37	小礫群																										12
盛土トレンチ																								1	1		3	
計		1	1	4	1	3	12		1	8	214	7	2	252				29		29		92	42	77	211		10,164	
ⅢSMA									1	4			5									1		8	9		903	
SM										11	1	13					3		3			3	3	7	13		673	
SM1									1	5	1	7					1		1			5	1	11	17		1,303	
SM1・2										2		2										3		15	18		727	
SM2上										2		2											2		2		267	
SM2						1	7			14	2	24					6		6			2	2	51	55		2,524	
SM2中										5	1	6											1	7	8		585	
SM2下										3		1	3						1					14	14		239	
SM2・3										3		7					1		1			6	2	28	36		889	
SM3						1			1	5		7					4		4			20	5	52	77		1,463	
SM3・4				1	2		1			10	2	15					2		2			18	6	7	31		1,172	
SM4									2	2	4										4	4	1	9		520		
ⅢSMB									1		1										9		6	15		311		
SM4・ⅢB																										51		
計				1	3	8		4	62	10	88						17		17		72	24	210	306		11,803		
X38	ⅢSMA																							3	3		141	
	SM																										40	
	SM1	1	1			3				13	3	19					1		1				1	13	14		1,627	
	SM1・2			1		2		1	11	3	18						7		7			1	9	24	34		2,842	
	SM2上									16	4	27										5	7	20	32		2,433	
	SM2	1	1	1	3		3			5	1	6					5		5								25	
	SM2中									2		2					1		1			5	11	16		499		
	SM2下									4		5														111		
	SM2・3								1	8	1	11					3		3			8	5	12	25	1	1,099	
	SM3	1	1			1				4		5					3		3			6	1	1	8		401	
	SM3・4								2	16	2	20					1		1			8	9	1	18		761	
	SM4						5		3	26	7	42					13		13			39	7	26	72		3,688	
	ⅢSMB				1					2		3										9	3		12		346	
	SM4・ⅢB									28		28										26	7	8	41		1,264	
計	3	3	3	4		15		7	131	21	181						34		34		102	54	119	275	1	1	15,277	
X40	SM1												1														31	
	SM2					1																	1				56	
	SM2中																						1				51	
	SM2・3					1							1									9	3	2	14		33	
	SM3							2	6	1	9						3		3			5		8	13		975	
	SM3・4								1		1											3	1				331	
	SM4																										4	
	ⅢSMB									2		2																

		土器														剥片石器群													
調査区	層位	I a	I e	II a	III a-1	III a-2	III a-3	III a	III b-1	III b-2	III b	IV a-2A	IV a-2B	IV a-3	V c	計	石楯	石錐	つまみ付ナイフ	両面調整石器	スクレイパー	Uフレイク	Rフレイク	フレイク	石核	竈伏石器	計		
Y 39	III SMA						2		1			2,050	64	182		2,299	1					12	10	93		1	117		
	SM											293	3	25		321							9				9		
	SM1											915	8	74		997			1			7	2	39	1		50		
	SM1・2					1			2			1,985	21	117		2,126	1	1			3	12	9	98			124		
	SM2上											1				1													
	SM2中		14						1			3,976	46	223		4,260	2				1	8	9	97	3		120		
	SM2・3											6		11		17										1			
	SM3											461	25	24		510	1					2	2	16			21		
	SM3・4											661	43	31		735							1	15			16		
	SM4						5					69		1		69													
	III SMB											1,408	52	79		1,544				1	3	1	32			37			
Y 40	SM4・III B											119	7	11		137					1		1	4			6		
	盛土トレンチ											633	11	23		667						1	14				15		
	計		14			1	7		4			42		1		43	1				1		2				4		
	III SMA				10	2	9					12,617	281	802		13,726	6	1	1		7	44	36	420	4	1	520		
	SM											1,127	43	73		1,264					1	5	4	31	1		42		
	SM3・4											125	5	45		175						1	1	13	2		17		
	III SMB											216	5	8		229						1	1	2			4		
	盛土トレンチ											193	8	17		218					1			1	7		9		
	計				10	2	9											1									1		
	SM2											1,661	61	143		1,886		1			1	1	7	7	53	3	73		
	III SMA																												
Z 38	SM					1						103		14		118											11		
	SM1・2												1			1											5		
	SM2								1			668	5	65		738						1	1	19			21		
	SM2・3						1			1		1,214	33	75		1,325				1		2	5	38			46		
	SM4											275	6	12		295						1	2	8			11		
	III SMB					1	2					222	8	4		237						2	11			13			
	SM4・III B											12	2			14						1	3			4			
	計				2	5			1	1		2,494	55	170		2,728	1			1	7	8	84			101			
Z 39	III SMA								1			1,701	52	109	1	1,864	1				1		5	11	96	2		115	
	SM											249	3	6		258											5		
	SM1									1		1,038	22	74	4	1,139	1						3	7	35		46		
	SM1・2											499	2	17		518	1							1	11	14			
	SM2						1					1,434	46	55		1,536						3	1	35			39		
	SM2・3											36	1	3		40											1		
	SM3											38		4		42						1		4			5		
	SM4											973	44	22		1,040						1	4	3	34		42		
Z 40	III SMB		1			1						748	46	36		832	1				2	1	1	22			27		
	SM4・III B											366	19	8		394						5		14	1		20		
	計		1			1	2		1	2		7,082	235	334	5	7,663	4				3	23	24	256	4		314		
	III SMA											582	17	16		615	1				1	2	1	22			27		
	SM4・III B											8				9											1		
	計											590	18	16		624	1				1	2	1	23			28		
	SM											297	5	15		317							2	10			12		
	III SMB											59	6	4		69									3	1	4		
A1-38	計											356	11	19		386											16		
	SM											283	9	138		430											7		
	III SMB											251	13	54		318							1	4		5			
	計											534	22	192		748					2		1	9			12		
不明	SM1											23				23													
	SM4											1				1													
	計											24				24													
総計		2	23	1	10	50	76	43	33	63	67	169,091	5,565	7,967	108	183,099	56	5	6	5	93	671	640	6,676	88	3	8,243		

		磨製石器群						礫石器群						石製品						鉄製品		土製品			その他		総計		
調査区	層位	石斧	計	敲石	磨石	砥石・台石	石錘	石鏝	R 礫	礫	原石	怪石	計	石棒	青竜刀	玉	石製品	有孔石	計	鉄製品	計	円盤状	三角形状	土製品	計	炭化物		計	
Y 39	ⅢSMA			1		1	2			19	1	24					4		4			3	2	6	11			2,455	
	SM								2	3		5										1	1		2			337	
	SM1					1			3	6	1	11					2		2				3	6	9			1,069	
	SM1・2			1	1		4		1	9	1	17					3		3			3	10	9	22			2,292	
	SM2上																										1		
	SM2	2	2	1		1	3		4	20		29					3		3			4	2	20	26			4,440	
	SM2中																										15		
	SM2・3					1			1	5	1	8					4		4			6		9	15			558	
	SM3																4		4			9	4	1	14			769	
	SM3・4																	4		4		1						70	
	SM4			1			10		3	14	4	32						11		11		39	14	4	57			1,681	
ⅢSMB										1	1					3		3			7						150		
SM4・ⅢB																					9	6		15			701		
盛土トレンチ																	1		1								48		
計	2	2	4	1	3	20		14	77	8	127						35		35			82	42	55	179			14,589	
Y 40	ⅢSMA					3			4	8	2	17					35		35			6	4	5	15			1,341	
	SM			1		1						2					3		3									195	
	SM3・4					1					3	2	6				1		1			3	4					247	
	ⅢSMB										1	1	2									5		1	6			235	
	盛土トレンチ																										1		
	計			1		3	2		4	12	5	27					4		4			14	10	6	30			2,020	
Z 36	SM2																											11	
	ⅢSMA			1										1					1	1				3	3			128	
	SM																										1		
	SM1・2								1	3		4											2	2	4			767	
	SM2	1	1			1			2	11		14					4	1	5			7	2	4	13			1,404	
	SM2・3										3	1	4				1		1			1	2	1	4			315	
	SM4			1							5		6				1		1			2		1	3			260	
Z 38	ⅢSMB					1					2	3										1			1			22	
	SM4・ⅢB																										1		
	計	1	1	2		2			3	24	1	32					6	2	8			11	6	11	28			2,896	
	ⅢSMA	1	1			1	2			18	2	23			1		6		7			4			4			2,014	
	SM																6		1			1	2		3			271	
	SM1						3				4												2						
	SM1・2					1			2	13		18					11		11				4	3	7			1,221	
	SM2								2	2		5					1		1			1	1	2	4			542	
	SM2・3								1	10	2	13					1		1			2	4	9	15			1,604	
	SM3										1		1				1		1			2			2			44	
	SM4						3					1															48		
Z 39	ⅢSMB			1						14	2	20					5		5			16	7	4	27			1,134	
	SM4・ⅢB			1						4		5					1		1			12	6	5	23			888	
	計	1	1	2		1	9		1	5	1	7					2		2			6	2	2	10			433	
	ⅢSMA					1	1		6	71	7	96			1		29	30	30			40	30	25	95			8,199	
	SM4・ⅢB								1	17	2	22					2		2			1			1			667	
	計				1	1			1	17	2	22					2		2			1		1	1			11	
	SM				1	1											2		2			1		1	2			678	
	ⅢSMB																											329	
	計																					1			1			74	
	SM										1	1	2															403	
	ⅢSMB																											439	
A1-38	計																				9	2	1	12				335	
	SM1										1	1	2								9	2	1	12				774	
	SM4																											23	
	計																											1	
A1-39	SM1																												
	SM4																												
	計																												
	SM1																												
不明	SM4																												
	計																												
	SM1																												
	SM4																												
総計	計	37	37	40	23	63	154	1	1	115	1,444	182	3	2,026	1	4	3	438	4	450	1	1	1,357	637	1,523	3,517	1	1	197,374
	SM1																												
	SM4																												
	計																												

表VI-12 SSS計測一覧表

区分	番号	遺物名	点数	調査区	遺物 番号	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (kg)	色調	石材	残存 状況	備考
SSS	1		1				8	13	7	2.7	青	砂岩		
SSS	2		1				23	23	10	6.4	—	礫岩		
SSS	3		1				19	12	11	3.1	青	砂岩		
SSS	4		1				13	11	8	1.1	—	—		
SSS	5		1				29	14	10	1.2	青	砂岩		
SSS	6		1				25	11	9	3.7	白	砂岩		
SSS	7		1				23	21	12	5.1	青	砂岩		
SSS	8		1				29	27	11	10.7	白	砂岩		
SSS	9		1				13	11	7	4.6	—	—		
SSS	10		1				15	14	5	1.2	—	砂岩		
SSS	11		1				33	11	8	3.9	—	礫岩		
SSS	12		1				21	21	3	3.1	—	礫岩		
SSS	13		1				26	23	11	9.1	白	安山岩		被熱
SSS	14		1				10	8	8	0.9	青	砂岩		
SSS	15		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	16		1				34	21	16	26.6	青	砂岩		
SSS	17		1				16	14	3	1.3	—	礫岩		
SSS	18		1				17	12	3	0.9	青	砂岩		
SSS	19		1				10	10	9	1.5	青	砂岩	割れ	
SSS	20		1				16	12	6	1.6	青	砂岩	割れ	
SSS	21		1				18	12	5	0.9	—	軟質凝灰岩		
SSS	22		1				25	19	5	2.5	白	安山岩		
SSS	23		1				16	9	8	1.3	青	砂岩		
SSS	24		1				10	7	4	0.4	白	安山岩		
SSS	25		1				14	13	3	0.7	青	砂岩		
SSS	26		1				14	10	4	0.4	青	砂岩	割れ	
SSS	27		1				19	13	4	0.4	青	砂岩	割れ	
SSS	28		1				12	8	6	0.6	青	砂岩		
SSS	29		1				15	6	5	0.5	—	流紋岩	割れ	
SSS	30		1				30	15	14	5.1	桃	安山岩	割れ	
SSS	31	台石片	1				16	11	10	2.1	桃	安山岩	割れ	
SSS	32		1				27	16	16	6.9	桃	安山岩		
SSS	33		1				32	24	10	11.7	黄	安山岩		
SSS	34	台石	1				27	20	5	7	青	安山岩		
SSS	35		1				32	21	10	9.5	黄	安山岩		
SSS	36		1				25	15	10	7.1	青	砂岩	割れ	
SSS	37		1				35	16	10	8.4	—	礫岩		
SSS	38		1				26	12	6	2.2	青	砂岩		
SSS	39		1				24	15	3	2.6	黄	砂岩		
SSS	40		1				45	26	16	25.6	青	砂岩		
SSS	41		1				16	15	8	3.1	青	砂岩	割れ	被熱
SSS	42		1				27	16	9	4.6	青	砂岩	割れ	
SSS	43		1				33	11	8	3.3	青	砂岩		
SSS	44		1				31	16	10	6.5	青	砂岩		
SSS	45		1				33	21	9	8.7	青	砂岩		
SSS	46		1				26	18	11	8.9	青	砂岩		
SSS	47A		1				26	15	7	1.5	青	砂岩	割れ	
SSS	47B		1				19	9	4	0.7	黄	砂岩	割れ	被熱
SSS	48		1				43	16	16	16.2	青	砂岩		
SSS	49		1				35	21	16	15	白	砂岩		
SSS	50		1				25	15	7	3	青	砂岩	割れ	
SSS	51		1				35	15	8	7.3	青	砂岩		
SSS	52		1				26	13	5	2.6	—	礫岩		
SSS	53		1				21	12	4	1.5	青	砂岩		被熱
SSS	54		1				25	18	4	3.4	青	砂岩		被熱
SSS	55		1				18	11	9	1.1	白	安山岩	割れ	
SSS	56		1				22	12	8	2.5	青	砂岩		
SSS	57		1				32	21	7	7.1	白	安山岩		
SSS	58		1				25	13	9	4.2	—	礫岩		
SSS	59		1				23	13	3	1.8	緑	珪質岩		
SSS	60		1				19	13	4	1.5	—	流紋岩	割れ	
SSS	61		1				32	31	8	13.8	—	安山岩		
SSS	62		1				20	16	6	3	—	砂岩		
SSS	63		1				38	19	8	8.3	青	砂岩		
SSS	64		1				19	12	4	1.5	—	流紋岩		
SSS	65		1				46	27	18	33.3	青	砂岩		
SSS	66		1				23	14	11	4.5	—	砂岩	割れ	
SSS	67		1				32	4	9	11	白	安山岩		
SSS	68		1				34	25	6	9.3	—	礫岩		
SSS	69		1				38	13	11	6.3	青	砂岩		
SSS	70A		1				20	16	10	4.7	白	安山岩		
SSS	70B		1				14	10	8	1.4	白	安山岩		
SSS	71		1				30	18	8	6	青	砂岩		
SSS	72		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	73		1				18	10	6	1.5	青	砂岩		
SSS	74		1				14	11	9	2.3	青	砂岩		
SSS	75		1				12	11	7	1	—	安山岩		
SSS	76		1				16	13	5	1.1	—	流紋岩		
SSS	77		1				29	23	15	14.4	白	珪質岩		
SSS	78		1				16	9	4	1	青	砂岩		
SSS	79		1				26	22	9	7.5	青	砂岩		
SSS	80		1				55	23	19	35.3	青	砂岩		
SSS	81		1				30	19	10	7.3	青	安山岩		
SSS	82		1				17	16	9	1.5	青	砂岩	割れ	
SSS	83		1				15	9	7	1.4	—	砂岩		
SSS	84	台石	1				25	19	10	4.9	桃	安山岩	割れ	
SSS	85		1				33	30	11	21.4	青	砂岩		

区分	番号	遺物名	点数	調査区	遺物 番号	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (kg)	色調	石材	残存 状況	備考
SSS	86		1				48	18	11	22.9	青	砂岩		
SSS	87		1				32	17	9	9	青	砂岩		
SSS	88		1				45	16	8	8.9	緑	安山岩		
SSS	89		1				42	9	5	0.7	青	砂岩		
SSS	90	石皿片	1	R36d		貼土	18.5	18	6	2	赤	安山岩	割れ	
SSS	91		1				26	15	4	3	青	砂岩		被熱
SSS	92		1				13	9	6	1.3	青	砂岩		
SSS	93		1				25	10	7	3.6	白	砂岩		
SSS	94		1				18	13	10	2.1	—	玄武岩		
SSS	95		1				25	14	8	5.4	青	砂岩		
SSS	96		1				15	9	7	1.9	—	礫岩	割れ	
SSS	97		1				29	13	12	5	青	砂岩		
SSS	98		1				18	18	7	3.2	青	砂岩	割れ	
SSS	99		1				32	15	10	10.8	青	砂岩		
SSS	100		1				18	7	4	0.6	—	礫岩	割れ	
SSS	101		1				16	17	8	6	—	礫岩		
SSS	102		1				18	13	6	1.4	—	流紋岩		
SSS	103		1				16	17	5	2	—	礫岩		
SSS	104		1				35	22	15	17.5	青	砂岩		被熱
SSS	105		1				9	7	4	0.4	—	チャート		
SSS	106		1				39	14	8	7.9	—	砂岩		
SSS	107		1				17	16	11	8	—	安山岩		
SSS	108		1				25	16	7	4.3	—	礫岩		
SSS	109		1				—	—	—	—	—	—	—	
SSS	110	台石	1				27	18	8	8.2	桃	安山岩	割れ	
SSS	111		1				31	15	12	8.9	青	砂岩		
SSS	112		1				20	13	8	3	青	砂岩	割れ	
SSS	113		1				17	13	3	0.9	—	流紋岩		
SSS	114		1				12	10	4	0.6	青	砂岩	割れ	被熱
SSS	115		1				48	29	10	31.8	黄	安山岩		
SSS	116		1				21	8	5	1.1	青	砂岩		
SSS	117		1				17	13	7	11.9	青	砂岩	割れ	
SSS	118		1				17	9	6	1.2	—	—		
SSS	119		1				12	8	4	0.6	青	砂岩		
SSS	120		1				29	13	10	5	青	砂岩		
SSS	121		1				19	14	11	4.5	—	安山岩	割れ	被熱
SSS	122		1				—	—	—	—	—	—	—	
SSS	123		1				15	10	5	1.1	青	砂岩		
SSS	124		1				27	23	10	8	青	砂岩	割れ	
SSS	125		1				44	20	15	14.9	青	砂岩		
SSS	126		1				33	22	20	13.9	青	砂岩		
SSS	127		1				18	16	14	6	緑	安山岩		
SSS	128		1				16	12	7	1.5	桃	安山岩	割れ	
SSS	129		1				17	10	3	0.9	青	砂岩		
SSS	130		1				21	8	7	1.3	—	砂岩	割れ	被熱
SSS	131		1				—	—	—	—	—	—	—	
SSS	132		1				40	18	10	10.9	白	安山岩		
SSS	133		1				30	22	14	11.8	青	砂岩		
SSS	134	加工痕ある礫	1				22	12	7	2.6	白	砂岩		
SSS	135		1				40	23	13	17.8	緑	安山岩		
SSS	136		1				22	16	6	1.9	—	珪質岩		
SSS	137		1				21	12	9	3.6	青	砂岩	割れ	
SSS	138		1				41	17	10	10.4	青	砂岩		
SSS	139		1				35	15	17	15	青	砂岩		
SSS	140		1				14	20	9	6.9	—	—		
SSS	141		1				38	19	12	14.5	—	流紋岩		
SSS	143		1				19	18	9	0.5	—	—		
SSS	144		1				20	9	8	1.7	—	—		
SSS	145		1				23	18	10	6.1	—	—		
SSS	146		1				11	9	7	1	—	—		
SSS	147		1				11	11	3	0.5	—	—		
SSS	148		1				10	7	5	5	—	—		
SSS	149		1				15	9	6	1.6	—	—		
SSS	150		1				49	24	15	29.1	黄	安山岩		
SSS	151		1				43	36	4	9.8	—	—		
SSS	152		1				43	18	11	17	—	—		
SSS	153		1				16	9	4	0.8	—	—		
SSS	154	石皿	1				18	15.5	8	2.8	桃	安山岩	割れ	
SSS	155		1				38	19	9	11.7	青	砂岩		
SSS	156		1				16	12	10	5.5	青	砂岩	割れ	
SSS	157		1				38	14	8	3	—	—		
SSS	158		1				21	13	8	3.5	—	—		
SSS	159		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	160		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	161		1				18	11	11	2.7	—	—		
SSS	164		1				21	15	7	3.7	—	—		
SSS	165		1				30	22	17	14	—	—		
SSS	166		1				—	—	—	4.2	—	—		
SSS	167		1				20	10	8	1.8	—	—		
SSS	168		1				25	21	13	9.4	—	—		
SSS	169		1				15	9	5	0.8	—	—		
SSS	170		1				11	9	6	0.7	—	—		
SSS	171		1				9	5	3	0.2	—	—		
SSS	172		1				16	11	5	1.5	—	—		
SSS	173		1				24	15	6	2.9	—	—		
SSS	174		1				19	6	3	0.6	—	—		
SSS	175		1				25	15	7	5.1	白	砂岩		
SSS	176		1				20	15	2	1.9	青	砂岩		
SSS	177		1				24	15	4	3	—	赤チャート		

区分	番号	遺物名	点数	調査区	遺物 番号	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (kg)	色調	石材	残存 状況	備考
SSS	178		1	V38c		SM2・3	26	14	4	1.6	青	砂岩		被熱
SSS	179		1				14	7	3	0.5	青	砂岩		
SSS	180		1				14	6	5	0.4	青	砂岩		
SSS	181		1				25	14	6	3.9	青	砂岩		
SSS	182		1	W38d		SM4	20	16	10	4	青	砂岩		
SSS	183	たたき石?	1	V38c		SM4・III B	23.5	8.5	5	1.5	青	砂岩		
SSS	184		1				30	18	2	5.8	—	礫岩		
SSS	185		1				13	12	2	0.8	青	砂岩		
SSS	186		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	187		1				20	17	4	2.7	白	砂岩		
SSS	188		1				21	15	8	2.7	青	砂岩		
SSS	189		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	190		1				12.5	8	5	0.8	青	砂岩		
SSS	191		1				15	11	8	1.1	青	砂岩	割れ	
SSS	192		1				15	12	4	0.7	青	砂岩		
SSS	193		1				20	6	2	0.5	—	凝灰岩		
SSS	194		1				15	10	3	0.8	—	流紋岩		
SSS	195		1				26	12	7	2.4	白	砂岩		
SSS	196		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	197		1				21	20	7	3.8	青	安山岩		
SSS	198		1				17	12	9	2.7	—	チャート		
SSS	199		1				20	11	7	1.6	青	砂岩		
SSS	200		1				21	11	4	2.2	白	珪質岩		
SSS	202	台石	1		1		35	22	9	7.4	桃	安山岩		
SSS	203		1				25	15	11	5.7	青	砂岩		
SSS	204		1				14	8	3	1.1	青	砂岩		
SSS	205		1				22	17	5	3.9	青	砂岩		
SSS	206		1				20	9	5	1.2	—	礫岩		被熱
SSS	207		1				15	11	5	1.6	—	礫岩		
SSS	208		1				30	14	4	3.7	—	礫岩		標準的礫岩
SSS	209		1				13	12	3	1	—	礫岩		被熱
SSS	210		1				18	10	3	1.2	青	砂岩		被熱
SSS	211		1				31	19	5	4.7	青	砂岩		
SSS	212	すり石?	1				13	7	4	0.6	白	砂岩		
SSS	213		1				23	16	11	5.7	桃	安山岩		
SSS	214		1				15	10	4	0.8	白	流紋岩		
SSS	215		1				24	13	12	6.5	青	砂岩		
SSS	216		1				27	17	11	5.7	桃	安山岩	割れ	
SSS	217		1				12	11	4	0.6	黄	砂岩	割れ	
SSS	218		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	219		1				13	10	2	0.6	—	砂岩	割れ	被熱
SSS	220		1				22	13	8	2.2	青	砂岩		
SSS	221		1				10	9	5	0.9	—	砂岩		被熱
SSS	222		1				13	12	8	1.2	青	砂岩		
SSS	223		1				24	20	12	9.2	青	安山岩		
SSS	224		1				17	19	4	2.5	青	砂岩		
SSS	225		1				24	11	6	1.5	青	砂岩		
SSS	226		1				18	11	2	0.8	—	礫岩		
SSS	227		1				19	10	9	2.6	青	安山岩	割れ	
SSS	228		1				11	10	2	0.6	青	砂岩		
SSS	229		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	233		1				26	25	17	12.2	—	玄武岩		
SSS	236		1				20	16	7	1.5	—	流紋岩		
SSS	237		1				17	6	3	0.3	—	珪質岩		
SSS	238		1				18	9	1	0.5	—	珪質岩		
SSS	239		1				22	13	3	1.1	—	流紋岩		
SSS	240		1				8	6	6	0.5	青	砂岩		
SSS	241		1				14	5	3	0.3	青	砂岩		
SSS	242		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	243		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	244		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	246		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	247		1				14	12	7	1.3	—	珪質岩		
SSS	248		1				—	—	—	5.7	—	軟質凝灰岩		廃棄
SSS	249		1				16	10	6	0.8	青	砂岩		
SSS	250		1				24	10	8	4.1	青	砂岩		
SSS	251		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	252		1				12	10	2	0.5	—	安山岩	割れ	
SSS	253		1				21	12	7	2.4	青	砂岩		
SSS	254		1				11	11	6	1.2	青	砂岩		
SSS	255		1				17	7	2	0.7	青	砂岩		
SSS	256		1				11	8	3	0.6	青	砂岩		
SSS	257		1				13	9	3	0.5	—	礫岩		
SSS	258		1				15	10	5	0.7	桃	安山岩		
SSS	259		1				13	7	2	0.3	—	流紋岩	割れ	
SSS	260		1				26	10	5	1.8	青	砂岩	割れ	
SSS	261		1		1		13	8	3	0.7	青	砂岩		石材サンプルあり
SSS	262		1				15	10	3	0.8	青	砂岩		
SSS	263		1				22	16	6	2.6	緑	安山岩		
SSS	264	すり石	1				9	8	4	0.8	青	砂岩		
SSS	265		1				16	13	5	2.2	青	砂岩		
SSS	266		1				22	16	4	2.7	緑	?		石材サンプルあり
SSS	267		1				23	13	4	3.1	青	砂岩		被熱
SSS	268		1				17	15	11	5.3	—	チャート		
SSS	269		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	270		1				14	9	8	1.5	緑	安山岩		
SSS	271		1				22	7	7	1.5	青	砂岩		
SSS	272		1				15	12	4	0.5	青	安山岩	割れ	
SSS	273		1				18	55	3	0.5	—	流紋岩		

区分	番号	遺物名	点数	調査区	遺物 番号	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (kg)	色調	石材	残存 状況	備考
SSS	274	加工痕ある礫	1		1		20	10	5	1.7	緑	?		
SSS	275		1				12	7	7	1.2	青	砂岩		
SSS	276		1				22	12	5	2.3	青	砂岩		被熱
SSS	277		1				11	10	5	1	青	砂岩		被熱
SSS	278		1				17	12	7	2.5	青	砂岩		
SSS	279		1				19	18	9	4.4	青	砂岩		
SSS	281		1				19	10	9	2.9	—	砂岩		図上でSSS281・384区割つかず
SSS	282		1				36	22	12	21.4	白	安山岩		
SSS	283		1				34	30	4	15.9	白	安山岩		
SSS	284		1				24	20	5	1.8	—	砂岩		グズグズ
SSS	285	台石?	1				24	17	3	4	緑	安山岩		
SSS	286		1				25	16	6	3.6	青	砂岩		
SSS	287		1				25	12	4	2.5	青	砂岩		
SSS	288		1				16	11	6	2	青	砂岩		
SSS	289		1				25	16	7	5	青	砂岩		
SSS	290		1				19	17	6	2.6	—	礫岩		被熱
SSS	291		1				20	13	9	2.8	—	珪質岩		
SSS	292		1				19	17	6	3.7	—	砂岩		
SSS	293		1				14	9	5	2	白	砂岩		
SSS	294		1				26	15	9	8	青	砂岩	割れ	
SSS	295		1				18	11	3	1.5	—	礫岩		
SSS	296		1				34	13	11	10.6	—	礫岩		
SSS	297		1				17	13	10	2.4	白	珪質岩		
SSS	298		1				15	14	7	2.1	青	砂岩		
SSS	299		1				18	12	7	2.9	青	砂岩		
SSS	300	台石	1		1		37	36	10	16	青	安山岩		
SSS	301		1				30	22	14	23	緑	珪質岩		
SSS	302		1				46	18	12	18.3	青	砂岩		被熱
SSS	303		1				48	20	16	20.7	緑	安山岩		
SSS	304		1				35	24	11	16.8	緑	安山岩		被熱
SSS	305		1				23	15	4	2.8	青	砂岩		
SSS	306		1				26	16	10	10.2	青	砂岩		
SSS	307		1				36	19	11	17.5	—	礫岩		
SSS	308		1				33	16	11	12.5	青	砂岩		
SSS	309		1				26	18	4	3.4	—	流紋岩	割れ	
SSS	310		1				32	28	8	12.7	白	安山岩		
SSS	311		1				28	22	7	10.4	—	玉髓		
SSS	312		1				26	21	8	7.5	青	砂岩		
SSS	313		1				22	9	5	1.5	青	砂岩		
SSS	314		1				8	11	7	2.3	白	砂岩		被熱
SSS	315		1				17	13	2	0.9	—	砂岩		グズグズ
SSS	316		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	317	台石	1				22	13	10	6	—	安山岩		
SSS	318		1				27	12	6	2.8	青	砂岩	割れ	
SSS	319		1				38	28	13	11.8	青	砂岩		
SSS	320		1				23	18	11	5.7	青	珪質岩		
SSS	321		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	322		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	323		1				16	14	11	3.1	—	流紋岩		
SSS	324		1				43	16	15	15.7	青	砂岩		
SSS	325		1				22	16	5	2	—	流紋岩		
SSS	326		1				21	11	5	3.4	青	砂岩	割れ	
SSS	327		1				25	23	12	9	青	砂岩		
SSS	328		1				18	16	2	1.6	白	砂岩		
SSS	329		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	330		1				23	12	4	1.2	青	砂岩		
SSS	331		1				12	12	6	1.8	青	砂岩	割れ	W39 a
SSS	332		1				17	20	7	4	青	砂岩		
SSS	333		1				33	11	9	6.2	青	砂岩		
SSS	334		1				35	17	13	16.7	青	砂岩		
SSS	335		1				39	23	19	31.6	青	安山岩		
SSS	336		1				24	18	1	2.8	青	安山岩		
SSS	337		1				24	19	17	10.7	青	砂岩	割れ	
SSS	338		1				37	14	8	9.1	青	砂岩		
SSS	339		1				35	24	16	23.2	—	安山岩		
SSS	340		1				27	12	10	5.7	青	砂岩		
SSS	341		1				24	12	3	1.6	—	礫岩		
SSS	342A		1				29	14	6	3.6	青	砂岩		
SSS	342B		1				—	—	—	0.7	青	砂岩		
SSS	343		1				29	16	14	9.2	白	安山岩		
SSS	344		1				26	15	12	4.2	—	流紋岩		
SSS	345		1				19	15	5	2	—	流紋岩		
SSS	346		1				27	22	12	8.5	青	砂岩		
SSS	347		1				26	12	5	4.3	青	砂岩		
SSS	348		1				26	18	4	6	青	安山岩		
SSS	349		1				29	13	7	4.1	—	礫岩		
SSS	350		1				14	13	10	3.8	青	砂岩		
SSS	351		1				14	16	10	4.3	青	砂岩	割れ	
SSS	352		1				18	10	5	1	青	砂岩	割れ	被熱
SSS	353		1				28	25	11	10.3	桃	安山岩		
SSS	354		1				24	12	8	1.3	青	砂岩	割れ	
SSS	355		1				25	22	6	7.8	黄	安山岩		
SSS	356		1				20	18	10	4.7	青	砂岩		
SSS	357		1				22	10	8	2.7	—	玉髓		
SSS	358		1				20	17	5	4.9	青	砂岩		
SSS	359		1				14	14	11	3.6	桃	安山岩	割れ	
SSS	360		1				27	10	6	3.1	青	砂岩	割れ	
SSS	361		1				20	16	6	3.4	青	砂岩		被熱
SSS	362		1				26	19	6	6.4	青	砂岩	割れ	被熱

区分	番号	遺物名	点数	調査区	遺物 番号	層位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	重量 (kg)	色調	石材	残存 状況	備考
SSS	363		1				23	19	10	5.4	—	礫岩		
SSS	364		1				22	21	5	4	青	砂岩		
SSS	365		1				9	10	5	1.3	—	安山岩	割れ	被熱
SSS	366		1				15	12	7	2.4	—	安山岩	割れ	被熱
SSS	367		1				11	10	7	1.4	—	砂岩	割れ	グズグズ
SSS	368		1				20	13	5	2	青	砂岩	割れ	
SSS	369		1				15	16	7	3.3	—	安山岩		被熱
SSS	370		1				29	13	3	2.9	—	礫岩		
SSS	371		1				23	15	5	2.1	青	砂岩	割れ	
SSS	372		1				18	15	10.5	3.6	桃	安山岩		
SSS	373		1				25	18	4.5	3.9	緑	安山岩		
SSS	374		1				23	16	9	2.8	青	砂岩	割れ	
SSS	375		1				31	5.5	13	8	黄	安山岩	割れ	
SSS	376		1				20	11.5	6.5	5.7	青	砂岩		
SSS	377		1				27	10.5	7	2.8	青	砂岩		
SSS	378		1				29.5	22	10	11.6	青灰	安山岩		
SSS	380		1				—	—	—	—	—	—	—	
SSS	381		1				34	20	14	15.8	青	砂岩		
SSS	382		1				37	20.5	10.5	11.8	青	砂岩		
SSS	383		1				15	10	5	0.9	青	砂岩		
SSS	384		1				21	12	8	2.8	白	安山岩	割れ	図上でSSS381・384区別つかず
SSS	385		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	386		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	387A		1				21	18	14	10.4	—	?		接合変更
SSS	387B		1				19	19	14	11.1	—	?		
SSS	388		1				24	20	3	3.2	青	砂岩		
SSS	389		1				35	25	14	22.7	青	砂岩		
SSS	390		1				53	21	16	36.5	青	砂岩		
SSS	391		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	392		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	393		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	394		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	395		1				19	13	3	1.9	青	砂岩		被熱
SSS	396		1				22	17	2	1.9	—	礫岩		
SSS	397		1				20	12	11	4	青	砂岩		
SSS	398		1				33	18	15	21.5	青	砂岩		
SSS	399		1				27	26	12	13.1	青	砂岩		被熱
SSS	400		1				18	13	4.5	2.7	—	安山岩		
SSS	401		1				13	14	7	3.5	青	砂岩	割れ	
SSS	402		1				43	14	9	11	青	砂岩		
SSS	403		1				16	15	3	2.1	青	砂岩		
SSS	404		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	405		1				25	12	5	2.2	—	頁岩		
SSS	406		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	407		1				26	14	10	4.1	緑	安山岩		被熱
SSS	408	石皿	1	W39c			35	20	12	8.5	桃	安山岩	割れ	
SSS	409		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	410		1				20	18	5	3.8	青	砂岩		
SSS	411	台石	1	W39c			35	26	9	11.1	青	安山岩		
SSS	412		1				24	12	4	1.9	青	砂岩		
SSS	413		1				27	22	6	8.1	青	砂岩		被熱
SSS	414		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	415		1				17	9	7	2.1	青	砂岩	割れ	
SSS	416		1				21	8	3	1.6	—	礫岩		
SSS	417		1				17	14	13	4.3	青	砂岩	割れ	
SSS	418		1				26	17.5	8.5	2.4	黄	砂岩		
SSS	419		1				—	—	—	—	—	—		
SSS	420		1				23	16	8	2.9	青	安山岩		

(財)北海道埋蔵文化財センター調査報告書 第282集

北斗市 館野遺跡(2)

高規格幹線道路函館江差自動車道建設工事用地内埋蔵文化財発掘調査報告書

〔第 2 分冊〕

発行 平成24(2012)年 3 月26日

編集 財団法人 北海道埋蔵文化財センター

〒069-0832 江別市西野幌685番地 1

TEL (011)386-3231 FAX (011)386-3238

印刷 中西印刷株式会社

〒007-0823 札幌市東区東雁来 3 条 1 丁目 1 - 34

TEL (011)781-7501 FAX (011)781-7516

